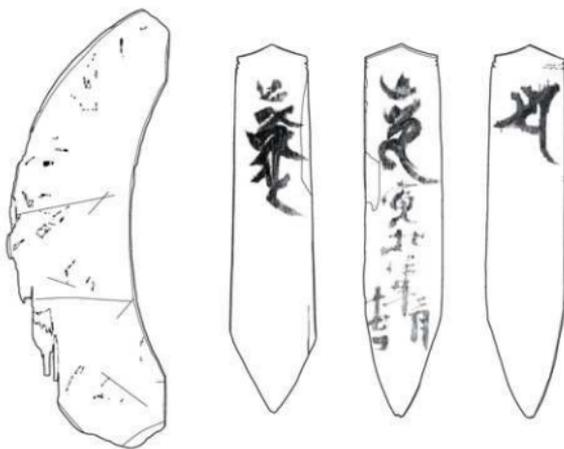


石江遺跡群

発掘調査報告書VI

-石江土地地区画整理事業に伴う発掘調査-

(第2分冊：高間(1)遺跡本文・図版編2)



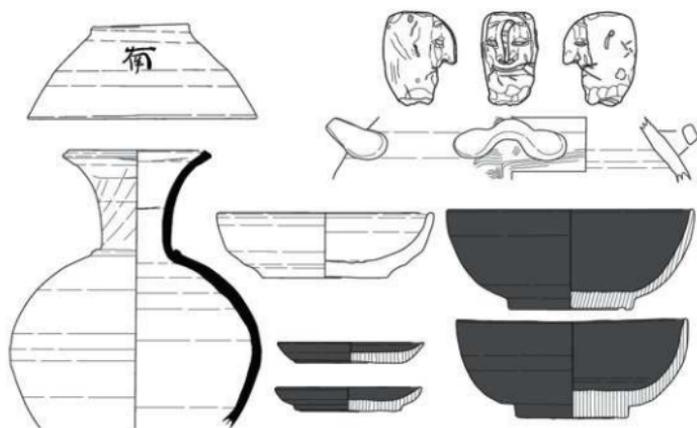
平成24年度

青森市教育委員会

石江遺跡群

発掘調査報告書VI

-石江土地区画整理事業に伴う発掘調査-
(第2分冊：高間(1)遺跡本文・図版編2)



平成24年度

青森市教育委員会

例 言

1. 本書は、青森市（担当：都市整備部石江区分整理事務所）より委託を受け、青森市教育委員会が平成15～21年度に発掘調査を実施した石江遺跡群に関する発掘調査報告書である。
2. 本書に掲載される内容は、石江土地区画整理事業に係る石江遺跡群発掘調査の高間（1）遺跡（青森県遺跡台帳番号01070）の調査についてまとめたものである。

高間（1）遺跡は、平成14年度に青森市教育委員会が実施した試掘確認調査によって、従前の高間（1）遺跡（旧青森県遺跡台帳番号01070）と高間（2）遺跡（旧青森県遺跡台帳番号01071）、高間（3）遺跡（旧青森県遺跡台帳番号01072）、高間（4）遺跡（旧青森県遺跡台帳番号01073）を統合した。遺跡台帳番号は高間（1）遺跡として利用されていた番号を優先した。

また、統合した際の遺跡範囲から、試掘および発掘調査の結果を踏まえ一部範囲を変更している（平成16年6月1日付け青教文第71号、平成20年6月11日付け青教文第349号）本報告の成果は、範囲変更後の内容を含むものであり、全調査面積は98,505㎡である。
3. 本書に掲載されていない鉄器関連遺物については、石江遺跡群を構成する他遺跡の整理作業が終了する平成25年度に一括して報告する予定である。
4. 本書の作成および編集は青森市教育委員会が行い、木村淳一が担当した。また、発掘調査は小野貴之（青森市教育委員会文化財主査、平成19～21年度担当）、設楽政健（青森市教育委員会文化財主査、平成17年度担当）、相馬俊也（平成15～17年度青森市埋蔵文化財調査員、平成15～17年度担当）が担当した。
5. 基準点測量および遺構測量図化の一部は国際航業（株）に委託を実施した。また、E区の遺構図版編集・作成業務について（株）玉川文化財研究所および（株）三協技術に委託した。なお、成果は部分的な内容であり、最終的な編集は当委員会で行い、図版を作成している。
6. 遺物実測図トレース業務および一部の遺物実測業務については委託を実施した。

（株）アルカ、（株）イビソク、（株）シン技術コンサル、（株）ラング
7. 本書の作成に際し、石質鑑定を島口天氏（青森県立郷土館）に依頼した。また、掘立柱建物跡について前八戸工業大学教授高島成祐氏に調査指導を賜り、門下の中村隼人氏（日本建築学会員）に検討して頂いた。また、木簡・笹塔婆の訳読は『木簡研究』第二七号（木簡学会2005）と第二八号（木簡学会2006）の掲載内容を引用し、第4分冊の遺物観察表中に掲載した。
8. 掲載した資料に関する原図・データ等は、一括して青森市教育委員会が保管している。なお、遺物写真図版中に掲載した木簡の赤外線写真については、独立行政法人奈良文化財研究所中村一郎氏による撮影である。
9. 報告に係る発掘調査および報告書作成にあたって、下記の諸氏・機関等からご指導・ご協力を頂いた。記して感謝申し上げます次第である。（順不同・敬称略）

独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所、青森県教育庁文化財保護課、青森県埋蔵文化財調査センター、伊藤武士、井上雅孝、岩田安之、宇部則保、鍋江宏之、神原雄一郎、工藤清泰、齋藤淳、榎原滋高、佐々木由香、白鳥文雄、島口天、鈴木弘太、出越茂和、能城修一、藤原弘明、古川淳一、八重樫忠郎、八木光則、渡辺晃宏

凡 例

1. 図版番号は、本分冊中の通し番号で表記した。表記方法としては図版番号とともに分冊番号である2を先頭に付した。具体的には「図2-〇」という形にした。

2. 遺構の掲載について

(1) 方位は国土地理院第X系平面直角座標系に基づく座標北である。座標系は旧日本測地系(TOKYO)に基づいている。

(2) 各図の縮尺は以下の縮尺を基本とし、それ以外のものについてはスケールを付して図示した。

1/2,000 1/1,200 1/400 1/300 1/180 1/120 1/100 1/60 1/30

(3) 水平基準は海拔高をメートル(m)で表示した。

(4) 遺構の略号はS I = 竪穴住居跡・竪穴遺構、SK・SKa = 土坑、SEa = 井戸跡、STP = 溝状土坑(Tピット)、SBa = 掘立柱建物跡、SP = ビット、SD = 溝跡、SN = カマド状遺構・炉跡・焼土状遺構、SC = 埋設土器遺構、SX = その他の遺構、SF = 道路跡である。

(5) 遺構番号については、調査区単位で遺構の種別毎に番号を付した。具体的には遺構の略号-番号とした。(例: 第1号竪穴住居跡 = S I - 01) なお、調査区を跨いで検出した遺構について、調査年次単位で個々の遺構名が付され精査されているものがある。本報告にあたっては統括できるものは統括し、遺構種別の変更等も反映したが、重複する番号が同一区内で存在する場合調査年の情報を付加した。(例: 2007年調査 S I - 01 = 07_S I - 01)

(6) 遺構の規模については、基本的に長軸×短軸×深さをcmで表示した。このうち深さについては、遺構確認面からの計測値を記した。

(7) 本書の土層の注記については、『新版標準土色帖』(小山正忠・竹原秀雄 1996)に準拠した。

(8) 本書の遺構図中で使用されるドット等の指示については下図のとおりである。

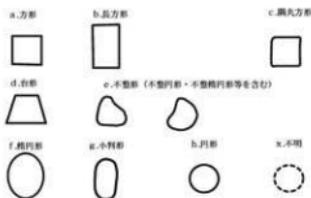
L.B.: ロームブロック
P.B.: パミスブロック

遺構中のドット 種別略号

土器	● P	焼土範囲弱		灰範囲		火床面	
石器・石製品	▲ S	焼土範囲中		火山灰範囲		遺構内遺物範囲	
土製品	◆ CR (伊壁) CH (羽口) CF (鉄付伊壁)	焼土範囲強		ローム範囲		硬化面	
鉄製品	▲ F	炭化物範囲		貼床範囲弱			
木製品	● W			貼床範囲強			
骨	■ B	粘土範囲					
植物種子	■ NP						
その他	●						

(9) 土坑やピットの観察表中で表記した記号は、当委員会が平成18年度に刊行した『石江遺跡群発掘調査報告書第94集』で提示した分類に基づき提示している。形状の分類については下記に提示する。

① 平面プラン



② 断面プラン



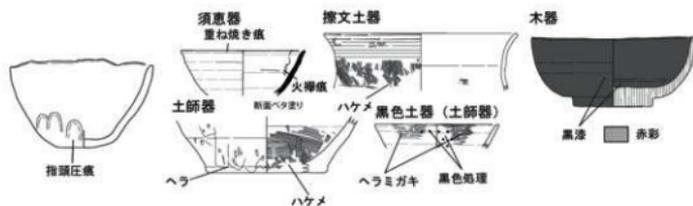
3. 遺物の掲載について

- (1) 各図の縮尺は以下のとおりである。なお、一部の資料については下記に提示した以外の縮尺で取り扱ったものもあり、スケールで表記している。

土器 1/3 石器・石製品 1/2・1/3・1/10 土製品 1/2・1/3

木製品 1/2・1/3・1/6・1/12 古銭 1/1

- (2) 遺物実測図の表現



礎石器・剥片石器



目 次

例言
凡例
目次

第VI章 E区

第1節 検出遺構と出土遺物

1. 竪穴住居跡	9
2. 土坑	103
3. 井戸跡	151
4. 炉跡・焼成関連遺構	161
5. 溝状土坑	164
6. その他の遺構	167
7. 掘立柱建物跡	169
8. ビット	199
9. 溝跡	287
10. 円・方形周溝状遺構	348

第2節 遺構外出土遺物

報告書抄録	431
既刊埋蔵文化財関係報告書一覧	

高間(1)遺跡E区遺構配置図(A区・新幹線調査区含む) S=1/1200

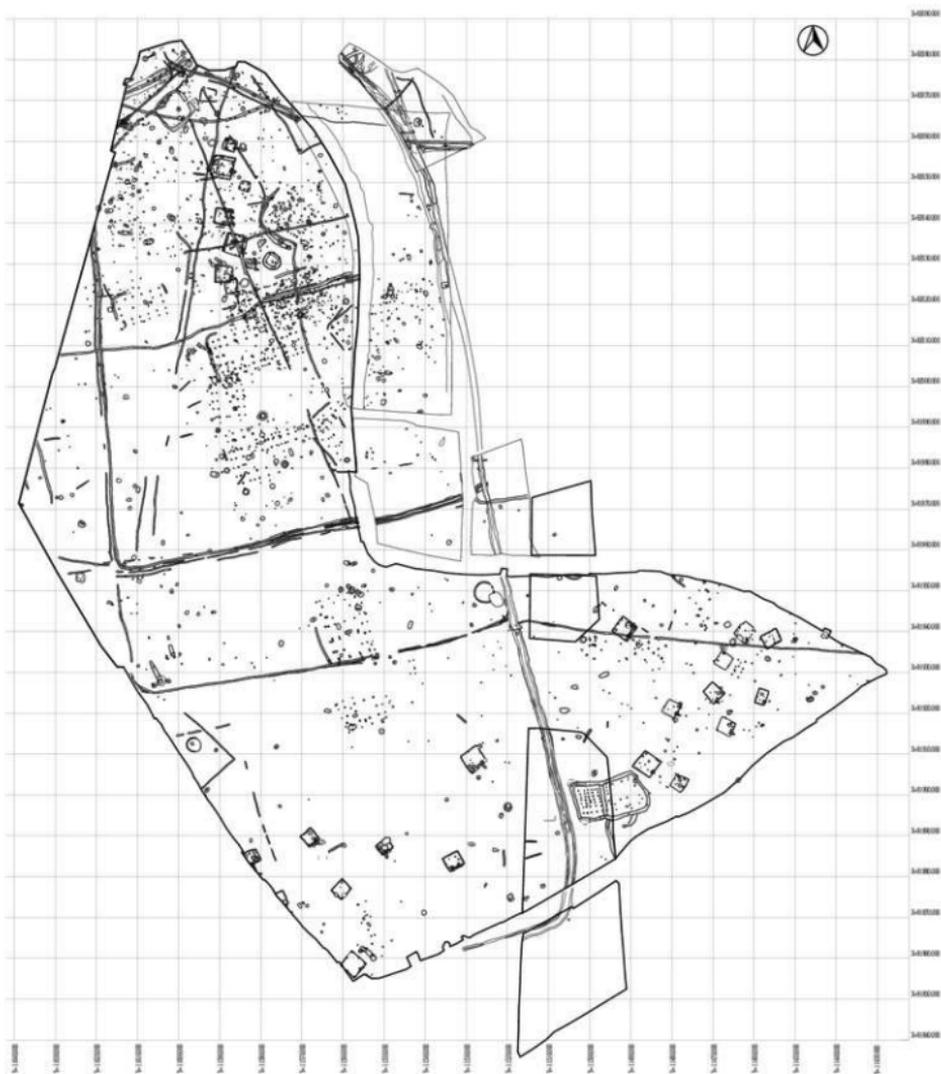


図 2-1 E区遺構配置図-1

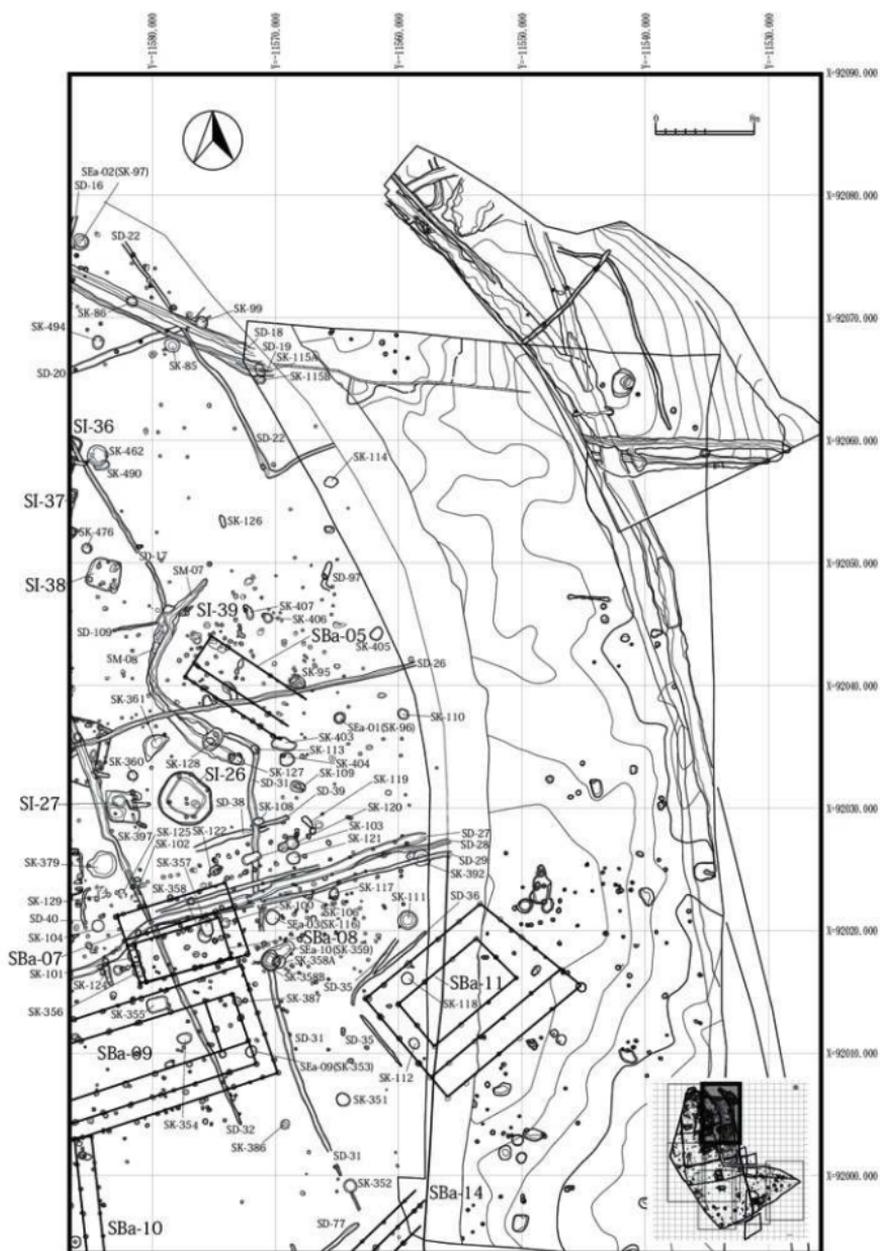


图 2-3 E区遺構配置図-3

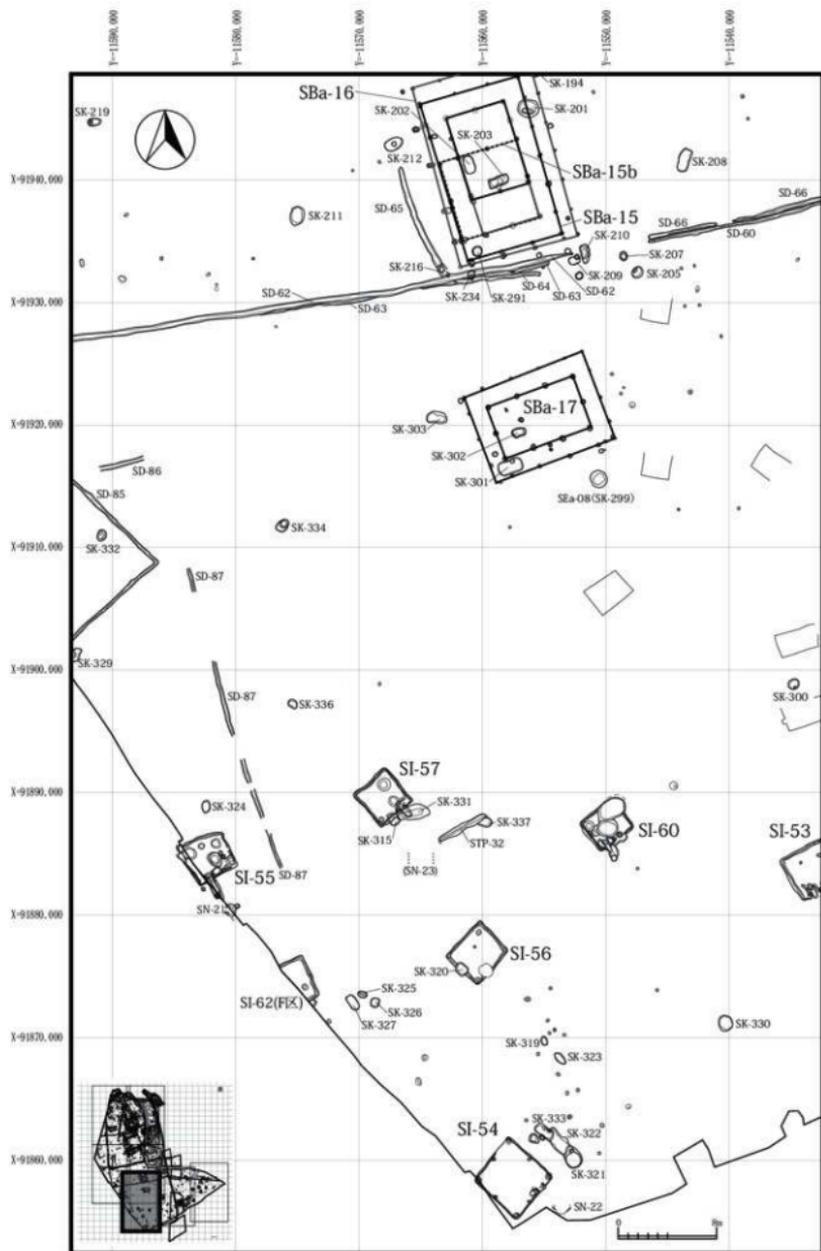


図 2-6 E区遺構配置図-6

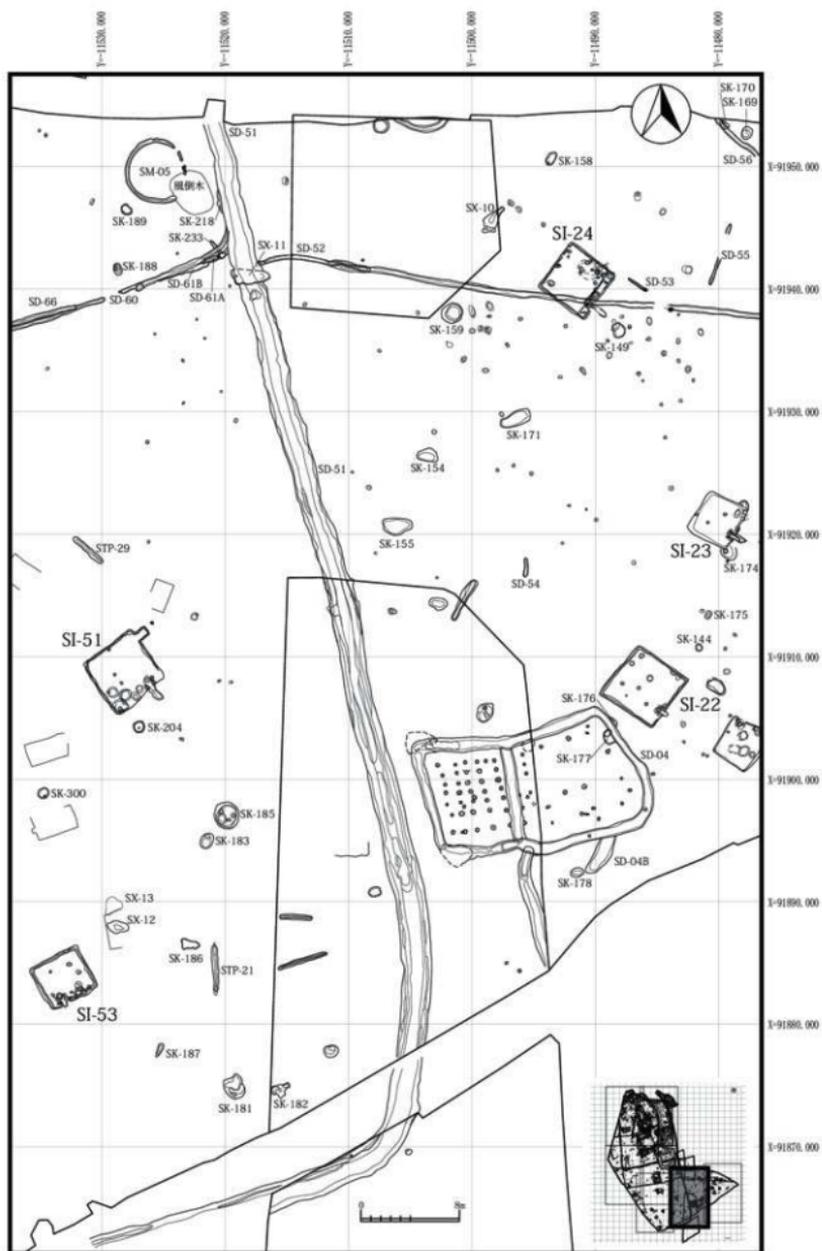


图 2-7 E区遺構配置図-7

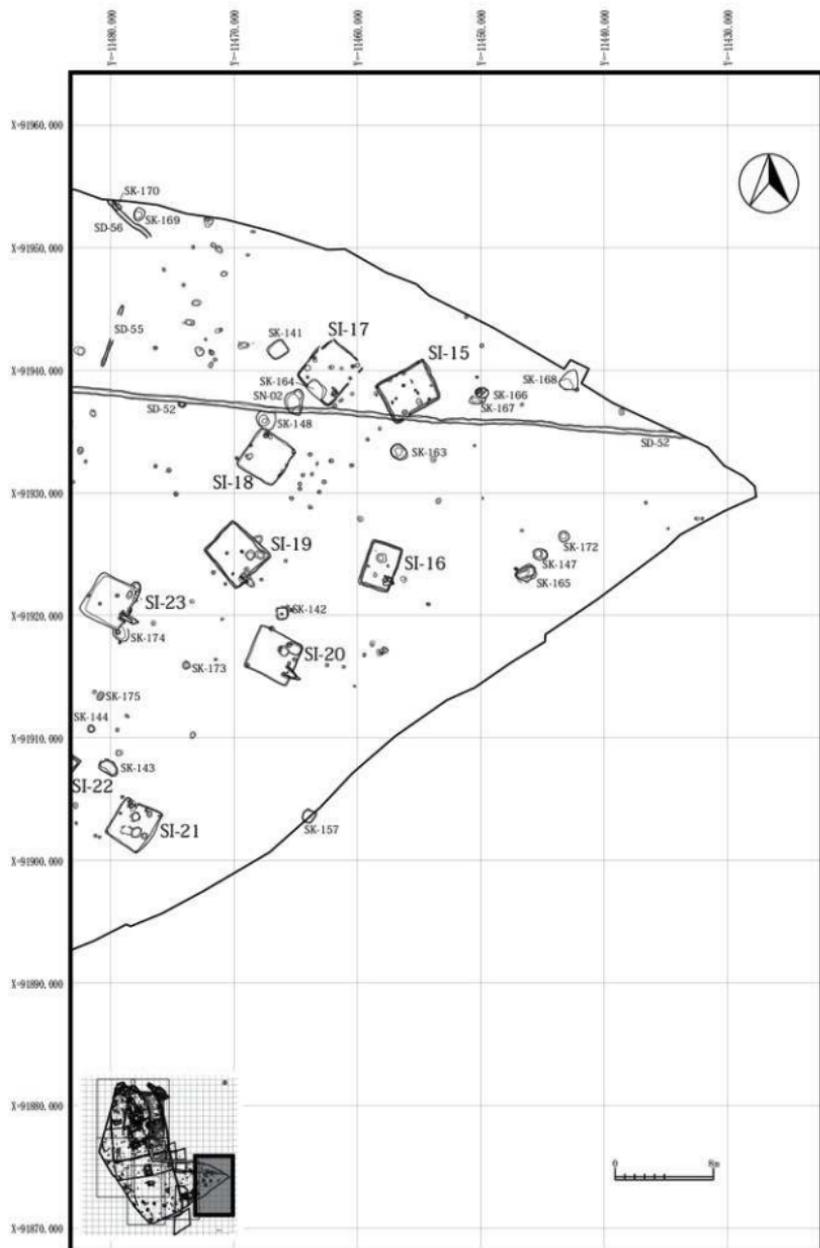


図 2-8 E区遺構配置図-8

第VI章 E区

E区の調査は遺跡中央から北側にかけて22.180.3㎡を平成16・17年度に調査している。発掘調査前には杉林などの山林主体で、立ち木の伐採作業の進捗に伴った調査対応であった。土地承諾・樹木の伐採が進んだ北側のプレハブ建設地点周辺をE-1区として平成16年度に調査を実施し、樹木伐採が進んだ残りの地点をE-2区とし、平成17年度に調査を実施している。なお、E-2区の中央は東北新幹線新青森駅建設に伴う発掘調査が土地区画整理事業のE-2区の調査に先行して平成16年度に調査を実施している。(新幹線の調査区の成果は、青市埋文報第94集にて報告済)

本報告に際し、調査時に設定したE-1・2区の区別が面積の比率もアンバランスな上、境界が煩雑で、遺構の連続性の把握等もわかりにくい弊害があるため、一括した報告とすることとした。また、発掘調査時に井戸跡について土坑の略号であるSKを付し、調査時に『木簡研究』に掲載した笹塔婆の成果報告の際などもSKの番号のまま報告している。本報告では井戸の略号としてSEaを付し、調査時の番号を括弧付けで併記する形で表記している。その他、掘立建物跡については本遺跡群に関する報告書で取り扱っているSEaを付した遺構略号で表記しており、本調査区内で認定した掘立建物跡は故高島成有氏が認定した建物である。

第1節 検出遺構と出土遺物

1. 竪穴住居跡

S1-11(図2-9・302)

X=92071.425, Y=11592.694付近で検出した。SD-17と重複しており、本遺構の方が古い。

削平により遺存状況が悪いが、壁溝からおおよそのプランは確認可能である。平面形は長方形を呈し、3.49×3.19×11.9cmを測る。面積は8.5㎡である。柱穴は検出しておらず、中央より東寄りの地点からSK-01とした小規模な土坑状の浅い落ち込みを検出している。壁溝は北西と東側の一部で途切れている。堆積土は10層に分層しているが、廃絶後の再掘削～埋没にかけての土層がほとんどで、床面は断片的に貼床を検出している。東側の部分では記録上は不明瞭な情報となっているが、建物の屋外に壁溝相当位置から70cmほど張り出した掘込みが確認でき、記録写真を確認したところ周辺で焼土ブロックが堆積した部分が視認できることからカマドが設置されていたと推定される。主軸方位はN-102°-Eである。出土遺物は確認面出土の土師器甕1点と攪乱部分から出土した縄文土器片1点を図示した。

S1-12(図2-10・302)

X=92074.765, Y=11587.334付近で検出した。SD-16・18・19と重複しており、いずれの遺構よりも本遺構の方が古い。削平により遺存状況が悪く、掘り方とピットそしてカマドの火床面と考えられるSN-01のみの検出である。堆積土は3層に分層したが掘り方の充填土で、パミスブロックと黒褐色土の混合土が3×4m程度の範囲から検出した。床面であったことが判断されるが、平面形等の詳細な情報は不明である。出土遺物は掘り方充填土から縄文土器片1点を図示した。

S1-15(図2-11～13・302)

X=91938.274, Y=11455.850付近で検出した。SD-52と重複しており、本遺構の方が古い。またC-Dラインの土層間の地点で東壁際の壁溝直上の部分にSP-1076を検出している。壁溝の掘り方を若干切ったような堆積であるが、実質的に本竪穴の掘り込み面と同一であった可能性が高い。

調査時は掘削が進んだ状況で確認したため、床面直上の堆積土が残存する程度の残存状況であった。検出部分の平面形は長方形を呈し、4.55×3.47×9.6cmを測る。面積は13.3㎡で、主軸方位はN-157°-Eである。ピットは20基検出しているが、いずれも細いピットで柱穴配置は不明瞭である。壁溝はSD-52と重複部分のカマド設置部分以外は全周めぐっており、壁溝の中にはPit11～15・17・18等の小ピットを検出している。また、Pit5は再掘削され床面の充填土が上面に堆積しているが、カマド設置壁側の貯蔵穴の可能性が高いピットである。堆積土は8層に分層したが、壁溝堆積土が主体をしめ掘り方充填土は第8層、建物の堆積土は第1～3層のみである。カマドは南3の位置から検出した。煙道部の相当位置がSD-52によって切られているため煙道部は残存していない。また、前庭部も焼土と構築材と考えられる粘土が散逸した状況で検出していることから破壊が著しく、火床面と支脚の一部が原位置を留めている程度である。遺物はカマド支脚位置から出土した内面に刻書がある土師器小壺体部片1点を図示した。

S1-16(図2-14・15・302)

X=91924.003, Y=11458.130付近で検出した。平面形は長方形を呈し、3.87×2.65×8.8cmを測る。面積は7.8㎡である。中央よりやや北寄りの部分からSK-01とした土坑を検出した。またピットは小規模ながら3基検出しているが、柱穴として機能した可能性は低い。堆積土は10層に分層

SI-11

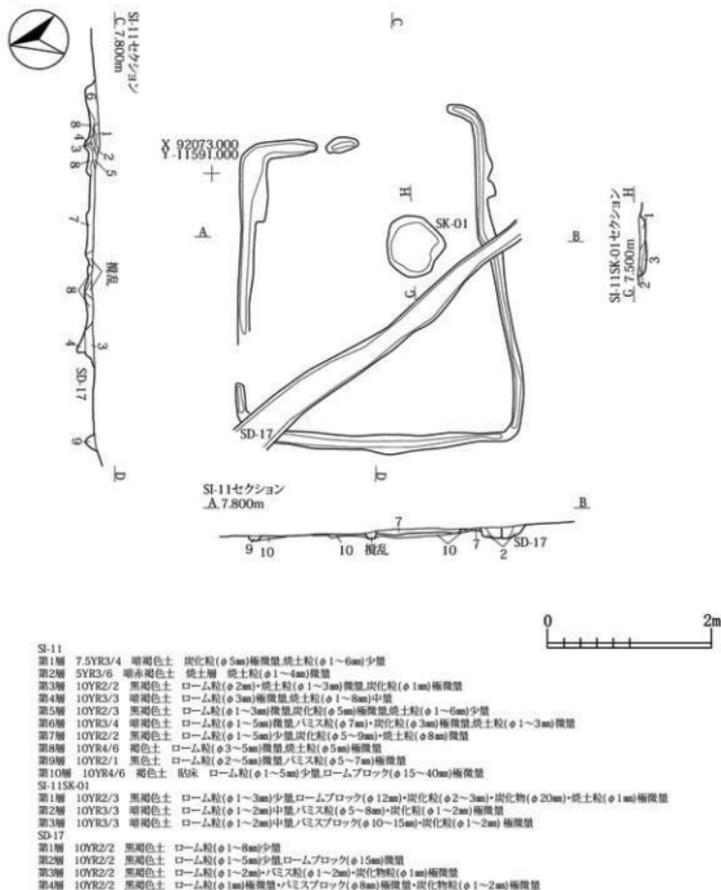


図29 E区SI-11

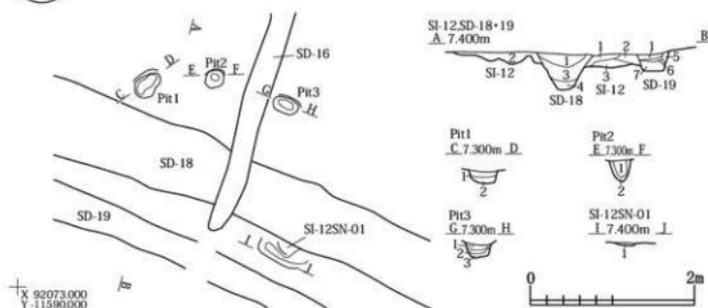
した。掘り方は中央部分を残し東壁側がやや不整形に掘り込みが行われている。掘り方充填が第10層のみで腐絶後の堆積土は第1~5層である。第5層中からB-Tm火灰炭をブロック状に検出している。カマドは東3の位置から検出している。構造は半地下式の短煙道タイプで、袖部幅70cm、煙道長21cmである。主軸方位はN-108°-Eである。土製支脚が煙道の中軸線よりやや北側の位置から出土している。出土遺物は3点図示し、E005は覆土出土の土師器甕の体へ底部にかけての資料で、底面は砂底である。E006は上層およ

び覆土出土の土師器小甕の口縁へ底部の資料で、口径14.6cmを測る。口唇部を指でつまみ返すように折り曲げ、内面の口唇部直下の部分を平滑に作出している。E006はカマド支脚として利用された土製支脚である。

SI-17 (図2-16・17・302・303)

X=91939.322, Y=-11463.204付近で検出した。SK-164と重複しており、本遺構の方が古い。東壁側の遺存状況が悪いが、壁溝の残存状況により、おおよその規模が把握可能である。平面形は長

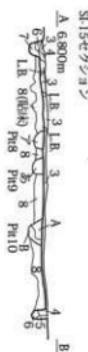
SI-12



SI-12			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ2mm)極微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~8mm)少量,ロームブロック(φ10~15mm)多量,ハミスブロック(φ10mm)微量,炭化粒(φ2mm)・焼土粒(φ3mm)極微量
第3層	10YR2/3	黒褐色土	ローム粒(φ1~6mm)微量
SI-12SN-01			
第1層	7.5YR4/6	褐色土	ローム粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)・焼土粒(φ1~3mm)少量
SI-12Pit1			
第1層	10YR2/3	黒褐色土	ローム粒(φ1~10mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)微量
第2層	10YR3/4	暗褐色土	ローム粒(φ1~8mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)少量
SI-12Pit2			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)・炭化粒(φ1~3mm)少量
第2層	10YR2/3	黒褐色土	ローム粒(φ1~10mm)・炭化粒(φ1~3mm)少量,ロームブロック(φ11~15mm)中量
SI-12Pit3			
第1層	10YR2/3	黒褐色土	ローム粒(φ1~10mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第3層	10YR3/3	暗褐色土	ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ11~20mm)中量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
SD-18			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~8mm)・ロームブロック(φ10~50mm)少量,ハミス粒(φ5mm)・炭化粒(φ2mm)微量,焼土粒(φ1mm)極微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)中量,ロームブロック(φ20mm)微量
第3層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ3~5mm)少量,ロームブロック(φ10~20mm)微量,炭化粒(φ1mm)・焼土粒(φ5mm)極微量
第4層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~3mm)・ロームブロック(φ10~25mm)微量,焼土粒(φ1mm)極微量
第5層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~3mm)・ハミス粒(φ6mm)極微量,炭化粒(φ2~5mm)微量,焼土粒(φ1mm)極微量
第6層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)微量
第7層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~9mm)微量,ハミス粒(φ5mm)・炭化粒(φ2mm)極微量
第8層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~3mm)微量
第9層	10YR2/3	黒褐色土	ローム粒(φ1~9mm)微量
第10層	10YR2/3	黒褐色土	ローム粒(φ2mm)微量,ロームブロック(φ10mm)極微量
第11層	10YR2/3	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)微量
第12層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ3~7mm)微量
第13層	10YR3/4	暗褐色土	ローム粒(φ1~8mm)・ロームブロック(φ10~12mm)多量
第14層	10YR3/3	暗褐色土	ローム粒(φ1~2mm)微量,ロームブロック(φ17mm)極微量
SD-19			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~3mm)・炭化粒(φ1~5mm)微量,焼土粒(φ5mm)極微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~3mm)微量
第3層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~8mm)微量,炭化粒(φ2mm)極微量
第4層	10YR2/3	黒褐色土	ローム粒(φ1~3mm)微量
第5層	10YR3/4	暗褐色土	ローム粒(φ1~5mm)多量,ロームブロック(φ30mm)微量
第6層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~6mm)微量
第7層	10YR2/3	黒褐色土	ローム粒(φ1~6mm)・ロームブロック(φ10~30mm)少量
第8層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~7mm)微量,炭化粒(φ5mm)極微量
第9層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ5mm)極微量
第10層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~7mm)少量

図 2-10 E区 SI-12

SI-15



SI-15・SP-1076セクション
C. 7.300m



- SI-15
- 第1層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ3mm)極微量
 - 第2層 10YR2/1 黒色土 バミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ5mm)微量
 - 第3層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~30mm)少量,バミスブロック(φ10mm)少量,炭化粒(φ1~30mm)微量
 - 第4層 10YR3/1 黒褐色土 バミス粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~5mm)極微量
 - 第5層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ2mm)極微量
 - 第6層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)中量
 - 第7層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~8mm)少量,バミスブロック(φ10~20mm)少量
 - 第8層 10YR2/3黒褐色土と10YR4/6褐色土と10YR4/3にふい黄褐色土
バミス粒(φ1~5mm)微量,バミスブロック(φ10~30mm)微量

- SI-15 Pr8 第7層 10YR2/1 黒色土 バミス粒(φ1~3mm)微量
- SI-15 Pr9 第5層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ10mm)微量

- SI-15 Pr10
- 第A層 10YR3/1 黒褐色土 バミス粒(φ1~3mm)微量,バミスブロック(φ40mm)微量,炭化粒(φ3mm)微量
 - 第B層 10YR4/3 にふい黄褐色土 バミス粒(φ1~3mm)少量
- SP-1076
- 第a層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~3mm)微量
 - 第b層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)微量
 - 第c層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)中量
 - 第d層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ2mm)極微量
 - 第e層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~8mm)少量

SI-15掘り方

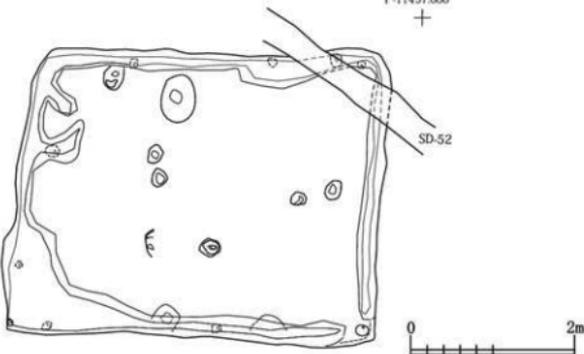
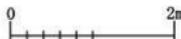
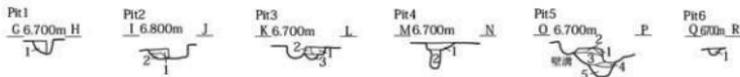
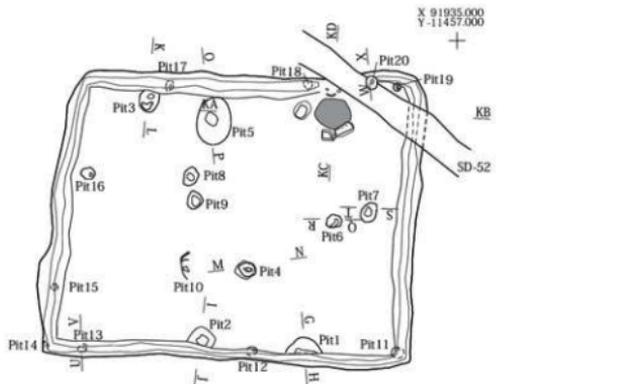


図2-11 E区SI-15-1

SI-15Pit



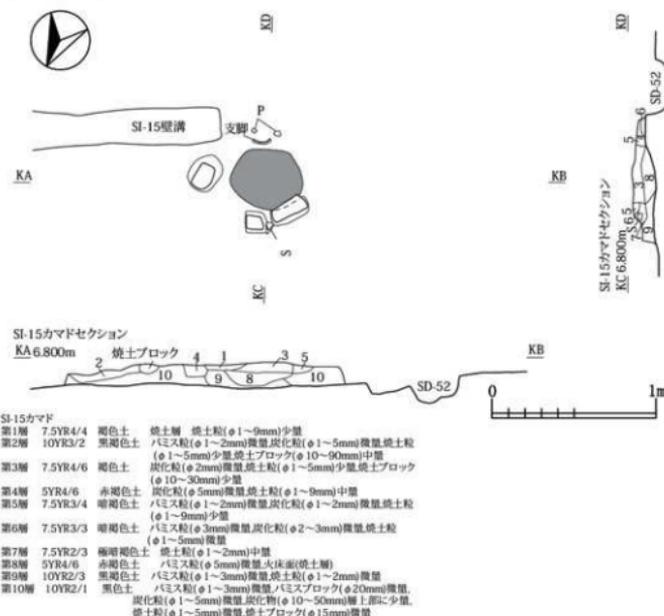
SI-15 Pit 1	第1層 10YR2/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量	パミスブロック(φ10~25mm)少量	SI-15 Pit 11	第1層 10YR3/1 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量
SI-15 Pit 2	第1層 10YR2/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量		SI-15 Pit 12	第1層 10YR3/1 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量
第2層 10YR3/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量	パミスブロック(φ10~30mm)少量		SI-15 Pit 13	第1層 10YR2/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量
SI-15 Pit 3	第1層 10YR6/6 明黄褐色土	パミス粒(φ1~7mm)中量	パミスブロック(φ10~25mm)少量	第2層 10YR3/1 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量	
		多量	10YR4/2 灰黄褐色土 中量 炭灰	SI-15 Pit 14	第1層 10YR3/1 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量
第2層 10YR2/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量	パミスブロック(φ10~25mm)少量		第1層 10YR4/2 灰黄褐色土	パミス粒(φ1~3mm)中量	
第3層 10YR2/3 黒褐色土	パミス粒(φ1~7mm)少量	パミスブロック(φ10~20mm)少量		SI-15 Pit 15	第1層 10YR3/1 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量
SI-15 Pit 4	第1層 10YR3/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量		SI-15 Pit 16	第1層 10YR3/1 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量
第2層 10YR2/3 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量			SI-15 Pit 17	第1層 10YR2/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量
SI-15 Pit 5(坑手前)	第1層 10YR1/7 黒色土	パミス粒(φ1~2mm)微量	パミスブロック(φ30mm)微量	SI-15 Pit 18	第1層 10YR2/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~6mm)少量
第2層 10YR2/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~8mm)少量	パミスブロック(φ10mm)少量		SI-15 Pit 19	第1層 10YR3/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量
第3層 10YR2/1 黒色土	パミス粒(φ1~3mm)微量	パミスブロック(φ10~15mm)微量		SI-15 Pit 20	第1層 10YR2/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量
第4層 10YR2/3 黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)微量	パミスブロック(φ10mm)少量		SI-15 Pit 20	第2層 10YR4/3 灰黄褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量
第5層 10YR1/7 黒色土	パミス粒(φ1~3mm)微量	パミスブロック(φ10~20mm)微量				
SI-15 Pit 6(坑口)	第1層 10YR3/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量				
SI-15 Pit 7(坑口)	第1層 10YR3/1 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量	炭土粒(φ2mm)極微量			
第2層 10YR4/3 灰黄褐色土	パミス粒(φ2mm)微量					
第3層 10YR2/3 黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)微量					
第4層 10YR2/1 黒色土	パミス粒(φ1~5mm)少量					

図 2-12 E区 SI-15-2

方形を呈し、4.52 × 3.71 × 1.14 cmを測る。面積は1.14 m²である。ビットは9基検出したが、支柱穴は中央のPit 7で、その他Pit 5・8、カマドの右袖側にセクションのみ確認したビットも柱穴として機能した可能性がある。壁溝は断続的ながらも全周する形で構築されており、板状の設置痕の間に棒状の柱材が設置された可能性のある掘削痕が部分的に残されている。堆積土は15層に分層したが、SK-16.4周辺および北西側周辺では埋没途中で再掘削された痕跡が確認される。床面全体

は暗褐色土主体の第4層で埋没している。掘り方は外壁側の長方形を一回り小さくしたように中央側を3.50 × 3.00 cm程度の長方形に残し、その外周を全面溝状に掘り込んでいる。カマドは南東3の位置から検出しており、半地下式短煙道タイプで袖部幅6.4 cm、煙道長1.8 cmを測る。主軸方位はN-13.0°-Eである。支脚相当位置からE0.15とした土師器甕底部が出土している。出土遺物は1.1点図示した。E0.7は掘り方・床面覆土出土の接合資料の土師器碗で口径13.2 cm、器高5.

SI-15カマド



SI-15カマド焼土範囲



図 2-13 E 区 SI-15-3

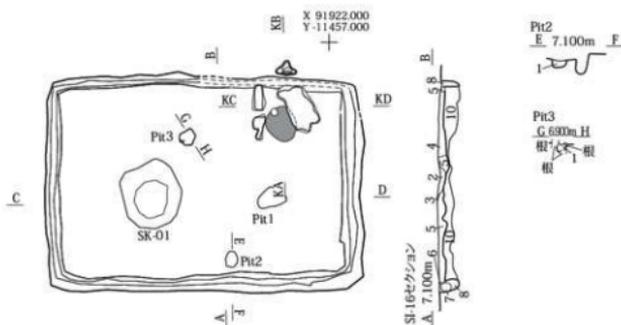
6 cm、底径 6.2 cm、器高指数 4.2.4、底径指数 4.6.9 を測る。浮石・海綿骨針混じりのバサバサした質感を有する胎土で、外面体部下半は二次被熱が顕著である。口縁部が欠損する E008 も底径が 6.0 cm と類似した規格の資料である。また、前述のカマド支脚相当である E015 の底面は砂底である。覆土出土の土師器小甕である E016 は、口径 12.8 cm を測る。ロクロ成形であるが、外面の体部は頸部直下まで縦方向のヘラによる調整がされている。内面頸部には煮炊痕が観察される。

SI-18 (図 2-18・303)

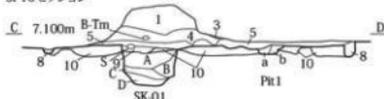
X = 91932.901, Y = 11467.388 付近で検出した。
SK-148 と重複しており、本遺構の方が新しい。

平面形は長方形を呈し、372×358×20.7 cm を測る。面積は 11.4 m² である。ピットは 10 基検出したが、柱穴として機能した可能性があるピットは Pit 2・4・6・7・8 と北東壁際の落ち込みで、壁際の 4 本柱タイプの可能性がある。壁溝は部分的で Pit 8 周辺の一部のみが溝状に掘削された痕跡があるのみである。堆積土は 15 層に分層した。掘り方充填土は第 15 層のみで、ほぼ全面がこの土で床面となっている。床面直上には第 8 層が薄く堆積している。その上位の第 7 層上に棒状の炭化材を含む炭化物が堆積しており、さらに上位には焼土層である第 6・6a 層が堆積しており、本遺構では廃絶後床面上に若干の土層が堆積した上で焼成が行われている。カマドは検出しておらず、床

SI-16



SI-16セクション



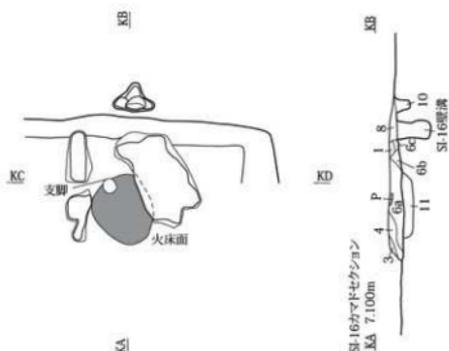
SI-16 第1層 10YR2/3 黒褐色土	バミス粒(φ 1mm)微量	SI-16 SK-01 第A層 10YR4/3 にぶい黄褐色土	バミス粒(φ 1~9mm)中量/バミスブロック
第2層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ 1~9mm)少量/バミスブロック (φ 10~20mm)少量/炭化粒(φ 1~3mm)微量	第B層 10YR4/4 暗色土	バミス粒(φ 1~7mm)中量/バミスブロック (φ 10~30mm)少量
第3層 10YR2/3 黒褐色土	バミス粒(φ 1~5mm)少量/炭化粒(φ 5mm)微量 焼土粒(φ 5mm)微量/焼土ブロック(φ 13mm)微量	第C層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ 1~5mm)中量/バミスブロック (φ 10~50mm)少量
第4層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ 1~2mm)少量	第D層 10YR3/4 暗褐色土	バミス粒(φ 1~9mm)少量/バミスブロック (φ 10~70mm)中量
第5層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ 1~5mm)少量/バミスブロック (φ 10~30mm)微量/炭化粒(φ 1~9mm)少量 炭化物(φ 10~15mm)少量/焼土粒(φ 5mm)微量 B-Tm火山灰ブロック(φ 10~30mm)微量	SI-16 Pit 1 第a層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ 1~7mm)少量/バミスブロック (φ 20mm)微量
第6層 10YR3/4 暗褐色土	バミス粒(φ 1~2mm)微量	第b層 10YR3/2 黒褐色土	バミス粒(φ 1~2mm)微量/バミスブロック (φ 10mm)微量/焼土粒(φ 2mm)極微量
第7層 10YR3/2 黒褐色土	バミス粒(φ 1~9mm)微量	SI-16 Pit 2 第1層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ 1~7mm)少量/バミスブロック (φ 20mm)微量
第8層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ 1~5mm)少量/バミスブロック (φ 10~40mm)少量/炭化粒(φ 6mm)微量	SI-16 Pit 3 第1層 10YR3/4 暗褐色土	バミス粒(φ 1~5mm)微量/バミスブロック (φ 30mm)少量/焼土粒(φ 2mm)微量
第9層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ 1~5mm)少量/バミスブロック (φ 10mm)微量/炭化粒(φ 5mm)少量/炭化物 (φ 30mm)少量/焼土粒(φ 2mm)微量	SI-16 Pit 3(根付)	バミス粒(φ 1~5mm)微量/バミスブロック (φ 10~20mm)微量
第10層 10YR3/4 暗褐色土	バミス粒(φ 1~9mm)中量/バミスブロック (φ 10~150mm)中量/炭化粒(φ 5mm)微量(弱味)		

SI-16掘り方

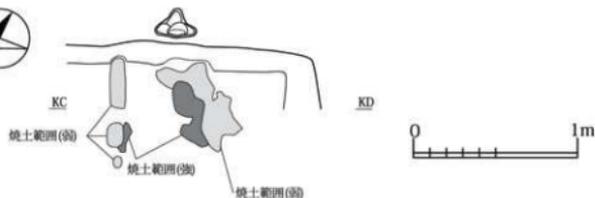


図 2-14 E区 SI-16-1

SI-16カマド



SI-16カマド焼土範囲



SI-16カマド

第1層	5YR4/8	赤褐色土	粘土ブロック層
第2層	10YR6/6	明黄褐色土	粘土層(陶面)
第3層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ3mm)少量炭化粒(φ5mm)少量炭化物(φ50mm)少量焼土粒(φ1~9mm)微量S-Trv火砕灰(φ40mm)少量
第4層	10YR4/4	褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量炭化粒(φ5mm)微量炭化物(φ30mm)微量焼土粒(φ1~5mm)微量
第5層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量炭化粒(φ2mm)微量焼土粒(φ2mm)微量焼土粒(φ1~5mm)少量
第6層	7.5YR5/6	明褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量炭化粒(φ5mm)微量焼土粒(φ1~5mm)少量
第6b層	7.5YR4/4	褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量焼土粒(φ5mm)少量炭化粒(φ2mm)微量
第6c層	7.5YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ9mm)微量焼土粒(φ5mm)微量
第7層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1mm)微量炭化粒(φ3mm)微量焼土粒(φ5mm)微量
第8層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量パミスブロック(φ15mm)微量炭化粒(φ2mm)極微量焼土粒(φ1~7mm)微量
第9層	10YR3/2	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量パミスブロック(φ40mm)少量炭化粒(φ3mm)微量
第10層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量
第11層	5YR4/8	赤褐色土	パミス粒(φ2mm)微量火床面
SI-16壁溝	10YR2/3	黒褐色土	

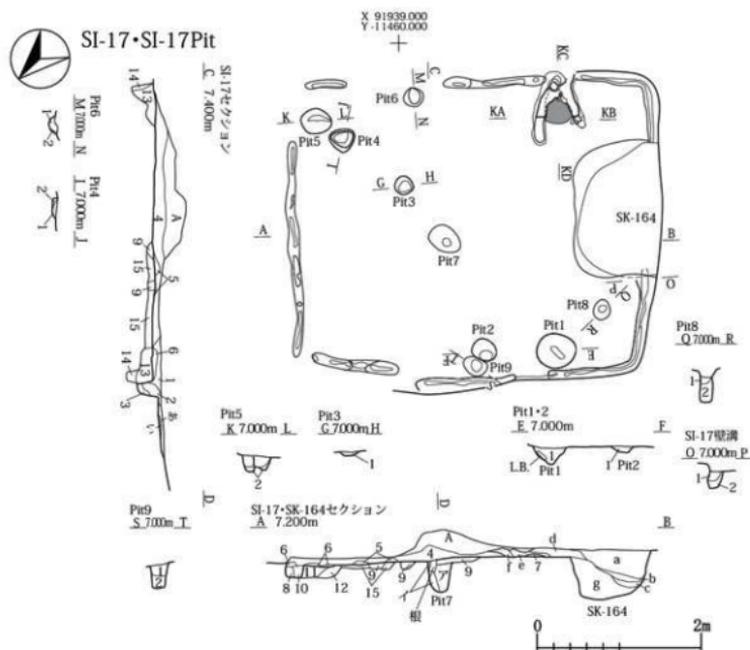
図 2-15 E 区 SI-16-2

面・掘り方を含めて火床面に相当する焼土化した部分は認められなかった。出土遺物は炭化可能な資料がほとんどなく、覆土出土のE018のみ炭化した。口径12.4cmを測る硬質の土師器椀で器面・断面の摩滅が顕著である。しかし、体部中半は外面側から打欠が行われており、破断面は挟りが入ったような鋭利な破断面が残されている。

SI-19 (図 2-19・20・303)

X=91924.989, Y=-11469.801 付近で検出した。平面形は台形を呈しており、 $4.27 \times 3.80 \times 1.8.7$ cmを測る。面積は13.6㎡である。ピットは壁内から3基検出しているが、柱穴として機

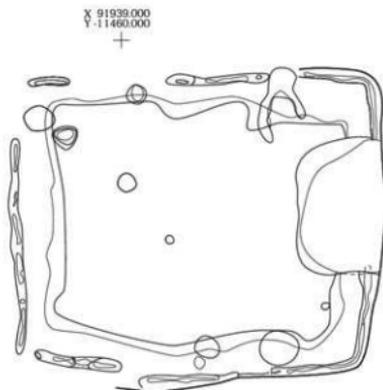
能した可能性のあるピットはPit3のみである。また、カマド設置壁寄りの東側の地点ではSK-O1とした隅丸方形上の土坑を検出し、その南東側からは白色粘土が充填された浅い土坑状の落ち込みを検出している。壁溝はカマド設置部分を除いてほぼ全周しており、カマドは堅穴構築時に既に位置決めがなされていたものと判断される。掘り方はSI-17と同様に内側を一回り小さな台形状に残し、周りの側縁を全周溝状に掘り込んでいる。堆積土は12層に分層したが、廃絶後の堆積は第1~3層でブロック混じりの人為的埋め戻しの要因が強い堆積である。カマドは南3の位置から検出した。構造は半地下式で左袖が欠損しているが袖幅(94) c



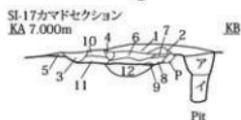
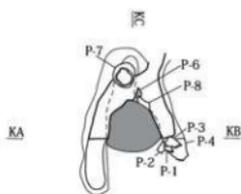
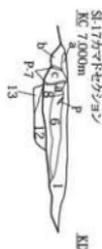
SI-17							
第1層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ5mm)微量,炭化粒(φ5mm)	SI-17 Pit7			
第2層	10YR3/4	暗褐色土	少量炭土粒(φ5mm)微量	第7層	10YR3/4	暗褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ30mm)微量
第3層	10YR4/3	にがい黄褐色土	バミス粒(φ5mm)極微量	第8層	10YR6/6	明黄褐色土	バミスブロック(φ10~30mm)多量
第4層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ5~9mm)少量	SI-17壁溝			
第5層	10YR5/4	にがい黄褐色土		第1層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ1mm)微量
第6層	10YR3/2	黒褐色土	バミスブロック(φ15mm)極微量	第2層	10YR3/2	黒褐色土	バミスブロック(φ20~30mm)中量
第7層	10YR3/1	黒褐色土		SI-17 Pit3			
第8層	10YR2/2	黒褐色土	バミスブロック(φ15~20mm)中量	第1層	10YR2/2	黒褐色土	
第9層	10YR2/2	黒褐色土		SI-17 Pit4			
第10層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~9mm)中量,バミスブロック(φ10~20mm)中量	第1層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~9mm)微量
第11層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~9mm)多量,バミスブロック(φ10~30mm)多量	第2層	10YR3/3	暗褐色土	バミスブロック(φ10~20mm)多量
第12層	10YR4/3	にがい黄褐色土	バミス粒(φ5mm)少量	SI-17 Pit5			
第13層	10YR2/1	黒色土	バミスブロック(φ20~50mm)多量	第1層	10YR2/2	暗褐色土	バミスブロック(φ10~30mm)中量
第14層	10YR2/1	黒色土	バミス粒(φ5~9mm)少量	第2層	10YR2/1	黒色土	バミスブロック(φ20~30mm)微量
第15層	10YR4/3	にがい黄褐色土	バミス粒(φ5mm)少量	SI-17 Pit6			
SK-164				第1層	10YR3/3	暗褐色土	バミスブロック(φ10mm)極微量
第a層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ20~30mm)微量	第2層	10YR2/2	暗褐色土	
第b層	10YR3/2	暗褐色土	バミス粒(φ5~9mm)少量	SI-17 Pit8			
第c層	10YR3/1	黒褐色土	バミス粒(φ1mm)少量	第1層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ5mm)微量
第d層	10YR4/2	灰黄褐色土	バミス粒(φ1~5mm)多量,バミスブロック(φ10~15mm)多量	第2層	10YR2/1	黒色土と10YR6/6明黄褐色土の混合土	
第e層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ1~9mm)少量,バミスブロック(φ20~30mm)微量	SI-17 Pit9			
第f層	10YR2/2	黒褐色土	バミスブロック(φ40mm)極微量	第1層	10YR4/2	灰黄褐色土	バミス粒(φ1~9mm)中量,バミスブロック(φ10~30mm)中量
第g層	10YR4/2	灰黄褐色土	バミスブロック(φ10~30mm)極多量,ロームブロック(φ20~50mm)極多量	第2層	10YR3/2	暗褐色土	バミスブロック(φ10~30mm)少量
第h層	10YR2/3	黒褐色土	バミスブロック(φ20~30mm)少量				
第i層	10YR3/2	暗褐色土	バミスブロック(φ20~30mm)少量				

図 2-16 E区 SI-17-1

SI-17掘り方



SI-17カマド

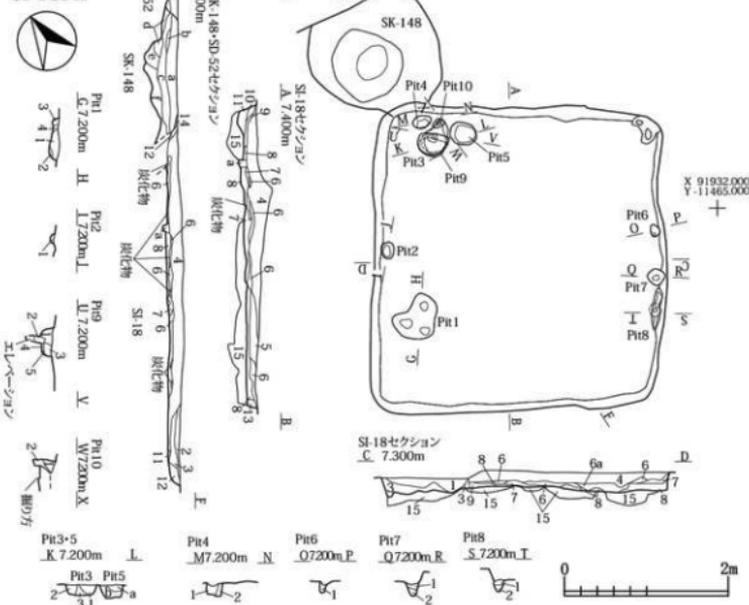


SI-17カマド

第a層 10YR4/1	褐色土	焼土粒(φ 5mm)微量
第b層 10YR3/3	暗褐色土	ハミス粒(φ 5~9mm)微量
第c層 10YR2/1	黒色土	焼土粒(φ 5mm)微量
第1層 10YR2/3	黄褐色土	ハミス粒(φ 1~9mm)中量,ハミスブロック(φ 10~20mm)中量,焼土粒(φ 1~3mm)微量
第2層 10YR6/6	明黄褐色土	ハミス粒(φ 5mm)極微量,ローム粒(φ 1~5mm)中量
第3層 7.5YR5/4	にぶい褐色土	ロームブロック(φ 15~20mm)微量,炭化粒(φ 3mm)微量,焼土粒(φ 1~5mm)少量
第4層 5YR5/6	明黄褐色土	焼土ブロック(φ 10~20mm)多量
第5層 7.5YR2/3	暗黄褐色土	白色粘土粒(φ 5~10mm)少量
第6層 10YR5/2	灰黄褐色土	ハミスブロック(φ 10~15mm)少量,白色粘土ブロック(φ 15mm)微量 天井崩落
第7層 10YR4/6	褐色土	焼土ブロック(φ 10~20mm)中量
第8層 10YR4/2	灰黄褐色土	焼土土
第9層 5YR5/6	明黄褐色土	下部一部炭化 天井崩落
第10層 5YR5/4	にぶい赤褐色土	焼土ブロック(φ 10~20mm)微量
第11層 7.5YR5/4	にぶい褐色土	焼土ブロック(φ 30~50mm)中量
第12層 5YR4/6	赤褐色土	火床面
第13層 7.5YR3/4	暗褐色土	壁の方変質土
Pit		
第ア層 10YR2/1	黒色土	ハミスブロック(φ 30~40mm)中量
第イ層 10YR4/3	にぶい黄褐色土	ハミスブロック(φ 10~15mm)少量

図 2-17 E 区 SI-17-2

SI-18・
SI-18Pit



SI-18	第a層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ5mm)少量
	第1層	10YR3/4	暗褐色土	バミス粒(φ1~5mm)中量,バミスブロック(φ10~20mm)少量
	第2層	10YR3/1	黒褐色土	バミスブロック(φ15~20mm)微量,炭化物(φ30~50mm)中量
	第3層	10YR3/4	暗褐色土	バミスブロック(φ10~30mm)多量
	第4層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ20~50mm)微量,炭化物(φ50mm)局所的に微量
	第5層	10YR3/4	暗褐色土	バミスブロック(φ10~50mm)中量,炭化物(φ10~15mm)微量
	第6a層	5YR4/4	にぶい赤褐色土	バミス粒(φ5~10mm)少量
	第6b層	5YR4/4	にぶい赤褐色土	バミス粒(φ1~10mm)多量,炭化物(φ20mm)少量
	第7層	10YR2/3	黒褐色土	炭化物粒(φ1~20mm)多量,焼土粒(φ1~9mm)中量
	第8a層	7.5YR3/2	黒褐色土	炭化物(φ20~50mm)中量
	第9層	10YR3/1	黒褐色土	バミス粒(φ5mm)中量
	第10層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)中量
	第11層	10YR5/6	黄褐色土	10YR4/3にぶい黄褐色土少量混入
	第12層	10YR3/4	暗褐色土	バミス粒(φ1~5mm)中量
	第13層	10YR5/6	黄褐色土と10YR3/4暗褐色土との混合土	草屑混入
	第14層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミス粒(φ1~5mm)微量
	第15層	10YR2/3	黒褐色土と10YR5/6黄褐色土ブロックの混合土	細の方

SK-148	第a層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量
	第1層	10YR2/1	黒色土	バミス粒(φ1~5mm)少量
	第2層	10YR2/2	暗褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量
	第3層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミスブロック(φ200mm)極微量
	第4層	10YR3/2	黒褐色土	バミス粒(φ5~10mm)少量
	第5層	10YR3/1	黒褐色土	バミス粒(φ5~10mm)中量

SD-52	第a層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1mm)微量
	第1層	10YR3/2	黒褐色土	バミス粒(φ5~9mm)少量,炭化物(φ10mm)微量

SI-18 Pit1	第1層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミス粒(φ1~3mm)多量,バミスブロック(φ20~40mm)中量
	第2層	10YR5/6	黄褐色土	にぶい黄褐色土混入
	第3層	10YR3/4	暗褐色土	バミス粒(φ5mm)中量,炭化物粒(φ1~5mm)中量
	第4層	10YR6/6	明黄褐色土	バミスブロック層

SI-18 Pit3	第1層	10YR2/1	黒色土	バミス粒(φ5mm)少量
	第2層	10YR2/2	黒褐色土	バミスブロック(φ10~20mm)中量
	第3層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ5~10mm)少量

SI-18 Pit5	第a層	10YR2/1	黒色土	バミスブロック(φ30~50mm)微量
	第b層	10YR2/2	黒褐色土	バミスブロック(φ15~20mm)微量

SI-18 Pit4	第1層	10YR1.7/1	黒色土	バミスブロック(φ15~20mm)微量
	第2層	10YR2/1	黒色土	バミスブロック(φ20mm)微量

SI-18 Pit6	第1層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミス粒(φ1mm)微量
------------	-----	---------	---------	--------------

SI-18 Pit7	第1層	10YR3/4	暗褐色土	バミス粒(φ1~3mm)多量,バミスブロック(φ15mm)微量
	第2層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミス粒(φ1~5mm)中量

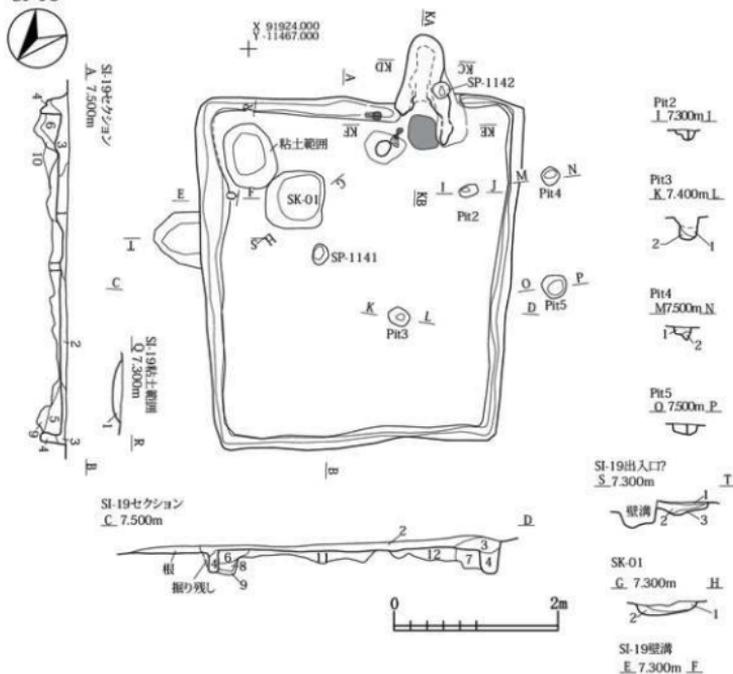
SI-18 Pit8(等測)	第1層	10YR2/1	黒色土	バミス粒(φ5~9mm)少量
	第2層	10YR3/4	暗褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量

SI-18 Pit9	第1層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)中量
	第2層	10YR3/4	暗褐色土	バミス粒(φ1~3mm)中量
	第3層	10YR2/2	暗褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ40mm)微量
	第4層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ1mm)微量
	第5層	10YR3/2	黒褐色土	

SI-18 Pit10	第1層	10YR4/4	褐色土	バミス粒(φ5mm)少量
	第2層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ5~10mm)少量

図 2-18 E区 SI-18

SI-19



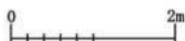
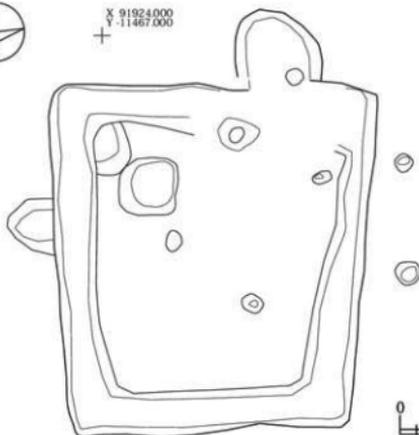
SI-19			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	ロームブロック(φ10mm)中量, 粘土粒微量混入
第2層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒少量混入, ローム粒少量混入, ロームブロック(φ5mm)少量
第3層	10YR2/3	黒褐色土	ロームブロック(φ5~50mm)多量, 炭化物少量混入
第4層	10YR3/2	黒褐色土	ローム粒中量混入, ロームブロック(φ2~50mm)少量
第5層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量, パミスブロック(φ15~30mm)少量, ローム粒(φ1~5mm)少量
第6層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量, ローム粒(φ1~9mm)少量, ロームブロック(φ15~30mm)少量
第7層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量, パミスブロック(φ15~30mm)中量, ロームブロック(φ15~20mm)中量
第8層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)少量
第9層	10YR2/1	黒色土	パミスブロック(φ15~30mm)多量
第10層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~9mm)少量, パミスブロック(φ15~50mm)少量
第11層	10YR5/6	黄褐色土	パミス層 10YR2/2黒褐色土少量混入
第12層	10YR2/1	黒色土	パミスブロック(φ15~10mm)少量, ローム粒(φ1~9mm)少量
SI-19壁溝			
第1層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)少量, 炭化粒(φ2~3mm)微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量, 炭化粒(φ2~3mm)微量
第3層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量, 炭化粒(φ2~3mm)微量
SI-19SK-01			
第1層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)少量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量, パミスブロック(φ15~40mm)少量
SI-19Pit			
第1層	10YR2/1黒褐色土と10YR2/2黒褐色土との混合土		パミス粒(φ1~2mm)少量, パミスブロック(φ30mm)微量, 炭化粒(φ2~3mm)微量
SI-19Ph3			
第1層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~9mm)中量
第2層	10YR5/6	黄褐色土	10YR2/1黒色土中量混入, 根腐乱
SI-19Ph4			
第1層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量, 炭化粒(φ1~3mm)微量, 粘土粒(φ1~3mm)微量
第2層	10YR4/6	褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量
SI-19Ph5			
第1層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量, 炭化粒(φ1~3mm)微量
SI-19粘土断面			
第1層	7.5YR6/6	褐色土	白色粘土ブロック(φ10~30mm)微量
SI-19出入口			
第1層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~9mm)微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量
第3層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量

図 2-19 E 区 SI-19-1

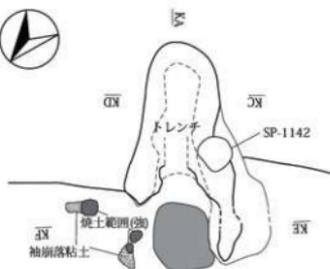
SI-19掘り方



X 91924.000
Y 11467.000



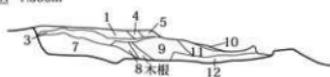
SI-19カマド



SI-19カマドセクション

KA 7.500m

KB



SI-19カマドセクション

KC 7.500m

KD



SI-19カマドセクション

KE 7.500m

KE

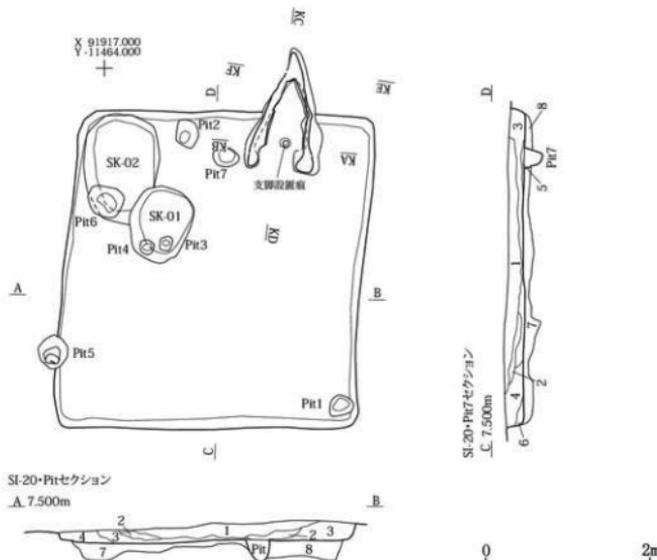


SI-19カマド

第1層	7.5YR3/3	暗褐色土	焼土粒少量
第2層	7.5YR2/2	黒褐色土	焼土粒(φ5-9mm)中量, 焼土ブロック(φ10-150mm)中量
第3層	7.5YR2/3	暗褐色土	焼土粒(φ3mm)中~多量
第4層	7.5YR3/3	暗褐色土	ローム粒微量
第5層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒微量
第6層	10YR2/3	黒褐色土	焼土ブロック(φ100mm)中量
第7層	7.5YR3/1	黒褐色土	炭化物, 焼土粒微量
第8層	7.5YR3/2	黒褐色土	ローム粒少量, 炭化物, 焼土粒少量
第9層	7.5YR4/4	褐色土	炭化物, 焼土粒少量, 焼土粒微量
第10層	7.5YR4/3	褐色土	焼土粒微量
第11層	5YR5/8	明赤褐色土	火床面
第12層	10YR2/2	黒褐色土	焼土粒少量
第13層	10YR7/4	にぶい黄褐色土	焼土粒少量
第14層	7.5YR3/2	黒褐色土	焼土粒中量
第15層	10YR6/4	にぶい黄褐色土	焼土粒少量
第16層	5YR4/6	赤褐色土	

図 2-20 E区 SI-19-2

SI-20



SI-20

第1層	10YR2/1	黒色土	ローム殻(φ5~9mm)微量,ロームブロック(φ10~100mm)微量
第2層	10YR2/1	黒色土	B-Tmをブロック状に多量,ローム殻少量
第3層	10YR2/1	黒色土	ロームブロック(φ10~20mm)少量,B-Tmブロック少量,ローム殻少量,炭土粒極微量,炭化物極微量
第4層	10YR2/3	黒褐色土	ローム殻少量,ロームブロック(φ10~30mm)少量
第5層	10YR2/2	黒褐色土	ローム殻微量,ロームブロック(φ10mm)微量
第6層	10YR3/2	黒褐色土	ローム殻中量,ロームブロック(φ10mm)少量
第7層	10YR3/3	暗褐色土	炭化物極微量,ローム殻中量,ロームブロック(φ1~9mm)多量,炭土粒極微量
第8層	10YR2/1	黒色土	ロームブロック(φ2~9mm)多量

図 2-21 E 区 SI-20-1

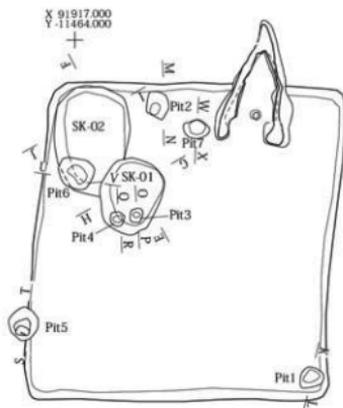
m、煙道長 83 cm を測る。主軸方位は N-140°-E である。構築に際し、前述のとおり壁溝の空閑地に場を設け、壁際から幅 10.5 cm、奥行 9.0 cm の半円形の掘り方を設け、粘土を充填しカマドとしている。出土遺物は 8 点図示した。E019 は覆土出土の須恵器甕体部片で、内面の当て具痕は平行気味である。断面はサンドイッチで外面側が赤褐色気味の色調を呈している。E020 は覆土出土の土師器碗で口径 12.8 cm、器高 4.8 cm、底径 6.0 cm、器高指数 37.5、底径指数 46.8 を測る。口唇部直下に巻上げ成形痕が観察され、底部切離しの回転糸切も幅広く回転が遅い状況である。全般的に摩滅しているが、内面見込部分の摩滅が顕著で使用痕であると判断される。分量のそろった食膳具は本資料のみであるが、破片資料の他の資料についても同様の開き気味の器形で、E023 は口唇内端が面取り状に作出されており、口当たりを意識したつくりである。

S1-20 (図 2-21 ~ 23, 303・304)

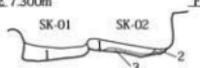
X=91916.711, Y=-11466.791 付近で検出した。平面形は不整形長方形を呈しており、389×366×22.9 cm を測る。面積は 12.8 m² である。ピットは堅穴内から 6 基検出しているが、柱穴として機能した可能性のあるピットは P112・3・6 である。なお、セクション図 A-B ラインで Pit 状の掘り込みの記録がされているが、平面図上での記録がないため、詳細は不明である。

カマド設置壁側の北東隅には SK-02、その西側の堅穴の中央寄りの部分からは SK-01 と取り扱った土坑を検出しており、若干浅めの SK-02 が新しい。SK-02 側からはロームブロックや焼土粒を多量に含むカマドの清掃に伴う廃棄土坑の要素があり、SK-01 側は貯蔵穴の可能性が有る。壁溝はなく、掘り方はほぼ全面掘削されている。堆積土は 8 層に分層し、掘り方充填は第 7・8 層が相当する。廃絶後の堆積土は第 1~6 層が相当し、壁際の埋没が伴った後に堆積している第 3 層には B-Tm 火山灰がブロック状に混入しており、さらにその上位の第 2 層中でもブロック状に再堆積し

SI-20Pit



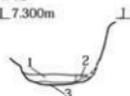
SK-01-02
E 7.300m



SK-01
G 7.300m H



SK-02
I 7.300m



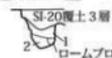
Pit1
K 7.300m L



Pit5
S 7.300m T



Pit2
M 7.400m N



Pit6
U 7.300m Y



Pit3
O 7.300m P



Pit7
W 7.300m X



Pit4
Q 7.300m R



- SI-20SK-01
第1層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~9mm)中量,バミスブロック(φ15~50mm)少量
- SI-20SK-02
第1層 7.5YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ1~5mm)微量,ローム粒(φ1~9mm)中量,ロームブロック(φ15~30mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)少量,焼土粒(φ1~9mm)多量
第2層 10YR1.7/1 黒色土 バミス粒(φ1~9mm)少量,焼土粒(φ1~5mm)少量
第3層 10YR2/1 黒色土 バミス粒(φ1~9mm)多量,炭化粒(φ1~5mm)微量,焼土粒(φ1~9mm)少量
- SI-20 Pit1
第1層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ5mm)少量
第2層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ5mm)少量
- SI-20 Pit2
第1層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒中量,ロームブロック(φ10~15mm)微量
第2層 10YR2/3 黒褐色土 ローム粒少量
- SI-20 Pit3
第1層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒少量,ロームブロック(φ10mm)極微量
第2層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒微量,ロームブロック(φ10~20mm)少量
- SI-20 Pit4
第1層 10YR2/2 黒褐色土 ロームブロック(φ10mm)少量
- SI-20 Pit5
第1層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒少量,ロームブロック(φ10mm)少量
第2層 10YR2/3 黒褐色土 ローム粒多量,ロームブロック(φ50mm)やや多量
- SI-20 Pit6
第1層 10YR2/3 黒褐色土 ローム粒少量,ロームブロック(φ20~30mm)微量
第2層 10YR2/3 黒褐色土 ローム粒少量,ロームブロック(φ10~30mm)多量
第3層 10YR2/1 黒色土 ローム粒多量,ロームブロック(φ10mm)微量
- SI-20 Pit7
第1層 7.5YR4/4 褐色土 炭化物少量,焼土粒多量
第2層 10YR2/1 黒色土 バミス粒少量,ローム粒少量
第3層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒少量,焼土粒少量,焼土ブロック(φ15mm)少量

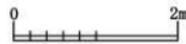
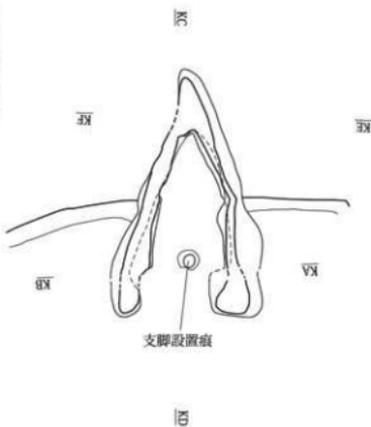
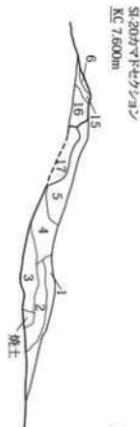


図 2-22 E区 SI-20-2

SI-20カマド



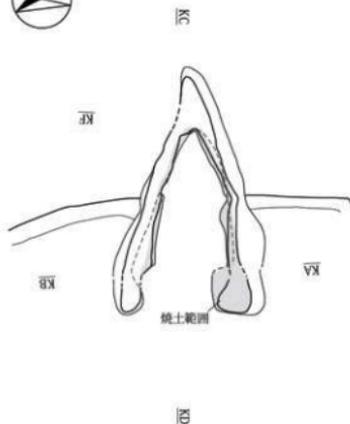
SI-20カマドセクション
KA 7.600m



SI-20カマドセクション
KE 7.600m



SI-20カマド焼土範囲



SI-20カマド	土質	特徴
第1層	10YR3/2 栗褐色土	ロームブロック(φ10mm)少量, 焼土粒中量
第2層	10YR3/3 暗褐色土	ロームブロック(φ10mm)少量, 焼土粒少量
第3層	10YR3/4 暗褐色土	ローム粒少量, ロームブロック(φ20mm)中量
第4層	7.5YR3/3 暗褐色土	ロームブロック(φ10mm)微量, 焼土粒中量
第5層	10YR3/4 暗褐色土	炭化物微量, 焼土粒少量
第6層	10YR2/3 黒褐色土	炭化物微量, 焼土粒微量
第7層	10YR3/2 暗褐色土	ローム粒(φ5mm)少量, 焼土粒少量
第8層	10YR2/2 黒褐色土	ロームブロック(φ10mm)少量, 炭化物微量, 焼土粒微量
第9層	10YR3/3 暗褐色土	焼土粒少量, 焼土ブロック(φ10~40mm)多量
第10層	10YR4/4 褐色土	ローム粒(φ5mm)少量, 焼土粒少量
第11層	7.5YR4/3 褐色土	焼土粒少量
第12層	10YR3/3 暗褐色土	焼土ブロック(φ30mm)少量
第13層	10YR2/3 黒褐色土	焼土粒少量
第14層	10YR3/2 暗褐色土	ローム粒少量, 焼土粒痕入
第15層	10YR3/4 暗褐色土	焼土粒(φ1~5mm)微量
第16層	10YR3/4 暗褐色土	炭化粒(φ1~3mm)少量, 焼土粒(φ1~5mm)微量
第17層	10YR3/3 暗褐色土	焼土粒(φ1~9mm)多量



図 2-23 E 区 SI-20-3

ている。カマドは東3の位置から検出しており、袖部幅90cm、煙道長78cmを測る。主軸はN-117°-Eである。粘土のみの構築で、支脚は出土していないが支脚設置痕が確認されている。火床面は明瞭でなく、清掃されSK-02に廃棄された可能性がある。出土資料は遺構間接合の資料を含め10点図示した。E027はSI-20とSI-22覆土とSI-22カマド覆土出土の須恵器長頸瓶で口径9.0cmを測る。頸部直下にリング状の突帯があり、口縁部と体部との接合部分の内側はヘラによる工具で上方向から撫でられて接合されている。また円筒状の頸部は引き絞り痕がある。頸部に4mm程度の爪で抑えられたような痕跡がある程度で刻書は確認できないが、胎土や形状から五所川原産の可能性が高い。E028はカマド右袖前から出土した土師器椀で口径13.2cm、器高・底径とも5.2cm、器高・底径指数とも39.3である。器壁がやや厚みがあり、口唇部が丸みを帯びたタイプで、外面体部の口ロ口捲きの稜段が口ロ口襖のように幅広くはあがるが、顕著である。軽質なザラザラした胎土で、細かい浮石が若干混入する砂粒の多く含む特徴がある。内外面とも口縁部に煤・タール状付着物が顕著で灯明具として利用された可能性が高い資料である。煮炊具は底部の欠損したカマドおよび覆土出土のE031は、体部中半に最大径がくるタイプで、砂粒の含まれざるのある胎土が使用されている。類似した胎土ではあるが、底部までの情報が揃っている覆土・カマド・SK-02出土の接合資料であるE032は口縁部に最大径がくるタイプでE031が底部に欠損しているため数値的な比較はできないが、E032の方が器高のあとと視認できる。底面はヘラによる調整がされており、一部は木口によりハタメ状の痕跡が残存している。SK-02出土の口ロ系甕であるE033は口径20cmを測る。口唇部は面取りされ、一部凹みながらも三角形に外側に傾斜している。直接接合関係は認められないが小甕よりも大型品の底部の可能性あるカマド出土のE034は底部切離しが右回転糸切である。同様にカマド出土のE035も口ロ口使用の煮炊具の体部～底部にかけての資料であるが、小甕と同様に器壁を薄くするタイプで、胎土も食膳具に用いられる胎土と同質のものであることから、E034に比べると小型の部類に入るものと考えられる。E036は覆土出土の製土器である。

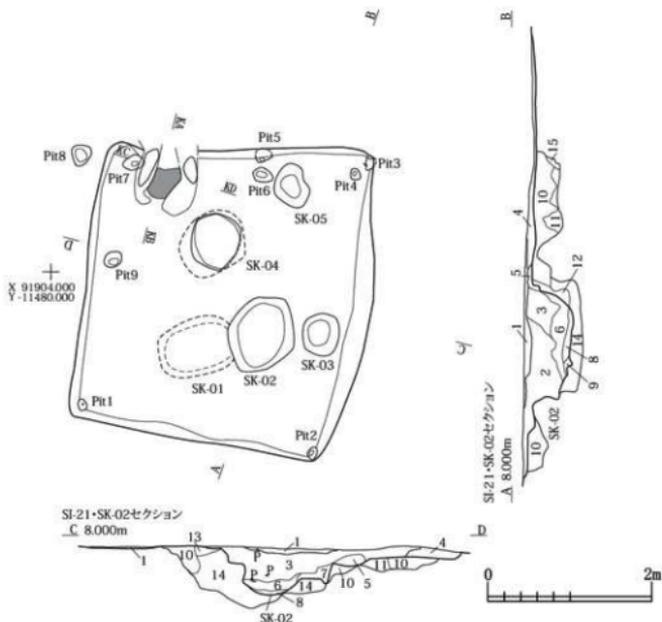
SI-21 (図2-19・20・305)

X=91902.892, Y=11478.133付近で検出した。平面形は不整形を呈しており、3.61×3.50×1.0.3cmを測る。面積は1.0.6㎡である。竅穴内からビッドが8基検出しており、それぞれが柱穴

として機能したと思われる。ただし、Pit3・4とPit5・6は近接した位置にあり、配置換え等が行われた可能性がある。また、建物の中央付近にはSK-02、その東側にはSK-03、カマドの南東側にSK-04があり、掘り方については堆積状況をj確認すると廃絶時点からの埋没過程でも開口した状況から埋まりきった堆積状況を呈しており、貯蔵穴等の可能性が考慮される。堆積土は15層に分層し、開口していたSK-02の堆積土も含んだ形で記録されているが、廃絶後の竅穴そのものの堆積土は第4・5層である。掘り方は全般的に深めに掘り込みが行われ、バミス・ルームブロック混じりの土が充填されている。火山灰はメインセクション等では混入が確認されていないが、Tora火山灰がSK-03の土面に堆積する第2層中から少量検出している状況である。

カマドは北1の位置から検出している。木根の影響により、壁外の精査が不十分な状況であるが、構造は半地下式の短煙道タイプであった可能性が考えられ、袖部幅74cm、煙道長[30]cmを測る。主軸はN-35°-Eである。出土遺物はC-2区で本遺構出土の破片とC-2区SI-001・SX-001出土資料の遺構間接合資料の須恵器甕を図1-15.4のC060で図示したが、本調査区内の図版中では12点図示した。E038は覆土出土の須恵器環で口径13.4cmを測る。残存部の外面は内面に比べると濃灰色が全面に広がっており、内面側は口唇部直下の一部にとどまっている。火樽痕はない。E039は覆土出土、E040は掘り方土坑に相当するSK-01出土の黒色土器口縁部片である。E040の方がやや厚みのある丸みを帯びたタイプで、黒色化は内外面とも残存部全面である。E039側の内面は全体で、外面は口唇部直下の一部だけである。ただ、双方の資料とも外面の黒色化した部分は横方向のヘラミカギが施されており、口当たりを意識したつくりである。内面側の磨きはE039が縦方向の放射状、E040が横方向の磨き主体である。E041はカマド出土の土師器椀で、口径13.0cm、器高5.1cm、底径6.0cm、器高指数39.2、底径指数46.1を測る。全般的に磨耗が顕著で、接合破片間で、摩擦の度合いも異なっている。口唇の一部には欠欠が見られる。浮石が若干混入するザラザラした質感を有する胎土で、やや焼きが甘い状況である。外面体部中半～底部にかけて間隔の広い浅い稜段を有し、口縁部は軽く伸ばし上げるように外反させている。E047は覆土およびSK-01出土資料と接合した土師器椀の底部資料であるが、割れ口部分に沿って内面底部および外面底部に粘土が付着しており、内面側は撫で付

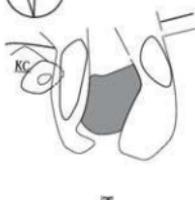
SI-21



SI-21

第1層	10YR3/2	黒褐色土	炭化粒(φ5~9mm)少量,炭化物(φ10~15mm)少量	第8層	10YR2/3	黒褐色土	ローム粒中量,ロームブロック(φ50mm)微量
第2層	10YR3/3	暗褐色土	ローム粒(φ3~5mm)中量,炭化物微量	第9層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒少量
第3層	10YR3/3	暗褐色土	ローム粒少量,ロームブロック(φ10~30mm)中量	第10層	10YR3/2	黒褐色土	ローム粒中量,ロームブロック(φ30~110mm)多量
第4層	10YR3/3	暗褐色土	ローム粒少量	第11層	10YR7/6	明黄褐色土	ローム混入
第5層	10YR3/1	黒褐色土	ローム粒中量,ロームブロック(φ10mm)微量	第12層	10YR4/4	褐色土	ローム粒中量,ロームブロック(φ30mm)中量
第6層	10YR3/4	暗褐色土	ローム粒多量,ロームブロック(φ10~70mm)多量	第13層	10YR3/4	暗褐色土	ローム粒少量,ロームブロック(φ20mm)少量
第7層	10YR3/2	黒褐色土	ロームブロック(φ20mm)少量	第14層	10YR5/4	にじみ黄褐色土	ロームブロック(φ20~30mm)多量
				第15層	10YR3/2	黒褐色土	ローム粒少量,ロームブロック(φ20mm)少量

SI-21カマド



SI-21カマドセクション

KC 7.900m



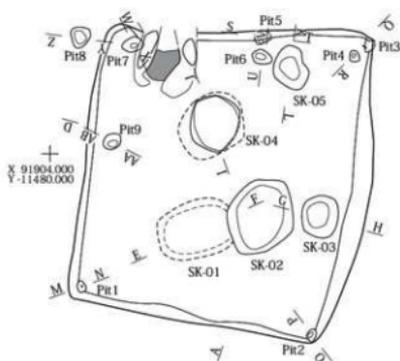
SI-21カマド

第1層	7.5YR2/1	黒色土	パミス粒微量,焼土粒少量
第2層	7.5YR3/4	暗褐色土	焼土粒多量,焼土ブロック(φ10mm)多量
第3層	10YR3/2	黒褐色土	焼土粒微量,焼土ブロック(φ10mm)少量
第4層	10YR3/3	暗褐色土	ロームブロック(φ10~30mm)少量,炭化物微量,焼土粒少量,焼土ブロック(φ10mm)微量
第5層	10YR3/4	暗褐色土	ロームブロック(φ20mm)微量,焼土粒微量
第6層	5YR3/1	赤褐色土	ローム粒少量,焼土粒少量
第7層	2.5YR4/6	赤褐色土	火床面
第8層	7.5YR3/1	暗褐色土	炭化物微量,焼土粒少量
第9層	5YR3/4	暗赤褐色土	焼土粒少量
第10層	10YR5/4	にじみ黄褐色土	炭化物少量,焼土粒少量
第11層	10YR6/3	にじみ黄褐色土	焼土粒微量



図 2-24 E 区 SI-21-1

SI-21SK・Pit

SK-01
E. 7.800mSK-03
G. 7.800mSK-04
I. 8.000mSK-05
K. 7.800m

SI-21SK-01	
第1層	10YR5/6 黄褐色土
第2層	10YR5/6 黄褐色土
第3層	10YR5/6 黄褐色土
SI-21SK-03	
第1層	10YR3/3 暗褐色土
第2層	10YR2/3 黒褐色土
第3層	10YR3/3 暗褐色土
第4層	10YR3/4 暗褐色土
SI-21SK-04	
第1層	10YR4/4 褐色土
第2層	10YR4/4 褐色土
第3層	10YR3/4 暗褐色土
第4層	7.5YR2/1 黒色土
第5層	10YR6/6 明黄褐色土

SI-21SK-05	
第1層	10YR2/3 黒褐色土
第2層	10YR2/3 黒褐色土
第3層	10YR5/6 黄褐色土

SI-21 Pit5	
第1層	10YR3/3 暗褐色土
第2層	10YR3/4 暗褐色土

SI-21 Pit6	
第1層	10YR3/4 暗褐色土
第2層	10YR3/4 暗褐色土

SI-21 Pit8	
第1層	10YR3/4 暗褐色土

SI-21 Pit9	
第1層	10YR2/3 黒褐色土
第2層	10YR3/3 暗褐色土

Pit1
M. 800m NPit6
U. 700m VPit2
O. 800m PPit7
W. 900m XPit8
Y. 800m ZPit3・4
Q. 7.900m RPit9
A. 700m ABPit5
S. 7.800m I

図 2-25 E区 SI-21-2

けたような痕跡が残存している。粘土は焼成された状況で、色調は元々の器壁に近いものとなっていることから、破損した資料を補修した可能性が考えられる。E048は覆土およびカマド出土のクロコ系甕で口径21.4cmを測る。口唇部端の形状は平滑な面を作出している。E049は覆土およびカマド出土の図上復元の土師器甕で口径16.4cm、器高(17.5)cm、底径10.2cmを測る。砂粒を多く含む胎土であるが、底面の砂底に付いた砂粒と胎土に含まれる砂については粒度が異なり、砂底に付着した砂の方が細かい。内面口縁部には煮炊痕がリング状に観察される。

S1-2-2(図2-26~28,305~307)

X=91907.564, Y=11486.052付近で検出した。平面形は不整形を呈しており、512×505×11.3cmを測る。面積は20.2㎡である。ピットは堅穴内から11基検出しており、Pit1・2・5・7・9・11が柱穴として機能した可能性がある。ただし軸線が通った配置となるのはPit2・Pit9のみでPit5については壁溝構築前に機能していたなど、段階を経た使用があった可能性がある。壁溝はカマド設置部分を除き全周する形で検出している。カマドのセクション上でも壁溝部分の埋め戻しなどが確認されていないことから構築場所としてあらかじめ想定されていた可能性がある。また、掘り方部分から土坑2基を検出している。堆積土は掘り方土坑の堆積土などを含め24層に分層しているが、廃絶後の堆積土は第1~6、8・9層が相当する。本遺構はまとまった炭化材や被熱で赤変化した床面の検出は認められず焼失とは認定できないが、床面の一部が焼土化している箇所が認められることと、堆積土中に定量の炭化物・炭化材や焼土粒・ブロックの検出が認められることから、廃絶後に焼成や廃棄が伴っている可能性が考慮される。火山灰は検出していない。カマドは南東3の位置から検出した。半地下式の短煙道タイプで袖部幅70cm、煙道長46cmを測る。軸はN-129°-Eである。半地下式の短煙道タイプで、KCL-1・2とした土師器甕底部を倒位に2点重ね支脚としている。さらにその奥壁側には土師器碗が正位の状態で出土している。出土遺物は19点図示した。E050とE051は同一個体の須恵器環で口径12.4cmを測る。E050側の体部には鋭利な工具で刻書が施されており、双方の資料の外面には赤褐色気味の火燂痕がある。また、口縁部周辺には煤付着が見られ、灯明具として使用された可能性がある。E052は貼床出土の長頸瓶の口縁部資料で口径11.2cmを測る。内外面とも灰かぶりの資料でザラザラした質感が顕著である。また色調も黒味

がかった濃青灰色を呈するが、自然釉が付着する程度までには至っていない。外面頸部にV字状の刻書が施されている。外面口縁部端と頸部の境界と、内面口唇直下を意図的に強く撫で段を作出しており、口唇は開き気味になっている。またカマド出土のE053は口唇部を平滑にして端部を鋭利にして突出部を作出している。いずれの資料も五所川原産の可能性が高い。E054は覆土出土の土師器碗で口径13.6cm、器高5.5cm、底径5.8cm、器高指数40.4、底径指数42.6を測る。砂粒が若干多く含まれる褐色基調の胎土で、外面体部に刻書があり、上面は欠損しているが「万」と正位に記されている。刻書周辺が打ち欠かれており、意図的な破壊の可能性がある。また、内面とも口縁部直下へ体部中半にかけてバンド状に煤・タール状付着物が認められる。E055は覆土出土の土師器碗で口径14.0cm、器高6.0cm、底径5.4cm、器高指数42.8、底径指数38.6を測る。重ね焼きによるものか外面の底部へ口縁部直下までが淡褐色で、底面へ体部の一部に黒斑がある。外面口縁部へ内面見込までが淡褐色を呈する。赤色粒の混入が顕著で、その他0.5mm以下の粒度の細かい輝石・長石・石英の混入が目立つ。E054と同様に口縁部が端反するタイプであるが、体部の稜段が本資料の資料が顕著である。E056はカマド覆土と覆土出土の土師器碗で口径12.2cm、器高4.6cm、底径6.4cm、器高指数37.7、底径指数52.4を測る。底面と内面の摩滅が顕著で、回転糸切の痕跡が確認できず、回転運動に伴うナデではあるが、一部で巻上げ痕や口唇部の意図的な指オサエによる浅い捻りが確認できるなど単純なクロコ成形の資料の規格から外れる資料である。E054のように内外面にバンド状の煤・炭化物・タール状付着物が確認できるが、本資料は内面側が口縁部へ外面は体部下半にかけて付着している。さらに打欠があり、その部分の炭化物の付着状況が著しく灯明具として使用された可能性が高い資料である。E057はカマド出土の土師器碗の図上復元資料で口径13.0cm、器高4.5cm、底径5.2cm、器高指数34.6、底径指数40を測る。海綿骨針を含み、口唇部が丸みを帯びた若干浅身のタイプで、元々は橙褐色気味の色調であるが、内外面とも被熱により淡黒化が起こっている。また、内面には煤が縦方向に帯状に付着している。E60はカマド出土の土師器碗で口径19.4cm、器高27.8cm、底径6.8cmを測る。同質の胎土の甕に比べるとやや長胴気味で、体部中半よりやや上方に最大径がくるタイプで、底面はヘラ削りによる調整がされている。口縁部は横方向のナデにより区画されており、ヘラによる調整はほとんど及んでおらず、粘土

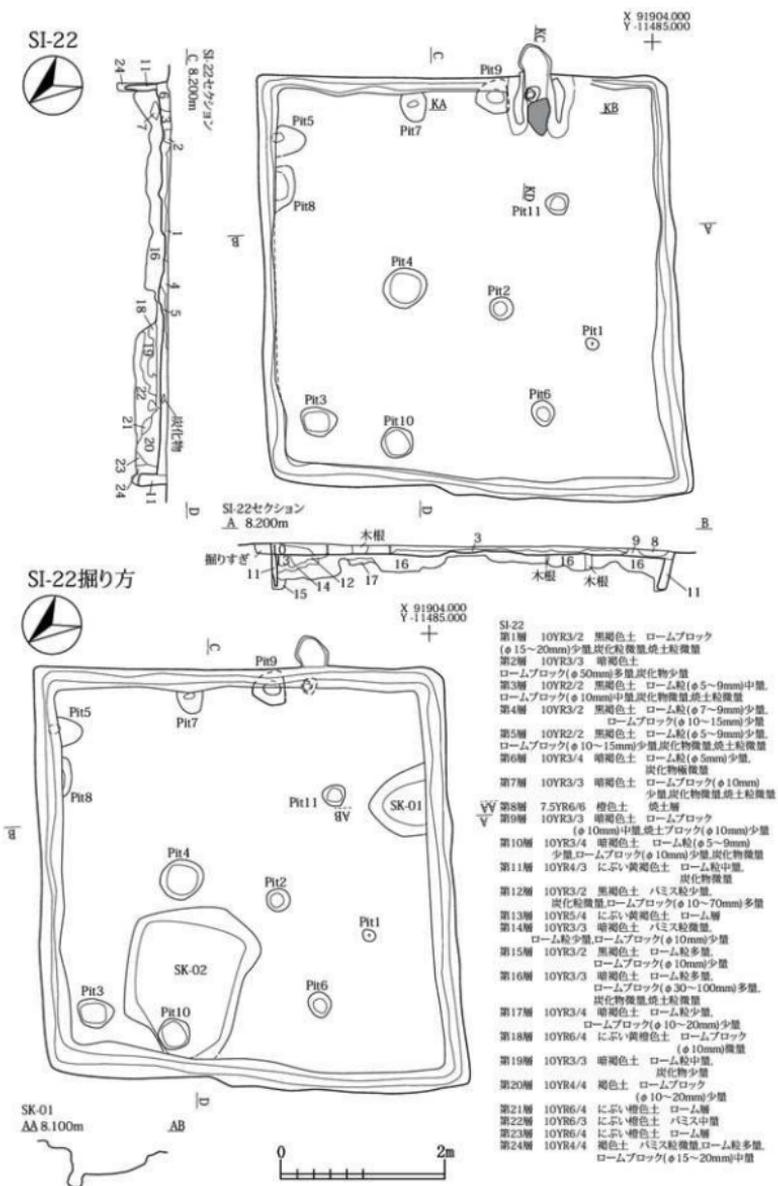
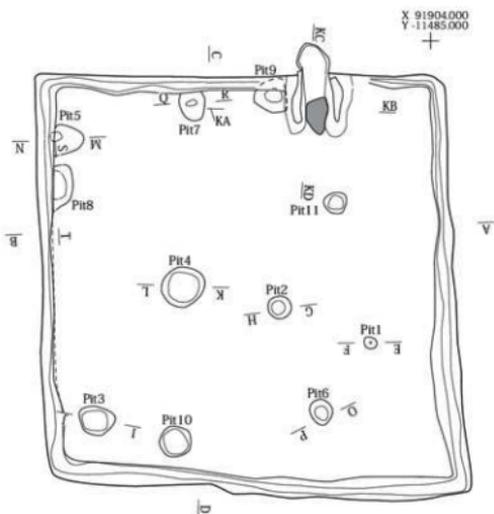


図 2-26 E区 SI-22-1

SI-22Pit



- SI-22 Pit1
第1層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ1~9mm)中量炭化粒(φ1~5mm)少量
- SI-22 Pit2
第1層 10YR4/6 褐色土 バミス粒(φ1~9mm)中量バミスブロック(φ15~30mm)中量炭化粒(φ1~5mm)少量
第2層 10YR5/6 黄褐色土 バミス層
- SI-22 Pit3
第1層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量炭化粒(φ1~5mm)少量
- SI-22 Pit4
第1層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量炭化粒(φ1~5mm)少量焼土粒(φ1~3mm)少量
- SI-22 Pit5
第1層 10YR4/4 褐色土 バミス粒(φ1~9mm)中量炭化粒(φ1~5mm)少量焼土粒(φ1~5mm)少量
第2層 10YR4/4 褐色土 バミス粒(φ1~9mm)少量炭化粒(φ1~2mm)微量焼土粒(φ1~5mm)少量
第3層 7.5YR4/4 褐色土 バミス粒(φ1~9mm)中量炭化粒(φ1~5mm)中量焼土粒(φ1~9mm)少量2.5Y7/1灰白色粘土ブロック(φ10~20mm)少量
第4層 5YR4/6 赤褐色土 焼土ブロック層炭化粒(φ1~3mm)微量焼土に2.5Y7/1灰白色粘土(φ10mm)厚で埋積
- SI-22 Pit6
第1層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ1~5mm)中量焼土粒(φ1~3mm)少量
- SI-22 Pit8
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~9mm)少量炭化粒(φ1~5mm)少量焼土粒(φ1~9mm)少量
- SI-22 Pit10
第1層 10YR3/1 黒褐色土 バミス粒微量ローム少量掘入ロームブロック(φ10~50cm)中量
- SI-22 Pit11
第1層 10YR4/3 にい・黄褐色土 ローム粒多量ロームブロック(φ10~30mm)中量
第2層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒多量ロームブロック(φ5~20mm)多量

- Pit1 E.8.100mE
- Pit2 G.8.100mI
- Pit3 I.8.100m I
- Pit4 K.8.100m I
- Pit5 M.8.100m N
- Pit6 O.8.100mP
- Pit7 Q.8.100mR
- Pit8 S.7.900m I
- Pit9 U.8.100m Y
- Pit10 W.8.000m X
- Pit11 Y.7.900mZ
- P-49

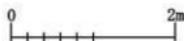


図 2-27 E 区 SI-22-2

SI-22カマド

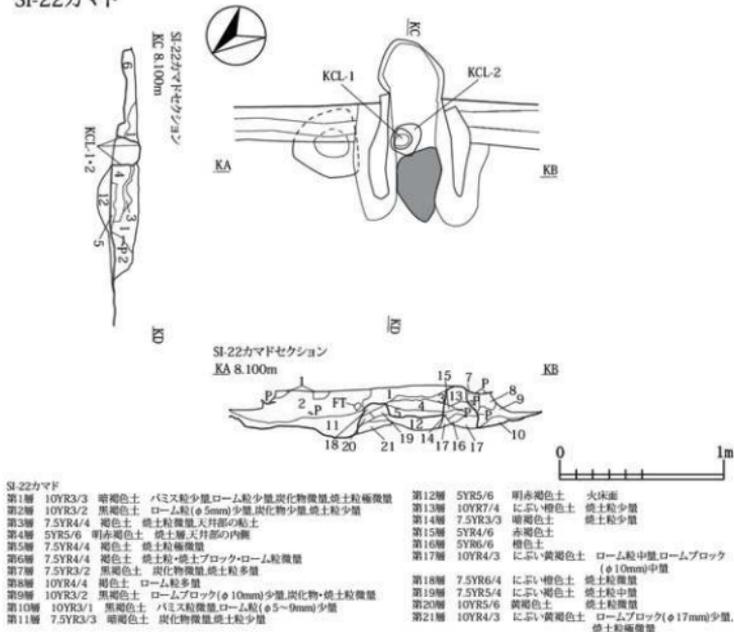


図 2-28 E区 SI-22-3

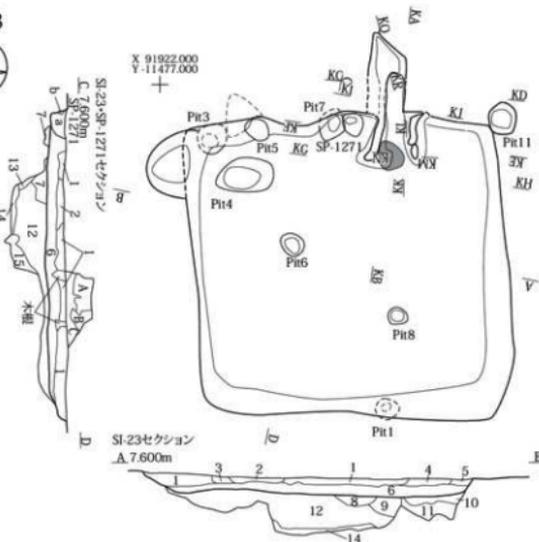
の寄せ上げ等は発生していない。底部上面の一部に刻書気味の鋭い刻線が残存している。E061はカマド覆土出土の土師器甕で口径25.6cm、器高30.7cm、底径9.0cmを測る。E060に比べると白みを帯びた粘りのある砂粒が少ない胎土である。外面の底面~底部、体部中半に淡黒斑が見られる。口径に最大径が来るタイプであるが、元々の同質の胎土のタイプで作られていた器形に比べると口縁部が短めで外反しており、重心が上半部に寄っている。口縁部の内側が剥落が $\times 1.7$ cm程度及んでいる。E067・E068は覆土および掘り方出土の接合資料の製塩土器の体部資料で、E067は、海綿骨針をやや多量含む赤褐色の色調を呈しており、E068は若干桃褐色気味で、海綿骨針を含まない資料である。

SI-23 (図 2-29 ~ 31, 307・308)

X = 91921.128, Y = 11480.085 付近で検出した。平面形は方形を呈しており、 $3.81 \times 3.75 \times 2.4.0$ cmを測る。面積は 9.6 ㎡である。SP-1272がカマド左袖筋から検出しているが、明らかに本遺構より上面からの掘り込みである。ピット

は堅穴内から7基検出し、最終段階に機能していた可能性があるピットはPit 5のみで、他の資料は不明瞭である。Pit 5は底面が外壁側に袋状に張り出している。またPit 6の下部に掘り方の土坑1基が検出されている。堆積土は掘り方土坑の充填土を含め15層に分層したが、廃絶後の堆積土は第1~6層である。ローム・パミスブロックの混入が定量認められる。カマドは東3の位置から新旧二段階の資料を検出した。廃絶後の新段階の資料は半地下式の短軸タイプで袖幅 7.5 cm、煙道長 5.0 cmを測る。主軸方位は $N-12.3^\circ-E$ である。セクション図上では記録しているが、支脚として土製支脚が設置されている。旧段階のカマドは新段階のものよりも 1.3 cm程度北側に移動した位置が中軸線となっており、煙道長 1.0 cmを測る。若干根による影響があり掘り込みの形状に影響が生じているが新段階のカマドは旧段階の煙道の掘り込み部分をそのまま利用しており、軸線は変化がない。出土遺物は16点図示した。E069は覆土および第1層出土の土師器甕で口径 13.2 cm、器高 5.8 cm、底径 6.6 cm、器高指数 $4.3.9$ 、底径指数 5.0 を測る。海綿骨針を含む粘りのややある褐色土

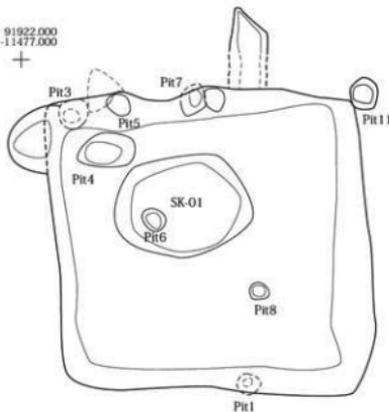
SI-23



SI-23掘り方



X 91922.000
Y 11477.000



- SI-23
- 第1層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒中量、ローム粒・ロームブロック (φ5~50mm) 多量、炭化物少量、埴土粒微量
 - 第2層 10YR3/3 暗褐色土 ロームブロック (φ10~20mm) 微量
 - 第3層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒多量
 - 第4層 10YR3/1 黒褐色土 バミス粒微量、ローム粒やや多量、ロームブロック (φ15mm) 微量
 - 第5層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒少量、ローム粒中量、ロームブロック (φ7~30mm) 少量 (φ7~30mm) 少量
 - 第6層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒少量、ロームブロック (φ15mm) 少量、埴土粒微量
 - 第7層 10YR7/6 明黄褐色土 ローム粒中量、ロームブロック (φ100mm) やや多量
 - 第8層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒中量、ロームブロック (φ10~70mm) 中量
 - 第9層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒中量、ロームブロック (φ20~50mm) 中量
 - 第10層 10YR2/2 黒褐色土 バミス少量、ロームブロック (φ20~50mm) 少量、炭化物微量
 - 第11層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒微量、ロームブロック (φ30~100mm) 多量
 - 第12層 10YR2/1 黒褐色土 バミス粒微量、ローム粒中量、ロームブロック (φ10~30mm) 少量
 - 第13層 10YR4/3 にい・黄褐色土 ローム粒少量、ロームブロック (φ20mm) 中量
 - 第14層 10YR4/2 灰黄褐色土 バミス少量、ローム粒微量、ロームブロック (φ3~100mm) 多量
 - 第15層 10YR6/6 明黄褐色土 ローム粒・ロームブロック (φ3~100mm) 多量
 - 第A層 10YR2/1 黒褐色土 バミス粒 (φ1~7mm) 少量
 - 第B層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒 (φ1~5mm) 少量、バミスブロック (φ10~15mm) 中量
 - 第C層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒 (φ1~5mm) 少量、バミスブロック (φ10~30mm) 少量、10YR2/1黒色土粒 (φ3~5mm) 少量
 - SP-1271
 - 第a層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒 (φ1~5mm) 中量、バミスブロック (φ10~15mm) 中量、炭化物 (φ1~3mm) 微量、埴土粒 (φ1~2mm) 微量
 - 第b層 10YR5/6 黄褐色土

図 2-29 E 区 SI-23-1

SI-23Pit

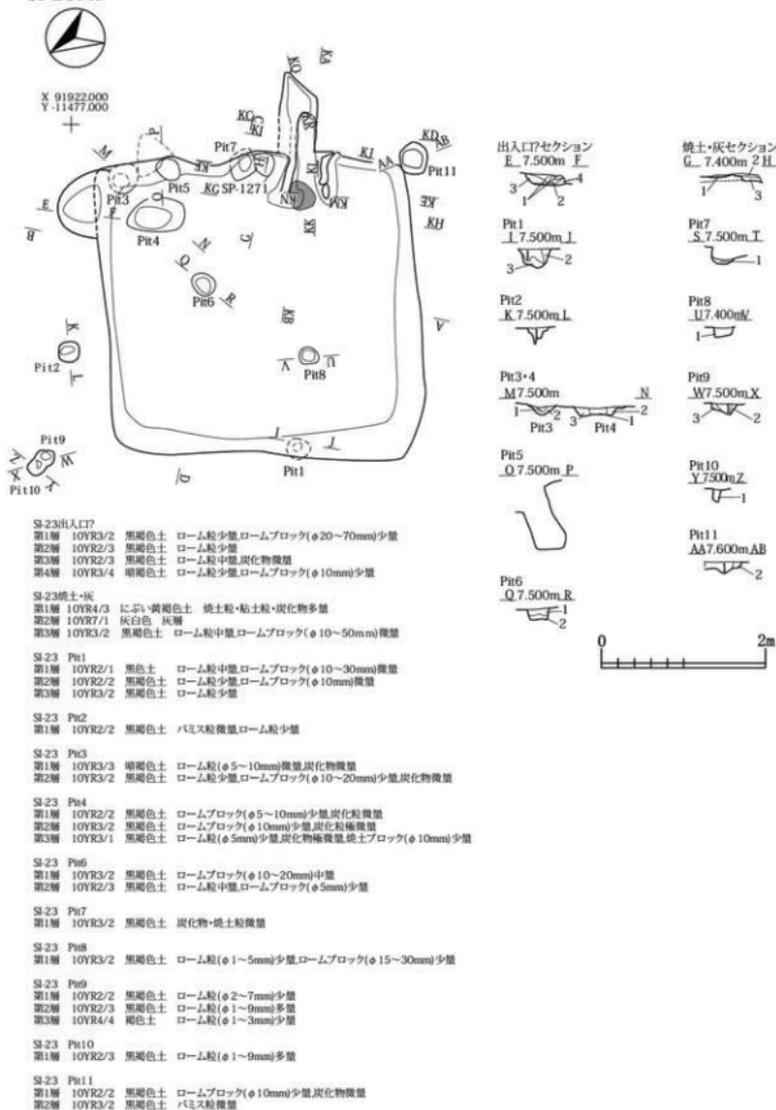


図 2-30 E 区 SI-23-2

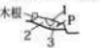
SI-23カマド



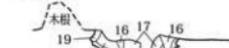
SI-23(H)カマドセクション2
KM7.400m KN



SI-23(H)カマドセクション3
KO 7.400m KP



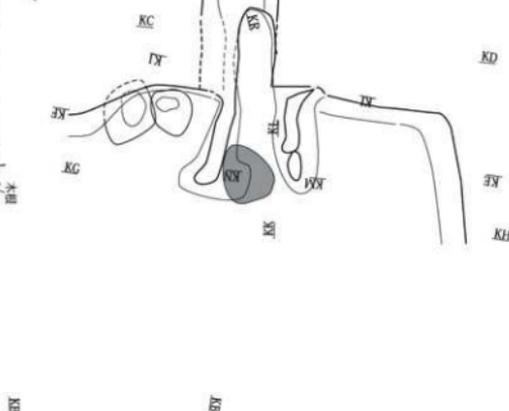
SI-23カマドセクション
KI 7.700m



SI-23カマド

- 第1層 10YR2/3 黒褐色土 焼土粒極微量
- 第2層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 焼土粒少量
- 第3層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒少量,炭化物微量
- 第4層 7.5YR3/3 暗褐色土 焼土ブロック(φ50mm)少量
- 第5層 10YR3/2 灰黄褐色土 炭化物少量,焼土粒中量
- 第6層 10YR3/2 黒褐色土 ロームブロック(φ10mm)少量
- 第7層 7.5YR4/4 褐色土 焼土粒中量,焼土ブロック(φ10~70mm)多量
- 第8層 10YR2/2 暗褐色土 炭化物微量,焼土粒少量
- 第9層 7.5YR3/4 暗褐色土 焼土粒少量
- 第10層 10YR3/2 黒褐色土 焼土粒少量
- 第11層 7.5YR5/4 にぶい褐色土 釉
- 第12層 7.5YR5/8 暗褐色土 釉内側
- 第13層 7.5YR4/4 褐色土 焼土粒少量
- 第14層 10YR3/4 暗褐色土 ローム粒少量,焼土粒微量
- 第15層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒少量,焼土粒少量,焼土ブロック(φ10mm)中量
- 第16層 5YR5/6 明赤褐色土 雑造りの粘土
- 第17層 7.5YR4/4 褐色土 焼土粒中量,焼土ブロック(φ30mm)少量,雑造りに潰れた大片粘土
- 第18層 10YR3/4 暗褐色土 ローム粒中量
- 第19層 10YR4/6 暗褐色土 ローム粒多量
- 第20層 5YR3/1 栗褐色土 ローム粒極微量,炭化粒少量,焼土粒微量
- 第21層 7.5YR2/1 黒色土 パミス粒極微量,ローム粒少量,炭化物微量,焼土粒少量
- 第22層 10YR5/6 黄褐色土 焼土土
- 第23層 10YR3/2 黒褐色土 パミス粒微量,炭化物中量,焼土粒少量

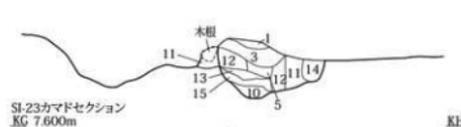
SI-23カマドセクション
KM 7.600m



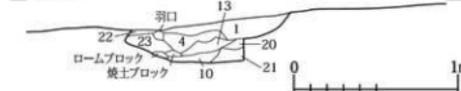
SI-23カマドセクション
KC 7.600m



SI-23カマドセクション
KE 7.800m



SI-23カマドセクション
KG 7.600m



SI-23カマド(H)1・2

- 第1層 5YR4/6 赤褐色土 旧カマド天井崩落土
- 第2層 5YR2/3 極暗赤褐色土 焼土粒中量
- 第3層 5YR2/1 黒色土 焼土粒少量
- 第4層 5YR2/2 黒色土 パミス粒極微量,炭化物微量,焼土粒少量

SI-23カマド(H)3

- 第1層 5YR5/4 にぶい褐色土 旧カマドの釉内側(雑造り)
- 第2層 7.5YR7/4 にぶい褐色土 旧カマド
- 第3層 7.5YR2/3 暗褐色土 ローム粒微量,焼土粒少量

SI-23カマド(H)4

- 第1層 7.5YR3/1 栗褐色土 炭化物少量,焼土粒中量
- 第2層 10YR3/2 栗褐色土 パミス粒微量,焼土粒微量
- 第3層 10YR4/4 褐色土 ローム粒微量
- 第4層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 ロームブロック(φ30~80mm)少量
- 第5層 10YR3/1 栗褐色土 パミス粒微量,焼土粒微量
- 第6層 10YR3/1 栗褐色土 パミス粒少量,炭化物微量
- 第7層 10YR4/4 褐色土 ローム粒微量,炭化物微量
- 第8層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 パミス粒微量,炭化物少量
- 第9層 10YR3/2 栗褐色土 パミス粒微量

図 2-31 E 区 SI-23-3

呈する胎土で、口唇部直下に巻上げ痕が残存しており、底部から開き気味に立ち上がり体部中半に膨らみを持ち、口縁側には引き上げるように立ち上げている。底部切離しは右回転糸切であるが、低速で幅広いの痕跡である。外面体部と底面に手持ちの痕跡の指紋が、体部下半には縦方向に撫で消した調整が観察される。E070はカマド出土の土師器碗で、口径14.6cm、器高・底径とも6.0cm、器高・底径指数は4.1.1である。海綿骨針を多量に含む胎土で、色調は淡橙褐色を呈する。開き気味に立ち上がる器形で口径・底径幅とも他の資料に比べると若干大きめである。口唇部に打欠痕がある。底部切離しは静止糸切である。E071は堅穴覆土、カマド覆土・第14層などから出土した土師器碗で、口径12.8cm、器高5.6cm、底径6.0cm、器高指数4.3.7、底径指数4.6.2を測る。E069と類似した胎土であるが、本資料は若干内湾気味の立ち上がりとなる器形で、底部切離しは静止糸切もしくは低速回転の切離しである。内外面とも煤・ピッチ付着が顕著で、外面は剥落した箇所にも煤付着が認められる。外底面は淡黒灰気味になっており、対応する内面見込部分には煤付着が顕著である。E072は覆土およびカマド覆土出土の土師器碗で、口径13.4cm、器高6.5cm、底径6.2cm、器高指数4.8.5、底径指数4.6.2を測る。海綿骨針を含む粘りのある胎土で、内外面とも被熱により淡赤桃褐色気味の色調を呈している。立ち上がりの角度的にはE069と類似した立ち上がりであるが、底径幅の違いにより、本資料の角が直気味に立ち上がっている。E073は第1層出土の土師器碗で、口径13.4cm、器高5.3cm、底径4.8cm、器高指数3.9.5、底径指数3.5.8を測る。赤焼的な淡橙褐色～淡赤褐色を呈する資料で、内面の残存部の約半分とその位置に対応する外面の体部の一部が淡黒現状になっており淡黒～淡青灰色～淡灰色を呈する箇所が観察される。焼成は良好で、硬質で軽質な印象である。体部の稜段も体部下～中半にかけて顕著で、口唇部は体部からの立ち上がりに対し、若干内側に返すように立ち上げている。底面には鋭利な工具で刻線が施されている。また、破片資料の食膳具であるE074は白みがかった淡灰色を呈する焼成良好品で、口縁部直下に巻上げ成形痕が観察される。またE075は粘りのある褐色を呈する胎土を持つ焼成良好品で、外面に黒斑があり、口縁部周辺は煤付着が認められる。煮炊具はカマド出土のE076は口径19.0cmを測る。海綿骨針を微量含む胎土で、内面の調整は横方向のハケメ、外面体部の調整は縦方向のヘラによる調整で、口縁部は横方向のナデで頸部と体部の区画を明確にしている。カマドから出土した体部～底部にかけての

資料であるE078と底部資料であるE079も内面はハケメによる調整であり、底面の調整はいずれも無調整が基本である。覆土および貼床出土のE077は食膳具と同質の胎土で海綿骨針が含まれるが砂粒の混入が少ない。内面体部は黒斑があり、その位置に対応する外面部分は煤付着と茶褐色気味に変色が認められる。

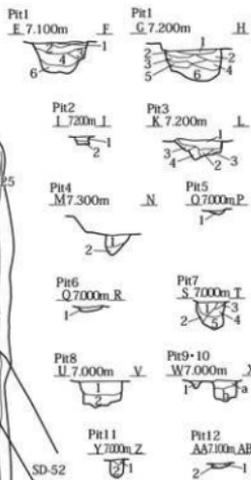
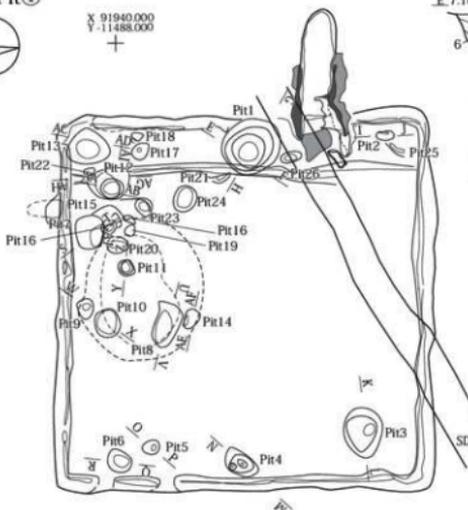
S1-24 (図2-32～36, 308・309)

X=9194.653, Y=11491.477付近で検出した。平面形は方形を呈しており、458×451×30.6cmを測る。面積は17.8㎡である。SD-52と重複しており、本遺構の方が古い。また、本遺構は新旧二段階あり、前段階の堅穴は一回り小型な長方形を呈するタイプである。規模は379×337×2.7cm、面積は15.3㎡を測る。ピットは新旧併せて26基検出している。新旧とも床面のレベルにあまよ差がないため、新旧の重複部分の帰属関係については不明瞭なものも含まれる。柱穴として機能したと考えられるピットはP123・4・6・11・13・15・16・19で、旧段階のカマドがあった周辺にピットが群集している。P11としたピットは新段階のカマド脇のピットで貯蔵穴として機能した可能性がある。壁溝は新旧とも連続しているが、第40層と第4層で検出しており、図2-34に図示した掘り方を確認すると壁溝に設置した小柱痕が確認できる。その他旧段階に帰属したと考えられる掘り方土坑1基を北壁寄りの部分で検出している。堆積土は新旧あわせて69層の土層として記録しているが、第40層と第4層とした新段階の掘り方充填土中にT0-a火山灰を、また、新段階の埋没土に相当する第10層中にB-Tm火山灰を、さらにその上位に相当する第7・8層中からB-Tm火山灰のブロックを検出しており、火山灰の堆積上から見るとT0-a火山灰降灰前～T0-a火山灰介在後の再構築～B-Tm火山灰降灰前の腐絶・埋没として認定できる資料となる。カマドは新旧2基確認されており、新段階にカマドは南東3の位置から検出しており、袖部幅76cm、煙道長130cmを測る。主軸方位はN-130°-Eで、半地下式の長煙道タイプである。煙道部の掘り方は幅広く掘削されており、掘削範囲は、幅100cm、奥行140cm、深さ21cmを測る。両端が溝状に掘り込まれており、北側の作りは煙道に類似する。新段階のカマドはその部分に粘土を充填し煙道としている。長軸側の断面は、堅穴の壁部分から段状に立ち上がり、奥壁部分で袋状に入り込み立ち上がっている。旧段階のカマドは北東4の位置から検出し、煙道長は32cmを測る。主軸方位N-34°-Eである。構造は地下式であるが、煙

SI-24Pit①



X 91940.000
Y 11488.000



SI-24 Pit1 第1層 7.5YR3/2 黒褐色土	バミス粒(φ5~9mm)少量炭化物(φ10~15mm)中量焼土粒(φ5mm)中量
第2層 10YR3/4 暗褐色土	バミスブロック(φ30~40mm)少量炭化粒(φ5~9mm)微量焼土粒(φ5~9mm)微量、焼土ブロック(φ20~30mm)少量
第3層 7.5YR4/6 褐色土	バミスブロック(φ80mm)極微量炭化物(φ10~15mm)微量焼土ブロック(φ10~50mm)極多量
第4層 10YR6/6 明黄褐色土	バミス粒(φ5~9mm)少量、焼土粒(φ3~5mm)微量
第5層 7.5YR3/1 黒褐色土	炭化粒(φ5~9mm)、焼土粒(φ5~9mm)微量
第6層 7.5YR6/6 明褐色土	炭化物(φ10~15mm)少量、焼土ブロック(φ10~20mm)多量
SI-24 Pit2 第1層 10YR7/6 明黄褐色土	バミスブロック(φ40mm)少量
第2層 10YR6/8 明黄褐色土	バミスブロック(φ10~20mm)中量
SI-24 Pit3 第1層 10YR4/3 にぶい黄褐色土	バミス粒(φ1~5mm)極多量、バミスブロック(φ10~40mm)中量
第2層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ5~9mm)中量
第3層 10YR4/3 にぶい黄褐色土と10YR5/6黄褐色土がバミスブロックの混合土	
第4層 10YR5/6 黄褐色土	バミスブロック少量
SI-24 Pit4 第1層 10YR3/4 暗褐色土	バミス粒(φ3~5mm)微量
第2層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ3~5mm)少量
SI-24 Pit5 第1層 10YR3/4 暗褐色土	バミス粒(φ5~9mm)少量、To-ark山灰ブロック(φ20mm)極微量
SI-24 Pit6 第1層 7.5YR3/4 暗褐色土	バミス粒(φ5~9mm)微量
SI-24 Pit7 第1層 10YR4/3 にぶい黄褐色土	バミス粒(φ1~9mm)少量、バミスブロック(φ10~20mm)少量
第2層 10YR3/2 黒褐色土	バミスブロック(φ10~15mm)微量
第3層 10YR4/4 褐色土	バミス粒(φ5mm)多量
第4層 10YR3/4 暗褐色土	バミス粒(φ1~3mm)極多量、バミスブロック(φ10~15mm)多量
SI-24 Pit8 第1層 10YR6/6 明黄褐色土	バミスブロック(φ10~30mm)多量
第2層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量、バミスブロック(φ30mm)微量

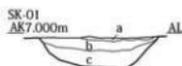
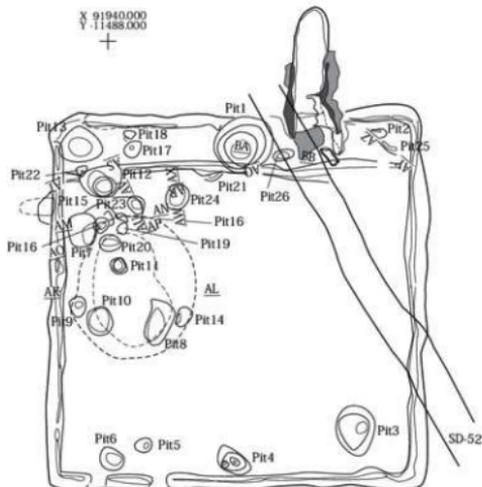
SI-24 Pit9 第1層 10YR4/2 灰黄褐色土	バミス粒(φ3~5mm)少量、ローム粒(φ3~5mm)少量
SI-24 Pit10 第a層 10YR4/3 にぶい黄褐色土	バミス粒(φ5~9mm)中量、バミスブロック(φ30~50mm)少量
第b層 10YR3/4 暗褐色土	バミスブロック(φ20~40mm)少量
SI-24 Pit11 第1層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ1~3mm)極微量、焼土粒(φ2~3mm)極微量
第2層 10YR4/3 にぶい黄褐色土	バミス粒(φ5~9mm)多量、ローム粒(φ5~9mm)中量、To-ark山灰(φ5mm)極微量
SI-24 Pit12 第1層 10YR3/1 黒褐色土	焼土粒(φ3~5mm)少量
第2層 7.5YR4/3 褐色土	焼土粒(φ3~9mm)少量
SI-24 Pit13 第1層 10YR3/4 暗褐色土	バミス粒(φ5~9mm)微量
第2層 10YR4/3 にぶい黄褐色土	バミスブロック(φ20~30mm)多量、炭化物(φ15~20mm)中量、焼土粒(φ5mm)微量
第3層 10YR4/3 にぶい黄褐色土	焼土粒(φ15~20mm)多量
第4層 7.5YR5/4 にぶい褐色土	焼土粒(φ5~9mm)中量、焼土ブロック(φ15~20mm)微量
SI-24 Pit14 第1層 10YR2/2 黒褐色土	バミスブロック(φ15~20mm)少量
SI-24 Pit15 第1層 10YR4/2 灰黄褐色土	バミスブロック(φ20~40mm)中量
第2層 10YR3/3 にぶい黄褐色土	ロームブロック(φ40mm)微量、炭化粒(φ5mm)少量、焼土ブロック(φ20~30mm)中量
第3層 7.5YR5/4 にぶい褐色土	炭化粒(φ5~9mm)中量、焼土粒(φ5~9mm)多量、焼土ブロック(φ10~20mm)少量
第4層 10YR6/4 にぶい黄褐色土	焼土ブロック(φ10~20mm)少量
SI-24 Pit16 第1層 10YR4/3 にぶい黄褐色土	バミス粒(φ1~9mm)多量、バミスブロック(φ10~20mm)少量
第2層 10YR2/1 黒色土	ロームブロック(φ50mm)微量、To-ark山灰(φ5mm)微量
第3層 10YR3/4 暗褐色土	バミス粒(φ1~5mm)多量、バミスブロック(φ30~50mm)少量
第4層 10YR3/4 暗褐色土	バミス粒(φ1~9mm)多量、ロームブロック(φ10~30mm)中量

図 2-33 E区 SI-24-2

SI-24SK・Pit②



X 91940.000
Y -11488.000



Pit19
AM7.000m AN



Pit20
AO6.800m AP



Pit21
AQ7.000m AR



Pit22
AS7.000m AT



Pit23
AU7.000m AV



Pit24
AW7.000m AX



Pit25
AY7.000m AZ

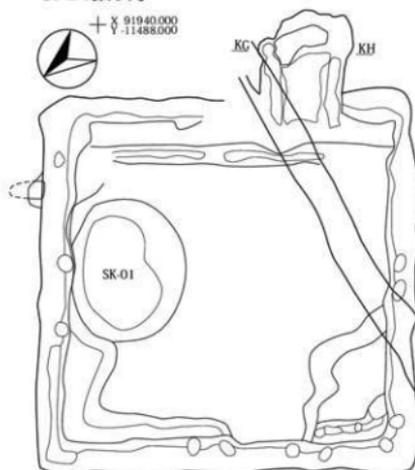


Pit26
BA7.000m BB



SI-24掘り方

X 91940.000
Y -11488.000



- SI-24SK-01
第a層 10YR4/3 に近い黄褐色土 バミス粒(φ1~9mm)極多量,
バミスブロック(φ20~30mm)中量
第b層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量,バミスブロック
(φ10~50mm)少量,Toark(1.5)粒(φ5mm)微量
第c層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~9mm)中量,バミスブロック
(φ20~30mm)中量,バミスブロック(φ40~50mm)少量,
灰化層(φ10mm)微量,焼土ブロック(φ30~50mm)微量,
第d層(R2-32) 7.5YR6/4 に近い褐色土 焼土ブロック(φ10~20cm)微量,
焼土ブロック(φ40cm)極微量
- SI-24 Pit19
第1層 10YR4/2 灰黄褐色土 バミスブロック(φ10~50mm)多量
第2層 10YR6/6 明黄褐色土 バミスブロック(φ20~40mm)多量
- SI-24 Pit20
第1層 10YR4/3 に近い黄褐色土 バミスブロック(φ20~30mm)多量,
焼土粒(φ5mm)微量
- SI-24 Pit21
第1層 10YR7/6 明黄褐色土 バミス粒(φ1~9mm)極多量,バミスブロック
(φ20~40mm)極多量
第2層 10YR2/3 黒褐色土 バミスブロック(φ20mm)少量
第3層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)微量
- SI-24 Pit22
第1層 10YR4/2 灰黄褐色土 バミスブロック(φ10~20mm)極多量
第2層 Pit23
第1層 7.5YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ5~9mm)少量,焼土ブロック
(φ15mm)微量
- SI-24 Pit24
第1層 10YR7/6 明黄褐色土 10YR4/3に近い黄褐色土少量混入,
バミスブロック(φ20mm)極多量
- SI-24 Pit25
第1層 10YR4/3 に近い黄褐色土 バミスブロック(φ10~30mm)中量
第2層 Pit26
第1層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ2~5mm)少量,バミスブロック
(φ10~25mm)少量
第2層 10YR5/6 明黄褐色土



図 2-34 E 区 SI-24-3

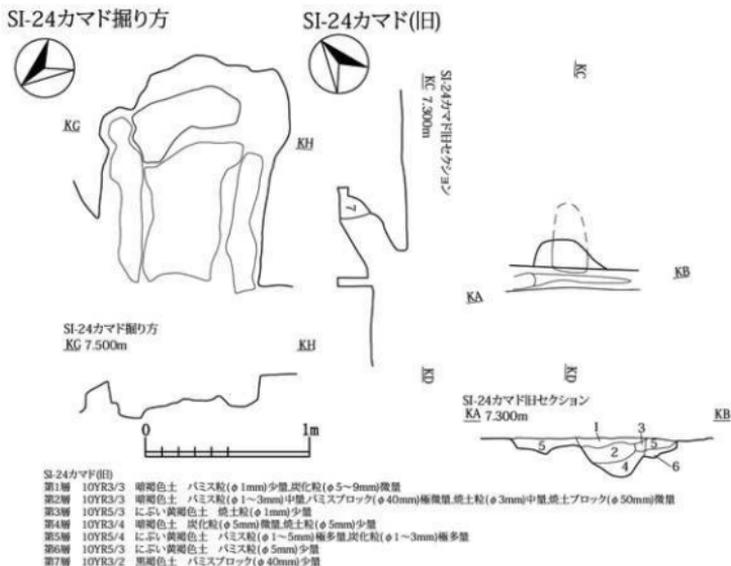


図 2-36 E 区 SI-24-5

道部が貫通しておらず、奥壁側にこの煙道を受けるピットなども確認できなかったことからカマドとして構築しようとしたものの機能していなかった可能性がある。その場合、旧段階のカマドとして機能したと想定できるのは新段階のカマドの掘り方の北側の部分が相当すると考えられる。その場合の位置は南東3の位置で、煙道長は131.1cm、N-128°-Eとなり、新段階とは煙道の規模はあまり変わらず、若干主軸を変えた程度の変化となる。出土遺物は23点図示した。旧段階に伴う資料はほとんどなく、新段階から発掘後の埋没過程に伴う資料である。E083は覆土出土の須恵器甕の体部片で外面は灰かぶり、内面は濃灰色、断面は灰褐色を呈している。E084は床面上に相当する第5・13・26層出土の黒色土器碗で口径12.6cm、器高6.0cm、底径4.6cm、器高指数47.6、底径指数36.5を測る。流動による摩滅・剝離・剥落が顕著で、内面の器面の残存も悪い。E086は床面出土の土師器碗で、口径12.6cm、器高5.2cm、底径5.6cm、器高指数41.2、底径指数44.4を測る。二次被熱により元々の胎土の状況から変質しているが、海綿骨針を含まず、砂粒を多く含む浮石混じりの胎土で、硬質で軽質な印象である。体部下半に厚みがあり、底部付近はヘラ削りで再調整されている。体部半で巻き上げ痕が観察さ

れ、口唇部をつまみ返すように立ち上げている。内外面とも体部～底部にかけて煤付着が顕著である。E087は覆土出土の土師器碗で口径13.0cm、器高5.9cm、底径5.6cm、器高指数45.3、底径指数43.0を測る。海綿骨針を含む粘りの少ない胎土で、硬質な質感である。口縁部直下に巻き上げ成形痕が残存している。口縁部は意識的に撫で、内面の口唇部直下を面取り気味に平滑にする意識で軽く外反させており、外面の口唇部直下の一部は細い玉線状に軽く突出している。E088は床面および床直出土の土師器碗で、口径13.0cm、器高5.9cm、底径5.8cm、器高指数45.3、底径指数44.6を測る。E086と類似した胎土であるが、本資料の胎土中は砂粒が若干少なく海綿骨針が含まれる。体部下半はコテを当てて器壁を削った回転ヘラ削り痕があり、口縁部と体部の境界を明確な稜段をつけ区切っている。E089は覆土出土の土師器碗で、口径13.0cm、器高5.5cm、底径5.2cm、器高指数42.3、底径指数40.0を測る。褐色気味の色調で、底径幅が他の資料より狭いが内面の見込み部分は平滑な部分が若干広めである。底面の回転糸切痕が凹凹が顕著で、外面底面～体部半に煤付着、内面見込部分周辺は淡黒斑化および摩滅剥落が顕著である。また、口縁部直下に円形の剝離箇所がある。E090は覆土、床面および

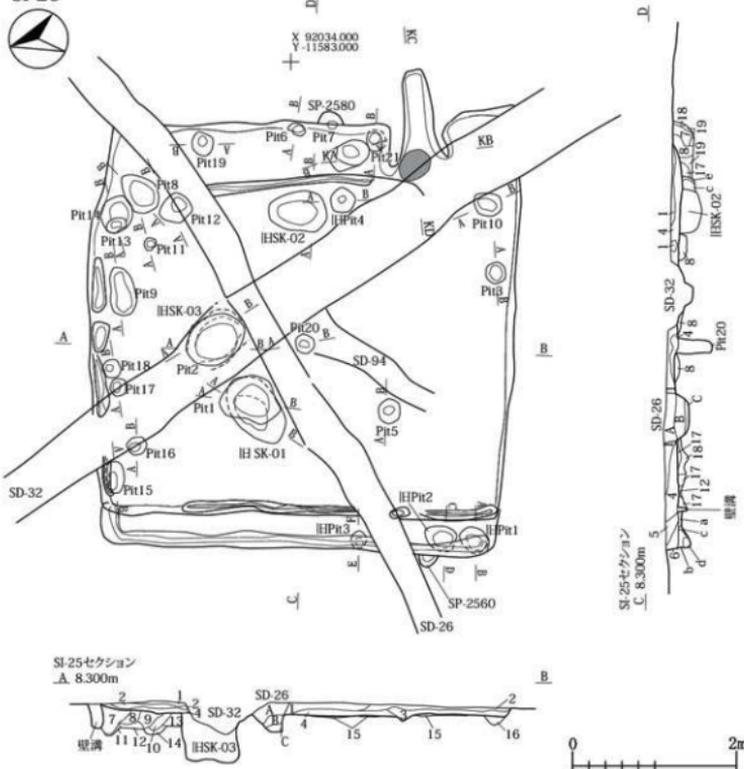
Pit 1・15の覆土出土の接合資料である土師器碗で、口径14.0cm、器高5.6cm、底径5.8cm、器高指数40.0、底径指数41.4を測る。海綿骨針を含む粘りのある胎土で、外面は口縁部直下から底部にかけて開幅の狭い稜段が顕著である。口唇部の一部は焼成時に変化したと考えられる赤褐色を呈する箇所があり、その部分を切る形で打欠が生じている。また、外面体部の一部には粘土が付着しており、接合破片の一部は剥落や煤付着・磨耗等が生じており、破片化した状態で流動や被熱等二次的な影響を受けている。E091はPit 15覆土から出土した土師器碗で、口径13.0cm、器高5.9cm、底径5.2cm、器高指数45.3、底径指数40.0を測る。海綿骨針を含まないやや粘りのある胎土で、白みがあった褐色を呈する。口縁部の一部に巻上げ筋が観察される。器面は全般的に摩滅が顕著で破断面も磨耗が著しい。E090と同様外面の口縁部へ体部上半に粘土が付着している。E092はカマ第18層出土の土師器碗で、口径13.6cm、器高6.1cm、底径5.6cm、器高指数44.8、底径指数41.1を測る。海綿骨針・浮石を含むやや粘りのある胎土で、底部を台状にしてそこから横方向に膨らませるタイプである。口縁部はロクロナデの条線が顕著にさせており、薄く伸ばし上げるように外反させている。E094は覆土出土の土師器碗で口径12.8cm、器高5.9cm、底径5.2cm、器高指数46.0、底径指数40.6を測る。海綿骨針をこくわずかに含むやや粘りのある胎土で、全般的に二次被熱・摩滅の影響により元々の色調を保持していない。外面は煤の付着した黒斑が二箇所観察される。E095は床面出土の土師器碗で、口径14.8cm、器高7.1cm、底径5.0cm、器高指数47.9、底径指数33.7を測り、やや大ぶり深手で底径幅の狭い資料である。また、接地面は底面の糸切部分から若干広がった箇所まで及んでいる。海綿骨針を微量、砂粒を中量含むやや粘りのある胎土である。円柱からの切離し部分から底部付近がふくれ気味になっており、一部破片が流動し摩滅・剥落しており、残存率の大きい破片も二次被熱および煤が底面側から体部にかけて倒位の状態で馬蹄形状に付着し、二次被熱も顕著な状況である。煮炊具のうち、E096は覆土・床面・床直・Pit 1・13出土のロクロ使用の土師器で、口径22.6cmを測る。海綿骨針・礫を多量に含む、軽質な食膳具にも使用されるややねばりのある胎土で、成形時の調整は内外面とも横方向のロクロナデである。整形時に外面のみ縦方向のヘラによる調整を底部側から体部上半にかけて行っている。また、口縁部の一部で爪状の細い刺突が縦方向に列を成している。そのほか外面体部に

は粘土が付されており、焼成に伴い色調が赤褐色に変色している。E097は覆土、床面、Pit 1・15出土のロクロ使用の土師器で口径22.2cmを測る。E096に比べると褐色を呈する粘りのある胎土で、海綿骨針を微量含んでおり、礫の混入はほとんどなく、食膳具と同質の胎土である。E096と同様にロクロの回転運動が伴ったナデが行われており、整形として外面側は縦方向のヘラによる削り、内面は体部中半まで左上がりの指によるナデが行われている。破片化した状態で摩滅・被熱が生じており、接合破片間で端部の磨耗・黒斑の不整合等が確認できる。E098は第13層、Pit 1・13・15出土の土師器で口径16.0cmを測る。海綿骨針を含む粘りのある胎土で、砂粒は一般的な非ロクロの甕に比べると少ないが、前述のロクロ使用の甕に比べると若干量が多い。硬質な焼き上がりで、体部中半に最大径があり、外面の体部中半は輪積を残し体部下半のみがヘラによる調整である。口縁部は横方向のナデを明確に行い体部と区分しているが、体部上半も若干内側に入った形であるため、結果として頸部が長い器形のようにも見える。底部は底面がヘラ削りされているE101が相当する可能性がある。E099は覆土・床面・床直・Pit 1および重複したSD-52の底面から出土したロクロ甕で口径15.2cmを測る。数値的な区分で甕としたが、実質的にはロクロ使用の小甕に相当する。海綿骨針を多く含むやや粘りのある胎土で、外面体部のロクロ目の稜段が顕著である。内面頸部直下へ体部にかけて褐色付着物があり、内面口縁部には煮炊用であるバンド状の煤付着が確認される。また、外面の頸部直下へ体部上半および内面体部の一部でも煤が付着している。外面体部の約半分は被熱による剥落が顕著で、器面の一部には粘土が付着している。E102は壁溝下部に相当する第33層、床直、Pit 1出土のロクロ小甕で口径13.0cmを測る。海綿骨針を含むややザラザラした質感を有する胎土で礫の混入がやや多い。口縁部の内面は一部で煤付着の残存が認められるが残りの部分は磨耗が顕著である。口唇部を面取りし、若干内側に傾かせて作出している。底部資料のうちE100は無調整で、ロクロ使用の甕の底部に相当する可能性がある。

SI-25(図2-37~40,309~311)

X=92034.651, Y=-11586.069付近で検出した。平面形は長方形を呈しており、515×480×18.0cmを測る。面積は24.4㎡である。SD-26・32・94と重複しており、本遺構の方が古い。また、本遺構は新旧二段階あり、旧段階の堅穴は長方形を呈し、517×450×8.7cmを

SI-25



SI-25 セクション
A 8.300m

- SI-25
- 第1層 10YR2/1 黒色土 バミス粒少量、ハミスブロック(φ20mm)少量、炭化物微量
 - 第2層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒少量、ハミスブロック(φ20~40mm)少量
 - 第3層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒中量、ハミスブロック(φ20mm)微量
 - 第4層 10YR2/2 黒褐色土 炭化物やや多量、焼土粒微量
 - 第5層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒中量、ハミスブロック(φ20mm)少量
 - 第6層 10YR5/4 にぶい黄褐色土 バミス粒多量、ハミスブロック(φ30~50mm)中量
 - 第7層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量、ハミスブロック(φ10~50mm)中量、炭化粒(φ2~5mm)少量、炭化物(φ20mm)微量
 - 第8層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量、ハミスブロック(φ10~80mm)多量、炭化粒(φ2~5mm)少量
 - 第9層 7.5YR5/6 明褐色土 バミス粒(φ2~9mm)多量、ハミスブロック(φ10~30mm)中量、炭化粒(φ3mm)微量
 - 第10層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ2~9mm)中量、ハミスブロック(φ10~20mm)少量、炭化粒(φ2mm)微量
 - 第11層 10YR5/8 黄褐色土 バミス粒(φ1~3mm)微量
 - 第12層 10YR5/4 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量、ハミスブロック(φ10~30mm)中量、炭化粒(φ2~3mm)微量
 - 第13層 10YR5/3 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ2~5mm)微量、ハミスブロック(φ20mm)微量
 - 第14層 10YR5/8 黄褐色土 バミスブロック(φ20mm)微量
 - 第15層 10YR3/6 黄褐色土 バミス粒(φ1~3mm)少量
 - 第16層 10YR5/8 黄褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量、炭化粒(φ1~2mm)微量
 - 第17層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量、ハミスブロック(φ10~20mm)中量、炭化粒(φ1~5mm)微量
 - 第18層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ1~2mm)微量、炭化粒(φ1~2mm)微量、焼土粒(φ3mm)極微量
 - 第19層 10YR6/8 明黄褐色土 バミス粒(φ1~5mm)微量

- SI-25(II)
- 第a層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量、ハミスブロック(φ10~20mm)中量、炭化粒(φ2~5mm)微量
 - 第b層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量、ハミスブロック(φ10~80mm)多量、炭化粒(φ2~5mm)少量
 - 第c層 10YR5/8 黄褐色土 バミスブロック(φ20mm)微量
 - 第d層 10YR4/6 褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量、ハミスブロック(φ10~30mm)多量、炭化粒(φ1~2mm)微量
 - 第e層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ2~9mm)中量、炭化粒(φ1~2mm)微量
 - 第f層 SD-26
 - 第g層 10YR2/1 黒色土 バミス粒極微量
 - 第h層 10YR2/1 黒色土 バミス粒少量
 - 第i層 10YR2/2 暗褐色土 バミス粒少量、ハミスブロック(φ10~20mm)少量

図 2-37 E 区 SI-25-1

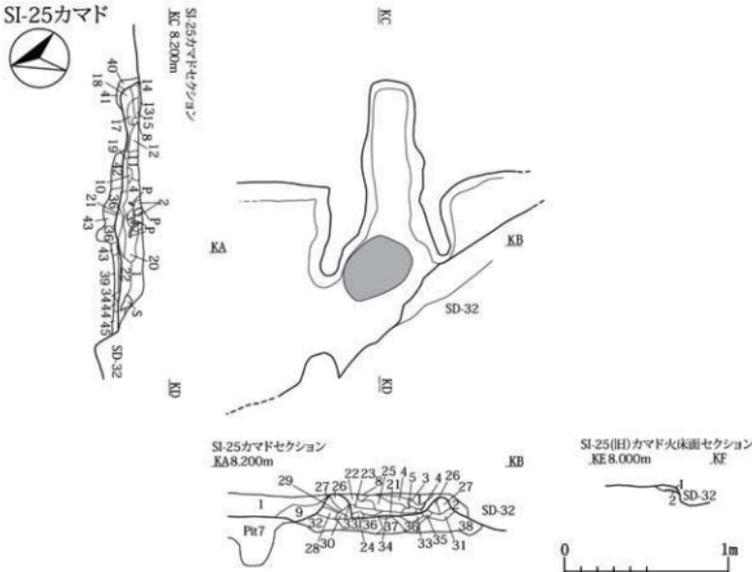
測り、面積は2.2.5㎡である。旧段階から新段階にかけて南北の壁には変化がないものの、東西の壁の位置は東側にずらされている。新旧段階とも床面にそれほど明瞭な差がないため、検出したピットについて一部混合した可能性があるが、調査時に認定したピットは新段階が20基、旧段階の資料が4基である。ただし、平面図でピットの位置関係を確認すると重複部分では新旧いずれにも帰属する可能性が認められ、新段階のピットのうち旧段階に属した可能性があるピットはPit 3・9・(10)・11・14・(17・18)・20である。新段階の柱穴として機能した可能性のあるピットはPit 5・6・(10)・13・15・(17・18)・19・21で、主柱穴としてPit 5・19・21を配置し、壁溝のある西壁側以外は小規模な壁柱穴を設けている。旧段階のピットは旧Pitとしたものと前述の新段階のものが含まれるが、旧Pit 4とPit 10・12・14が並ぶ配置となっている。北側もPit 14からPit 18が中間となっており、明確な主柱穴がないながらも壁溝以外に壁際に柱穴が若干配置していた可能性がある。また、旧段階の壁穴内から旧SK-01~03とした土坑が検出している。堆積土は調査時には旧段階の掘り方のみ別認定し、新段階の堆積土を19層に分層しているが、西壁側の第5・6層は旧段階の掘り込みを埋め新段階の壁とした地点に該当する。いずれの堆積土からも火山灰は検出していない。新段階のカマドは東3・4の位置から検出している。構造は半地下式で、袖幅86cm、煙道長66cmを測る。主軸方位はN-114°-Eである。前述のとおり床面にあまり差がないのとSD-32によって床面の一部が破壊されているため、旧段階のカマドについて調査時には検出していないが、新段階のカマド設置部分の手前に相当するSD-32との重複部分について旧段階の壁溝が途切れる部分を確認でき、新段階のカマド土層堆積図の第36層と第42・43層の落ち込み部分が新段階の使用時のものではなく、構築時迄の堆積土であることから、カマド設置箇所として可能性のある地点がこの場所である可能性は考えられる。出土遺物は遺構関係含みの資料を含め14点図示した。E105は覆土出土の須置器長頸瓶の口縁部資料で口径10.6cmを測る。焼成は硬質であるが、表面は酸化しており赤褐色を呈する。断面は中央が赤褐色、内外面の器面の直下に1mm程度灰色になった箇所があり、サンドイッチ状になっている。E106の須置器は海綿骨針・砂礫を若干含む胎土で、外面が濃青灰色、内面は灰かぶりであり、断面は赤褐色気味の土調で五所川原産の特徴を有する。E108は覆土出土の土師器碗で、口径13.6cm、器高5.2cm、底径6.2cm、

器高指数38.2、底径指数45.6を測る。海綿骨針を微量、砂粒をやや含むやや粘りのある胎土で、軽質な質感を有する。外面体部の稜段が顕著で口縁部直下は特に凹線状に二段作出されている。二次被熱・磨耗が顕著で、内外面底〜体部中半にかけて煤付着と淡黒化(内面側の一部では口唇部直下まで黒色化が及んでいる)、外面体部では剥落が生じている。E109はカマド第3層出土の土師器碗で口径11.6cm、器高5.4cm、底径6.2cm、器高指数46.5、底径指数53.4を測る。海綿骨針と浮石を含むやや粘りのある胎土で、淡褐色気味の土調である。底部は円盤状にしていたのか器壁が肉厚で、体部の内面側に左上からの巻上げ痕が観察される。胎土中に含まれる礫の影響か内面の見込部分中央とその対面に相当する底面中央と口唇部の一部で胎土中に含まれる礫を中心に凸凹が生じており、また器壁の一部で火膨れが生じている。口唇部の一部を浅い溝状に削っており、灯明具等の利用を志向した可能性がある。類似した胎土ではあるが、さらに砂礫を多く含む覆土出土のE110は約半分を体部上半まで、その対面側は底部直上まで残し打欠きを行い転用している。器面の磨耗は底面が顕著で、底端部の一部は欠けた状況であるが、内面側には若干のピッチの付着が認められるものの、灯明具としての資料は特定できない。煮炊具のうちE112はカマド覆土出土のクロコ系土師器甕で口径22.5cm、器高32.0cm、底径7.4cmを測る。海綿骨針・浮石の含むやや粘りのある胎土で、底面は粒度の細かい砂粒が若干付着しているものの無調整である。回転運動はS1-24出土資料のものに比べると緩く横方向の回転ナデにより調整されており、外面体部中半〜底部にかけてヘラによる調整と内面側は体部中半〜底部にかけて縦方向の指ナデによる調整がされている。外面口縁部〜体部上半4cm程度の幅でバンド状の煤付着があり、内面も対応する部分がバンド状に淡黒色化している。また内面底部は煤付着が認められる。E113は覆土およびカマド出土の非クロコ甕で口径26.0cm、器高33.9cm底径9.2cmを測る。E112に比べると赤色粒と砂粒を多く含む粘りの少ない胎土である。口径と体部中半の径がほぼ同じくらいで、口縁部は長めで、横方向のナデの条線が残存し、体部との境界としている。外面のヘラの調整もそれほど深くなく、頭部側に向かう粘土のよれなどは確認できない。また、内面は体部上半まで縦方向の指ナデによる調整で一部斜めに行った痕跡も確認できる。E112と同様に外面頸部周辺のバンド状の煤付着とその部分に対応する内面の黒色化(本資料は茶褐色気味)が生じており、両資料とも同様の使用状態であったことが考えられる。E115は



図 2-38 E 区 SI-25-2

SI-25カマド



SI-25カマド

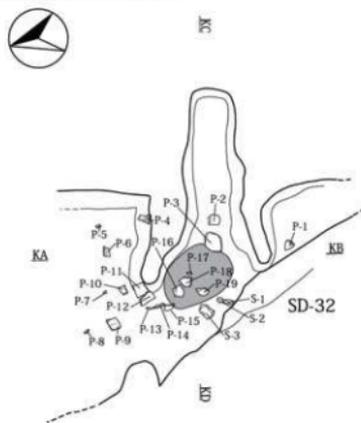
- 第1層 10YR2/1 黒色土 炭化物少量, 焼土粒中量
 第2層 10YR2/2 黒褐色土 炭化物少量, 焼土粒少量
 第3層 7.5YR2/2 黒褐色土 焼土ブロック(φ30mm)微量
 第4層 5YR4/4 にぶい赤褐色土 焼土ブロック層
 第5層 7.5YR2/2 黒褐色土 焼土粒少量
 第6層 10YR2/1 黒色土 焼土粒少量
 第7層 5YR3/2 赤褐色土 炭化物極微量, 焼土粒少量
 第8層 7.5YR3/1 黒褐色土 炭化物極微量, 焼土粒極微量
 第9層 10YR3/2 黒褐色土 炭化物少量, 焼土粒少量
 第10層 10YR4/3 にぶい赤褐色土 炭化物少量, 焼土粒少量
 第11層 10YR4/4 褐色土 パミズブロック層
 第12層 7.5YR5/6 明黄褐色土 パミズブロック層
 第13層 10YR3/2 黒褐色土 炭化物微量, 焼土粒少量
 第14層 5YR3/1 赤褐色土 炭化物微量, 焼土粒少量
 第15層 10YR3/2 黒褐色土 パミズ粒少量, 焼土粒微量
 第16層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 パミズ粒微量
 第17層 10YR3/3 暗褐色土 焼土粒少量
 第18層 10YR3/4 暗褐色土 パミズ粒少量, 焼土粒極微量
 第19層 10YR4/3 にぶい赤褐色土 焼土粒極微量
 第20層 5YR3/2 赤褐色土 炭化物微量, 焼土粒少量
 第21層 10YR3/3 暗褐色土 パミズブロック(φ70mm)微量
 第22層 5YR4/3 にぶい赤褐色土 焼土粒中量
 第23層 7.5YR4/4 褐色土 パミズ粒微量, 焼土粒微量
 第24層 7.5YR5/6 明黄褐色土 パミズ粒極微量, 焼土粒極微量
 第25層 7.5YR4/3 褐色土 焼土粒微量
 第26層 5YR4/8 赤褐色土 パミズ粒(φ1~3mm)微量, 炭化粒(φ1~3mm)少量, 焼土粒(φ2mm)微量, (φ2~9mm)中量, 焼土ブロック(φ10~20mm)中量, (φ10~50mm)少量
 第27層 5YR4/6 赤褐色土 パミズ粒(φ3mm)極微量, 焼土粒(φ1~3mm)微量
 第28層 2.5YR5/4 にぶい赤褐色土 パミズ粒(φ2mm)微量, 炭化粒(φ1~2mm)極微量, 焼土粒(φ2mm)微量
 第29層 7.5YR4/6 褐色土 パミズ粒(φ2mm)少量, パミズブロック(φ10~20mm)少量, 炭化粒(φ1mm)極微量, 焼土粒(φ1mm)微量
 第30層 10YR3/4 暗褐色土 パミズ粒(φ1~2mm)少量, 炭化粒(φ1~2mm)少量, 焼土粒(φ5mm)微量
 第31層 10YR3/3 暗褐色土 パミズ粒(φ1~9mm)少量, パミズブロック(φ25mm)少量, 炭化粒(φ1~5mm)微量, 焼土粒(φ1mm)極微量
 第32層 10YR4/6 褐色土 パミズ粒(φ1~9mm)多量, パミズブロック(φ10~30mm)中量, 炭化粒(φ2mm)微量, 焼土粒(φ1~3mm)少量, 焼土ブロック(φ20mm)微量
 第33層 10YR5/6 黄褐色土 パミズ粒(φ1~9mm)多量, パミズブロック(φ40~30mm)多量, 焼土粒(φ2mm)微量
 第34層 5YR5/9 明赤褐色土 パミズ粒(φ5mm)微量, 炭化粒(φ1mm)極微量, 焼土粒(φ5mm)少量
 第35層 10YR2/3 黒褐色土 パミズ粒(φ2mm)極微量, 炭化粒(φ1mm)微量, 焼土粒(φ1~5mm)少量
 第36層 10YR4/3 にぶい赤褐色土 パミズ粒(φ2~5mm)中量, パミズブロック(φ20mm)中量, 炭化粒(φ2~9mm)極微量, 焼土粒(φ2~3mm)微量
 第37層 10YR5/6 黄褐色土 パミズ粒(φ2~5mm)少量, 炭化粒(φ1mm)極微量
 第38層 10YR3/4 暗褐色土 パミズ粒(φ1~9mm)多量, パミズブロック(φ10~70mm)多量, 炭化粒(φ1~2mm)微量, 焼土粒(φ2mm)微量
 第39層 2.5YR4/4 にぶい赤褐色土 パミズ粒(φ2~9mm)中量, パミズブロック(φ20mm)少量, 炭化粒(φ2mm)微量, 焼土粒(φ1~3mm)微量
 第40層 10YR3/4 暗褐色土 パミズ粒(φ1~5mm)微量, 炭化粒(φ2mm)極微量
 第41層 10YR5/6 黄褐色土 パミズ粒(φ1~2mm)微量
 第42層 10YR4/3 にぶい赤褐色土 パミズ粒(φ2~3mm)少量, パミズブロック(φ30mm)微量, 炭化粒(φ1mm)極微量
 第43層 10YR3/6 暗褐色土 パミズ粒(φ1~9mm)中量, 炭化粒(φ2mm)微量
 第44層 10YR5/4 にぶい赤褐色土 パミズ粒(φ2~3mm)微量, パミズブロック(φ20mm)微量, 炭化粒(φ2mm)極微量, 焼土粒(φ1~5mm)極微量
 第45層 10YR3/3 暗褐色土 パミズ粒(φ2~3mm)少量, パミズブロック(φ12~30mm)少量, 炭化粒(φ1~3mm)少量, 焼土粒(φ1~2mm)少量

SI-25(旧)カマド

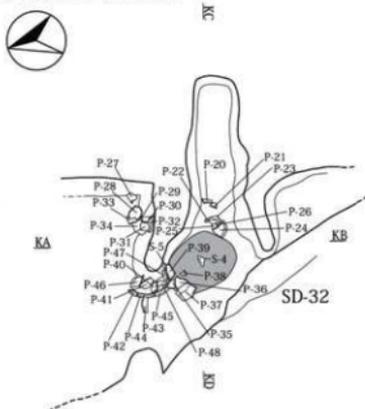
- 第1層 5YR5/4 にぶい赤褐色土 パミズ粒(φ2~4mm)少量, 炭化粒(φ1mm)微量, 焼土粒(φ1~2mm)微量
 第2層 10YR4/2 灰黄褐色土 パミズ粒(φ1~2mm)少量, 焼土粒(φ1mm)極微量

図 2-39 E区 SI-25-3

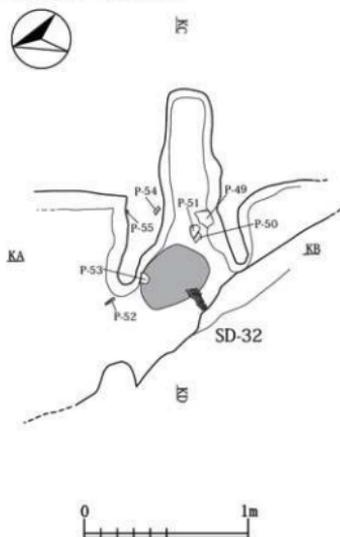
SI-25カマド遺物1面



SI-25カマド遺物2面



SI-25カマド遺物3面



S I - 2 5 の覆土およびカマド出土の破片と S I - 2 8 の覆土・床直・カマドの遺構間接合資料の土師器非ロクロ甕で口径20.3cm、器高26.6cm、底径8.0cmを測る。海綿骨針を含む粘りのある胎土で、砂礫を含み体部下半～底部にかけて重量感がある。外底面は撫でつけにより中央が凹み周縁がドーナツ状に若干盛り上がった形状を呈している。外面の調整は底部～体部上半までは縦方向のヘラによる調整で、口縁部直下～体部上半は斜め方向の乱雑なヘラによる削りが行われている。頸部直下まで削られた粘土のよれが及んでおり、一部では隆起している。斜め方向の削りは一部は鈍削りのような平滑な面を形成している箇所もあり、頸部幅の縮小化も含め粗雑な作りである。破片は口縁部～底部にかけて約半分がS I - 2 8 出土資料、残りの半分の口縁部～体部中半にかけての破片資料がS I - 2 5 出土資料で、S I - 2 5 出土資料の方がさらに破片化した資料ごとに被熱や煤付着が見られ、接合破片間で状態の不整合が顕著である。E 1 1 6 は覆土出土の土師器小甕で口径14.3cm、器高15.3cm、底径7.8cmを測る。胎土中に海綿骨針を微量含むものの砂礫が非常に多く、粘土そのものがひび割れが生じたままそのまま撫成されている状況である。底面は使用により磨耗が顕著で付着した煤などの影響で周縁が光沢を帯びている箇所があるが、ヘラミガキによる調整で、底面の一部に細い工具で浅く刻書が施されている。口径に最大径があり、頸部幅も若干長めである。口縁部は横方向のナデの後体部側からのヘラによる調整が及んでいる箇所もあるが、粘土が寄せられるような調整ではなく、撫でるような調整でとどまっている。内面の頸部には煮炊

図2-40 E区SI-25-4

痕が認められず、体部中半～底部にかけて煤・炭化物付着に伴う黒色化が生じており、外面は底部周辺が黒色化している程度で体部は二次被熱により赤褐色臭味に変色している箇所が多く見受けられる。

S I-2-6 (図 2-41・311)

X = 92030.710, Y = 11577.304 付近で検出した。平面形は不整形形を呈しており、 $4.29 \times 4.02 \times 2.4$ cmを測る。面積は 12.0m^2 である。縄文時代のテラスを有する竪穴住居跡と考えられるが、炉跡相当位置にピット扱いの施設のみで、やや大きめのP i t 4についても住居の埋没後に上面から掘削された可能性のある堆積状況であり、一部の堆積土中に炭化物を若干含むものの、焼土等の情報が記録されていない。記録写真を確認したところ、P i t 3とP i t 4の間の面で被熱を受け赤変したと見られる箇所が視認できるので、地床炉があった可能性がある。ピットは竪穴内から9基検出したが、前述のとおりP i t 4については不明瞭で、柱穴として機能したと考えられるピットはP i t 1・6・8・9である。壁溝は外周側を全周する形で検出した。また、堆積土は12層に分層し、第6・7層は埋没完了後のP i t 4上面の堆積層に相当する。出土遺物は覆土中から出土した羽状縄文が施される円筒土器の体部～底部にかけての資料と、P i t 4覆土出土の土付の資料である。P i t 4の帰属関係が本遺構と直接関連しない可能性が含まれるが、内面がミガキが施され、側縁は開き臭味に立ち上がり、その対面は直立臭味に立ち上がる形状で、本資料単独ではなく、複数の脚を持つ浅鉢の可能性もある。

S I-2-7 (図 2-42・43・311)

X = 92030.125, Y = 11582.333 付近で検出した。平面形は不整形形を呈しており、 $2.83 \times 2.43 \times 2.4$ cmを測る。面積 5.1m^2 で非常に小型である。ピットは調査時にP i t 1と認定した溝状の掘り込み以外にカマドの左袖廊に $4.5 \times 3.5 \times 1.5$ cmを測るピットがあり、柱穴としてはこちらのピットが機能した可能性がある。P i t 1とした溝状の掘り込みはカマド前庭にある溝状の掘り込みと軸線が同一で断続しながらも関連性が考慮される。中央からカマドの設置されていない壁面側に土坑2基を検出しており、建物のほとんどを占有している形である。ただし、SK-01とした土坑についても廃絶時の開口部は掘り方として掘られた部分より狭まった部分にとどまっている状況が確認でき、すべて開口していた訳ではないようである。カマドは東2の位置から検出しており、構造は地下式で、袖廊幅8.8cm、煙道長10.2cmを測る。主軸はN-88°-Eである。天井部が崩落を受けて検出した。支

脚相当位置に土製支脚を設置している。出土遺物は煮炊具と土製支脚を4点図示した。E I 2-1は覆土およびカマド出土の土師器甕で口径20.2cmを測る。砂粒の混入量が多いものの海綿骨針と浮石粒を含むやや粘りの弱いロクロ系の甕に用いられる淡褐色色を呈する胎土である。内面は一部間隔の広い木口痕が観察され、ハケメ状になっているが縦方向の調整で、外面も一部口縁部直下まで粘土が軽く寄せられている箇所が見られるがそれほど強い削りが行われていない。体部下半に最大径があり、口径と類似した径である。内外面とも煤・炭化物付着が認められるが、一部資料は破片化した状況で煤付着が顕著になったものもある。また外面体部下半には塗布された白色粘土が残存している。E I 2-2はカマド出土の土師器非ロクロ甕で口径26.0cmを測る。E I 2-1と類似した胎土であるが、砂礫の混入が若干多く、海綿骨針以外に金雲母の混入が見られる。口径が大きいのが基本的な整形手法はE I 2-1と同一で、内面側は縦方向のヘラによる工具の後に指で撫で消されている。E I 2-3aは覆土出土の土師器小甕で口径14.4cmを測る。ロクロ使用で、食膳具と同様の海綿骨針を含まない褐色を呈するやや粘りのある胎土が使用されている。内外面とも煤付着が顕著で内面口唇部直下にはバンド状の煮炊痕が観察される。

S I-2-8 (図 2-44～47, 312～314)

X = 92027.624, Y = 11589.112 付近で検出した。S I-2-9, SK-393, SP-2549より重く、S I-2-9とSK-393より新しい。平面形は不整形形を呈しており、 $4.37 \times 4.21 \times 2.8$ cmを測る。面積は 13.9m^2 である。ピットは竪穴内から14基検出しているが主柱穴はP i t 3と9が、それ以外にP i t 1・2・5・11等が柱穴として機能した可能性がある。また、壁溝はカマド設置壁側で断続が見られるものの他の三辺は断続がなく掘削されている。建物の中央にSK-01とした土坑1基を検出し、カマド設置壁の対面の西壁の北と南側にSK-02・SK-03とした掘り方の土坑を検出している。堆積土はP i t 3の堆積土を含め20層に分層しているが、廃絶後の堆積土は13層分が相当し、上面の第3層中にはB-Tm火山灰がブロック状に混入している。カマドは東3の位置から検出した。構造は半地下式で、袖廊幅8.3cm、煙道長10.6cmを測る。主軸方位はN-95°-Eである。S I-2-9の重複部分を埋め、段状に緩やかに立ち上がっている。遺物はカマド煙道の中以外に周縁部からも出土し、取り扱い上本遺構に帰属する扱いで取り上げている。出土遺物は14点図示し

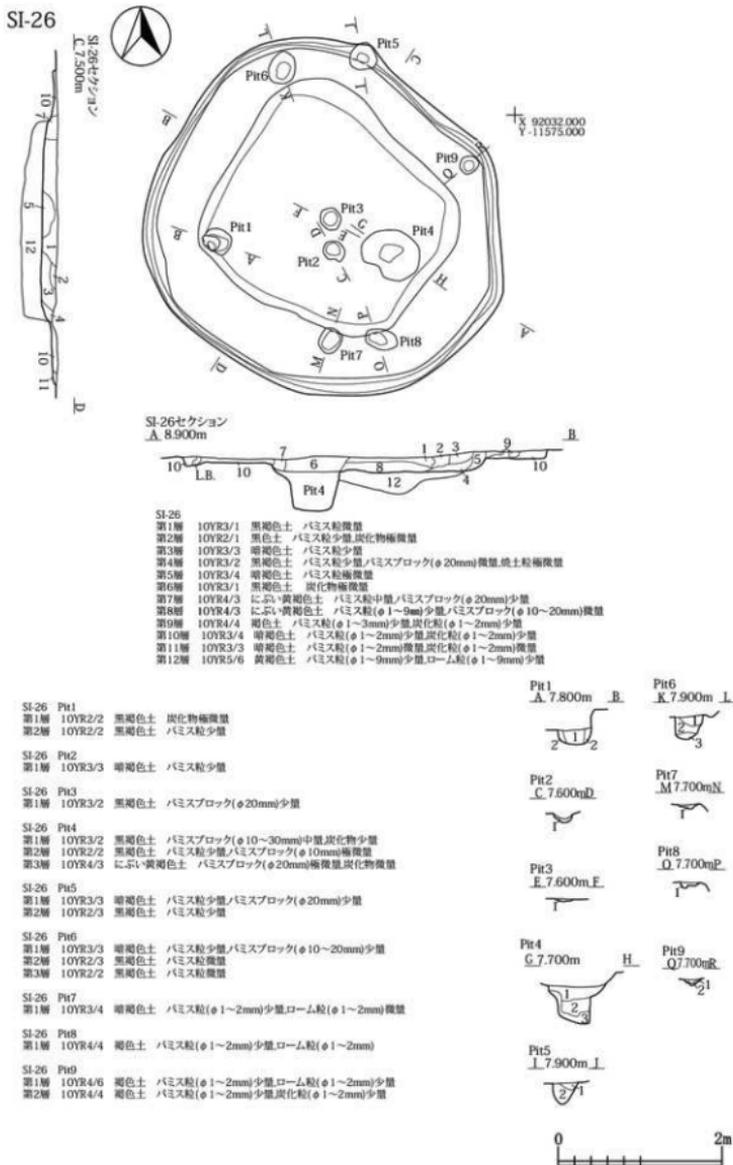
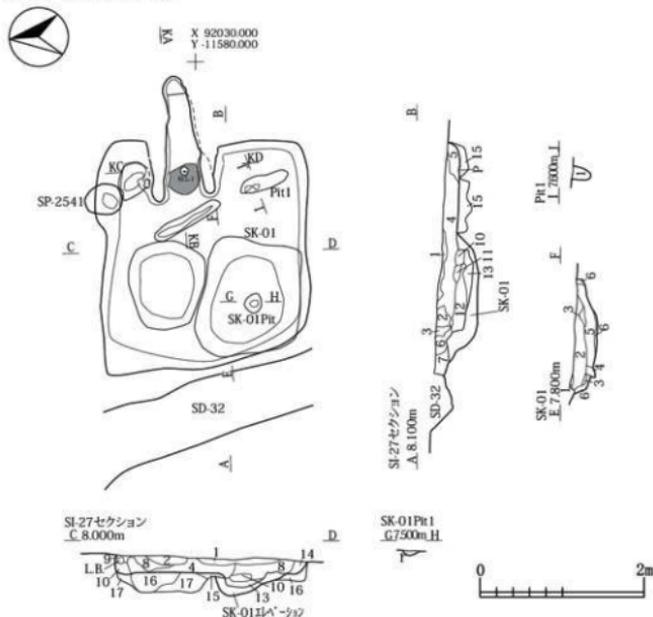


図 2-41 E 区 SI-26

SI-27・SI-27SK・Pit



SI-27	層	土質	特徴
第1層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒微量、パミスブロック(φ10~40mm)少量、炭化物微量
第2層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒少量、パミスブロック(φ10~20mm)少量
第3層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒微量
第4層	10YR3/4	暗褐色土	パミスブロック(φ10~20mm)中量、炭化物微量
第5層	10YR3/3	暗褐色土	パミスブロック(φ20~40mm)中量
第6層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒微量
第7層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒微量
第8層	10YR3/3	暗褐色土	パミスブロック(φ10~80mm)中量
第9層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒少量
第10層	10YR2/1	黒色土	パミスブロック(φ10~20mm)少量
第11層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒中量、パミスブロック(φ10~20mm)微量
第12層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒中量、パミスブロック(φ10~30mm)中量
第13層	10YR2/1	黒色土	パミス粒少量
第14層	10YR3/2	黒褐色土	パミスブロック(φ10mm)少量
第15層	10YR7/6	明黄褐色土	パミスブロック(φ10~50mm)極多量
第16層	10YR7/6	明黄褐色土	パミスブロック(φ10~80mm)極多量
第17層	10YR6/8	明黄褐色土	ロームブロック(φ30~40mm)少量

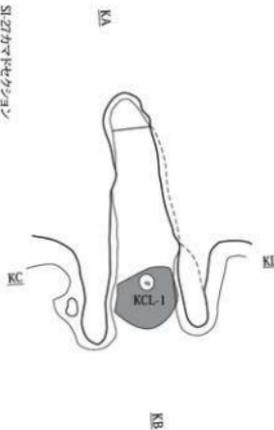
SI-27 Pit1	層	土質	特徴
第1層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ5~9mm)中量

SI-27 SK-01	層	土質	特徴
第1層	10YR6/8	明黄褐色土	ロームブロック層
第2層	10YR5/4	にぶい黄褐色土	パミス粒(φ1~9mm)極多量、パミスブロック(φ10~30mm)中量、ロームブロック(φ10~20mm)多量
第3層	10YR3/4	暗褐色土	ローム粒(φ5mm)微量
第4層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1mm)微量
第5層	7.5YR2/3	極暗褐色土	パミス粒(φ1~3mm)微量、ロームブロック(φ10mm)微量
第6層	10YR6/6	明黄褐色土	ロームブロック(φ10~20mm)多量

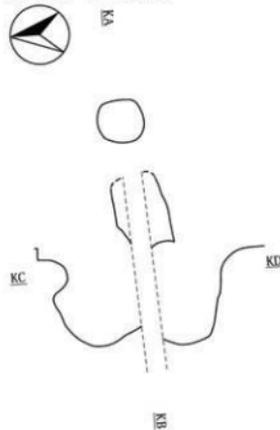
SI-27SK-01 Pit1	層	土質	特徴
第1層	10YR2/3	黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)少量

図 2-42 E区 SI-27-1

SI-27カマド

SI-27カマドセクション
KA 7.900m

SI-27カマド確認面

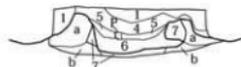


SI-27カマド

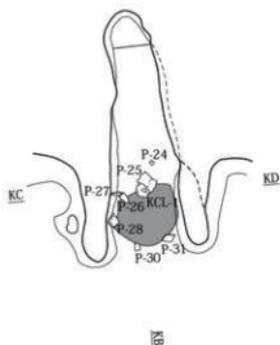
第1層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒少量
第2層	10YR5/4	にぶい黄褐色土	パミスブロック(φ20mm)微量
第3層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒微量炭化物微量
第4層	10YR5/3	にぶい黄褐色土	ローム層
第5層	7.5YR5/3	にぶい褐色土	パミスブロック(φ20mm)極微量
第6層	5YR5/3	にぶい赤褐色土	ロームの焼熟した部分
第7層	5YR4/6	赤褐色土	火床面
第8層	7.5YR3/2	黒褐色土	パミス粒微量焼土ブロック(φ20~40mm)中量
第9層	10YR5/4	にぶい黄褐色土	パミスブロック
第10層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒少量炭化物少量
第11層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒少量炭化物少量
第12層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒少量パミスブロック(φ20mm)少量炭化物少量
第13層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒少量焼土粒少量
第14層	7.5YR3/4	暗褐色土	焼土粒微量
第15層	7.5YR3/3	暗褐色土	焼土粒少量
第16層	7.5YR2/2	黒褐色土	パミスブロック(φ10mm)微量焼土粒微量
第a層	10YR5/3	にぶい黄褐色土	ローム層
第b層	7.5YR7/3	にぶい褐色土	ローム層

SI-27カマドセクション

KC 7.900m



SI-27カマド遺物1面



SI-27カマド遺物2面

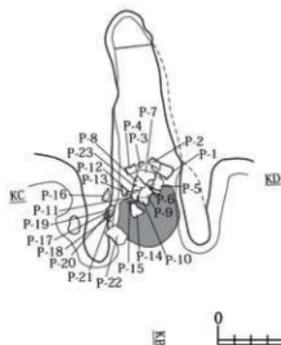
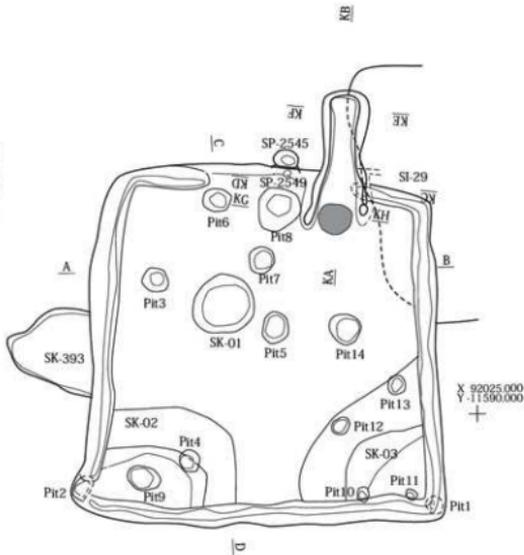
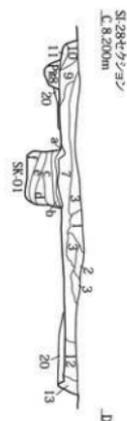
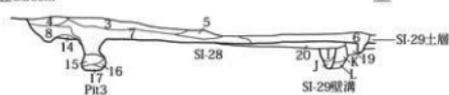


図 2-43 E 区 SI-27-2

SI-28



SI-28・29セクション
A 8.200m



SI-28			
第1層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~3mm)少量
第2層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~3mm)微量
第3層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)少量,B-Tm火山灰粒(φ1~9mm)中量,B-Tm火山灰ブロック(φ15~50mm)少量
第4層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)微量,焼土粒(φ1~9mm)少量
第5層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)微量
第6層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ100mm程度)微量,炭化粒(φ1~5mm)微量,焼土粒(φ1~5mm)微量
第7層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,炭化粒(φ1~5mm)微量,焼土ブロック(φ1~5mm)少量,炭化ロームブロック(φ30mm程度)微量
第8層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,炭化粒(φ1~9mm)少量,焼土粒(φ1~9mm)少量
第9層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1~9mm)微量
第10層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)微量,焼土粒(φ1~2mm)微量
第11層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,炭化粒(φ1~3mm)微量,焼土粒(φ1~2mm)微量
第12層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,炭化粒(φ1~5mm)微量
第13層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量
第14層	10YR5/6	黄褐色土	パミス粒(φ1~9mm)多量,炭化粒(φ1~5mm)微量
第15層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)微量,焼土粒(φ1~5mm)微量
第16層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量
第17層	10YR5/6	黄褐色土	パミス粒(φ1~9mm)多量
※第15~17層はPc土			
第18層	10YR4/4	褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量
第19層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ50mm程度)微量
第20層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)多量,パミスブロック(φ15~50mm)中量
SI-28SK-01			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)少量
第2層	10YR5/6	黄褐色土	パミス粒(φ1~9mm)多量,炭化粒(φ1~3mm)微量
第3層	10YR6/8	明黄褐色土	パミス粒(φ1~9mm)極多量,パミスブロック(φ15~50mm)極多量,炭化粒(φ1~5mm)微量
第4層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ15~30mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)微量
第5層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,炭化粒(φ1~5mm)微量
第6層	10YR4/4	褐色土	パミス粒(φ1~9mm)多量,パミスブロック(φ15~30mm)少量,炭化粒(φ1~9mm)少量

図 2-44 E区 SI-28-1

SI-28SK・Pit

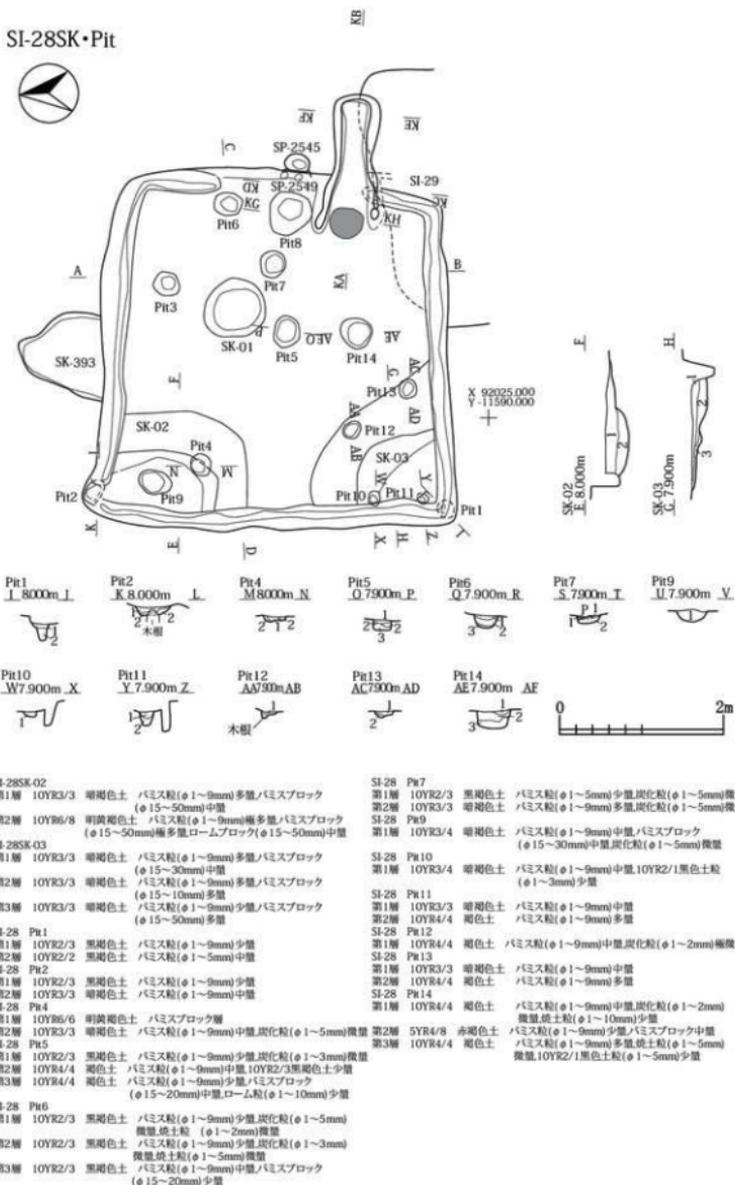
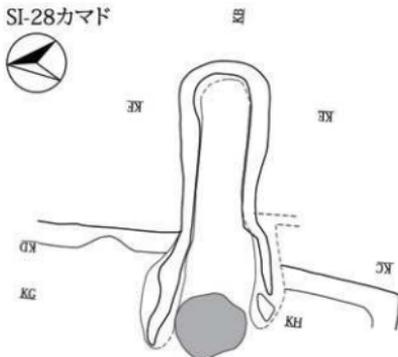


図 2-45 E 区 SI-28-2

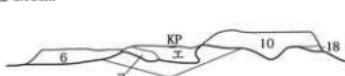
SI-28カマド



SI-28カマドセクション
KE 8.100m



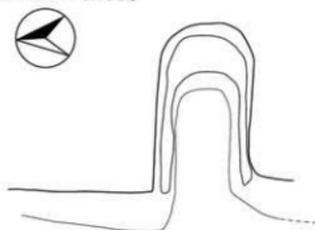
SI-28カマドセクション
KC 8.100m



SI-28カマドセクション
KG 8.100m



SI-28カマド掘り方



SI-28カマド

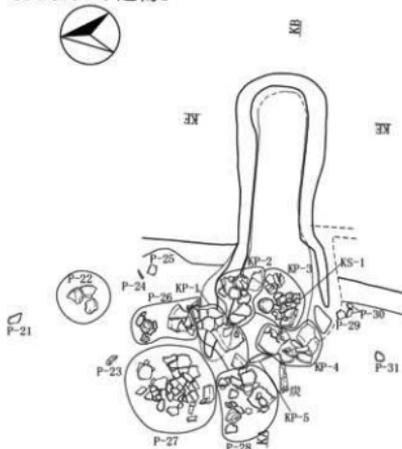
- 第7層 10YK3/3 暗褐色土 パミス粒(φ1~0.9mm)中量,炭化粒(φ1~3mm)微量,焼土粒(φ1~10mm)少量
- 第7層 7.5YR5/6 明褐色土 パミス粒(φ1~0.9mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)微量,焼土粒(φ1~2mm)微量
- 第7層 10YR2/3 黒褐色土 パミス粒(φ1~0.5mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)微量,焼土粒(φ1~3mm)少量
- 第6層 5YR4/6 赤褐色土 パミス粒(φ1~0.9mm)少量
- 第6層 5YR4/6 赤褐色土 パミス粒(φ1~0.9mm)少量,10YK3/3暗褐色土中量
- 第6層 7.5YK3/3 暗褐色土 パミス粒(φ1~0.9mm)少量,ハミスブロック(φ15~20mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,焼土粒(φ1~3mm)中量
- 第5層 7.5YK3/3 暗褐色土 パミス粒(φ1~0.5mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,焼土粒(φ1~5mm)少量
- 第5層 7.5YK5/6 明褐色土 7.5YK3/3暗褐色土中量,焼土粒(φ1~3mm)微量
- 第5層 10YK3/3 暗褐色土 パミス粒(φ1~0.5mm)中量
- 第5層 10YR2/3 黒褐色土 パミス粒(φ1~0.9mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)少量
- 第5層 5YR4/8 赤褐色土 パミス粒(φ1~0.5mm)極微量
- 第5層 7.5YR5/6 暗褐色土 炭化粒(φ1~3mm)微量,焼土粒(φ1~0.9mm)少量,5YR4/8赤褐色土中量
- 第4層 7.5YR5/6 明褐色土 炭化粒(φ1~5mm)微量,焼土粒(φ1~0.9mm)少量
- 第4層 7.5YR5/6 明褐色土 パミス粒(φ1~0.9mm)少量
- 第4層 10YK3/4 暗褐色土 パミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)少量
- 第4層 7.5YR4/6 褐色土 パミス粒(φ1~0.9mm)微量,焼土粒(φ1~5mm)少量
- 第4層 10YK3/4 暗褐色土 パミス粒(φ1~5mm)少量

※数字は層位

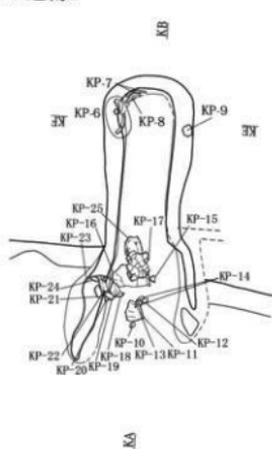
- 第3層 5YR5/6 明赤褐色土 パミス粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1~5mm)極微量
- 第3層 10YK3/3 暗褐色土 パミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)微量
- 第3層 10YK3/3 暗褐色土 パミス粒(φ1~0.9mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)少量
- SI-28 Pit8
- 第1層 5YR4/8 赤褐色土 パミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1~0.9mm)微量,7.5YR5/6明褐色土中量
- 第2層 10YK3/4 暗褐色土 パミス粒(φ1~0.9mm)少量,ハミスブロック(φ15~50mm)少量
- 火床面
- 第1層 5YR4/8 赤褐色土 炭化粒(φ1~2mm)極微量
- 第2層 5YR5/8 明赤褐色土 パミス粒(φ1~3mm)少量
- SI-29
- 第4層 7.5YK3/3 暗褐色土 パミス粒(φ1~0.9mm)少量,ハミスブロック(φ15~20mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,焼土粒(φ1~5mm)中量
- 第4層 7.5YK3/3 暗褐色土 パミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,焼土粒(φ1~5mm)少量
- 第4層 7.5YK5/6 明褐色土 7.5YK3/3暗褐色土中量,焼土粒(φ1~3mm)微量
- 第4層 10YK3/3 暗褐色土 パミス粒(φ1~5mm)中量
- 第4層 10YK3/4 暗褐色土 パミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)少量

図 2-46 E区 SI-28-3

SI-28カマド遺物1



SI-28カマド遺物2



SI-28カマド遺物3

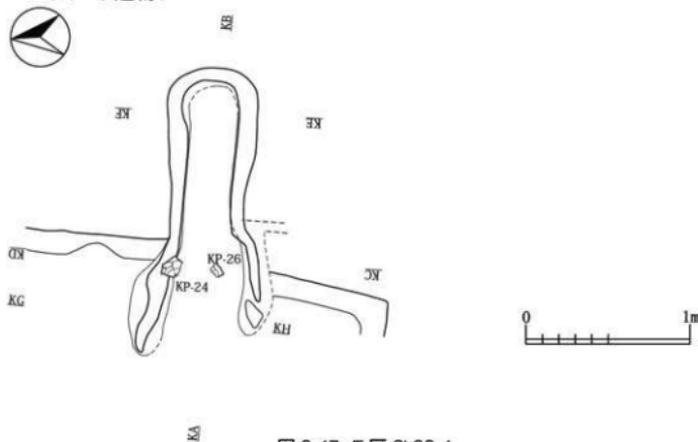


図2-47 E区SI-28-4

た。E124は覆土とカマド出土資料とSI-37覆土出土資料との遺構間接合の須臾器広口壺で口径12.8cm、器高18.6cm、底径8.8cmを測る。若干オリブがかった灰色を呈しており、断面も灰色を呈している。口縁部は面取りされており、中央部分が若干凹んだ形状を呈している。また、体部上半には沈線が一条巡らされており、沈線の下に残存部の端部に一部ヘラ描き状の幅広の沈線が確認できる。底部へ体部中半にかけて縦方向のヘラ削

りが施されているが、やぐルーズで体部中半まで及んでいる箇所は部分的である。E125は覆土出土の長頸瓶の口縁部で口径13.2cmを測る。海綿骨針の含む濃灰色を呈する胎土であるが、断面の中心が橙褐色を呈する。口縁部の作りがシャープで口唇部が平滑で、口縁端部の面取り部分下端も鋭利に食い込ませている。内面に煤が付着している。E126はカマド出土の土師器椀で口径11.8cm、器高4.9cm、底径5.4cm、器高指数41.5、

底径指数4.5、7を測る。海綿骨針と浮石を含む軽質な粘りのやや少ない胎土で、内外面とも摩滅が顕著で、被熱による変色や内面見込部分の黒斑が観察される。円柱部分から微高台状に立ち上がり、S1-2 4 E 0 9 2と同様に体部下半に膨らみを持ち中半から聞き気味に持ち上げるように外反させている。外面体部下半は木器の木挽きを意識したような稜段を作出している。E1 2 7は覆土および床面出土の土師器甕で、口径13.0 cm、器高5.9 cm、底径5.6 cm、器高指数4.5.3、底径指数4.3.1を測る。浮石と海綿骨針を微量含み、砂粒の混入量が非常に多いバサバサした軽質な質感を有する胎土で、二次被熱により色調にばらつきがあり、赤褐色～褐色を呈し、外面底部～体部上半の一部に黒斑がある。外面体部の稜段が顕著で、口縁部はそのまま聞き気味に立ち上げるように引いている。E1 2 9は覆土・床直カマド出土の非ロクロ長胴甕で、口径21.4 cm、器高33.7 cm、底径10.0 cmを測る。海綿骨針を微量含む粘りのやや弱い胎土で軽質な質感を有する。色調は白みがかかった褐色～被熱箇所は淡桃褐色を呈する。砂粒を多く含み特に底部周辺は多量混入させている。底面は網状状の木炭痕である。調整は外面の口縁部は横方向の指ナデ、頸部以下が縦方向のヘラ、内面は横方向のヘラと指ナデによる調整であるが、外面のヘラは撫で程度の軽い調整で、明瞭ではない。内面体部下半まで褐色付着物が認められる部分もあるが、破片化した状態で浸食を受けた部分は残存しておらず、接合破片間の破断面の磨耗も顕著である。内面体部上半に黒斑が認められる。E1 3 0は床直およびカマド出土のロクロ系土師器甕で口径20.6 cm、器高32.6 cm、底径7.0 cmを測る。長胴気味の器形で、底面は無調整で、砂粒付着痕が認められる。海綿骨針を含むやや粘りのある胎土で、砂礫を多く含み、色調は淡赤褐色を呈する。回転運動の緩いロクロナデにより整形されており、外面は体部上半から若干内傾して底から直立気味に立ち上がり口縁部へ向かう為、二段口縁的な器形となっている。しかし、やや粘りがあるとはいえ、腰が足りない影響なのか回転ナデによって局所的に入り込んだしまった結果の可能性もある。口縁部は面取りされ、口唇部はやや内傾が掛っている。外面体部下半から底部にかけてヘラ削りが若干強めに行われており、焼成後の時点で粘土が塗布され、被熱により橙褐色に色調が変化している。また、偶発的についた可能性もあるが、外面体部上半と内面体部下半に刻線が残存している。E1 3 1は床直およびカマド出土の土師器非ロクロ甕で、口径21.3 cm、器高29.8 cm、底径9.2 cmを測る。砂粒を多量、海綿骨針を少量含むやや粘り弱い胎土で、色調は若干白みがか

った褐色を呈するが二次被熱が顕著な部分は赤褐色気味の色調を呈する面がある。口径が最大径で、口縁部は体部上半から折り返すように外反させており、倒位にした時点で潰したような立ち上がりである。外面の調整は縦方向のヘラ、内面は一部横方向のヘラにより調整され指ナデにより撫で消されている。E1 3 5はカマド出土の土師器甕で、口径15.9 cm、器高18.5 cm、底径8.0 cmを測る。口径の区分上甕としているが、実質的には小甕と同様の使用が想定される資料である。海綿骨針を含むやや粘りのある軽質な胎土で、粒度の細かい砂粒を含んでいる。色調は外面は被熱により赤桃褐色を呈するが、内面は褐色基調である。底面は無調整であるが、平滑な状況で、底部が台形状に作られ、底部周辺は横方向のヘラによる調整を体部側の縦方向の調整の後に加えている。口縁部は横方向のナデを行っており、一部凹線気味に凹ませる箇所があり、口唇部は凹線気味に入っている箇所がある。また、内面体部は横方向のハケメが施されている。内面底部に黒斑があり、外面底部は全体が黒化している。また、内面体部上半～口縁部にかけて煤・炭化物付着が認められ、煮炊痕と判断される。E1 3 7はカマド出土の土師器非ロクロ壺で口径36.8 cm、器高16.6 cm、底径10.4 cmを測る。海綿骨針を含むやや粘り強い胎土で、ザラザラした質感を有する。砂礫は若干含まれるが量的には少なく、色調は褐色～淡赤褐色を呈する。底面は無調整で、輪積痕を内面は丁寧に撫で消しているが、外面は部分的に残存している。口縁部は折り返すように外反させ、端部は面取りし、面取りした部分に沈積物を入れている。

S1-2 9 (図2-48～50, 314)

X = 92024.488, Y = 11587.180 付近で検出した。S1-2 8と重複しており本遺構の方が古い。平面形は不整形長方形を呈しており、3.49 × 3.19 × 1.1.9 cmを測る。面積は8.5 m²である。ピットは堅穴内から13基検出したが、主柱穴として機能した可能性のあるピットはPit 1・3・9・13で、Pit 7・8についても柱穴として機能した可能性がある。堆積土は壁溝や掘り方充填土を含め1.5層に分層したが、第E・F層によって堅穴の床面全体が埋まっており、上面に堆積する第C層中からB-Tm火山灰を検出している。カマドは東4の位置から検出しており、削平により煙道が基部のみの検出であるが、袖部幅8.8 cm、煙道長3.2 cmを測る。袖部・支脚を通した主軸方位はN-8.3°-Eである。支脚相当位置にE1 4 1に図示した土師器小甕の口縁部～体部資料が倒位に設置されていた。火床面は不明瞭で、堆積土中に焼土粒・炭化物

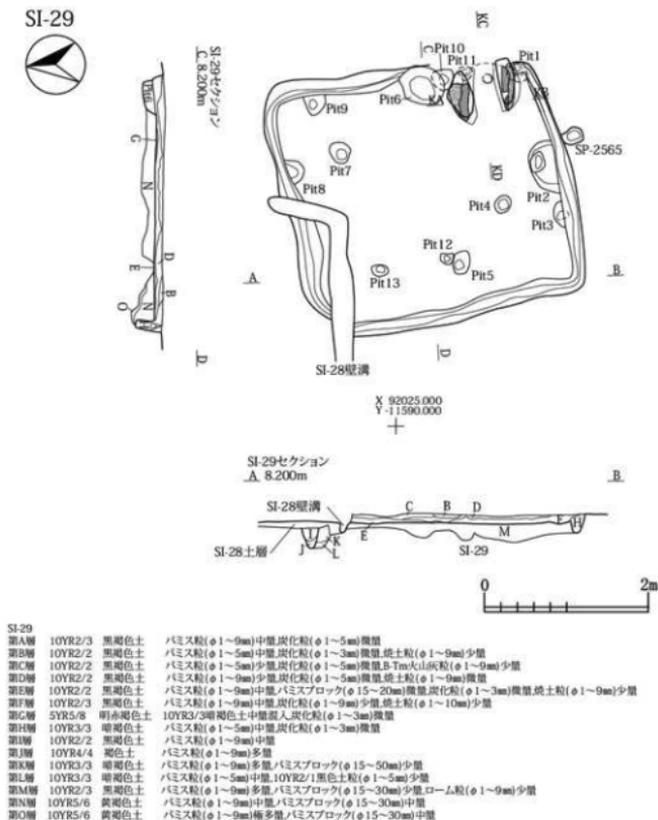
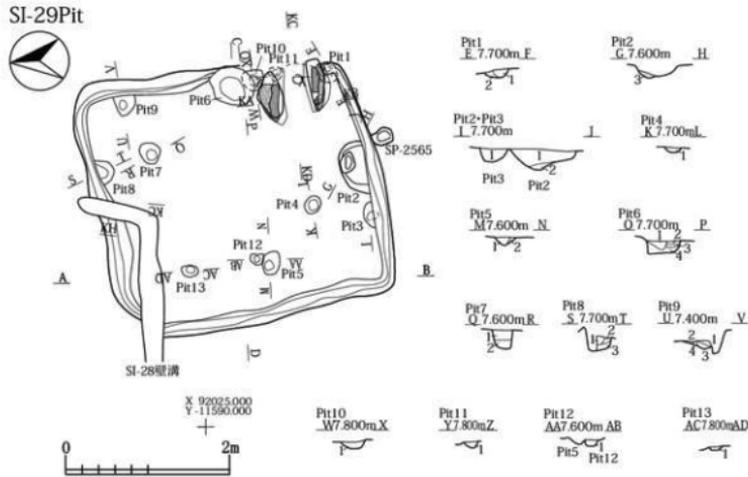


図 2-48 E 区 SI-29-1

等の検出が認められる程度である。出土物は4点図示した。E138は覆土出土の土師器碗で、口径13.8cm、器高5.6cm、底径6.2cm、器高指数4.05、底径指数4.19を測る。海綿骨針を少量、砂粒を中量含むやや粘りのある胎土で、淡赤褐色を呈する。底部から体部にかけてやや膨らみを有し、体部中半まで稜段が顕著で口縁部は伸ばし上げるように外反させている。外面は中半から底面にかけて摩滅敲打痕が顕著で、口唇の一部はV字状に打欠が見られる。E139は覆土出土の土師器碗で、口径15.2cm、器高6.9cm、底径6.2cm、器高指数4.53、底径指数4.07を測る。海綿骨針、浮石、砂礫を含む粘りやや弱い胎土で、バサバサした質感を有する。体部中半~底部にかけてやや重量感があり、体部下半と中半に間隔の広い段を持ち、口縁部は体部上半から伸ばし上げるよう

に外反させている。底部切離しは右回転糸切であるが、底面を撫でており、糸切痕が不明瞭である。煮炊痕は破片資料のみで、覆土出土のE140は非ロクロ甕で口径20.0cmを測る。砂礫の少ない粘りのある胎土で、短頸気味で体部上半~中半にかけて煤付着とともに茶褐色気味の色調に変色している。外面には粘土が付着している。E141は前述のカマド支脚として使用された土師器非ロクロ小甕で口径10.4cmを測る。海綿骨針を含む粘りのある胎土で、砂粒は混入痕があるが、目立った残存はない。支脚として倒位に設置されていたため、口縁部側は使用時の痕跡も残存しており、内面口縁部の煮炊痕なども観察できるが、火床面側に接していた部分は被熱に伴い赤褐色気味に変色し、一部ハジケが生じている箇所もある。外面体部は特に二次被熱が顕著で剥落が著しい。内面体部は全般的に煤

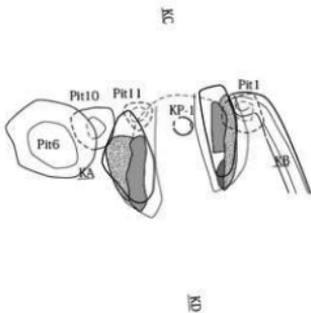
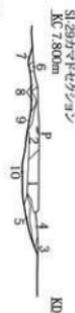
SI-29Pit



- SI-29 Pit1
第1層 10YR2/3 黒褐色土 炭化粒(φ5mm)微量
第2層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)微量,焼土粒(φ1~3mm)微量
- SI-29 Pit2
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~3mm)少量,バミスブロック(φ10~30mm)少量,炭化粒(φ5~9mm)少量
第2層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ5~9mm)中量
第3層 10YR2/1 黒色土 バミス粒(φ1~9mm)少量,バミスブロック(φ10~30mm)少量
SI-29 Pit3
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~3mm)少量,バミスブロック(φ10~30mm)少量,炭化粒(φ5~9mm)少量
- SI-29 Pit4
第1層 10YR4/3 にぶい・黄褐色土 バミス粒(φ5~9mm)中量,炭化粒(φ3~9mm)少量,焼土粒(φ3~9mm)少量
- SI-29 Pit5
第1層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ3~5mm)中量
第2層 10YR2/3 黒褐色土 バミスブロック(φ10~30mm)中量
- SI-29 Pit6
第1層 10YR4/2 灰黄褐色土 バミス粒(φ1~3mm)極微量
第2層 7.5YR6/6 橙色土 焼土ブロック(φ20mm)極微量
第3層 10YR4/3 にぶい・黄褐色土 バミス粒(φ1~3mm)微量,炭化物(φ10mm)極微量
第4層 10YR4/3 にぶい・黄褐色土 バミス粒(φ1~3mm)少量,バミスブロック(φ10~30mm)
- SI-29 Pit7
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミスブロック(φ15mm)少量
第2層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ1~3mm)微量
- SI-29 Pit8
第1層 10YR7/6 明黄褐色土 バミスブロック層
第2層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ5mm)少量
第3層 10YR4/3 にぶい・黄褐色土 バミス粒(φ3~5mm)少量
- SI-29 Pit9
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミスブロック(φ5mm)微量
第2層 10YR4/3 にぶい・黄褐色土 バミス粒(φ5~9mm)少量
第3層 10YR4/3 にぶい・黄褐色土 バミスブロック(φ10~20mm)中量
第4層 10YR7/6 明黄褐色土 バミスブロック層
- SI-29 Pit10
第1層 10YR4/4 褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量,バミスブロック(φ15~30mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)微量
- SI-29 Pit11
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量,炭化粒(φ1~2mm)微量,焼土粒(φ1~2mm)微量
- SI-29 Pit12
第1層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~9mm)少量,焼土粒(φ1~5mm)微量
- SI-29 Pit13
第1層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~9mm)少量

図 2-49 E区 SI-29-2

SI-29カマド



SI-29カマドセクション

KA 7.800m

KB

SI-29 14 16 10 11 12 14 15 17



SI-29カマド

第1層	10YR2/3	暗褐色土	ハミス灰(φ1~0.5mm)少量炭化粒(φ1~5mm)微量焼土粒(φ1~5mm)少量
第2層	7.5YR2/4	暗褐色土	炭化粒(φ1~2mm)少量焼土粒(φ1~5mm)少量
第3層	7.5YR4/4	褐色土	焼土粒(φ1~9mm)少量
第4層	7.5YR3/3	暗褐色土	炭化粒(φ1~2mm)微量焼土粒(φ1~9mm)中量
第5層	10YR2/3	暗褐色土	ハミス灰(φ1~9mm)少量炭化粒(φ1~2mm)微量焼土粒(φ1~5mm)少量
第6層	10YR3/4	暗褐色土	ハミス灰(φ1~5mm)少量炭化粒(φ1~9mm)中量
第7層	10YR5/8	黄褐色土	ハミス灰(φ1~5mm)少量
第8層	10YR5/8	黄褐色土	ハミス灰(φ1~5mm)中量10YR3/4暗褐色土少量
第9層	10YR3/4	暗褐色土	ハミス灰(φ1~3mm)少量
第10層	7.5YR4/6	褐色土	ハミス灰(φ1~9mm)中量炭化粒(φ1~2mm)微量焼土粒(φ1~9mm)少量
第11層	5YR6/8	褐色土	炭化粒(φ1~3mm)微量
第12層	5YR5/6	暗褐色土	焼土粒(φ1~3mm)少量7.5YR6/6褐色土粒(φ1~9mm)少量炭化粒(φ1~2mm)微量
第13層	7.5YR4/4	褐色土	炭化粒(φ1~3mm)微量焼土粒(φ1~3mm)少量
第14層	10YR5/4	にぶい黄褐色土	ローム粒(φ1~9mm)少量炭化粒(φ1~3mm)少量
第15層	7.5YR4/4	褐色土	ハミス灰(φ1~9mm)微量炭化粒(φ1~2mm)微量焼土粒(φ1~5mm)少量
第16層	7.5YR4/4	褐色土	ハミス灰(φ1~9mm)微量炭化粒(φ1~2mm)微量焼土粒(φ1~2mm)微量
第17層	10YR3/3	暗褐色土	ハミス灰(φ1~5mm)少量炭化粒(φ1~2mm)微量(住居層上)

図 2-50 E 区 SI-29-3

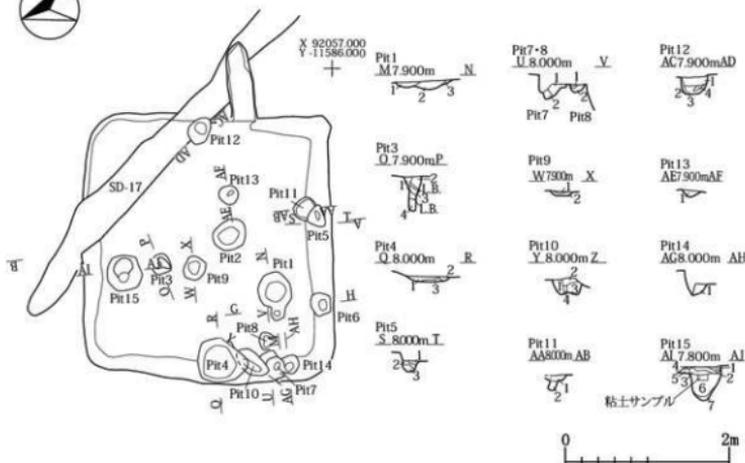
付着が顕著で一部は破断面まで及んでいる。口唇部は一部面取りされ、平滑な面を作出した部分がある。

S1-3-6 (図 2-51 ~ 54, 314)

X = 92059.146, Y = 11587.601 付近で検出した。SD-17, SP-2586と重複しており本遺構の方が古い。平面形は隅丸長方形を呈しており、3.37 × 3.05 × 17.9cmを測る。面積は7.1㎡である。ピットは堅穴内から15基検出し、支柱穴として考えられるピットはPit 3と15で、近接した位置にあり、Pit 5・6・7・10・11等も柱穴として機能した可能性がある。近接した地点に複数のピットが配置するケースが多く、建替え等の可能性がある。また、Pit 15は第3層に白みを帯びた褐色粘土が充填されていた。その他カマド設置壁とは対面の西壁側の床面にSK-01・03~06とした土坑を検出している。カマド設置壁寄りにもSK-02が検出しており、ピットの配置が混みあった形ではあるが、貯蔵穴等の機能を果たした施設も伴っている。壁溝は南西隅以外ほぼ全周する形で検出した。堆積土は壁溝や掘り方充填も含め9層に分層し、削平のため廃絶後の堆積土は第1・2層のみで、残存部から火山灰等は検出してい

ない。カマドは東3の位置から検出した。半地下式で、袖幅78cm、煙道長98cmを測る。主軸方位はN-101°-Eである。煙道は床面とほぼ変わらない高さで奥側に向かっており、若干下がった立ち上がりとなっている。左袖の火床面の奥側からE143に図示した土師器碗が出土しているが、破片化した状況であり、支脚は原位置に残存していない。出土遺物は7点図示した。E142は覆土土の珠洲焼播鉢の体部片で、外面体部の稜段が顕著である。本遺構の直接の帰属時期を示すものではなく、後段の土地利用に伴う混入である。E143は前述のカマド出土の土師器碗で、口径14.0cm、器高5.4cm、底径4.8cm、器高指数3.85、底径指数3.42を測る。陶器写しの端反の楕形で、海綿骨針を含む精緻な胎土で、元々は白みがかった褐色を呈していたものと推定されるが、カマドの火熱により色調が変色しており、赤褐色~淡橙褐色を呈する箇所があり、体部の一部は黒灰が生じている。煮炊具は破片資料主体で、磨耗が顕著であるが、E146に図示した覆土土の土師器碗は、ロクロ系の体部資料であると考えられ、胎土は海綿骨針を含むやや粘りのあり、粒度の細かい砂粒を多く含む。外面にはタタキ痕が見られるが、内面は当て具痕は

SI-36Pit



SI-36 Pit1
第1層 10YR2/1 黒色土 バミス粒少量,炭化物微量,焼土粒微量
第2層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒,バミスブロック(φ20m)少量,
炭化物微量,焼土粒少量

第3層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒少量

SI-36 Pit3
第1層 10YR5/3 にぶい-黄褐色土 バミス粒微量
第2層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒極微量
第3層 10YR2/1 黒色土 バミス粒極微量
第4層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒少量

SI-36 Pit4
第1層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒少量,炭化物微量
第2層 10YR2/1 黒色土 バミス粒極微量
第3層 10YR4/3 にぶい-黄褐色土 バミスブロック(φ20m)少量

SI-36 Pit5
第1層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒微量,炭化物微量
第2層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒少量,炭化粒少量
第3層 10YR4/3 暗褐色土 バミス粒中量,バミスブロック(φ30m)微量,
炭化粒(φ1~3m)少量

SI-36 Pit7
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~3m)微量,バミスブロック
(φ10~30m)少量,炭化粒(φ3~5m)少量
第2層 10YR4/6 褐色土 バミス粒(φ1~9m)中量,バミスブロック
(φ10~30m)多量

SI-36 Pit8
第1層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~3m)微量,炭化粒(φ2~5m)微量
第2層 10YR4/6 褐色土 バミス粒(φ1~3m)微量,炭化粒(φ1~2m)微量

SI-36 Pit9
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~2m)微量,炭化粒(φ1~3m)
極微量
第2層 10YR4/6 褐色土 バミス粒(φ1~2m)少量,炭化粒(φ1m)極微量

SI-36 Pit10
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~5m)微量,バミスブロック
(φ30m)微量,炭化粒(φ1~2m)微量
第2層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ1~3m)微量,炭化粒(φ1~2m)極微量
第3層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ1~9m)少量,バミスブロック
(φ10~30m)中量,炭化粒(φ1~2m)微量
第4層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~2m)極微量,炭化粒(φ1~2m)
極微量

SI-36 Pit11
第1層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ1~3m)少量,炭化粒(φ2~3m)少量
第2層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~2m)微量,炭化粒(φ1~2m)
極微量

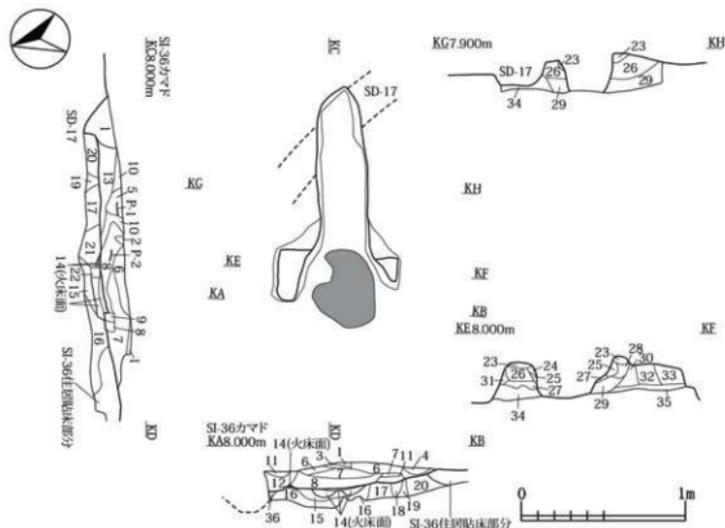
SI-36 Pit12
第1層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~9m)少量,炭化粒
(φ1~3m)微量
第2層 10YR3/1 黒褐色土 バミス粒(φ1~2m)極微量,炭化粒
(φ1~2m)極微量
第3層 10YR4/3 にぶい-黄褐色土 バミス粒(φ2~6m)中量,炭化粒
(φ2~6m)微量
第4層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~2m)微量,炭化粒
(φ1~6m)微量

SI-36 Pit13
第1層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~9m)中量,バミスブロック
(φ10~20m)少量,炭化粒(φ1~9m)少量
第2層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~9m)中量,バミスブロック
(φ10~20m)少量,炭化粒(φ1~9m)少量

SI-36 Pit15
第1層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ2~3m)極微量,バミスブロック
(φ10~20m)少量,炭化粒(φ1~3m)少量
第2層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~3m)微量,炭化粒(φ1~3m)少量
第3層 10YR4/4 褐色土 バミス粒(φ1~9m)中量,バミスブロック
(φ10~15m)微量,炭化粒(φ1~3m)中量,
焼土粒(φ2m)極微量
第4層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~9m)少量,炭化粒(φ1~2m)
微量
第5層 10YR4/3 にぶい-黄褐色土 バミス粒(φ1~2m)微量,焼土粒(φ20m)
少量,炭化粒(φ1~2m)極微量
第6層 10YR7/6 明黄褐色土 バミス粒(φ1~2m)微量,焼土粒
第7層 10YR5/4 にぶい-黄褐色土 バミス粒(φ1~2m)極微量,炭化粒(φ1m)
極微量

図 2-52 E 区 SI-36-2

SI-36カマド

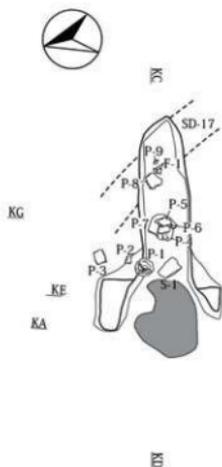


SI-36カマド

第1層	10YR3/2	黒褐色土	ハミス粒少量,炭化粒(φ1~3mm)少量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	ハミス粒極微量,炭化粒少量,焼土ブロック(φ10~15mm)少量
第3層	7.5YR3/4	暗褐色土	ハミス粒少量,炭化粒(φ1~3mm)少量,焼土粒(φ1~5mm)少量
第4層	7.5YR4/3	褐色土	ハミス粒微量,炭化粒(φ1~5mm)中量,焼土粒(φ1~9mm)少量,焼土ブロック(φ30mm)微量
第5層	7.5YR3/4	暗褐色土	ハミス粒少量,炭化粒(φ1~5mm)少量,焼土粒中量,焼土ブロック(φ20mm)微量
第6層	7.5YR4/2	灰褐色土	ハミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)中量,焼土粒(φ1~3mm)少量
第7層	7.5YR4/3	褐色土	ハミス粒少量,炭化粒(φ1~3mm)中量,焼土粒(φ1~9mm)中量,焼土ブロック(φ10~12mm)少量
第8層	7.5YR4/6	褐色土	ハミス粒中量,ハミスブロック(φ20mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)中量,焼土粒少量,焼土ブロック(φ20mm)少量
第9層	7.5YR5/4	暗褐色土	ハミス粒多量,炭化粒微量,焼土粒少量
第10層	7.5YR3/3	暗褐色土	ハミス粒少量,炭化粒(φ1~3mm)少量,焼土粒(φ1~5mm)少量,焼土ブロック(φ12mm)微量
第11層	7.5YR5/4	にぶい褐色土	ハミス粒極微量,炭化粒微量,焼土粒少量
第12層	7.5YR2/3	極暗褐色土	ハミス粒少量,炭化粒(φ1~5mm)少量
第13層	10YR3/4	暗褐色土	ハミス粒極微量,炭化粒微量,焼土粒少量
第14層	5YR5/8	暗赤褐色土	ハミス粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第15層	7.5YR3/4	暗褐色土	ハミス粒(φ1~2mm)極微量
第16層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	ハミス粒(φ1~3mm)微量,ハミスブロック(φ10~30mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第17層	10YR4/6	褐色土	ハミス粒(φ1~3mm)極微量,炭化粒(φ2mm)微量,焼土粒(φ1~2mm)微量
第18層	10YR3/4	暗褐色土	ハミス粒(φ1~2mm)微量
第19層	10YR5/8	黄褐色土	ハミス粒(φ2~5mm)微量
第20層	10YR5/3	にぶい黄褐色土	ハミス粒(φ1~3mm)微量,ハミスブロック(φ30mm)微量
第21層	10YR3/4	暗褐色土	ハミス粒(φ1~5mm)微量,ハミスブロック(φ15~30mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)微量,焼土粒(φ1~3mm)
第22層	10YR3/3	暗褐色土	ハミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)微量,焼土粒(φ1~3mm)中量
第23層	5YR4/3	にぶい赤褐色土	炭化粒(φ1~9mm)少量,焼土粒(φ1~9mm)少量
第24層	5YR3/4	暗赤褐色土	ハミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)微量,焼土粒(φ1~5mm)少量,焼土ブロック(φ10~20mm)少量
第25層	5YR3/6	暗赤褐色土	ハミス粒(φ2mm)極微量,炭化粒(φ1~9mm)中量,焼土粒(φ1~3mm)微量
第26層	10YR2/3	黒褐色土	ハミス粒(φ1~4mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)微量,焼土粒(φ1~2mm)少量
第27層	10YR3/3	暗褐色土	ハミス粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量
第28層	10YR3/4	暗褐色土	ハミス粒(φ1~9mm)少量,ハミスブロック(φ10~15mm)少量,焼土粒(φ1~2mm)極微量
第29層	10YR3/3	暗褐色土	ハミス粒(φ1~9mm)中量,ハミスブロック(φ10~30mm)中量,炭化粒(φ1mm)極微量
第30層	10YR3/4	暗褐色土	ハミス粒(φ1~9mm)少量,ハミスブロック(φ10~15mm)微量,炭化粒
第31層	10YR2/2	黒褐色土	ハミス粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ2mm)極微量
第32層	10YR4/6	褐色土	ハミス粒(φ1~6mm)少量,ハミスブロック(φ30~40mm)中量,炭化粒(φ1~2mm)微量
第33層	10YR3/3	暗褐色土	ハミス粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,焼土ブロック(φ50mm大)
第34層	10YR5/6	黄褐色土	ハミス粒(φ1~7mm)微量
第35層	10YR3/3	暗褐色土	ハミス粒(φ1~3mm)中量,ハミスブロック(φ15mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)微量
第36層	10YR3/3	暗褐色土	ハミス粒(φ1~3mm)少量
SD-17	10YR2/2	黒褐色土	ハミス粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)中量,焼土粒(φ1~5mm)少量,焼土ブロック(φ10~25mm大)数個

図 2-53 E区 SI-36-3

SI-36カマド遺物1



SI-36カマド遺物2

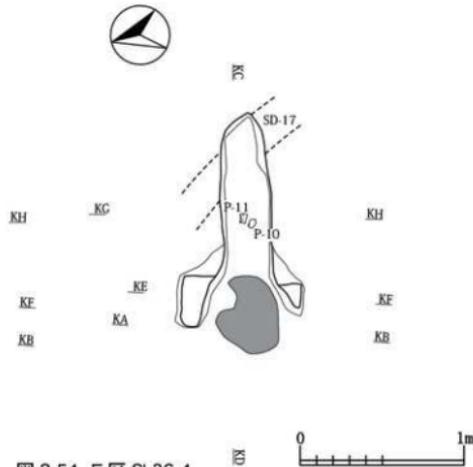


図 2-54 E 区 SI-36-4

残存しておらず無で消されている。底部まで残存していないため、平底か丸底の判別はこの資料ではつかないが、他から底部丸底の資料は出土していない。

S1-37 (図 2-55 ~ 59, 315・316)

X = 92053.765, Y = 11589.394 付近で検出した。南西隅で SK-481、SP-3190B・3342・3490、SD-32と重複しており本遺構の方が古い。平面形は不整形を呈し、5.57 × 5.44 × 17.2 cm を測り、面積は 25.3 m² である。また、本遺構は新旧二段階あり、カマド設置壁側がほぼ同位置で、規模が縮小した方形の堅穴が新段階の堅穴の中から検出している。旧段階の規模は 4.03 × 3.88 × 8.5 cm を測り、面積は 13.4 cm を測る。ピットは調査時に旧段階の重複部分の外周を中心に 21 基検出している。主柱穴と呼ぶには小規模で浅いタイプがほとんどで、壁溝の断続部分の P i t 1 や北西隅の P i t 2 などは柱穴として機能した可能性が高く、壁溝の部分に等間隔に並ぶ柱穴については壁柱穴の一部であった可能性がある。旧段階のピットは 14 基検出している。新段階と同様壁溝が巡らされている内側にピットが配置しているものが多く旧 P i t 1・14 は柱穴として機能したと考えられる掘り方を有している。また、配置上新段階の P i t 19 についても配置的には本遺構の柱穴配置に関連付けられる可能性があり、その場合、若干浅い資料が多いが、旧 P i t 1・4・8・P i t 19 という配置関係についても考慮できる。堆積土は新旧段階併せて 2.4 層に

層した。東壁側は新段階でも同位置を壁面としているため、再掘削が行われているが、それ以外の部分は第 2 層で一気に埋め戻されている状況である。火山灰は第 16 層で T o - a 火山灰粒が、第 4 層中に T o - a 火山灰ブロック、第 3 層で B - T m 火山灰ブロックが混入しているが、旧段階の P i t 14 中に T o - a 火山灰粒の混入が認められることから旧段階の廃絶時点で既に T o - a 火山灰の降灰は起こっていたものと考えられる。新段階のカマドは東 3 の位置から検出した。構造は半地下式で袖部幅 9.0 cm、煙道長 8.4 cm を測る。主軸方位は N - 10.0° - E である。また、旧段階のカマドは、調査時には確認されていないが、壁溝の検出状況や新段階の掘り方の遺存状況を確認すると、S1-24 のカマドと同様に新段階のカマドの掘り部分に重複していた可能性がある。その場合、東 3 の位置で、煙道長は 8.0 cm を測り、主軸方位は N - 10.2° - E である。新段階のカマドについては土製支脚が設置され、その周辺に土師器小壺と黒色土器碗の破片が集中していることから、土製支脚と組み合わせて使用されていた可能性がある。出土遺物は S1-28 の部分で、S1-28 と 37 の遺構間接合資料の須恵器広口壺は掲載しているが、それ以外の出土資料 17 点について図示した。E149 は床面およびカマド出土の黒色土器碗で、口径 13.4 cm、器高 5.5 cm、底径 6.0 cm、器高指数 4.1.0、底径指数 4.4.7 を測る。水肥された精緻な胎土で、外面は肌色がかつた色調を呈している。内面は二次被熱により黒色化が抜けている部分がほとんどであ

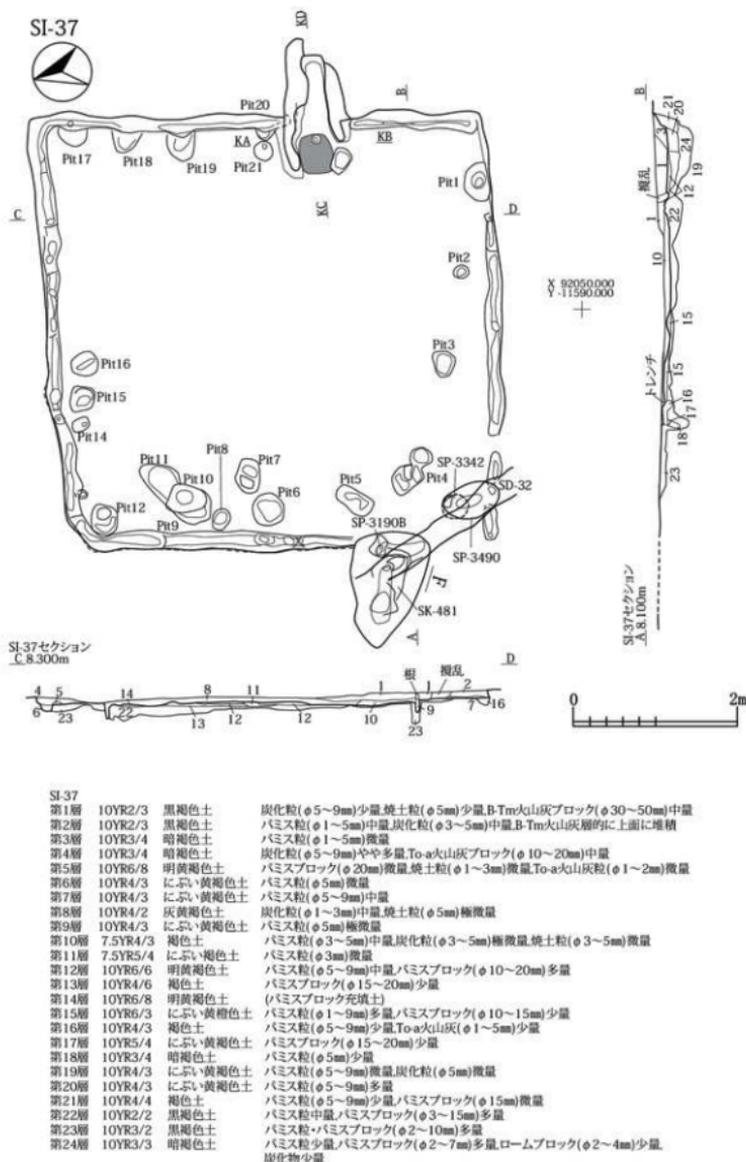
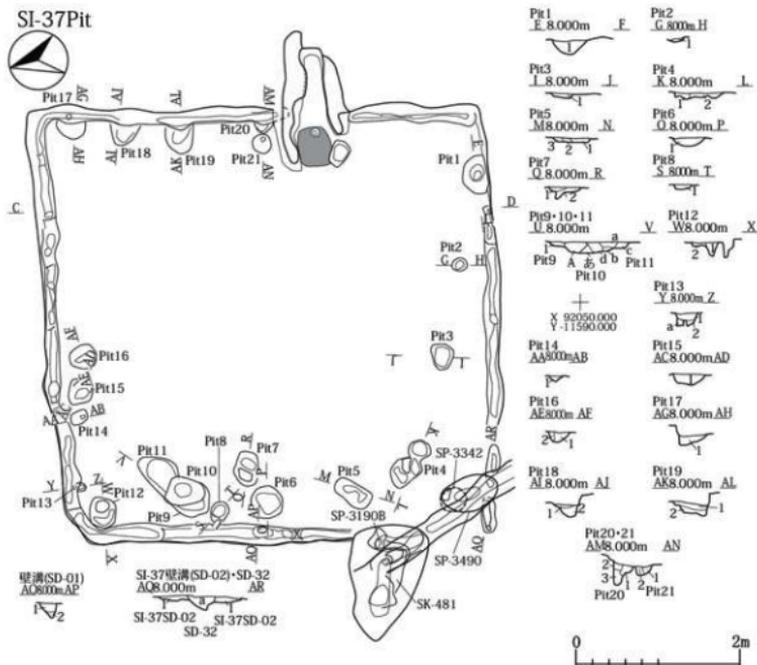


図 2-55 E区 SI-37-1

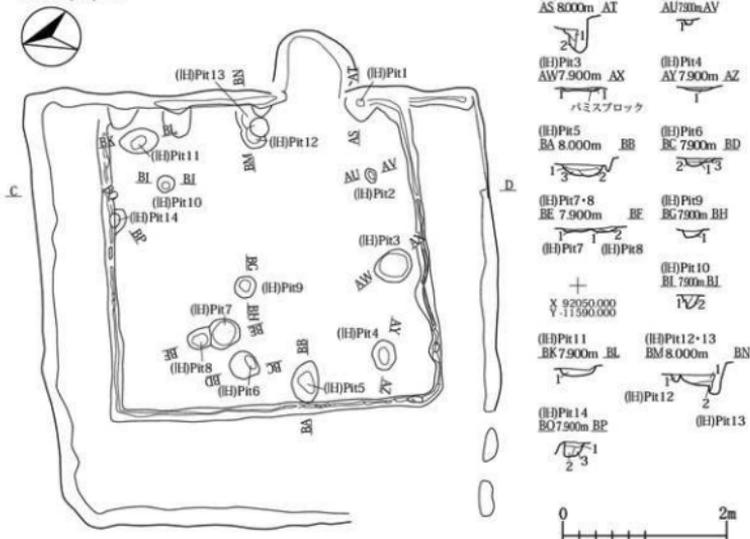


SI-37 Pit 1	第1層 10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミス粒(φ1~5m)多量バミスブロック(φ20~30m)多量
SI-37 Pit 2	第1層 10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミス粒(φ5~9m)少量
SI-37 Pit 3	第1層 10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1m)多量
SI-37 Pit 4	第1層 10YR3/2	黒褐色土	バミス粒(φ3~5m)少量
	第2層 10YR3/4	暗褐色土	バミス粒(φ1~3m)多量バミスブロック(φ10~15m)少量
SI-37 Pit 5	第1層 10YR5/4	にぶい黄褐色土	バミス粒(φ5~9m)中量バミスブロック(φ10~30m)中量
SI-37 Pit 6	第2層 10YR4/2	灰黄褐色土	バミス粒(φ1~5m)多量バミスブロック(φ10~20m)微量
	第3層 10YR3/2	黒褐色土	バミス粒(φ5~9m)中量
SI-37 Pit 7	第1層 10YR5/4	にぶい黄褐色土	バミスブロック(φ20~50m)多量
SI-37 Pit 8	第1層 10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ3~5m)微量
	第2層 10YR3/4	暗褐色土	バミス粒少量
SI-37 Pit 9	第1層 10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミス粒(φ1m)少量バミスブロック(φ30m)少量
SI-37 Pit 9	第1層 10YR3/4	暗褐色土	バミス粒(φ1~3m)中量
SI-37 Pit 10	第A層 10YR3/4	暗褐色土	バミス粒(φ2~3m)少量バミスブロック(φ20m)極微量
SI-37 Pit 11	第a層 10YR3/4	暗褐色土	バミスブロック(φ10~15m)少量
	第b層 10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミスブロック(φ10~20m)中量
	第c層 10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミスブロック(φ10~20m)多量
	第d層 10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ3~5m)少量バミスブロック(φ10~15m)少量
	第e層 10YR3/4	暗褐色土	バミスブロック(φ10~30m)少量
SI-37 Pit 12	第1層 10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ3m)微量
	第2層 10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミス粒(φ5~9m)中量

SI-37 Pit 13	第1層 10YR3/4	暗褐色土	バミスブロック(φ10~20m)中量
	第2層 10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミス粒(φ5~9m)微量
壁溝			
第a層 10YR5/4	にぶい黄褐色土	バミス粒(φ5~9m)少量	
第b層 10YR3/2	黒褐色土	バミスブロック(φ10~15m)多量	
SI-37 Pit 15	第1層 10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ5~7m)少量バミスブロック(φ40m)微量
SI-37 Pit 16	第1層 10YR2/3	黒褐色土	バミスブロック(φ10~20m)少量
	第2層 10YR6/8	明黄褐色土	バミスブロック少量
SI-37 Pit 17	第1層 10YR4/2	灰黄褐色土	バミス粒(φ5~9m)微量バミスブロック(φ10~15m)極微量
SI-37 Pit 18	第1層 10YR4/2	灰黄褐色土	バミス粒(φ5~9m)微量バミスブロック(φ10~15m)極微量
SI-37 Pit 19	第1層 10YR4/2	灰黄褐色土	バミス粒(φ5~9m)微量バミスブロック(φ10~15m)極微量
	第2層 10YR4/2	灰黄褐色土	バミスブロック(φ10~15m)少量
SI-37 Pit 20	第1層 10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミス粒(φ5m)極微量
	第2層 10YR5/8	黄褐色土	バミス粒(φ5m)極微量
	第3層 10YR3/4	暗褐色土	バミスブロック(φ10~30m)少量
SI-37 Pit 21	第1層 10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ5m)少量泥化粒(φ5m)少量
	第2層 10YR3/4	暗褐色土	
SI-37壁溝(SD-01)			
第1層 10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミス粒(φ5~9m)少量バミスブロック(φ40m)極微量	
	第2層 10YR4/2	暗褐色土	バミス粒(φ5m)少量
SI-37壁溝(SD-02)			
第1層 10YR4/2	灰黄褐色土	バミス粒(φ1~5m)少量	
SD-32			
第a層 10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ5~9m)中量	

図 2-56 E 区 SI-37-2

SI-37(旧)Pit



SI-37(旧) Pit1
第1層 10YR4/3 ぶい黄褐色土 バミス粒(φ1~9mm)中量。
バミスブロック(φ10~20mm)少量。
炭化粒(φ1mm)

第2層 10YR5/6 黄褐色土 バミスブロック(φ10mm)微量

SI-37(旧) Pit2
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~5mm)中量。粘土粒(φ1~2mm)。
横線粒、To-a/cu山炭粒(φ1~3mm)微量

SI-37(旧) Pit3
第1層 10YR4/4 褐色土 バミスブロック(φ10~30mm)中量。炭化粒(φ2mm)微量。粘土ブロック(φ20mm)。
粘土ブロック(φ10~30mm)

SI-37(旧) Pit4
第1層 10YR4/4 褐色土 バミス粒(φ1~9mm)中量。バミスブロック(φ10~30mm)少量。炭化粒(φ1mm)微量

SI-37(旧) Pit5
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~5mm)中量。バミスブロック(φ10~15mm)微量

第2層 10YR4/6 褐色土 バミスブロック(φ10~50mm)少量

第3層 10YR4/4 褐色土 バミス粒(φ1~8mm)少量

SI-37(旧) Pit6
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ2~5mm)少量。バミスブロック(φ12~50mm)少量。炭化粒(φ2~5mm)少量。
To-a/cu山炭粒(φ1~3mm)微量

第2層 10YR4/6 褐色土 バミスブロック(φ10~15mm)少量。炭化粒(φ2mm)微量

第3層 10YR4/4 褐色土 バミス粒(φ2~6mm)中量

SI-37(旧) Pit7
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ2~5mm)少量。バミスブロック(φ10~20mm)中量。粘土ブロック(φ10~15mm)少量

SI-37(旧) Pit8
第1層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ2~8mm)少量。炭化物(φ10mm)中量

第2層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ2~4mm)少量。炭化粒(φ1~2mm)少量

SI-37(旧) Pit9
第1層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量。炭化粒(φ1~3mm)微量。粘土粒(φ3mm)微量

SI-37(旧) Pit10
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~5mm)中量。バミスブロック(φ10~20mm)少量。炭化粒(φ1mm)微量
バミスブロック(φ10~30mm)少量。炭化粒(φ5mm)微量

SI-37(旧) Pit11
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~9mm)少量。バミスブロック(φ10~30mm)中量。炭化粒(φ2~5mm)微量

SI-37(旧) Pit12
第1層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ2~5mm)少量。バミスブロック(φ10~30mm)少量。炭化粒(φ2mm)少量

SI-37(旧) Pit13
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量。バミスブロック(φ10~20mm)少量。炭化粒(φ2mm)微量

第2層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量。バミスブロック(φ10~20mm)少量。炭化粒(φ2mm)微量

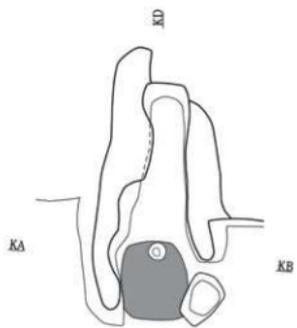
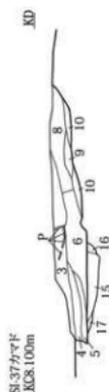
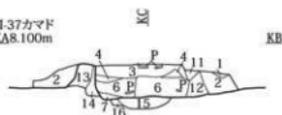
SI-37(旧) Pit14
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~9mm)中量

第2層 10YR4/4 褐色土 バミス粒少量混入。バミスブロック(φ10~50mm)中量。炭化粒(φ2mm)微量。To-a/cu山炭粒(φ1~3mm)微量

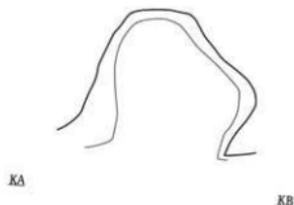
第3層 10YR4/3 ぶい黄褐色土 バミス粒(φ1~8mm)少量。バミスブロック(φ10~50mm)中量

図 2-57 E区 SI-37

SI-37カマド

SI-37カマド
KAR.100mSI-37カマド
KCR.1000m

SI-37カマド掘り方



SI-37カマド		KC	
第1層	10YR6/3	にぶい黄褐色土	焼土粒(φ1mm)微量
第2層	10YR4/2	灰黄褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量,炭化物(φ15mm)極微量,焼土粒(φ1~3mm)極微量
第3層	7.5YR4/4	褐色土	焼土粒(φ1~3mm)少量,焼土ブロック(φ20~30mm)少量 (天井)
第4層	5YR5/6	明赤褐色土	焼土ブロック(φ20~40mm)多量 (天井)
第5層	5YR4/4	にぶい赤褐色土	焼土粒(φ1mm)微量
第6層	5YR5/6	明赤褐色土	焼土粒(φ3~5mm)中量
第7層	5YR5/4	にぶい赤褐色土	焼土粒(φ1mm)微量
第8層	5YR3/4	暗赤褐色土	パミス粒(φ5~9mm)少量,焼土ブロック(φ10~80mm)多量
第9層	5YR5/4	にぶい赤褐色土	焼土粒(φ5~9mm)中量,焼土ブロック(φ15~20mm)少量 (天井崩落)
第10層	7.5YR4/4	褐色土	焼土粒(φ5~9mm)微量
第11層	7.5YR6/6	褐色土	焼土粒(φ1mm)少量,焼土ブロック(φ10~20mm)多量
第12層	7.5YR4/1	褐色土	パミス粒(φ5mm)少量,焼土粒(φ3~5mm)少量
第13層	7.5YR4/4	褐色土	焼土粒(φ3~5mm)微量 (左袖)
第14層	5YR5/6	明赤褐色土	焼土ブロック(φ10~15mm)微量 (左袖)
第15層	2.5YR5/8	明赤褐色土	(火床面)
第16層	2.5YR6/8	褐色土	(火床面)
第17層	5YR5/8	明赤褐色土	(火床面)

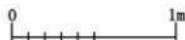
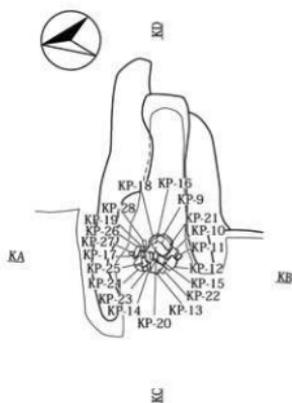


図 2-58 E 区 SI-37-4

SI-37カマド遺物1



SI-37カマド遺物2

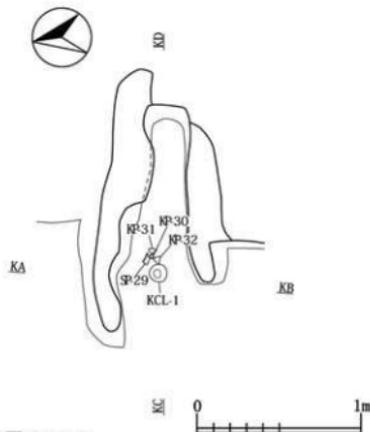


図2-59 E区 SI-37-5

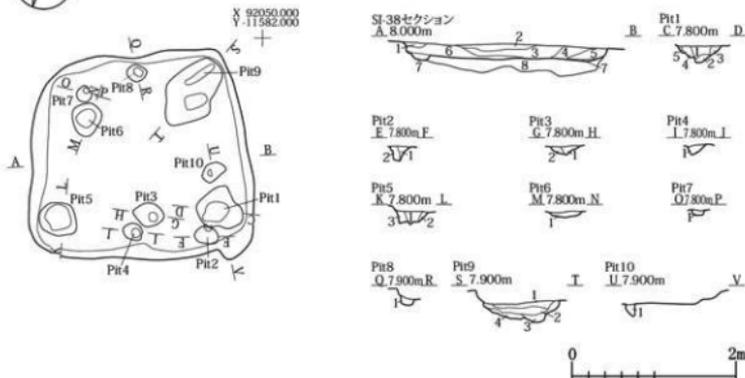
るが、一部淡黒色を呈している。同一資料と考えられる資料はE150である。外面口唇部の一部の黒色化した部分には打欠がなされている。外面体部下半に白色粘土が付着している。また、覆土と遺構外出土の接合資料である底部資料のE152は、底面が平行脈の木葉痕で、外面はヘラ削りによる調整で、非クロコ資料の可能性がある。床面と第1層出土の土師器碗であるE153は、口径16.6cm、器高6.0cm、底径5.4cm、器高指数36.1、底径指数32.5を測る。海綿骨針・浮石を含み、砂粒の混入がやや多い橙褐色を呈するザラザラした軽質な質感を有する胎土で、器面は二次被熱・摩滅が顕著で底面の回転糸切り肉眼しベルでは不鮮明である。体部中半にやや強いナデで凹ませており、そこから口縁部にかけて聞き気味に伸ばし上げている。煮炊具のうちE158は覆土とカマド出土の土師器非クロコ甕で、口径19.0cm、器高28.9cm、底径7.8cmを測る。体部中半にやや膨らみを持つものの口径に最大径のあるタイプで、胎土は海綿骨針を含むやや粘りのあるタイプで、体部下半に重量感がある。被熱の差により白褐色～褐色～赤橙褐色を呈する部分がある。砂粒の混入量が顕著である。底面はヘラ削りによる調整で、同様の手法は体部～底部資料のE159にも見られる。内面頭部に縦方向のヘラによる調整が連続する刻線のように見え、調整は全周している。旧段階の資料のうち、旧段階単独の資料は2点のみで、E162に図示した須臾器甕で、体部下半側が剥落しており、剥落した部分にも被熱し、煤付着が見られる。E163は旧段階の床面出土の場で口径39.4cm、器高

11.2cm、底径14.4cmを測る。φ1～3mm程度のやや粒径の大きな浮石を多量含み、海綿骨針を混入するやや粘りのある胎土で、焼色がやや甘く、褐色を呈する。図上復元だが底径が広く開き気味に立ち上がる器形である。

SI-38 (図2-60・316)

X=92049.033, Y=11583.870付近で検出した。平面形は不整隅丸方形で、265×256×20.9cmを測る。面積は5.2㎡と小規模である。カマドは設置されておらず、ピットは小規模ながらも10基検出されており、Pit6以外は柱穴として機能した可能性が高く配置状況から二時期に及んだ可能性がある。堆積土は8層に分層したが、上面の第2層中に汚染されたB-Tmが雨水等の影響により溜まったような堆積状況を呈している。出土資料は3点図示した。E164は覆土と遺構外出土資料との接合資料の須臾器長頸瓶で口径14.6cmを測る。海綿骨針を含み断面がチョコレート色を呈する五所川原産の胎土の特徴を有し、外面側全面的には灰かぶりの状態で頸部直下から体部にかけて赤茶褐色気味の色調を呈する部分がある。外面のリング状の突帯の直下の体部に刻書が施されており、また内面の頸部上部付近にヘラによる工具の遊びが見られる。頸部の引き絞りは緩やかにで間隔が広い。また、煮炊具は非クロコ甕の体部資料の断面2点を図示したが、いずれの資料も海綿骨針を含む資料であるが、E165はやや粘りが弱くバサバサした質感を有し、E166は赤色粒を多く含みやや粘りがある胎土で内面の調整方法もE165が横方向の指ナ

SI-38



SI-38			
第1層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ3~5m)少量
第2層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ5~9m)少量,炭化粒(φ5m)微量,B-Tm火山灰層状比多量,磁石
第3層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ5~9m)微量,パミスブロック(φ10~15m)少量,炭化物(φ15m)少量
第4層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒(φ1~5m)極多量
第5層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ5m)極微量
第6層	10YR4/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~5m)中量,炭化物(φ15m)極微量,鏡土粒(φ5m)少量
第7層	10YR4/2	灰黄褐色土	パミスブロック(φ5~9m)少量
第8層	10YR5.6	黄褐色土ブロック	(φ10~40m)と10YR4/2灰黄褐色土との混合土

SI-38	Pit 1		
第1層	10YR3/2	黒褐色土	パミスブロック(φ15~20m)微量
第2層	10YR6/8	明黄褐色土	パミス粒(φ5~9m)微量,パミスブロック(φ10~20m)少量
第3層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ5~9m)微量,パミスブロック(φ10~20m)少量
第4層	10YR5/8	黄褐色土	10YR4/3にぶい黄褐色土少量混入
第5層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミスブロック(φ20m)極微量

SI-38	Pit 2		
第1層	10YR4/2	灰黄褐色土	パミス粒(φ5~9m)微量
第2層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミスブロック(φ10~30m)極多量

SI-38	Pit 3		
第1層	10YR3/2	黒褐色土	パミスブロック(φ20~30m)中量
第2層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミスブロック(φ20~40m)多量

SI-38	Pit 4		
第1層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミスブロック(φ20~40m)多量

SI-38	Pit 5		
第1層	10YR3/2	黒褐色土	パミスブロック(φ15~20m)微量
第2層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ5~9m)微量,パミスブロック(φ10~20m)少量
第3層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミスブロック(φ20~40m)多量

SI-38	Pit 6		
第1層	10YR3/4	暗褐色土	パミスブロック(φ10~30m)中量,パミスブロック(φ30m)極微量

SI-38	Pit 7		
第1層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒(φ1~9m)中量

SI-38	Pit 8		
第1層	10YR4/4	褐色土	パミス粒(φ5m)微量

SI-38	Pit 9		
第1層	10YR5/4	にぶい黄褐色土	パミスブロック(φ10~30m)中量
第2層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒(φ1~5m)少量,パミスブロック(φ30~50m)微量
第3層	10YR3/2	黒褐色土	パミスブロック(φ15~30m)少量
第4層	10YR4/4	褐色土	パミスブロック(φ20~40m)多量

SI-38	Pit 10		
第1層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒(φ5~9m)中量,パミスブロック(φ10~20m)中量

図 2-60 E 区 SI-38

で、E166は縦方向のヘラによる調整と指ナデによる調整で違いがある。

SI-39 (図2-61～63, 316)

X=92042.195, Y=11575.134付近で検出した。カマドの火床面と複数のピットを検出し、外周にはSM-07・08とした外周溝が伴っているため、SIを付し精査したが、壁や掘り方を検出していないため、明瞭な堅穴範囲は不明である。推定値として(630)×(580)cmの範囲内に収まるものと思われる。また、同位置にはSBa-05と認定した掘立柱建物跡があり、軸線的には本遺構の柱穴列と近似した内容で、かわらけがPit2から出土していることなどを含めると複数の時期にまたがる資料である。ピットは39基を本遺構の帰属扱いとしているが、Pit1・4・7・12・21・22・26・28・29・38が柱穴として十分な掘り方を有している。また、SK掘いた土坑状の掘り込みを5基検出しており、SK-04とした土坑の隣には焼土範囲を検出しており、カマドの火床面と調査時には認定していないが、カマド脇ピットの可能性もある。カマドと想定される部分は前述の焼土部分以外に北東3の位置から77×68cmの不整形な範囲で検出している。出土遺物は本遺構に帰属したと認定できる資料はなく、2点のみ図示した。縄文時代中期の円筒上層b式期の口縁部片と前述のPit2から出土したロクロかわらけである。かわらけは口径12.2cmを測る。海綿骨針を含む粘りのある精緻な胎土で、器壁が厚く、元々褐色気味の色調となるべき焼きではあるが、内外面とも黒斑的な黒化が発生している。口唇部に関して意識が働いているようで、内面の口唇部直下は4mm程度の幅で面取りがされており、外面口唇直下はナデの加減で若干凹んだような形状を作出している。

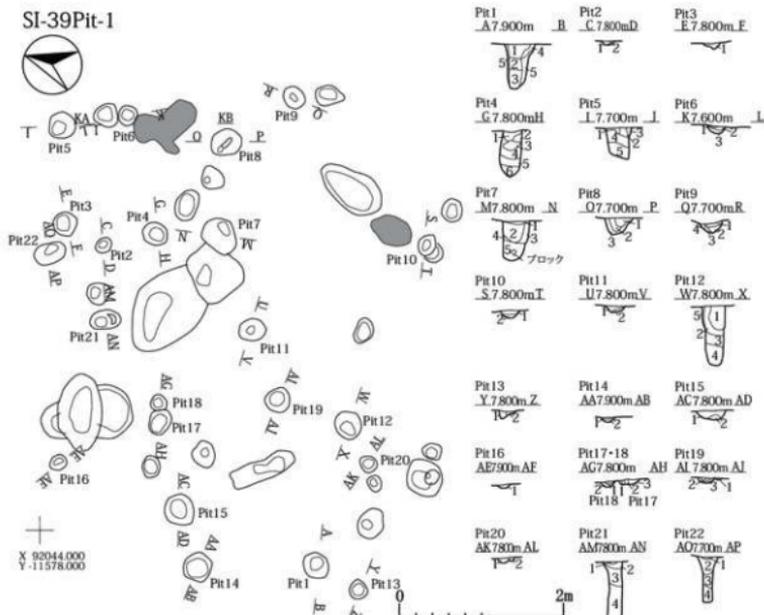
SI-41 (図2-64～66, 316・317)

X=92041.615, Y=11589.230付近で検出した。SK-477とSD-32と重複しており、SK-477より新しく、SD-32より古い。平面形は方形を呈し、418.0×403.0×26.0cmを測る。ピットは堅穴内から14基検出し、それ以外に壁溝などでピット状の落ち込みを3基検出している。いずれのピットの小規模で柱穴として機能した可能性のあるピットはPit6・10・12程度である。壁溝はカマド設置箇所周辺以外は全周する形で検出しており、一部前述のピット状の落ち込みを検出している。堆積土は掘り方を含め17層に分層し、床面直上に堆積する第5層には炭化粒が局所的に集中して検出している。壁際の崩落が伴い、その後上面をT0-a・B-Tm火灰とバミス粒・

ブロックをやや多く混入する暗褐色土で埋め戻されている。火灰については建物内の貯蔵穴の可能性のあるSK-01とSK-02の堆積土中からもT0-a火灰が粒状ないしはブロック状に検出しており、使用時の埋め戻しの時点で既にT0-a火灰は降灰していたものと判断される。カマドは東3の位置から検出した。半地下式の短煙道タイプで、袖部幅84cm、煙道長52cmを測る。主軸方位はN-94°-Eである。火床面の支脚相当位置から土師器の底部が倒れた状態で出土しており、支脚として用いられた可能性がある。出土遺物は遺構間接合資料も含め12点図示した。E169は覆土出土の黒色土器碗で、口径14.4cm、器高5.4cm、底径6.2cm、器高指数37.5、底径指数43.0を測る。海綿骨針を含むねばりのある胎土で、外面の色調が褐色を基調とし、外面底部の一部と口縁部が淡黒色化している。口縁部の淡黒色化した部分はヘラミガキされていない。また、口唇を内面から一部打欠けしており、周縁の使用痕が顕著である。外面体部下半に墨書があるが、底部に近い部分の一部のみが残存しており、文字の全体形は不明である。しかし、縦棒と横棒と斜め側に走る線があり、斜め方向の線は横棒と縦棒のクロスする地点を起点として筆を走らせている形であることから、倒位の状況で「本」などの文字が記入された可能性がある。

カマド覆土出土のE171は黒色土器碗であるが、二次被熱により内面の黒色処理の部分が赤変色しており、残存部の体部へ底部側にかけて褐色へ赤褐色気味の色調を呈している。外面口縁部も黒色化しているが、ヘラミガキは行われていない。土師器食膳具のうち覆土およびカマド出土のE174は口径14.0cm、器高6.2cm底径6.0cm、器高指数44.2、底径指数42.8を測る。浮石と海綿骨針を含むやや粘りのある胎土で粒度の細かい砂粒をやや多く含んでいる。二次被熱によりやや赤み強い箇所も多いが淡橙褐色を呈している。円柱部分が微高台状に残り、体部下半から膨らみ気味に立ち上がり、体部下半から口縁部にかけて段差を出すようにしている。口縁部は頭部をやや気持強く強めにあて若干開き気味に立ち上がるように外反させている。煮炊具のうち覆土、SK-01、カマド出土の接合資料であるE175は口径21.8cmを測る。海綿骨針を含むやや粘りの弱いぼそぼそした胎土で、淡橙褐色を基調とし、被熱の強い箇所は橙褐色を呈する箇所もある。口径に最大径を持つタイプで、外面は輪積痕を部分的に残し、口縁部周辺の残存率が高い。また調整は縦方向のヘラによるものがあるが、頭部付近へ強いヘラ削りを行っているが粘土のよれ等は発生していない。また、内面体部下半へ底部側は斜め方向のナデで、口縁部へ体部下半は

SI-39Pit-1



S-39 Pit1	第1層 I0YR2/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~6mm)少量炭化粒少量炭化物(φ10~15mm)微量
第2層	I0YR2/2 黒褐色土	パミス粒多数/パミスブロック(φ10mm)微量炭化粒少量
第3層	I0YR1/1 灰褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第4層	I0YR3/2 黒褐色土	パミス粒少量/パミスブロック(φ10~20mm)少量炭化粒少量
第5層	I0YR5/6 黒褐色土	パミス粒少量/パミスブロック(φ10mm)少量炭化粒(φ1~3mm)少量
S-39 Pit2	第1層 I0YR2/3 黒褐色土	パミス粒(φ1~6mm)中量炭化粒微量
第2層	I0YR3/3 黒褐色土	パミス粒少量炭化粒微量
S-39 Pit3	第1層 I0YR3/4 暗褐色土	パミス粒少量/パミスブロック(φ10mm)少量炭化粒少量
S-39 Pit4	第1層 I0YR2/2 黒褐色土	パミス粒微量炭化粒(φ1~3mm)少量
第2層	I0YR4/4 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第3層	I0YR3/4 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第4層	I0YR4/6 暗褐色土	パミス粒少量/パミスブロック(φ10~20mm)少量炭化粒(φ1~3mm)少量
第5層	I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量/パミスブロック(φ10~15mm)少量炭化粒(φ1~3mm)少量
第6層	I0YR2/3 黒褐色土	パミス粒少量/パミスブロック(φ10mm)少量炭化粒微量
S-39 Pit5	第1層 I0YR2/2 黒褐色土	パミス粒微量炭化粒微量
第2層	I0YR2/2 黒褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第3層	I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第4層	I0YR3/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量/パミスブロック(φ20mm)微量炭化粒(φ1~3mm)少量
第5層	I0YR3/4 暗褐色土	パミス粒中量/パミスブロック(φ10mm)少量炭化粒(φ1~5mm)少量
S-39 Pit6	第1層 I0YR3/2 黒褐色土	パミス粒微量炭化粒微量
第2層	I0YR3/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~6mm)少量炭化粒(φ1~3mm)少量
第3層	I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
S-39 Pit7	第1層 I0YR2/2 黒褐色土	パミス粒微量炭化粒中量
第2層	I0YR2/2 黒褐色土	パミス粒少量/パミスブロック(φ10mm)少量炭化粒(φ1~5mm)少量
第3層	I0YR3/4 暗褐色土	パミス粒少量/パミスブロック(φ10mm)微量炭化粒少量
第4層	I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量/パミスブロック(φ60mm)炭化粒少量
S-39 Pit8	第1層 I0YR2/2 黒褐色土	パミス粒少量/パミスブロック(φ10mm)少量炭化粒(φ1~3mm)少量
第2層	I0YR2/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量炭化粒(φ1~3mm)少量
第3層	I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第4層	I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第5層	I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量/パミスブロック(φ10mm)微量炭化粒(φ1~5mm)微量

S-39 Pit10	第1層 I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒微量
第2層	I0YR3/4 暗褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量炭化粒少量
第3層	I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第4層	I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第5層	I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
S-39 Pit11	第1層 I0YR2/2 黒褐色土	パミス粒微量炭化粒少量
第2層	I0YR2/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第3層	I0YR3/4 暗褐色土	パミス粒中量炭化粒少量
第4層	I0YR4/4 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
S-39 Pit12	第1層 I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒微量
第2層	I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第3層	I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第4層	I0YR4/4 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
S-39 Pit13	第1層 I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒微量
第2層	I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第3層	I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第4層	I0YR4/4 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
S-39 Pit14	第1層 I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒微量
第2層	I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第3層	I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第4層	I0YR4/4 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
S-39 Pit15	第1層 I0YR3/2 黒褐色土	パミス粒少量/パミスブロック(φ10mm)微量炭化粒少量
第2層	I0YR3/2 黒褐色土	パミス粒少量/パミスブロック(φ20mm)微量炭化粒少量
第3層	I0YR3/2 黒褐色土	パミス粒少量/パミスブロック(φ10mm)微量炭化粒少量
第4層	I0YR4/4 暗褐色土	パミス粒少量/パミスブロック(φ10mm)微量炭化粒(φ1~3mm)少量
S-39 Pit16	第1層 I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第2層	I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第3層	I0YR3/3 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第4層	I0YR4/4 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
S-39 Pit17-18	第1層 I0YR3/2 黒褐色土	パミス粒少量/パミスブロック(φ10mm)微量炭化粒少量
第2層	I0YR3/2 黒褐色土	パミス粒少量/パミスブロック(φ20mm)微量炭化粒少量
第3層	I0YR3/2 黒褐色土	パミス粒少量/パミスブロック(φ10mm)微量炭化粒少量
第4層	I0YR4/4 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
S-39 Pit19	第1層 I0YR3/2 黒褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第2層	I0YR3/2 黒褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第3層	I0YR3/2 黒褐色土	パミス粒少量炭化粒少量
第4層	I0YR4/4 暗褐色土	パミス粒少量炭化粒少量

図 2-61 E 区 SI-39-1

SI-39カマド



KA



KB

SI-39カマド(北東面)

- | | |
|--------------------|--|
| 第1層 2.5YR5/6 赤赤褐色土 | パリス灰(φ1~2cm)散在、焼土粒少量 |
| 第2層 2.5YR4/6 赤褐色土 | パリス灰少量、炭化粒(φ1~5mm)少量、焼土粒中量 |
| 第3層 2.5YR4/6 赤褐色土 | パリス灰少量、パリスブロック(φ10~15cm)多量、炭化和燐炭、焼土粒少量 |
| 第4層 2.5YR3/6 暗赤褐色土 | パリス灰燐炭層、炭化和燐炭、焼土粒少量 |
| 第5層 10YR4/4 褐色土 | パリス灰少量、パリスブロック(φ10~15cm)中量、炭化粒(φ1~5mm)散在、焼土粒少量 |
| 第6層 10YR4/6 褐色土 | パリス灰少量、パリスブロック(φ10cm)散在、炭化粒少量、焼土粒燐炭層 |

SI-39カマド
KA 7.800m

KB

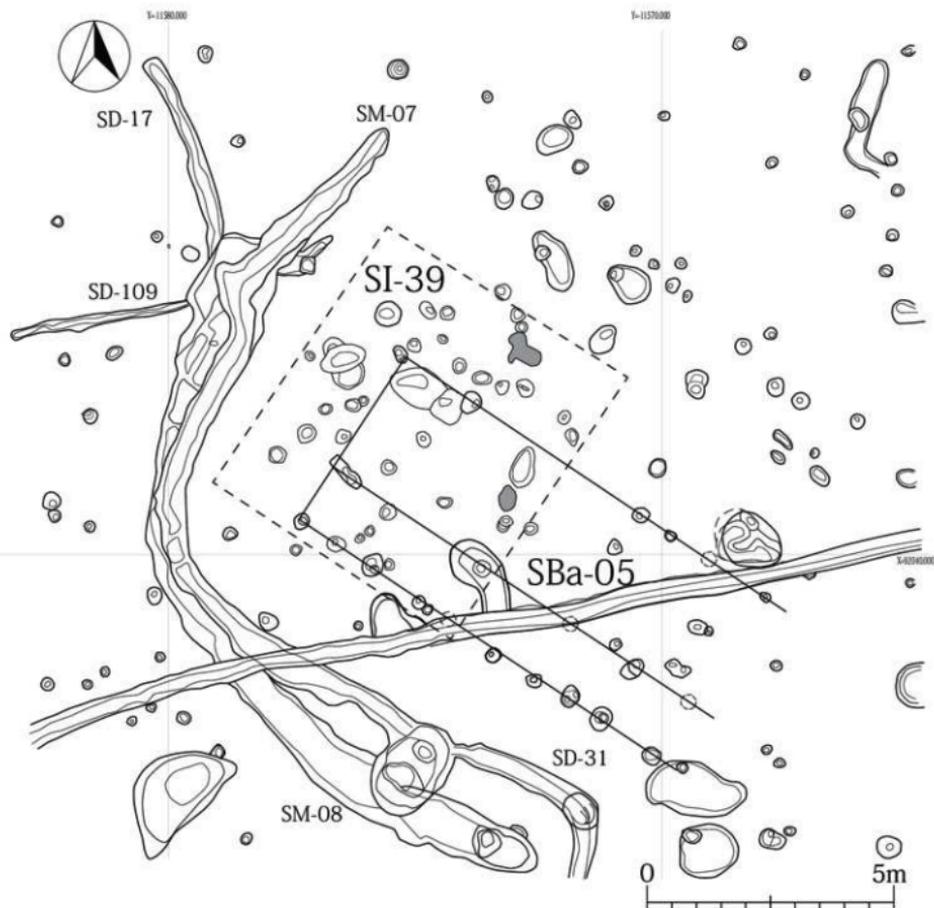
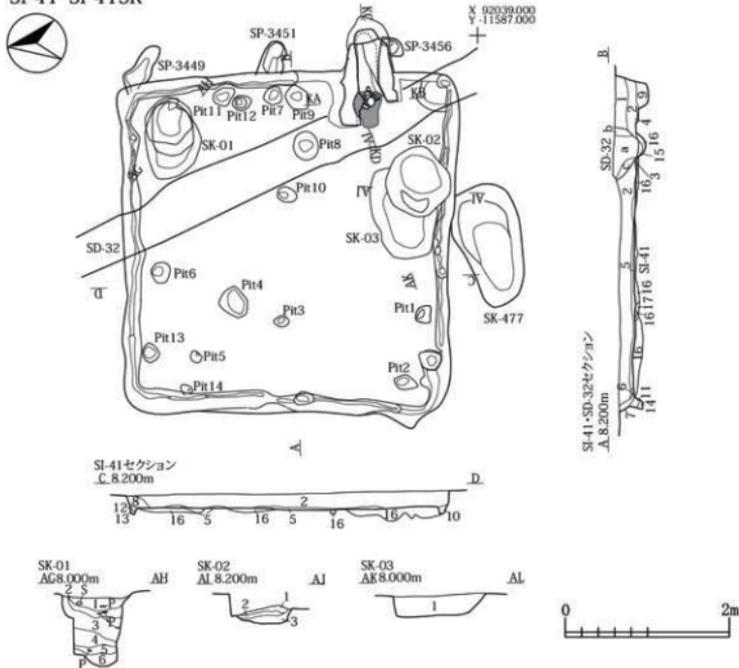


図 2-63 E 区 SI-39-3

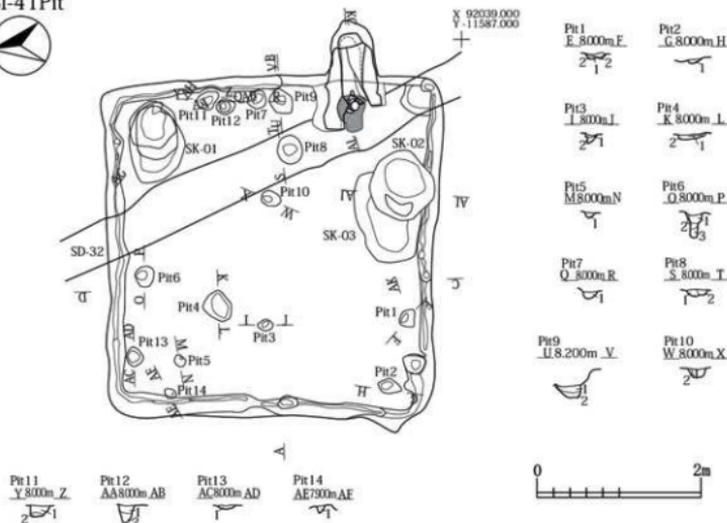
SI-41・SI-41SK



- SI-41
- 第1層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ1~5mm)中量,バミスブロック(φ70mm)極微量,炭化粒(φ5mm)極微量
 - 第2層 7.5YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~5mm)中量,バミスブロック(φ10~40mm)少量,To-a/sil/炭粒(φ5~10mm)微量
 - 第3層 10YR3/4 暗褐色土 バミスブロック(φ10mm)極微量
 - 第4層 10YR7/1 灰白色土 炭化粒(φ1~5mm)少量,焼土粒(φ1~5mm)少量
 - 第5層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ3~5mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)局所的に中量
 - 第6層 10YR6/8 明黄褐色土 バミスブロック層
 - 第7層 10YR4/2 灰黄褐色土
 - 第8層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ1~3mm)少量
 - 第9層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ5mm)微量
 - 第10層 10YR5/3 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ5mm)微量,炭化粒(φ5mm)微量
 - 第11層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ3~5mm)微量
 - 第12層 10YR5/2 灰黄褐色土 バミス粒(φ5mm)微量
 - 第13層 10YR6/4 にぶい黄褐色土
 - 第14層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ5mm)微量
 - 第15層 10YR2/1 黒色土 バミス粒(φ5~9mm)少量
 - 第16層 10YR5/6黄褐色土と10YR3/4暗褐色土の混合土 バミス粒(φ3~9mm)多量,バミスブロック(φ10~50mm)多量
 - 第17層 10YR5/6 黄褐色土 地山
- SD-32
- 第a層 10YR2/3 黒褐色土 焼土粒(φ1~5mm)微量
 - 第b層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ5mm)微量,焼土粒(φ1~3mm)中量
 - 第c層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1mm)中量,バミスブロック(φ10mm)極微量
- SI-41SK-01
- 第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~3mm)多量,バミスブロック(φ10~30mm)中量,炭化粒(φ10~15mm)少量,焼土粒(φ5mm)極微量
 - 第2層 7.5YR5/3 にぶい褐色土 バミス粒(φ5~9mm)少量,ロームブロック(φ70mm)極微量,焼土ブロック(φ15mm)極微量,To-a/sil/炭粒(φ3~5mm)微量
 - 第3層 5YR5/4 にぶい赤褐色土 バミスブロック(φ10~30mm)極多量,ロームブロック(φ10~30mm)多量,炭化粒(φ10mm)少量,焼土ブロック(φ10~30mm)中量
 - 第4層 5YR4/6 赤褐色土 バミス粒(φ3~5mm)多量,ロームブロック(φ100mm)極微量,焼土ブロック(φ15~20mm)少量
 - 第5層 10YR4/2 灰黄褐色土 バミスブロック(φ10~30mm)中量
 - 第6層 10YR5/4 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ1~9mm)中量,バミスブロック(φ10~50mm)少量
- SI-41SK-02
- 第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ5~9mm)中量,バミスブロック(φ150mm)極微量,焼土粒(φ3mm)微量
 - 第2層 7.5YR5/3 にぶい褐色土 バミス粒(φ3~5mm)少量,焼土粒(φ5mm)少量
 - 第3層 5YR5/4 にぶい赤褐色土 炭化粒(φ5mm)少量,焼土ブロック(φ10~30mm)中量,To-a/sil/炭粒ブロック(φ20~30mm)中量
- SI-41SK-03
- 第1層 10YR7/6 明黄褐色土 10YR2/3黒褐色土層状に少量混入 バミス粒(φ5~9mm)極多量,焼土ブロック(φ15mm)極微量,白色ロームブロック(φ20mm)少量

図 2-64 E区 SI-41-1

SI-41 Pit



SI-41 Pit 1	第1層 10YR4/2 灰黄褐色土	バミス粒(φ1~5mm)微量/バミスブロック(φ10~15mm)少量
SI-41 Pit 2	第2層 10YR5/4 にふい黄褐色土	バミスブロック(φ15~20mm)中量/ロームブロック(φ15mm)少量
SI-41 Pit 3	第1層 10YR4/2 灰黄褐色土	バミス粒(φ1~3mm)少量
SI-41 Pit 4	第1層 10YR4/3 にふい黄褐色土	バミス粒(φ5mm)少量
SI-41 Pit 5	第2層 10YR5/4 褐色土	バミス粒(φ1mm)微量
SI-41 Pit 6	第1層 10YR3/4 暗褐色土	バミス粒(φ5mm)極微量
SI-41 Pit 7	第2層 10YR5/4 にふい黄褐色土	バミスブロック(φ10~15mm)多量
SI-41 Pit 8	第1層 10YR3/4 暗褐色土	バミス粒(φ5mm)微量
SI-41 Pit 9	第1層 10YR2/2 黒色土	バミス粒(φ1~3mm)微量
SI-41 Pit 10	第2層 10YR3/4 暗褐色土	バミス粒(φ3~5mm)中量
SI-41 Pit 11	第3層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ5mm)少量
SI-41 Pit 12	第1層 10YR3/3 暗褐色土	バミスブロック(φ10mm)微量/焼土粒(φ3~5mm)少量
SI-41 Pit 13	第1層 10YR2/1 黒色土	焼土粒(φ5~9mm)少量
SI-41 Pit 14	第2層 10YR3/4 暗褐色土	バミスブロック(φ15~20mm)中量
SI-41 Pit 15	第1層 10YR4/3 にふい黄褐色土	バミス粒(φ5mm)微量
SI-41 Pit 16	第2層 10YR4/4 褐色土	バミスブロック(φ20~30mm)多量
SI-41 Pit 17	第1層 10YR3/4 暗褐色土	バミス粒(φ5~9mm)少量
SI-41 Pit 18	第2層 10YR4/2 灰黄褐色土	バミスブロック(φ15~20mm)中量
SI-41 Pit 19	第1層 10YR4/3 にふい黄褐色土	バミス粒(φ5~9mm)中量/バミスブロック(φ10~20mm)多量
SI-41 Pit 20	第2層 10YR5/4 にふい黄褐色土	バミス粒(φ1~3mm)少量
SI-41 Pit 21	第1層 10YR4/3 にふい黄褐色土	バミス粒(φ5~9mm)少量/バミスブロック(φ20mm)微量
SI-41 Pit 22	第2層 10YR4/3 にふい黄褐色土	バミス粒(φ5mm)微量
SI-41 Pit 23	第1層 10YR4/3 にふい黄褐色土	バミスブロック(φ10~30mm)多量
SI-41 Pit 24	第1層 10YR2/3 黒褐色土	バミス粒(φ5~9mm)少量

図 2-65 E 区 SI-41-2

横方向のナデにより調整されている。内面の体部中半～底部側にかけて褐色付着物が確認されるが、破片化した状況で浸食を受けた資料もあるようで、残存状況が不均一である。E176はSK-01出土の非ロクロ甕で口径2.5、2.2cmを測る。短頸気味で、体部と口径がほぼ同じくらいの径である。海綿骨針を含む粘りのある胎土で、二次被熱の影響を

受けているが、褐色気味の色調を呈する。砂礫を含み器面の一部では砂粒の流動痕が顕著である。外面体部に楕円形状の黒斑があり、その部分から体部下半側に向けて煤と茶褐色状の付着物が面的に付着しており、対応する内面側も茶褐色状の付着物と白みがかった褐色状の付着物が観察される。外面の調整は縦方向のヘラ、内面は横方向のヘラの後に横方向

SI-41カマド

SI-41カマド掘り方

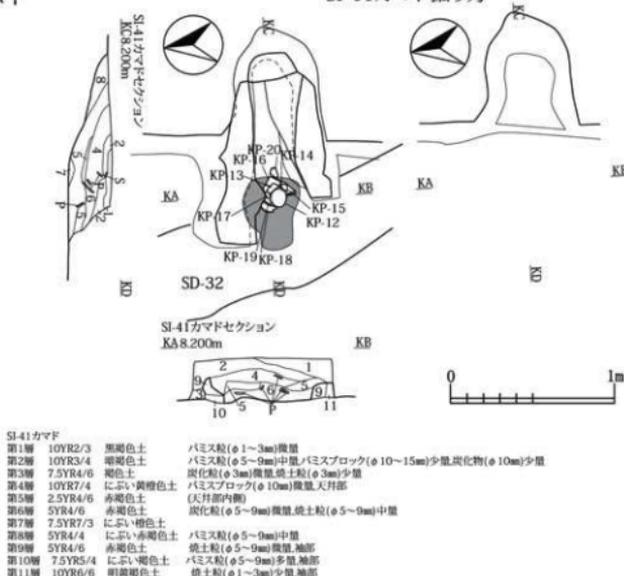


図 2-66 E区 SI-41-3

のナゲによる調整で、類似の胎土では外面の縦方向のヘラは頸部に粘土がよれるヘラ削りを行っているが、本資料は軽微な調整で一部ヘラの止めが確認できる程度である。E177は同じくSK-01内出土のロクロ系甕で口径19.6cmを測る。体部中半に張りのあるタイプで、海綿骨針を不意組やや粘りのある胎土である。色調は二次被熱により変色しているが、元々は淡赤褐色を呈する。体部中半まで外面側は輪積みの成形痕を残し、十分に撫で消されていない。また、ロクロを志向して回転ナゲを行っているが実質的には不均一で頸部直下を条線状の横方向のナゲをつけ、口唇部を面取りして整えてロクロ甕と類似した器形を作出している。外面体部は縦方向のヘラによる調整でその部分に対応する内面側は縦方向の指ナゲによる調整である。E178は覆土、SK-01、カマド出土のロクロ系甕で口径21.0cm器高30.9cm、底径8.2cmを測る。海綿骨針と浮石を含む粘りの少ない胎土でぼそぼそした質感を有する。E177に比べると厚みのあるタイプである。口径ほとんど体部の最大径が変わらないが、重心が下側にある印象である。輪積み成形痕は内面側も残存が顕著で、撫で消しが不十分である。ロクロナゲは体部中半から浅い段を持たせているが、この資料についても回転力が不十分で、

いびつなナゲの痕跡が残存している。口唇部も面取りを行っているが、幅が不均一で、端部が丸みを帯びた形状である。底面は無調整で、粘土塊が潰れて付着しており、粘土については白みがかった粘土が内面体部、内外面口縁部～体部上半にかけて付着している。E179aは覆土、SK-01、カマド、SM-08上層の遺構間接合資料の土師器甕で、口径20.2cmを測る。海綿骨針を含む粘りのある胎土で、図上では口縁部が短頸の折り返し部分を表現しているが、一部で折り返しほとんどない直胴気味の器形を示す部分も見られる。また、内面側では横方向、外面側では縦方向のヘラによる調整で撫で消しているが乱雑で、ところどころ輪積痕が観察される。外面は口縁部直下以下体部下半まで煤・炭化物付着で、内面は口縁部～体部上半に楕円形状の黒斑がある。

S1-51 (図 2-67～70, 317～319)

X=91908.695, Y=11528.204付近で検出した。同一地点で建替えられているようで、記録や遺物取り上げを旧段階として取り扱っている。新段階のものには出入り口相当の張り出し部がある。カマドは旧段階のものが地下式で、新段階のものが半地下式に変化しているなどの差が生じている。新段階の

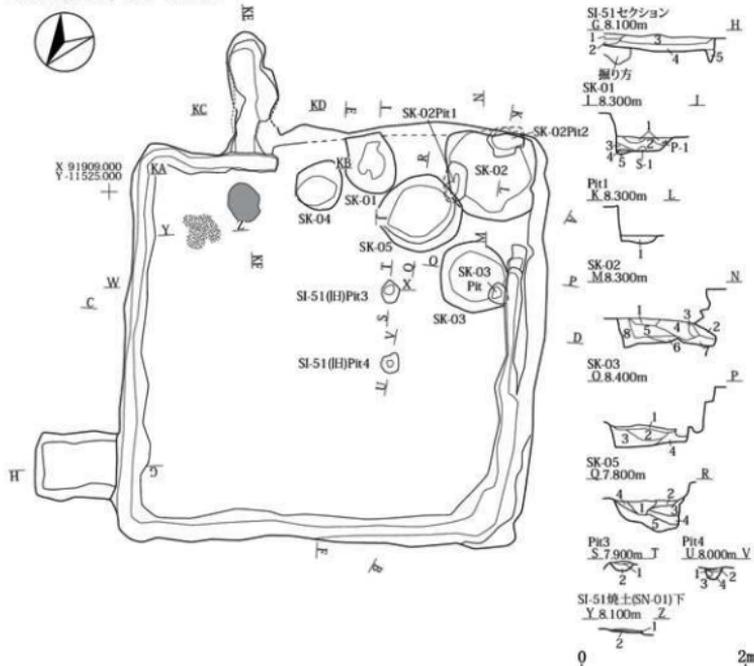
規模は512×509×39.4cmを測り、面積は2.9㎡、旧段階の規模は長短軸に明瞭な区別がなく、深さが43.4cm、面積が2.4㎡を測る。ピットは新旧段階それぞれ2基ずつで、小規模なタイプである。旧段階については土坑内からもピットを検出しており、柱配置の一部を担った可能性がある。また、新段階ではカマド設置壁側にSK-01としたカマド脇ピットがある。壁溝はカマド設置壁側以外はすべて壁溝が掘削されており、出入り口部分にもつながっている。旧段階の壁溝は新段階にある出入り口部分を通っておらず、カマド設置部分の下の部分にも壁溝が及んでいる。ただし、カマド設置部分の西側の土坑が多く掘削されている部分には壁溝が欠落しており、土壁等の壁面の利用が想定される。堆積土は新段階の堆積土が35層、新段階の掘り方部分に相当する部分を含めた旧段階の堆積土が33層に分層している。カマドは新旧とも南2の位置から検出しているが、新段階のものの方が若干東寄りに位置を変えている。新段階の構造は短煙道タイプの平地下式で、軸部幅96cm、煙道長55cmを測る。主軸方位はN-146°-Eである。旧段階のカマドは地下式で、煙道長130cmを測り、主軸方位はN-144°-Eである。地下式のカマドは床面から下向きに傾斜する形状を呈する。出土物は新旧併せて18点検出した。E180は覆土と張り出し部出土の須恵器長頸瓶の口縁部片で、口径10.6cmを測る。外面はオリブがかかった灰色～濃青灰色を呈し、一部光沢を帯びている。内面はオリブがかかった青灰色を呈する。断面はサンドイッチ状に変色しており、中央部分が赤褐色を呈し、海綿骨針を含むなど五所川原窯の特徴を有する。内面の口唇部直下に溝状の切り込みを入れ、口唇端部の形状を際立たせており、外面の縁部部分の作りがシャープで、縁部端部から頸部に向かう部分も内側に鋭く入り込んでいる。

覆土出土のE181と覆土、床直とSI-60の覆土とカマド出土の遺構間接合資料であるE182はE182の口縁部が全残存であるため別個体ではあるものの、ほぼ同一形態を呈する可能性のある須恵器長頸瓶で、口径はいずれも8.2cmを測る。海綿骨針を微量、粒度の細かい長石の混入が顕著で、残存率の高いE182を観察すると体部は球胴気味に膨らみ、頸部と体部の接合部にはリング状の突帯がつけられている。口縁部はラップ状に開く形状で口唇部は平滑な面を作出するのではなく、三角状に内傾させ、内傾させた面の中央に凹線状のナデを入れることによって口唇端部を上向きに軽く突出させている。色調は灰色を呈しており、E182は1/3程度の面が口縁～体部にかけてやや黒みを帯びた濃灰色を呈する部分がある。断面は厚みのある体部

下半の一部が中央が黒灰色を呈するサンドイッチ状の色調を呈しているが、鉄分が少ない胎土で、全般的に明るめな色調である。リング状の突帯がつく特徴は北方の須恵器であるが、口唇部の作りは五所川原産であるのは確実であるが、現時点で産地は不明である。E183はSK-03出土の土師器壺で口径13.0cm、器高5.6cm、底径5.0cm、器高指数43.1、底径指数38.4を測る。海綿骨針・浮石粒を含むやや粘りのある胎土で、粒度の細かい砂粒の混入が顕著である。内面見込の使用痕が顕著で、内外面とも二次被熱で外面の体部下半から底面にかけて煤が付着している。器形は体部中半まで開き気味に立ち上げ、中半で若干角度を変えるものの口縁端部を丸みを持たせ軽く反るように外反させている。

煮炊具の中でカマド出土のE184は口径21.4cmを測る。海綿骨針を微量、砂礫を多く含むやや粘りのある胎土で、淡橙褐色を呈する。硬質になっている箇所があり、赤桃褐色気味の色調を呈する箇所がある。口唇部に意図的に切り込みを入れており、面取り気味な平滑な面を作出しようとしているが、ルーズである。外面は縦方向のヘラ、内面は横方向の指ナデによる調整で、外面は輪縁部が残存して観察される。カマド出土のE185は口径が21.4cmとE184と同規模で色調も類似しているが、粒度の非常に細かい砂粒の混入が多く、礫の混入が少ない海綿骨針を含むやや粘りのある胎土で、水などを介したヘラで調整された外面は滑らかな器面であるのに対し、横方向の指ナデで調整された内面側は砂粒が顕著に見られ、手触りとしてザラザラした質感を有する。E184と同様に口唇に切り込みを入れ、雑な凹凸を有するが、一部で平滑な面を作出している部分も見られる。E186は覆土およびカマド出土の土師器壺で、口径24.4cmを測る。砂礫・海綿骨針を少量含む粘りのある胎土で、色調は褐色気味で、内面側は白みがかっている。外面の口縁部直下～体部にかけて黒煤が幅約9cm以上不均一についている。黒煤とは異なる部分の外面頭部には煤が付着している。口縁部を明瞭に横撫でることにより体部の境界を明瞭にしておき、体部からのヘラの調整は一部及んでいるが軽く撫でる程度である。内面体部は横方向のヘラにより体部を膨らませており、肩部が張った器形である。E187はカマド出土の土師器壺で口径18.8cmを測る。海綿骨針と粒度の細かい砂粒を多量に含むやや粘りのある胎土で、色調は二次被熱により多少変化しているが橙褐色～黄褐色を呈する箇所がある。E186と同様に内面体部の調整は横方向のヘラであるが、口径に最大径があるタイプで、外面のは体部の縦方向のヘラの後に口縁部を横方向に撫で

SI-51掘り方・SK・Pit・SN

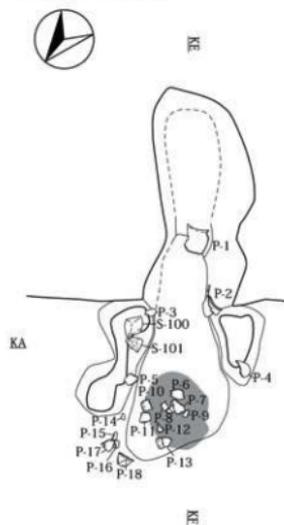


SI-51 遺跡部		
第1層 10YR6/4	にぶい・黄褐色土	粘質土層
第2層 10YR1.7/1	黒色土	バズス灰(φ1~4mm)焼燼/バズスブロック(φ15~18mm)焼燼
第3層 10YR2/2	黒褐色土	バズス灰(φ1~7mm)中燼/バズスブロック(φ10~30mm)少量炭化灰(φ2~5mm)焼燼
第4層 10YR2/3	黒褐色土	バズス灰(φ1~5mm)少量バズスブロック(φ10~40mm)少量炭化灰(φ4~9mm)焼燼
第5層 10YR2/2	黒褐色土	バズス灰(φ1mm)多量バズス灰(φ5~9mm)焼燼/バズスブロック(φ10~20mm)焼燼炭化灰(φ1~2mm)焼燼
SI-51SK-01		
第1層 10YR2/3	黒褐色土	バズス灰(φ1~5mm)少量バズスブロック(φ15mm)焼燼炭化灰(φ1~2mm)焼燼
第2層 10YR2/2	黒褐色土	バズス灰(φ1~6mm)中燼/バズスブロック(φ15~20mm)焼燼炭化灰(φ1~2mm)焼燼
第3層 10YR1.7/1	黒色土	バズス灰(φ1~2mm)少量バズスブロック(φ10~12mm)焼燼炭化灰(φ1~3mm)焼燼
第4層 10YR3/3	暗褐色土	バズス灰(φ1~2mm)少量バズスブロック(φ10~15mm)焼燼炭化灰(φ1~2mm)焼燼
第5層 10YR2/2	黒褐色土	バズス灰(φ1~2mm)少量炭化灰(φ1~2mm)焼燼
SI-51SK-02		
第1層 10YR3/2	黒褐色土	バズス灰(φ1~3mm)少量バズスブロック(φ10~30mm)焼燼炭化灰(φ1~3mm)焼燼
第2層 10YR2/2	黒褐色土	バズス灰(φ1~3mm)少量炭化灰(φ1~2mm)焼燼
第3層 10YR3/2	暗褐色土	バズス灰(φ1~2mm)少量炭化灰(φ1~4mm)焼燼
第4層 10YR3/3	暗褐色土	バズス灰(φ1~7mm)少量バズスブロック(φ12~20mm)焼燼炭化灰(φ2~4mm)焼燼
第5層 10YR3/3	暗褐色土	バズス灰(φ1~7mm)少量バズスブロック(φ10~30mm)焼燼炭化灰(φ1~3mm)焼燼
第6層 10YR2/2	黒色土	バズス灰(φ1~6mm)少量炭化灰(φ1~5mm)焼燼
第7層 10YR4/2	灰褐色土	バズス灰(φ1~2mm)少量炭化灰(φ1~3mm)焼燼
第8層 10YR4/4	褐色土	バズス灰(φ1~3mm)少量バズスブロック(φ10~30mm)焼燼炭化灰(φ1~5mm)焼燼炭化灰(φ10~20mm)焼燼
SI-51SK-03		
第1層 7.5YR4/4	褐色土	バズス灰(φ1~4mm)少量炭化灰(φ2~4mm)焼燼炭土灰(φ3~5mm)焼燼
第2層 10YR5/4	にぶい・黄褐色土	バズス灰(φ1~5mm)中燼/バズスブロック(φ10~25mm)中燼炭化灰(φ2~5mm)焼燼炭土ブロック(φ15~30mm)焼燼
第3層 10YR5/4	にぶい・黄褐色土	バズス灰(φ1~5mm)中燼/バズスブロック(φ10~20mm)焼燼炭化灰(φ2~5mm)焼燼
第4層 10YR5/4	にぶい・黄褐色土	バズス灰(φ1~5mm)少量バズスブロック(φ20~25mm)焼燼炭化灰(φ2~4mm)焼燼

SI-51SK-05		
第1層 10YR3/2	黒褐色土	バズス灰(φ1~9mm)中燼/バズスブロック(φ10~30mm)中燼炭化灰(φ1~5mm)焼燼炭化灰(φ15mm)焼燼炭土ブロック(φ20mm)焼燼
第2層 10YR2/1	黒色土	バズス灰(φ1~3mm)中燼/バズスブロック(φ10~20mm)少量炭化灰(φ1~9mm)焼燼
第3層 10YR3/1	黒褐色土	バズス灰(φ1~5mm)多量バズスブロック(φ10~30mm)焼燼炭化灰(φ1~5mm)焼燼
第4層 10YR3/2	黒褐色土	バズス灰(φ1~6mm)多量炭化灰(φ1~9mm)焼燼炭土ブロック(φ10~15mm)焼燼
第5層 10YR6/4	にぶい・黄褐色土	粘質土層/バズス灰(φ5~9mm)少量バズスブロック(φ10~20mm)少量炭化灰(φ1~2mm)焼燼
SI-51 Pit		
第1層 10YR2/2	黒褐色土	バズス灰(φ1~5mm)焼燼/バズスブロック(φ13~20mm)焼燼炭化灰(φ1~3mm)焼燼
SI-51 Pit 3		
第1層 10YR4/6	褐色土	バズス灰(φ1~2mm)焼燼炭化灰(φ1~6mm)焼燼炭土灰(φ3~9mm)少量炭土ブロック(φ13~19mm)焼燼
第2層 10YR3/3	暗褐色土	バズス灰(φ1~3mm)少量炭化灰(φ1~3mm)焼燼
SI-51 Pit 4		
第1層 10YR2/2	黒褐色土	ローム層(φ1~2mm)焼燼炭化灰(φ1~2mm)焼燼
第2層 10YR5/4	にぶい・黄褐色土	ローム質土層炭化灰(φ1~2mm)焼燼
第3層 10YR5/4	にぶい・黄褐色土	バズス灰土層炭化灰(φ1~3mm)焼燼
第4層 10YR2/1	黒色土	バズス灰(φ1~4mm)少量バズスブロック(φ10~17mm)焼燼炭化灰(φ1~3mm)焼燼
SI-51 橋土(SN1)下		
第1層 10YR1.7/1	黒色土	バズス灰(φ1~2mm)焼燼/バズスブロック(φ12mm)焼燼炭化灰(φ1~9mm)少量炭化灰(φ10~20mm)焼燼炭土灰(φ1mm)焼燼
第2層 10YR3/4	暗褐色土	バズス灰(φ1mm)焼燼炭化灰(φ1~2mm)焼燼炭土灰(φ1~7mm)中燼

図 2-68 E 区 SI-51-2

SI-51カマド遺物



SI-51カマド掘り方・火床面上炭化物

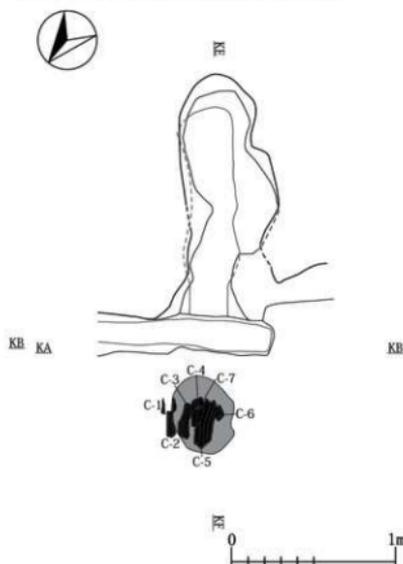


図 2-70 E 区 SI-51-4

て体部との境界を明確化させる。口唇端部を平滑な面取りをし、面取りした部分を沈線状に窪ませているが、部分的な状況で、口縁もよれている部分や、内側から外側に二条沈線状の切れ込みを入れる行為を行っている。このように、非ロクロ甕でありながらロクロ系の甕のように面取り面を作出する資料が本資料では多く見受けられる。E189はカマド袖脇の部分から出土した土師器甕で口径22.6cmを測る。砂礫を多量、海綿骨針と浮石を含む粘りの弱い胎土で赤橙色を呈しぼそぼとした質感を有する。内外面とも白色付着物が見られ、外面の砂粒の動きは顕著である。E188・E190a・bの3点はロクロ系の甕で、色調も淡橙褐色で類似している。整形にあたって回転運動の伴うナデにより調整しており、口唇部は丸みを帯びた作りである。ただし、連続的な回転運動を加えていないのか成形時の輪積み痕を十分撫で消さないでいるケースがほとんどで、外面の縦方向のヘラによる調整も軽く撫でる程度である。E190aの口唇は打欠を行っている。E191aはSN-01焼土出土のロクロ系甕で口径23.2cmを測る。海綿骨針を含む砂礫のやや多い粘りのやや弱い胎土で、色調は淡橙褐色を呈する。前述の資料に比べると輪積み痕の残存は少ない資料で、体部前半まで外面は縦方向のヘラ、内面は縦

方向の指ナデ、体部上半～口縁部は横方向の回転ナデによる調整で、外面は浅い段を作出している部分もある。口縁部は端部を面取り気味にしているが丸みを帯びた状態で作出しており、縁帯下の部分も丸みを帯びたまま頸部につながっている。E191bは覆土出土の製塩土器の底部で底径19.8cmを測る。底面端部は残存しているが底面中央側が脱落しており、部分的な状況であるが、海綿骨針を微量、粒度の細かい砂粒を極多量含む多孔質的なザラザラした胎土で、外面が淡橙色、内面が赤桃褐色を呈する。E192は床直と旧段階の掘り方との接合資料のロクロ小甕で口径14.8cmを測る。砂粒を多量、海綿骨針を微量含むやや粘りのある胎土で、内面は褐色基調、外面は被熱により淡桃褐色を呈する部分が見られる。また内面口縁部～外面頸部にかけて煤・炭化物が付着しており、煮炊痕と判断されるが、一部口縁部の欠損部分は破断面も含めて炭化物付着が認められることから口縁部の若干の破損の後も煮炊行為を行っていたものと考えられる。外面体部中半から後段を顕著につけているが、内面は段の残らないロクロナデである。E193は旧段階の床面出土扱いの土師器甕で口径13.2cmを測る。白色気味の軽質な胎土で、10mm程度の小礫や2～3mm程度の砂粒が混入する。口唇部が二次

被熱で淡桃褐色気味に変色している。E194とE195は旧段階覆土出土の土師器非口口甕で、E194は2.2.6 cm、E195は1.5.2 cmを測る。E195は実質的に土師器小甕の範疇に収まるもので、E192と同様に口縁部に欠損があり、欠損部も含め内外面とも炭化物付着が認められる。体部の外面の調整は縦方向のヘラで、軽く撫でる程度の調整である。E194はE189と類似した胎土で、全般的に摩滅が顕著で、破断面も含め白灰色の粘土が付着している。外面は口唇部直下までヘラによる縦方向の調整で、ヘラの到達部分はラインを整えて口唇端部を面取り状に作出している。

S1-53 (図2-71～73, 319, 320)

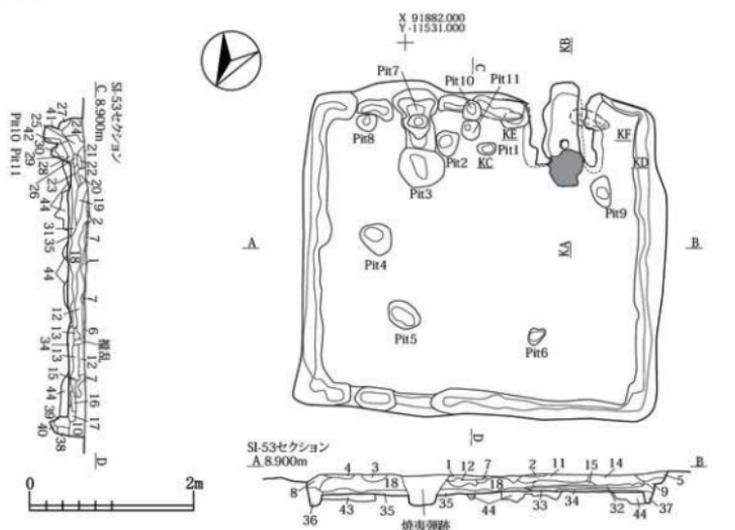
X=91883.766, Y=11533.121付近で検出した。不整形を呈し、4.11×4.08×2.2.7 cmを測り、面積は1.2.3 m²である。ピットは壑穴内から9基検出し、それ以外にカマド脇から2基ピットが存在する。支柱穴はカマド脇のピットとPit 5～7で、カマド壁寄りに配置された4本柱が基本で、壁溝がカマド設置部分を除きほぼ全周している。また、カマド脇の西側のピットの位置はカマドの右袖に完全に覆われている形で、その代替として左袖側にピットが配置しているようにも見える。堆積土は壁溝や掘り方を含め4.4層に分層したが、床面の直上に7.8 cm程度堆積した状態で、第3.2層の位置で焼土層と炭化物堆積を認め、壑穴内にも炭化材が散逸した状況で検出している。腐絶後の落ち込みを利用して焼成を行っていたようである。第7層及び第3.1層からB-Tm火山灰を検出している。カマドは南3の位置から検出した。半地下式の短煙道タイプで袖幅9.4 cm、煙道長1.7 cmを測る。主軸方位はN-15.0°-Eである。煙道の掘り方は壑穴の壁面とはほぼ変わらない部分迄で、土製支脚を設置し、その直後からやや角度を急に立ち上げる形に壑穴の壁溝と壁相当の部分埋め煙道を作成している。出土遺物は2.3点図示した。E196は覆土出土の須臾器長頸瓶ないしは広口壺の底部と考えられる資料で、底径1.1.0 cmを測る。海綿骨針を含み砂粒の混入がやや多く、断面が褐色、外面が濃灰色、内面が淡灰色を呈する。被熱により内外面とも底部周辺に煤付着と黒斑が観察される。底面はヘラによる調整である。食膳具・煮炊具とも破片資料が多く、廃棄に伴う影響が強いものと考えられる。図上復元資料ではあるが、覆土とカマド出土の土師器非口口甕であるE202は口径2.2.8 cm、器高(2.9.8) cm、底径9.4 cmを測る。海綿骨針を微量、粒度の細かい砂粒を多量含むやや粘りのある胎土であるが、砂粒の量が多くザラザラした手触りである。頸部幅は長い外面は頸部上端

までヘラによる調整が及んでおり、一部では口唇部迄突き抜けている。底面もヘラ削りによる調整で、内面の頸部直下はハケメである。内面は頸部、底部の残存部に茶褐色気味の付着物が観察される。E207の底部は粒度の細かい砂粒付着とともに平行脈の本葉痕が観察される。E208～E210aは製塩土器の破片でE208とE209は色調が褐色で、粘りがややある胎土で、外面側は滑らかな質感を有する。E210aは赤桃褐色を呈し、内面が白褐色を呈するボンボンした質感を有する。E210bはカマド支脚として使用された土製支脚である。E211～E216は覆土や床面から出土した縄文土器で縄文時代後期前葉中腰内I式の深鉢・壺形土器の破片である。S1-53SC-01と取り扱ったE216は壺形であるが、内面の煤付着が顕著である。

S1-54 (図2-74～76, 320, 321)

X=91858.525, Y=11557.532付近で検出した。隅丸方形を呈し、4.91×4.72×1.3.9 cmを測り、面積は1.8.9 m²である。ピットは壑穴内から9基検出し、支柱配置は壁際にも8本均等に配置している。堆積土は壁溝・掘り方を含め4.3層に分層し、腐絶後の堆積土は第1～1.7層で、カマド設置壁寄りの第9層は焼土混じりのやや赤みを帯びた堆積土で、調査時に焼土層と認定している。上面の第7層にはバミスブロックの混入率が高い。壁溝はカマド設置壁の対面に相当する北西壁の北隅の部分が開いており、小規模なピットが接する壁溝中に確認できるなど出入口の可能性がある。カマドは南東2の位置から検出した。構造は半地下式の短煙道タイプで、袖幅7.4 cm、煙道長1.3 cmを測る。主軸方位はN-13.2°-Eである。土製支脚が設置され、前庭側の袖は破壊により欠損している。出土遺物は1.9点図示した。E218は覆土と焼土層出土の須臾器環で口径1.3.2 cm、器高5.2 cm、底径4.4 cm、器高指数3.9.3、底径指数3.3.3と底径幅が狭い特徴がある。重ね焼き痕、火瘡痕と海綿骨針を含む胎土の特徴から五所川原産と判断できるが、底部切離しが静止糸切と底径幅の縮小化など新相を表す要素を持っている。またE219～E221の破片資料はそれぞれ色調が異なっておりE219が若干赤みを帯びた褐色気味の色調で、外面に赤褐色の火瘡痕を有し、E220は灰色を呈し、E221は海綿骨針を含まない明灰色の色調で、内面側に火瘡痕が確認できる。土師器食膳具のうちE222は焼土層出土の土師器碗で、口径6.0 cmを測る。焼土層出土で被熱により色調が変化した可能性があるが、内外面とも赤褐色気味の色調を呈する。内面は黒色土器と同様に放射状にヘラミガキが施されており、滑らかな器面である。

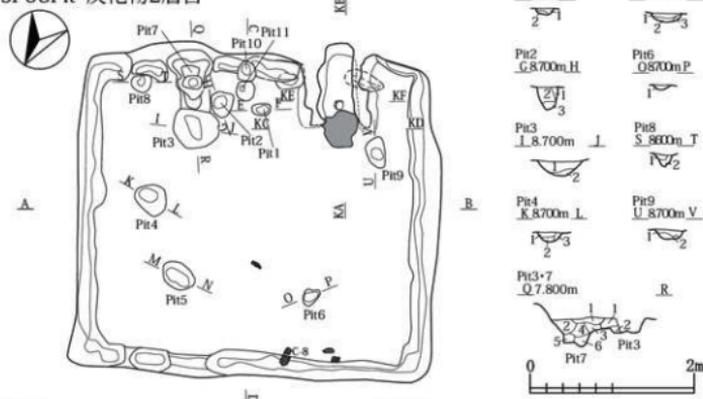
SI-53



SI-53							
第1層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)少量、炭化粒(φ1~2mm)微量	第19層	10YR2/3	黒褐色土	炭化粒(φ10~12mm)少量、焼土粒(φ1~9mm)中量
第2層	10YR2/3	黒褐色土	焼土粒(φ1~2mm)極微量	第20層	7.5YR3/3	暗褐色土	炭化粒(φ1~2mm)極微量、焼土粒(φ1~9mm)中量
第3層	10YR2/3	黒褐色土	焼土粒(φ1~2mm)微量	第21層	10YR2/3	黒褐色土	焼土粒(φ1~9mm)少量
第4層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量、炭化粒(φ1~2mm)微量	第22層	10YR4/6	褐色土	バミスブロック(φ10~12mm)多量
第5層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~2mm)微量	第23層	10YR2/2	黒褐色土	炭化粒(φ1~5mm)少量、焼土粒(φ1~5mm)少量
第7層	10YR2/3	黒褐色土	焼土粒(φ1~2mm)極微量	第24層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~7mm)少量、炭化粒(φ1~2mm)微量、焼土粒(φ8mm)微量
第8層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~8mm)少量、炭化粒(φ2~7mm)中量	第25層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ5~10mm)少量、ローム粒(φ8mm)少量、炭化粒(φ1~5mm)微量
第9層	10YR2/2	黒褐色土	炭化粒(φ1~2mm)微量	第26層	10YR3/2	黒褐色土	炭化粒(φ2~9mm)少量、焼土粒(φ2~5mm)少量
第10層	10YR2/2	黒褐色土	炭化粒(φ1~7mm)少量、炭化粒(φ1~2mm)極微量	第27層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ1~9mm)少量
第11層	10YR3/2	黒褐色土	炭化粒(φ2~3mm)少量、焼土粒(φ7mm)少量、B-Tmシルト状(φ5~7mm)少量	第28層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~7mm)少量、炭化粒(φ1~2mm)極微量(Pt 11)
第12層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~8mm)少量、炭化粒(φ1~2mm)微量	第29層	10YR3/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量(Pt 11)
第13層	10YR3/4	暗褐色土	炭化粒(φ1~3mm)少量	第30層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ1~2mm)微量(Pt 11)
第14層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~10mm)少量、炭化粒(φ1~10mm)中量	第31層	10YR3/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量、炭化粒(φ1~3mm)微量、焼土粒(φ3~9mm)少量、焼土ブロック(φ10~15mm)少量、B-Tm火山灰(φ1~9mm)少量
第15層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量、炭化粒(φ1~2mm)微量	第32層	10YR3/4	暗褐色土	バミス粒(φ1~7mm)中量、炭化粒(φ1~2mm)微量、焼土粒(φ1~5mm)少量
第16層	7.5YR4/4	褐色土	炭化粒(φ1~5mm)微量、焼土粒(φ1~7mm)少量	第33層	10YR2/1	黒色土	バミス粒(φ1~2mm)微量、炭化粒(φ1~2mm)微量
第17層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~10mm)少量、炭化粒(φ1~5mm)少量	第34層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~9mm)少量
第18層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ1~2mm)微量、炭化粒(φ1~10mm)中量	第35層	10YR3/2	黒褐色土	バミスブロック(φ10~30mm)中量、バミス粒(φ1~2mm)中量、炭化粒(φ1~2mm)微量
				第36層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量、バミスブロック(φ10~12mm)少量、焼土粒(φ1~2mm)少量
				第37層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~7mm)少量、バミスブロック(φ10~20mm)少量、焼土粒(φ1~3mm)少量
				第38層	10YR2/1	黒色土	バミス粒(φ1~3mm)少量、炭化粒(φ1~2mm)微量
				第39層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~9mm)少量、バミスブロック(φ10~20mm)少量、炭化粒(φ1~2mm)微量
				第40層	10YR4/4	褐色土	バミスブロック(φ10~20mm)中量、炭化粒(φ1~2mm)微量
				第41層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~2mm)少量、炭化粒(φ1~2mm)微量、焼土粒(φ1~2mm)少量(Pt 10)
				第42層	10YR3/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~2mm)少量、バミスブロック(φ10~13mm)少量(Pt 10)
				第43層	10YR3/2	黒褐色土	バミス粒(φ2~5mm)少量、バミスブロック(φ10~30mm)少量
				第44層	10YR2/1	黒色土	バミス粒(φ1~9mm)少量、バミスブロック(φ10~30mm)少量

図 2-71 E 区 SI-53-1

SI-53Pit・炭化物2層目



SI-53 Pit1	第1層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~2mm)極微量
	第2層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ10~15mm)微量
SI-53 Pit2	第1層 10YR3/2 黒褐色土	バミス粒(φ2~3mm)少量,バミスブロック(φ10~15mm)少量
	第2層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)微量,バミスブロック(φ10~20mm)極微量,炭化粒(φ5mm)極微量
	第3層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ10mm)極微量
SI-53 Pit3	第1層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~9mm)中量,バミスブロック(φ10mm)微量,炭化粒(φ2~5mm)極微量,粘土粒(φ5mm)微量
	第2層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ10~20mm)微量
SI-53 Pit7	第1層 10YR3/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~9mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量,炭土粒(φ1~2mm)極微量
	第2層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ2mm)極微量,炭土粒(φ1~3mm)微量,粘土粒(φ2~9mm)極微量
	第3層 10YR3/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)微量,バミスブロック(φ10~30mm)少量,炭化粒(φ1mm)極微量
	第4層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量,バミスブロック(φ10~20mm)微量
	第5層 10YR3/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)中量,バミスブロック(φ10mm)微量
	第6層 10YR4/3 に近い黄褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ30mm)微量,粘土ブロック(φ20mm)微量

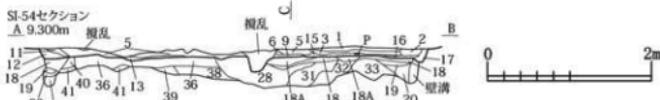
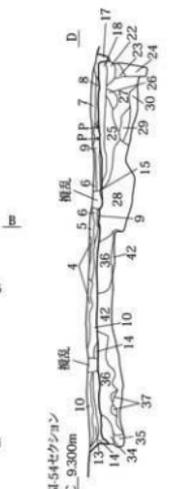
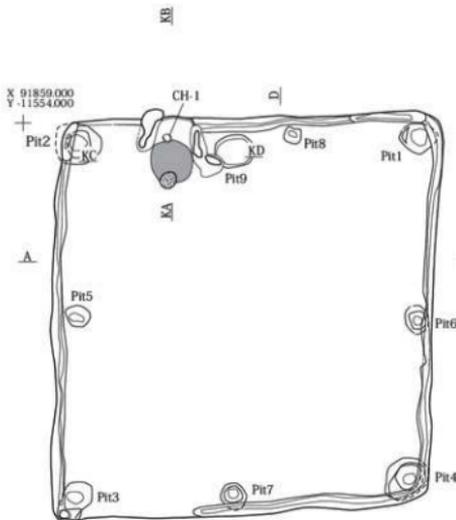
SI-53 Pit4	第1層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)中量,バミスブロック(φ15~20mm)微量
	第2層 10YR2/3 黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)微量,バミスブロック(φ10~20mm)中量
	第3層 10YR3/3 暗褐色土	バミスブロック(φ10~20mm)中量
	第4層 10YR2/1 黒色土	バミス粒(φ1~5mm)微量,バミスブロック(φ10mm)極微量
SI-53 Pit5	第1層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ10mm)極微量
	第2層 10YR3/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)中量,バミスブロック(φ10~15mm)微量
	第3層 10YR3/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量
SI-53 Pit6	第1層 10YR2/1 黒色土	バミス粒(φ1~5mm)中量,バミスブロック(φ10~20mm)微量
SI-53 Pit8	第1層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量
	第2層 10YR3/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)中量,バミスブロック(φ20mm)少量
SI-53 Pit9	第1層 10YR3/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~9mm)少量
	第2層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ1~5mm)微量,バミスブロック(φ10~30mm)微量

SI-53炭化物1層目



図 2-72 E区 SI-53-2

SI-54



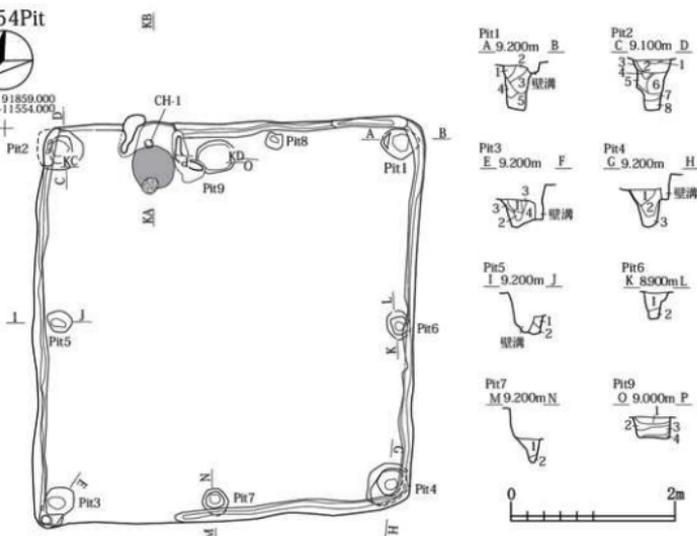
SI-54 第1層	10YR2/3	黒褐色土	パミスブロック(φ15mm)極微量,ローム粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~6mm)極微量,粘土粒(φ1mm)極微量	第20層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~8mm)多量,パミスブロック(φ10~15mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミスブロック(φ15~70mm)極微量,ローム粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量	第21層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~4mm)
第3層	10YR2/2	黒褐色土	炭化粒(φ1mm)極微量,ローム粒(φ1~5mm)中量,炭化粒(φ1~3mm)微量,成土粒(φ1~3mm)極微量,粘土ブロック(φ10~30mm)少量	第22層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ10~20mm)中量,炭化粒(φ1mm)極微量
第4層	10YR1.7/1	黒色土	ローム粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量	第23層	10YR4/4	褐色土	パミス粒(φ1~5mm)多量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第5層	10YR3/1	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)微量,成土粒(φ1~2mm)微量	第24層	10YR4/4	褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ30mm)極微量
第6層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1mm)微量	第25層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~3mm)微量,パミスブロック(φ20mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第7層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量,パミスブロック(φ10~30mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)極微量	第26層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~4mm)少量,パミスブロック(φ10~15mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第8層	10YR2/3	黒褐色土	成土粒(φ1~7mm)微量,パミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量,成土粒(φ1~3mm)極微量	第27層	10YR5/6	黄褐色土	パミス塊,炭化粒(φ1~2mm)微量
第9層	7.5YR4/4	褐色土	ローム粒(φ1~3mm)中量,炭化粒(φ1~3mm)微量,成土粒(φ1~3mm)極微量,パミスブロック(φ10~30mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)極微量	第28層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)少量
第10層	7.5YR1.7/1	黒色土	ローム粒(φ1~4mm)微量,炭化粒(φ10~13mm)極微量,土面にB-TmC山吹石	第29層	10YR2/2	黒褐色土	パミスブロック(φ20~30mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第11層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量	第30層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量,パミスブロック(φ10~15mm)少量
第12層	7.5YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~4mm)少量,炭化粒(φ10~13mm)極微量	第31層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量,パミスブロック(φ10~15mm)少量
第13層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量	第32層	10YR4/3	黒い・黄褐色土	パミス粒(φ1~7mm)多量,パミスブロック(φ10~20mm)少量
第14層	10YR1.7/1	黒色土	ローム粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量	第33層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)中量,パミスブロック(φ10~40mm)中量,炭化粒(φ1~4mm)極微量
第15層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,ローム粒(φ1~2mm)極微量,成土粒(φ1~5mm)極微量	第34層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~7mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第16層	7.5YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~3mm)中量,ローム粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量	第35層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第17層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)少量,パミスブロック(φ10~15mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量	第36層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第18層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~7mm)多量,炭化粒(φ1~2mm)微量	第37層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量
第19層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)中量,パミスブロック(φ10~20mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量	第38層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
				第39層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量
				第40層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
				第41層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量
				第42層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)中量,炭化粒(φ1~2mm)極微量

図 2-74 E区 SI-54-1

SI-54 Pit



X 91859.000
Y 11554.000



SI-54 Pit1	第1層 10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~7mm)中量,パミスブロック(φ10~20mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)微量
	第2層 10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,パミスブロック(φ15mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
	第3層 10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~3mm)微量
	第4層 10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)多量,パミスブロック(φ10~30mm)多量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第5層 10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~4mm)少量
SI-54 Pit2	第1層 10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,焼土粒(φ1mm)極微量
	第2層 10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~6mm)多量,パミスブロック(φ15~20mm)極微量,炭化粒(φ1~3mm)微量
	第3層 10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量
	第4層 10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)中量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第5層 10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量
	第6層 10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量,パミスブロック(φ10~30mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量
	第7層 10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ4~9mm)中量,パミスブロック(φ10~20mm)中量
	第8層 10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)中量,パミスブロック(φ10~30mm)極微量
SI-54 Pit3	第1層 10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ10~15mm)極微量,炭化粒(φ2mm)微量
	第2層 10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1mm)極微量
	第3層 10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,ローム粒(φ4~6mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第4層 10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~7mm)少量,パミスブロック(φ10~25mm)微量,炭化粒(φ1~5mm)微量
SI-54 Pit4	第1層 10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量
	第2層 10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第3層 10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~7mm)少量,炭化粒(φ1~4mm)極微量
SI-54 Pit5	第1層 10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量,パミスブロック(φ20mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第2層 10YR5.6	黄褐色土	パミス質土層,ローム粒(φ5~9mm)少量,ロームブロック(φ10~20mm)極微量,炭化粒(φ3~5mm)極微量
SI-54 Pit6	第1層 10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)多量,パミスブロック(φ10~50mm)微量
	第2層 10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,炭化粒(φ1~2mm)微量
SI-54 Pit7	第1層 10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~7mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量
	第2層 10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ4~8mm)多量
SI-54 Pit9	第1層 10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~4mm)多量,パミスブロック(φ10~20mm)微量,炭化粒(φ2~4mm)微量,焼土粒(φ1~2mm)微量
	第2層 10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~3mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)微量,焼土粒(φ1~3mm)微量
	第3層 7.5YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~3mm)極微量,炭化粒(φ1~3mm)微量
	第4層 7.5YR4/4	褐色土	焼土粒(φ1~9mm)中量,パミス粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ3~6mm)微量,焼土粒(φ5~7mm)極微量

図 2-75 E 区 SI-54-2

SI-54カマド

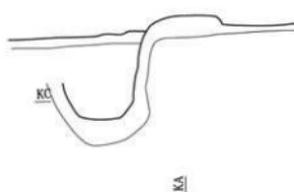
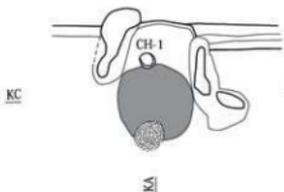
SI-54カマド掘り方



北

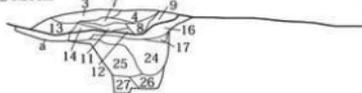


北



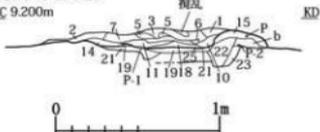
SI-54カマドセクション

KA 9.200m



SI-54カマドセクション

KC 9.200m



SI-54カマド

- 第1層 10YR3/4 暗褐色土
- 第2層 10YR2/3 黒褐色土
- 第3層 7.5YR3/4 暗褐色土
- 第4層 7.5YR4/4 褐色土
- 第5層 7.5YR4/4 褐色土
- 第6層 10YR2/3 黒褐色土
- 第7層 7.5YR4/4 褐色土
- 第8層 7.5YR3/4 暗褐色土
- 第9層 10YR2/3 黒褐色土
- 第10層 10YR3/4 暗褐色土
- 第11層 5YR3/6 暗赤褐色土
- 第12層 5YR4/6 赤褐色土
- 第13層 10YR1.7/1 黒色土
- 第14層 10YR2/3 黒褐色土
- 第15層 10YR2/2 黒褐色土
- 第16層 10YR2/2 黒褐色土
- 第17層 10YR2/2 黒褐色土
- 第18層 7.5YR3/4 暗褐色土
- 第19層 7.5YR3/4 暗褐色土
- 第20層 10YR3/3 暗褐色土
- 第21層 10YR4/3 にじみ黄褐色土
- 第22層 7.5YR3/4 暗褐色土
- 第23層 7.5YR4/4 褐色土
- 第24層 10YR2/2 黒褐色土
- 第25層 7.5YR3/2 暗褐色土
- 第26層 10YR3/3 暗褐色土
- 第27層 10YR2/2 黒褐色土

- パミス粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量,焼土粒(φ5mm)極微量
- パミス粒(φ1~5mm)微量,パミスブロック(φ20mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,焼土粒(φ1~7mm)微量
- パミス粒(φ1~3mm)微量,パミスブロック(φ50mm)極微量,炭化粒(φ1mm)微量,焼土粒(φ2~4mm)微量
- パミス粒(φ4mm)極微量,炭化粒(φ1~4mm)極微量,焼土粒(φ1~5mm)少量
- 焼土粒(φ1~5mm)少量
- パミス粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量,焼土粒(φ1mm)極微量
- パミス粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,焼土粒(φ1~3mm)微量
- パミス粒(φ2~4mm)微量,焼土粒(φ1~3mm)微量
- パミス粒(φ1mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,焼土粒(φ1~9mm)少量
- 炭化粒(φ1mm)極微量,焼土粒(φ1~7mm)微量
- 焼土層,炭化粒(φ1mm)極微量 天井部脱落
- 焼土層,パミス粒(φ1~2mm)極微量
- パミス粒(φ1mm)微量,焼土粒(φ1mm)微量
- パミス粒(φ1mm)微量,パミスブロック(φ13mm)極微量,炭化粒(φ5mm)極微量,焼土粒(φ1mm)微量
- 炭化粒(φ1~2mm)少量,焼土粒(φ1mm)少量
- パミス粒(φ1~5mm)中量,パミスブロック(φ10~12mm)微量,炭化粒(φ2~5mm)微量
- パミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量,焼土粒(φ1~3mm)微量
- パミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1mm)極微量
- パミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)微量,炭化物(φ15mm)極微量,焼土粒(φ1~3mm)少量
- 焼土層 炭化粒(φ1~3mm)微量
- 炭化粒(φ1~2mm)微量,焼土粒(φ1~6mm)少量
- 炭化粒(φ1~2mm)微量,焼土粒(φ1~6mm)少量
- 炭化粒(φ1~2mm)微量,焼土粒(φ1~6mm)少量
- 炭化粒(φ1~3mm)微量,焼土粒(φ1~7mm)中量,パミスブロック(φ20mm)極微量
- パミス粒(φ1~4mm)少量,パミスブロック(φ30mm)極微量,炭化物
- パミス粒(φ1~9mm)多量,パミスブロック(φ10~20mm)多量,炭化粒(φ1~3mm)微量
- パミス粒(φ1~5mm)中量,炭化粒(φ1~2mm)微量
- パミス粒(φ1mm)多量,炭化粒(φ1mm)微量,焼土粒(φ1mm)微量
- パミス粒(φ1mm)極微量,焼土粒(φ1mm)極微量

図 2-76 E区 SI-54-3

底面に刻書が施されている。E223は焼土層から出土した土師器碗で口径12.2cmを測る。海綿骨針を微量、粒度の細かい砂粒を中量含むやや粘りのある胎土で、褐色を呈する。底部を円盤状削り貫いた形で残存している資料で、体部上半が膨らみ口縁部は直立気味に立ち上げ、端部を反りかえすように立ち上げており、口唇部の形状の作出を意識している。E227は焼土層から出土した土師器非口口甕で口径2.14cm、器高3.31cm、底径

7.0cmを測る。海綿骨針を含み、砂礫の混入が少ないやや粘りのある胎土で、被熱の影響で色調に変化があるが、褐色を基調としている。器壁が薄く、最大径が体部中半となり、頸部が短くなり、口縁部の外反も「く」字状になる。底面は粘土が撫でつけられている。ヘラによる調整は浅めの調整で内外面とも縦方向を基調とし、内面は横方向の指ナデが加えられている。E228~E235aの破片主体の煮炊具甕・小甕の資料は淡い橙褐色硬質な粘りの少

ない胎土のものと同色～淡赤褐色の焼きの甘いやや粘りのあるタイプがあるが、非クロロもクロロ系の糞も口唇端部を面取りするものがほとんどを占める。口縁部までの調整が明らかに回転運動が伴っていない資料でも口唇端部のみ平滑な面を作出し、浅い沈線や面の間に入れる資料も見られる。

S1-55 (図2-77～80, 321・322)

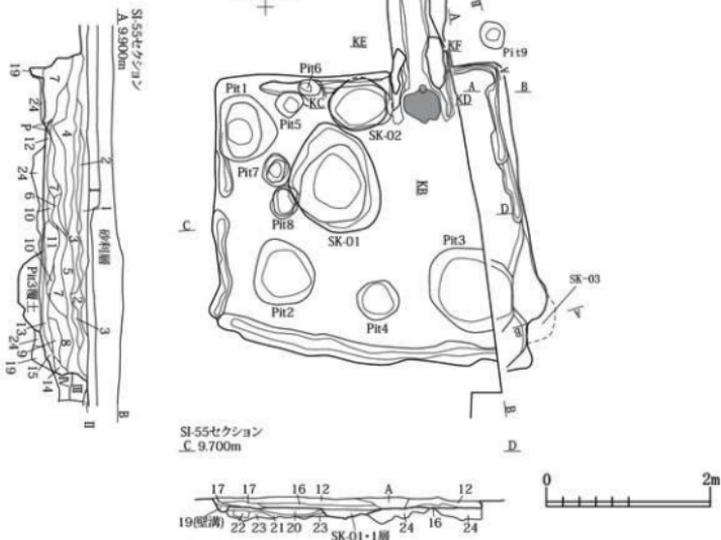
X=91885.046, Y=11581.940 付近で検出した。西側をF区の調査時に調査しているの、若干不整合が見られるが、平面形は不整形台形を呈し、 $3.95 \times 3.56 \times 4.7, 4 \text{ cm}$ を測り、面積は 10.4 m^2 である。ピットは堅穴内から8基検出し、いずれのピットも柱穴として機能可能な規模と配置状況である。西側のカマド右袖の壁溝部分は図2-80で図示した部分で壁溝上にピット状の掘り込みを確認しており、西壁側の柱穴については壁溝上に位置した可能性がある。堆積土は掘り方を含めて2層に分層しているが、下層に相当する第6層中から炭化材を検出しており、床面から5 cm程度堆積した上位にも炭化材が出土している地点があり、廃絶後の焼成や廃棄が伴っている可能性がある。また、北側の壁面を形成している第IV層中にT o o a 火山灰が混入しており、この層の起因土が近くの袋状に入り込んだSK-03の堆積土にも介在している。カマドは南3の位置から検出している。廃棄時の構造は半地下式であるが、前段に刺り貫き状の掘り込みがある煙道が下部に下がる掘り込みが見られるため、変遷があり、古手の資料については地下式の可能性がある。最終段階のカマドは袖幅 7.8 cm 、煙道長 1.88 cm を測り、主軸方位は $N-15.4^\circ-E$ である。火床面奥に土製支脚が設置されている。出土遺物は10点図示した。E237はカマド第9層出土の土師器碗で、口径 13.2 cm 、器高 4.6 cm 、底径 6.6 cm 、器高指数 $3.4.8$ 、底径指数 5.0 を測る。海綿骨針・浮石を含むやや粘りの弱い胎土で橙褐色を呈する。底径幅が広く、外面は体部下半がクロロ挽きの浅い稜段が顕著で、条線状に観察できる。内面体部中半～外面の底面まで煤付着に伴い黒色～淡黒色状を呈する箇所が多く口唇部の一部は打欠がある。内面見込の使用痕が顕著である。E238は覆土出土の土師器碗で口径 13.8 cm 、器高 5.6 cm 、底径 5.4 cm 、器高指数 $4.0.5$ 、底径指数 $3.9.1$ を測る。海綿骨針と浮石を含むやや粘りのある胎土で、被熱により色調が淡褐色を呈する箇所もあるが、元々は褐色気味の色調を呈していたと見られる。やや器壁が厚く丸みを帯びた作りで、体部上半～口縁部にかけて稜段を顕著にさせている。底部～体部下半にかけて煤付着により円形に黒色化している。E239はカマド出土の土師器碗

で口径 12.8 cm 、器高 6.2 cm 、底径 4.8 cm 、器高指数 $4.8.4$ 、底径指数 $3.7.5$ を測る。海綿骨針を含むやや粘りのある胎土で、砂粒の混入量が多い。二次被熱により色調が変化している箇所が多いが、褐色を呈していたものと見られる。外面の体部上半～底部にかけて馬蹄形状の煤付着が見られ、外面底部～口縁部直下が剥落しており、煤付着箇所は剥落箇所に分断されている。口唇部に打欠が見られる。E240はSK-01出土の土師器皿で、口径 12.4 cm 、器高 3.3 cm 、底径 5.0 cm 、器高指数 $2.6.6$ 、底径指数 $4.0.3$ を測る。海綿骨針・浮石を含むやや粘りのある胎土で、褐色を呈する。粒度の細かい砂粒をやや含み、内面の器面は砂粒がクロロナデで動いた痕跡が残存している。また、本資料は巻上成形で作られており、外面に巻上痕が残存している。内面に棒状黒斑が残存している。煮炊具は残存状況が悪く口縁部資料中心の固着であるが、全体的に頸部幅が短く、口縁部が開き気味に立ち上がる資料が多くなる。E242とE244は同一の胎土で製塩土器にも用いられるような多孔質気味のザラザラした胎土で白みがかった褐色～二次被熱箇所は赤桃褐色を呈している。器形的には二段口縁気味に内面の頸部を面取り気味に面を作っている。胎土は異なるが、同様に二段口縁の器形を作っているP i t 7出土のE335は長石を微量海綿骨針を中量含む粘りのある胎土で、頸部のナデを強く行き段状に作出している。覆土、カマド、P i t 7出土の土師器小甕E245は口径 10.8 cm 、器高 15.1 cm 、底径 7.8 cm を測る。やや粘りのある褐色を呈する胎土で、外面は二次被熱や煤付着により器面の残存が悪く、外面体部下半～底部にかけて剥落が顕著である。底面は網状脈の木葉痕で粒度の細かい砂粒も若干付着している。口縁部は肩を張らせ直立気味に立ち上がらせている器形で、外面は縦方向のヘア、内面の体部中半～底部は横方向のヘアで、指ナデにより撫で消しが行われている。外面は口縁部～体部上半、内面は口唇直下にバンド状の煤・炭化物付着痕があり煮炊器である。

S1-56 (図2-81, 322・323)

X=91876.872, Y=11560.415 付近で検出した。SK-320と重複しており、本遺構の方が新しい。平面形は長方形を呈し、 $4.18 \times 3.59 \times 1.2.2 \text{ cm}$ を測り、面積は 10.4 m^2 を測る。ピットは壁溝上の四隅と北側に2基検出し、6基検出した。いずれも柱穴として機能した可能性があるが、主柱穴としては壁際の4本柱となる。壁溝は全周している。堆積土は調査時の本遺構図録を19層、重複するSK-320を7層扱いで記録しているが、分層が不確実で、廃絶後の堆積土は第1～13層、S

SI-55



SI-55セクション
C. 9.700m

SI-55			
第1層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~6mm)塊量、炭化粒(φ1~2mm)極微量
第2層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1mm)極微量、炭化粒(φ1mm)極微量
第3層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)微量、炭化粒(φ1~2mm)極微量
第4層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)微量、炭化粒(φ1~2mm)微量
第5層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~8mm)微量、炭化粒(φ1~3mm)微量
第6層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~8mm)中量、パミスブロック(φ10~40mm)少量、炭化粒(φ1~6mm)微量
第7層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量、炭化粒(φ7~9mm)微量、炭化物(φ10~70mm)微量(下部に長さ70mmの炭化材)
第8層	10YR4/4	褐色土	パミス粒(φ1~6mm)少量、パミスブロック(φ10~30mm)微量、炭化粒(φ1~5mm)微量、焼土粒(φ6mm)極微量
第9層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~8mm)中量、パミスブロック(φ10~20mm)少量、炭化粒(φ2~9mm)微量
第10層	10YR2/2	暗褐色土	パミス粒(φ1~4mm)微量、炭化粒(φ1~4mm)微量
第11層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~6mm)中量、パミスブロック(φ10~30mm)微量、炭化粒(φ1~2mm)極微量
第12層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~8mm)中量、パミスブロック(φ10~30mm)少量、炭化粒(φ3~7mm)微量
第13層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量、パミスブロック(φ10~40mm)中量、炭化粒(φ3~6mm)微量
第14層	10YR5/4	にぶ、黄褐色土	パミス粒(φ1~8mm)少量、パミスブロック(φ10~13mm)極微量、炭化粒(φ1~2mm)極微量
第15層	10YR5/6	黄褐色土	パミス粒(φ1~9mm)多量、パミスブロック(φ10~30mm)少量、炭化粒(φ1~4mm)極微量
第16層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~4mm)少量、パミスブロック(φ10~13mm)微量、炭化粒(φ1~2mm)極微量、炭化物(φ15mm)極微量
第17層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~8mm)少量、パミスブロック(φ10~15mm)極微量、炭化粒(φ1~2mm)極微量
第18層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~4mm)微量、炭化粒(φ1~2mm)極微量
第19層	不明		
第20層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)多量、パミスブロック(φ10~40mm)多量
第21層	10YR4/2	灰黄褐色土	パミス粒(φ1~9mm)多量、炭化粒(φ1~2mm)微量
第22層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量、パミスブロック(φ10~30mm)少量
第23層	10YR5/6	黄褐色土	パミス粒
第24層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ3~9mm)多量、パミスブロック(φ10~70mm)多量、炭化粒(φ1~1~2mm)極微量
第1層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量、炭化粒(φ1~2mm)極微量
第2層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1mm)微量、炭化粒(φ1~2mm)少量
第3層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~7mm)中量、パミスブロック(φ10~15mm)極微量、炭化粒(φ1~3mm)
第4層	10YR5/6	黄褐色土	パミス質土層(月見野)中層に火山灰(To-a)少量混入

図 2-77 E区 SI-55-1

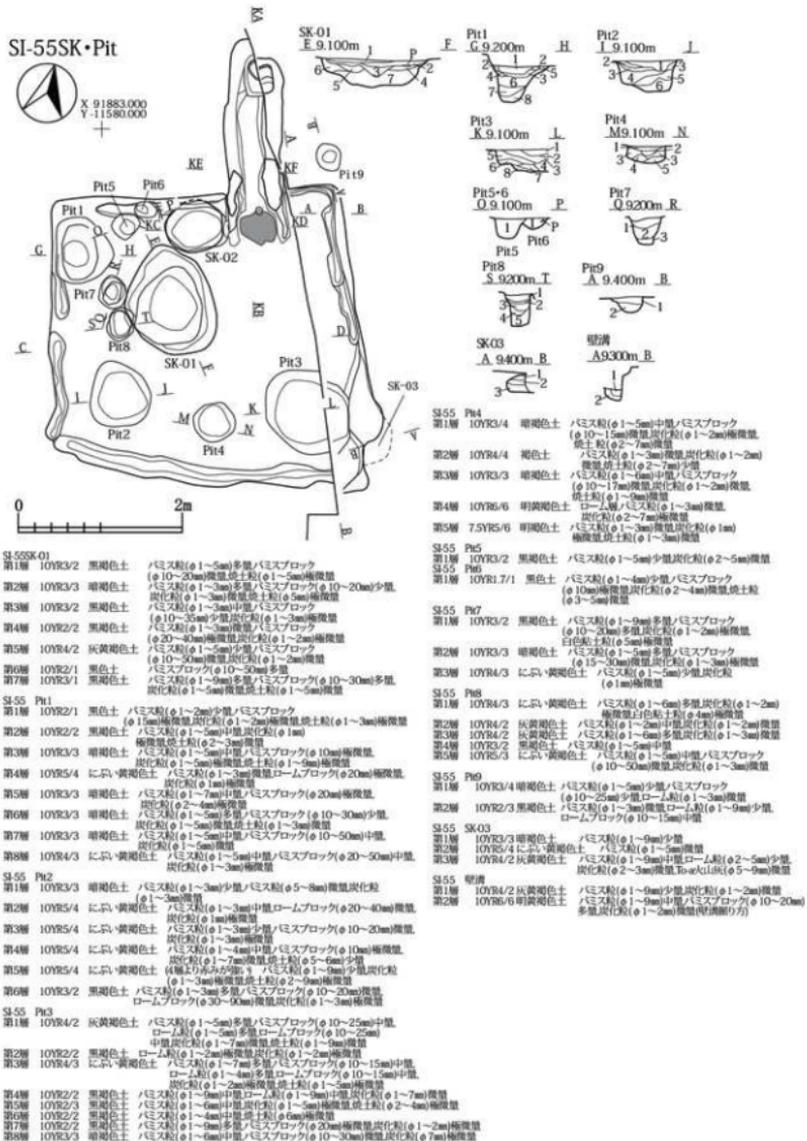
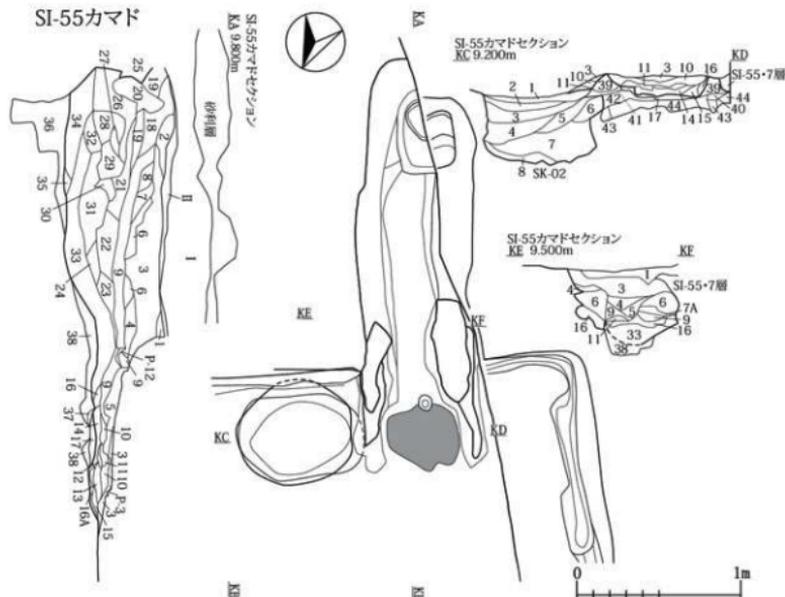


図 2-78 E 区 SI-55-2



SI-55マド

第1層	K01K2/2	黒褐色土	バヒス灰(φ 1mm)焼燐炭灰化(φ 1mm)焼燐炭
第2層	K01K5/6	明褐色土	ローム質土層/バヒス灰(φ 1-2mm)焼燐炭灰化(φ 1mm)焼燐炭 下部砂質土/バヒス灰(φ 10-20mm)焼燐炭
第3層	K01K3/3	暗褐色土	ローム質土(φ 1-3mm)少量炭灰土(φ 1-4mm)焼燐炭土(φ 1-6mm)焼燐炭
第4層	K01K4/2	にじみ・明褐色土	ローム土(φ 1-2mm)少量炭灰土(φ 1-2mm)焼燐炭
第5層	K01K3/3	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-3mm)少量炭灰土(φ 10-20mm)焼燐炭
第6層	K01K5/6	褐色土	ローム質土層/バヒス灰(φ 1-2mm)焼燐炭灰化(φ 1mm)焼燐炭
第7層	K01K4/4	褐色土	バヒス灰(φ 1-3mm)焼燐炭灰化(φ 1-4mm)焼燐炭土(φ 1-9mm)少量炭灰土(φ 10-20mm)少量炭灰土(φ 1mm)焼燐炭
第8層	K01K5/4	にじみ・明褐色土	バヒス灰(φ 1-2mm)焼燐炭灰化(φ 1-3mm)焼燐炭 焼土(φ 1mm)焼燐炭
第9層	K01K5/6	明赤褐色土	表面焼燐炭灰化(φ 1-5mm)焼燐炭
第10層	K01K4/6	赤褐色土	黄土層/バヒス灰(φ 1mm)焼燐炭灰化(φ 1mm)焼燐炭
第11層	K01K2/3	暗褐色土	バヒス灰(φ 1mm)焼燐炭灰化(φ 1-2mm)焼燐炭
第12層	K01K2/3	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-2mm)焼燐炭土(φ 1-9mm)焼燐炭
第13層	K01K1/2/1	褐色土	焼土(φ 10-20mm)焼燐炭
第14層	K01K3/1	明褐色土	バヒス灰(φ 1-3mm)焼燐炭灰化(φ 1-2mm)焼燐炭
第15層	K01K3/2	暗褐色土	バヒス灰(φ 1mm)焼燐炭灰化(φ 1-9mm)焼燐炭 焼土(φ 1mm)焼燐炭
第16層	K01K1/2/1	暗褐色土	バヒス灰(φ 1mm)焼燐炭灰化(φ 1-2mm)焼燐炭
第17層	K01K3/2	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-2mm)焼燐炭灰化(φ 1-2mm)焼燐炭
第18層	K01K3/3	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-6mm)少量炭灰土(φ 1-2mm)焼燐炭
第19層	K01K3/3	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-5mm)焼燐炭土(φ 10-20mm)焼燐炭
第20層	K01K3/3	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-5mm)焼燐炭灰化(φ 1-2mm)焼燐炭
第21層	K01K3/3	明赤褐色土	ローム質土層/バヒス灰(φ 1-4mm)焼燐炭
第22層	K01K4/3	にじみ・明褐色土	下部砂質土/バヒス灰(φ 10-20mm)焼燐炭
第23層	K01K3/3	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-4mm)焼燐炭
第24層	K01K3/3	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-9mm)少量炭灰土(φ 1-3mm)焼燐炭土(φ 2-4mm)焼燐炭
第25層	K01K4/3	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-2mm)焼燐炭灰化(φ 1-2mm)焼燐炭
第26層	K01K5/6	明褐色土	ローム質土層/バヒス灰(φ 1-5mm)焼燐炭灰化(φ 1-5mm)焼燐炭
第27層	K01K4/3	にじみ・明褐色土	バヒス灰(φ 1mm)焼燐炭灰化(φ 1mm)焼燐炭
第28層	K01K3/3	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-3mm)焼燐炭/バヒス灰(φ 25mm)焼燐炭灰化(φ 1-3mm)焼燐炭土(φ 5-9mm)焼燐炭
第29層	K01K4/3	にじみ・明褐色土	バヒス灰(φ 1-2mm)焼燐炭灰化(φ 1mm)焼燐炭
第30層	K01K3/3	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-3mm)焼燐炭灰化(φ 1-2mm)焼燐炭
第31層	K01K5/6	明褐色土	ローム質土層/バヒス灰(φ 1-3mm)焼燐炭

第32層	K01K4/3	褐色土	焼土層/下部砂質土/バヒス灰(φ 10-20mm)焼燐炭
第33層	K01K4/6	褐色土	焼土層/焼燐炭灰化(φ 1-3mm)焼燐炭
第34層	K01K2/2	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-3mm)焼燐炭/バヒス灰(φ 10-25mm)少量炭灰土(φ 1-2mm)焼燐炭土(φ 1-3mm)焼燐炭
第35層	K01K1/2/1	褐色土	バヒス灰(φ 1mm)焼燐炭土(φ 1-2mm)焼燐炭
第36層	K01K4/2	灰褐色土	バヒス灰(φ 10-20mm)少量炭灰土(φ 1-2mm)焼燐炭
第37層	K01K4/4	褐色土	バヒス灰(φ 1-3mm)焼燐炭灰化(φ 1mm)焼燐炭
第38層	K01K3/2	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-2mm)焼燐炭灰化(φ 1-3mm)焼燐炭
第39層	K01K5/6	褐色土	焼土(φ 1-4mm)焼燐炭
第40層	K01K4/6	褐色土	ローム質土層/バヒス灰(φ 1-2mm)焼燐炭灰化(φ 1-2mm)焼燐炭土(φ 1mm)焼燐炭
第41層	K01K3/4	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-2mm)少量炭灰土(φ 1-3mm)焼燐炭
第42層	K01K5/6	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-9mm)少量炭灰土(φ 1-4mm)焼燐炭
第43層	K01K5/6	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-5mm)焼燐炭/バヒス灰(φ 10-13mm)焼燐炭灰化(φ 1-3mm)焼燐炭
第44層	K01K5/6	暗褐色土	
SI550K/0			
第1層	K01K1/2/1	褐色土	バヒス灰(φ 1-5mm)焼燐炭灰化(φ 1-2mm)焼燐炭 焼土(φ 1-5mm)焼燐炭
第2層	K01K3/3	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-4mm)バヒス灰(φ 10-20mm)焼燐炭
第3層	K01K2/2	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-2mm)焼燐炭灰化(φ 3-5mm)焼燐炭
第4層	K01K2/2	暗褐色土	バヒス灰(φ 2-8mm)少量炭灰土(φ 1-2mm)焼燐炭
第5層	K01K3/2	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-2mm)焼燐炭土(φ 3-5mm)焼燐炭
第6層	K01K5/6	明褐色土	バヒス灰(φ 1-4mm)焼燐炭土(φ 3-5mm)少量炭灰土(φ 1-2mm)焼燐炭
第7層	K01K4/4	褐色土	バヒス灰(φ 1-2mm)焼燐炭灰化(φ 3-5mm)少量炭灰土(φ 1-4mm)焼燐炭
第8層	K01K4/3	にじみ・明褐色土	バヒス灰(φ 1-4mm)少量炭灰土(φ 1-4mm)焼燐炭
第9層	K01K4/3	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-5mm)焼燐炭土(φ 10-20mm)焼燐炭
第10層	K01K3/2	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-2mm)焼燐炭灰化(φ 3-5mm)焼燐炭土(φ 10-20mm)焼燐炭
第11層	K01K3/2	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-2mm)焼燐炭灰化(φ 10-20mm)焼燐炭
第12層	K01K3/3	暗褐色土	バヒス灰(φ 1-2mm)焼燐炭灰化(φ 10-20mm)焼燐炭

図 2-79 E区 SI-55-3

SI-55カマド遺物・煙道掘り方

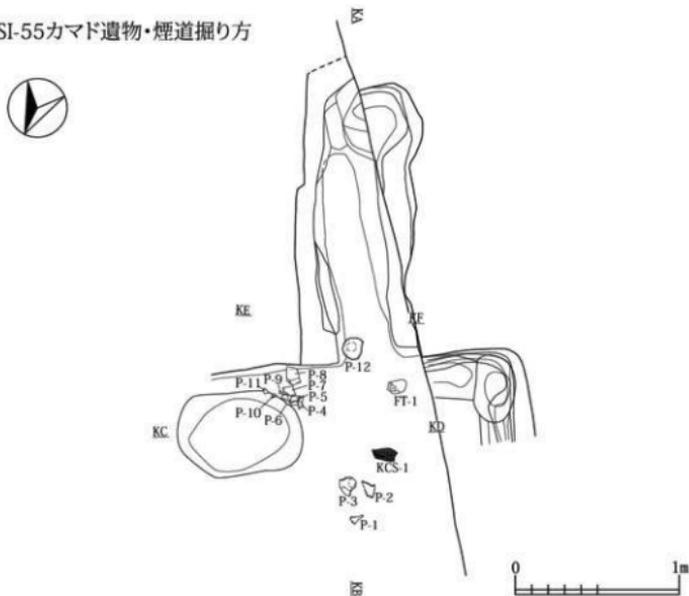


図2-80 E区SI-55-4

K-320の第1・3層は竈穴の堆積土扱いとなる。火山灰の記録はない。カマドは記録上はない形になっているが、記録写真を確認すると攪乱扱いの部分にカマドの構築材に相当するバミスブロックがあり、一部のブロックは被熱し赤色化し、焼土も検出していることから、この地点がカマドであったと推定される。南3の位置で、この情報をもとに判断すると本遺構の主軸方位は $N-140^{\circ}-E$ である。出土遺物は13点図示した。食膳具は破片資料のみで壁溝出土の黒色土器椀であるE246は口径13.8cmを測る。海綿骨針を含む精緻な胎土で、外面も残存部の口縁部は横方向のヘラミガキが施されている。黒色化は内面は全面、外面は口縁部上半部でとどまり、口縁部下半は褐色気味の色調を呈する。煮炊具のうちE248・E249は同一個体ではないが、類似した調整手法を行っている土師器甕で、法量の情報がわかるE248は口径15.8cmを測る。海綿骨針を含み、粒度の細かい砂粒を多量含むやや粘りのある胎土で、二次被熱の顕著な部分は赤褐色を呈しているが、被熱の少ない部分は褐色を呈している。E248は頸部直上までヘラ削りを行い、口縁部を縁帯状に残し、面取り風に作出している。内面の口唇部直下にはリング状の煤付着が見られ、規格的に小甕相当の使用がされていた可能

性が高い。約半分の外面の器面上に白色付着物が見られる。また、木資料と同様に内面の調整にハケメが用いられる資料が覆土出土のE251は底部が内外面とも淡黒色化し、煤付着している。カマド相当の攪乱から出土した底部資料であるE250は砂礫を多く含むやや粘りのある胎土で、外面の底面は網状脈の木葉痕があり、二次被熱により色調が赤橙褐色を呈している。同じく攪乱出土扱いの底部資料E252は胎土の特徴は類似するが底面は無調整である。E254とE255aはPit5から出土した製塩土器片であるが、それぞれ胎土の特徴が異なり、E254は海綿骨針を含まず、粘りがやや弱く、E255aは海綿骨針を含むやや粘りのある胎土である。E255bは覆土から出土した土製支脚である。E256は覆土出土の土偶ないしは土製人形の頭部で、長さ3.8cm、幅2.3cm、厚み3cmを測り、22.6gを測る。中実で細長い顔立ちで顔の輪郭部分として浅い沈線を入れ、鼻が高く鼻孔を開け、具体的に表現している。一方耳の部分は不明瞭で若干隆起している部分が確認できる程度のものである。胎土に海綿骨針を含み、黒斑がついているものの赤褐色気味の色調を呈する程度焼成良好品であるので、古代に帰属する可能性が高い。

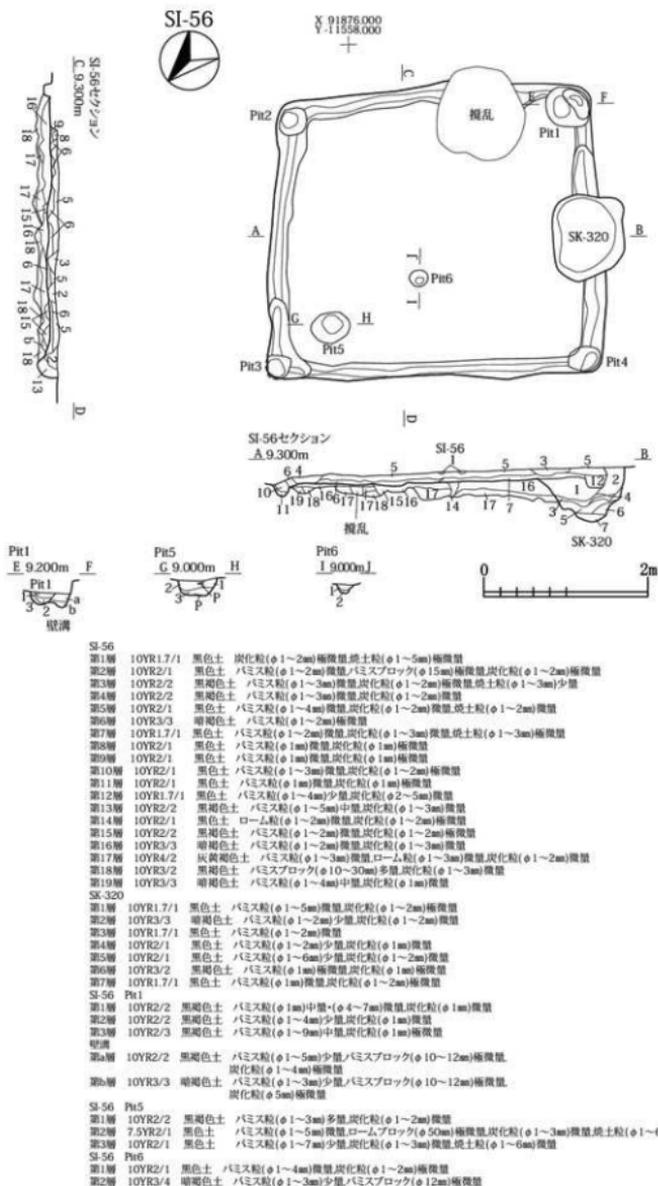


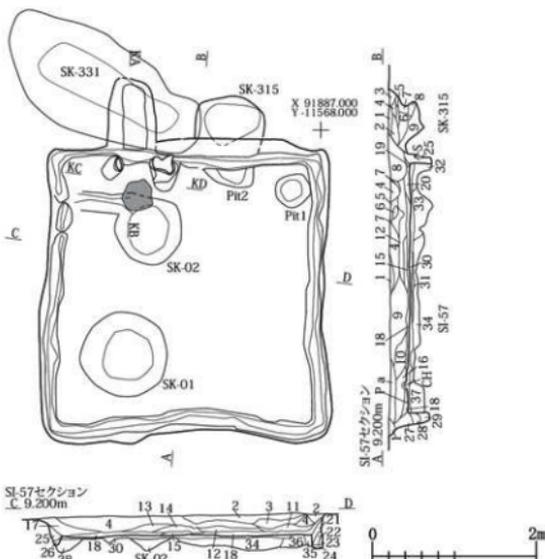
図 2-81 E区 SI-56

S1-57(図2-82～84, 323・324)

X=91889.586, Y=-11568.083付近で検出した。SK-315・331と重複しており、いずれの遺構より本遺構の方が新しい。平面形は方形を呈し、3.52×3.45×2.6, 8cmを測り、面積は9.1㎡を測る。ピッチは2基検出し、カマド設置部分の壁溝上の部分からも1基検出している。しかし、カマド設置部分はカマド使用時に機能していたとは考えられず、柱穴配置の詳細は不明である。壁溝は全周し、カマドの前庭部の掘り方土坑に相当するSK-02に接する形で壁溝状の掘り込みを検出している。また北側の部分からSK-01とした円形状の土坑を検出している。堆積土は壁溝・掘り方土坑土を含めて3層に分層した。パミスブロックの混入量が多い人為的な埋め戻しの要素が強く床面直上には焼土粒等を多く含む土層の堆積が見られる。カマドは南2の位置から検出した。構造は半地下式で、袖部幅9.4cm、煙道長8.6cmを測る。主軸方位はN-14.2°-Eである。出土遺物は13点図示した。E257は覆土および床面出土の須恵器環で口径13.2cm、器高5.5cm、底径5.6cm、器高指数4.16、底径指数4.24を測る。海綿骨針・長石粒を含む胎土で、色調は青灰色を、断面は赤褐色を呈する。内外面に灰色～青灰色を呈する火押痕、口縁部は重ね焼痕があり、玉所川原産の特徴を呈する。口縁部に巻上成形痕を有し、刻書は明瞭なものはないが、体部に細い線形で縦棒が刻まれている。また、口唇部の一部が平滑になっており、椀目状が観察され、乾燥時に椀目状の板材の上に倒位の状況で置かれていたことが考えられる。外面口縁部の一部が煤付着により黒色化している。E258は覆土、カマド、SK-315の下層資料と接合した黒色土器碗で、口径13.6cm、器高5.9cm、底径5.4cm、器高指数4.33、底径指数3.97を測る。海綿骨針を含む水肥された精緻な胎土で、色調は褐色を呈する。外面の体部下半は積状のヘラにより一部再調整されているが、ヘラ削り状に面ができていない。内面は放射状の精緻なヘラミガキによって調整されているが、外面の黒色化した部分にはヘラミガキが行われていない。外面体部下半に正位に墨書「𠄎」が記載されている。野尻(3)遺跡出土の「𠄎」と同様に幅広の筆である。「𠄎」の中に点を入れ、さらに右下の部分に斜め方向の短い線を入れている。野木(1)遺跡出土の「𠄎」とした墨書土器にも右下に同様の細い斜め線が記入されている。E259は、覆土および壁溝出土の土師器碗で、口径13.4cm、器高5.6cm、底径5.0cm、器高指数4.17、底径指数3.73を測る。海綿骨針を含むやや粘りのある胎土で、色調は褐色を呈する。底面と見込み部分の

磨耗が顕著で、見込み部分が平滑な部分が多い。外面体部は段がなく、逆に内面体部に浅い段差を作出している。煮炊具のうち覆土およびカマド出土のE261は、非クロロ土師器碗で口径22.0cmを測る。頸部幅が長く、外面は縦方向のヘラ削り部分を横方向の指ナゲで撫で消して口縁部を作出している有段の口縁であるが器壁の厚みがあり、口唇部は丸みを持っている。内面の調整は横方向のヘラによるもので、本口があたっている部分はハケメ状に痕跡がついている。カマド出土のE262はカマドの貼床下から出土した甕で、口径22.8cmを測る。海綿骨針を含むやや粘りのある胎土で、非常に硬質である。口唇部は面取り気味に平滑に作出している。口縁部は横方向の回転ナゲによる調整で、体部上半は外面が縦方向のヘラによる調整、内面は縦方向の指によるナゲである。E263は覆土とカマドから出土した非クロロ甕で口径19.0cmを測る。海綿骨針を含まない粘りのある胎土で、粒度の細かい砂粒を多く含み手触りがザラザラした質感である。外面体部の輪積痕は間隔が狭く6mm程度の部分がある。体部上半は若干撫で消しているが、中半にかけて撫で消しが不十分である。口縁部は内面側でヘラにより明確に「 Γ 」字状にしているが、外面側は緩やかに屈曲している。口唇部は草本系の工具などを利用した面取りで、平滑な面を作出している。同じく覆土とカマド出土の非クロロ甕であるE264は口径21.2cmを測る。海綿骨針を含む粘りのある胎土で、褐色を呈するが、本資料の口唇部は平滑な面が上向きで、外傾している。内面の調整はE261と同様に部分的にハケメ状になっているが、ほとんどが撫で消されている。覆土出土のE265は口径20.6cmを測る。粒度の細かい砂粒をやや多量含む胎土で、ザラザラした質感を有する。頸部が屈曲しておらず、緩やかに体部側に流れ、肩が若干張った形状である。E267は覆土出土のクロロ系土師器碗で、口径18.8cmを測る。海綿骨針の混入する土師器蓋胴具にも使用されている胎土に粒度の細かい砂粒を多量混入している。外面体部上半までは縦方向のヘラ削りによる調整が顕著で、体部上半～口縁部にかけて回転ナゲにより調整している。内面は体部は横方向のナゲによる調整であるが、調整がルーズで輪積痕の残存が顕著である。口縁内部の受け口気味に作出した部分のみ外面と同様の回転ナゲになっており、調整手法は内外面をあてた形で調整しているのではなく、外面側のみを主体とし、内面は見える口の部分のみ回転数の速い運動を利用している。E268は覆土出土の図上復元の土師器小甕で口径14.8cm、器高16.5cm、底径6.0cmを測る。外面体部側は砂礫の混入が多く、内面は混入量が少ない。底面はヘラに

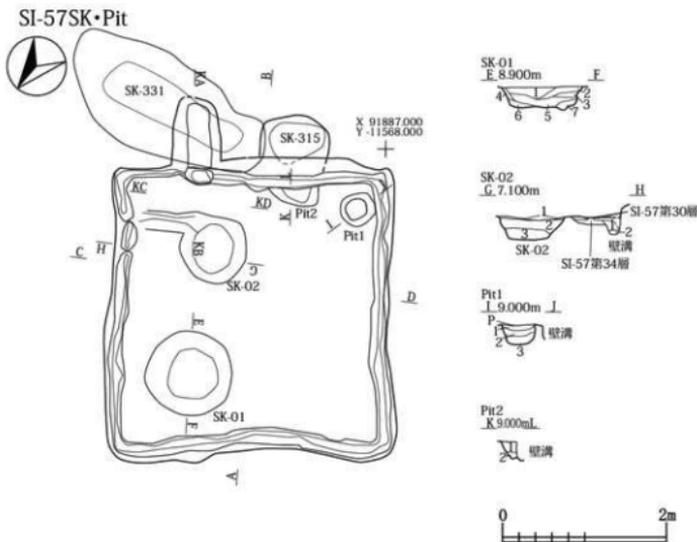
SI-57



SI-57

第1層	10YR1 7/1	黒色土	バミス粒(φ1~8mm)微量炭化粒(φ1mm)極微量焼土粒(φ1mm)極微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~7mm)中量バミスブロック(φ15mm)極微量炭化粒(φ1~4mm)少量
第3層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~7mm)中量炭化粒(φ2~5mm)少量
第4層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)中量炭化粒(φ3~5mm)微量
第5層	10YR1 7/1	黒色土	バミス粒(φ1~3mm)極微量炭化粒(φ1~5mm)極微量
第6層	10YR4/4	褐色土	ローム質土層バミス粒(φ1~3mm)微量炭化粒(φ1~2mm)微量
第7層	10YR/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)中量バミスブロック(φ10~20mm)微量炭化粒(φ2~6mm)少量焼土粒(φ3mm)極微量
第8層	7.5YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~7mm)中量バミスブロック(φ10mm)極微量炭化粒(φ1~3mm)極微量焼土粒(φ1~3mm)微量
第9層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~4mm)中量バミスブロック(φ10~20mm)少量炭化粒(φ2~8mm)微量
第10層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)中量バミスブロック(φ10~15mm)少量炭化粒(φ1~4mm)少量
第11層	10YR3/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~7mm)中量バミスブロック(φ10~30mm)少量炭化粒(φ2~4mm)微量
第12層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ1~7mm)少量バミスブロック(φ10~15mm)微量炭化粒(φ1~3mm)極微量焼土粒(φ1~3mm)微量
第13層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量炭化粒(φ2~4mm)極微量焼土粒(φ1~2mm)極微量
第14層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~7mm)少量炭化粒(φ3~6mm)極微量
第15層	7.5YR2/3	暗褐色土	バミス粒(φ1~5mm)微量炭化粒(φ1~2mm)極微量焼土粒(φ1~4mm)微量
第16層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)中量バミスブロック(φ10~20mm)少量炭化粒(φ2~6mm)少量
第17層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量バミスブロック(φ15~30mm)微量炭化粒(φ1~5mm)少量焼土粒(φ3mm)極微量
第18層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)少量バミスブロック(φ10~20mm)微量炭化粒(φ1~4mm)少量焼土粒(φ1mm)極微量
第19層	10YR1 7/1	黒色土	バミス粒(φ1~2mm)極微量
第20層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量炭化粒(φ1~3mm)微量焼土粒(φ1~3mm)極微量
第21層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~7mm)中量炭化粒(φ1~2mm)極微量炭化物(φ10~15mm)極微量
第22層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)微量炭化粒(φ1~4mm)極微量
第23層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~7mm)中量炭化粒(φ1~2mm)極微量
第24層	10YR3/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~2mm)微量炭化粒微量
第25層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量
第26層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)極微量炭化粒(φ4mm)極微量
第27層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~7mm)少量バミスブロック(φ10~20mm)微量炭化粒(φ1~2mm)極微量
第28層	10YR3/4	暗褐色土	バミス粒(φ1~5mm)中量バミスブロック(φ10mm)極微量炭化粒(φ3~6mm)微量
第29層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ1~3mm)少量バミスブロック(φ30mm)極微量炭化粒(φ1~2mm)極微量
第30層	10YR3/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量バミスブロック(φ10~30mm)少量炭化粒(φ2~9mm)極微量焼土粒(φ1~2mm)極微量
第31層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量バミスブロック(φ10~15mm)少量炭化粒(φ5mm)極微量
第32層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)中量バミスブロック(φ10~30mm)少量
第33層	10YR2/1	黒色土	バミス粒(φ1~5mm)中量バミスブロック(φ10~30mm)少量炭化粒(φ2~5mm)微量
第34層	10YR3/4	暗褐色土	バミス粒(φ1~5mm)微量バミスブロック(φ10~30mm)少量炭化粒(φ2~5mm)微量炭化物(φ30mm)極微量
第35層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)微量バミスブロック(φ10mm)極微量炭化粒(φ2~5mm)微量
第36層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ1~5mm)中量バミスブロック(φ10~50mm)微量炭化粒(φ2~3mm)微量
第37層	10YR3/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)中量バミスブロック(φ30mm)極微量炭化粒(φ2~5mm)微量炭化物(φ15mm)極微量
第38層	10YR3/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量バミスブロック(φ10~20mm)微量
第39層	10YR2/1	黒色土	バミス粒(φ1~2mm)微量バミスブロック(φ15mm)極微量炭化粒(φ1~2mm)極微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量炭化粒(φ1~2mm)極微量焼土粒(φ1~2mm)微量
第3層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ1~6mm)中量炭化粒(φ1~2mm)微量
第4層	10YR2/1	黒色土	バミス粒(φ1~6mm)中量炭化粒(φ1~2mm)微量
第5層	10YR3/1	黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)極微量炭化粒(φ1mm)極微量
第6層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量炭化粒(φ1~3mm)焼土粒(φ3mm)極微量
第7層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~6mm)中量
第8層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量炭化粒(φ1~2mm)極微量焼土粒(φ1~6mm)極微量
第9層	10YR1 7/1	黒色土	バミス粒(φ1~2mm)微量バミスブロック(φ10mm)極微量炭化粒(φ1~2mm)極微量焼土粒(φ5mm)極微量

図 2-82 E区 SI-57-1



SI-57SK-01		
第1層	10YR2/2	黒褐色土 パミス粒(φ1~6mm)多量,パミスブロック(φ10~20mm)少量,炭化粒(φ2~4mm)極微量
第2層	10YR3/3	暗褐色土 パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ10~20mm)少量,炭化粒(φ2~5mm)微量
第3層	10YR2/3	黒褐色土 パミス粒(φ1~7mm)多量,パミスブロック(φ15~40mm)少量,炭化粒(φ3~6mm)極微量
第4層	10YR3/2	黒褐色土 パミス粒(φ1~8mm)多量,炭化粒(φ1~2mm)微量
第5層	10YR3/3	暗褐色土 パミス粒(φ1~9mm)多量,パミスブロック(φ10~30mm)多量,炭化粒(φ2~8mm)少量
第6層	10YR1.7/1	黒色土 パミス粒(φ1~9mm)中量,炭化粒(φ3~6mm)微量
第7層	10YR3/1	黒褐色土 パミス粒(φ1~3mm)多量,パミスブロック(φ10~30mm)少量,炭化粒(φ2~4mm)微量

SI-57SK-02		
第1層	10YR3/2	黒褐色土 パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ10~30mm)少量,炭化粒(φ2~9mm)極微量,焼土粒(φ1~2mm)極微量
第2層	10YR3/3	暗褐色土 パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ10~50mm)中量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,粘土ブロック(φ10mm)極微量
第3層	10YR2/2	黒褐色土 パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ10~50mm)少量,炭化粒(φ1~10mm)極微量

SI-57壁溝		
第1層	10YR3/2	黒褐色土 パミス粒(φ1~5mm)微量,パミスブロック(φ20~50mm)中量
第2層	10YR2/2	黒褐色土 パミス粒(φ1~5mm)少量

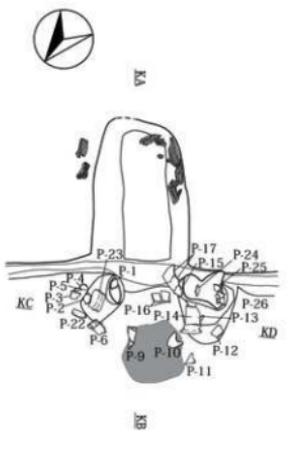
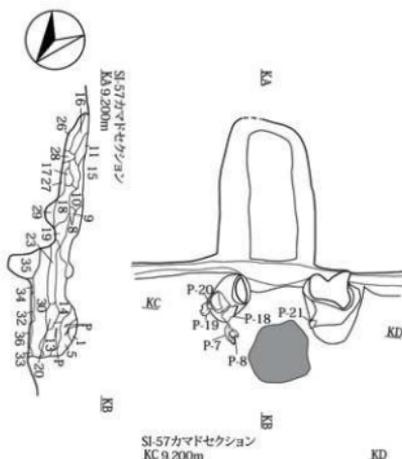
SI-57 Pt1		
第1層	10YR2/2	黒褐色土 パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ10~15mm)微量,炭化粒(φ2~9mm)微量,焼土粒(φ2~5mm)少量
第2層	10YR4/3	にぶい黄褐色土 パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ10~30mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第3層	10YR5/4	にぶい黄褐色土 パミス粒(φ5mm)微量,パミスブロック(φ20~30mm)中量

SI-57 Pt2		
第1層	10YR2/2	黒褐色土 パミス粒(φ2~9mm)少量,炭化粒(φ2mm)微量,焼土粒(φ1~2mm)極微量
第2層	10YR3/3	暗褐色土 パミス粒(φ1~9mm)中量

図 2-83 E 区 SI-57-2

SI-57カマド遺物1

SI-57カマド遺物2・炭化物



SI-57カマドセクション
KC 9.200m

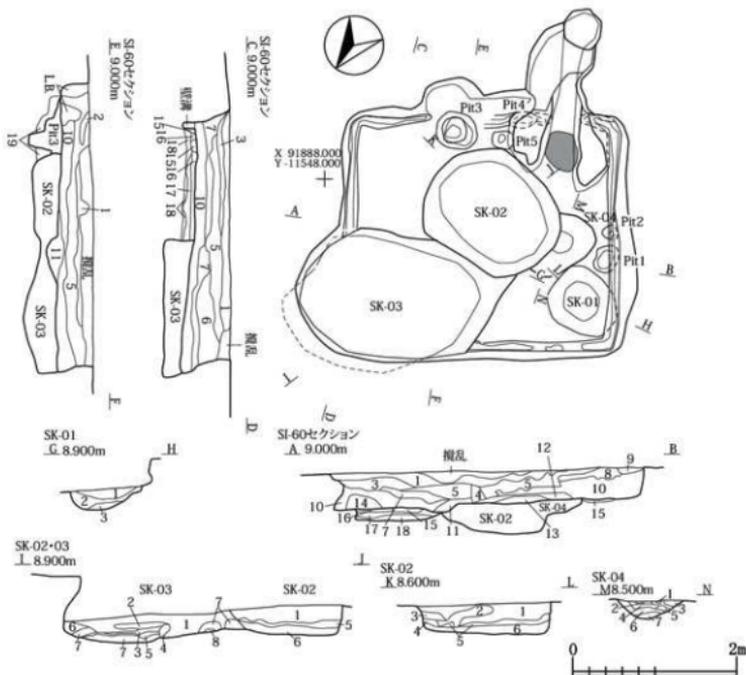


SI-57カマド

第1層	10YR3/3	暗褐色土	ハミス殻(φ1~3mm)微量炭化粒(φ2mm)極微量焼土粒(φ1~0.9mm)少量粘土ブロック(φ20mm大)散入
第2層	7.5YR5/6	明褐色土	粘土層
第3層	10YR3/3	暗褐色土	炭化粒(φ1~2mm)極微量焼土粒(φ1~5mm)少量
第4層	10YR3/2	黒褐色土	ハミス殻(φ1~3mm)微量炭化粒(φ2mm)極微量焼土粒(φ1mm)極微量土ブロック(φ10mm)極微量
第5層	10YR2/3	黒褐色土	ハミス殻(φ1~3mm)微量ハミスブロック(φ10mm)極微量焼土粒(φ1~5mm)少量
第6層	10YR2/2	暗褐色土	ハミス殻(φ1mm)極微量焼土粒(φ1~5mm)微量
第7層	10YR3/2	暗褐色土	ハミス殻(φ2~3mm)微量炭化粒(φ2mm)極微量焼土粒(φ1~5mm)少量灰(φ5mm)極微量
第8層	10YR3/2	暗褐色土	ハミス殻(φ2~10mm)微量炭化粒(φ1mm)極微量焼土粒(φ5mm)極微量
第9層	10YR2/1	黒色土	ハミス殻(φ2~3mm)微量焼土粒(φ1~5mm)極微量
第10層	10YR3/3	暗褐色土	ハミス殻(φ2~5mm)少量焼土粒(φ1mm)極微量
第11層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	ハミス殻(φ1~3mm)少量ハミスブロック(φ10mm)極微量炭化粒(φ1~5mm)極微量
第12層	10YR3/1	黒褐色土	ハミス殻(φ2~5mm)少量焼土粒(φ2mm)少量粘土ブロック(φ10mm)微量
第13層	10YR2/2	黒褐色土	炭化粒(φ1mm)極微量焼土粒(φ1~2mm)微量
第14層	10YR3/2	暗褐色土	ハミス殻(φ1~5mm)少量炭化粒(φ1mm)極微量焼土粒(φ1~5mm)少量
第15層	7.5YR5/6	明褐色土	粘土層 ハミス殻(φ3mm)極微量炭化粒(φ2mm)極微量焼土粒(φ1~5mm)微量
第16層	10YR4/6	にぶい黄褐色土	炭化粒(φ2mm)極微量焼土粒(φ1~5mm)少量土ブロック(φ10~20mm)中量
第17層	5YR4/8	赤褐色土	焼土層
第18層	10YR3/3	暗褐色土	ハミス殻(φ1~2mm)極微量ハミスブロック(φ10~15mm)極微量炭化粒(φ1mm)極微量
第19層	10YR3/2	暗褐色土	ハミス殻(φ1~3mm)極微量炭化粒(φ1mm)極微量焼土粒(φ1~5mm)極微量
第20層	10YR2/2	黒褐色土	炭化粒(φ1~2mm)極微量焼土粒(φ1~3mm)少量
第21層	5YR4/8	赤褐色土	焼土層
第22層	10YR2/1	黒色土	ハミス殻(φ1mm)極微量炭化粒(φ2mm)微量焼土粒(φ1~5mm)多量
第23層	7.5YR3/4	暗褐色土	ハミス殻(φ1~3mm)極微量炭化粒(φ2mm)極微量焼土粒(φ1~5mm)中量
第24層	10YR2/3	黒褐色土	ハミス殻(φ2~5mm)少量炭化粒(φ2mm)極微量焼土粒(φ2mm)微量
第25層	7.5YR4/4	褐色土	ハミス殻(φ1mm)極微量炭化粒(φ2mm)極微量焼土粒(φ1mm)少量
第26層	10YR2/1	黒褐色土	ハミス殻(φ1mm)極微量炭化粒(φ5mm)少量焼土粒(φ1~3mm)極微量
第27層	10YR3/2	暗褐色土	ハミス殻(φ1mm)極微量焼土粒(φ1~3mm)微量
第28層	10YR3/2	暗褐色土	焼土粒(φ1mm)極微量
第29層	10YR3/3	暗褐色土	ハミス殻(φ1mm)極微量
第30層	10YR3/2	暗褐色土	ハミス殻(φ3~9mm)微量炭化粒(φ5~9mm)極微量焼土粒(φ3~5mm)微量
第31層	7.5YR3/3	暗褐色土	焼土粒(φ1~3mm)微量
第32層	10YR3/2	暗褐色土	ハミス殻(φ5mm)少量
第33層	7.5YR3/2	暗褐色土	焼土粒(φ2mm)微量
第34層	10YR5/6	黄褐色土	ハミス殻(φ5mm)少量
第35層	10YR2/2	暗褐色土	ハミス殻(φ2~3mm)微量ハミスブロック(φ10~30mm)少量
第36層	5YR4/8	赤褐色土	焼土層
第37層	7.5YR3/3	暗褐色土	ハミス殻(φ5mm)極微量炭化粒(φ1~5mm)微量焼土粒(φ1~5mm)少量
第38層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	ハミス殻(φ2~3mm)極微量炭化粒(φ1mm)極微量焼土粒(φ1mm)極微量
第39層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	ハミス殻(φ3~9mm)少量ハミスブロック(φ10~15mm)極微量炭化粒(φ1mm)極微量焼土粒(φ1mm)極微量
第40層	10YR3/3	暗褐色土	ハミス殻(φ1mm)微量
第41層	10YR3/2	暗褐色土	ハミス殻(φ1~5mm)微量ハミスブロック(φ10~15mm)極微量炭化粒(φ1mm)微量焼土粒(φ2~3mm)微量

図 2-84 E区 SI-57-3

SI-60



SI-60	層	土質	特徴
第1層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒多量,炭化物微量,焼土粒極微量
第2層	10YR6/6	明黄褐色土	パミスブロック層
第3層	10YR2/1	黒色土	パミスブロック(φ20mm)微量
第4層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒少量
第5層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒多量,パミスブロック(φ20~30mm)中量,炭化物微量
第6層	10YR4/2	灰黄褐色土	パミスブロック(φ20mm)少量
第7層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒少量
第8層	10YR1.7/1	黒色土	パミスブロック(φ20~30mm)少量
第9層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒多量,パミスブロック(φ20~30mm)中量
第10層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒中量,パミスブロック(φ30mm)微量
第11層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒中量,パミスブロック(φ20~30mm)多量
第12層	10YR1.7/1	黒色土	パミスブロック(φ20~40mm)多量
第13層	10YR2/3	黒褐色土	パミスブロック(φ30mm)中量
第14層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒中量
第15層	10YR2/1	黒色土	パミス粒中量,パミスブロック(φ30mm)微量
第16層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒多量,パミスブロック(φ20~30mm)中量,炭化物少量
第17層	10YR6/4	にぶい黄褐色土	炭化物微量
第18層	10YR7/4	にぶい黄褐色土	
第19層	10YR6/3	にぶい黄褐色土	

SI-60SK-01	層	土質	特徴
第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~10mm)多量,パミスブロック(φ15~30mm)少量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~10mm)中量,パミスブロック(φ15~30mm)少量
第3層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~10mm)中量

SI-60SK-02	層	土質	特徴
第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒中量,炭化物微量,焼土粒微量
第2層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒多量,パミスブロック(φ20mm)中量
第3層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒少量,炭化物極微量
第4層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒少量
第5層	10YR2/1	黒褐色土	パミス粒少量
第6層	10YR6/6	明黄褐色土	パミス粒微量,炭化物少量
第7層	10YR5/2	灰黄褐色土	パミス粒多量,焼土粒少量
第8層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒中量,焼土粒微量
第9層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒微量
第10層	10YR4/2	灰黄褐色土	パミス粒少量,パミスブロック(φ20mm)少量,焼土粒少量
第11層	10YR5/2	灰黄褐色土	パミス粒少量,炭化物微量
第12層	10YR4/6	褐色土	パミス粒少量,炭化物微量
第13層	10YR7/6	明黄褐色土	パミスブロック(φ20~40mm)中量,炭化物微量
第14層	10YR4/2	灰黄褐色土	パミス粒少量

SI-60SK-04	層	土質	特徴
第1層	10YR2/1	黒色土	パミス粒少量
第2層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒中量,炭化物極微量
第3層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒中量,パミスブロック(φ30mm)微量
第4層	10YR3/2	黒褐色土	パミス多量,焼土粒中量
第5層	10YR4/2	灰黄褐色土	パミス粒少量,焼土粒少量
第6層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒中量,炭化物微量,焼土粒少量
第7層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒少量,ロームブロック(φ20mm)極微量,炭化物少量,焼土粒少量

図 2-85 E 区 SI-60-1

SI-60Pit

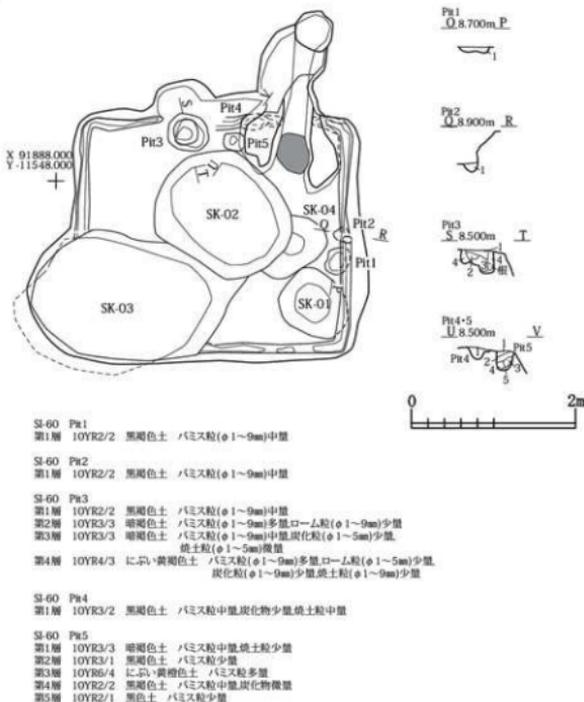


図 2-86 E区 SI-60-2

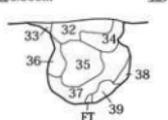
よる調整で面がはつきりしており、外面の体部下半は横方向のヘラ削り、体部下半～頸部まで縦方向のヘラ削りで、粘土のよれは少ないが、均一にラインを整えた調整を行っている。内面の底部は一部でハケメ状の痕跡が残る斜め方向のヘラで、体部上半にいくにしたがって横方向のヘラによる調整の後に指で撫で消しを行っている。内面口縁部に煮炊痕があり、破片の一部は破断面も含めて煤・炭化物・茶褐色付着物が確認でき、破片化した状態で被熱等の影響を受けたものと思われる。

SI-60 (図 2-85 ~ 89, 324・325)

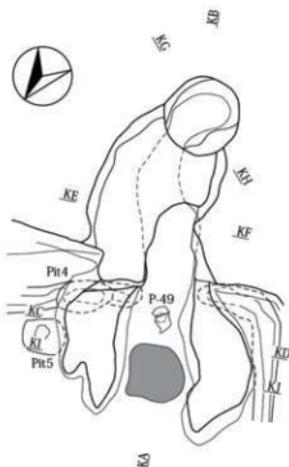
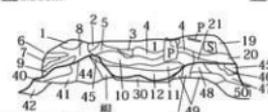
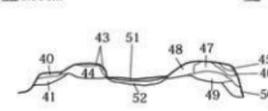
X=91887.195, Y=-11549.844 付近で検出した。平面形は北側に袋状の土坑が伴っており、平面形の形状を不整形にしているが、実質的には方形を呈している。規模は354×342×60.6cmを測

り、面積は7.1㎡を測る。ピットは5基検出しており、柱穴として機能した可能性のあるピットはPit2・3・5で、Pit15についてはカマドの袖と重複しているため、最終段階まで機能していたかどうか不明である。また、堅穴中央にSK-02、西側にSK-01、北側にSK-03が配置している。堆積土は掘り方部分も含めて19層に分層した。中層までバミスブロックの混入率が高い土の堆積が多く、埋め戻しの可能性が高い。カマドは南3の位置から検出した。記録図面が十分ではないが、堆積状況と記録写真を確認すると半地下式のカマドと地下式のカマドが重複したものと考えられる。廃絶前まで使用されていた半地下式のカマドは袖部幅118cm、煙道長(103)cmを測る。カマドセクションKA-KBライン上で若干太く記した第12~11~17~16~14~13層を通り奥壁

SI-60カマド

SI-60カマドセクション
KG 8.900mSI-60カマドセクション
KE 8.900m

ハミスブロック

SI-60カマドセクション
KC 8.900mSI-60カマドセクション
KI 8.900mSI-60カマドセクション
KA 8.900m

SI-60カマド

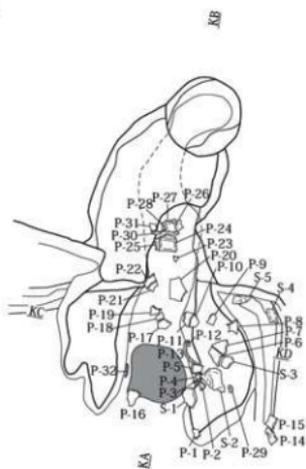
第1層	10YR3/1	黒褐色土	ハミス粒中量炭化物微量, 焼土粒少量
第2層	10YR3/2	黒褐色土	焼土ブロック(φ20mm)微量
第3層	10YR4/2	灰褐色土	焼土ブロック(φ20mm)微量
第4層	7.5YR5/2	灰褐色土	ハミス粒少量, 焼土粒少量
第5層	10YR7/6	明黄褐色土	ハミスブロック層
第6層	10YR2/1	黒色土	ハミス粒少量
第7層	10YR8/6	黄褐色土	ハミスブロック層
第8層	10YR3/2	黒褐色土	ハミス粒少量
第9層	10YR2/3	黒褐色土	ハミス粒少量, 焼土粒微量
第10層	10YR1.7/1	黒色土	ハミス粒微量, 炭化物少量, 焼土粒極微量
第11層	10YR3/1	黒褐色土	ハミス粒少量, 炭化物微量, 焼土粒少量
第12層	10YR2/2	黒褐色土	炭化物多量, 焼土粒微量
第13層	10YR3/3	暗褐色土	ハミス粒少量
第14層	10YR4/2	灰黄褐色土	焼土ブロック(φ20~40mm)中量
第15層	10YR2/3	黒褐色土	ハミス粒少量
第16層	10YR2/3	黒褐色土	ハミス粒中量
第17層	10YR2/1	黒色土	ハミス粒中量, ハミスブロック(φ20mm)少量
第18層	10YR1.7/1	黒色土	ハミス粒中量
第19層	10YR3/1	黒褐色土	ハミス粒少量, ハミスブロック(φ50mm)微量
第20層	10YR2/1	黒色土	ハミス粒微量, ハミスブロック(φ20mm)微量
第21層	10YR2/3	黒褐色土	ハミス粒中量, 焼土粒極微量
第22層	10YR3/1	黒褐色土	炭化物微量, 焼土粒極微量
第23層	7.5YR4/1	黄褐色土	焼土粒少量
第24層	10YR3/2	黒褐色土	ハミス粒中量, 炭化物微量
第25層	10YR2/3	黒褐色土	ハミス粒極微量
第26層	10YR2/1	黒色土	ハミス粒微量
第27層	10YR3/1	黒褐色土	ハミス粒少量
第28層	10YR2/2	黒褐色土	ハミス粒少量
第29層	10YR2/1	黒色土	ハミス粒多量, 焼土粒少量
			焼土ブロック(φ30~70mm)微量

第30層	10YR3/2	黒褐色土	ハミス粒少量, 焼土粒少量, 焼土粒微量
第31層	10YR2/2	黒褐色土	ハミス粒少量, 炭化物微量, 焼土粒少量
第32層	10YR2/1	黒色土	ハミス粒多量, 炭化物微量
第33層	10YR2/2	黒褐色土	ハミス粒中量
第34層	10YR2/2	黒褐色土	ハミス粒少量
第35層	10YR2/3	黒褐色土	ハミス粒少量, ハミスブロック(φ20~40mm)微量, 焼土粒極微量
第36層	10YR3/1	黒褐色土	ハミス粒少量
第37層	10YR1.7/1	黒色土	ハミス粒微量
第38層	10YR2/2	黒褐色土	ハミス粒微量, 焼土粒少量
第39層	10YR2/1	黒色土	ハミス粒少量, 炭化物少量
第40層	10YR6/4	にぶい黄褐色土	炭化物少量, 焼土粒少量
第41層	10YR2/2	黒褐色土	焼土粒少量

第42層	10YR2/3	黒褐色土	ハミス粒少量, 焼土粒微量
第43層	7.5YR6/3	にぶい黄褐色土	焼土ブロック層
第44層	10YR5/4	黄褐色土	炭化物少量
第45層	10YR3/2	黒褐色土	炭化物極微量, 焼土粒少量
第46層	5YR5/6	明黄褐色土	焼土ブロック層
第47層	10YR2/3	黒褐色土	ハミス粒中量, 焼土粒極微量
第48層	10YR7/3	にぶい黄褐色土	ハミス粒微量
第49層	10YR2/1	黒色土	ハミス粒多量, 焼土粒微量
第50層	10YR7/4	にぶい黄褐色土	ハミス粒少量
第51層	5YR5/8	明黄褐色土	炭化物少量
第52層	7.5YR3/2	黒褐色土	炭化物少量, 焼土粒少量

図 2-87 E 区 SI-60-3

SI-60カマド遺物 1



SI-60カマド遺物 2

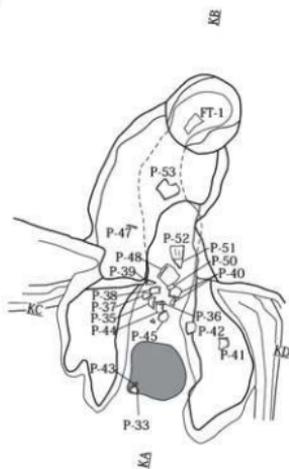


図 2-88 E区 SI-60-4

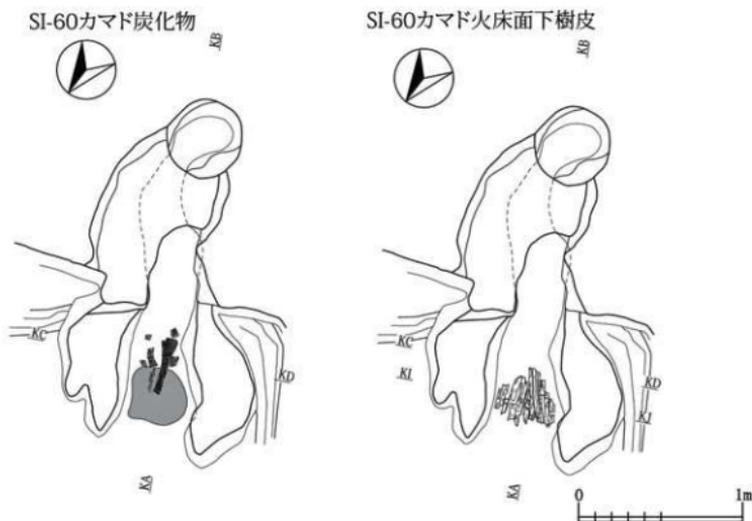


図 2-89 E 区 SI-60-5

側に向かう形で、掘り方そのものは平面図上で地下式の煙出部分に連結する溝状の掘り込み部分が相当するものと思われる。主軸方位は $N-148^{\circ}-E$ である。前段の地下式は煙道長は 130cm を測り、床面と同じ高さで奥壁側に向かい、壁外の 25cm 程度の位置から緩やかに傾斜している。天井は崩落した状況で検出しているが、割り貫き式で作られたものと考え。出土遺物は 12 点図示したが、E 182 としてSI-51の部分で図示した非五所川原産の須置器が覆土とカマドから出土している。食膳具の出土量が少なく、覆土出土の土師器碗の口縁部片のみ 1 点図示した。口径は 12.4cm で海綿骨針を含む粘りのある胎土で、褐色を呈する。口縁部を肥厚化させており、口唇部は丸みを帯びた形状である。煮炊具は長胴の器形が多く、E 217 は覆土、カマド、SK-02・03から出土したロクロ系土師器甕で、口径 20.6cm 、器高 34.1cm 、底径 7.0cm を測る。海綿骨針を含むやや粘りのある胎土で、褐色を呈する。底面は無調整で、体部下半～底端部にかけて斜め方向のヘラ削りにより面を緩やかな調整がされている。体部は体部上半まで縦方向のヘラ削りで、体部上半は輪積痕の残存が顕著で、頸部にも輪積痕は観察される。回転運動は体部上半～口縁部にかけて顕著で、ロクロナデ状になっており、受け口気味の口縁部が作出されている。縁帯端部は丸みを帯びている。内面は横方向の回転ナデを基調としており、外面に比べると輪積痕は撫

で消されている。外面体部は煤・炭化物・褐色附着物があり、一部黒斑化している。類似した形状を呈するE 273 は覆土、カマド、SK-02とSK-264覆土との遺構間接合の資料で、口径 18.2cm 、器高 31.2cm 、底径 6.6cm を測る。胎土に砂礫を多く含み、頸部の長さが若干異なるのと底面の調整がヘラによる調整が加えられているが、大きさは類似の製作手法で作られている。口縁部みの資料であるE 274 も覆土とカマド出土資料のロクロ系甕で、口径 22.0cm を測る。受け口状で、縁帯を作出する形状であるが、前の二個体に比べると外面頸部のロクロナデが稜段を顕著にさせており、また、内面体部はヘラ状の工具を使って横方向のナデを行っているなどの差がある。E 276 は覆土、カマド、SK-02・03出土のロクロ小甕で口径 12.2cm 、器高 12.2cm 、底径 6.4cm を測る。前述のロクロ系甕と類似した胎土と口縁部の器形であるが、体部中央にやや張りがあり、体部中半～下半にかけて二次被熱による色調の変化とハジケが顕著である。内面口縁部はリング状の煤附着が見られ煮炊痕と判断される。煤附着が外面側にも及んでおり、体部下半にかけて吹きこぼれたような附着痕も観察される。E 272 は、地下式カマドの煙道部分から一部破片が出土した非ロクロ土師器甕で、口径 21.0cm 、器高 32.4cm 、底径 8.6cm を測る。海綿骨針を含むやや粘りのある胎土で砂礫を多量混入する。底面は平行脈の木葉痕

で、底部は台形状に張り出した形状である。輪積痕は外面側では底部から頸部にかけて積み上げ方向がわかる程度に残存しており、縦方向のヘラ削りを底部側から頸部に向かって長いストロークで行っている。内面は横方向のヘラによる調整の後に指ナデにより撫で消しが行われている。口縁部は外面の縦方向の調整の前に横方向のナデを加えて外反させており、口唇端部は丸みがありやや厚みがある。外面に煤・炭化物付着や褐色付着物、内外面に淡黒斑が観察されるが、一部破片で不整合が見られ、破片化した時点で二次的に被熱を受けた可能性がある。また、カマド第12・18層中から出土したE275は硬質な赤褐色を呈する底部資料で、底径6.6cmを測る。底面は網状脈の木炭痕で、外表面および内面は煤・炭化物付着の上黒斑化している。覆土出土のE278は、非ロクロの広口壺で、口径13.4cmを測る。ロクロ使用の食膳具に使用される粘りのある褐色を呈する胎土と同様の胎土で、粒度の大きな砂礫を多く含み、特に長石の混入が目立つ。外面はヘラミガキ、内面は幅広の工具でヘラミガキを行っているが、砂粒が多く結果的にヘラ削り気味になっている。この器形は内面がヘラミガキがされ、黒色処理するタイプが10世紀中葉以降定数存在するが、本資料は二次被熱による影響もあるが、黒色化はしていない。口縁部内面に煤付着している。E279は覆土出土、E280はカマド第14層出土の製塩土器片で被熱の影響で色調に多少の変化があるが、いずれも海綿骨針を含むザラザラした質感を有する胎土である。底部資料のE279の底面はナデによる調整で、柁目状圧痕は確認できない。

SI-61 (図2-90)

X=91912.274, Y=11596.323付近で検出した。平面形は円形で、3.79×3.44×4.6.1cmを測り、面積は7.5㎡を測る。バミスブロックを多量に含む土を床面とし、中央部分にPit1とした掘り込みがあり、西側に壁溝が断片的に検出しているなど縄文時代の堅穴住居跡の可能性があり、遺物の出土がなく、詳細は不明である。堆積土は上面の堆積土と掘り方を併せて34層に分層し、床面は凹凸があり、中央に向かって若干傾斜している。Pit1が伊跡相当と考えられるが、堆積土である第16層が若干赤めの土の堆積が見られた程度で、焼土粒等の検出はなく、詳細は不明である。また、中央のPit1以外ピットは検出しておらず、柱穴配置についても不明である。

2. 土坑 (図2-91 ~ 126, 325 ~ 333)

本調査区内から調査時に292基の土坑番号が付され精査されているが、井戸跡や溝状土坑の一部の

資料についてSKを付し精査しているものも含まれている。本報告に際し、遺構略号変更の13基について除外した289を土坑扱いで掲載する。本調査区内で井戸跡は深さ200cm以上のものと定義し、区分しているが、深さ200cm未満の資料の中でも井戸跡として機能した可能性のある資料が含まれる。紙幅の都合もあり、計測情報等の基礎的な情報は遺構観察表に集約し、出土遺物が伴うものや井戸跡に類する施設について記述する形とした。

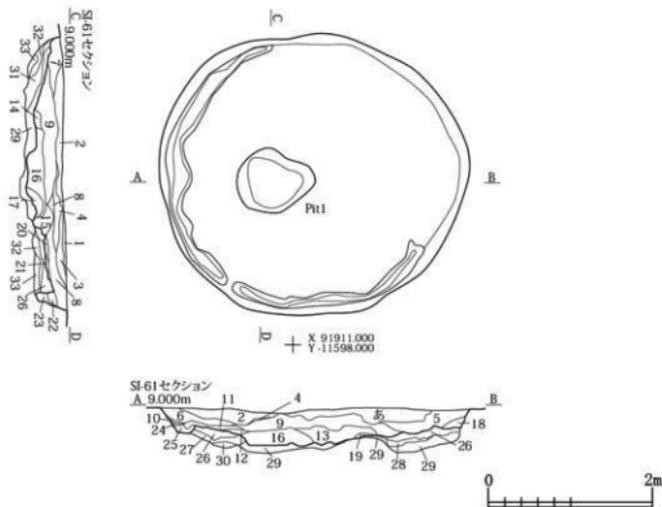
SK-84 (図2-91・325・326)

X=92066.775, Y=11590.584付近で検出した。平面形は不整形円形、断面系は鍋底形で、垂直に近い形で立ち上がる。規模は、13.6×12.5×3.8×3.8.1cmを測る。SD-16・17と重複しており、本遺構の形が古い。堆積土は10層に分層し、焼土・炭化粒・ブロックの混入が顕著である。出土遺物は8点図示した。E281は上層および覆土出土の須恵器帯で口径12.6cmを測る。海綿骨針を含む胎土で、明灰色の明るめな色調で、断面も灰色を呈する。外面口唇部直下には重ね焼き痕、内面には火燂痕が観察される。内面の口縁部直下へ体部中半にかけてコテあて気味の浅い段をなすロクロナデが観察され、内面口縁部の肥厚化を強めさせている。土師器食膳具は第6層からE282の土師器碗の口縁部片が出土している。口径は13.4cmを測る。海綿骨針を含むやや粘りのある胎土で、若干被熱を受けているが褐色気味の色調を呈する。外面体部に細いバンド状の煤付着が観察され、内面の対応する部分からその直下は剥落している。破断面は鋭利である。煮炊具は第5層と第6層出土資料の甕の口縁部資料2点と第5層出土の小甕底部資料1点と第3層出土の土師器小甕口縁部資料を図示したが、全般的に短頸気味で頸部から短めに折り返すように反り返したものが多く、接合破片の破断面の摩滅が顕著で、体部の器面から破断面まで連続した煤の付着が見られ、破片化した状況で、二次的な影響を受けている。E288は堆成粘土塊で指頭や手の腹の部分で押さえつけた痕跡が残る形でそのまま焼成を受けている。

SK-85 (図2-91・326)

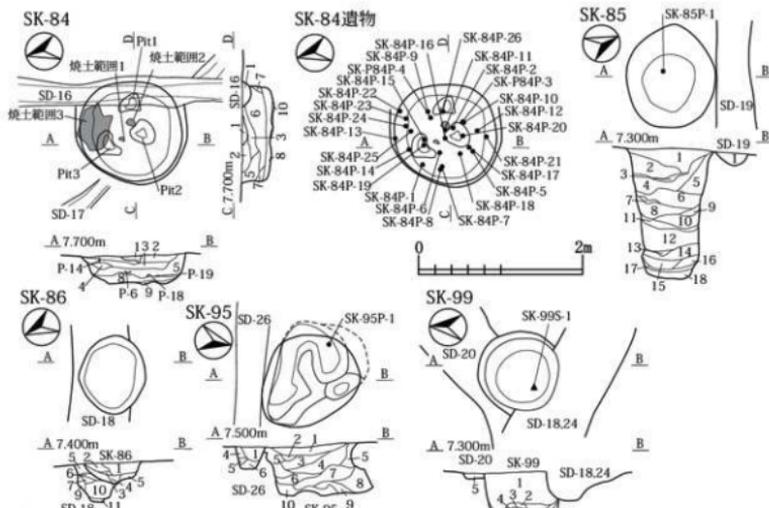
X=92067.764, Y=11578.391付近で検出した。不整形円形を呈し、12.6.1×10.9.7×15.9.5cmを測る。断面形は円筒形を呈し、垂直に近い形で立ち上がる。深さは若干浅いが井戸跡の可能性が残る。堆積土は18層に分層し、ローム粒・ブロックの混入が顕著である。遺物は第6層部分からE289に図示した縄文土器の破片が出土しており、肉彫の技法が見られることから十腰内1式

SI-61



SI-61			
第10層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)小量,パミスブロック(φ10~25mm)小量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第11層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)極微量,パミスブロック(φ20mm)極微量,炭化粒(φ1~5mm)極微量
第12層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ10~80mm)中量,炭化粒(φ1~5mm)極微量
第13層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ15~50mm)微量,炭化粒(φ1~5mm)極微量
第14層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~7mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第15層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~9mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量
第16層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第17層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ10~15mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第18層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~9mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量
第19層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)極微量,パミスブロック(φ10~30mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第20層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量
第21層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~7mm)少量
第22層	10YR4/4	褐色土	パミス粒(φ1~7mm)微量,パミスブロック(φ10~50mm)極微量
第23層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)極微量
第24層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)極微量
第25層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量,パミスブロック(φ10~30mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第26層	10YR2/1	黒色土	炭化粒(φ1~2mm)極微量
第27層	10YR2/1	黒色土	炭化粒(φ1~2mm)極微量
第28層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第29層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ15~25mm)微量
第30層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第31層	10YR5/6	黄褐色土	パミスブロック(φ10~40mm)多量,パミス土塊
第32層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ20~30mm)微量
第33層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~9mm)微量,パミスブロック(φ15~40mm)微量
第34層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ10~50mm)中量
第35層	10YR5/6	黄褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ10~40mm)多量
第36層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~9mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量
第37層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量,パミスブロック(φ10~40mm)少量
第38層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ10~25mm)少量,10YR2/1黒色土ブロック(φ10~25mm)少量
第39層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ10~50mm)多量
第40層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)微量,パミスブロック(φ15~35mm)極微量
第41層	10YR5/6	黄褐色土	パミス粒

図 2-90 E区 SI-61



- SK-84
 第1層 IYR5/6 黄褐色土 B-Tinckla灰層(φSD-17)
 第2層 IYR2/2 黒色土 ローム層(φ1~2m)+ハミス粒(φ5m)+焼土粒(φ1m)極微量
 第3層 IYR2/2 黒褐色土 ローム層(φ1~3m)+焼土粒(φ3~9m)+焼土ブロック(φ10~13m)極微量
 第4層 5YR4/6 赤褐色土 ローム層(φ1~2m)+炭化粒(φ1~3m)少量、炭化粒(φ1~2m)中量
 第5層 IYR2/3 黒褐色土 ローム層(φ1~2m)+炭化粒(φ1m)+焼土粒(φ1~5m)極微量
 第6層 IYR2/2 黒褐色土 炭化粒(φ2~4m)+焼土ブロック(φ20~40m)極微量
 第7層 IYR2/2 黒褐色土 ローム層(φ1~5m)+中量
 第8層 IYR2/1 黒色土 ローム層(φ1~2m)+ハミスブロック(φ25m)極微量
 第9層 IYR2/1 黒色土 ローム層(φ1~3m)+焼土粒(φ1~5m)少量
 第10層 IYR2/3 暗褐色土 ローム層(φ1~9m)+中量、炭化粒(φ1~5m)少量
 SK-85
 第1層 IYR2/1 黒色土 ローム層(φ1~2m)+炭化粒(φ3m)+焼土粒(φ1~3m)微量、ロームブロック(φ10m)極微量
 第2層 IYR2/1 黒色土 ローム層(φ1~5m)+焼土粒(φ1~2m)微量
 第3層 IYR1/7/1 黒色土 ローム層(φ1~2m)極微量
 第4層 IYR2/2 黒褐色土 ローム層(φ1~5m)+ロームブロック(φ15~20m)微量、炭化粒(φ1~3m)+焼土粒(φ1~3m)微量
 第5層 IYR2/2 黒褐色土 ローム層(φ1~5m)+ロームブロック(φ60m)極微量、焼土粒(φ2m)極微量
 第6層 IYR2/1 黒色土 ローム層(φ12~9m)+ロームブロック(φ30m)微量、焼土粒(φ3m)極微量
 第7層 IYR2/3 黒褐色土 ローム層(φ1~8m)+中量
 第8層 IYR2/1 黒色土 ローム層(φ1~9m)微量、焼土粒(φ2m)極微量
 第9層 IYR2/1 黒色土 焼土ブロック(φ30~80m)多量、焼土粒(φ2m)極微量
 第10層 IYR2/1 黒色土 ローム層(φ1~9m)少量
 第11層 7.5YR2/1 黒色土 ローム層(φ1~5m)少量、ロームブロック(φ10~15m)中量
 第12層 IYR1/7/1 黒色土 ローム層(φ1~5m)+ロームブロック(φ10~15m)少量、焼土粒(φ1~2m)極微量
 第13層 IYR2/6 明黄褐色土 ローム層
 第14層 IYR3/1 黄褐色土 ローム層(φ1~5m)+ロームブロック(φ10~20m)少量
 第15層 IYR3/2 黄褐色土 ローム層(φ1~5m)+中量
 第16層 7.5YR3/1 黄褐色土 ローム層(φ1~5m)少量、ロームブロック(φ10~20m)+中量
 SK-86
 第1層 IYR2/2 黒褐色土 ローム層(φ1m)微量、ハミス粒(φ5~8m)極微量
 第2層 IYR2/2 黒褐色土 ハミス粒(φ3~9m)+ハミスブロック(φ10~25m)少量、炭化粒(φ1m)極微量
 第3層 IYR1/7/1 黒色土 ローム層(φ1m)+ハミス粒(φ1m)極微量
 第4層 IYR3/2 黒褐色土 ローム層(φ1~2m)+ハミス粒(φ3~5m)極微量
 第5層 IYR3/2 黒褐色土 ハミス粒(φ1~9m)+ハミスブロック(φ10~30m)多量
 SK-95
 第1層 IYR2/2 黒褐色土 ローム層(φ1~2m)+炭化粒(φ2~5m)微量、焼土粒(φ1m)極微量
 第2層 IYR2/2 黒褐色土 ローム層(φ1~2m)微量
 第3層 IYR2/2 黒褐色土 ローム層(φ1~9m)微量、ハミス粒(φ5m)+炭化粒(φ2m)極微量
 第4層 IYR2/3 黒褐色土 ローム層(φ1~2m)極微量
 第5層 IYR2/3 黒褐色土 ローム層(φ1~2m)極微量
 第6層 IYR2/3 黒褐色土 ローム層(φ1~2m)極微量
 SK-99
 第1層 IYR2/2 黒褐色土 ローム層(φ2~9m)+ロームブロック(φ10~20m)+炭化粒(φ1~5m)+焼土粒(φ1~5m)少量
 第2層 IYR2/1 黒色土 ローム層(φ1~3m)+焼土粒(φ1~3m)微量、炭化粒(φ1~2m)極微量
 第3層 IYR2/1 黒色土 粘土層 炭化粒(φ1~2m)極微量
 第4層 IYR1/7/1 黒色土 ローム層(φ1~2m)微量、炭化粒(φ1~5m)極微量、焼土粒(φ1~5m)少量
 第5層 IYR3/1 黄褐色土 ローム層(φ1~9m)+焼土粒(φ1~9m)少量、炭化粒(φ1~2m)極微量
 第6層 IYR2/3 暗褐色土 ローム層(φ1~9m)少量、炭化粒(φ1~2m)極微量、焼土粒(φ1~5m)少量
 第7層 7.5YR2/1 黒色土 ローム層(φ1~5m)少量、炭化粒(φ1~3m)+焼土粒(φ20m)極微量、焼土粒(φ1~2m)少量
 第8層 IYR2/1 黒色土 ローム層(φ1~9m)少量、炭化粒(φ1~5m)+焼土粒(φ1~9m)極微量
 第9層 IYR4/4 褐色土 炭化粒(φ1~2m)+焼土粒(φ1~2m)微量
 第10層 IYR3/2 黄褐色土 ローム層 炭化粒(φ1~2m)極微量
 第11層 7.5YR2/1 黒色土 ローム層(φ1~5m)少量
 第12層 7.5YR2/1 黒色土 ローム層(φ1~5m)少量
 第13層 IYR5/6 黄褐色土 ローム層 炭化粒(φ1~2m)微量
 第14層 IYR2/2 黒褐色土 ローム層 炭化粒(φ1~2m)微量
 第15層 IYR3/1 黄褐色土 ローム層(φ1~5m)少量
 第16層 IYR2/2 黒褐色土 ローム層(φ1~5m)少量
 第17層 IYR3/1 黄褐色土 ローム層(φ1~9m)+ロームブロック(φ20~30m)少量

図 2-91 E区 SK-1

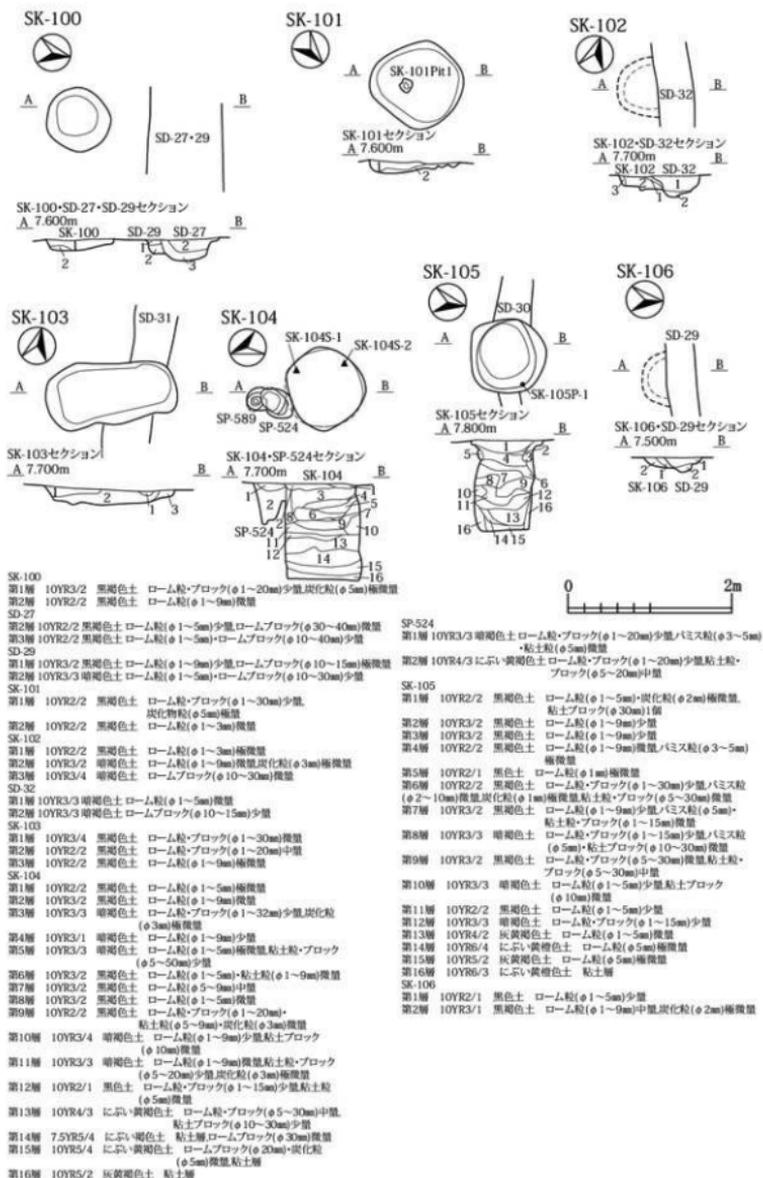


図 2-92 E区 SK-2

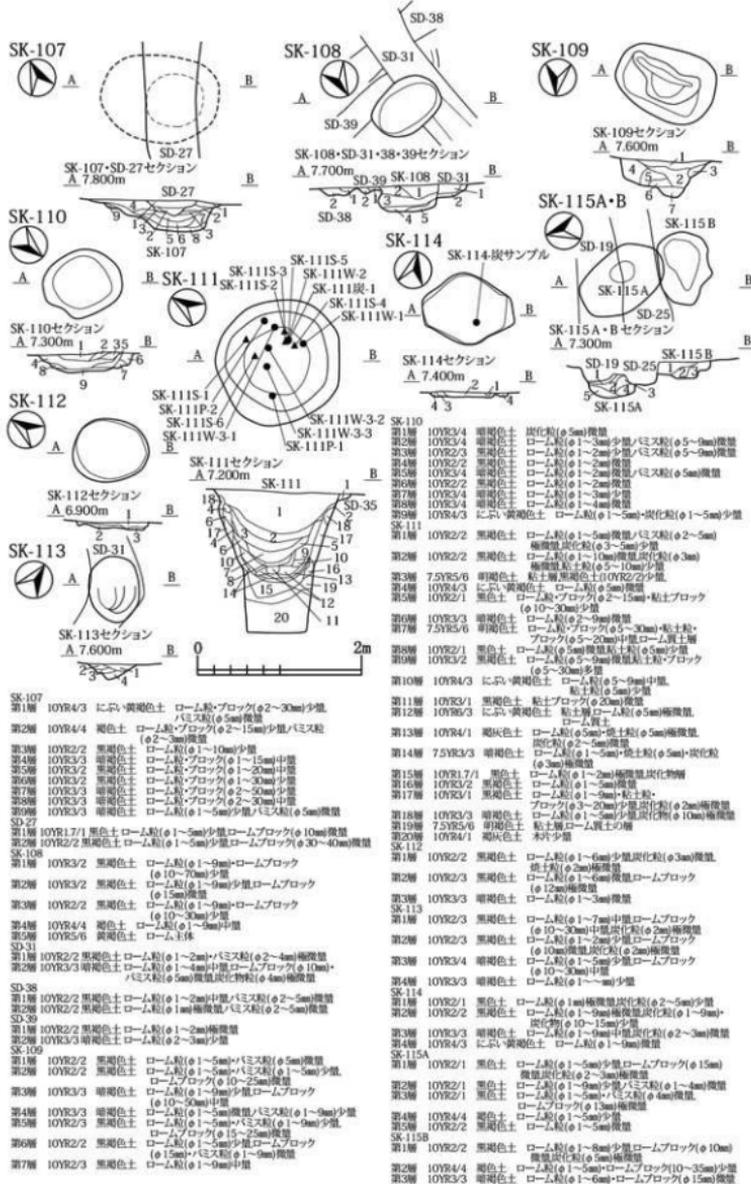
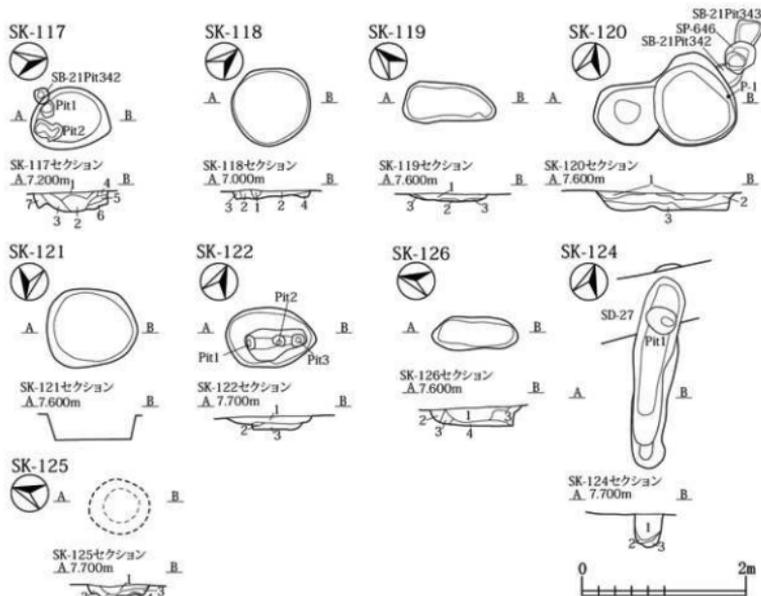


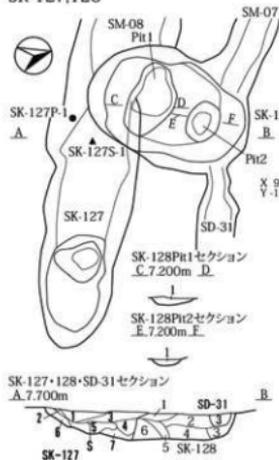
図 2-93 E 区 SK-3



- SK-117**
- | | | | |
|-----|---------|------|--|
| 第1層 | IOYR2/2 | 黒褐色土 | ローム粒(φ1~6m)・ロームブロック(φ10~15m)・炭化粒(φ5m)・焼土粒(φ3m)微量 |
| 第2層 | IOYR2/3 | 黒褐色土 | ローム粒(φ1~9m)少量,ロームブロック(φ10~25m)微量 |
| 第3層 | IOYR2/3 | 黒褐色土 | ローム粒(φ1~5m)微量,ロームブロック(φ10m)極微量 |
| 第4層 | IOYR4/4 | 褐色土 | ローム粒(φ1~7m)少量,ロームブロック(φ10m)微量,炭化粒(φ5m)極微量 |
| 第5層 | IOYR3/4 | 暗褐色土 | ローム粒(φ1~3m)微量,ロームブロック(φ10~15m)極微量 |
| 第6層 | IOYR2/3 | 黒褐色土 | ローム粒(φ1~3m)微量 |
| 第7層 | IOYR2/3 | 黒褐色土 | ローム粒(φ1~5m)中量,ロームブロック(φ10~20m)少量,炭化粒(φ2m)極微量 |
- SK-118**
- | | | | |
|-----|---------|------|---|
| 第1層 | IOYR2/2 | 褐色土 | ローム粒(φ1~2m)微量 |
| 第2層 | IOYR3/4 | 暗褐色土 | ローム粒(φ1~5m)・ロームブロック(φ10m)少量,炭化粒(φ3m)微量,焼土粒(φ2m)微量 |
| 第3層 | IOYR2/3 | 黒褐色土 | ローム粒(φ3~8m)微量 |
| 第4層 | IOYR4/4 | 褐色土 | ローム粒(φ3~8m)微量 |
- SK-119**
- | | | | |
|-----|---------|------|------------------------|
| 第1層 | IOYR2/2 | 黒褐色土 | ローム粒(φ1~3m)・炭化粒(φ5m)微量 |
| 第2層 | IOYR2/2 | 黒褐色土 | ローム粒(φ1~3m)微量 |
| 第3層 | IOYR4/4 | 褐色土 | ローム粒(φ1~3m)少量 |
- SK-120**
- | | | | |
|-----|---------|------|---|
| 第1層 | IOYR2/2 | 黒褐色土 | バミス粒(φ3~5m)微量,ローム粒(φ1~8m)微量,ロームブロック(φ10~20m)微量,炭化粒(φ2~5m)極微量 |
| 第2層 | IOYR3/2 | 黒褐色土 | バミス粒(φ3~5m)微量,ローム粒(φ1~8m)少量,ロームブロック(φ15m)極微量,炭化粒(φ1~2m)極微量,粘土粒(φ5m)1コ |
| 第3層 | IOYR3/2 | 黒褐色土 | バミス粒(φ5~9m)極微量,ローム粒(φ1~5m)微量,ロームブロック(φ10~20m)極微量 |
- SK-122**
- | | | | |
|-----|---------|------|---|
| 第1層 | IOYR3/3 | 暗褐色土 | ローム粒(φ1~7m)・ロームブロック(φ10~50m)少量,炭化粒(φ1~5m)・炭化物(φ20m)微量,赤い・橙色土粒(7.5YR7/3)ブロック(φ30m)少量 |
| 第2層 | IOYR2/3 | 黒褐色土 | ローム粒(φ1~5m)微量,炭化粒(φ1m)極微量 |
| 第3層 | IOYR5/6 | 黄褐色土 | ローム粒(φ7m)微量,ロームブロック(φ10~60m)少量 |
- SK-124**
- | | | | |
|-----|---------|------|--|
| 第1層 | IOYR2/2 | 黒褐色土 | バミス粒(φ1~3m)微量,ローム粒(φ1~9m)少量,ロームブロック(φ14m)極微量,炭化粒(φ1~5m)・焼土粒(φ1~2m)微量 |
| 第2層 | IOYR2/3 | 黒褐色土 | バミス粒(φ3m)極微量,ローム粒(φ2~3m)微量,ロームブロック(φ12m)極微量 |
| 第3層 | IOYR5/8 | 黄褐色土 | バミスブロック(φ30m)極微量,ローム粒(φ1~9m)微量,ロームブロック(φ10~40m)多量 |
- SK-125**
- | | | | |
|-----|---------|------|---|
| 第1層 | IOYR2/2 | 黒褐色土 | ローム粒(φ1~8m)・ロームブロック(φ10~17m)・炭化粒(φ1~4m)・焼土粒(φ2m)極微量 |
| 第2層 | IOYR3/3 | 黒褐色土 | ローム粒(φ1~7m)微量,ロームブロック(φ12m)・炭化粒(φ2m)・焼土粒(φ1m)極微量 |
| 第3層 | IOYR2/3 | 黒褐色土 | バミス粒(φ1~3m)微量,ローム粒(φ1~2m)微量,ロームブロック(φ15m)極微量,炭化粒(φ1~2m)微量 |
| 第4層 | IOYR4/6 | 褐色土 | ローム粒,炭化粒(φ1m)極微量 |
- SK-126**
- | | | | |
|-----|---------|------|---|
| 第1層 | IOYR2/2 | 黒褐色土 | ローム粒(φ1~2m)・炭化粒(φ1~2m)・焼土粒(φ1~2m)極微量 |
| 第2層 | IOYR4/4 | 褐色土 | バミス粒(φ4m)極微量,ローム粒(φ1~9m)・ロームブロック(φ10~20m)・炭化粒(φ1m)極微量 |
| 第3層 | IOYR3/3 | 暗褐色土 | ローム粒(φ1~2m),ロームブロック(φ15m)・炭化粒(φ1~2m)極微量 |
| 第4層 | IOYR3/4 | 暗褐色土 | バミス粒(φ5~9m)・バミスブロック(φ10~30m)極微量,ローム粒(φ1~9m)微量,炭化粒(φ1~2m)極微量 |

図 2-94 E区 SK-4

SK-127,128



SK-129



SK-130



SK-141炭範囲



SK-141



SK-141セクション



SK-141掘り方



SK-141焼土



SK-127

第1層	10YR3/3	暗褐色土	ローム粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm),炭化粒(φ1~2mm)微量
第3層	10YR2/3	暗褐色土	ローム粒(φ1~5mm)・ロームブロック(φ10~15mm)・炭化粒(φ1~3mm)少量
第4層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量,ローム粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ11~20mm)中量,炭化粒(φ1~3mm)微量
第5層	10YR2/3	暗褐色土	ローム粒(φ1~9mm)多量,ロームブロック(φ10~50mm)中量,炭化粒(φ1~7mm)少量
第6層	10YR3/3	暗褐色土	ローム粒(φ1~9mm)・ロームブロック(φ10~15mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)微量
第7層	10YR5/6	黄褐色土	ローム層,黒褐色土(10YR2/3)少量

SK-128

第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量,ローム粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)微量
第2層	10YR1/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量,ローム粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(10~15mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)微量
第3層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~3mm)・ローム粒(φ1~3mm)少量,パミス粒(φ1~3mm)・炭化粒(φ1~2mm)微量
第4層	10YR2/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)・ロームブロック(φ10~15mm)・炭化粒(φ1~3mm)少量
第5層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)・炭化粒(φ1~3mm)少量
第6層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~3mm)微量,ローム粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~20mm)中量,炭化粒(φ1~3mm)微量

SK-128内Ph1

第1層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~8mm)・ロームブロック(φ10~80mm)少量,全体的に炭まじり
-----	---------	------	---

SK-128内Ph2

第1層	10YR3/4	暗褐色土	ローム粒(φ1~2mm)微量,ロームブロック(φ10~15mm)・炭化物粒(φ2~4mm)極微量
-----	---------	------	--

SD-31

第3層	10YR3/3	暗褐色土	ローム粒(φ1~2mm)少量,ロームブロック(φ13~20mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
-----	---------	------	--

SK-129

第1層	10YR2/1	褐色土	ローム粒(φ1~2mm)・炭化粒(φ3mm)微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~8mm)少量,ロームブロック(φ10~20mm)微量,パミス粒(φ5mm)極微量
第3層	10YR3/2	暗褐色土	ローム粒(φ1~3mm)・ロームブロック(φ10~30mm)微量
第4層	10YR2/3	暗褐色土	ローム粒(φ1~3mm)中量,ロームブロック(φ10~20mm)微量
第5層	10YR3/2	暗褐色土	ロームブロック(φ15~30mm)多量

SK-130

第1層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~9mm)微量
第2層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒(φ5~9mm)少量,ローム粒(φ1~5mm)微量
第3層	7.5YR4/4	褐色土	パミス粒(φ5~9mm)中量,ローム粒(φ2~5mm)極微量,ロームブロック(φ15~20mm)微量,炭化粒(φ5mm)極微量
第4層	10YR3/3	暗褐色土	粘土ブロック(φ20mm)1コ
第5層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ10~15mm)少量,ローム粒(φ2~9mm)少量,ロームブロック(φ20mm)微量,粘土ブロック(φ20mm)1コ
第6層	7.5YR4/4	褐色土	パミス粒・ブロック(φ5~20mm)少量,ローム粒(φ2~9mm)・ロームブロック(φ10~15mm)微量
第7層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミスブロック(φ15mm)少量,ローム粒(φ2~5mm)・ロームブロック(φ15~20mm)微量
第8層	10YR5/6	暗褐色土	ローム粒(φ5~9mm)少量
第9層	10YR4/4	褐色土	パミス粒・ブロック(φ5~15mm)微量

SK-141

第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ10~40mm)微量,炭化粒(φ1~9mm)微量,炭化物(φ90mm)微量,Toark山灰粒(φ1~5mm)少量,Toark山灰ブロック(φ10~50mm)微量
第2層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1~9mm)微量
第3層	N2/0	黒色土	炭化物(φ10mm大)炭化物
第4層	7.5YR5/6	暗褐色土	パミスブロック(φ10mm)少量,赤土粒(φ1~5mm)少量(粘土層)
第5層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ10~50mm)微量,炭化粒(φ1~5mm)微量
第6層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1~5mm)微量
第7層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量

図2-95 E区 SK-5

ている。E300は覆土出土の縦型石匙の欠損品で、長さ(3.6)cm、幅2.0cm、厚さ0.6cmを測り、4.1gを測る。石質は珪質頁岩である。

SK-149 (図2-96・326)

X=91936.622, Y=-11488.122付近で検出した。平面形は不整形円形を呈し、120.2×104.1×39.5cmを測る。断面形は柱穴状に段状を呈し、北側の壁際が一段下がる形状である。壁は垂直に近い形で立ち上がる。堆積土は16層に分層した。第4層中からT_{0-a}火山灰がブロック状に検出した。また上層の第3層中から炭化物等を検出しており、第4層から図示したE301はロクロ系甕の体部上半の資料で、海綿管針を含まない胎土で、元々は褐色気味の色調を呈する資料であるが、底部側が剥落している。また、内面は炭化物等の影響により濃褐色気味の色調になっている。

SK-168 (図2-98・326)

X=91939.149, Y=-11442.798付近で検出した。SP-1034と重複しており、本遺構の方が新しい。平面形は不整形形を呈し、174.5×141.2×40.8cmを測る。断面形は西壁側の一部で袋状に入り込む。堆積土は7層に分層した。T_{0-a}火山灰が含まれる堆積層を切る形で構築されており、本遺構の廃絶後に堆積した第1層の下位にB-T_m火山灰が含まれる。出土遺物は覆土中から出土した土師器碗とロクロ系甕を図示した。E302は口径12.2cmを測る。海綿管針を微量、砂粒を中量含み、内外面とも二次被熱および煤付着で色調が変色しているが、元々は褐色を呈していたものと見られる。全般的に摩滅が顕著である。E303はロクロ系甕で口径20.4cmを測る。海綿管針を含むやや粘りのある胎土で、汚れによりやや暗褐色を呈する。体部上半へ口縁部にかけての残存であるため、回転運動の痕跡が明瞭に残存しているが、元々は輪積成形で、内外面とも輪積痕が残存している。外面は体部の7×3cm程度の範囲を、内面は口縁部を5mm程度の点状の黒斑が2つ残存しており、外面の体部は周辺も含め変色している。口唇は内傾気味に面取りがなされており、三角形に口唇端部が作出されている。口唇の一部が凹んでおり、その部分の縁帯の下端部の一部が打ち欠かれて、細まった形状を呈している箇所がある。

SK-175 (図2-99・327)

X=91913.399, Y=-11480.842付近で検出した。平面形は小判形を呈し、69.1×47.6×30.0cmを測る。断面形は壁の一部が緩やかに立ち上がる形状を呈している。堆積土は3層に分層

したが、柱穴の埋土と類似した堆積状況を示しており、ブロック混じりの土層である。出土遺物は覆土出土の土師器甕の体部片で破断面は一部端部が磨耗し丸みを帯びているが鋭利な部分も残されている。海綿管針を含むやや粘りのある胎土で、外面は煤・炭化物の付着が顕著で、断面まで黒色化している。外面は縦方向のヘラ、内面は縦方向の指ナデである。

SK-193 (図2-101)

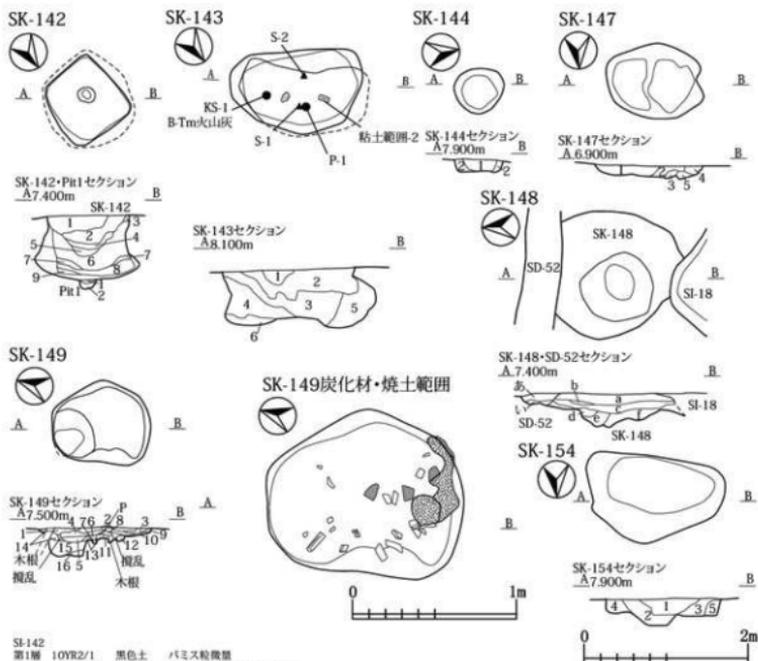
X=91949.500, Y=-11556.302付近で検出した。SK-194と重複しており、本遺構の方が新しい。平面形は不整形円形で148.3×115.3×149.4cmを測る。また、中層以下の中央が円筒形の掘り込みとなっており、断面形は中層まで垂直に近い形で立ち上がり、そこから角度を変え、開き気味に立ち上がる。堆積土は6層に分層し、黒色土主体の堆積土で、底面直上から自然木2点(サクラ風、ハンノキ節)が出土している。井戸跡の可能性が高い遺構である。

SK-194 (図2-101・327)

X=91948.968, Y=-11555.618付近で検出した。SK-193と重複しており、本遺構の方が古い。平面形は楕円形を呈し、143.6×(101.3)×34.6cmを測る。断面形は一部SK-193に切られているが、残存部は垂直に近い形で立ち上がり、一部で袋状に入り込む形状である。堆積土は9層に分層し、崩落を伴う堆積の後に埋め戻しにより埋没が完了している。第4層から石皿の欠損資料が1点出土している。長さ(18.0)cm、幅(15.3)cm、厚さ(5.1)cmを測り、1,608gを量る。石質は凝灰岩である。両面使用で使用面は磨りが顕著である。

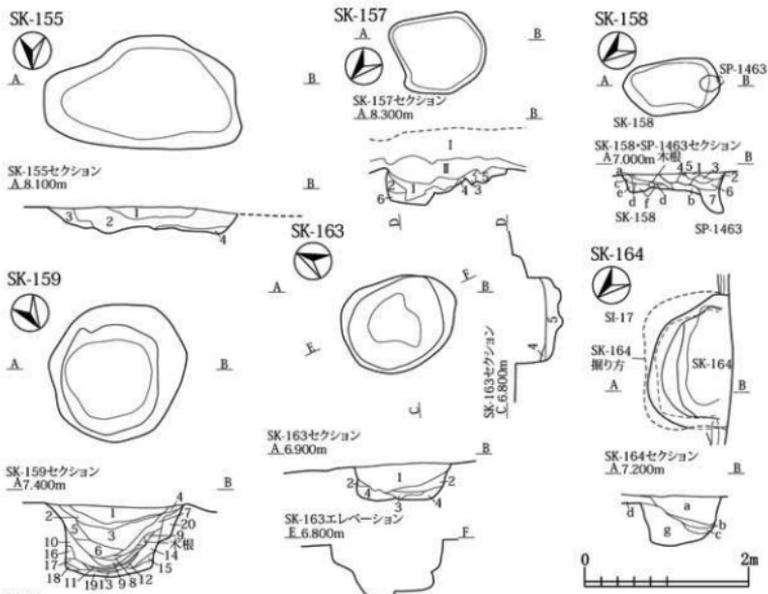
SK-195 (図2-101・327)

X=91951.007, Y=-11558.646付近で検出した。SK-196と重複しており、本遺構の方が新しい。平面形は楕円形を呈し、(119.8)×93.5×193.1cmを測る。断面形は底面から中層付近まで円筒形を呈し、若干角度を変えているが垂直に近い形で立ち上がる。中層から角度を変え開き気味に立ち上がる。堆積土は7層に分層し、第4層がロームブロック主体の土で、人為的に埋め戻された堆積状況を呈している。出土遺物は第7層の下位から木製品が出土しており、E306~309は曲物容器でE306は大型品で樹種同定の結果E307・E308もスギと鑑定され、同一資料の可能性がある。また、E309は小型品の蓋に相当する可能性があり、樹種はアスナロである。E310はW-5・6で取り上げられた草鞋の芯に相当する板材で長さ



SI-142	第1層	10YR2/1	黒色土	パミス粒微量	
	第2層	10YR1/7/1	黒色土	パミス粒微量、焼土粒極微量	
	第3層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒中量	
	第4層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒少量、ローム粒少量	
	第5層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒微量	
	第6層	10YR2/1	黒色土	炭化物極微量	
	第7層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒少量、ロームブロック(φ10~40mm)中量	
	第8層	10YR2/1	黒色土	ローム粒中量	
	第9層	10YR3/3	暗褐色土	ローム中量	
	SK-142	Pr1			
	第1層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)微量、ローム粒(φ1~10mm)少量	
	第2層	10YR2/1	黒色土	ローム中量	
	SK-143				
	第1層	10YR2/2	暗褐色土	パミス粒少量、炭化物微量、焼土粒微量	
	第2層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒少量、ローム粒少量、炭化物少量、焼土粒少量	
	第3層	10YR3/2	暗褐色土	パミス粒少量、ロームブロック(φ3~30mm)多量、炭化物微量、焼土粒微量	
	第4層	10YR3/2	暗褐色土	ローム粒少量、ロームブロック(φ15~20mm)中量	
	第5層	10YR2/1	黒色土	パミス粒少量、ローム粒少量、ロームブロック(φ20~25mm)少量	
	第6層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~9mm)中量、パミスブロック(φ10~50mm)多量	
	SK-144				
	第1層	10YR3/2	黒褐色土	ロームブロック(φ10mm)少量	
	第2層	10YR3/3	暗褐色土	ロームブロック(φ10mm)微量	
	SK-147				
	第1層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量、パミスブロック(φ10~15mm)微量、炭化粒(φ1~3mm)微量	
	第2層	10YR4/4	褐色土	パミス粒(φ1~6mm)少量、パミスブロック(φ10~25mm)少量、炭化粒(φ1~5mm)微量	
	第3層	10YR3/2	暗褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量	
	第4層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~6mm)少量、パミスブロック(φ10~15mm)微量、炭化粒(φ1~5mm)微量	
	第5層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量、パミスブロック(φ10mm)少量、炭化粒(φ2mm)微量	
	SK-148				
	第a層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量	
	第b層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)少量	
	第c層	10YR2/2	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量	
	第d層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミスアブロック(φ200mm)極微量	
	第e層	10YR3/2	暗褐色土	パミス粒(φ5~10mm)少量	
	第f層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ5~10mm)中量	
	SD-52	第1層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1mm)微量
		第1層	10YR3/2	暗褐色土	パミス粒(φ5~9mm)少量、炭化物(φ10mm)微量
	SK-149				
	第1層	7.5YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量、焼土粒(φ1~3mm)中量、焼土ブロック(φ10~15mm)微量	
	第2層	7.5YR3/2	暗褐色土	パミスブロック(φ30mm)極微量、炭化粒(φ1~5mm)少量、焼土粒(φ1mm)少量	
	第3層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量、パミスアブロック(φ20mm)少量、炭化物(φ15~30mm)多量	
	第4層	10YR3/2	暗褐色土	炭化粒(φ1~3mm)微量、焼土粒(φ1~5mm)多量、To-ark山灰ブロック(φ15mm)極微量	
	第5層	7.5YR2/3	暗褐色土	パミス粒(φ5~9mm)少量、炭化粒(φ5~9mm)少量、土ブロック(φ20~30mm)中量	
	第6層	10YR3/4	暗褐色土	パミスブロック(φ30mm)極微量	
	第7層	10YR3/2	暗褐色土	パミス粒(φ1mm)少量	
	第8層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒(φ1mm)中量	
	第9層	10YR6/4	にぶい黄褐色土	炭化粒(φ5~9mm)中量、焼土している焼土、パミス粒(φ5~9mm)少量、パミスブロック(φ15mm)少量、焼土粒(φ3mm)少量	
	第10層	7.5YR2/2	暗褐色土	パミス粒(φ1mm)中量	
	第11層	5YR6/8	褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量、焼土粒(φ1~5mm)少量	
	第12層	10YR4/2	灰黄褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量、パミスブロック(φ15~20mm)微量、焼土粒(φ1~3mm)微量	
	第13層	7.5YR4/3	褐色土	パミスアブロック(φ15~20mm)多量	
	第14層	7.5YR3/3	暗褐色土	パミスアブロック(φ15~20mm)多量	
	第15層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量、パミスブロック(φ15~20mm)微量、焼土粒(φ1~3mm)微量	
	第16層	10YR3/2	黒褐色土	パミスアブロック(φ15~20mm)多量	
	SK-154				
	第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒微量、ローム粒少量、炭化物少量	
	第2層	10YR2/3	暗褐色土	ローム粒やや多量、炭化物極微量	
	第3層	10YR2/1	黒褐色土	パミス粒少量、ローム粒少量、炭化物微量	
	第4層	10YR3/3	暗褐色土	ローム中量	
	第5層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒微量、ローム粒多量	

図 2-96 E区 SK-6



SK-155	第1層 10YR2/1 黒色土	パミス粒少量、ローム粒少量	第6層 10YR2/3 黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)微量
	第2層 10YR2/2 黒褐色土	パミス粒微量、ローム粒中量、ロームブロック(φ10m)少量	第7層 7.5YR2/1 黒色土	パミス粒(φ1~3mm)少量、焼土粒(φ1~2mm)少量
	第3層 10YR4/3 にぶい黄褐色土	ローム粒少量、ロームブロック(φ10~20m)少量	第8層 N2/0 黒色土	炭化物層、炭化粒(φ1~9mm)極多量、炭化物(φ10~15mm)極多量
	第4層 10YR3/2 黒褐色土	ローム粒少量、ロームブロック(φ20~50m)中量	第9層 10YR2/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量
SK-157	第1層 10YR2/2 黒褐色土	ローム粒少量	第10層 10YR3/4 暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量、炭化物層、炭化粒(φ5mm)微量
	第2層 10YR3/2 黒褐色土	ローム粒少量、ロームブロック(φ20m)中~多量	第11層 N2/0 黒色土	炭化物層、炭化粒(φ1~5mm)多量
	第3層 10YR3/1 黒褐色土	ローム粒微量	第12層 5YR7/8 褐色土	焼土層
	第4層 10YR4/3 にぶい黄褐色土	ローム粒少量	第13層 2.5Y3/1 黒褐色土	パミスブロック(φ30~80m)多量、炭化粒(φ1~5mm)少量
	第5層 10YR4/4 褐色土	パミス微量	第14層 10YR3/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量
	第6層 10YR4/3 にぶい黄褐色土	ローム粒少量	第15層 10YR3/3 暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)多量
	第7層 10YR3/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量、粘土ブロック(φ10m)微量	第16層 10YR7/6 明黄褐色土	パミスブロック層、壁前跡土
	第8層 10YR3/1 黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量、パミスブロック(φ2.5m)極微量	第17層 2.5Y3/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量、焼土粒(φ1~7mm)少量
	第9層 10YR4/3 にぶい黄褐色土	パミス粒(φ1~3mm)微量	第18層 2.5Y3/1 黒褐色土	パミス粒(φ5mm)微量
	第10層 10YR4/3 にぶい黄褐色土	パミス粒(φ1~7mm)微量、パミスブロック(φ10~12m)微量	第19層 5Y2/1 黒色土	パミス粒(φ1~5mm)微量、10YR4/2 炭化物土ブロック(φ30~40cm)中量
	第11層 10YR4/3 にぶい黄褐色土	パミス粒(φ1~8mm)極微量、パミスブロック(φ10~25m)少量	SK-163	
	第12層 10YR3/1 黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量、パミスブロック(φ10m)極微量	第1層 10YR2/3 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)極微量、B-Tm、K1炭粒(φ1~5mm)少量、B-Tm、K1炭ブロック(φ10~20m)少量
SP-1463	第1層 10YR3/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)微量、パミスブロック(φ10m)	第2層 10YR2/1 黒色土	パミス粒(φ1~5mm)微量
	第2層 10YR3/2 黒褐色土	10YR4/3にぶい黄褐色土の混合土、パミス粒(φ1~5mm)少量	第3層 10YR2/3 黒褐色土	パミス粒(φ1m)極微量、B-Tm、K1炭粒(φ1~7mm)微量
	第3層 10YR3/1 黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)微量	第4層 10YR2/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)極微量、10YR2/3黒褐色土30%混入
	第4層 10YR3/2 黒褐色土	10YR4/3にぶい黄褐色土との混合土、パミス粒(φ1~5mm)少量、パミスブロック(φ10~15m)少量	第5層 10YR3/3 暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量、粘土ブロック(φ10~30m)少量、炭化粒(φ5mm)微量
	第5層 10YR5/6 黄褐色土	パミス粒(φ1~8mm)少量	SK-164	
	第6層 10YR3/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量	第a層 10YR2/3 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量、パミスブロック(φ20~30m)微量
	第7層 10YR3/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量	第b層 10YR3/2 黒褐色土	パミス粒(φ5~9mm)少量
SK-159	第1層 10YR1/7 黒色土	パミス粒(φ1m)微量	第c層 10YR3/1 黒褐色土	パミス粒(φ10m)中量
	第2層 10YR2/2 黒褐色土	焼土ブロック(φ20~30m)中量	第d層 10YR4/2 灰黄褐色土	パミス粒(φ1~5mm)多量、パミスブロック(φ10~15mm)多量
	第3層 10YR2/1 黒色土	パミス粒(φ1~5mm)微量、焼土粒(φ1~5mm)少量	第e層 10YR3/3 暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量、パミスブロック(φ20~30m)微量
	第4層 10YR4/2 灰黄褐色土	パミスブロック(φ30m)微量	第f層 10YR3/2 暗褐色土	パミスブロック(φ40mm)極微量
	第5層 10YR3/2 黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)中量、パミスブロック(φ30m)微量	第g層 10YR4/2 灰黄褐色土	パミスブロック(φ10~30m)極多量、ロームブロック(φ20~50cm)極多量

図 2-97 E区 SK-7

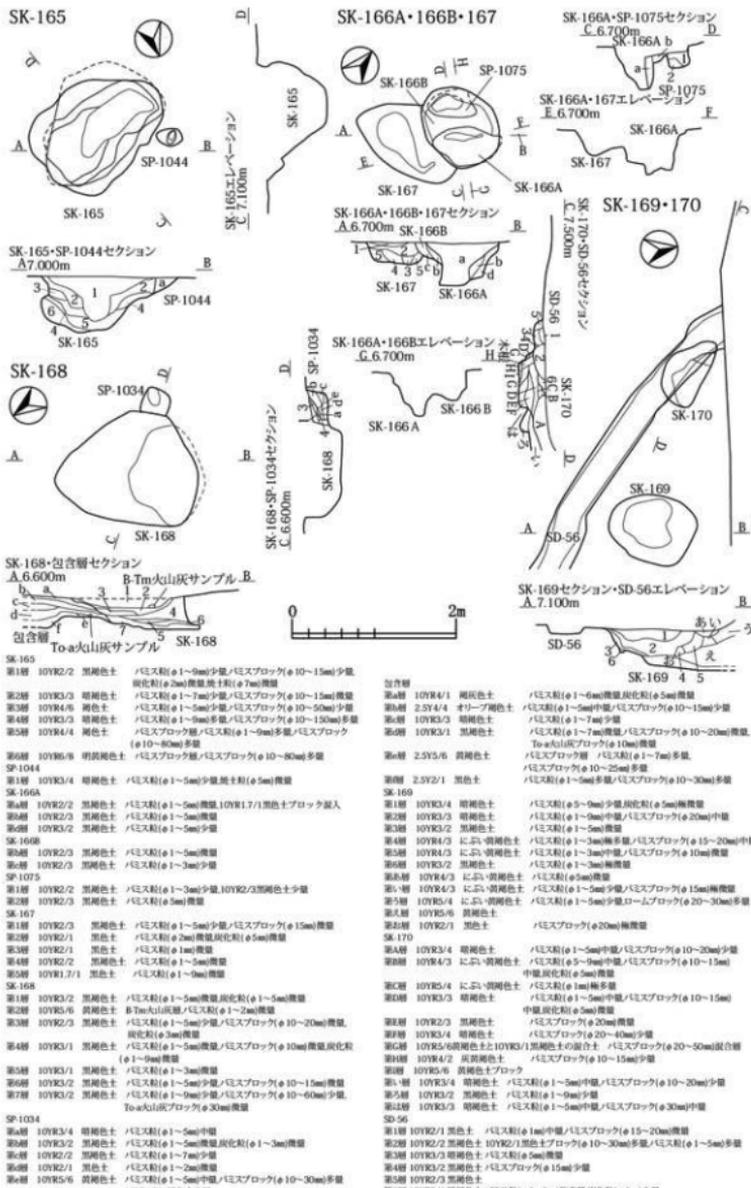
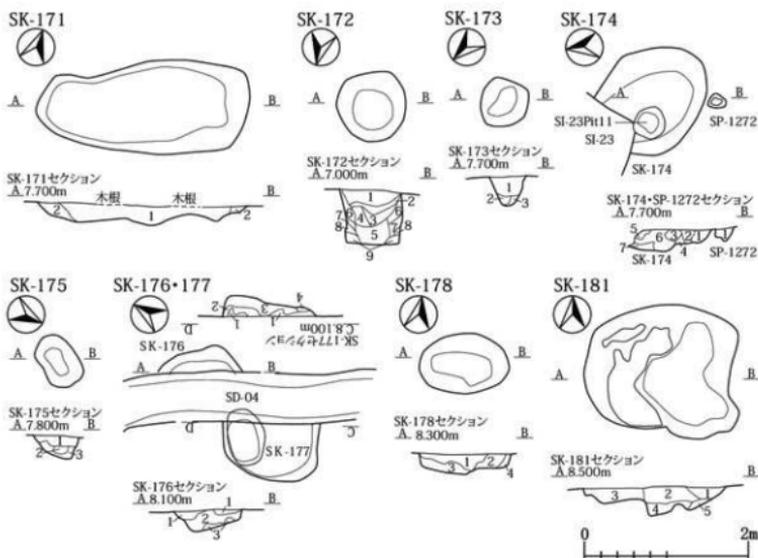


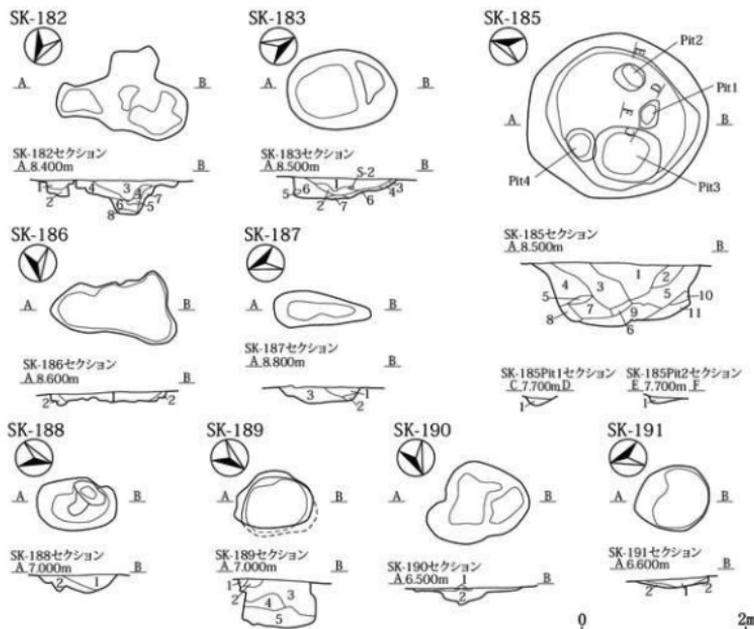
図 2-98 E 区 SK-8



SK-171			
第1層	10YR3/2	黒褐色土	ローム粒少量,炭化物微量
第2層	10YR4/3	にぶい・黄褐色土	ローム粒微量
第3層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒微量,炭化物極微量
SK-172			
第1層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ3mm)微量
第2層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~9mm)微量
第3層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量
第4層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~3mm)微量
第5層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)微量
第6層	10YR3/3暗褐色土と10YR2/2黒褐色土の混合土		パミス粒(φ1~3mm)少量
第7層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量
第8層	10YR4/2	灰黄褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量
第9層	10YR4/3	にぶい・黄褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量,パミスブロック(φ20mm)少量
SK-173			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	ロームブロック(φ20~100mm)やや多量
第2層	10YR3/2	黒褐色土	ローム粒少量
第3層	10YR2/2	黒褐色土	ロームブロック(φ40~70mm)中量
SK-174			
第1層	10YR3/2	黒褐色土	ローム粒少量,炭化物微量
第2層	10YR4/3	にぶい・黄褐色土	ロームブロック(φ20mm)少量
第3層	10YR5/3	にぶい・黄褐色土	パミス粒微量,ロームブロック(φ20mm)極微量
第4層	10YR2/2	黒褐色土	ロームブロック(φ20~40mm)少量
第5層	10YR4/4	褐色土	パミス粒微量
第6層	10YR2/3	黒褐色土	ローム粒少量,ロームブロック(φ20~40mm)少量
第7層	10YR5/4	にぶい・黄褐色土	ローム粒中量,ロームブロック(φ30mm)微量
SP-1272			
第1層	10YR3/1	黒褐色土	ローム粒少量,炭化物微量
SK-175			
第1層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ10~40mm)中量,炭化粒(φ1~5mm)少量,焼土粒(φ1~9mm)中量,焼土ブロック(φ10~30mm)中量
第2層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ10~50mm)中量
第3層	10YR3/3	暗褐色土	パミスブロック(φ10~70mm)極多量

SK-176			
第1層	10YR2/3	黒褐色土	ローム粒(φ1~7mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)少量
第2層	10YR3/4	暗褐色土	ローム粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)少量
第3層	10YR4/4	褐色土	ローム粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)微量
SK-177			
第1層	10YR2/3	黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)微量
第2層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,ローム粒(φ1~5mm)微量,ロームブロック(φ10~15mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)少量
第3層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,ローム粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)少量
第4層	10YR4/4	褐色土	ロームブロック(φ10~20mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)微量
SK-178			
第1層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒中量,炭化粒少量
第2層	10YR4/3	にぶい・黄褐色土	パミスブロック少量
第3層	10YR4/6	褐色土	パミス粒少量,パミスブロック(φ30~70mm)中量
第4層	10YR7/6	明黄褐色土	パミスブロック中量
SK-181			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~3mm)微量,ロームブロック(φ10~30mm)極微量
第2層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1mm)極微量
第3層	10YR3/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~3mm)極微量,ロームブロック(φ10~30mm)極微量
第4層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)極微量,ロームブロック(φ10~20mm)極微量
第5層	10YR6/6	明黄褐色土	ローム層

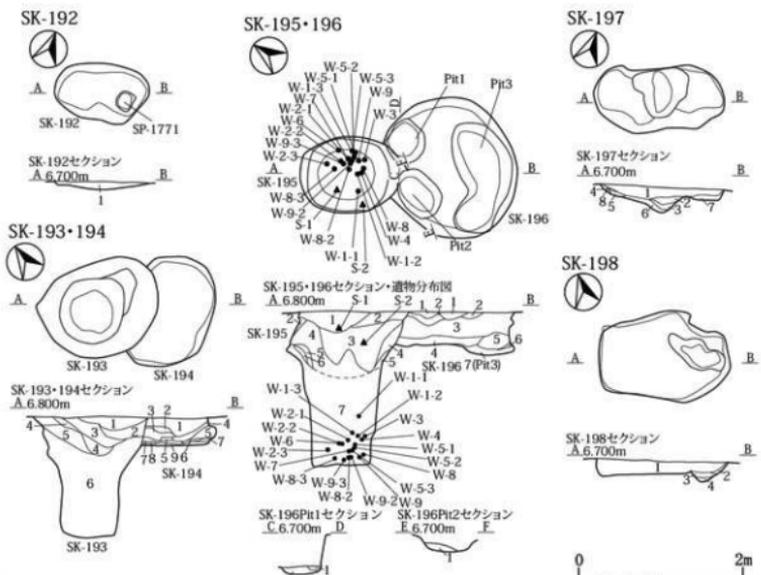
図 2-99 E区 SK-9



- SK-182
 第1層 10YR3/2 黒褐色土 バミズ粒(φ5mm)微量,ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10cm)極微量
 第2層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒(φ1~3mm)少量,ロームブロック(φ10~15cm)微量
 第3層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~3mm)極微量
 第4層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)微量,ロームブロック(φ10~30cm)微量
 第5層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10cm)微量
 第6層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~5mm)極微量,ロームブロック(φ10~20cm)極微量
 第7層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10~30cm)中量
 第8層 10YR2/3 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)極微量,ロームブロック(φ10~30cm)中量
- SK-183
 第1層 10YR2/1 黒色土 バミズ粒(φ1~7mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量
 第2層 10YR1.7/1 黒色土 バミズ粒(φ1~7mm)少量
 第3層 10YR2/1 黒色土 バミズ粒(φ1mm)極微量
 第4層 10YR3/3 暗褐色土 バミズ粒(φ1mm)極微量
 第5層 10YR3/4 暗褐色土 バミズ粒(φ1~5mm)多量
 第6層 10YR2/2 黒褐色土 バミズ粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ2~3mm)極微量
 第7層 10YR2/2 黒褐色土 バミズ粒(φ1~9mm)微量,バミズブロック(φ10~13cm)微量
- SK-185
 第1層 10YR1.7/1 黒色土 バミズ粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
 第2層 10YR2/1 黒色土 バミズ粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
 第3層 10YR2/1 黒色土 バミズ粒(φ1~9mm)極微量,バミズブロック(φ10~15cm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
 第4層 10YR2/2 黒褐色土 バミズ粒(φ1~3mm)中量,バミズブロック(φ30cm)極微量,炭化粒(φ2~3mm)極微量
 第5層 10YR1.7/1 黒色土 バミズ粒(φ1~12mm)少量
 第6層 10YR1.7/1 黒色土 バミズ粒(φ1~8mm)少量,炭化粒(φ1mm)極微量
 第7層 10YR1.7/1 黒色土 バミズ粒(φ1~8mm)多量
 第8層 10YR2/2 黒褐色土 バミズ粒(φ1~9mm)少量,バミズブロック(φ10~13mm)多量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
 第9層 10YR2/2 黒褐色土 バミズ粒(φ1~2mm)多量,バミズブロック(φ30~50cm)極微量

- 第10層 10YR4/4 褐色土 バミズ粒, バミズ粒(φ1~5mm)多量
 第11層 10YR2/2 黒褐色土 バミズ粒(φ1~2mm)中量,ロームブロック(φ30cm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
- SK-185 Pit1
 第1層 10YR2/2 黒褐色土 バミズ粒(φ1mm)微量,ローム粒(φ5~9mm)極微量
- SK-185 Pit2
 第1層 10YR5/4 にぶい黄褐色土 バミズ粒(φ1mm)極微量,ロームブロック(φ30~40cm)微量
- SK-186
 第1層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10~15cm)微量
 第2層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒(φ1~3mm)微量
- SK-187
 第1層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~2mm)少量,炭化粒(φ2~3mm)極微量
- SK-189
 第1層 10YR2/1 黒色土 バミズ粒(φ1mm)極微量
 第2層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~5mm)少量
 第3層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒(φ1~3mm)微量
- SK-188
 第1層 10YR1.7/1 黒色土 バミズ粒(φ1~3mm)極微量,炭化粒(φ2~4mm)極微量
 第2層 10YR2/1 黒色土 バミズ粒(φ1~3mm)極微量
- SK-190
 第1層 10YR2/1 黒色土 バミズ粒(φ1mm)極微量
 第2層 10YR1.7/1 黒色土 バミズ粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ4cm)極微量
 第3層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(φ1~5mm)少量
 第4層 10YR2/1 黒色土 バミズ粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ5~9mm)少量
 第5層 10YR1.7/1 黒色土 バミズ粒(φ1~2mm)極微量
- SK-191
 第1層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~2mm)微量
 第2層 10YR7/2 にぶい黄褐色土 白色粘土層, ローム粒(φ5cm)極微量
- SK-191
 第1層 10YR1.7/1 黒色土 バミズ粒(φ1~2mm)微量,ローム粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量
 第2層 10YR2/2 黒褐色土 バミズ粒(φ1~8mm)中量,ロームブロック(φ10cm)極微量,炭土(φ1mm)極微量

図 2-100 E 区 SK-10



SK-192 第1層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1-9mm)少量,パミスブロック(φ10-13mm)少量,2YR2/4暗赤褐色土,パミス粒(φ3-7mm)極微量
SK-193 第1層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1-9mm)極微量,パミスブロック(φ10-20mm)極微量,ローム粒(φ3-5mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量,焼土粒(φ1mm)極微量
第2層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ3mm)極微量,ローム粒(φ1-2mm)少量,ロームブロック(φ20-40mm)少量,ロームブロック(φ13mm)極微量
第3層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ5-9mm)多量,ロームブロック(φ10-70mm)多量
第4層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量,焼土粒(φ1mm)極微量
第5層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1mm)極微量
第6層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1-2mm)極微量
SK-194 第1層	10YR1.7/1	黒色土	ローム粒(φ1-5mm)極微量,炭化粒(φ1-2mm)極微量
第2層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ3mm)極微量,ローム粒(φ1-9mm)微量,ロームブロック(φ10-20mm)微量
第3層	10YR1.7/1	黒色土	ローム粒(φ1-5mm)極微量
第4層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1-2mm)極微量,ローム粒(φ1-2mm)極微量
第5層	10YR2/1	黒色土	ロームブロック(φ10-20mm)微量
第6層	10YR5/5	明黄褐色土	ローム質土少量
第7層	10YR1.7/1	黒色土	ローム粒(φ1-5mm)極微量
第8層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1-9mm)少量
第9層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1-9mm)少量
SK-195 第1層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1-9mm)微量,パミスブロック(φ10-15mm)微量,ローム粒(φ5-9mm)微量,ロームブロック(φ10-18mm)微量,焼土粒(φ3-8mm)極微量,パミス粒(φ2-7mm)微量,焼土粒(φ1mm)極微量
第2層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1-5mm)微量,ロームブロック(φ10-50mm)少量,焼土粒(φ1-3mm)極微量
第3層	10YR2/1	黒色土	ロームブロック(φ10-150mm)多量
第4層	10YR1.7/1	黒色土	ロームブロック主体
第5層	10YR1.7/1	黒色土	ロームブロック(φ10-30mm)微量,焼土粒(φ1-3mm)極微量
第6層	10YR5/3	にぶい黄褐色土	ローム質土層
第7層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1mm)極微量,ローム粒(φ1-2mm)極微量
SK-196 第1層	2.5Y2/1	黒色土	ローム粒(φ1mm)極微量
第2層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1-2mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第3層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ5-9mm)極微量,パミスブロック(φ10-13mm)極微量,ローム粒(φ1-2mm)少量,焼土粒(φ1-2mm)極微量
第4層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ3-5mm)極微量,ローム粒(φ1-3mm)少量
第5層	10YR1.7/1	黒色土	ロームブロック(φ10-30mm)微量
第6層	10YR1.7/1	黒色土	ローム粒(φ1-3mm)極微量,ロームブロック(φ10mm)極微量(Pr3)
第7層	10YR3/2	黒褐色土	ローム粒(φ1-3mm)極微量,ロームブロック(φ10mm)極微量(Pr3)
SK-196 Pr1 第1層	10YR3/2	黒褐色土	ロームブロック(φ10-30mm)極微量,焼土粒(φ5-6mm)微量
第2層	10YR6/2	明黄褐色土	ローム質土層
SK-196 Pr2 第1層	10YR6/6	灰黄褐色土	ローム質土層
SK-197 第1層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1-3mm)極微量,焼土粒(φ1-2mm)少量
第2層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1-5mm)極微量,焼土粒(φ1mm)極微量
第3層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1-2mm)極微量,焼土粒(φ3mm)極微量
第4層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1mm)極微量
第5層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1mm)極微量,焼土粒(φ3mm)極微量
第6層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1-2mm)極微量
第7層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒(φ1-9mm)少量,パミスブロック(φ10-20mm)少量,炭化粒(φ1-2mm)極微量
第8層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量,焼土粒(φ1mm)極微量
SK-198 第1層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1mm)極微量,パミスブロック(φ10-20mm)極微量,焼土粒(φ3-5mm)極微量
第2層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1-3mm)多量
第3層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1-2mm)極微量
第4層	10YR2/1	黒色土	パミスブロック(φ10-30mm)多量

図 2-101 E区 SK-11

(21.7) cm、幅9.1 cm、厚さ3 mmを測る。樹種はアスナロである。一部墨痕らしき痕跡がある。E311は板状の木製品はアスナロ、E312は棒状の木製品で樹種はコナラ節である。

SK-196 (図2-101)

X=91950.081, Y=-11557.855付近で検出した。平面形は楕円形を呈し、177.0×(137.1)×39.1 cmを測る。SK-195の重複部分は欠損しているが、残存部の断面形は垂直に近い形で立ち上がる部分が多く、一部では袋状に入り込む。底面に不整形のピットが3箇所あり、底面から8~15 cmの深さを持つ。堆積土はP13の堆積土を含んで7層に分層したが、黒色土主体で、崩落を伴う自然堆積の状況を呈する。出土遺物はない。

SK-210 (図2-103・328)

X=91934.014, Y=-11551.699付近で検出した。平面形は不整形楕円形を呈し、153.1×77.6×23.3 cmを測る。断面形は中央付近が浅く一段凹み形で、壁際は緩やかに立ち上がる。堆積土は4層に分層し、ブロックが混入する堆積である。堆積土中から縄文土器の体部片が出土し、E313に図示した。全般的に摩滅している。

SK-220~224・236・247 (図2-104, 328)

X=91927.955, Y=-11604.231付近で検出した。調査時に7基の遺構番号を付し精査しているが、掘り方や掘り方充填土の可能性もある土も含まれる。なお、本遺構群とは規模が若干異なるが溝状の掘り込みを有する施設がSK-225・226として記録されており、関連性のある形状である可能性がある。堆積土の記録情報と記録写真を確認するとSK-224と記録された長い溝状の掘削はSK-220の重複部分側に向けた傾斜している。セクションC-Dラインの第19・20・22層と17層に不整合が見られるが、基本的に埋め戻しの急なブロックが多量に含む土層堆積で、時間的に差がない。また、第21・22層の底面の深さとG-HラインのSK-247の第5層とした底面の高さはほぼ同じで、出土遺物に接合関係が見られ、SK-224からの延長線上に位置することからSK-224と247は同一遺構で、SK-220に切られている関係である。よってSK-220>SK-224=SK-247。また、SK-221とした掘り込みはSK-220の上層の第1・3層と比較できる土層で、実質的に埋め戻しの掘り込みの一部と判断でき、SK-222よりは新しい。よってSK-220上層=SK-221>SK-222。SK-226はSK-223より新

しく、SK-220より古い。よってSK-220>SK-236>SK-223の関係となる。堆積土は前述のとおり埋め戻しによるブロックの混入が顕著な堆積が多く、火山灰の混入は認められない。SK-220の規模は25.2×24.5.6×119.9 cm、SK-224・247は615.0×115.6×97.0 cm、SK-222は104.9×85.2×41.0 cm、SK-223は71.6×(49.4)×52.3 cm、SK-236は90.9×61.4×57.3 cmを測る。出土遺物はSK-220が2点、SK-224とSK-247との遺構間接合資料1点、SK-224出土2点、SK-236出土1点、SK-247出土3点を図示した。縄文地のE315・E317・E325は同一個体の破片と判断できる資料で、壺形を呈したものと考えられる。

古代の土器についてはSK-220出土のE314とSK-224のE316、SK-247出土のE322、E323、SK-224+SK-247のE324は、胎土が精緻に水肥されたザラザラした質感を有するもので、同一の粘土が用いられたものと判断される資料である。出土地点が若干異なるが実質的に同一遺構内の検出資料に相当し、SK-224とした溝状の掘り込みに伴った資料の可能性が高い。E314は、SK-220第9層および下層出土の土師器碗で口径13.0 cm、器高5.7 cm、底径5.0 cm、器高指数43.8、底径指数38.4を測る。第9層は実質的にSK-220の前段資料に相当し、前述のとおりSK-224埴風の資料の可能性が高い。真上からみた際に楕円形気味のたわんだ形状で、全般的に磨耗が顕著である。口唇部の一部にV字状の浅い打欠がある。E316はSK-224下層出土の土師器碗で口径12.6 cm、器高6.2 cm、底径5.0 cm、器高指数49.2、底径指数39.6を測る。円柱の残存がやや多めで、柱状気味になっている。内面体部中半~口縁部にかけて、沈線状の段が三段残存している。器面は磨耗が顕著である。口唇部の一部にV字状の打欠がある。E322はSK-247第6層出土の土師器碗で、口径13.6 cm、器高5.6 cm、底径5.4 cm、器高指数41.1、底径指数39.7を測る。器面の磨耗が顕著で白みを帯びたやや焼きの甘い資料で、器形的にはE314に類似し開き気味に立ち上がる。E323は7面出土の土師器碗で、口径13.0 cm、器高5.7 cm、底径5.4 cm、器高指数43.8、底径指数41.5を測る。E316と同様に円柱をやや多く残し微高台状になっており、内面はE316ほど明瞭ではないにせよ内面体部上半を意識的に撫で、口縁部直下は沈線状に一条がづいている。外面体部中半も隆起気

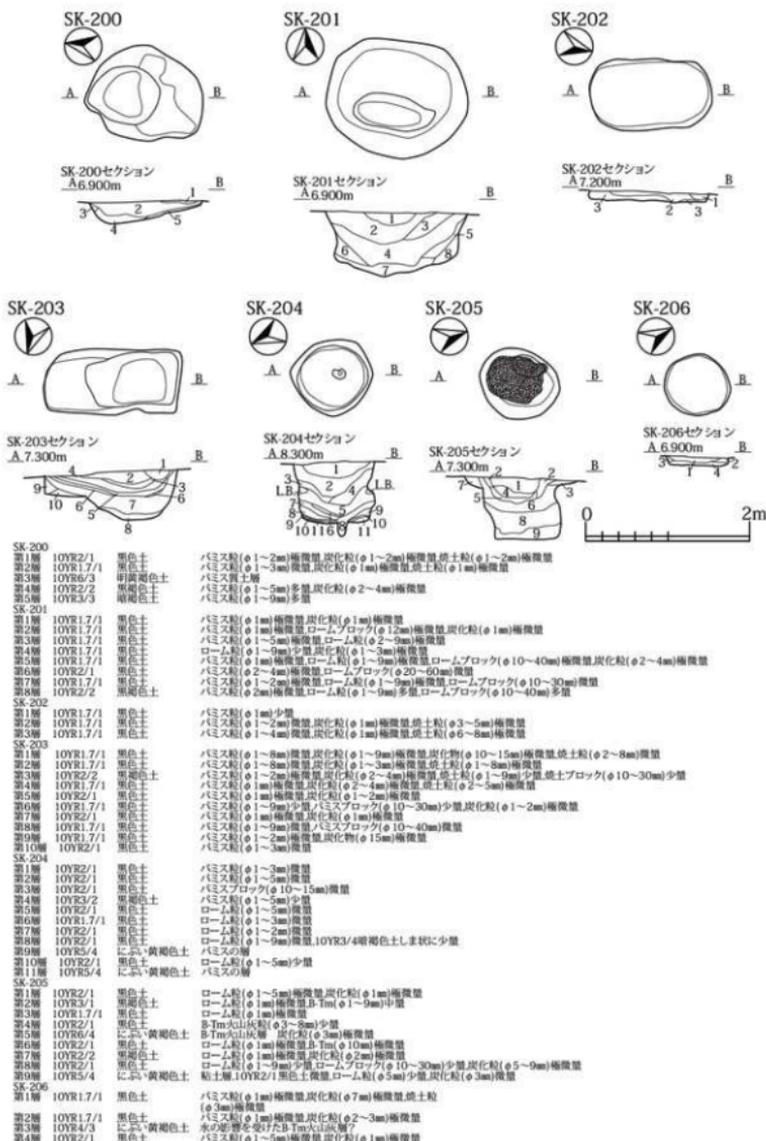


図 2-102 E区 SK-12

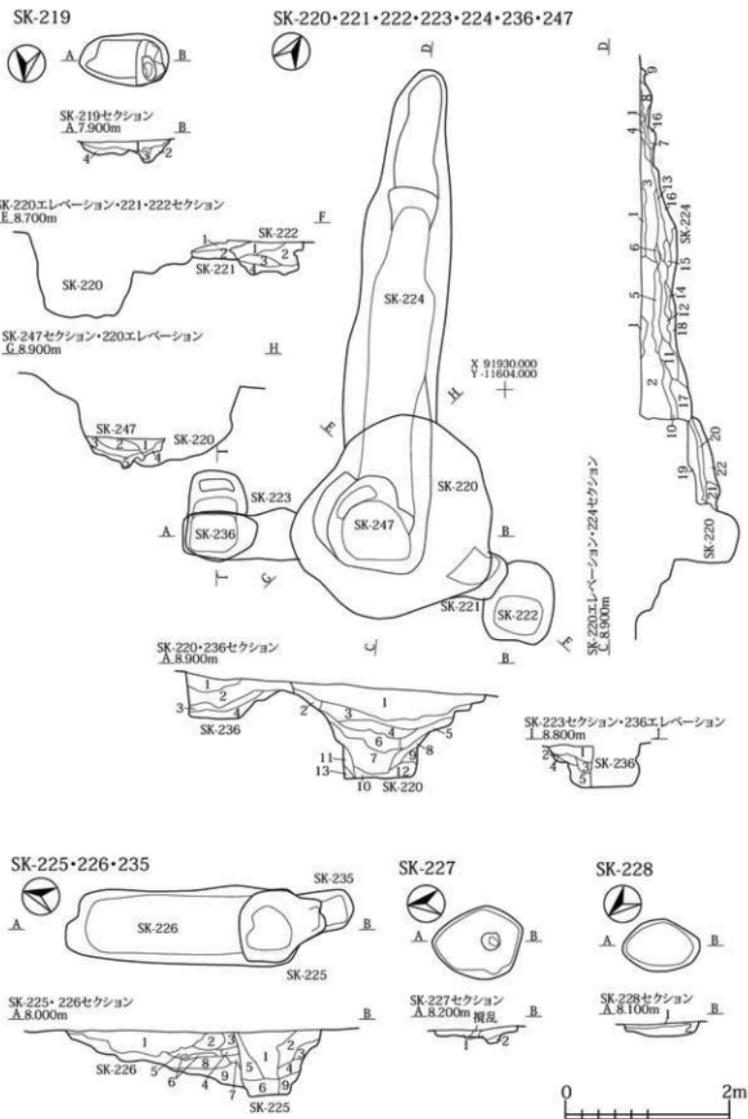


図 2-104 E区 SK-14

SK-219				
第1層	10YR2/2	黒色土	パミス殻(φ5mm)微量,パミスブロック(φ20mm)極微量,ローム殻(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ5~8mm)極微量	
第2層	10YR2/2	黒色土	パミスブロック(φ20~30mm)微量,ローム殻(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10~15mm)少量	
第3層	10YR2/2	黒色土	パミスブロック(φ15~20mm)微量,ローム殻(φ1~5mm)少量	
第4層	10YR2/1	黒色土	パミスブロック(φ10~20mm)極微量,ローム殻(φ1mm)微量,ロームブロック(φ10~20mm)極微量	
SK-220				
第1層	10YR2/1	黒色土	パミス殻(φ1~5mm)微量,ローム殻(φ1~3mm)極微量,ロームブロック(φ15mm)極微量,炭化粒(φ2~3mm)極微量	
第2層	10YR2/2	黒褐色土	ローム殻(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~30mm)中量,炭化粒(φ2mm)極微量	
第3層	10YR2/1	黒色土	パミス殻(φ1~9mm)微量,ローム殻(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~50mm)少量,炭化粒(φ5mm)極微量,粘土ブロック(φ10mm)微量	
第4層	10YR2/2	黒褐色土	パミス殻(φ5mm)微量,ローム殻(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~30mm)少量,炭化粒(φ2~3mm)極微量,ローム殻(φ1~9mm)少量	
第5層	10YR2/2	黒褐色土	パミスブロック(φ10mm)微量,ローム殻(φ1~9mm)微量,ロームブロック(φ10~30mm)中量,粘土ブロック(φ15mm)微量	
第7層	10YR2/1	黒色土	ローム殻(φ1~9mm)微量,ロームブロック(φ30mm)極微量	
第8層	10YR2/2	黒褐色土	ローム殻(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10~30mm)少量,炭化粒(φ3mm)微量,粘土ブロック(φ20mm)微量	
第9層	10YR3/3	黒褐色土	ローム殻(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ5~9mm)微量,粘土殻(φ5~10mm)少量	
第10層	10YR3/2	黒褐色土	ローム殻(φ2~9mm)少量,炭化粒(φ3mm)微量	
第11層	10YR2/1	黒色土	ローム殻(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)微量,炭化物(φ10mm)微量,粘土ブロック(φ10~20mm)少量	
第12層	7.5YR5/6	明褐色土	粘土層	
第13層	10YR5/6	黄褐色土	粘土層	
SK-247				
第1層	10YR2/2	黒褐色土	ローム殻(φ1~5mm)極微量,ロームブロック(φ10~30mm)少量,粘土ブロック(φ10~20mm)極微量	
第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミスブロック(φ10mm)極微量,ローム殻(φ1~9mm)微量,炭化粒(φ3mm)極微量	
第3層	10YR2/1	黒色土	パミスブロック(φ20~30mm)微量,ローム殻(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~20mm)微量	
第4層	10YR2/1	黒色土	ローム殻(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~5mm)微量,粘土ブロック(φ10~30mm)少量	
第5層	10YR3/2	黒褐色土	ローム殻(φ1mm)極微量	
SK-236				
第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス殻(φ2~5mm)極微量,ローム殻(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ2mm)極微量	
第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス殻(φ2~5mm)微量,ローム殻(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ5~9mm)少量	
第3層	10YR2/3	黒褐色土	パミス殻(φ5~9mm)微量,ローム殻(φ1~3mm)少量,ロームブロック(φ10mm)微量	
第4層	10YR2/2	黒色土	パミス殻(φ5mm)極微量,ローム殻(φ1~9mm)微量,ロームブロック(φ10~20mm)微量,粘土ブロック(φ10~20mm)微量	
SK-221				
第1層	10YR3/3	暗褐色土	ローム殻(φ1~5mm)極微量,ロームブロック(φ10~30mm)少量,炭化粒(φ2~5mm)極微量,粘土ブロック(φ10~50mm)中量	
第2層	10YR3/2	黒褐色土	パミス殻(φ5mm)微量,ローム殻(φ3~9mm)少量,ロームブロック(φ10~30mm)中量	
SK-222				
第1層	10YR2/2	黒褐色土	ローム殻(φ1~5mm)微量,ロームブロック(φ10~30mm)少量	
第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス殻(φ3mm)極微量,ローム殻(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ2~5mm)微量	
第3層	10YR2/2	黒褐色土	ローム殻(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~30mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量	
第4層	10YR2/3	暗褐色土	ローム殻(φ5~9mm)少量,ロームブロック(φ10~30mm)中量,粘土ブロック(φ20mm)微量	
SK-223				
第1層	10YR3/2	黒褐色土	ローム殻(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ20~30mm)微量,炭化粒(φ2~3mm)極微量,粘土ブロック(φ10~20mm)微量	
第2層	10YR2/2	黒褐色土	ローム殻(φ1~3mm)微量,ロームブロック(φ10~20mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量	
第3層	10YR2/2	暗褐色土	ローム殻(φ1~3mm)微量,ロームブロック(φ10~30mm)微量,粘土ブロック(φ20~30mm)微量	
第4層	10YR3/2	暗褐色土	パミス殻(φ2~3mm)微量,ローム殻(φ1~9mm)少量	
第5層	10YR2/2	黒褐色土	ロームブロック(φ10~50mm)少量,粘土ブロック(φ10~30mm)少量	
SK-224				
第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス殻(φ5mm)極微量,ローム殻(φ2~5mm)微量,ロームブロック(φ10~20mm)極微量,炭化粒(φ5mm)極微量,粘土ブロック(φ10~20mm)微量	
第2層	10YR3/2	黒褐色土	パミス殻(φ2~5mm)微量,ローム殻(φ1~5mm)微量,ロームブロック(φ10~30mm)少量,炭化粒(φ3~5mm)微量,炭化物(φ10mm)極微量,粘土殻(φ5~9mm)中量,粘土ブロック(φ10~50mm)中量	
第3層	10YR2/2	黒褐色土	パミス殻(φ5~9mm)微量,ローム殻(φ1~5mm)微量,ロームブロック(φ10~20mm)少量,炭化粒(φ3~5mm)微量,粘土ブロック(φ10~50mm)中量	
第4層	10YR3/3	暗褐色土	パミス殻(φ5~9mm)微量,ローム殻(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10~30mm)少量	
第5層	10YR2/2	黒褐色土	ローム殻(φ1~5mm)微量,ロームブロック(φ10~30mm)少量,炭化粒(φ5mm)微量,粘土ブロック(φ10~50mm)少量	
第6層	10YR2/2	黒褐色土	ローム殻(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ3mm)微量,粘土ブロック(φ15mm)極微量	
第7層	10YR2/2	黒褐色土	ローム殻(φ1~5mm)微量,ロームブロック(φ10~20mm)微量,炭化粒(φ5mm)極微量	
第8層	10YR4/3	赤・黄褐色土	ローム殻(φ5mm)極微量,ローム殻(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10~30mm)少量	
第9層	10YR4/4	褐色土	パミス殻(φ5mm)微量,ローム殻(φ1~2mm)微量,ロームブロック(φ10~20mm)微量	
第10層	10YR2/2	黒褐色土	ローム殻(φ5mm)微量,ロームブロック(φ10~15mm)微量,炭化粒(φ5~9mm)微量,粘土ブロック(φ5~10mm)微量,粘土ブロック(φ10~30mm)中量	
第11層	10YR2/1	黒色土	ローム殻(φ1~5mm)微量,ロームブロック(φ10~15mm)微量,炭化粒(φ2~5mm)極微量,粘土ブロック(φ10~30mm)中量	
第12層	10YR2/2	黒褐色土	ローム殻(φ1~5mm)微量,ロームブロック(φ10~15mm)微量,炭化粒(φ5~9mm)極微量,粘土ブロック(φ10~20mm)微量	
第13層	10YR2/2	黒褐色土	ローム殻(φ3~9mm)微量,ロームブロック(φ10~20mm)少量,粘土ブロック(φ3~9mm)微量,粘土ブロック(φ10~20mm)少量	
第14層	10YR2/1	黒色土	ローム殻(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~15mm)微量,粘土ブロック(φ10~15mm)微量	
第15層	10YR6/6	明褐色土	粘土ブロック(φ10~30mm)中量 10YR2/1 黒色土 炭層	
第16層	10YR6/6	明褐色土	ローム層 10YR2/1 黒色土 炭層	
第17層	10YR3/2	黒褐色土	ロームブロック(φ10~30mm)微量,炭化粒(φ5mm)極微量,粘土ブロック(φ10~80mm)多量	
第18層	7.5YR5/6	明褐色土	粘土層 ロームブロック(φ20mm)極微量,炭化粒(φ3mm)極微量	
第19層	7.5YR5/6	明褐色土	粘土層 パミス殻(φ5mm)極微量	
第20層	10YR1/7	黒色土	パミス殻(φ3~5mm)極微量,ロームブロック(φ10~20mm)微量,炭化粒(φ5~9mm)微量,粘土ブロック(φ10~30mm)中量	
第21層	10YR2/1	黒色土	ロームブロック(φ10~30mm)少量,炭化粒(φ5mm),粘土ブロック(φ10~50mm)中量	
第22層	10YR5/6	黄褐色土	粘土層 炭化粒(φ5mm)極微量	
SK-225				
第1層	10YR2/1	黒色土	パミス殻(φ2~3mm)極微量,ローム殻(φ1~5mm)極微量	
第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス殻(φ1~5mm)微量,ローム殻(φ1~9mm)極微量,ロームブロック(φ10~20mm)微量	
第3層	10YR2/1	黒色土	ローム殻(φ1~2mm)極微量	
第4層	10YR2/1	黒色土	パミス殻(φ5mm)微量,ローム殻(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10~20mm)微量	
第5層	10YR2/2	黒褐色土	ローム殻(φ1~3mm)微量	
第6層	10YR2/1	黒色土	ローム殻(φ1mm)極微量,ロームブロック(φ10mm)極微量	
SK-226				
第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス殻(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ10~30mm)微量,ローム殻(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10~20mm)少量,粘土ブロック(φ10~30mm)極微量	
第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス殻(φ1~9mm)微量,パミスブロック(φ10mm)極微量,ローム殻(φ1mm)極微量	
第3層	10YR2/2	黒褐色土	パミス殻(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ10~20mm)極微量,ローム殻(φ5~9mm)極微量	
第4層	10YR2/1	黒色土	パミス殻(φ5mm)微量,ローム殻(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10~20mm)微量	
第5層	10YR2/2	黒褐色土	パミス殻(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ10~20mm)少量,ロームブロック(φ20mm)極微量,粘土ブロック(φ10~30mm)少量	
第6層	10YR2/1	黒色土	ローム殻(φ1mm)極微量,ロームブロック(φ10mm)極微量	
第7層	10YR2/1	黒色土	パミス殻(φ5mm)微量,ローム殻(φ1~9mm)微量,ロームブロック(φ20~30mm)少量	
第8層	10YR2/2	黒褐色土	パミス殻(φ1~9mm)微量,パミスブロック(φ10~30mm)微量,ローム殻(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~30mm)少量,粘土ブロック(φ10~50mm)微量	
第9層	10YR3/2	黒褐色土	ロームブロック(φ10~20mm)中量,粘土ブロック(φ20~30mm)少量	
SK-227				
第1層	10YR2/1	黒色土	パミス殻(φ1~5mm)微量,パミスブロック(φ20mm)極微量,ローム殻(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~15mm)極微量	
第2層	10YR3/2	黒褐色土	パミス殻(φ1~5mm)微量,ローム殻(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10mm)微量	
SK-228				
第1層	10YR2/1	黒色土	ローム殻(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ2~3mm)極微量	
第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス殻(φ5mm)極微量,ローム殻(φ1~3mm)少量,ロームブロック(φ10mm)極微量,炭化粒(φ2mm)極微量	

味に段がついている。SK-247第6層とSK-224第2層出土の接合資料であるE324は、口径11.6cm、器高5.7cm、底径5.4cm、器高指数43.1、底径指数46.5を測る。他の資料に比べると軽質でやや粘りのある胎土で、白みを帯びた色調を呈する。E321はSK-236第2層出土の土師器碗で、口径13.8cmを測る口縁部のみの破片で、やや粘りのある淡橙褐色がかった色調を呈する。内面口縁部は煤が付着している。

SK-225・226・235 (図2-104・328)

X=91934.231, Y=11601.344付近で検出した。SK-225とSK-226はSK-225の方が新しく、SK-225とSK-235はSK-220とSK-221との関係と同様にSK-225の掘り方として機能していた可能性が高い。SK-226はSK-224と同様に溝状の掘り込みを有する施設でSK-225側に傾斜している。SK-225は140.0×100.5×82.2cm、SK-226は(284.7)×111.1×(74.6)cmを測る。出土遺物はSK-226の第9層からE319とE320とした土師器碗2点が出土している。E319は、口径14.0cm、器高5.9cm、底径5.7cm、器高指数42.1、底径指数40.7を測る。海綿骨針を含むやや粘りのある胎土で、新田(1)遺跡A区SKa-01下層出土の土師器碗(青森市埋文報第107集-1図P-1-001-0009)と同様に「南」を倒位の状態に体部に記載している。双方の資料の比較としては、

- ①土器の色調が新田(1)は白みがかった胎土、高間(1)が淡橙褐色気味の胎土。規格的に法量の数値に差が生じるが、器形的にはほぼ類似したものである。内面口唇部は面取り気味に作出しており、口当たりを意識した段階の資料である。
- ②記載部位が倒位であることが共通であるが、新田(1)は中央に対し、高間(1)は若干底部寄りの位置に記載。
- ③「南」の運筆について左側の部分を人偏状にする点などは共通、右下端について新田(1)は撥ねているのに対し、高間(1)は撥ねておらずとめているように図化しているが、この部分は鉄分の付着に伴い不鮮明になっている状況で、実物を見ると撥ねているように見えなくもない。

同一人物による書とは確定はできないが、細い筆を使用し、似通った運筆であり、双方の資料は併行する時期の所産である可能性が高い。

E320は口径17.0cm、器高7.4cm、底径7.0cm、器高指数43.5、底径指数41.1を測る。海綿骨針を含むねばりのある胎土で、やや大ぶりの器形である。残存部の約半分の口縁～底面

にかけて黒斑気味に茶褐色状に色調が変色しており、体部下半には楕円形状の黒斑が観察される。口縁部の一部は製作段階で歪みが生じており、粘土を足し肥厚化した部分が見られる。前述のE319の共伴資料としては何ら支障がないものとして判断される。

SK-248 (図2-106・328)

X=91975.579, Y=11577.176付近で検出した。平面形は不整形形を呈し、130.7×117.4×99.9cmを測る。断面形は円筒形で、垂直に近い形で立ち上がっている。堆積土は1層に分離し、一部崩落が伴っているが第4層が灰の単純層で、第1～3層、上層に相当する5・6層中に混入している。出土遺物は第5層から出土したロクロかわらけを図示した。口径12.8cm、器高4.0cm、底径7.6cm、器高指数31.2、底径指数59.3を測る。海綿骨針を含む褐色を呈するザラザラした質感を有する胎土で、外面の体部下～底部にかけて剥落欠損しており、内面は煤付着と被熱により淡暗褐色の色調を呈している。外面～口唇端部の磨耗が顕著である。口唇部は丸みがあり、厚みを持つ形状で、体部側から若干開きながらも直立気味に立ち上がっている。

SK-261 (図2-108・328・329)

X=91975.579, Y=11577.176付近で検出した。平面形は不整形形を呈し、105.7×101.2×32.2cmを測る。断面形は壁上部の一部で角度を変え開き気味に立ち上がる形状である。出土遺物は下層に相当する第5・6層と下層扱いの資料5点図示した。いずれも土師器食器類で、非ロクロの資料が1点含まれるが、ロクロ使用のものは同一の胎土の特徴を有する資料で、一括性の高い資料であると判断できる。下層出土のE327は、口径13.4cm、器高5.3cm、底径5.6cm、器高指数39.5、底径指数41.7を測る。海綿骨針を含むやや粘りのある胎土で硬質でザラザラした質感を有する。色調は約半分が褐色で残りが淡橙褐色～橙褐色を呈する。口唇端部の一部によれがあり、その隣接部分に打欠が見られる。同じく下層出土のE328は口径13.6cm、器高5.5cm、底径5.4cm、器高指数40.4、底径指数39.7を測る。E327より若干ねばりがある胎土で、色調は淡橙褐色が半分近くで、残り半分が淡赤褐色～橙褐色を呈する。口縁部がたわんだ形状で、耳皿までではないが口縁部を指で押さえた楕円形気味の器形を作出している。また、指で押さえた部分の直下の外面体部は指ナゲが乱雑に加えられており、体部下半には粘土塊が回転運動の際に動いたものがそのまま

付着したまま焼成されているなど、やや粗雑な状況のまま焼成されている。焼成良好品で硬質な質感を有している。第5層出土のE329は口径13.5cm、器高6.4cm、底径6.6cm、器高指数47.4、底径指数48.8を測る。他の資料と同様に硬質で焼き上がり、胎土は海綿骨針を含む粘りのある胎土で、色調は褐色を基調としまばらな状態で淡赤褐色を呈する箇所がある。円柱の部分をやや多く残し、右上がりの巻上痕が部分的に残存している。口縁は制作時に既に歪みが発生しており、片口状に突出している部分がある。また、使用時に付された打欠が口唇端部に付けられており、内面には灯芯痕と思われる紐状の煤付着箇所を確認でき、灯明具として使用されていた可能性がある。第6層出土のE330は口径13.4cm、器高5.6cm、底径5.8cm、器高指数41.7、底径指数43.2を測る。海綿骨針を含む粘りのある褐色を基調とする胎土で、外面体部下半の一部で楕円形状の淡黒斑が、口縁部上半の一部では橙褐色に変色した箇所が観察される。E329同様円柱の残存が多く、微妙な気味の器形である。焼き歪みがあり、楕円形気味の形状を呈している。内面の見込みの使用痕が顕著で、口縁部の一部はやや広く打欠がなされ体部下半まで及んでいる。E331aに図示した下層出土の非口口碗は口径13.0cm、器高4.8cm、底径4.7cm、器高指数36.9、底径指数36.1を測る。海綿骨針を含む淡赤褐色を呈する粘りのある胎土である。新田(1)・(2)遺跡でも出土した底面が編物圧痕の資料で、新田(1)遺跡ではA区SKa-01下層出土の土師器碗(青森市埋文報第107集-1図P-1-003-0034~0036)と同質である。本遺構から出土した資料は底面に編物圧痕のある円盤に巻上で粘土紐を積み上げ、内面と口縁部は回転ナデにより器面を滑らかに整えているが、外面の体部下半に掛けてはナデツク気味に横方向に雑然としたナデを行う程度で、器面がごつごつしたままの状況で留められている。口唇端部は非口口の甕でも見られるが小さな玉縁状に丸みを持たせ突出させている。

SK-262 (図2-108・329)

X=91977.639, Y=11633.715付近で検出した。平面形は楕円形を呈し、67.3×65.8×29.2cmを測る。断面形は鍋底形を呈しており、垂直に近い形で立ち上がる。堆積土は4層に分層しているが、記録写真を確認すると中央部分が柱穴状に掘り込まれている堆積状況を呈しており、人為的堆積状況を呈している。床面直上の第2層下端に土師器皿が正位の状態出土しており、E331bとして図示した。口径は13.6cm、器高3.7cm、底径

5.2cm、器高指数27.2、底径指数38.2を測る。海綿骨針を含む硬質なやや粘りのある胎土で、色調は淡橙褐色を呈する。逆八字状に立ち上がる器形で内面側は稜段を顕著にさせており、体部下半にE323と同様に沈綿状の回転ナデ痕がある。

SK-264 (図2-108・329)

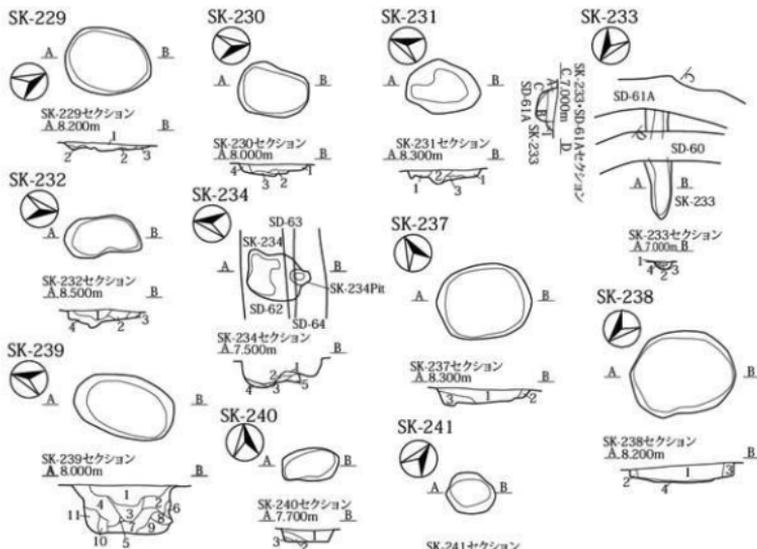
X=91989.284, Y=11590.437付近で検出した。平面形は不整形形を呈し、117.6×117.2×51.3cmを測る。断面形は中央が凹み形で、壁際は凹凸を持ちながら段状に立ち上がる。堆積土は12層に分層した底部にブロック混じりの土が堆積しており、中層-下層にかけては黒色主体の土が堆積し、上層はブロック混じりの土が堆積している。覆土中から出土した台石をE332として図示した。長さ(13.3)cm、幅(8.6)cm、厚さ(5.1)cmを測り、958.0gを量る。縄文時代の石皿に比べると面的に平滑で碇石状に磨面ができています。石質はデイサイトである。

SK-273 (図2-110・329)

X=91953.201, Y=11623.888付近で検出した。SD-79と重複しており、本遺構の方が古い。平面形は不整形形を呈し、(257.6)×238.1×61.9cmを測る。断面形は開き気味に立ち上がる。堆積土は16層に分層した。第3・5層からT0-a火山灰を、第1・2層からB-Tm火山灰を検出し、層別的な上下関係は成り立っている。出土遺物は3点図示した。E333は確認面出土の須恵器環で、口径13.4cmを測る。器面および破断面の磨耗が顕著である。海綿骨針は肉眼レベルでは視認できない。全般的に汚れが顕著でオリブ灰色がかかった色調ではあるが、器面の一部を確認すると明灰色を呈したと判断できる。外面口唇部周辺に重ね焼き痕があり、内面の体部一部に火押痕が確認できる。E334は確認面出土の土師器非口口甕で口径17.6cmを測る。海綿骨針を微量、砂粒を多量含むやや粘りのある胎土で、外面側のヘラ削りによる砂粒の流動が顕著である。色調は褐色で、内面は口唇部直下から体部にかけて淡黒色を呈する。ヘラによる調整は斜め方向で頸部よりやや上方に向け及んでおり、粘土のよれが溜まったまま焼成されている。E335は覆土出土の土師器小甕で口径14.2cmを測る。ややねばりの弱い硬質な胎土で、軽質な質感である。色調は淡橙褐色を呈しているが、外面は被熱により茶褐色を呈する箇所がある。破断面の摩滅は顕著である。

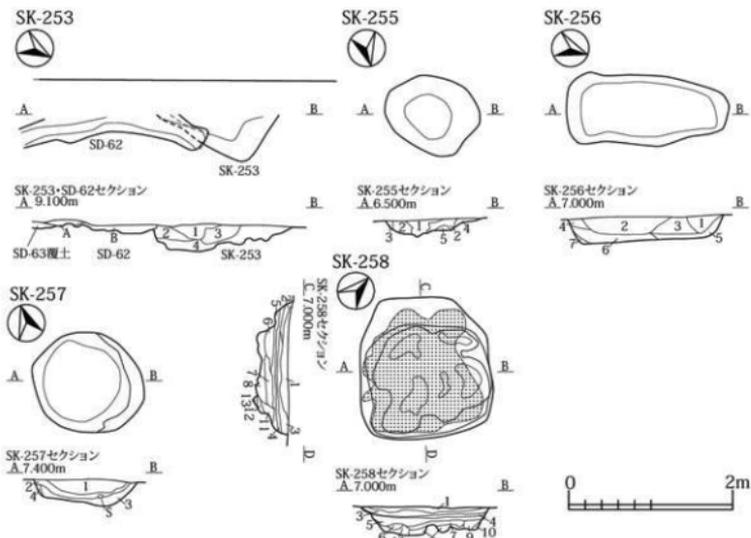
SK-290 (図2-112・329)

X=91975.824, Y=11636.974付近で検出し



SK-229	第1層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ2~3mm)極微量,ローム粒(φ1~9mm)少量		第3層 10YR3/2 黒褐色土	バミス粒(φ5mm)微量,バミスブロック(φ20mm)微量,ローム粒(φ1~3mm)微量,ロームブロック(φ20mm)極微量,炭化灰(φ3mm)極微量		SK-238	第3層 10YR3/2 黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10mm)極微量,炭化灰(φ2~5mm)極微量	
	第2層 10YR3/4 暗褐色土	バミス粒(φ2~3mm)微量		第2層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ3~5mm)極微量,ローム粒(φ1~3mm)極微量		SK-239	第1層 10YR2/1 黒色土	ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10mm)極微量	
	第3層 10YR4/4 褐色土	バミス粒(φ1~2mm)極微量		第2層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ2mm)極微量,ローム粒(φ1~2mm)微量		SK-240	第1層 10YR2/1 黒色土	ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10mm)極微量	
SK-230	第1層 10YR2/1 黒色土	ローム粒(φ1mm)微量,ロームブロック(φ10~15mm)極微量		第3層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量		SK-241	第1層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ3~8mm)微量,ローム粒(φ1~9mm)微量,炭化灰(φ1~3mm)極微量,粘土粒(φ5mm)極微量	
	第2層 10YR2/2 黒褐色土	ローム粒(φ1~9mm)少量		SK-232	第1層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ2~5mm)微量	SK-237	第1層 10YR2/1 黒色土	ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10mm)極微量,炭化灰(φ1~2mm)極微量	
	第3層 10YR3/3 暗褐色土	ローム粒(φ1~9mm)少量		第2層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ2mm)極微量,ローム粒(φ1~2mm)微量		SK-238	第2層 10YR2/1 黒色土	バミス粒(φ1~5mm)極微量,ローム粒(φ1~5mm)微量	
	第4層 10YR2/2 黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)少量		第3層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量		SK-239	第3層 10YR2/1 黒色土	バミス粒(φ3mm)極微量,ローム粒(φ1~9mm)微量	
SK-231	第1層 10YR3/2 黒褐色土	バミス粒(φ5mm)微量,バミスブロック(φ20mm)微量,ローム粒(φ1~3mm)微量,ロームブロック(φ20mm)極微量,炭化灰(φ3mm)極微量		第4層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ2~5mm)微量,バミスブロック(φ10mm)微量,ローム粒(φ1~5mm)微量		SK-240	第2層 10YR2/1 黒色土	バミス粒(φ1~5mm)極微量,炭化灰(φ1~5mm)極微量	
	第2層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ3~5mm)極微量,ローム粒(φ1~3mm)極微量		SK-233	第1層 10YR2/3 暗褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量	SK-241	第2層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)極微量,炭化灰(φ1~2mm)極微量	
	第3層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ1~3mm)極微量		第2層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ2mm)極微量,ローム粒(φ1~2mm)微量		SK-238	第3層 10YR3/1 黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)極微量,炭化灰(φ1~2mm)極微量	
	第4層 10YR2/2 黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)少量		第3層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量		SK-239	第4層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ3~9mm)微量,ローム粒(φ1mm)極微量	
SD-61A	第A層 10YR2/1 黒色土	バミス粒(φ1~5mm)極微量,炭化灰(φ1~5mm)極微量		第4層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量		SK-238	第5層 10YR2/1 黒色土	バミス粒(φ5~9mm)微量,炭化灰(φ1~2mm)極微量	
	第B層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~9mm)極微量,バミスブロック(φ10~50mm)極微量		第5層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量		SK-240	第6層 10YR2/1 黒色土	バミス粒(φ3~9mm)微量,ローム粒(φ1mm)極微量	
	第C層 10YR5/6 黄褐色土層	バミス粒(φ1~5mm)極微量,炭化灰(φ1~2mm)極微量		第6層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量		SK-241	第7層 10YR2/1 黒色土	バミス粒(φ3~9mm)微量,ローム粒(φ1mm)極微量	
SK-234	第1層 10YR6/6 明黄褐色土	ローム土層		第7層 10YR3/3 暗褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量		SK-238	第8層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ2~3mm)極微量,ローム粒(φ1mm)極微量,炭化灰(φ1~2mm)極微量	
	第2層 10YR3/3 暗褐色土	ローム土層		第8層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量		SK-239	第9層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ5~10mm)微量,ローム粒(φ1~9mm)微量,炭化灰(φ9mm)極微量	
	第3層 10YR5/6 黄褐色土	ローム土層		第9層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量		SK-240	第10層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ5~10mm)微量,ローム粒(φ1~9mm)微量,炭化灰(φ9mm)極微量	
	第4層 10YR3/2 黒褐色土	ローム土層		第10層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量		SK-241	第11層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ5mm)極微量,炭化灰(φ1~2mm)極微量	
	第5層 10YR5/6 黄褐色土	ローム土層		第11層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ5mm)極微量,炭化灰(φ1~2mm)極微量		SK-238	第1層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)極微量,炭化灰(φ1~2mm)極微量	
SK-237	第1層 10YR2/1 黒色土	バミス粒(φ1~5mm)微量,ローム粒(φ1~5mm)少量		第2層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量		SK-239	第2層 10YR2/1 黒色土	バミス粒(φ1~5mm)極微量,炭化灰(φ1~2mm)極微量	
	第2層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)微量,ローム粒(φ1~5mm)少量		第3層 10YR3/1 黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)極微量,炭化灰(φ1~2mm)極微量		SK-240	第3層 10YR2/2 黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)極微量,炭化灰(φ1~2mm)極微量	
	第3層 10YR3/1 黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)極微量,炭化灰(φ1~2mm)極微量		第4層 10YR2/1 黒色土	バミス粒(φ1~5mm)極微量,炭化灰(φ1~2mm)極微量		SK-241	第4層 10YR2/1 黒色土	バミス粒(φ1~5mm)極微量,炭化灰(φ1~2mm)極微量	
	第4層 10YR2/1 黒色土	バミス粒(φ1~5mm)極微量,炭化灰(φ1~2mm)極微量		第5層 10YR2/3 黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)少量,ロームブロック(φ15mm)極微量					

図 2-105 E区 SK-15



- SK-253**
 第1層 10YR2/2 黒褐色土 パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ10~40mm)少量,ローム粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~40mm)中量。
 第2層 10YR3/3 暗褐色土 パミス粒(φ1~9mm)中量,ロームブロック(φ15mm)極微量,炭化粒(φ4mm)極微量。
 第3層 10YR3/3 暗褐色土 パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ10~30mm)少量,ローム粒(φ5~9mm)少量,ロームブロック(φ25~40mm)微量,炭化粒(φ1~4mm)微量。
 第4層 10YR3/3 暗褐色土 パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ10~40mm)中量,ローム粒(φ1~9mm)少量,10YR2/2黒褐色土ブロック(φ15~40mm)微量。
 SD-62
 第A層 10YR2/3 黒褐色土 パミス粒(φ1~9mm)少量,ローム粒(φ1~5mm)少量
 第B層 10YR2/2 黒褐色土 パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ10~30mm)微量,炭化粒(φ2mm)極微量
- SK-255**
 第1層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ3mm)微量
 第2層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~2mm)極微量
 第3層 10YR3/1 黒褐色土 粘土粒(φ5~9mm)少量
 第4層 10YR2/2 黒褐色土
 第5層 10YR3/1 黒褐色土
- SK-256**
 第1層 10YR2/1 黒色土 パミスブロック(φ15mm)極微量,ローム粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~7mm)微量
 第2層 10YR2/1 黒色土 パミス粒(φ3~9mm)少量,パミスブロック(φ10~15mm)少量,ローム粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~8mm)極微量
 第3層 10YR2/1 黒色土 パミス粒(φ3~9mm)中量,パミスブロック(φ10~15mm)中量,ローム粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~8mm)極微量
 第4層 10YR1/7/1 黒色土 パミス粒(φ5~8mm)微量,パミスブロック(φ15~35mm)極微量,ローム粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ3~5mm)極微量
 第5層 10YR1/7/1 黒色土 パミス粒(φ5~9mm)中量,パミスブロック(φ10~15mm)中量,(φ40mm)極微量,ローム粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ3~5mm)微量
 第6層 10YR2/2 黒褐色土 パミス粒(φ3~9mm)少量,パミスブロック(φ15~40mm)微量,ローム粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ3~8mm)極微量
 第7層 10YR6/6 明黄褐色土 パミス質土の層

- SK-257**
 第1層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ2~5mm)少量,ロームブロック(φ10mm)極微量,炭化粒(φ1~5mm)微量
 第2層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1~5mm)微量
 第3層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
 第4層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ2~3mm)中量

- SK-258**
 第1層 10YR2/1 黒色土 パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ10mm)極微量,炭化粒(φ1~5mm)微量,炭化物(φ10~15mm)極微量, B-Tm火山灰(φ5~10mm)微量
 第2層 10YR2/1 黒色土 パミス粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~5mm)微量, B-Tm火山灰(φ1~5mm)微量
 第3層 10YR2/1 黒色土 パミス粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1~9mm)微量
 第4層 10YR1/7/1 黒色土 ローム粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ5~9mm)少量,炭化物(φ10~20mm)少量(炭化材)
 第5層 10YR2/2 黒褐色土 パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ10~60mm)少量,炭化粒(φ1~9mm)極微量(硬化面), 10YR5/4C, 赤い黄褐色ブロック(φ10~50mm)少量
 第6層 10YR2/1 黒色土 パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ10~40mm)少量,ロームブロック(φ30~70mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)極微量
 第7層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~9mm)微量,ロームブロック(φ10~70mm)微量
 第8層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~50mm)少量, 10YR5/4C, 赤い黄褐色粘土(φ10~40mm)微量
 第9層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~9mm)極微量,ロームブロック(φ10~180mm)極微量, 10YR5/4C, 赤い黄褐色粘土(φ10~40mm)少量
 第10層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~9mm)極微量
 第11層 10YR5/6 黄褐色土 ローム質土層, 10YR2/1黒色土(φ1~30mm)微量
 第12層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~9mm)微量
 第13層 10YR5/6 黄褐色土 ローム質土層, 10YR2/1黒色土(φ1~20mm)極微量

図 2-107 E区 SK-17

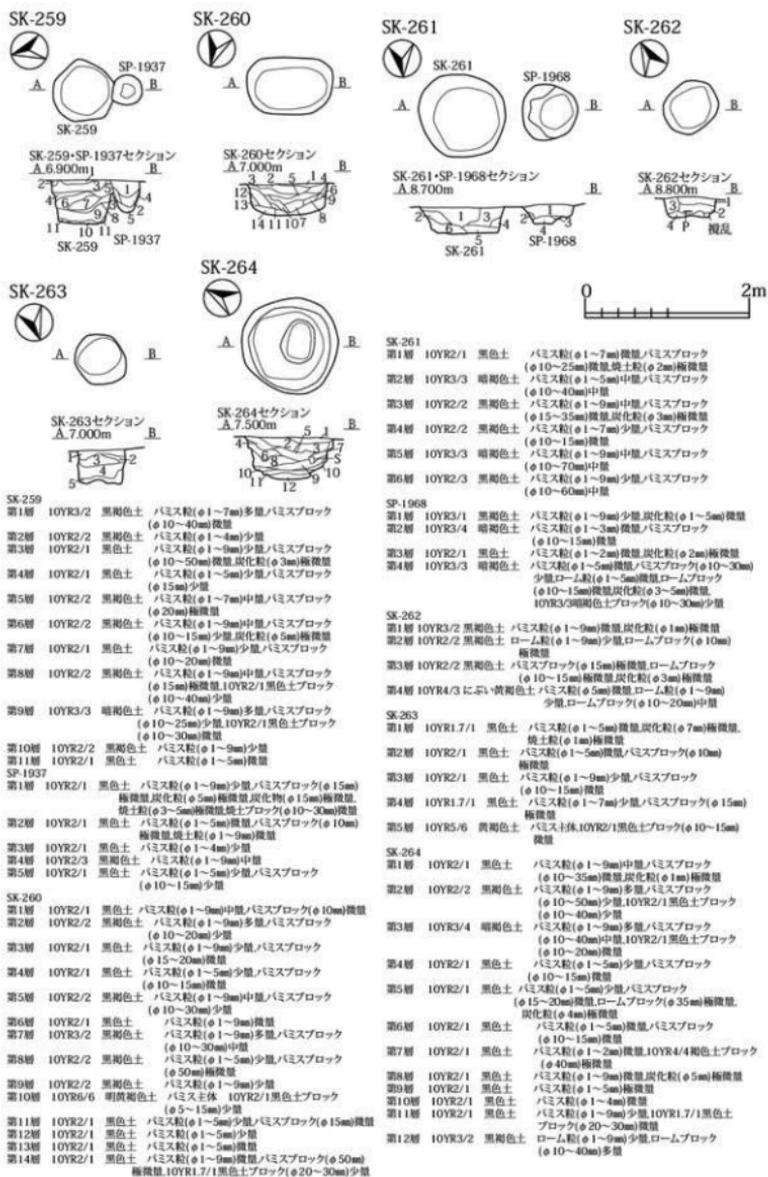
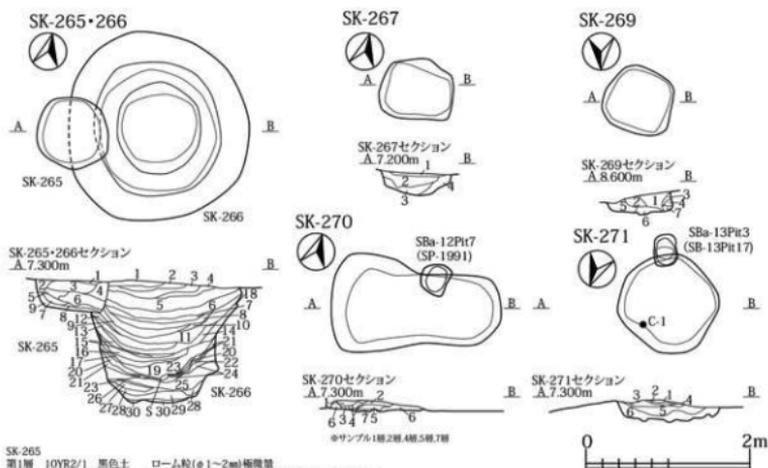


図 2-108 E区 SK-18



SK-265

- 第1層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~2mm)極微量
- 第2層 10YR2/1 黒色土 ハミス粒(φ1~5mm)微量、ローム粒(φ1~3mm)少量
- 第3層 10YR2/2 黒褐色土 ハミス粒(φ2~5mm)微量、ローム粒(φ1~9mm)少量、ロームブロック(φ10~15mm)微量
- 第4層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~9mm)少量、ロームブロック(φ10mm)微量
- 第5層 10YR2/2 黒褐色土 ハミス粒(φ2mm)微量、ローム粒(φ1~3mm)少量
- 第6層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~9mm)少量、ロームブロック(φ10mm)少量、炭化灰粒(φ2mm)極微量
- 第7層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)少量、ロームブロック(φ10~20mm)少量、炭化灰粒(φ2mm)極微量
- 第8層 10YR2/2 黒褐色土 ハミス粒(φ1~3mm)極微量、ローム粒(φ1~9mm)少量
- 第9層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~9mm)微量
- SK-266
- 第1層 10YR2/3 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)微量、ロームブロック(φ30~50mm)微量、炭化灰粒(φ1~2mm)極微量、焼土粒(φ1~2mm)極微量
- 第2層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)少量、炭化灰粒(φ1~2mm)微量、炭屑土粒(φ1~2mm)微量
- 第3層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~3mm)微量、ロームブロック(φ10~50mm)微量、炭化灰粒(φ1~5mm)極微量、焼土粒(φ1mm)極微量
- 第4層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)微量、ロームブロック(φ10~20mm)微量、炭化灰粒(φ1~2mm)極微量
- 第5層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~3mm)微量、炭化灰粒(φ1~2mm)極微量
- 第6層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1mm)極微量、炭化灰粒(φ1mm)極微量
- 第7層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1mm)極微量、炭化灰粒(φ1mm)極微量
- 第8層 10YR1/7/1 黒色土 ローム粒(φ1mm)極微量、炭化灰粒(φ1~4mm)極微量
- 第9層 10YR1/7/1 黒色土 ローム粒(φ1mm)極微量
- 第10層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~5mm)少量
- 第11層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~3mm)微量、炭化灰粒(φ1~3mm)極微量
- 第12層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~5mm)微量、炭化灰粒(φ1~2mm)極微量、焼土粒(φ1~2mm)極微量
- 第13層 10YR1/7/1 黒色土 ローム粒(φ1~5mm)微量
- 第14層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~4mm)微量
- 第15層 10YR1/7/1 黒色土 ローム粒(φ1mm)極微量
- 第16層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~2mm)極微量
- 第17層 10YR1/7/1 黒色土 ローム粒(φ1~2mm)極微量、焼土粒(φ2mm)極微量
- 第18層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~3mm)少量、ロームブロック(φ30mm)極微量、炭化灰粒(φ1~3mm)極微量
- 第19層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~2mm)微量、焼土粒(φ2~4mm)極微量
- 第20層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~2mm)少量、炭化灰粒(φ1~3mm)微量
- 第21層 10YR4/4 褐色土 ローム粒(φ1~9mm)少量、ロームブロック(φ10~40mm)多量、炭化灰粒(φ1~2mm)極微量
- 第22層 10YR1/7/1 黒色土 ローム粒(φ1~2mm)少量、炭化灰粒(φ1~2mm)極微量
- 第23層 10YR4/2 灰黄褐色土 ローム粒(φ3~5mm)微量、上部に白粘土が凝結に凝入
- 第24層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~3mm)多量
- 第25層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~2mm)少量、ロームブロック(φ10~13mm)微量
- 第26層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~3mm)極微量
- 第27層 10YR4/2 灰黄褐色土 ローム粒(φ1~3mm)少量、ロームブロック(φ13~50mm)極微量、焼土粒(φ3~5mm)極微量
- 第28層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~3mm)多量、炭化灰粒(φ1~2mm)極微量
- 第29層 10YR6/6 明黄褐色土 ローム土層、10YR1/7/1黒色土粒(φ6mm)極微量
- 第30層 10YR6/2 灰黄褐色土 ローム土層

SK-267

- 第1層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~9mm)極微量、炭化灰粒(φ1~3mm)極微量
- 第2層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~9mm)微量、ロームブロック(φ10~30mm)微量、炭化灰粒(φ1~5mm)極微量
- 第3層 10YR2/3 黒褐色土 ローム粒(φ1~9mm)少量、ロームブロック(φ10~60mm)少量、炭化灰粒(φ1~9mm)微量
- SK-269
- 第4層 10YR2/3 黒褐色土 ローム粒(φ1~9mm)少量、ロームブロック(φ10~50mm)少量、炭化灰粒(φ1~9mm)微量
- SK-270
- 第1層 10YR2/1 黒色土 ハミス粒(φ1~5mm)微量、ハミスブロック(φ10~15mm)少量、炭化灰粒(φ2mm)極微量
- 第2層 10YR2/2 黒褐色土 ハミス粒(φ1~5mm)少量、ハミスブロック(φ30mm)極微量
- 第3層 10YR2/1 黒色土 ハミス粒(φ1~5mm)微量
- 第4層 10YR2/2 黒褐色土 ハミス粒(φ1~9mm)少量、ハミスブロック(φ15mm)極微量
- 第5層 10YR3/1 黒褐色土 ハミス粒(φ1~5mm)少量、炭化灰粒(φ1~4mm)微量
- 第6層 10YR2/2 黒褐色土 ハミス粒(φ1~9mm)少量、ハミスブロック(φ10~15mm)極微量
- 第7層 10YR2/1 黒色土 ハミス粒(φ5mm)極微量、炭化灰粒(φ2mm)極微量
- SK-271
- 第1層 10YR3/2 黒褐色土 ハミス粒(φ1~9mm)少量、炭化灰粒(φ1~5mm)微量、焼土粒(φ1~5mm)少量
- 第2層 10YR5/3 にぶい黄褐色土 ハミス粒(φ1~9mm)少量、ローム粒(φ5~6mm)少量、ロームブロック(φ10~20mm)少量、土層が(φ10mm)幅に帯状に凝入
- 第3層 5YR5/6 明褐色土 ローム層、ハミス粒(φ1~5mm)微量、焼土粒(φ5mm)極微量
- 第4層 5YR3/6 暗赤褐色土 焼土土塊、10YR3/2黒褐色土(φ15mm)極微量
- 第5層 5YR5/6 明褐色土 ローム層、ハミス粒(φ1~3mm)微量、焼土粒(φ2mm)極微量
- 第6層 10YR1/7/1 黒色土 ハミス粒(φ1mm)極微量
- 第7層 10YR2/1 黒色土 ハミス粒(φ1~9mm)微量、炭化灰粒(φ2mm)極微量、10YR4/4褐色土ブロック(φ25mm)極微量
- SK-271
- 第1層 10YR1/7/1 黒色土 炭化灰粒(φ1~5mm)極微量、B-TmCl山灰(φ1~13mm)極微量
- 第2層 10YR6/6 明黄褐色土 B-TmCl山灰層、炭化灰粒(φ1~5mm)極微量、10YR1/7/1黒色土粒(φ1~2mm)少量、黒色土ブロック(φ10~60mm)少量、炭化灰粒(φ1~9mm)微量、炭化灰粒(φ10~15mm)微量、B-TmCl山灰(φ1~9mm)極微量
- 第3層 10YR2/1 黒色土 炭化灰粒(φ1~9mm)極微量、B-TmCl山灰(φ1~3mm)極微量
- 第4層 10YR2/1 黒色土 炭化灰粒(φ5~9mm)多量、炭化灰粒(φ10~30mm)多量、炭化灰材
- 第5層 10YR1/7/1 黒色土 ハミス粒(φ5~9mm)多量、炭化灰粒(φ10~30mm)多量、炭化灰材
- 第6層 10YR2/2 黒褐色土 ハミスブロック(φ10~30mm)少量、炭化灰粒(φ3~9mm)少量、炭化灰粒(φ10~30mm)少量、炭化灰材

図 2-109 E区 SK-109

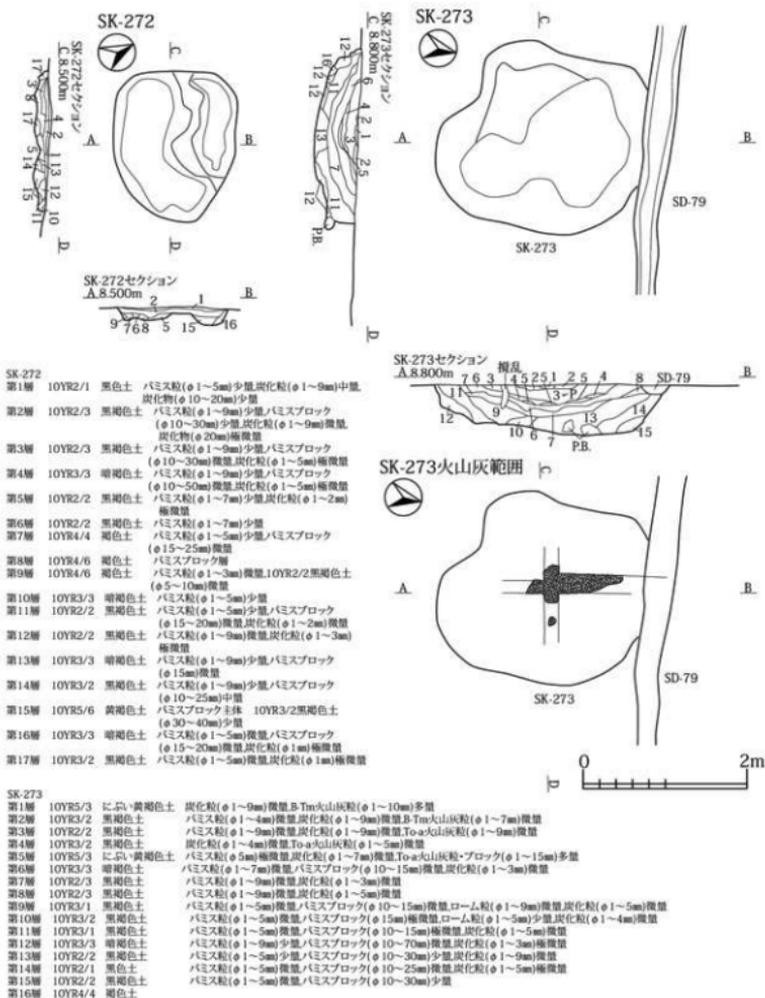
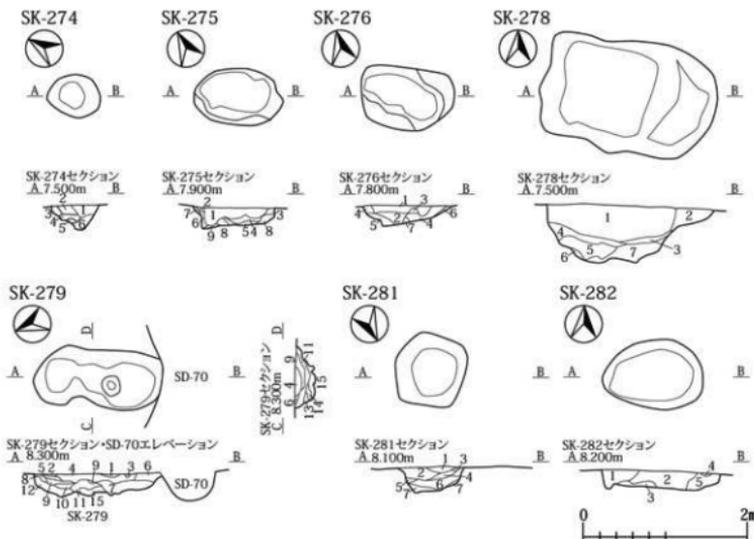


図 2-110 E区 SK-20



SK-274
第1層 10YR2/1 黒色土 ローム層(φ1~2m)梅雨層
第2層 10YR2/1 黒色土 パスス(φ2m)梅雨層 ローム層(φ1~2m)梅雨層
第3層 10YR2/1 黒色土 パスス(φ1~2m)少量 ローム層(φ1~5m)梅雨層
第4層 10YR2/1 黒色土 パスス(φ2~3m)梅雨層 ローム層(φ1m)梅雨層
第5層 10YR2/2 黒褐色土 パスス(φ1m)梅雨層 ローム層(φ1~2m)少量
第6層 10YR2/1 黒色土 ローム層(φ1m)梅雨層
SK-275
第1層 10YR2/3 黒褐色土 パスス(φ1~5m)梅雨層 パススブロック(φ10m)梅雨層 炭化材(φ1~5m)梅雨層
第2層 10YR3/3 暗褐色土 パスス(φ1m)梅雨層
第3層 10YR2/3 黒褐色土 パスス(φ1~3m)少量 炭化材(φ1m)梅雨層
第4層 10YR2/2 黒褐色土 パスス(φ1~2m)梅雨層 炭化材(φ1m)梅雨層
第5層 10YR2/2 黒褐色土 パスス(φ1~2m)少量 炭化材(φ1m)梅雨層
第6層 10YR2/2 黒褐色土 パスス(φ1~5m)少量 炭化材(φ1m)梅雨層
第7層 10YR3/3 暗褐色土 パスス(φ1~5m)少量
第8層 10YR3/3 暗褐色土 パスス(φ1~7m)少量
第9層 10YR2/6 黄褐色土 パスス(φ1~5m)少量 パススブロック(φ10~15m)梅雨層 ロームブロック(φ15m)梅雨層

SK-276
第1層 10YR1/1 黒色土 ローム層(φ1~3m)梅雨層 ロームブロック(φ15m)梅雨層 炭化材(φ1~2m)梅雨層 炭土(φ2m)梅雨層
第2層 10YR1/1 黒色土 ローム層(φ1~3m)梅雨層 炭化材(φ1~2m)梅雨層
第3層 10YR2/3 黒褐色土 ローム層(φ1m)梅雨層
第4層 10YR2/3 黒褐色土 ローム層(φ1~3m)少量 ロームブロック(φ10~20m)梅雨層 炭化材(φ2~5m)梅雨層
第5層 10YR3/3 暗褐色土 ローム層(φ1~2m)梅雨層 炭化材(φ1~2m)梅雨層
第6層 10YR2/2 黒褐色土 ローム層(φ1~2m)梅雨層
第7層 10YR5/6 黄褐色土 ローム貫土層

SK-278
第1層 10YR1/1 黒色土 ローム層(φ1~5m)梅雨層 炭化材(φ2~5m)梅雨層
第2層 10YR2/1 黒色土 ローム層(φ1~3m)梅雨層 炭化材(φ2~3m)梅雨層
第3層 10YR2/1 黒色土 ローム層(φ1~5m)梅雨層
第4層 10YR2/1 黒色土 ローム層(φ1~5m)少量 ロームブロック(φ10~20m)梅雨層 炭化材(φ2m)梅雨層
ローム層(φ1~5m)梅雨層
第5層 10YR1/1 黒色土 ローム層(φ1~5m)梅雨層
第6層 10YR2/2 黒褐色土 ローム層(φ1~5m)梅雨層
第7層 10YR1/1 黒色土 ローム層(φ1~3m)梅雨層 炭土(φ5~9m)少量
SK-279
第1層 10YR2/2 黒褐色土 パスス(φ1~3m)梅雨層 炭化材(φ1~7m)少量 炭土(φ1~5m)梅雨層
第2層 10YR2/2 黒褐色土 パスス(φ1~2m)梅雨層 炭化材(φ1~2m)梅雨層
第3層 10YR2/2 黒褐色土 パスス(φ1m)梅雨層
第4層 10YR2/2 黒褐色土 パスス(φ1~5m)少量 パススブロック(φ20m)梅雨層 炭化材(φ1~5m)梅雨層 炭土(φ1~4m)梅雨層
第5層 10YR3/4 暗褐色土 パスス(φ1~5m)梅雨層
第6層 10YR2/3 黒褐色土 パスス(φ1~5m)少量
第7層 10YR2/2 黒褐色土 パスス(φ1~9m)少量 パススブロック(φ10~15m)梅雨層 ローム層(φ1~5m)梅雨層 ロームブロック(φ10~15m)梅雨層 炭化材(φ1~3m)梅雨層 炭化材(φ15m)梅雨層 炭土(φ2m)梅雨層
SK-281
第1層 10YR4/4 褐色土 パスス(φ1~3m)少量
第2層 10YR3/4 暗褐色土 パスス(φ1~5m)梅雨層 炭化材(φ1~3m)梅雨層
第3層 10YR3/4 暗褐色土 パスス(φ1~9m)少量 パススブロック(φ10~20m)梅雨層
第4層 10YR5/6 黄褐色土 パスス(φ1~9m)少量 パススブロック(φ10~20m)少量
第5層 10YR3/4 暗褐色土 パスス(φ1~9m)少量
第6層 10YR3/4 暗褐色土 パスス(φ1~9m)少量
第7層 10YR2/1 黒色土 パスス(φ1~5m)少量 炭化材(φ3m)梅雨層
第8層 10YR4/4 褐色土 パスス(φ1~9m)少量 パススブロック(φ10~25m)少量 ロームブロック(φ10~15m)梅雨層
SK-282
第1層 10YR1/1 黒色土 パスス(φ1~5m)梅雨層 炭化材(φ3m)梅雨層
第2層 10YR1/1 黒色土 パスス(φ1~5m)梅雨層 炭化材(φ1~2m)梅雨層
第3層 10YR1/1 黒色土 パスス(φ1~2m)梅雨層
第4層 10YR1/1 黒色土 パスス(φ1~5m)梅雨層 炭化材(φ1~2m)梅雨層
第5層 10YR3/2 黒褐色土 パスス(φ1~5m)少量
第6層 10YR2/1 黒色土 パスス(φ1~5m)少量 パススブロック(φ10~15m)梅雨層
第7層 10YR2/1 黒色土 パスス(φ1~5m)少量 パススブロック(φ10~20m)少量
SK-282
第1層 10YR2/1 黒色土 パスス(φ1~5m)少量 パススブロック(φ10~15m)梅雨層
第2層 10YR2/1 黒色土 パスス(φ1~5m)梅雨層 パススブロック(φ15m)梅雨層
炭化材(φ1~3m)梅雨層
第3層 10YR3/2 黒褐色土 パスス(φ1~5m)梅雨層 パススブロック(φ10~40m)少量
第4層 10YR2/1 黒色土 パスス(φ1~5m)梅雨層
第5層 10YR2/2 黒褐色土 パスス(φ1~7m)少量 パススブロック(φ10m)梅雨層

図 2-111 E区 SK-21

た。平面形は溝状を呈し、一部調査区外に延びているので、不明であるが、 $(188.4) \times 50.0 \times 36.5$ cmを測る。断面形は段状に立ち上がる形状である。堆積土は6層に分層され、第3層以下はブロックの混入量が多い埋め戻しの要素が強い。また、上層の第1・2層は自然堆積状況を示す。出土遺物は第2層出土の須恵器灰片をE336として図示した。海綿骨針と粒度の細かい長石を含むオリブ灰色を呈する胎土で、外面の口縁部は重ね焼き痕が顕著である。器形は口縁部から意識的に抉るように撫で上げている。

SK-321・322・333 (図2-113・329～332)

X=91860.204, Y=11552.679 付近で検出した。重複関係はSK-321>SK-322<SK-333の関係で、SK-321とSK-333は直接切り合い関係になく、併行関係は不明であるが、出土資料の中で接合関係の認められるものがある。SK-321は平面形が不整形円形を呈し、 $182.8 \times 132.8 \times 98.0$ cmを測る。断面形は垂直に立ち上がる部分と袋状に入り込む部分がある。堆積土は15層に分層し、第2・3層からB-Tm火山灰を検出している。埋め戻しの伴う人為的堆積状況を示す。底面近くから土器とともに鉄滓なども廃棄されている。鉄滓は下層の第13・14・15層を中心に壁際の第8層などからも出土している。また、SK-322・333の第1層から羽口破片が出土している。SK-322は両端がそれぞれの遺構によって切られているため、残存部分のみの情報であるが、不整形長方形を呈し、 $(236.3) \times 127.7 \times 31.8$ cmを測る。長軸方向が切り合いによってほとんど残存していないが残存している短軸側などは垂直に近い形で立ち上がる。堆積土は12層に分層し、ブロックなどが混入する人為的堆積状況を示す。SK-333は不整形長方形を呈し、 $168.2 \times 90.1 \times 47.7$ cmを測る。断面形は壁の一部が緩やかに立ち上がる形状でピット状の落ち込みが二箇所底面付近に残存している。堆積土は6層に分層し、一部流れ込みの伴う自然堆積状況を示す。

出土遺物は、SK-321単独が25点、SK-321とSK-322の接合資料が3点、SK-321とSK-333の接合資料が1点、SK-322単独が5点、SK-333単独が1点図示した。

SK-321出土資料のうち、E338aは覆土および第8層出土の須恵器壁の口縁-体部にかけての資料で、口径 $2.3.0$ cmを測る。C-2区のSI-001とSX-001そしてE区のSI-21との遺構間接合の須恵器壁とほぼ同質で焼きが甘い

内面の当て具痕が放射状(蓮藕文)である資料である。C-2区・本調査区以外でもG区等でも出土しているが、口縁部の造りが面取りがされるものと平滑なタイプがあり、本遺構から出土した資料はC-2区出土の資料同様面取りされるタイプで、口唇部は三角形状に突出している。黒色土跡は、E338bに図示した底部資料のみで底径 6.8 cmを測る。海綿骨針を含む粘りのある胎土で、褐色を呈する。底面には黒斑があり、糸切の後に刻線が記入されている。内面の黒色化は精緻で工具幅の狭いストロークの短い縦方向のヘラミガキが施されている。E339は第2層および覆土出土の土師器碗で、口径 13.8 cm、器高 5.7 cm、底径 6.0 cm、器高指数 $4.1.3$ 、底径指数 $4.3.4$ を測る。海綿骨針を含むねばりの弱いバサバサした質感を有する胎土である。外面体部上半の稜段が顕著で、内面口唇部が面取り気味に作出している。口唇部に打欠が見られる。外面体部下半-底面にかけ煤付着淡黒色化および内面は摩滅・剥離が顕著で、煤付着、暗褐色気味の色調となっている。E334は覆土および底面直上に堆積する第15層出土の土師器碗で、口径 13.0 cm、器高 5.9 cm、底径 5.2 cm、器高指数 $4.5.3$ 、底径指数 $4.0.0$ を測る。海綿骨針を含むやや粘りの弱い胎土で、浮石粒を含み軽質でザラザラした質感を有する。色調は淡橙褐色-桃褐色を呈する。体部に輪積みないは巻上げ成形痕が残存しており、ロクロ目は内面側の体部中半-下半にかけての方が稜段が顕著である。外面口唇部に打欠が見られる。煮炊具のうちE345は、覆土、第2層下、第5・8・9層、11層直上から出土した破片の接合資料で、口径 18.8 cmを測る。海綿骨針を含み、やや粘りの弱いザラザラした質感を有する胎土で、淡黄褐色-淡桃褐色-淡橙褐色を呈する。外面口縁部-体部上半にかけて煤付着が認められ、その面の底部付近には円形の黒斑が見られる。底部は打欠かれて欠損しており、底部の円盤だけ欠落している。廃棄時点で底部を打ち欠いた状態で欠損されていた可能性がある。調整は外面は縦方向のヘラによる調整で、口唇部まで突き抜けるように調整し、口縁部は頂部を長めに緩やかに外反させ、口唇部を折り返すだけにしていない部分も見られる。内面は体部中半まで縦方向の指ナゲ、体部上半は横方向のナゲが行われている。E353は覆土、第10層、第15層出土のロクロ系甕で、口径 22.6 cmを測る。海綿骨針を微量、粒度の細かい砂粒を多量含むやや粘りのある胎土で、褐色を呈し、器面はザラザラした質感を有する。外面の砂粒の動きは顕著である。内外面とも回転運動の弱い回転ナゲによる調整で、外面の体部上半口縁部直下の部分ではコテ状の工具であてた上で回転ナゲで調整し、稜段を

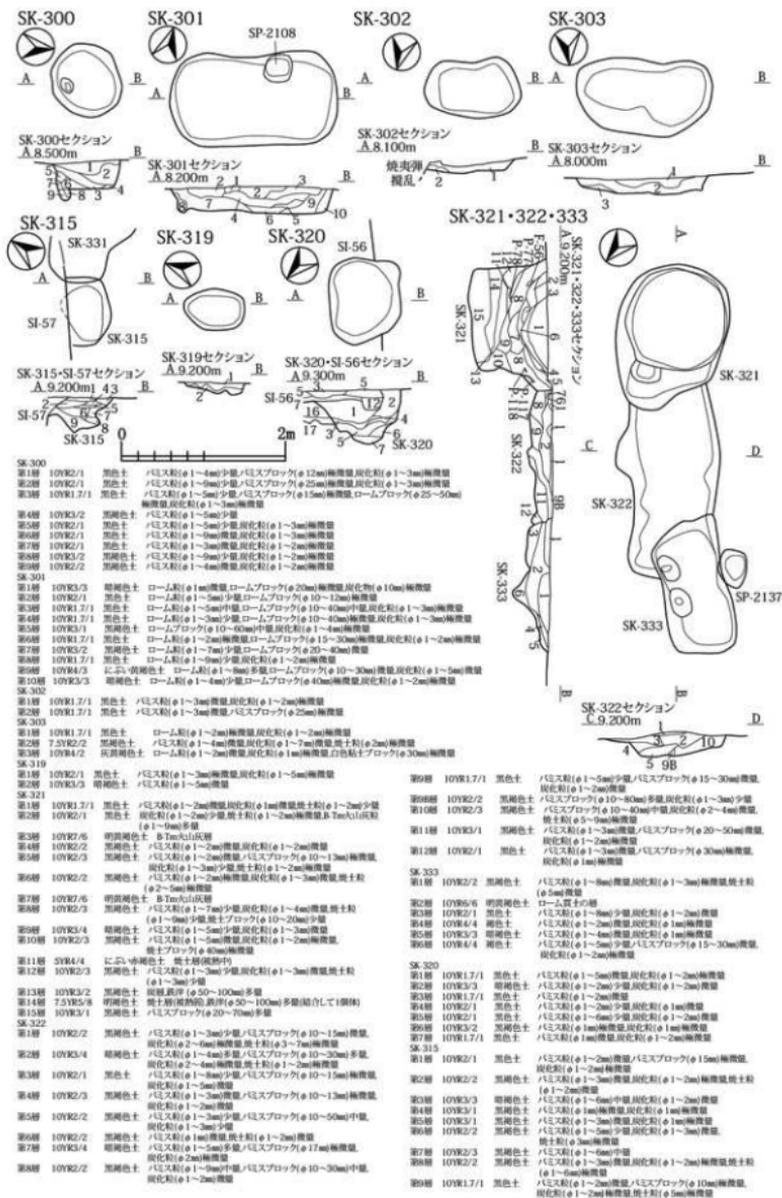


図 2-113 E 区 SK-213

明瞭にしようとした痕跡が二段確認できる。しかし、器面が不均一であったため均一な質感ではなく、やや雑駁な印象を与える。口縁部も外面側は横方向のナデを顕著にし、条線の痕跡が明瞭である。口唇端部は面取りし、外傾するように面を作している。内面側は横方向の回転ナデであるが、回転が不均一で、外面とは別工程で撫でられている可能性が高い。外面体部は煤付着と黒斑化した部分が観察される。E354は覆土と第15層出土のクロコ系甕の体部資料で外面の横方向の回転ナデが視認できるところを見ると体部中半前後にかけての資料と判断できる。内外面および破断面に鉄滓が付着しており、本遺構に廃棄された鉄滓とともに土器片についても廃棄され、付着したものと考える。E362はSK-321覆土、第8～10・13～15層とSK-322の覆土との接合資料で、口径22.8cmを測る。口縁部～体部下半の片目がSK-321、もう反面がSK-322から出土した状況である。橙褐色を呈するやや粘りのある胎土で、海綿骨針を微量、粒度の大きな赤色粒を多量に含み、硬質な焼成である。調整は縦方向のヘラが頸部までで止まる部分と突き抜けて口唇部まで及ぶ部分があり、外反はヘラが頸部で止まった部分を支点に折り返すように外反させている。内面は体部中半まで縦方向および斜め方向、体部上半～口縁部まで横方向の指ナデである。外面のヘラが口唇部まで突き抜けた部分は口縁から体部下半まで一部還元化した被熱を受けており、赤紫～灰色を呈する箇所がある。その部分の口縁部の一部が破損しており、破断面も含めて鉄滓が付着している。ただし、接合部分のもう一方の口唇部側には鉄滓が付着しておらず、鉄滓の付着状況は連続性がないことから、破片化した状況で鉄滓が付着したものと判断される。E365はSK-321覆土と第15層とSK-323覆土と第1層出土資料の接合資料の土師器甕で、底径7.6cmを測る。E362と同様体部中半から底部にかけての資料の片目がSK-321の出土で、もう片目がSK-333出土の資料である。SK-333出土の資料は磨耗度が顕著で、流動した要素が強い。やや粘りの弱い海綿骨針を含む胎土で、粒度の細かい砂粒を多く含む。底面は無調整で、外面は縦方向のヘラ、内面は縦方向の指ナデである。SK-322単独出土の資料は磨耗が顕著で、破断面も磨り減った資料が多く見られる。確認面出土の資料が多く、本遺構への廃棄よりは混入の要素が高い。E366は確認面出土の須恵器環で口径12.8cmを測る。内外面とも灰色を呈し、断面も若干黒みがあった灰色を呈する。外面の口縁部直下に巻上げ痕が観察でき、外面口縁部および内面口唇部直下の一部に重ね焼き痕がある。土師器碗の口縁部資料であるE367は口

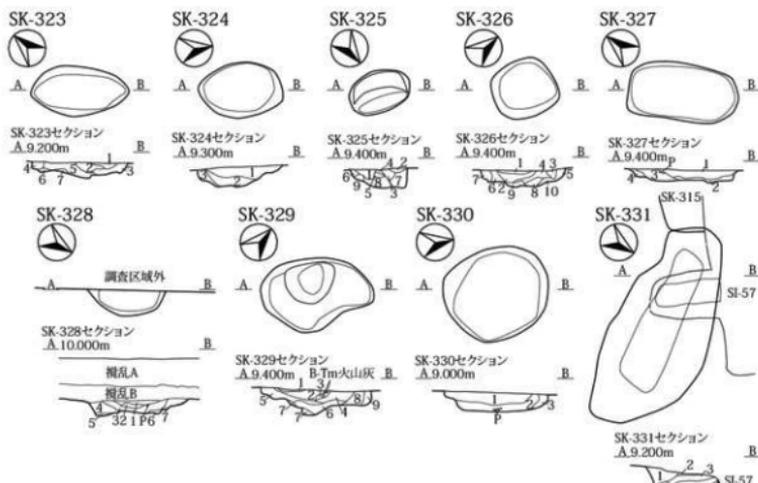
径13.0cmを測る。破断面の摩滅が顕著であるが、海綿骨針を含む白みがあった褐色を呈し、内面側が暗褐色気味の色调を呈する部分が多く観察される。内外面巻上げ成形痕が観察される。煮炊具はSK-322単独としては小甕のみで、E368の非クロコが若干口径があり、E369のクロコ系の資料が若干口径が小さい。摩滅により器面の情報が一部滅失しているが、両資料とも内面口縁部に煮炊痕が観察される。非クロコの底部資料であるE370は底面がナデツケと指オサエにより調整されており、沈線状の刻線が一本施されている。外面体部下半はリング状の煤付着がみられ、その部分より上位は淡赤褐色、下位は淡褐色を呈し色调に変化がある。内面には淡黒斑が見られる。SK-333単独出土の資料は第1層から出土したクロコ系土師器甕をE376に図示した。口径25.0cmを測る。胎土と調整の状態からE354に図示した鉄滓が付着したクロコ系甕と同一と判断できる資料で、内面の縦方向の工具痕が特徴的である。本資料には鉄滓の付着は認められず、鉄滓の付着した要因はSK-321への廃棄に伴った影響が考慮される。

SK-327 (図2-114・331)

X=91872.869, Y=11570.525付近で検出した。平面形は小判形を呈し、134.2×70.5×17.4cmを測る。断面形は若干凹凸があり、壁上部の一部で緩やかに立ち上がる形状を呈する。堆積土は4層に分層し、ブロック混じりの人為的埋め戻しの堆積状を呈する。出土遺物はE371として土師器甕の破片を図示した。海綿骨針を含みやや粘りのある胎土で硬質に焼成されている。内面が剥落気味である。

SK-330 (図2-114・332)

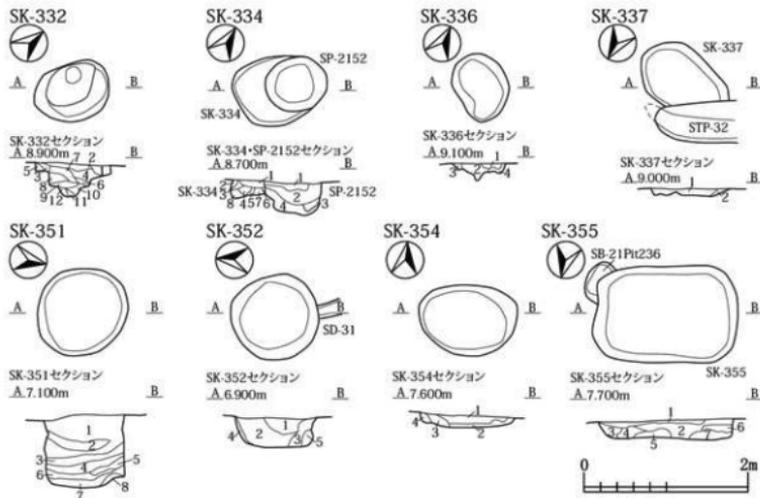
X=91872.869, Y=11570.525付近で検出した。平面形は不整形円形を呈し、127.4×110.6×25.7cmを測る。断面形は壁の一部で段状に立ち上がる形状を呈している。堆積土は3層に分層し、一部崩落が伴う自然堆積状況を呈する。出土遺物は底面直上に堆積する第2層から出土した縄文土器4点を図示した。E373～E375は大洞C1式の台付浅鉢の資料で、胎土の特徴などから同一個体と考えられる資料で、脚部部分は体部および高台部側の両端が打欠により皿状に整えられており、転用した状態で廃棄されている。外面は一部赤彩が残存し、内面は黒色処理され磨かれている。また、E372は組成土器で、外面の調整は縦方向の条痕で外面の口縁部および内面の体部上半には炭化物が多量付着している。



SK-323	第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~4mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1~9mm)微量
	第3層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ10~25mm)微量,炭化粒(φ1~4mm)極微量
	第4層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)極微量
	第5層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)極微量
	第6層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量
	第7層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,炭化粒(φ1mm)極微量
SK-324	第1層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,炭化粒(φ1~5mm)極微量
	第2層	10YR5/6	黄褐色土	パミス土塊,10YR3/3暗褐色土ブロック(φ50~100mm)極微量
	第3層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1~4mm)極微量
SK-325	第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1~4mm)極微量
	第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1mm)極微量
	第3層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量
	第4層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~7mm)微量
	第5層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量
	第6層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量
	第7層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ10~15mm)微量
	第8層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~7mm)中量,パミスブロック(φ10~15mm)極微量
	第9層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~4mm)微量
SK-326	第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)極微量
	第3層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)極微量
	第4層	10YR2/1	黒褐色土	極微量
	第5層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第6層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第7層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量
	第8層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ15mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第9層	10YR2/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
SK-330	第1層	10YR1/7/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)少量
	第2層	10YR1/7/1	黒色土	パミス粒(φ1~9mm)中量
	第3層	10YR2/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量
SK-331	第1層	10YR4/4	褐色土	パミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)微量
	第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1mm)微量,炭化粒(φ1~4mm)少量
	第3層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~6mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)微量
	第4層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~4mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)微量
	第5層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第6層	10YR4/3	にぶい,黄褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)微量
	第7層	10YR6/6	明黄褐色土	パミス土層,炭化粒(φ1~3mm)極微量
	第8層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)微量
	第9層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~5mm)極微量

SK-328	調査区外	10YR2/1	黒褐色土	砂利混入
	調査区外	10YR2/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~4mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)極微量
SK-329	第1層	10YR2/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量
	第3層	10YR2/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ10~15mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第4層	10YR2/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~7mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第5層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ10~20mm)少量
	第6層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~7mm)微量,パミスブロック(φ40mm)極微量
	第7層	10YR2/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ15~20mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
SK-329	第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)微量,パミスブロック(φ12mm)極微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量
	第2層	10YR3/2	暗褐色土	パミス粒(φ1~7mm)微量,パミスブロック(φ15mm)極微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量
	第3層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1~5mm)極微量
	第4層	10YR3/3	暗褐色土	B.7m火山灰(φ5~20mm)微量
	第5層	10YR2/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第6層	10YR2/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第7層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量
	第8層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ15mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第9層	10YR2/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
SK-330	第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量
	第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量
	第3層	10YR2/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量
SK-331	第1層	10YR4/4	褐色土	パミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)微量
	第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1mm)微量,炭化粒(φ1~4mm)少量
	第3層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~6mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)微量
	第4層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~4mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)微量
	第5層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第6層	10YR4/3	にぶい,黄褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)微量
	第7層	10YR6/6	明黄褐色土	パミス土層,炭化粒(φ1~3mm)極微量
	第8層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)微量
	第9層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~5mm)極微量

図 2-114 E区 SK-24



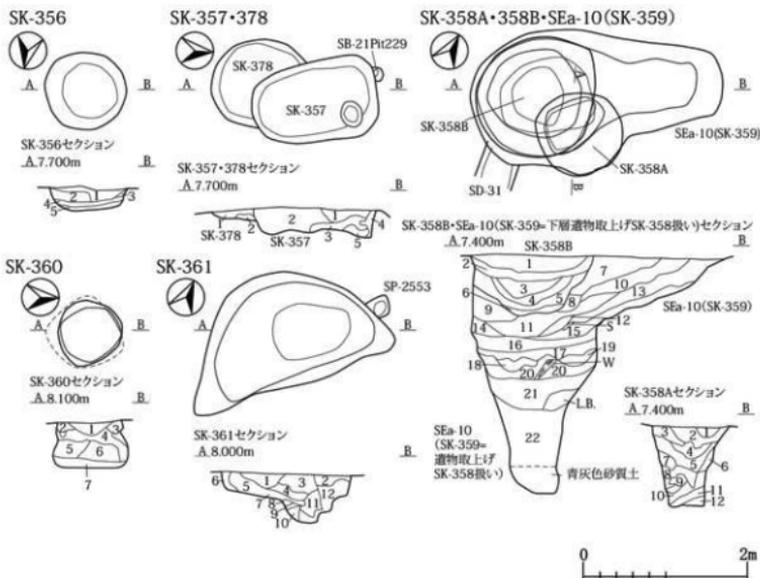
- SK-332
第1層 10YK2/1 黒色土
第2層 10YK2/2 黒褐色土
- SK-334
第3層 10YK3/2 黒褐色土
第4層 10YK3/3 黒褐色土
第5層 10YK3/2 黒褐色土
第6層 10YK2/1 黒色土
第7層 10YK2/2 黒褐色土
第8層 10YK3/2 黒褐色土
第9層 10YK3/6 黒褐色土
第10層 10YK3/3 黒褐色土
- SK-336
SK-336セクション
A. 9.100m
- SK-337
SK-337セクション
A. 9.000m
- SK-351
SK-351セクション
A. 7.100m
- SK-352
SK-352セクション
A. 6.900m
- SK-354
SK-354セクション
A. 7.600m
- SK-355
SK-355セクション
A. 7.700m
- SK-332
第1層 10YK2/1 黒色土
第2層 10YK2/2 黒褐色土
第3層 10YK3/2 黒褐色土
第4層 10YK3/3 黒褐色土
第5層 10YK3/2 黒褐色土
第6層 10YK2/1 黒色土
第7層 10YK2/2 黒褐色土
第8層 10YK3/2 黒褐色土
第9層 10YK3/6 黒褐色土
第10層 10YK3/3 黒褐色土
- SK-334
第1層 10YK2/1 黒色土
第2層 10YK2/2 黒褐色土
第3層 10YK3/2 黒褐色土
第4層 10YK3/4 黒褐色土
第5層 10YK2/1 黒色土
第6層 10YK2/2 黒褐色土
第7層 10YK3/4 黒褐色土
第8層 10YK4/4 褐色土
第9層 10YK3/2 黒褐色土
第10層 10YK3/3 黒褐色土
第11層 10YK2/1 黒色土
第12層 10YK3/4 紅い・黄褐色土
- SK-336
第1層 10YK3/3 暗褐色土
第2層 10YK3/2 暗褐色土
第3層 10YK3/4 暗褐色土
第4層 10YK4/4 褐色土
- SK-337
第1層 10YK3/2 暗褐色土
第2層 10YK3/3 暗褐色土
第3層 10YK3/4 暗褐色土
第4層 10YK4/4 褐色土
第5層 10YK3/2 暗褐色土
第6層 10YK3/3 暗褐色土
第7層 10YK2/2 黒褐色土
第8層 10YK3/2 黒褐色土
- SK-351
第1層 10YK2/1 黒色土
第2層 10YK2/2 黒褐色土
第3層 10YK3/4 暗褐色土
第4層 10YK3/4 暗褐色土
第5層 10YK2/1 黒色土
第6層 10YK2/2 黒褐色土
第7層 10YK3/4 暗褐色土
第8層 10YK4/4 褐色土
- SK-352
第1層 10YK2/1 黒色土
第2層 10YK2/2 黒褐色土
第3層 10YK3/4 暗褐色土
第4層 10YK3/4 暗褐色土
第5層 10YK2/1 黒色土
第6層 10YK2/2 黒褐色土
第7層 10YK3/4 暗褐色土
第8層 10YK4/4 褐色土
- SK-354
第1層 10YK3/2 暗褐色土
第2層 10YK3/3 暗褐色土
第3層 10YK3/4 暗褐色土
第4層 10YK4/4 褐色土
- SK-355
第1層 10YK3/2 暗褐色土
第2層 10YK3/3 暗褐色土
第3層 10YK3/4 暗褐色土
第4層 10YK4/4 褐色土
第5層 10YK3/2 暗褐色土
第6層 10YK3/3 暗褐色土
第7層 10YK2/2 黒褐色土

- SK-332
第1層 10YK2/1 黒色土
第2層 10YK2/2 黒褐色土
第3層 10YK3/2 黒褐色土
第4層 10YK3/3 黒褐色土
第5層 10YK3/2 黒褐色土
第6層 10YK2/1 黒色土
第7層 10YK2/2 黒褐色土
第8層 10YK3/2 黒褐色土
第9層 10YK3/6 黒褐色土
第10層 10YK3/3 黒褐色土
- SK-334
第1層 10YK2/1 黒色土
第2層 10YK2/2 黒褐色土
第3層 10YK3/2 黒褐色土
第4層 10YK3/4 暗褐色土
第5層 10YK2/1 黒色土
第6層 10YK2/2 黒褐色土
第7層 10YK3/4 暗褐色土
第8層 10YK4/4 褐色土
第9層 10YK3/2 黒褐色土
第10層 10YK3/3 黒褐色土
第11層 10YK2/1 黒色土
第12層 10YK3/4 紅い・黄褐色土
- SK-336
第1層 10YK3/3 暗褐色土
第2層 10YK3/2 暗褐色土
第3層 10YK3/4 暗褐色土
第4層 10YK4/4 褐色土
- SK-337
第1層 10YK3/2 暗褐色土
第2層 10YK3/3 暗褐色土
第3層 10YK3/4 暗褐色土
第4層 10YK4/4 褐色土
第5層 10YK3/2 暗褐色土
第6層 10YK3/3 暗褐色土
第7層 10YK2/2 黒褐色土
第8層 10YK3/2 黒褐色土
- SK-351
第1層 10YK2/1 黒色土
第2層 10YK2/2 黒褐色土
第3層 10YK3/4 暗褐色土
第4層 10YK3/4 暗褐色土
第5層 10YK2/1 黒色土
第6層 10YK2/2 黒褐色土
第7層 10YK3/4 暗褐色土
第8層 10YK4/4 褐色土
- SK-352
第1層 10YK2/1 黒色土
第2層 10YK2/2 黒褐色土
第3層 10YK3/4 暗褐色土
第4層 10YK3/4 暗褐色土
第5層 10YK2/1 黒色土
第6層 10YK2/2 黒褐色土
第7層 10YK3/4 暗褐色土
第8層 10YK4/4 褐色土
- SK-354
第1層 10YK3/2 暗褐色土
第2層 10YK3/3 暗褐色土
第3層 10YK3/4 暗褐色土
第4層 10YK4/4 褐色土
- SK-355
第1層 10YK3/2 暗褐色土
第2層 10YK3/3 暗褐色土
第3層 10YK3/4 暗褐色土
第4層 10YK4/4 褐色土
第5層 10YK3/2 暗褐色土
第6層 10YK3/3 暗褐色土
第7層 10YK2/2 黒褐色土

SK-351 (図2-115・332)

X = 92006.202, Y = 11564.536 付近で検出した。平面形は不整円形を呈し、117.1 × 106.1 × 89.2 cmを測る。断面形は円筒形を呈し、若干凹凸は見られるが垂直に近い形で立ち上がる。堆積土は8層に分層し、崩落が伴う人為的な埋め戻しの堆積状況を呈する。出土遺物は中層からロクロかわらけ1点を出土した。口径8.2 cm、器高2.0 cm、底径6.0 cm、器高指数2.43、底径指数73.1を測る。水肥された粉っぽさの残るザラザラした胎土で海綿骨針を微量含む褐色を基調とする。器壁がやや厚く口径は丸みを帯びた作りで、全般的に摩滅が顕著である。同様にロクロかわらけを出土したSK-248も木遺構と類似した円筒形の

図2-115 E区SK-25



SK-356	第1層 10YR2/3 暗褐色土	バリス灰(φ1~5m)少量,炭化灰(φ1~2m)少量
第2層 10YR2/3 暗褐色土	バリス灰(φ1~3m)少量,ローム土(φ1~5m)微量,炭化灰(φ1~3m)少量	
第3層 10YR2/2 黒褐色土	バリス灰(φ1~3m)微量,炭化灰(φ1~2m)少量	
第4層 10YR2/2 黒褐色土	バリス灰(φ1~7m)少量,炭化灰(φ1~3m)微量	
第5層 10YR2/3 暗褐色土	バリス灰(φ1~3m)少量,炭化灰(φ1~2m)微量	
SK-357	第1層 10YR4/3 赤土	バリス灰(φ1~5m)少量,バリスブロック(φ10~20m)中層,ローム土(φ1~5m)少量,炭化灰(φ1~5m)少量
第2層 10YR4/4 褐色土	バリス灰(φ1~9m)中層,バリスブロック(φ10~30m)中層,ローム土(φ1~9m)少量,炭化灰(φ1~5m)少量	
第3層 10YR4/4 褐色土	バリス灰(φ1~9m)少量,バリスブロック(φ10~20m)中層,ローム土(φ1~9m)少量,炭化灰(φ1~5m)少量	
第4層 10YR4/3 暗褐色土	バリス灰(φ1~3m)少量,炭化灰(φ1~3m)少量	
第5層 10YR4/3 赤土	バリス灰(φ1~3m)少量,ローム土(φ1~5m)微量	
第6層 10YR4/4 褐色土	バリス灰(φ1~3m)少量,バリスブロック(φ10~12m)中層	
第7層 10YR3/3 暗褐色土	バリス灰(φ1~5m)少量,炭化灰(φ1~2m)微量	
SK-358A	第1層 10YR2/2 暗褐色土	バリス灰少量,バリスブロック(φ20m)少量
第2層 10YR2/2 暗褐色土	バリス灰少量,バリスブロック(φ20~50m)少量,ローム土,バリスブロック(φ20~30m)少量,ローム土	
第3層 10YR2/1 黒褐色土	少量,ローム土,バリスブロック(φ20m)少量	
第4層 10YR3/1 暗褐色土	バリス灰中層	
第5層 10YR2/2 暗褐色土	バリス灰少量,バリスブロック(φ50m)微量	
第6層 10YR2/3 暗褐色土	バリス灰中層	
第7層 10YR2/2 暗褐色土	バリスブロック(φ30m)微量,ローム土少量	
第8層 10YR2/2 暗褐色土	バリス灰少量	
第9層 10YR1/7/1 赤土	ローム土少量	
第10層 10YR4/4 黒褐色土	ローム土,バリスブロック(φ20~100m)多量	
第11層 10YR2/1 暗褐色土	ローム土中層	
第12層 10YR2/1 暗褐色土	粘土状灰質粘土中層	
SK-358B	第1層 10YR1/7/1 赤土	バリス灰少量,土主層
第2層 10YR2/2 暗褐色土	バリス灰少量,バリスブロック(φ10~30m)少量	
第3層 10YR2/1 暗褐色土	ローム土,バリスブロック(φ20m)微量	
第4層 10YR2/3 暗褐色土	ローム土中層,3m層部分に混入	
第5層 10YR2/1 暗褐色土	ローム土,バリスブロック(φ20m)少量	
第6層 10YR2/2 暗褐色土	ローム土,バリスブロック(φ20~30m)微量	
SK-358A-358B-SEa-10 (SK-359)	第1層 10YR2/2 暗褐色土	バリス灰少量,バリスブロック(φ20~40m)少量
第2層 10YR2/2 暗褐色土	バリス灰中層,バリスブロック(φ20m)少量	
第3層 10YR2/1 暗褐色土	バリス灰少量,バリスブロック(φ20~60m)少量,ローム土,バリスブロック(φ20~70m)微量	
第10層 10YR4/3 赤土	バリス灰中多量,バリスブロック(φ10~30m)中層	
第11層 10YR3/1 暗褐色土	ローム土,バリスブロック(φ30~150m)中層	
第12層 10YR2/3 暗褐色土	ローム土,バリスブロック(φ5~100m)少量	
第13層 10YR2/2 暗褐色土	バリス灰少量,バリスブロック(φ20~80m)少量	
第14層 10YR2/6 暗褐色土	ローム土	
第15層 10YR1/7/1 赤土	バリス灰ブロック(φ10~300m)中層,ローム土中層	
第16層 10YR2/2 暗褐色土	バリス灰中層	
第17層 7.5YR3/4 赤褐色土	バリスブロック(φ20~30m)少量	
第18層 7.5YR3/4 赤褐色土	10YR4/1褐色土層入	
第19層 10YR4/1 褐色土	バリス灰(φ2~3m)中層,ローム土(φ2~3m)中層,ローム土(φ2~3m)多量,炭化灰(φ2~5m)少量	
第20層 10YR4/1 褐色土	バリス灰(φ2~3m)中層,バリスブロック(φ40m)中層,ローム土(φ2~3m)多量,ローム土,バリスブロック(φ50m)少量	
第21層 10YR4/1 褐色土	5YR6/1赤土層	
第22層上部 10YR2/2暗褐色土と2.5Y3/3暗褐色土の混合土	バリス灰(φ1~5m)少量,ローム土(φ1~5m)少量	
第22層下部 7.5GY6/1 緑褐色土		
SK-360	第1層 10YR4/3 暗褐色土	バリス灰(φ1~5m)少量,炭化灰(φ1~3m)微量
第2層 10YR3/4 暗褐色土	バリス灰(φ1~5m)少量,炭化灰(φ1~3m)微量,土主層(φ1~2m)微量	
第3層 10YR4/3 暗褐色土	バリス灰(φ1~5m)中層,炭化灰(φ1~5m)微量	
第4層 10YR3/4 暗褐色土	バリス灰(φ1~9m)多量,バリスブロック(φ15~20m)少量,炭化灰(φ1~5m)少量	
第5層 10YR3/4 暗褐色土	バリス灰(φ1~9m)中層,炭化灰(φ1~3m)微量,粘土状(φ1~3m)微量	
第6層 10YR3/4 暗褐色土	バリス灰(φ1~9m)中層,炭化灰(φ1~3m)微量,土主層(φ1~10m)微量	
第7層 10YR2/2 暗褐色土	バリス灰(φ1~9m)少量,バリスブロック(φ15~20m)少量,炭化灰(φ1~5m)微量,土主層	
SK-361	第1層 10YR2/3 暗褐色土	バリス灰(φ1~9m)少量,炭化灰(φ1~5m)微量
第2層 10YR2/2 暗褐色土	バリス灰(φ1~5m)少量,炭化灰(φ1~3m)微量	
第3層 10YR2/2 暗褐色土	バリス灰(φ1~9m)少量,炭化灰(φ1~3m)微量	
第4層 10YR2/1 暗褐色土	バリス灰(φ1~9m)少量,炭化灰(φ1~5m)微量	
第5層 10YR3/3 暗褐色土	バリス灰(φ1~5m)少量,土主層,バリスブロック(φ15~30m)微量,炭化灰(φ1~3m)微量	
第6層 10YR2/2 暗褐色土	バリス灰(φ1~9m)中層,炭化灰(φ1~3m)微量	
第7層 10YR2/1 暗褐色土	バリス灰(φ1~3m)少量,炭化灰(φ1~3m)微量	
第8層 10YR2/2 暗褐色土	バリス灰(φ1~5m)少量,炭化灰(φ1~3m)微量	
第9層 10YR2/1 暗褐色土	バリス灰(φ1~5m)少量,炭化灰(φ1~3m)微量	
第10層 10YR2/1 暗褐色土	バリス灰(φ1~3m)少量,炭化灰(φ1~3m)微量	
第11層 10YR2/1 暗褐色土	バリス灰(φ1~9m)中層,バリスブロック(φ10~30m)少量,炭化灰(φ1~5m)少量,炭化灰,土主層,10YR2/1黒土	

図 2-116 E区 SK-26

土坑であり、規模的にも近似した構造であるため、関連性が考慮できる。

SK-360 (図2-116・332)

X=92032.661, Y=-11581.606 付近で検出した。平面形は不整形円形を呈し、7.9.9×7.5.3×5.5.9 cmを測る。断面形は袋状を呈し、壁の途中で頸が窄まったフラスコ状を呈する。堆積土は7層に分層し、底面に黒色土主体の第7層が堆積した後、バミスブロックの含む土層が堆積しており、人為的堆積状況を呈する。出土遺物は覆土から出土した土師器甕体部片を図示した。遺構の形状等の情報から縄文時代に帰属する可能性のある資料であるが、出土遺物は後代の古代の土師器破片で、整合性がない状況である。第1層でも再掘削がなされた痕跡があり、紛れ込みの可能性がある。

SK-407 (図2-120・332)

X=92046.002, Y=-11572.199 付近で検出した。SP-2665と重複しており、本遺構の方が古い。平面形は不整形判形を呈し、131.3×60.1×12.7 cmを測る。堆積土は3層に分層し、第1層中から焼土粒を中量、炭化粒を少量含む土層を検出し、人為的な堆積状況を呈する。出土遺物は覆土から出土した土師器碗の底部をE382として図示した。底径8.0 cmを測る。海綿骨針を中量含む粘りの弱い胎土でザラザラした質感を有する。全般的に被熱の影響があり、内外面とも底面に煤付着があり、特に内面側の付着が顕著で、器面の色調も淡黒灰色に変色している。外面体部下半に刻書が記されているが、欠損部分へ伸びており、詳細は不明である。

SK-451 (図2-120・332)

X=92080.292, Y=-11608.120 付近で検出した。平面形は不整形円形を呈し、129.5×118.2×5.5.4 cmを測る。断面形は袋状を呈し、いわゆるフラスコ状土坑である。底面は凹凸のある形状である。堆積土は6層に分層し、一部壁の崩落に伴う人為的な埋め戻しが伴う堆積状況を呈している。出土遺物は13点図示したが、いずれも縄文時代後期十腰内I式期に帰属する資料で、第1～6層まで同時期の資料が出土していることから、ほぼ一括廃棄された資料の可能性が高い。E395は土器片利用の円盤状土製品で、土器の文様の伴わない体部を利用し、楕円形気味に作出している。

SK-462 (図2-122・333)

X=92058.756, Y=-11584.450 付近で検出した。SK-490と重複しており、本遺構の方が新しい。

平面形は不整形円形を呈し、164.4×160.6×69.3 cmを測る。断面形は一部袋状に入り込む部分があり、浅いピット状に落ち込む部分が東西端から各箇所検出している。堆積土は15層に分層し、底面から中層付近にかけて壁の崩落に伴う自然堆積状況を呈し、壁上部では廃棄の伴う人為的な堆積状況を呈している。出土遺物は混入した縄文時代後期および中期の土器片を含む16点を図示した。E397は第2層出土の須恵器長頸瓶もしくは広口甕の肩部～体部中半にかけての資料である。海綿骨針を含み、外面は灰かぶりにより全面自然釉が付着した状態で、若干緑がかった濃青灰色を呈している。内面は濃灰色を呈し、断面はチョコレート色で、五所川原産産の特徴を有している。外面は横方向のロクロナデの後に体部は縦方向のヘラ削りが施されており、一部肩部まで及んでいる。内面は肩部側が横方向の回転ナデで、体部側は縦方向の指ナデによる調整である。E398は土層、第1層出土の土師器碗で、口径13.8 cm、器高4.7 cm、底径5.6 cm、器高指数34.0、底径指数40.5を測る。海綿骨針を含むやや粘りの弱い胎土で、軽質な質感がある。砂粒をやや多く含む、器面は若干ザラザラしている。内外面とも二次被熱により色調が極褐色～浅桃褐色を呈する箇所があり、外面の体部は剥落し、青みかった黒斑が外面体部中半～底面にかけて観察される。また、内面口縁部～体部下半にかけて煤が付着している。浅身のタイプで椀形で開き気味に立ち上がる。底部切離しは一度切離しに失敗しており、器壁に食い込んだ糸切痕は破断面部分で観察可能である。円盤を付け直した上で、右回転糸切で切離している。煮炊具はいずれも非ロクロの資料であるが、短頸で、口唇端部に関して面取りを意識した資料が多く見受けられる。外面のヘラについて粘土のよれが頸部にたまる資料もなく、E401が若干隆起した部分が観察される程度である。E410は第1層出土の焼成粘土板で、長さ8.2 cm、幅5.8 cm、厚さ1.6 cmを測る。海綿骨針を含む粘りのある胎土で、表裏面とも淡黒斑を呈する箇所が多く、それ以外の部分は淡極褐色を呈している。靱殻の圧痕は認められないがイネ科の小穂部分や稈に相当する部分が中量含まれる部分の圧痕が観察される。また、E411は食膳具に用いられる海綿骨針と赤色粒を含み水肥された褐色を呈する手捻りの焼成粘土塊、E412はスサ入りの口や土製品に用いられる胎土の焼成粘土塊である。

SK-476 (図2-122・333)

X=92051.191, Y=-11585.304 付近で検出した。平面形は円形を呈し、8.2.4×8.1.9×7.9.6 cmを測る。断面形は円筒形で東側で一

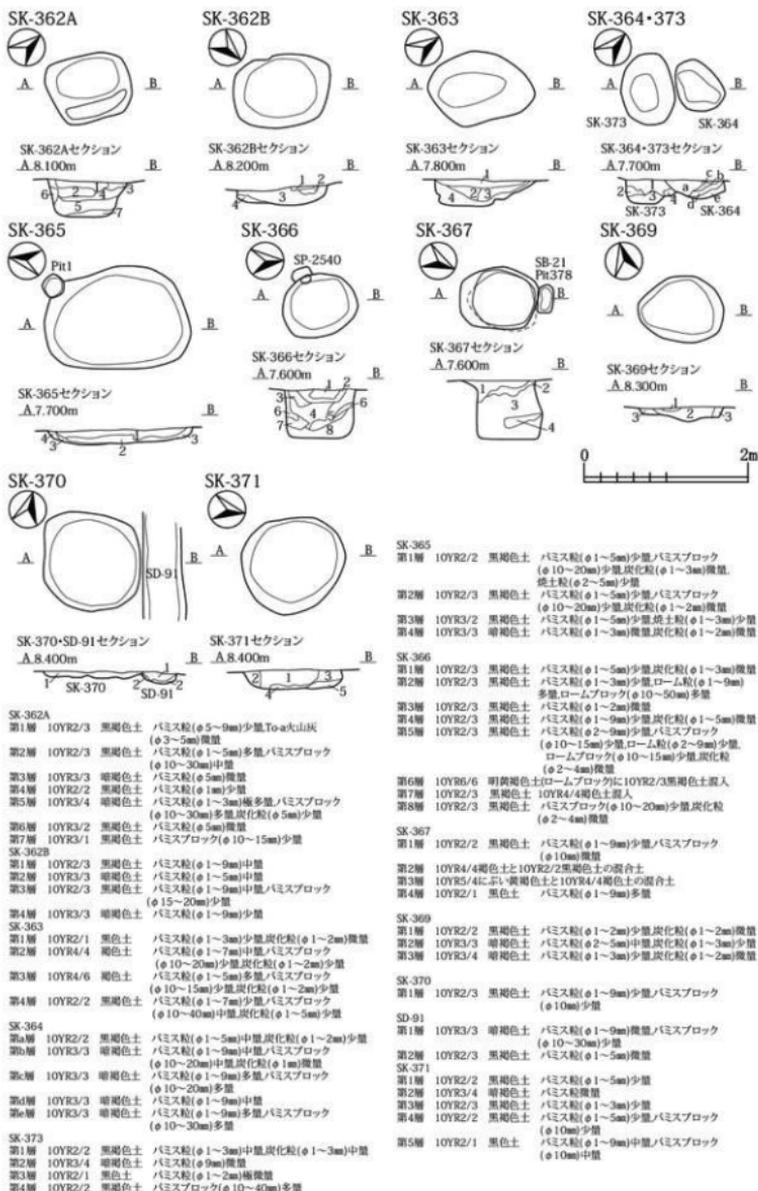
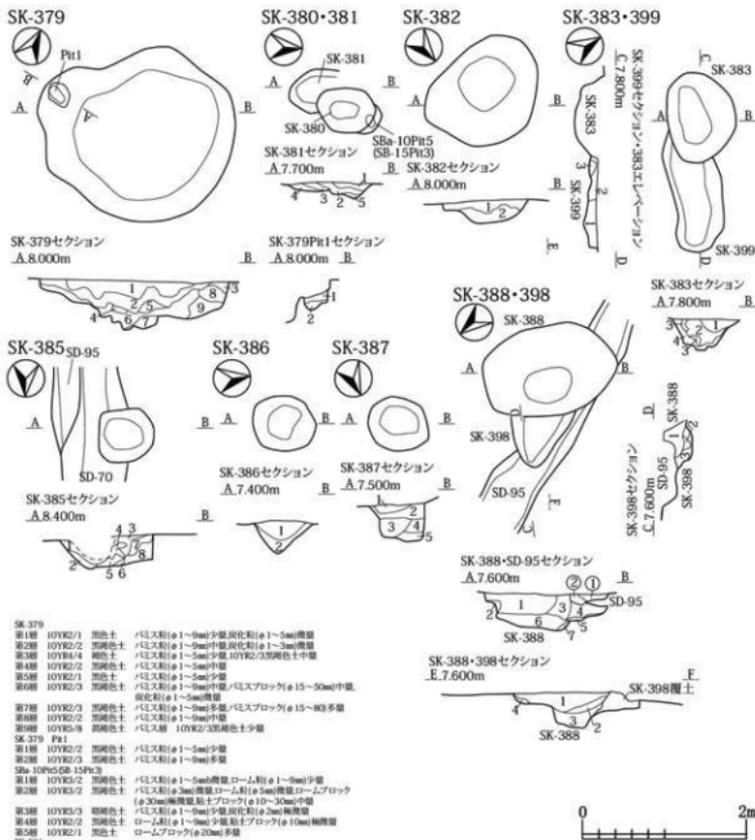


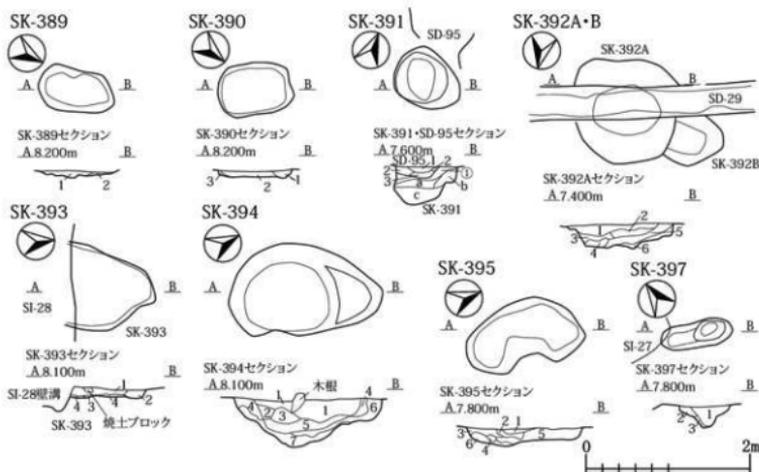
図 2-117 E区 SK-27



- SK-379
 第1層 10YR2/1 灰褐色土 パリス灰(φ1~9m)少量/炭灰(φ1~5m)少量
 第2層 10YR2/2 灰褐色土 パリス灰(φ1~9m)中量/炭灰(φ1~3m)少量
 第3層 10YR4/4 褐色土 パリス灰(φ1~5m)少量、10YR2/2灰褐色土中量
 第4層 10YR2/2 灰褐色土 パリス灰(φ1~5m)少量
 第5層 10YR2/1 灰土 パリス灰(φ1~5m)少量
 第6層 10YR2/3 灰褐色土 パリス灰(φ1~9m)中量/パリスブロック(φ15~50m)中量、炭灰(φ1~5m)少量
 第7層 10YR2/3 灰褐色土 パリス灰(φ1~9m)多量/パリスブロック(φ15~85)多量
 第8層 10YR2/2 灰褐色土 パリス灰(φ1~9m)中量
 第9層 10YR5-8 灰褐色土 パリス灰 10YR2/3灰褐色土少量
 SK-379 Pt1
 第1層 10YR2/2 灰褐色土 パリス灰(φ1~5m)少量
 第2層 10YR2/3 灰褐色土 パリス灰(φ1~9m)多量
 第1層 10YR3/2 灰褐色土 パリス灰(φ1~5m)少量、ローム(φ1~9m)少量
 第2層 10YR3/2 灰褐色土 パリス灰(φ3~5m)少量、ローム(φ5m)少量、ロームブロック(φ30m)少量、土ブロック(φ10~30m)中量
 第3層 10YR3/3 暗褐色土 パリス灰(φ1~9m)少量、炭灰(φ1~2m)少量
 第4層 10YR2/2 灰褐色土 ローム(φ1~9m)少量、土ブロック(φ10m)少量
 第5層 10YR2/1 灰土 ロームブロック(φ10m)少量
 SK-381
 第1層 10YR2/2 灰褐色土 ローム(φ1~5m)少量、ロームブロック(φ10m)少量
 第2層 10YR3/2 灰褐色土 ローム(φ1~3m)少量、ロームブロック(φ10m)少量
 第3層 10YR3/3 暗褐色土 ローム(φ1~2m)少量、ロームブロック(φ10~30m)少量
 第4層 10YR4/4 褐色土 10YR2/1灰褐色土少量、ローム(φ1~3m)少量
 SK-382
 第1層 10YR2/2 灰褐色土 パリス灰(φ1~5m)少量、炭灰(φ1~2m)少量
 第2層 10YR2/3 灰褐色土 パリス灰(φ1~5m)中量、炭灰(φ1~2m)中量
 第3層 10YR2/2 灰褐色土 パリス灰(φ1~5m)中量、炭灰(φ1~2m)中量
 第4層 10YR3/4 暗褐色土 パリスブロック(φ10~40m)少量
 SK-383-399
 第1層 10YR2/2 灰褐色土 パリスブロック(φ10~12m)少量
 第2層 10YR2/2 灰褐色土 パリス灰(φ3~9m)少量、パリスブロック(φ10m)少量
 第3層 10YR3/4 暗褐色土 パリスブロック(φ10~30m)多量
 SK-385
 第1層 10YR2/1 灰褐色土 パリス灰(φ1~3m)少量
 第2層 10YR3/6 暗褐色土 10YR2/1暗褐色土ブロック(φ10~15m)少量
 第3層 10YR2/3 暗褐色土 パリス灰(φ3~5m)少量
 第4層 10YR3/4 暗褐色土 パリス灰ブロック(φ10~30m)少量
 第5層 10YR3/8 暗褐色土 10YR3/3暗褐色土ブロック(φ10~15m)少量
 第6層 10YR2/2 灰褐色土 パリスブロック(φ10~15m)少量
 第7層 10YR7/9 暗褐色土 ロームブロック
 SD-95
 第1層 10YR4/2 灰褐色土 パリス灰(φ1m)中量
 第2層 10YR5/6 暗褐色土 パリス灰(φ10~40m)中量
 SK-386
 第1層 10YR1.7/1 灰褐色土 パリス灰(φ1~3m)少量、炭灰(φ1~2m)少量
 第2層 10YR2/2 暗褐色土 パリス灰(φ1~9m)少量
 第3層 10YR3/3 暗褐色土 パリス灰(φ1~9m)少量、パリスブロック(φ10~20m)中量

- SK-386
 第1層 10YR3/4 暗褐色土 パリス灰(φ1~9m)多量、パリスブロック(φ10~40m)多量、炭灰(φ5m)少量
 第2層 10YR3/3 暗褐色土 パリス灰(φ1~9m)中量、パリスブロック(φ10~30m)中量
 SK-387
 第1層 10YR2/2 灰褐色土 パリス灰(φ1~9m)少量
 第2層 10YR3/4 暗褐色土 パリス灰(φ1~9m)中量、パリスブロック(φ10~30m)少量
 第3層 10YR2/3 暗褐色土 パリス灰(φ1~9m)少量、パリスブロック(φ10~20m)少量
 第4層 10YR3/3 暗褐色土 パリス灰(φ1~5m)少量、パリスブロック(φ20m)少量
 第5層 10YR2/2 灰褐色土 パリス灰(φ1~9m)少量、ロームブロック(φ120m)大穴入
 SK-388有
 第1層 10YR2/2 灰褐色土 パリス灰(φ1~3m)少量、炭灰(φ1~5m)少量
 第2層 10YR2/1 灰褐色土 パリス灰(φ3~5m)中量、炭灰(φ1~5m)少量
 第3層 10YR2/1 灰褐色土 パリス灰(φ10~15m)少量
 第4層 10YR2/3 灰褐色土 パリス灰(φ3~9m)少量、パリスブロック(φ10m)少量
 SK-388A有
 第1層 10YR2/2 灰褐色土 パリス灰(φ1~3m)少量
 第2層 10YR3/6 暗褐色土 10YR2/1暗褐色土ブロック(φ10~15m)少量
 第3層 10YR2/3 暗褐色土 パリス灰(φ3~5m)少量
 第4層 10YR3/4 暗褐色土 パリス灰ブロック(φ10~30m)少量
 第5層 10YR3/8 暗褐色土 10YR3/3暗褐色土ブロック(φ10~15m)少量
 第6層 10YR2/2 灰褐色土 パリスブロック(φ10~15m)少量
 第7層 10YR7/9 暗褐色土 ロームブロック
 SD-95
 第1層 10YR4/2 灰褐色土 パリス灰(φ1m)中量
 第2層 10YR5/6 暗褐色土 パリス灰(φ10~40m)中量
 SK-388
 第1層 10YR1.7/1 灰褐色土 パリス灰(φ1~3m)少量、炭灰(φ1~2m)少量
 第2層 10YR2/2 暗褐色土 パリス灰(φ1~9m)少量
 第3層 10YR3/3 暗褐色土 パリス灰(φ1~9m)少量、パリスブロック(φ10~20m)中量

図 2-118 E区 SK-28



SK-389
第1層 10YR4/4 褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量,バミスブロック(φ10~15mm)多量,炭化粒(φ1~3mm)少量
第2層 10YR4/4 褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量,バミスブロック(φ10~30mm)多量

SK-390
第1層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ1~9mm)中量,炭化粒(φ1~3mm)微量
第2層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量,バミスブロック(φ10~12mm)多量,炭化粒(φ1~3mm)少量
第3層 10YR4/4 褐色土 バミスブロック(φ10~20mm)多量

SK-391
第3層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ5~9mm)少量,ローム粒(φ1~3mm)少量
第4層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ5~9mm)中量
第b層 10YR5/4 にぶい黄褐色土 バミスブロック(φ50mm)極微量
第c層 10YR3/4 暗褐色土 ロームブロック(φ30~50mm)中量

SD 95
第1層 10YR2/3 暗褐色土 バミス粒(φ3~5mm)微量,炭化粒(φ5mm)微量
第2層 10YR3/4 暗褐色土 ローム粒(φ3~5mm)少量,ロームブロック(φ20~30mm)中量
第3層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ3~5mm)微量

SK-392
第1層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ10~15mm)微量
第2層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ5~9mm)中量,バミスブロック(φ10~15mm)微量
第3層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量
第4層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ15~50mm)少量
第5層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~9mm)少量,バミスブロック(φ10~15mm)微量
第6層 10YR3/4 暗褐色土 バミスブロック(φ10~20mm)中量

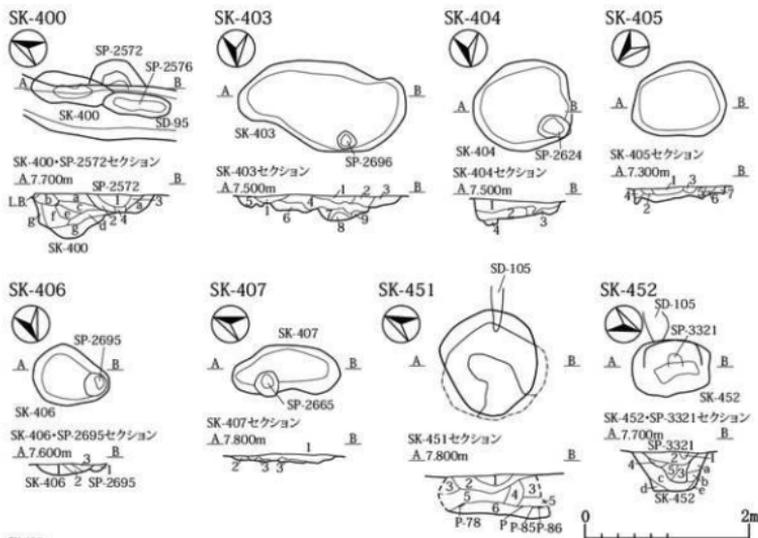
SK-393
第1層 7.5YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)少量,焼土粒(φ1~9mm)中量
第2層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~9mm)中量,バミスブロック(φ15~30mm)微量,炭化粒(φ1~5mm)微量
第3層 5YR5/8 暗赤褐色土 バミス粒(φ1~3mm)少量
第4層 10YR5/6 黄褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量,7.5YR3/4暗褐色土少量

SK-394
第1層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~9mm)極微量
第2層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~9mm)少量
第3層 10YR4/6褐色土上10YR3/4暗褐色土の混合土 バミス粒(φ1~9mm)少量
第4層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~9mm)微量,バミスブロック(φ10~20mm)少量
第5層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~9mm)微量,バミスブロック(φ10~20mm)極微量
第6層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~9mm)少量,バミスブロック(φ30mm)少量
第7層 10YR5/6 黄褐色土 10YR4/4褐色土混入,10YR5/3にぶい黄褐色土ロームブロック(φ60mm)極微量

SK-395
第1層 10YR2/1 黒色土 バミス粒(φ1~5mm)中量
第2層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~3mm)極微量
第3層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~7mm)中量
第4層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~3mm)微量
第5層 10YR1.7/1 黒色土 バミス粒(φ1~3mm)極微量
第6層 10YR4/6 褐色土 10YR2/2暗褐色土混入

SK-397
第1層 10YR3/4 暗褐色土 炭化物極微量
第2層 10YR4/4 褐色土 バミスブロック(φ10mm)少量
第3層 10YR3/1 黒褐色土

図 2-119 E 区 SK-29



SK-400			
第a層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)中量,バミスブロック(φ10~15mm)少量
第b層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量
第c層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~9mm)多量,バミスブロック(φ10~50mm)多量
第d層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ1~9mm)中量,バミスブロック(φ10~30mm)少量
第e層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ1~9mm)極多量,バミスブロック(φ10~80mm)極多量
第f層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~9mm)中量,バミスブロック(φ10~50mm)中量
第g層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~9mm)少量,バミスブロック(φ10~30mm)少量
SP-2572			
第1層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ1~9mm)多量,バミスブロック(φ10~12mm)多量,炭化粒(φ1~2mm)微量
第2層	10YR3/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~9mm)中量,バミスブロック(φ10~50mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)微量
第3層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ1~9mm)中量,バミスブロック(φ10~50mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)微量
第4層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量
SK-403			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)少量
第2層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~9mm)多量,バミスブロック(φ10~12mm)多量,炭化粒(φ1~2mm)少量
第3層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~9mm)中量,バミスブロック(φ10mm)中量
第4層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)中量,バミスブロック(φ10~15mm)中量,炭化粒(φ1~5mm)少量
第5層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミスブロック(φ10~15mm)少量
第6層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミス粒(φ1~7mm)少量
第7層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミス粒(φ1~9mm)中量,バミスブロック(φ10~15mm)中量
第8層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量
第9層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~9mm)少量,バミスブロック(φ10~15mm)少量
SK-404			
第1層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ10~15mm)極微量
第2層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミス粒(φ1~7mm)中量
第3層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミス粒(φ1~7mm)少量
第4層	10YR4/6	褐色土	10YR2/3暗褐色土,炭化粒少量
SK-405			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒少量
第2層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒少量
第3層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒微量
第4層	10YR3/4	暗褐色土	バミス粒微量
第5層	10YR3/2	黒褐色土	バミス粒中量
第6層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒微量
第7層	10YR3/4	暗褐色土	バミス粒少量

SK-406			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒少量,炭化粒極微量
第2層	10YR3/2	黒褐色土	バミスブロック(φ20mm)微量
SP-2695	10YR3/1	黒褐色土	バミス粒少量,炭化粒微量
SK-407			
第1層	10YR3/2	黒褐色土	バミスブロック(φ10mm)少量
SK-451			
第1層	10YR3/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~5mm)微量,炭化物(φ10~15mm)微量
第2層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ10~15mm)微量,バミスブロック(φ10mm)微量,炭化粒(φ1~5mm)微量,炭化物(φ10mm)微量
第3層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミス粒(φ1~5mm)中量,バミスブロック(φ10~20mm)少量,炭化粒(φ2mm)微量
第4層	10YR3/3暗褐色土	10YR3/2黒褐色土の混合土	バミス粒(φ1~3mm)微量,バミスブロック(φ20mm)微量,炭化粒(φ3mm)微量
第5層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)微量,バミスブロック(φ10~15mm)微量,炭化粒(φ5mm)微量
第6層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~7mm)微量,バミスブロック(φ10~25mm)微量,炭化粒(φ5mm)微量,炭化土粒(φ2mm)微量
SK-452			
第1層	10YR3/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ2mm)微量,炭化土粒(φ2mm)微量
第2層	10YR3/2	暗褐色土	バミス粒(φ1~5mm)微量
第3層	10YR3/1	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)微量,バミスブロック(φ10mm)微量,炭化粒(φ2mm)微量,炭化物(φ13mm)微量
第4層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	バミス粒(φ1~9mm)微量
第5層	10YR4/6	褐色土	バミス粒(φ1~9mm)多量,バミスブロック(φ10~20mm)少量
SP-3321			
第1層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)微量
第2層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ10~20mm)少量,ローム,バミスブロック(φ20mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)微量,炭化物(φ15mm)微量
第3層	10YR3/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)微量,炭化土粒(φ5mm)微量
第4層	10YR3/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ2mm)微量,焼土粒(φ2mm)微量
第5層	10YR3/1	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)微量,炭化土粒(φ8mm)微量

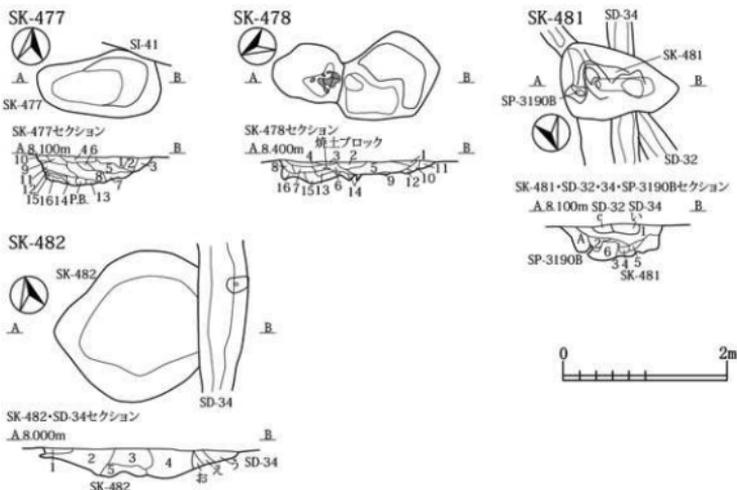
図 2-120 E区 SK-30

SK-462			
第1層	10YR2/1	黒色土	バシズル(φ1~2mm)燻炭灰化粒(φ2~5mm)燻炭、粘土粒(φ1~10mm)中量、粘土ブロック(φ10~15mm)少量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	バシズル(φ1~2mm)燻炭灰化粒(φ2~5mm)燻炭化物(φ10~15mm)燻炭、粘土粒(φ1~9mm)中量
第3層	10YR3/3	暗褐色土	バシズル(φ1~2mm)少量燻炭灰化粒(φ2~9mm)燻炭化物(φ10~15mm)燻炭、粘土粒(φ1~5mm)少量
第4層	10YR3/3	暗褐色土	バシズル(φ1~2mm)燻炭灰化粒(φ2~9mm)燻炭、粘土粒(φ1~2mm)少量燻炭、粘土ブロック(φ20~25)少量
第5層	10YR2/2	黒褐色土	バシズル(φ1~2mm)燻炭灰化粒(φ2~5mm)燻炭、燻炭土(φ1~2mm)燻炭
第6層	10YR3/2	黒褐色土	バシズル(φ1~2mm)燻炭灰化粒(φ1~9mm)燻炭化物(φ10~12mm)燻炭、粘土粒(φ1~2mm)燻炭
第7層	10YR4/4	褐色土	バシズル(φ1~3mm)燻炭灰化粒(φ2~5mm)少量燻炭、粘土粒(φ2~5mm)燻炭
第8層	10YR3/3	暗褐色土	バシズル(φ1~1mm)中量バシズルブロック(φ10~30mm)燻炭、燻炭灰化粒(φ1~2mm)燻炭、粘土粒(φ1~9mm)中量、粘土ブロック(φ10~20mm)少量
第9層	10YR3/2	暗褐色土	バシズル(φ1~1mm)燻炭、バシズルブロック(φ10~25mm)少量、燻炭灰化粒(φ1~3mm)少量燻炭、粘土(φ1~2mm)燻炭
第10層	10YR2/2	黒褐色土	バシズル(φ1~9mm)中量、バシズルブロック(φ10~20mm)燻炭、燻炭灰化粒(φ1~3mm)少量燻炭、粘土(φ1~2mm)燻炭、粘土粒(φ1~9mm)燻炭
第11層	10YR3/2	暗褐色土	バシズル(φ1~3mm)中量燻炭灰化粒(φ1~3mm)少量燻炭、粘土粒(φ1~2mm)燻炭、粘土ブロック(φ20~70mm)中量
第12層	10YR2/1	黒色土	バシズル(φ1~2mm)燻炭灰化粒(φ1~2mm)燻炭
第13層	10Y1/1	灰土	バシズル(φ1~9mm)中量バシズルブロック(φ10~30mm)燻炭、燻炭灰化粒(φ1~5mm)燻炭
第14層	10YR4/4	褐色土	バシズル(φ1~3mm)少量燻炭、バシズルブロック(φ10~30mm)中量、燻炭灰化粒(φ1~2mm)燻炭
第15層	10YR2/2	暗褐色土	バシズル(φ2~9mm)少量燻炭灰化粒(φ2~8mm)燻炭
SK-463			
第1層	10YR2/3	暗褐色土	バシズル(φ1~2mm)燻炭灰化粒(φ1~3mm)少量燻炭、粘土粒(φ1~7mm)中量、粘土ブロック(φ15mm)燻炭
第2層	10YR3/2	暗褐色土	バシズル(φ1~2mm)燻炭灰化粒(φ1~2mm)燻炭、燻炭土粒(φ1~2mm)燻炭
第3層	10YR4/3	にじみ・黄褐色土	バシズル(φ1~3mm)中量バシズルブロック(φ10~20mm)燻炭、燻炭灰化粒(φ2~3mm)燻炭
第4層	10YR2/3	暗褐色土	バシズル(φ1~1mm)燻炭灰化粒(φ5mm)燻炭
第5層	10YR2/2	暗褐色土	バシズル(φ1~9mm)中量、バシズルブロック(φ10~20mm)燻炭
SK-464	Fl6		
第1層	10YR2/2	暗褐色土	バシズル(φ1~3mm)中量燻炭灰化粒(φ1~2mm)燻炭
第2層	10YR3/5	黄褐色土	バシズル(φ1~3mm)少量燻炭灰化粒(φ2mm)燻炭
SK-465			
第1層	10YR2/1	黒色土	バシズル(φ2~5mm)少量燻炭、バシズルブロック(φ12~15mm)燻炭、燻炭灰化粒(φ2~5mm)燻炭、粘土粒(φ2~3mm)燻炭
第2層	10YR2/3	暗褐色土	バシズル(φ2~8mm)少量燻炭、バシズルブロック(φ10~15mm)燻炭、燻炭灰化粒(φ2~5mm)燻炭、粘土粒(φ2~3mm)燻炭
第3層	10YR3/1	暗褐色土	バシズル(φ2~9mm)少量燻炭、バシズルブロック(φ10mm)燻炭、燻炭灰化粒(φ2~3mm)燻炭
第4層	10YR3/2	暗褐色土	バシズル(φ2~9mm)少量燻炭、バシズルブロック(φ10~25mm)少量燻炭、燻炭灰化粒(φ3~5mm)少量燻炭、燻炭灰化粒(φ10mm)燻炭
第5層	10YR2/1	黒色土	バシズルブロック(φ10~15mm)少量
第6層	10YR3/3	暗褐色土	バシズル(φ2~5mm)少量燻炭
第7層	10YR3/2	暗褐色土	バシズル(φ2~5mm)少量燻炭
第8層	10YR3/3	暗褐色土	バシズル(φ2~5mm)少量燻炭
第9層	10YR3/2	暗褐色土	バシズル(φ2~5mm)少量燻炭
第10層	10YR3/2	暗褐色土	バシズル(φ2~5mm)少量燻炭
第11層	10YR3/4	にじみ・黄褐色土	バシズル(φ2~3mm)少量燻炭
第12層	10YR4/4	にじみ・黄褐色土	バシズルブロック(φ30~70mm)多量
第13層	10YR4/2	にじみ・黄褐色土	バシズル(φ2~5mm)少量燻炭
第14層	10YR4/3	にじみ・黄褐色土	バシズル(φ2~5mm)少量燻炭
第15層	10YR5/4	にじみ・黄褐色土	
第16層	10YR3/3	暗褐色土	バシズル(φ5~9mm)少量燻炭
第17層	10YR5/5	黄褐色土	
第18層	10YR2/3	暗褐色土	バシズル(φ3~8mm)中量、バシズルブロック(φ17mm)少量
第19層	10YR2/2	暗褐色土	バシズル(φ2~7mm)少量燻炭
第20層	10YR2/2	暗褐色土	バシズル(φ2~7mm)少量燻炭
第21層	10YR3/3	暗褐色土	バシズル(φ2~5mm)少量燻炭
第22層	10YR3/3	暗褐色土	バシズル(φ2~5mm)少量燻炭
第23層	10YR4/4	褐色土	バシズル(φ2~9mm)少量燻炭、バシズルブロック(φ20mm)燻炭
第24層	10YR3/3	暗褐色土	バシズル(φ2~3mm)燻炭
第25層	10YR2/3	暗褐色土	バシズル(φ2~7mm)少量燻炭
第26層	10YR2/3	暗褐色土	バシズル(φ2~7mm)少量燻炭
第27層	10YR4/4	褐色土	バシズル(φ2~9mm)少量燻炭、バシズルブロック(φ10~15mm)少量燻炭
第28層	10YR3/3	暗褐色土	バシズル(φ2~5mm)少量燻炭、バシズルブロック(φ20mm)燻炭
第29層	10YR4/4	褐色土	バシズルブロック(φ30~90mm)多量
第30層	10YR3/3	暗褐色土	バシズル(φ2~3mm)中量、バシズルブロック(φ12~40mm)中量
第31層	10YR4/4	にじみ・黄褐色土	

部テラスを持ち段状に立ち上がる部分が見られるが他は垂直に近い形で立ち上がり、壁上部の一部で緩やかに立ち上がる。堆積土は5層に分層し、中層までは自然堆積状況を示し、中層～上層にかけて人為的な埋戻し状況を示す。中層の第4層中からT₀₋₁火山灰をブロック状に少量検出した。出土遺物はE4I4とした土器器裏底部が覆土中から出土している。底径9.4cmを測る。海綿骨針と砂粒を多量含むやや粘りのあるやや硬質な粘土で、底面には粒度の細かい砂粒が付され

SK-466			
第1層	10YR2/2	暗褐色土	バシズル(φ2~5mm)少量燻炭、バシズルブロック(φ15mm)燻炭
第2層	10YR4/3	にじみ・黄褐色土	バシズルブロック(φ25~40mm)多量
第3層	10YR4/3	にじみ・黄褐色土	バシズル(φ2~5mm)燻炭
第4層	10YR4/3	にじみ・黄褐色土	バシズル(φ5~9mm)中量
SK-467			
第1層	10YR4/3	にじみ・黄褐色土	バシズル(φ2~5mm)少量燻炭
第2層	10YR2/2	暗褐色土	バシズル(φ1~3mm)燻炭、バシズルブロック(φ10mm)燻炭
第3層	10YR2/3	暗褐色土	バシズル(φ1~3mm)燻炭
第4層	10YR4/3	にじみ・黄褐色土	バシズル(φ2~5mm)燻炭
第5層	10YR4/3	にじみ・黄褐色土	バシズル(φ2~5mm)燻炭
第6層	10YR4/3	にじみ・黄褐色土	バシズル(φ2~5mm)燻炭
第7層	10YR3/3	暗褐色土	バシズル(φ2~9mm)少量燻炭
第8層	10YR2/3	暗褐色土	バシズル(φ2~9mm)少量燻炭、バシズルブロック(φ30~60mm)多量
SK-468			
第1層	10YR2/2	暗褐色土	バシズル(φ1~5mm)燻炭
第2層	10YR2/3	暗褐色土	バシズル(φ1~3mm)燻炭
第3層	10YR4/4	褐色土	バシズル(φ1~3mm)燻炭
第4層	10YR2/2	暗褐色土	10YR4/4褐色土中量燻炭灰化粒(φ2mm)燻炭
第5層	10YR3/2	暗褐色土	バシズル(φ2~3mm)燻炭
第6層	10YR4/3	にじみ・黄褐色土	バシズル(φ3~9mm)少量燻炭、バシズルブロック(φ10~20mm)中量燻炭灰化粒(φ2mm)燻炭
SK-469			
第1層	10YR2/2	暗褐色土	バシズル(φ2~5mm)少量燻炭
第2層	10YR2/3	暗褐色土	バシズル(φ2~9mm)少量燻炭
第3層	10YR2/3	暗褐色土	バシズル(φ2~9mm)中量、バシズルブロック(φ10mm)燻炭、燻炭灰化粒(φ2mm)燻炭
第4層	10YR2/2	暗褐色土	バシズル(φ1~3mm)燻炭
第5層	10YR3/2	暗褐色土	バシズル(φ1~3mm)燻炭
第6層	10YR4/4	褐色土	バシズル(φ2~5mm)燻炭
第7層	10YR4/4	褐色土	バシズル(φ3~9mm)少量燻炭、バシズルブロック(φ50mm)少量燻炭
第8層	10YR2/2	暗褐色土	バシズル(φ3~8mm)少量燻炭
第9層	10YR3/2	暗褐色土	バシズル(φ3~8mm)少量燻炭
第10層	10YR3/2	暗褐色土	バシズル(φ3~9mm)少量燻炭
第11層	10YR4/3	にじみ・黄褐色土	バシズル(φ1~3mm)中量、バシズルブロック(φ15~50mm)少量
SK-470			
第1層	10YR2/3	暗褐色土	バシズル(φ2~5mm)燻炭灰化粒(φ2mm)燻炭
第2層	10YR2/3	暗褐色土	バシズル(φ2~5mm)燻炭灰化粒(φ2mm)燻炭
第3層	10YR2/2	暗褐色土	バシズル(φ2~5mm)燻炭
第4層	10YR2/2	暗褐色土	バシズル(φ2~3mm)燻炭
第5層	10YR3/2	暗褐色土	バシズル(φ2~5mm)燻炭
第6層	10YR3/2	暗褐色土	バシズル(φ2~5mm)燻炭
第7層	10YR4/4	褐色土	バシズル(φ2~5mm)燻炭、バシズルブロック(φ10~12mm)少量燻炭
第8層	10YR4/3	にじみ・黄褐色土	バシズルブロック(φ15mm)燻炭
第9層	10YR4/3	にじみ・黄褐色土	バシズル(φ12~15mm)少量燻炭
第10層	10YR5/4	にじみ・黄褐色土	
第11層	10YR4/3	にじみ・黄褐色土	バシズルブロック(φ10~20mm)少量燻炭
第12層	10YR3/2	暗褐色土	バシズルブロック(φ15~20mm)少量燻炭
第13層	10YR4/3	にじみ・黄褐色土	
SK-471			
第1層	10YR2/1	黒色土	バシズル(φ1~5mm)燻炭灰化粒(φ1~3mm)燻炭
第2層	10YR2/2	暗褐色土	バシズル(φ1~5mm)燻炭
第3層	10YR2/2	暗褐色土	バシズル(φ1~5mm)燻炭
第4層	10YR2/2	暗褐色土	バシズル(φ1~5mm)燻炭
第5層	10YR3/3	暗褐色土	バシズル(φ1~9mm)少量燻炭灰化粒(φ1~2mm)燻炭
第6層	10YR3/3	暗褐色土	バシズル(φ1~9mm)中量、バシズルブロック(φ10~15mm)少量燻炭
SK-473	Fl6		
第1層	10YR2/2	暗褐色土	バシズル(φ1~5mm)燻炭灰化粒(φ1~2mm)燻炭
SK-20			
第1層	10YR2/1	黒色土	バシズル(φ1~5mm)燻炭灰化粒(φ1~2mm)燻炭
第2層	10YR4/3	にじみ・黄褐色土	バシズル(φ1~9mm)少量燻炭、バシズルブロック(φ10mm)燻炭
第3層	10YR4/3	にじみ・黄褐色土	バシズル(φ1~3mm)燻炭、バシズルブロック(φ30~70mm)多量燻炭
SK-474			
第1層	10YR2/1	黒色土	バシズル(φ2~7mm)少量燻炭
第2層	10YR4/3	にじみ・黄褐色土	バシズル(φ2~9mm)少量燻炭
SK-3188			
第1層	10YR2/2	暗褐色土	バシズル(φ2~5mm)少量燻炭、バシズルブロック(φ15mm)少量燻炭
第2層	10YR4/3	にじみ・黄褐色土	バシズル(φ2~9mm)少量燻炭
SK-0194P45F3189			
第1層	10YR2/1	黒色土	バシズル(φ5~9mm)燻炭
第2層	10YR2/1	黒色土	バシズルブロック(φ30~40mm)少量燻炭
SK-475			
第1層	10YR3/2	暗褐色土	バシズル(φ1~5mm)燻炭、バシズルブロック(φ10~20mm)中量燻炭
第2層	10YR4/4	褐色土	バシズル(φ1~3mm)燻炭、バシズルブロック(φ10~15mm)中量燻炭
第3層	10YR3/3	暗褐色土	バシズル(φ1~5mm)中量燻炭、バシズルブロック(φ15mm)燻炭
第4層	10YR3/3	暗褐色土	燻炭土ブロック(φ15mm)燻炭
第5層	10YR2/2	暗褐色土	バシズル(φ1~5mm)少量燻炭、Tox ₂ 粘土(φ5mm)少量燻炭
第6層	10YR2/2	暗褐色土	バシズルブロック(φ10~15mm)少量燻炭

た砂底である。底部を台形状に端部を突出させており、体部側内外面とも輪積み痕を残している。外面は炭・煤・炭化物付着が顕著である。

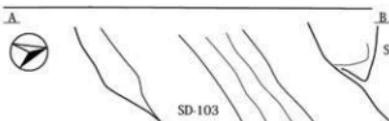


SK-477			
第1層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ5~9mm)少量
第2層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ3~7mm)少量/パミスブロック(φ10~15mm)少量
第3層	10YR3/2	暗褐色土	パミス粒(φ3~7mm)少量
第4層	10YR3/2	暗褐色土	パミス粒(φ5~9mm)少量/パミスブロック(φ15~30mm)少量
第5層	10YR4/3	にぶ・黄褐色土	パミス粒(φ2~9mm)多量/炭土粒(φ2~3mm)微量
第6層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ2~6mm)少量
第7層	10YR3/2	暗褐色土	パミス粒(φ2~9mm)少量/パミスブロック(φ10~12mm)少量
第8層	10YR4/3	暗褐色土	パミス粒(φ2~9mm)少量/パミスブロック(φ15~30mm)中量
第9層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ2~9mm)少量
第10層	10YR3/2	暗褐色土	パミス粒(φ2~5mm)微量
第11層	10YR2/3	暗褐色土	パミス粒(φ2~5mm)少量/パミスブロック(φ10mm)微量
第12層	10YR4/3	にぶ・黄褐色土	パミス粒(φ2~3mm)少量/ロームブロック(φ10mm)少量
第13層	10YR4/3	にぶ・黄褐色土	パミス粒(φ5~9mm)少量
第14層	10YR3/2	暗褐色土	パミス粒(φ2~9mm)少量
第15層	10YR2/3	暗褐色土	
第16層	10YR5/4	にぶ・黄褐色土	
SK-478			
第1層	10YR2/3	暗褐色土	パミス粒(φ2~5mm)少量
第2層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ2~5mm)少量
第3層	10YR4/3	にぶ・黄褐色土	炭土粒(φ2~5mm)少量/炭土ブロック(φ30~60mm)多量
第4層	10YR4/3	にぶ・黄褐色土	パミス粒(φ5~9mm)少量
第5層	10YR3/2	暗褐色土	パミス粒(φ2~9mm)多量/パミスブロック(φ12~20mm)少量/炭化粒(φ2~3mm)微量
第6層	10YR3/2	暗褐色土	パミス粒(φ3~9mm)少量/炭土ブロック(φ70mm)少量
第7層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ2~5mm)少量
第8層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ2~9mm)少量/パミスブロック(φ10~15mm)少量
第9層	10YR3/2	暗褐色土	
第10層	10YR3/3	暗褐色土	パミスブロック(φ10~15mm)少量
第11層	10YR4/3	にぶ・黄褐色土	パミス粒(φ5~9mm)微量
第12層	10YR4/4	褐色土	パミス粒(φ3~9mm)少量
第13層	10YR3/2	暗褐色土	パミス粒(φ2~3mm)少量/パミスブロック(φ25mm)微量
第14層	10YR3/2	暗褐色土	パミスブロック(φ10mm)少量
第15層	10YR4/3	にぶ・黄褐色土	パミス粒(φ5~9mm)少量/パミスブロック(φ30~80mm)多量
第16層	10YR4/3	にぶ・黄褐色土	パミス粒(φ2~5mm)少量
SK-481			
第1層	10YR2/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~7mm)少量/パミスブロック(φ10~15mm)微量/炭化粒(φ1~3mm)微量
第2層	10YR2/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量/パミスブロック(φ10mm)微量
第3層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量/パミスブロック(φ10~20mm)少量/炭化粒(φ2mm)微量
第4層	10YR3/4	暗褐色土	パミスブロック(φ10~20mm)多量
第5層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1mm)微量
第6層	10YR3/3暗褐色土と10YR2/2黒褐色土の混合土	パミス粒(φ1~5mm)中量/パミスブロック(φ10~20mm)少量	

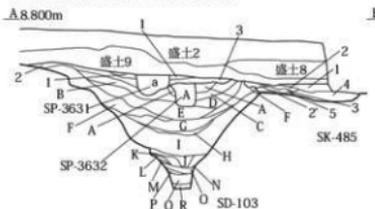
SD-32			
第1層	10YR2/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~8mm)少量/パミスブロック(φ13mm)微量/炭化粒(φ1~7mm)微量
SP-3190B			
第1層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)中量/パミスブロック(φ10~25mm)少量/炭化粒(φ2mm)微量
SK-482			
第1層	10YR4/2	灰黄褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量/ロームブロック(φ100mm)少量/炭化粒(φ2mm)微量
第2層	10YR3/2	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量/パミスブロック(φ10~50mm)少量/炭化粒(φ1~3mm)微量
第3層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~6mm)少量/炭化粒(φ1~5mm)少量/炭化粒(φ1~5mm)微量
第4層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量/パミスブロック(φ10~20mm)微量/炭化粒(φ1~5mm)微量
第5層	10YR4/3	にぶ・黄褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量/パミスブロック(φ10~20mm)少量/炭化粒(φ2mm)微量
SD-34			
第1層	10YR3/2	暗褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量/パミスブロック(φ10mm)微量/炭化粒(φ2mm)微量/炭土粒(φ2mm)微量

図 2-123 E区 SK-33

SK-485・SD-103



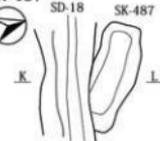
SD-103-SK-485-SP-3631・3632セクション



SK-486



SK-487



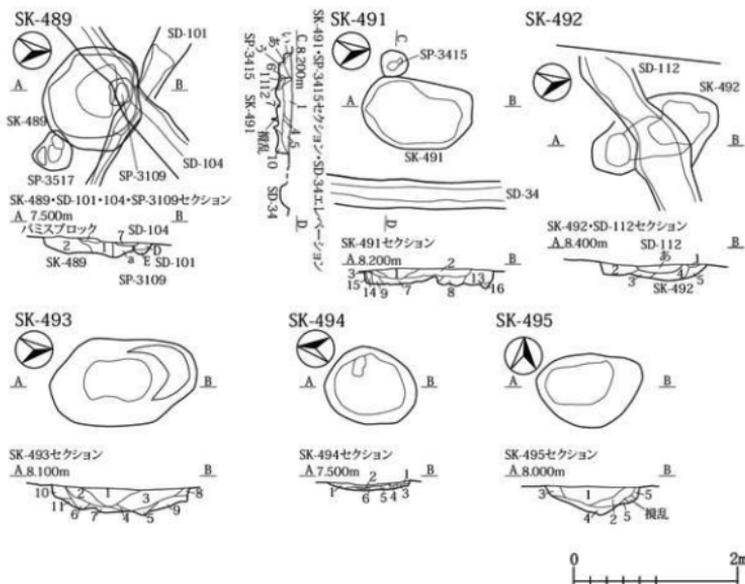
SK-487-SD-18セクション



SD-103

- 第1層 10YR4/2 灰黄褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)微量
- 第2層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~9mm)少量,バミスブロック(φ10~20mm)少量,ロームブロック(φ30mm)微量,炭化粒(φ2mm)微量
- 第3層 10YR4/2 灰黄褐色土 バミス粒(φ1~5mm)微量,バミスブロック(φ10~15mm)微量,炭化粒(φ1~5mm)微量,炭土粒(φ1~3mm)微量
- 第4層 7.5YR5/3にふい,褐色土と10YR3/2黒褐色土の混合土 バミス粒(φ1~5mm)微量,バミスブロック(φ10~20mm)少量,ロームブロック(φ30~80mm)多量
- 第5層 10YR4/4 褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量,バミスブロック(φ10~30mm)中量,ロームブロック(φ50mm)少量,炭化粒(φ2mm)微量
- 第6層 10YR4/4 褐色土 バミス粒(φ1~9mm)中量,バミスブロック(φ10~50mm)多量
- 第7層 10YR3/4暗褐色土と10YR2/1黒色土の混合土 バミス粒(φ1~9mm)微量,バミスブロック(φ10~30mm)微量,炭化粒(φ2mm)微量
- 第8層 10YR5/4にふい,黄褐色土と10YR6/6明黄褐色土の混合土 バミス粒(φ1~9mm)多量,バミスブロック(φ10~50mm)多量,ロームブロック(φ10~80mm)多量
- 第9層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~9mm)少量,バミスブロック(φ10~30mm)微量,炭化粒(φ2mm)微量
- 第10層 7.5YR5/3にふい,褐色土と10YR2/2黒褐色土の混合土 バミス粒(φ1~9mm)少量,バミスブロック(φ10~70mm)中量,ロームブロック(φ100~200mm)多量,炭化粒(φ2mm)微量,炭土粒(φ1mm)微量
- 第11層 10YR2/2黒褐色土と10YR1/7/1黒色土の混合土 バミス粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ30mm)微量,炭化粒(φ1~9mm)中量,層全体に層状に散在
- 第12層 10YR4/3 にふい,黄褐色土 バミス粒(φ1~9mm)少量,バミスブロック(φ15mm)微量,炭化粒(φ1~9mm)少量,炭土粒(φ1~3mm)微量
- 第13層 10YR5/3 にふい,黄褐色土 バミス粒(φ1~9mm)少量,バミスブロック(φ10mm)微量,ロームブロック(φ70mm)中量,炭化粒(φ1~5mm)微量,炭土粒(φ2mm)微量
- 第14層 10YR4/3にふい,黄褐色土と10YR2/2黒褐色土の混合土 バミス粒(φ1~9mm)中量,バミスブロック(φ10mm)微量
- 第15層 10YR5/4 にふい,黄褐色土 バミス粒(φ1~5mm)多量
- 第16層 10YR2/1 黒色土 ブロック層
- 第17層 10YR4/3 にふい,黄褐色土 バミス粒(φ1~9mm)中量,バミスブロック(φ10~30mm)中量
- 第18層 10YR4/3にふい,黄褐色土と10YR3/3暗褐色土と10YR2/1黒色土の混合土 バミス粒(φ1~5mm)中量
- 第19層 10YR5/8 黄褐色土 ローム層
- 第20層 10YR6/6 明黄褐色土 ローム層,バミス粒(φ5mm)少量,10YR2/3黒褐色土微量散在
- 第21層 10YR2/3 黒褐色土と10YR5/6黄褐色土の混合土 ローム層,バミス粒(φ5mm)少量,ロームブロック(φ20~40mm)中量
- SP-3631
- 第22層 10YR4/2 灰黄褐色土 バミス粒(φ1~9mm)少量,バミスブロック(φ10~20mm)微量,炭化粒(φ2mm)微量
- SP-3632
- SK-485
- 第1層 10YR4/6 褐色土 バミス粒(φ1~9mm)中量,バミスブロック(φ10~20mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)微量
- SK-486
- 第1層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)微量,バミスブロック(φ10~120mm)少量
- 第2層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)微量,バミスブロック(φ10~30mm)少量
- 第3層 10YR5/4 にふい,黄褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量,バミスブロック(φ10~50mm)多量,ロームブロック(φ10~80mm)多量
- 第4層 10YR5/6 黄褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量,バミスブロック(φ10~50mm)多量,10YR3/2黒褐色土少量
- 第5層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)微量,バミスブロック(φ20mm)微量
- 第6層 10YR2/1 黒色土 バミス粒(φ1~5mm)微量,バミスブロック(φ20mm)微量
- SK-487
- 第1層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ10~20mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)微量
- 第2層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)微量
- 第3層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~9mm)少量,バミスブロック(φ10~20mm)少量
- 第4層 10YR4/3 にふい,黄褐色土 バミス粒(φ1~3mm)中量,炭化粒(φ2mm)微量
- 第5層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~2mm)微量,バミスブロック(φ15mm)微量,炭化粒(φ1mm)微量
- SK-487
- 第1層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~5mm)微量
- SD-18
- 第14層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)微量
- 第15層 10YR2/3 黒褐色土 バミスブロック(φ10~20mm)極多量
- 第16層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~3mm)少量,バミスブロック(φ10mm)微量,炭化粒(φ3mm)少量

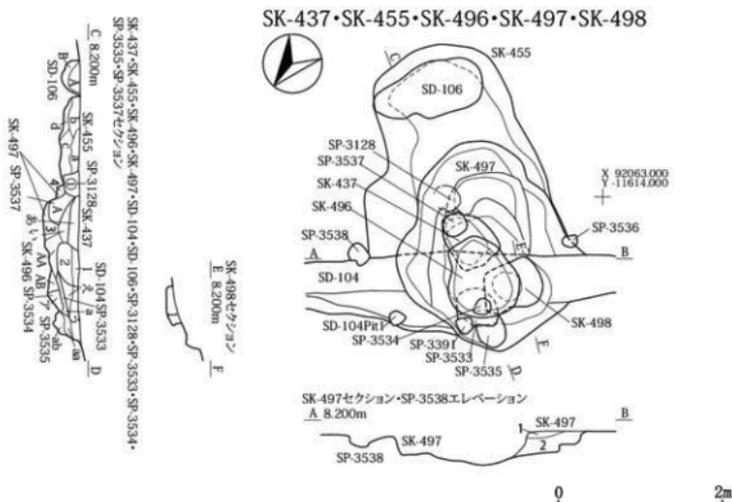
図 2-124 E 区 SK-34



- SK-489
第1層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量バミスブロック(φ10~30mm)中層
第2層 10YR4/2 灰黄褐色土 バミス粒(φ1~9mm)多量バミスブロック(φ10~120mm)多量
- SD-101
第D層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量バミスブロック(φ10~50mm)少量炭化粒(φ2mm)微量
第E層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~9mm)少量バミスブロック(φ10~30mm)多量
- SD-104
第7層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 バミスブロック(φ30~50mm)多量
SP-3109
第a層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ1~9mm)中層バミスブロック(φ10~20mm)少量
- SK-491
第1層 10YR2/1 黒色土 バミス粒(φ2~5mm)少量炭化粒(φ2~7mm)少量
第2層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ2~9mm)少量バミスブロック(φ10mm)少量炭化粒(φ2~5mm)中層炭化物(φ10~25mm)少量炭化土粒(φ3~9mm)中層
第3層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ2~6mm)少量
第4層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ2~8mm)中層炭化粒(φ2~3mm)少量
第5層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ2~9mm)多量炭化粒(φ2~3mm)微量
第6層 10YR3/2 暗褐色土 バミス粒(φ2~3mm)中層
第7層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ2~5mm)中層バミスブロック(φ10~12mm)少量炭化粒(φ2~3mm)少量
第8層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ2~9mm)中層炭化粒(φ2~3mm)少量
第9層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ2~7mm)少量炭化粒(φ2~6mm)少量
第10層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ2~3mm)中層バミスブロック(φ10mm)少量炭化粒(φ2~3mm)微量
- SK-493セクション
A.B.100m
10 11 6 7 4 3 5 8 9
- SK-494セクション
A.7.500m
1 2 3 4 5 6

- SK-492
第1層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~3mm)少量炭化粒(φ2mm)微量
第2層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量バミスブロック(φ10~20mm)少量炭化粒(φ2mm)微量
第3層 10YR4/2 灰黄褐色土 バミス粒(φ1~7mm)中層炭化粒(φ2mm)微量
第4層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~3mm)少量バミスブロック(φ20mm)微量炭化粒(φ2mm)微量
第5層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量バミスブロック(φ10~20mm)少量炭化粒(φ2mm)微量
- SD-112
第8層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量炭化粒(φ1~5mm)微量
SK-493
第1層 10YR2/1 黒色土 バミス粒(φ2~8mm)微量炭化粒(φ2~5mm)微量炭化土粒(φ2~3mm)微量
第2層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ2~9mm)少量炭化粒(φ2~3mm)微量
第3層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ2~9mm)少量バミスブロック(φ10mm)微量炭化粒(φ2~3mm)微量
第4層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ3~9mm)少量
第5層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ3~9mm)少量
第6層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ2~7mm)少量
第7層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ6~9mm)少量
第8層 10YR3/3 暗褐色土 10YR5/4にぶい黄褐色土中層
第9層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ6~9mm)少量
第10層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ2~8mm)多量バミスブロック(φ15~20mm)少量
第11層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 バミスブロック(φ35mm)中層
SK-494
第2層 10YR2/1 黒色土 バミス粒(φ3~6mm)少量炭化粒(φ2~8mm)中層炭化土粒(φ2~7mm)少量
第3層 10YR5/4 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ2~3mm)微量
第4層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 炭化粒(φ2~3mm)微量
第5層 10YR5/4 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ2~3mm)少量
第6層 10YR5/6 黄褐色土
SK-495
第1層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ2~6mm)少量炭化粒(φ2~3mm)微量
第2層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ2~3mm)少量バミスブロック(φ12mm)微量
第3層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ2~5mm)少量
第4層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 10YR2/2黒褐色土中層バミス粒(φ2~8mm)少量
第5層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 バミス粒(φ3~9mm)中層

図 2-125 E区 SK-35



- SK-437
- 第1層 10YR3/4 暗褐色土 バミス粒(φ1~3mm)極多量,炭化粒(φ3~5mm)微量
- 第1層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ10~20mm)少量,炭化粒(φ2mm)微量
- 第5層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~7mm)微量,バミスブロック(φ10mm)微量,炭化粒(φ2mm)微量
- 第5層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ3~5mm)少量,バミスブロック(φ10~15mm)少量,崩落土の可能性有
- SK-455
- 第a層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~9mm)極多量,バミスブロック(φ30~50mm)少量,焼土粒(φ5mm)微量
- 第b層 10YR5/8 黄褐色土 バミスブロック層(φ10~60mm)多量
- 第c層 10YR5/8 黄褐色土 バミスブロック層 10YR4/3に多い,黄褐色土(φ100~150mm大)混入
- 第d層 10YR5/8 黄褐色土 地山層
- SK-496
- 第AA層 10YR3/1 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ10mm)少量,ロームブロック(φ20mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)微量
- 第AD層 10YR4/3 に多い,黄褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ10~20mm)少量,炭化粒(φ2mm)微量
- SD-104
- 第1層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)少量
- 第2層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)微量
- SD-106
- 第A層 10YR3/1 黒褐色土 バミス粒(φ2~5mm)少量,バミスブロック(φ15mm)極微量
- 第B層 10YR2/3 灰黄褐色土 バミス粒(φ1~9mm)少量,バミスブロック(φ10~40mm)中量
- SP-3128
- 第1層 10YR4/3 に多い,黄褐色土 バミス粒(φ1~3mm)極多量,焼土粒(φ3mm)極微量
- SP-3533
- 第a層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ10~20mm)少量,炭化粒(φ5mm)微量
- SP-3534
- 第7層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ10~20mm)少量,炭化粒(φ2mm)微量
- SP-3535
- 第a層 10YR4/2 灰黄褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ2mm)微量
- 第a層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ1~2mm)少量,バミスブロック(φ70~80mm)中量
- SK-497
- 第1層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ10~30mm)少量,炭化粒(φ2mm)微量
- 第2層 10YR4/2 灰黄褐色土 バミス粒(φ1~9mm)少量,バミスブロック(φ10~100mm)少量,炭化粒(φ2mm)微量
- 第3層 10YR4/3 に多い,黄褐色土 バミスブロック(φ30~50mm)多量
- 第4層 7.5YR6/3 に多い,褐色土 ローム層
- SK-498
- 第1層 10YR4/3に多い,黄褐色土と10YR2/3黒褐色土の混合土 バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ10~30mm)中量,炭化粒(φ1~3mm)少量
- SP-3537
- 第A層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ3~5mm)少量,バミスブロック(φ20~30mm)微量

図 2-126 E 区 SK-36

3. 井戸跡

土坑の部分で記載したが、調査時に土坑略号が付され精査した遺構のうち、井戸跡と判断できるものについてSEaの略号を付し、本項中で記載した。なお、深さについて200cmを基本の境界とし、井戸跡と判断したが、土坑掲載資料の一部についても井戸跡として機能した可能性のある資料が含まれている。

SEa-01 (SK-96) (図2-127・334)

X=92037.349, Y=11564.811 付近で検出した。平面形は円形を呈し、98.4×90.3×205.0cmを測る。断面形は円筒形で、垂直に近い形で立ち上がる。堆積土は崩落のため上面の1層のみの取り扱ひであるが、黒褐色土主体の土で一層に埋め戻された状況である。下層から木製品や自然木、土器・自然礫などが出土しており、13点図示した。土器は土師器食膳具のみで碎片主体である。木器はE419～E427が曲物で、E419が底板、E420が側板の口～底部にかけての資料、E421～E427は側板の他の破片資料である。すべて樹種同定をかけているものではないが、判明している資料はすべてアスナロである。E419とE420については木釘孔と木釘の位置が整合性の見られる部分が多く同一個体の資料の可能性が高い。E428は用途不明の杖状の木製品で、長さ43.1cm、幅(2.6)cm、厚さ(1.6)cmを測る。樹種はクリである。

SEa-02 (SK-97) (図2-127・128, 334～348)

X=92076.200, Y=11585.800 付近で検出した。平面形は不整形円形を呈し、130.8×119.2×300.9cmを測る。平面形は不整形円形で、断面形は円筒形で中層付近で一度角度を変え、壁上部で角度を変え緩やかに立ち上がる。堆積土は11層に分層しているが、底面の直上に初層が多量堆積している層があり、遺物取り上げに際し、初層として取り上げたものがある。黒色主体の土層堆積で人為的な埋め戻しの可能性が高い。出土遺物は木製品を中心に281点図示した。主体は下層からで、木製品については初層とした部分の前後に集中する傾向にある。E698として図示した下層出土のW-113は、光谷拓実氏による年輪年代測定の結果で、1493?年と報告されている(青市埋文報第94集第VIII章第1節中)。しかし、出土した漆器桶については13世紀中～後半にかけての資料(平泉町八重野忠郎氏のご教示による)であり、周辺の井戸跡から出土した漆器とかわらけ・陶器などとは比較可能であり、年輪年代測定と遺物の年代に齟齬がある状況である。年輪年代測定について、新田(1)遺

跡出土資料のように複数の点数を実施した訳でなく、新田(1)遺跡分析資料でも資料の取り違え(青市埋文報第108集-2)が認められるなど追証が必要であるが、この資料について時間の都合上本報告の執筆時点では実施していない。

出土遺物のうち、E429は覆土出土の須臾器長頸瓶ないしは壺の底部で、底径15.2cmを測る。海綿骨針を含む胎土で、外面は一部自然釉が付着している。底面は菊花状削りが施されている。またE430は縄文時代後期前葉十腰内1式の深鉢の体部片で網目状の沈線文が施されている。全般的に摩滅が顕著で、二次被熱を受け、外面には煤が付着している。木製品のうちE431は下層出土の漆器桶で底径5.6cmを測る。同一資料の初層下部から出土した破片はE432として図示した。浅い三角高台状の高台で、漆は内外面黒漆が全面に塗られ、内外面体部に朱漆で文様が描かれている。樹種はブナ属である。E433は初層層と初層層上から出土した漆器桶で口径14.0cm、器高5.9cm、底径6.8cm、器高指数42.1、底径指数48.5を測る。底面にクロコ爪痕があり、浅い輪高台を作り、柱状に台部を作出している。漆は黒漆のみで底面以外全面塗られている。樹種はケヤキである。E434は初層から出土した漆器桶で、口径14.8cm、器高6.2cm、底径7.4cm、器高指数41.8、底径指数50.0を測る。樹種はケヤキである。調整方法、痕跡、塗塗の方法等E433と同様である。また、同一個体の破片と思われる初層層上部出土の資料をE436で図示した。E437・E438はいずれも下層出土の皿で、E433・E434と同様にケヤキを用いて作られており、底面のみ黒漆が塗られていない特徴などを含めると一連の製作工程で生産された同時期の資料として認定できる資料である。E437は口径8.8cm、器高1.24cm、底径6.4cm、器高指数14.1、底径指数72.7を測り、E438は口径8.8cm、器高1.41cm、底径6.2cm、器高指数16.0、底径指数70.4を測る。E437が無台で、E438が中実の微高台が伴い、E438の底面には口爪痕以外に刻書が刻まれている。また、E439は同様の黒漆が塗られた桶・皿いづれかの器形を底部のみの円盤として、中央を穿孔し軸をつけ紡錘車に転用した資料である。漆器側の樹種はケヤキで他の黒漆の漆器と同様の樹種で、軸の部分はヒノキ科クロベという結果が出ており、在地のアスナロと同様に用いられた樹種が使用されており、転用は本遺跡内での生活に伴い行われたものと判断できる。E440は初層層出土の皿で、長さ30.9cm、幅23.8cm、厚さ1.7cmを測る。樹種はスギである。一面に刃物の使用痕が顕著に残

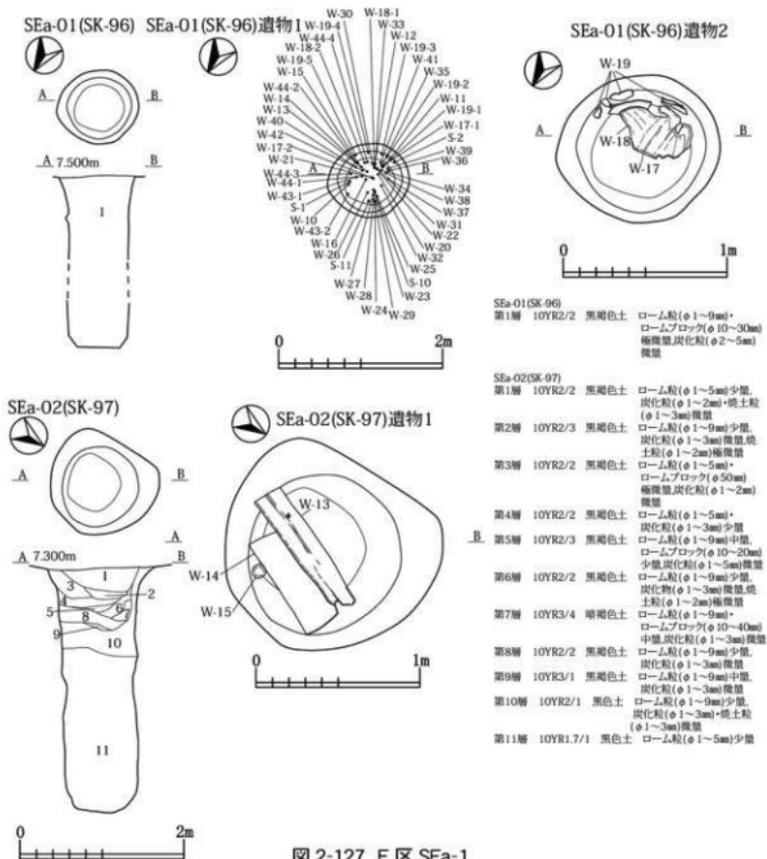
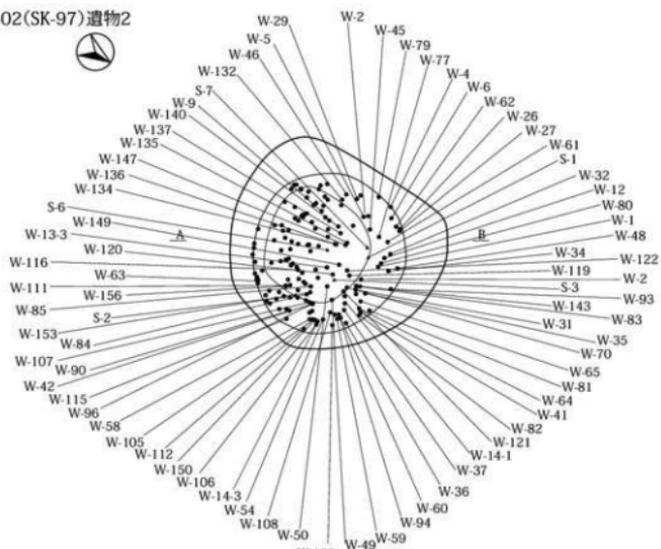


図 2-127 E 区 SEa-1

存している。杓殻層出土E 4 4 1は、指物の箱の側板に相当すると考える資料で、木釘が部分的に残存している。樹種はアスナロである。E 4 4 2は側面が不均一に成形されている資料で、木釘孔が4箇所残存している。杓殻層出土の板材であるE 4 4 3の一部には墨痕が確認されたが、文字として判読はできず詳細は不明である。E 4 4 4～E 4 4 6は、いずれも下層出土の木鍾で、E 4 4 4・E 4 4 5はクリ、やや細めのE 4 4 6がネジキが用いられている。芯持丸木を10～15 cm程度で両端を切断し、中央に乱雑な抉りを入れ作出している。樹皮も残存している資料が多い。覆土出土のE 7 0 8についてもやや不均一な加工であるが、中央を扶る調整をしていることから木鍾の可能性がある。E 4 4 7は木鍾で、長さ3 7. 5 cm、幅6. 6 cm、厚さ7. 1 c

mを測る。樹種はクリである。若干反った形状の部分を機能面としており、持ち手は機能面側から抉りを入れ、棒状の部分を作成している。E 4 4 8は杓殻層下部から出土した櫛で長さ4. 1 cm、幅(5. 0) cm、厚さ0. 9 cmを測る。挽歯式の横櫛で、ムネの部分には黒漆が塗られているが、歯には漆はほとんど残存していないが部分的に観察でき、元々は塗られていた可能性がある。樹種はイヌノキである。E 4 4 9～E 6 3 9は箸、箸状木製品あるいは木針に含まれる可能性のある資料も含め図示している。欠損資料が多く、接合関係を確認した後、明確に接合が判断できない資料は個別に図化した。樹種はアスナロ主体である。完形の資料のうちE 4 4 9は長さ3 7. 0 cm、幅1. 0 cm、厚さ0. 9 3 cmを測り、E 4 7 0は、長さ2 4. 3 cm、幅0. 7

SEa-02(SK-97)遺物2



SEa-02(SK-97)遺物3

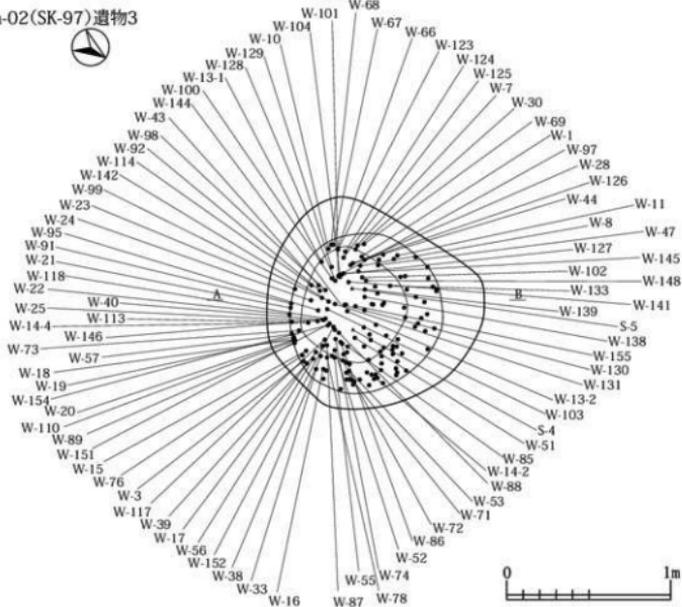


図 2-128 E 区 SEa-2

cm、厚さ0.5cmを測る。E470に近似した規格の方が量的に多く出土している。また、粉殻下層出土の棒状木製品E641は、長さ23.9cm、幅1.05cm、厚さ0.5cmを測る。やや平滑な面の一部に墨痕が確認されたが、文字判読まで至っていない。樹種はアスナロである。また、下層出土のE709にも墨痕が若干確認されたが、墨の残存が悪く詳細は不明である。樹種はアスナロである。その他、部材等の板状木製品、棒状木製品等も多数出土しているが、井戸側や井戸枠材として用いられた可能性のある資料の出土はない。

SEa-03 (SK-116) (図2-129, 348～353)

X=92021.098, Y=-11570.259 付近で検出した。平面形は不整形円形を呈し、122.1×114.3×216.0cmを測る。断面形は中層以下が若干袋状に広がった形状を呈するが、崩落の影響も考慮される。中層以上の位置は円筒形を呈し、垂直に近い形で立ち上がる。堆積土は12層に分層し、全般的に埋め戻しによる堆積状況を呈している。出土遺物は73点出土した。E771とE712は下層出土で同一個体の可能性のあるかわらけ皿で、E711の底径は6.4cm、E712の口径は13.0cmを測る。いずれの資料も水肥された海綿骨針を含む粉っぽい胎土で、ザラザラした質感を有する。破断面の磨耗が顕著で、E711が被熱により淡褐色を呈する箇所があるが、淡褐色が基調であると見られる。E712は外面側に若干煤付着が観察されるが全般的に摩滅しており、その残存状況は微量である。E713は中層出土の珠洲焼の壺の体部資料で、海綿骨針と ϕ 5mm程度のやや大きな長石の礫を含む胎土で、外面体部には波状文の一部が観察される。色調は外面が若干青みがかった暗めの灰色、内面が灰色を呈する。II期の資料の属するものと考えられる。木製品の容器はE714に図示した曲物の側板とE715として図示した割物の鉢が1点出土している。樹種はシナノキである。E716は壺片の欠損品で、長さ(58.6)cm、幅7.55cm、厚さ8.5cmを測る。樹種はカエデ属である。E718は下層から出土した短冊状の木製品で長さ(24.9)cm、幅3.5cm、厚さ0.55cmを測る。樹種はアスナロで、両端を圭頭状に突出し、その突出部分のみ若干薄くするように加工している。SEa-10 (SK-359、遺物取り上げはSK-358扱い)からも類似した短冊状の資料が2点(E1016・E1017)出土しているが、その資料はやや大型で、突出は両端ではなく、下端のみが突出しており、もう一方は平頭である。E718b～E757bは箸、箸状ないしは木針や筥等の棒状の木製品で、他の井戸跡同様の欠損品が多

い状況である。また、E759、E760の板状の資料には判読不能な墨痕が観察される。下層出土の棒状木製品であるE762は長さ(50.05)cm、幅(2.45)cm、厚さ(1.95)cmを測る。図面上で下端とした部分は削りが入っている。また、中段の部分に樹皮が巻かれており、持ち手としての機能が考慮できる。

下層から出土したE780(W-28)とE781(W-27)は大型の板状の木材で、底面から壁面に立てかけられていたような状況で出土している。E780が長さ172.6cm、幅24.3cm、厚さ6.3cm、E781が長さ181.0cm、幅53.8cm、厚さ7.2cmを測り、長さは類似した規格である。樹種はいずれもアスナロで、E781は図面上で上端が抉りの入った部分があり、扉として機能していた可能性がある。E781は木取が板目であったため年輪年代分析は不可である。

SEa-04 (SK-246) (図2-129, 353～357)

X=91974.203, Y=-11583.626 付近で検出した。平面形は不整形円形を呈し、158.9×152.6×415.0cmを測る。一部凹凸があるが、垂直に近い形で立ち上がり、壺上部で角度を変え緩やかに立ち上がっている。堆積土は17層に分層し、第16層には砂混じりの地山土が充填されており、さらにその下層には黒色土が堆積している。その第17層部分から第13層部分にかけてE816として図示した長さが2.487mの棒状の部材が中央に突き刺さった状態で出土している。また、第17層中からE803とした漆器碗が出土しており、漆膜の放射性炭素年代測定の結果12世紀後半～13世紀前半に収まる結果が得られている。第15層の中段からE786～E802に図示した笹塔婆17枚が出土し、うち一枚には、「寛喜三年二月十七日」という紀年銘がある。寛喜三年は西暦で1231年に相当し、前年の寛喜二年には寛喜の飢饉が発生しており、郡湖施行地域外の外浪にありながら、井戸鎮を含めた祭祀が行われた可能性がある。出土遺物は前述の資料を含め35点図示した。E782は中層出土の手づくねかわらけの底部片で、被熱による影響で硬質化し、内面には煤が付着している。外面はヘラ削りがされ面が調整されている。E783は中層出土の珠洲焼鉢で底径14.4cmを測る。海綿骨針を多量、 ϕ 10mmの長石の塊を含んでいる。底面が若干平明りであるが濃灰色を基調としている。内面は使用痕が顕著で、卸目は部分的な残存状況であるが、素文でやや乱雑な施文である。底部切離しは静止系切で、系切後に刻線が三条刻まれている。また、底面～外面体部下半にかけ煤付着が観察されるが、断面には及んでおらず、破片化前に

脇に十七日と記銘している。「寛喜」の「喜」は異体字である「𠂔」を用いている。また三年の左脇には一見すると人偏のように見えなくもない墨痕が見えるが寛喜は寛喜四年までで改元されているため、「伍」という可能性については低いものと考えられる。E803は第17層出土の漆器種ないしは皿で、内外面とも黒漆が塗られている。樹種はケヤキである。箸・箸状木製品の出土は極端に少なく、第17層出土の棒状木製品であるE805程度の出土である。

SEa-05 (SK-254) (図2-129,357~362)

X=91979.477, Y=-11588.208 付近で検出した。平面形は不整形円形を呈し、135.1×131.0×(35.3.2)cmを測る。壁は一部凹凸があるが、垂直に近い形で立ち上がる。堆積土は25層に分層し、埋め戻しに伴う堆積状況を呈している。遺物は中層以下に相当する第22~24層を中心に出土し、特に第24層から木製品の出土が多く見られる。出土遺物は119点図示した。E817は第3層出土の土師器甕の底部資料で、底径7.6cmを測る。海綿骨針を含むやや粘りのある胎土で、色調は褐色を呈する。底面は無調整で外面は横方向から縦方向に施されたヘラによる調整、内面は横方向の指ナデである。E818・819は珠洲焼の同一個体の蓋破片と考えられる資料で、外面に自然釉が附着している。E820・E821は渥美窯の壺で、いずれも外面は灰釉がかかっている状態であるが、E820は釉が発泡している状態である。E821は刻文が残存している。E822は第23層出土の漆器碗で、口径16.0cmを測る。挽物の皿で、内外面に黒漆が塗られている。外面体部下半に沈線状の浅い稜段がある。また、底部側の下端は炭化している。放射性炭素年代測定の結果によると塗膜の年代は12世紀中葉~13世紀前半に収まる。E823は第24層出土の白木の皿で、口径8.0cm、器高1.4cm、底径5.8cm、器高指数17.5、底径指数72.5を測る。黒漆は残存しておらず、白木のままの小皿であったものと推定される。口唇端部の内面側にロクロ挽きを入れ、丸みを帯びた口唇部としている。底面にはロクロ爪跡がある。樹種はハリギリである。E824は第24層出土の曲物の底板で、直径24.0cmを測る。木取が板目で、樹種はアスナロである。E826~E873は、箸・箸状・木針・棒状木製品等の木製品で、他の井戸跡同様欠損資料が多い状態である。また、短冊状の木製品のうち、E882は、長さ(16.2)cm、幅2.5cm、厚さ1.0cmを測る。追樋目の割材で残存側の端部中央には穿孔がある。E924~E926はいずれも第24層から出土した板材で、E924が長さ59.2×幅12.0.5×厚

さ2.51cm、E925が55.5×11.3×1.95cm、E926が(56.4)×(10.6)×(1.55)cmを測り、いずれも樹種がアスナロの柱目の板材である。類似した規格である。

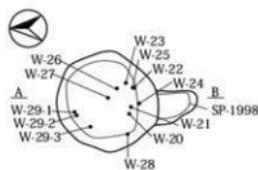
SEa-06 (SK-277) (図2-131,362~364)

X=91981.570, Y=-11576.250 付近で検出した。SP-1998と重複しており、本遺構の方が新しい。平面形は不整形円形を呈し、123.7×123.6×246.2cmを測る。壁面は一部膨らむ箇所が見られるがほぼ垂直に近い形で立ち上がる。堆積土は20層に分層し、第17層がSEa-02(SK-97)と同様に初級の堆積層がある。埋め戻しに伴う堆積状況である。出土遺物は39点図示した。E934は、第16層から出土した土師器甕底部で、底径10.6cmを測る。海綿骨針を微量含むやや粘りのある胎土で底面は網状脈の木葉痕で外面底面~体部下半にかけ煤付着が観察される。破断面は割れ口が鋭利ではあるが、他の出土遺物の状況を踏まえるとこの資料が本遺構の帰属時期を決定づけるものではない。E935とE936は覆土および第10層出土の珠洲焼壺ないしは甕の体部片で同一個体と考えられる。海綿骨針を中量含みφ2mm大の長石の塊を含む。外面は濃灰色、内面は灰色を呈し、外面の破断面端部は体部の一部が磨耗しており、刃物研ぎ等に利用されていた可能性がある。外面のタタキ目は3cmあたり11条で、頸部直下は横方向、体部上半は斜め方向にたたいている。E937は第17層出土の磁石で、長さ10.0cm、幅5.2cm、厚さ5.1cmを測り、重量は250.6gを量る。石質は流紋岩である。小型で、持ち手にフィットするサイズで、敲打痕が長軸方向の端部に見られる。E938は第16層出土の曲物側板で、長さ(8.0)cm、幅(11.0)cm、厚さ0.3cmを測る。樹種はスギで、内面に異引き線がある。ただし、曲物容器の破片としては棒状に整えられた状況で、他に出土資料が含まれていないことから転用されている可能性がある。E939~E946は第16・18・19層から出土した箸・箸状木製品ないしは木針の資料である。他の井戸跡に比べると欠損品の小破片が少ない状況である。また、その他の部材等も小型品の出土が多い傾向である。

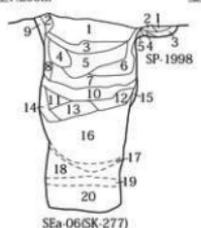
SEa-07 (SK-280) (図2-131,364~368)

X=91982.008, Y=-11558.988 付近で検出した。平面形は不整形円形を呈し、133.5×120.5×244.7cmを測る。断面形は底面から中層まで円筒形で垂直に立ち上がり、そこから東壁側は角度を変え開き気味に立ち上がり、上層でさらに段を

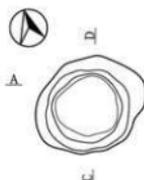
SEa-06(SK-277)



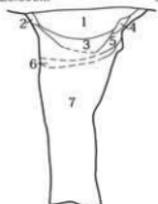
SEa-06(SK-277)-SP-1998セクション
A. 7.200m



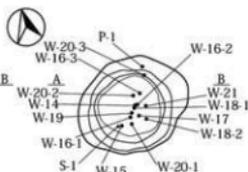
SEa-07(SK-280)



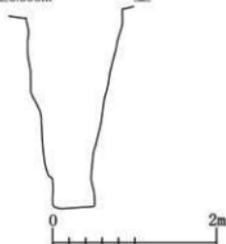
SEa-07(SK-280)セクション
A. 6.600m



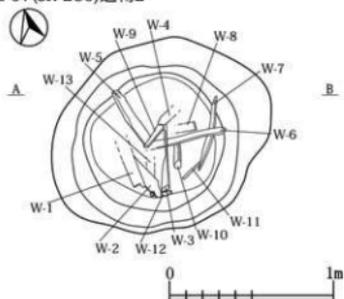
SEa-07(SK-280)遺物1



SEa-07(SK-280)エレベーション
C. 6.600m



SEa-07(SK-280)遺物2



SEa-06(SK-277)

- 第1層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(ϕ 1~2mm)微量,炭化粒(ϕ 1~2mm)極微量,炭土粒(ϕ 1~2mm)極微量
- 第2層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(ϕ 1~2mm)少量,ロームブロック(ϕ 20~40mm)極微量
- 第3層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(ϕ 1~5mm)微量,ロームブロック(ϕ 20~25mm)極微量,炭化粒(ϕ 1~4mm)微量,炭土粒(ϕ 1~4mm)微量
- 第4層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(ϕ 1~7mm)少量,炭化粒(ϕ 1~3mm)極微量,炭土粒(ϕ 5mm)極微量
- 第5層 10YR2/2 黒褐色土 炭化粒(ϕ 2~4mm)極微量,粘土ブロック(ϕ 10~80mm)多量
- 第6層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(ϕ 1~6mm)微量,炭化粒(ϕ 1~2mm)極微量,炭土粒(ϕ 1~2mm)極微量
- 第7層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(ϕ 1~9mm)少量,ロームブロック(ϕ 15~30mm)極微量,炭化粒(ϕ 1~4mm)極微量
- 第8層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(ϕ 1~3mm)多量,炭土粒(ϕ 2mm)極微量
- 第9層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(ϕ 1~2mm)微量,炭化粒(ϕ 1~2mm)極微量,炭土粒(ϕ 1~2mm)極微量
- 第10層 10YR1.7/1 黒色土 パズルブロック(ϕ 10~30mm)極微量,ローム粒(ϕ 1~3mm)極微量
- 第11層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(ϕ 1~9mm)多量,ロームブロック(ϕ 10~40mm)多量
- 第12層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(ϕ 1~3mm)少量,炭化粒(ϕ 1~3mm)極微量
- 第13層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(ϕ 1~9mm)多量,ロームブロック(ϕ 10~30mm)多量
- 第14層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(ϕ 1~9mm)多量,ロームブロック(ϕ 10~30mm)多量
- 第15層 10YR3/1 黒褐色土 粘土土塊(ϕ 5~9mm)多量,粘土ブロック(ϕ 10~15mm)多量
- 第16層 10YR1.7/1 黒色土 ロームブロック(ϕ 10~30mm)中量,粘土ブロック(ϕ 50~70mm)微量
- 第17層 粉灰層(厚3~10cm)
 ※取ヒコラでは粉灰-赤色土-粉灰でサンドイッチ状の層になっている。
- 第18層 10YR1.7/1 黒色土 ロームブロック(ϕ 10~30mm)中量,粘土ブロック(ϕ 50~70mm)微量,植物遺存体多量
- 第19層 植物遺存体のみの層(厚5~10cm)
- 第20層 10YR1.7/1 黒色土 ロームブロック(ϕ 10~30mm)微量,砂粒・植物遺存体微量
- SP-1998
- 第1層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(ϕ 1~2mm)極微量,炭化粒(ϕ 1~2mm)極微量
- 第2層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(ϕ 1~6mm)少量,炭化粒(ϕ 1mm)極微量
- 第3層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(ϕ 1~5mm)微量,ロームブロック(ϕ 30mm)極微量,炭化粒(ϕ 1~3mm)極微量
- 第4層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(ϕ 1~4mm)微量
- 第5層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒(ϕ 1~7mm)多量

SEa-07(SK-280)

- 第1層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(ϕ 1~7mm)微量,炭化粒(ϕ 1~3mm)極微量,炭土粒(ϕ 1~2mm)極微量
- 第2層 10YR2/3 黒褐色土 ローム粒(ϕ 1~2mm)微量,炭化粒(ϕ 1~3mm)極微量,炭土粒(ϕ 1~3mm)極微量
- 第3層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(ϕ 1~4mm)少量,ロームブロック(ϕ 15~40mm)微量,炭化粒(ϕ 2~5mm)微量,炭土粒(ϕ 3mm)極微量
- 第4層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(ϕ 1~5mm)極微量,炭土粒(ϕ 1~3mm)極微量
- 第5層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(ϕ 1~8mm)微量,炭化粒(ϕ 2~4mm)極微量,炭土粒(ϕ 3mm)極微量
- 第6層 10YR4/4 褐色土 ローム粒(ϕ 1~2mm)極微量,炭土粒(ϕ 1~2mm)極微量
- 第7層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(ϕ 1~5mm)少量,ロームブロック(ϕ 20~40mm)微量,炭化粒(ϕ 1~4mm)微量,炭土粒(ϕ 1~4mm)微量

図 2-131 E 区 SEa-5

つけ、開口部付近で開き気味に立ち上がる。堆積土は7層に分層し、黒色土主体の人為的な埋め戻しの要素が強い。出土遺物は底面付近から木製品を主体に出土しており、18点図示した。E973は滌美の壺の体部片で胎土中には2~4mmの長石粒が含まれる。外面には灰軸が付着している。E974・E975は中~底面直上に相当する第7層出土の曲物でE974は蓋板ないしは底板、E975は蓋板ないしは底板と接する側板の一部である。樹種はいずれもアスナロで、E974は板目、E975が柁目である。E974は部分的に焦げた面が観察される。また、第7層の底面直上に近い位置から部材の端材を中心に出土しており、E979は小屋束の可能性が高い。

SEa-08 (SK-299) (図2-132, 369・370)

X=91915.586, Y=-11550.626 付近で検出した。平面形は不整形を呈し、14.2.3×13.4.5×20.1.8cmを測る。断面形は底面から中層の下部付近まで円筒形で、直立気味に立ち上がるが、途中で角度を変え若干開き気味に立ち上がる。堆積土は2層に分層した。ブロック混じりの埋め戻しに伴う堆積状況を見ず。出土遺物は11点図示した。E991は第2層の下部から出土した礎石器で、長さ1.4(4)cm、幅6.0cm、厚さ3.6(6)cmを測る。石質は流紋岩である。縄文時代の磨石というよりは砥石のなすり面が形成されている。井戸の時期としても中世に属することから縄文時代の紛れ込みと判断するより、井戸跡に帰属した擦り石と捉えたほうが妥当な資料である。E992は第2層下部から出土した漆器椀で、口径14.2cm、器高5.2cm、底径7.2cm、器高指数36.6、50.7を測る。器高がやや浅めの椀で、内外面とも黒漆のみで、底面には柿渋の可能性のある茶褐色を呈する物質が塗布されている。E993~E999は第2層下部から出土した曲物の側板で若干幅が細めのE995のみ樹種がスギで、他はアスナロであることから複数個体存在したことが考えられる。E1000は第2層下部から出土した志持丸木の椀状の木製品で長さ10.0cm、幅3.1cm、厚さ3.1cmを測る。樹種はサクラ属である。また、E1001は第2層出土の用途不明の割材の部材で、樹種はアサダである。

SEa-09 (SK-353) (図2-132・370)

X=92010.132, Y=-11571.990 付近で検出した。平面形は楕円形を呈し、96.7×86.4×230.1cmを測る。断面形は円筒形で、開口部までほぼ垂直に立ち上がる。堆積土は2層に分層し、ブロック混じりの埋め戻しによる堆積状況

を呈する。出土遺物は5点図示した。E1002は第2層出土の土師器椀の底部資料で、底径5.4cmを測る。全般的に摩滅した破片で、破断面も剥落した割れ口が観察される。海綿骨針と長石の含むやや粘りのある胎土で、被熱により外面は淡赤褐色、内面は褐色~淡橙褐色を呈する。E1003は第2層出土の墨書板で、長さ12.15cm、幅1.2cm、厚さ0.05cmを測る。非常に薄手の削屑状の木片で、表面に墨痕がわずかながら観察される。樹種はアスナロである。E1004~E1006は下層出土の箸で、長さ19.1~21.6cmと近似した長さの資料である。いずれも割材を面取りして作出しており、両端を若干細く作出している。樹種はいずれもアスナロである。

SEa-10 (SK-359) (図2-132, 370~375)

X=92017.884, Y=-11569.893 付近で検出した。調査時はSK-359として精査されているが、遺物の取り上げで第16層以下をSK-358として取り上げている。さらに上層から検出した遺物をSK-358Aと358Bと取り扱っている。実質的には第16層以下のSK-358の遺物と取り扱った下層の井戸部分、開口部東側を幅広に掘削したSK-359部分、さらにその上位で掘削されているSK-358A・Bの段階に分けることができ、調査時の遺物名でSK-359(遺物取上げSK-358扱い。第16層以下) < SK-359(第7~15層) < SK-358B < SK-358Aの関係である。井戸跡として本項で記載する基準では調査時SK-359のみではあるが、重複関係にあり、出土遺物についても番号の取り違えで取り上げられた影響があるため、本遺構のみ関連する土坑も含めて記述する。

SEa-10 (SK-359) の平面形は、上端の東側が調査時にSK-359と取り扱った部分の掘削により広がっており、平面形は長楕円形を呈する。断面形はV字形に窄まった形状で、底部が若干袋状を呈し、中層下端から若干開き気味に立ち上がり、途中で段をつけながら東壁以外の部分は垂直に近い形で立ち上がっている。規模は306.3×177.5×292.8cmを測る。堆積土はSK-358Bの堆積土と併せて2層分に分層し、記録しているが、実質的には第7~2層が本遺構の堆積土として認定できる。ただし、堆積状況からみると上面の第7~15層と第16層以下の部分とは第16・17層に地山の粘質土とパミスブロック層で蓋がされたような堆積で、上位と下位で埋没の時期差が生じている可能性がある。最下層の堆積土である第2層は土層注記上で上部が黒褐色土、下部が緑灰色と記録されており、セクション図上で

は青灰色砂質土と記載されている。湧水に伴う土層崩落等の要因が想定され、記録情報の裏付けが取れない状況であったことからそのままの情報を掲載した。

SK-358Aは、最も新しい遺構で、平面形は不整形を呈し、105.8×101.2×100.1cmを測る。断面形は円筒形で中層から段を変え、壁上部の一部で緩やかに立ち上がる箇所が見られる。堆積土は12層に分層しているが人為的に急激に埋め戻された状況である。

SK-358BはSEA-10 (SK-359)の腐絶後の堆積土を再掘削し構築した土坑で、平面形は不整形を呈し、161.6×156.6×77.1cmを測る。壁は一部SEA-10の壁面を利用しており、それ以外の部分はSEA-10の堆積土を切った内側の部分で段状を呈する形状である。堆積土は前述のとおり第1～6層が相当し、人為的に埋め戻しに伴う堆積状況である。

出土物は、第7層～15層相当を調査時SK-359、第16層以下を調査時SK-358として取り上げている状況で、調査時SK-358扱いの資料を31点、調査時SK-359扱いの資料1点を図示した。前述のとおり理由で混在した情報であるため、層番号や点上げ等の記録情報があり、特定できたものについては遺構名を触れることにする。E1007は第21層相当の中層出土の土師器碗の底部資料で、底径7.0cmを測る。海綿骨針を含むやや粘りのある胎土で、外面は被熱により体部～底面にかけて、色調が淡桃褐色を呈しており、内面は白褐色～暗褐色気味の色調を呈する部分がある。底部は浅い柱状を呈し、端部が台形状に突出した部分があり、一部は粘土が反り返り、一部は突出部分が打ち欠かれている。E1008は第22層相当の下層出土の手づくねかわらけで口径12.4cm、器高2.8cm、底径7.4cm、器高指数22.5、底径指数59.6を測る。水肥された海綿骨針を含む精緻な胎土で、粉っぽくザラザラした質感を有する。底面のみ淡赤褐色を呈する部分があるが、全般的には褐色を呈する。また底面に黒斑がある。器形は、底部から段を付けるように作出しており、口縁部は横ナデが一段である。底面にスノコ痕が残存している。E1009は第22層相当である覆土出土の礫石器で長さ6.5cm、幅4.8cm、厚さ4.95cmを測り、厚さは219.0gを量る。石質は安山岩である。敲きに使用された礫石器で手持ちで使用するのに丁度よいサイズである。本資料も他の井戸跡から出土した資料同様燻属した可能性を持つ資料である。E1010は第22層相当の覆土出土の曲物底板で、残存部で長さ(31.8)cm、幅(15.9)cm、厚さ2.5cmを測る。

略測の復元径として直系63.6cmを測り、大型品である。側面の木釘孔が間隔が狭く近接した状況で確認されている。縦紐に相当する樫皮がE1011、側板に相当する資料がE1013とE1014で、E1013とE1014は樹種がアスナロの柱目と共通している。下層の底面出土と記録されているE1015は横櫛で長さ(3.75)cm、幅(9.8)cm、厚さ0.68cmを測る。白木の製品で、樹種はイスノキである。E1016とE1017は第22層出土の短冊状木製品で、SEA-03 (SK-1116)中でE718aとした類似した形状があり、本遺構の資料についてもそこで若干触れたが、E718aが両端を突出させた形状であるのに対し、本遺構出土の資料は一端が平坦である点が異なっている。また本遺構出土資料の2点には墨痕が観察でき、文字として判読は難しいが木簡として認定できる資料である可能性がある。部材では、第20層の資料がE1019・E1021・E1022・E1023・E1024・E1034・E1037、第21層出土の資料がE1033、第22層出土の資料がE1029である。E1038は調査時SK-359覆土扱いのロクロかわらけの破片で、口径15.0cm、器高2.5cm、底径11.8cm、器高指数16.6、底径指数78.6を測る。海綿骨針を含む水肥された胎土で、粉っぽくザラザラした質感である。破片化した状態で流動した可能性が高く、破断面も磨耗が顕著で、丸みを帯びた形状である。外面の器面に刺突されたような痕跡が二箇所残存している。底面はかろうじて回転糸切の痕跡が確認できるが、方向は不明である。

4. 炉跡・焼成関連遺構

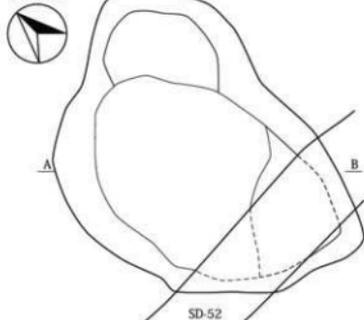
SN-02 (図2-133)

X=91937.408, Y=11465.099 付近で検出した。SD-52と重複しており、本遺構の方が古い。平面形は不整形を呈し、216.3×150.9×48.0cmを測る。断面形は段状に立ち上がり、垂直に近い形で立ち上がる部分もある。堆積土は11層に分層し、埋め戻しによる人為堆積状況を呈する。底面直上に堆積する第11層中からB-Tm火山灰粒を検出した。第1層は黒色土が焼土化した層に相当する。

SN-11 (図2-133)

X=92035.427, Y=11607.304 付近で検出した。平面形は小判形を呈し、258.8×142.9×20.7cmを測る。断面形はやや凹凸のある形状で、壁は緩やかに立ち上がる。堆積土は24層に分層し、底面直上に堆積する第9層中およびその直上に堆積する第3～5層中に炭化粒を中量含み、底面

SN-02



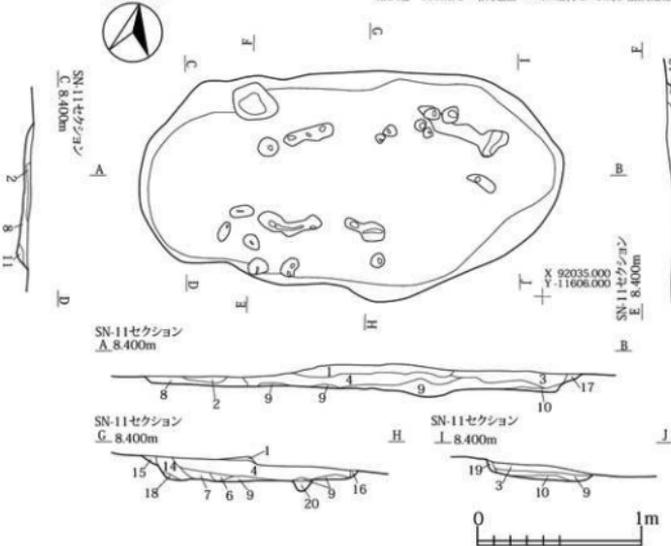
SN-02

- 第1層 7.5YR4/6褐色土と7.5YR3/4暗褐色土の混合土、粘土層、パミス粒(φ1~3mm)微量、焼土粒(φ1~3mm)多量、炭土ブロック(φ10~80cm)多量
- 第2層 10YR2/2 黒褐色土 パミス粒(φ1~3mm)微量
- 第3層 10YR3/2 黒褐色土 パミス粒(φ1~5mm)微量、炭化粒(φ3mm)微量、焼土粒(φ1~2mm)少量
- 第4層 10YR2/1 黒色土 パミス粒(φ1~3mm)微量、炭化粒(φ2mm)微量
- 第5層 10YR3/2 黒褐色土 パミス粒(φ1~5mm)微量
- 第6層 10YR4/4 褐色土 パミス粒(φ1~3mm)微量
- 第7層 10YR2/2 黒褐色土 パミス粒(φ1~5mm)微量、焼土粒(φ1~3mm)微量
- 第8層 10YR2/3 黒褐色土 パミス粒(φ1~5mm)微量、パミスブロック(φ10cm)微量
- 第9層 10YR3/1 黒褐色土 パミス粒(φ1~5mm)微量、パミスブロック(φ15cm)微量
- 第10層 10YR2/2 黒褐色土 パミス粒(φ1~5mm)少量、B-Tm火皿痕?ブロック(φ10~15cm)少量
- 第11層 10YR3/1 黒褐色土 パミス粒(φ1~5mm)少量、パミスブロック(φ10~15cm)少量
- 第12層 10YR2/3 黒褐色土 パミス粒(φ1~3mm)少量、パミスブロック(φ10~25cm)少量

SN-11

- 第1層 10YR3/3 暗褐色土 パミス粒(φ2~3mm)微量、炭化粒(φ2~5mm)少量
- 第2層 10YR3/3 暗褐色土 パミス粒(φ2~3mm)微量、炭化粒(φ2~5mm)少量
- 第3層 10YR3/3 暗褐色土 炭化粒(φ2~7mm)少量
- 第4層 10YR2/2 黒褐色土 炭化粒(φ2~5mm)少量
- 第5層 10YR2/2 黒褐色土 炭化粒(φ2~7mm)少量
- 第6層 10YR3/2 黒褐色土 炭化粒(φ2~5mm)少量
- 第7層 10YR3/3 暗褐色土 パミス粒(φ2~3mm)微量、炭化粒(φ3~7mm)少量
- 第8層 10YR2/3 黒褐色土 パミス粒(φ3~8mm)少量、パミスブロック(φ12~15cm)少量、炭化粒(φ3~7mm)中量
- 第9層 10YR2/1 黒色土 炭化粒(φ3~9cm)中量、炭化物(φ10~12mm)少量
- 第10層 10YR2/3 黒褐色土 炭化粒(φ3~8mm)少量、灰土層、灰土層、灰土層(φ2~3mm)少量
- 第11層 10YR3/3 暗褐色土 炭化粒(φ3~5mm)中量
- 第12層 10YR3/3 暗褐色土 パミス粒(φ2~3mm)中量、炭化物(φ10cm)微量
- 第13層 10YR3/2 黒褐色土 パミス粒(φ2~3mm)少量
- 第14層 10YR3/2 黒褐色土 パミス粒(φ2~3mm)少量
- 第15層 10YR3/3 暗褐色土 炭化粒(φ2~5mm)少量、焼土粒(φ2~3mm)少量
- 第16層 10YR3/3 暗褐色土 炭化粒(φ2~5mm)少量、焼土粒(φ2~3mm)少量
- 第17層 10YR3/3 暗褐色土 炭化粒(φ2~3mm)少量
- 第18層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 にぶい黄褐色土
- 第19層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 パミス粒(φ2~3mm)少量
- 第20層 10YR3/4 暗褐色土 パミス粒(φ2~5mm)微量
- 第21層 10YR3/4 暗褐色土 パミス粒(φ2~5mm)微量
- 第22層 10YR3/4 暗褐色土 パミス粒(φ2~5mm)微量
- 第23層 10YR3/3 暗褐色土 炭化物(φ10cm)微量
- 第24層 10YR3/3 暗褐色土 パミス粒(φ2~9mm)少量、炭化粒(φ2mm)微量

SN-11



SN-11セクション A. 8.400m

SN-11セクション C. 8.400m

SN-11セクション H. 8.400m

SN-11セクション J. 8.400m

図 2-133 E 区 SN-1

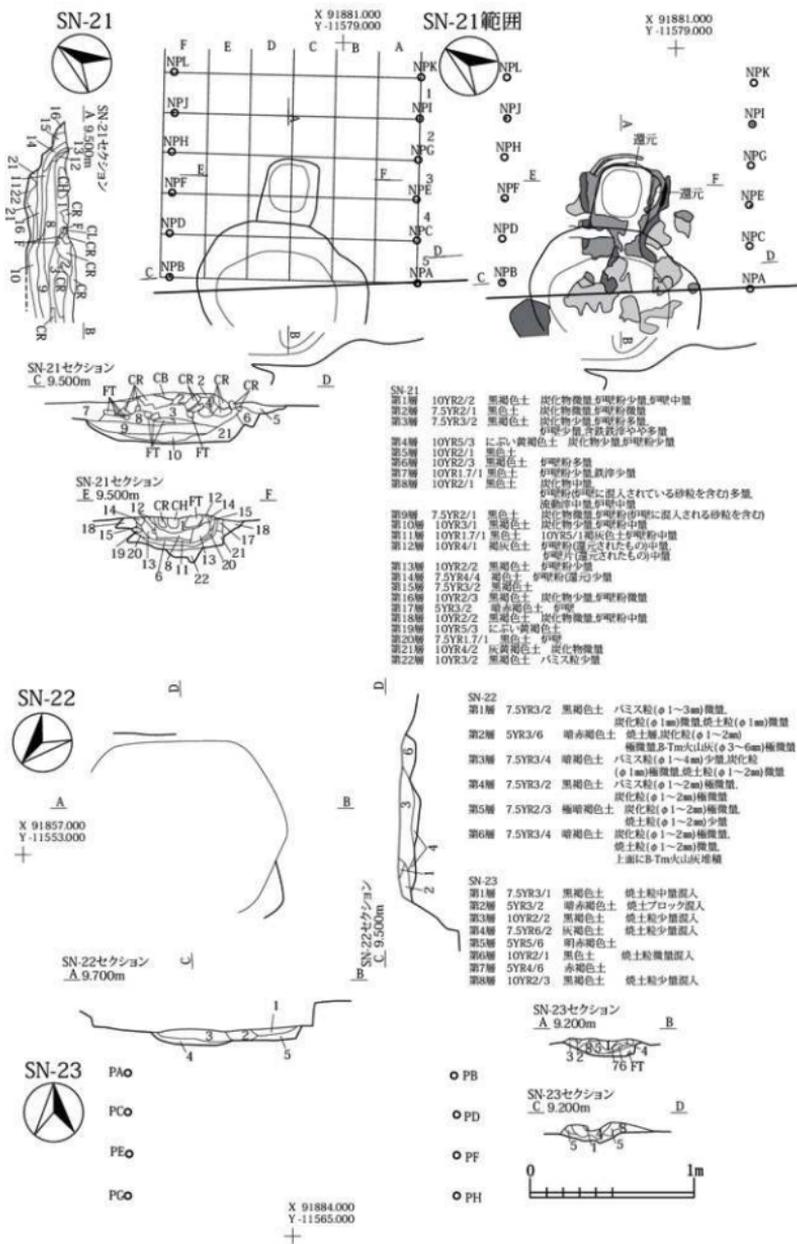


図 2-134 E区 SN-2

が焼土化していた。

SN-21 (図2-134)

X=91856.037, Y=-11553.573付近で検出した。半地下式整形炉で、(106.9)×72.4×31.4cmを測る。主軸方位はN-62°-Eである。炉床部が一部残存しており、破壊された炉体の破片が前庭部側にむかって散逸した状態で検出している。堆積層は2層に分層し、炉壁の破片が混じる層が第1~14層に集中する。出土鉄関連遺物に関しては次年度刊行予定の鉄関連遺物編中に掲載予定である。

SN-22 (図2-134・375)

X=91908.060, Y=-11527.673付近で検出した。平面形は不整形で115.4×(80.0)×13.4cmを測る。断面形は底面に若干の凹凸があり、壁は緩やかに立ち上がる。堆積土は6層に分層し、第2層と第6層からB-Tm火山灰を検出している。第2層が焼土層で、第3層中にも焼土・炭化粒などを検出しており、面的に焼成が行われた可能性がある。出土遺物は覆土中から出土した土師器2点を図示した。E1039は土師器椀の破片で口径12.8cmを測る。海綿骨針を含むやや粘りのある胎土で、被熱により淡赤橙色を呈する。外面には粘土付着しており、粘土も被熱により赤橙色を呈している。E1040は非ロクロの甕で口径16.8cmを測る。海綿骨針を含む粘りのある胎土で、内外面とも褐色を呈し、一部口唇端部が橙褐色を呈している。全般的に摩滅が顕著で、破断面も摩滅が顕著である。

SN-23 (図2-134)

X=91884.000, Y=-11565.500付近で検出した。平面図の記録がなく、セクション図と遺物取り上げの設定で記録されていたポイントのみの記録が残存していた。記録写真を確認したところ、セクション図上で第5層とした焼土層が不整形形状に面的に検出した状況であることが確認できた。セクション図上から捉えた規模は、(32.0)×(26.0)×9.7cmを測る。浅い掘り込みを若干有し、断面形は壁の一部が緩やかに立ち上がる形状を呈する。堆積土は掘り方部分を含め8層に分層し、焼土層が8cm程度堆積している。

5. 溝状土坑(Tピット)

STP-21 (図2-135)

X=91884.625, Y=-11520.830付近で検出した。平面形は溝状を呈し、376.8×60.6×84.1cmを測る。断面形は長軸側は両端とも袋

状に入り込む形状で、短軸側は垂直に近い形で立ち上がる。堆積土は6層に分層した。崩落に伴う自然堆積状況を呈する。

STP-22 (図2-135)

X=91977.697, Y=-11584.433付近で検出した。SP-1890と重複しており、本遺構の方が古い。平面形は溝状を呈し、372.1×50.3×91.5cmを測る。断面形は長短軸とも垂直に近い形で立ち上がり、一部で、壁の上面で緩やかに立ち上がる箇所がある。堆積土は7層に分層し、崩落に伴う自然堆積状況を呈する。

STP-23 (図2-135)

X=91987.982, Y=-11598.217付近で検出した。平面形は溝状を呈し、303.6×42.5×81.4cmを測る。断面形は長短軸とも垂直に近い形で立ち上がるが、北壁側の一部で途中角度を変え若干広がった形状を呈している。堆積土は6層に分層し、崩落に伴う自然堆積状況を呈する。

STP-24 (図2-135)

X=91995.616, Y=-11596.236付近で検出した。平面形は溝状を呈し、356.2×31.9×80.4cmを測る。断面形は一部凹凸を持ちながら垂直に近い形で立ち上がる。堆積土は壁の崩落に伴った自然堆積状況を呈する。

STP-25 (図2-135)

X=92000.097, Y=-11598.509付近で検出した。平面形は溝状を呈し、357.5×28.6×79.3cmを測る。断面形は一部凹凸を持ちながらも垂直に近い形で立ち上がる。堆積土は6層に分層し、崩落に伴う自然堆積状況を呈する。

STP-26 (図2-135)

X=91975.888, Y=-11623.468付近で検出した。平面形は溝状を呈し、366.5×35.4×94.9cmを測る。断面形は垂直に近い形で立ち上がり、壁上部の一部で緩やかに立ち上がる。堆積土は9層に分層し、開口部付近が再掘削され、再堆積している堆積状況を呈している。中層以下は崩落に伴う自然堆積状況を呈する。

STP-27 (図2-136・375)

X=91987.182, Y=-11630.809付近で検出した。平面形は溝状を呈し、354.7×60.9×79.9cmを測る。断面形は長軸方向の両端が袋状に入り込む形状で、短軸方向は底面から垂直に近い形で立ち上がり壁中半で一段段状になりながら開

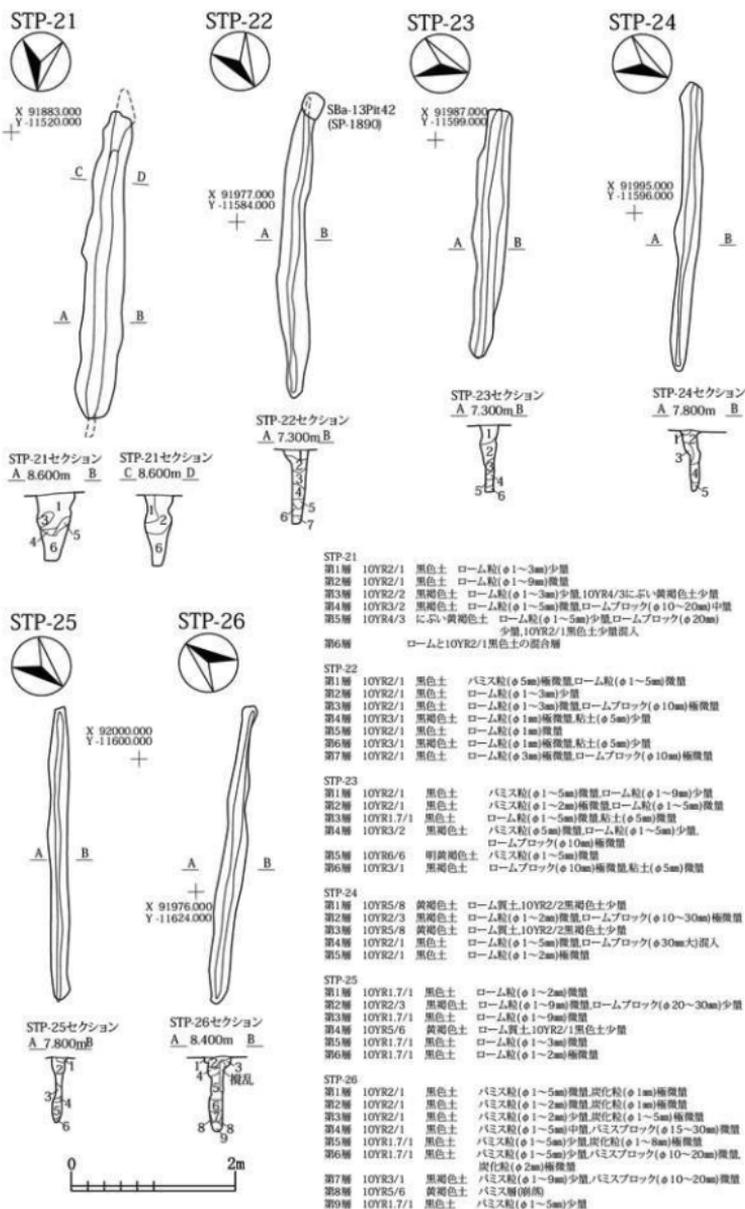


図 2-135 E区 STP-1

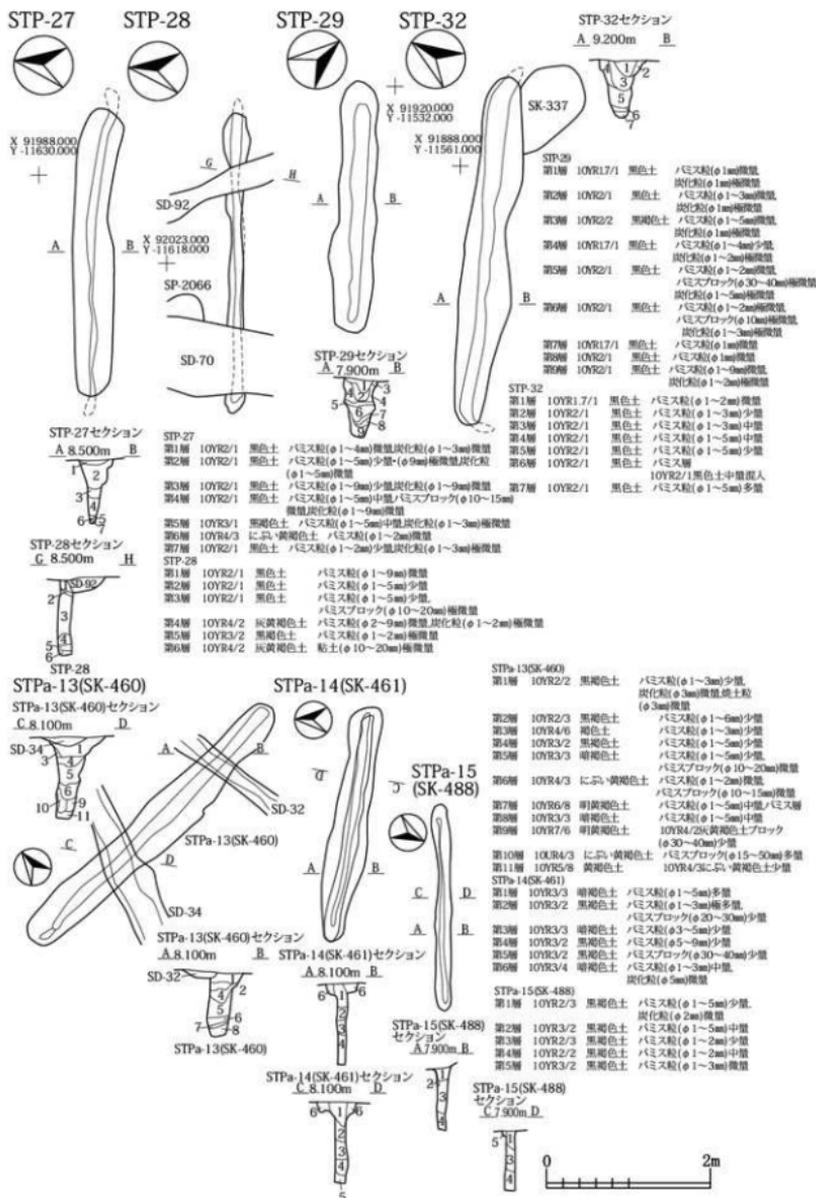


図 2-136 E 区 STP-2

き気味に立ち上がる。堆積土は7層に分層し、壁の崩落に伴う自然堆積状況を呈する。覆土層から縄文時代後期前葉十腰内1式の深鉢の体部片が出土している。海綿骨針を含む粘りのある褐色を呈する胎土で、外面に煤付着と黒斑が観察される。

STP-28 (図2-136)

X=92022.170, Y=11617.833 付近で検出した。SD=70.92と重複しており、本遺構の方が古い。平面形は溝状を呈し、365.8×32.6×9.2.0cmを測る。堆積土は6層に分層し、崩落の伴う自然堆積状況を呈する。

STP-29 (図2-136)

X=91918.661, Y=11531.132 付近で検出した。平面形は溝状を呈し、310.7×45.6×73.0cmを測る。堆積土は9層に分層し、崩落の伴う堆積で、上面に再掘削された痕跡が認められる。

STP-32 (図2-136)

X=91887.132, Y=11561.635 付近で検出した。SK-337と重複しており、本遺構の方が古い。平面形は溝状を呈し、428.7×42.9×72.7cmを測る。断面形は長軸方向は両端で一部袋状に入り込み、短軸方向は壁上部で角度を変え緩やかに立ち上がっている。堆積土は7層に分層し、壁の崩落に伴う自然堆積状況を呈する。

STPa-13 (SK-460) (図2-136)

X=92050.850, Y=11592.836 付近で検出した。SD=32.34と重複しており、本遺構の方が古い。平面形は溝状を呈し、406.9×58.2×100.4cmを測る。断面形は垂直に近い形で立ち上がり、壁上部で開き気味に角度を変え立ち上がる。堆積土は11層に分層し、壁上面で再掘削が伴った影響が生じているが、下部は崩落の伴う自然堆積状況を呈する。

STPa-14 (SK-461) (図2-136)

X=92052.002, Y=11595.015 付近で検出した。平面形は溝状を呈し、294.0×49.7×101.3cmを測る。断面形は底面から垂直に近い形に立ち上がり、壁上部で掘り方を持っている。堆積土は掘り方充填土を含め6層に分層し、自然堆積状況を呈する。

STPa-15 (SK-488) (図2-136)

X=92074.743, Y=11611.931 付近で検出した。平面形は溝状を呈し、252.6×25.2×83.1cmを測る。断面形は垂直に近い形で立ち

上がる。堆積土は5層に分層し、一部崩落に伴う自然堆積状況を呈する。

6. その他の遺構

SX-10 (図2-137)

X=91945.556, Y=11498.370 付近で検出した。平面形は不整形を呈し、261.2×132.6×43.6cmを測る。断面形は段状に立ち上がり、壁の一部では緩やかに立ち上がる形状である。堆積土は15層に分層し、第14層はバミスブロック層で底面に貼られていた堆積である。底面直上に堆積する第11層がバミス・焼土ブロック等を含む土が堆積しており、人為的な埋め戻しに伴う堆積である。また、第1層中からB-Tm火山灰ブロックを検出した。

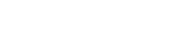
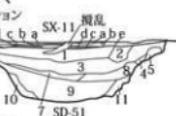
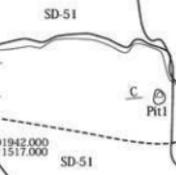
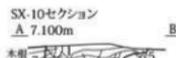
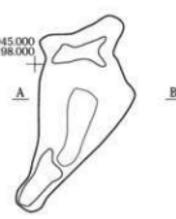
SX-11 (図2-137)

X=91940.958, Y=11518.077 付近で検出した。SD=51と重複しており、本遺構の方が新しい。断面形は不整形槽形を呈している。断面形は緩やかに立ち上がる形状で、壁の一部では垂直に近い形で立ち上がる。また、東西方向の隅に小ピット2基を検出している。東側の部分の形状が十分残存していないが、西側のピットは19×14×14cmを測る。堆積土はSD=51の堆積土を含め10層に分層した。ブロック混じりの土層で人為的な堆積状況を呈する。

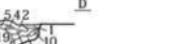
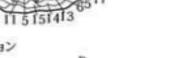
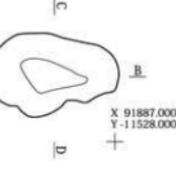
SX-12-13 (図2-137・138・375)

X=91887.789, Y=11528.760 付近で検出した。調査時にSX-12とSX-13と別々に精査されているが、実質的に同一遺構の一部である可能性が高いと判断した。SX-13の方は遺物分布範囲等の記録のみで掘り込み等は確認していない。SX-12と精査された部分の平面形は不整形槽形を呈し、174.0×100.7×43.4cmを測る。SX-13側は155.0×115.0cmの範囲で鉄滓・羽子が分布し、80×20cmの範囲で土器片が出土している。双方をあわせた規模は300×170cmの規模である。堆積土はSX-12側のみで記録が残されており、19層に分層している。堆積土中にT-o-a火山灰が混入しており、人為的な堆積状況を呈する。出土遺物はSX-12・13それぞれ2点ずつ図示した。E1042はSX-12覆土出土の土師器碗で、口径12.4cmを測る。海綿骨針を微量含む粘りのある胎土で、二次被熱により外面が赤褐色を呈し、硬質な質感である。E1043aは覆土出土の焼成粘土塊で、3.2×3.9×3.0cmを測り、28.7gを量る。海綿骨針を含むやや粘りのある胎土で、砂礫等の混入が少な

SX-10



SX-11



SX-12



SX-10			
第1層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ3-5mm)少量,パミスブロック(φ15mm)微量,炭化粒(φ3-5mm)微量,B-Tm粘土ブロック(φ30mm)少量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1-3mm)少量,炭化粒(φ5-9mm)少量
第3層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ5-9mm)少量,炭化粒(φ1-9mm)少量,炭化材(φ10-15mm)少量
第4層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1-3mm)少量,炭化材(φ15mm)少量
第5層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ3-5mm)少量,パミスブロック(φ10-20mm)少量,炭化粒(φ5mm)微量
第6層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ3-5mm)中量,パミスブロック(φ10-15mm)中量
第7層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1-3mm)少量,パミスブロック(φ20mm)微量
第8層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒(φ1-3mm)多量
第9層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1-3mm)中量,パミスブロック(φ15-20mm)中量
第10層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1-5mm)多量
第11層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1-5mm)極微量,パミスブロック(φ15-20mm)微量,焼土粒(φ5-9mm)少量,焼土ブロック(φ15mm)少量
第12層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ15-20mm)中量
第13層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミスブロック(φ10-15mm)少量
第14層	10YR5/6	暗褐色土	パミスブロック(φ15mm)少量
第15層	10YR3/2	黒褐色土	パミスブロック(φ15mm)少量

SX-11			
第1層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1mm)少量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	10YR3/2褐色土中量
第3層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1-3mm)中量,焼土粒(φ1-2mm)微量
第4層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1-2mm)少量,パミスブロック(φ10mm)極微量
第5層	10YR2/1	黒褐色土	10YR3/2黒褐色砂質土多量,パミス粒(φ1mm)少量
第6層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1-2mm)極微量
第7層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1-3mm)微量,ローム粒(φ1-3mm)微量,炭化粒(φ1-3mm)微量,焼土粒(φ1-5mm)微量
第8層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1-2mm)極微量
第9層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1-5mm)中量,パミスブロック(φ10-50mm)少量
第10層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1-9mm)中量,パミスブロック(φ10-30mm)中量
第11層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1-5mm)中量,ロームブロック(φ10-50mm)少量,炭化粒(φ3mm)極微量
第12層	10YR3/4	暗褐色土	10YR3/3暗褐色土ブロック(φ30mm)中量
第13層	10YR2/1	黒褐色土	ローム粒(φ1-5mm)少量,ロームブロック(φ10-25mm)中量
第14層	10YR2/1	黒褐色土	パミス粒(φ1-9mm)少量,パミスブロック(φ10-50mm)少量
第15層	10YR2/1	黒褐色土	ローム粒(φ1-5mm)少量,パミスブロック(φ30-50mm)少量,ロームブロック(φ1-9mm)極微量
第16層	10YR2/1	黒褐色土	ローム粒(φ1-9mm)少量,ロームブロック(φ10-25mm)少量

SX-11 Pit			
第1層	10YR1.7/1	黒色土	ローム粒(φ1-9mm)少量,ロームブロック(φ10-15mm)少量,炭化粒(φ1-3mm)極微量
第2層	10YR5/4	にぶい黄褐色土	粘土質土
第3層	10YR1.7/1	黒色土	ローム粒(φ1-9mm)少量,ロームブロック(φ10-30mm)少量

SX-12			
第1層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1mm)微量,焼土粒(φ1mm)微量
第2層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1-3mm)少量,To-a粘土粒(φ8mm)極微量,炭化粒(φ1-5mm)極微量,焼土粒(φ1-8mm)微量
第3層	10YR5/8	明黄褐色土	焼土(極熱弱) 炭化粒(φ1mm)微量,焼土粒(焼熱中)(φ1mm)微量
第4層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	炭化粒(φ1-2mm)極微量,To-a粘土粒(φ1-9mm)多量,To-a粘土ブロック(φ10-15mm)多量
第5層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1-2mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量,焼土粒(φ1mm)極微量,To-a粘土粒(φ3-5mm)極微量
第6層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1-4mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量,焼土粒(φ1mm)微量,To-a粘土粒(φ1mm)微量
第7層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1-7mm)極微量,炭化粒(φ1-2mm)極微量,To-a粘土粒(φ1-2mm)極微量
第8層	10YR2/3	黒褐色土	To-a粘土粒(φ1-2mm)極微量
第9層	7.5YR5/6	明黄褐色土	パミス粒(φ1-3mm)極微量,炭化粒(φ1-3mm)極微量,焼土粒(φ1-2mm)微量
第10層	10YR4/4	褐色土	焼土(極熱弱) 炭化粒(φ1-2mm)少量,焼土粒(焼熱中)(φ1-3mm)少量,To-a粘土粒(φ1-3mm)微量
第11層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1-3mm)少量,パミスブロック(φ20mm)極微量,炭化粒(φ5mm)極微量,焼土粒(φ1-2mm)少量,To-a粘土粒(φ1-2mm)微量
第12層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ2-4mm)極微量,炭化粒(φ1-2mm)極微量,焼土粒(φ1-2mm)中量,To-a粘土粒(φ1-2mm)極微量
第13層	10YR2/3	暗褐色土	パミス粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量,焼土粒(φ1mm)極微量
第14層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1-3mm)極微量,炭化粒(φ1-5mm)極微量,焼土粒(φ1-3mm)極微量
第15層	10YR2/2	黒褐色土	炭化粒(φ1-2mm)極微量,焼土粒(φ1-3mm)微量
第16層	10YR2/3	暗褐色土	パミス粒(φ1-7mm)極微量,炭化粒(φ1-2mm)微量,焼土粒(φ1-3mm)微量
第17層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1-3mm)極微量,炭化粒(φ1-2mm)極微量,焼土粒(φ1-2mm)極微量
第18層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1-5mm)極微量,炭化粒(φ1-3mm)極微量,焼土粒(φ1-3mm)微量
第19層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1-3mm)極微量,炭化粒(φ1-2mm)極微量

図 2-137 E 区 SX-1

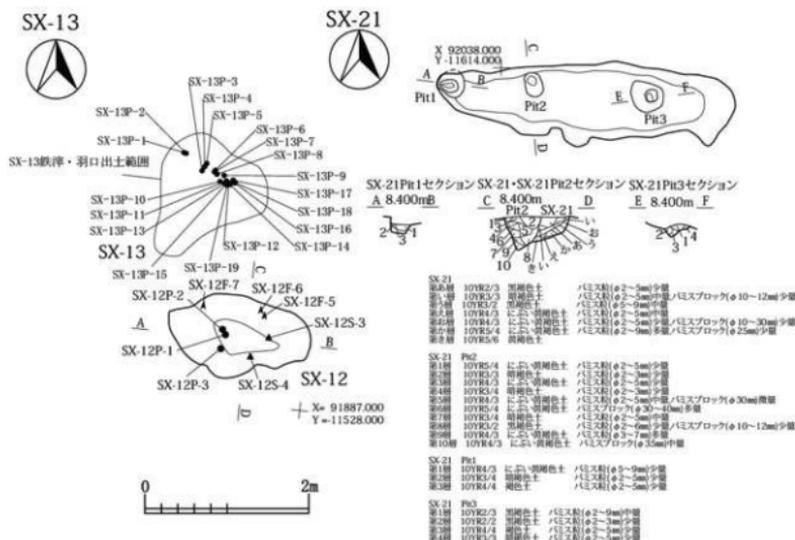


図 2-138 E区 SX-2

い。面が一部残存しているが、欠損部も多く、器面の一部は黒斑が観察される。E1043bはSX-13覆土出土の土師器小甕で口径14.6cmを測る。海綿骨針を含むやや粘りの弱い胎土で、砂粒を中量含む。底部と口唇部の一部が打欠が行われ、底部は面的に整えられている。内面頸部、外面口縁へ体部上半に煤付着が認められ、内面は煮炊痕としてみることができる。また内面体部下半には黒斑が観察され、外面体部下半は剥落している部分が見られる。E1043cは覆土出土の円筒形の土製支脚で、上面は柱目状圧痕が観察される。鉄函連遺物は鍛冶滓主体である。

7. 掘立柱建物跡

本調査区の掘立柱建物跡と認定した資料は故高島成侑氏が認定し、中村隼人氏が設定した資料である。

SBa-01 (図2-139)

X=92053.975, Y=11599.635付近で検出した。Pit1~7まで認定し、1基推定配置のものがある。認定したビットは、Pit1=SP-3183, Pit2=SP-3187, Pit3=SP-3185, Pit4=SP-3189, Pit5=SP-3182, Pit6=SP-3481, Pit7=SP-3483である。桁桁4間以上、梁行1間の東西棟でN-75°-Wである。

SBa-02 (図2-139)

X=92049.419, Y=11613.304付近で検出した。Pit1~8まで認定し、Pit1=SP-3166, Pit2=SP-3561, Pit3=SP-3170, Pit4=SP-3601, Pit5=SP-3595, Pit6=SP-3403, Pit7=SP-3562, Pit8=SP-3572である。桁桁3間以上、梁行1間の南北棟でN-5°-Eである。

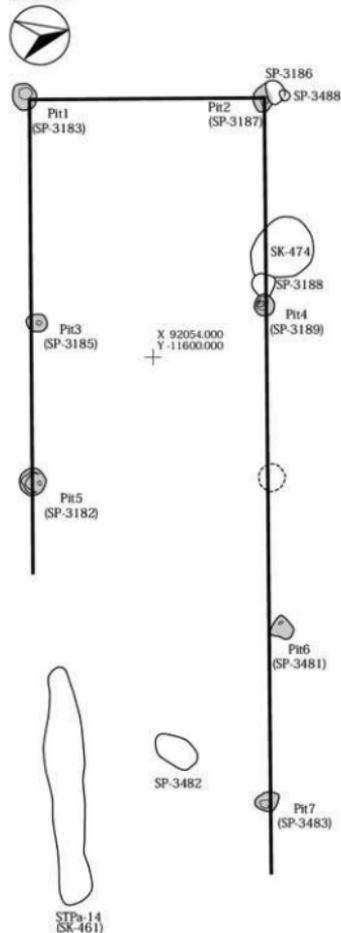
SBa-03 (図2-140)

X=92042.811, Y=11590.892付近で検出した。Pit1~9まで認定し、SI-41との重複箇所にも1基推定した。認定したビットはPit1=SP-3239, Pit2=SP-3240, Pit3=SP-3412, Pit4=SP-3411, Pit5=SP-3413, Pit6=SI-41, Pit7=SP-3300, Pit8=SP-3431, Pit9=SD-32内Pitである。桁桁4間、梁行1間の南北棟でN-31°-Wである。

SBa-04 (図2-140)

X=92038.319, Y=11596.323付近で検出した。Pit1~9まで認定し、Pit1=SP-3233, Pit2=SP-3428, Pit3=SP-3297, Pit4=SP-3231, Pit5=SP-3293, Pit6=SP-3421, Pit7=SP-3291, Pit8=SP-3294, Pit9=SP-3295である。桁桁2間、梁行2間の総柱の南北棟で、N-34°-Wである。

SBa-01



SBa-02

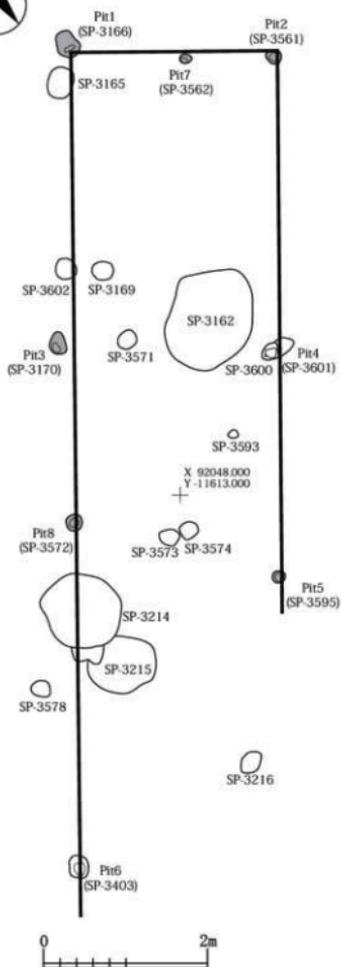
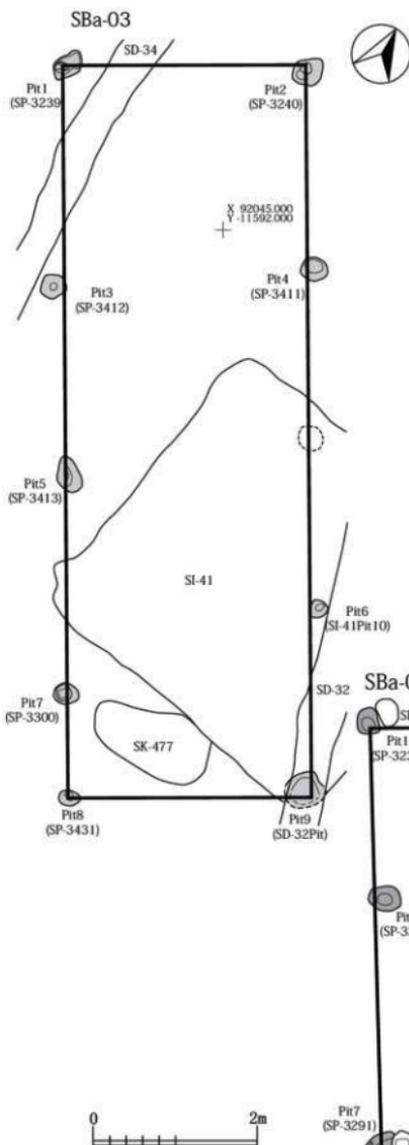


図 2-139 E 区 SBa-1



SBa-05 (図2-141)

X=92040.255, Y=11573.150 付近で検出した。Pit1~13まで認定し、3基推定した。Pit1=SI-39Pit1, Pit2=SI-39Pit27, Pit3=SI-39Pit21, Pit4=SI-39Pit31, Pit5=SI-39Pit38, Pit6=SI-39Pit7, Pit7=SP-2664, Pit8=SP-2622, Pit9=SP-632, Pit10=SP-635, Pit11=SP-640, Pit12=SP-2620, Pit13=SP-633である。桁桁5間以上、梁行1間の東西棟で、N-57°-Wである。南側に庇が1間分のびている。本遺構はSI-39と取り扱った竪穴建物跡の柱穴の軸線と同一で、竪穴の外周溝に相当するSM-07・08のうち、新しい方のSM-07は、本掘立柱建物跡の南東隅側の位置で溝がクランクする形で、場合によっては掘立柱建物に溝跡が関連した可能性がある。

SBa-06 (図2-142)

X=92020.000, Y=11610.000 付近で検出した。Pit1~28まで認定し、1基推定した。本遺構の外周を雨落ち溝としてSD-91が断続的に巡って検出している。中央にPit27 (SP-2035)とPit28 (SP-2037)が配置し、桁桁4間、梁行3間の東西棟の建物で、主軸方位はN-74°-Eである。東側と南側に庇が1間分延びている。

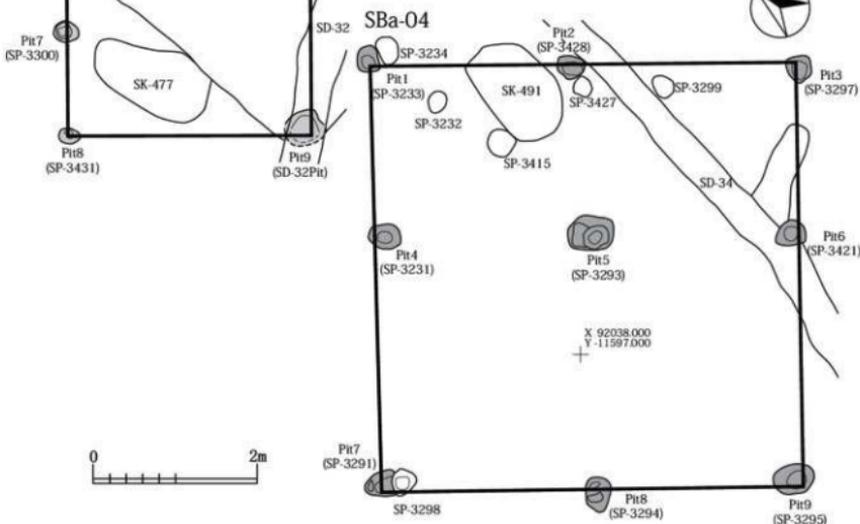
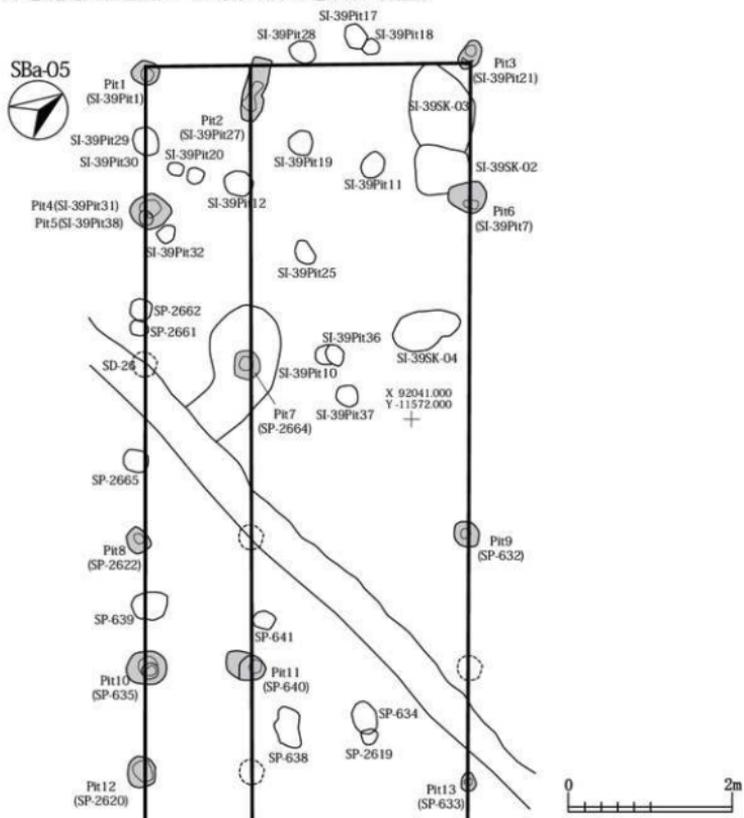


図2-140 E区 SBa-2



SBA-05周辺遺構配置図

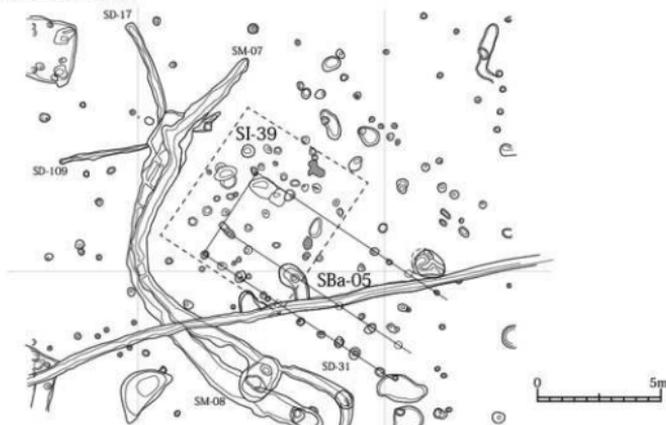
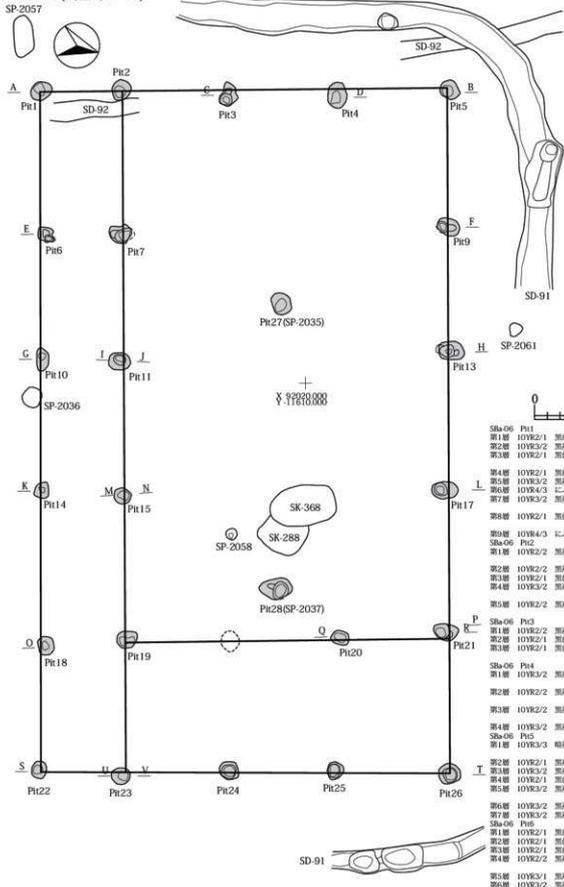


図 2-141 E 区 SBA-3

SBa-06(調査時SB-16)

SP-2057



0 2m

Y 11610000

SK-368

SK-288

SP-2058

Ph28(SP-2037)

Ph27(SP-2035)

SD-91

SD-92

Ph13

Ph17

Ph21

Ph25

Ph29

Ph33

Ph37

Ph41

Ph45

Ph49

Ph53

Ph57

Ph61

Ph65

Ph69

Ph73

Ph77

SBa 06Ph1-2-5セクション

A 8.400m



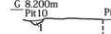
SBa 06Ph5-7-9セクション

E 8.300m



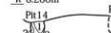
SBa 06Ph10-13セクション

C 8.200m



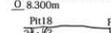
SBa 06Ph14-17セクション-SK-368エレベーション

E 8.200m



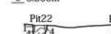
SBa 06Ph18-19セクション

Q 8.300m



SBa 06Ph22-24+25+26セクション

S 8.300m



SBa 06 Ph7

第1層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第2層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第3層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第4層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第5層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第6層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第7層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第8層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第9層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第10層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第11層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第12層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第13層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第14層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第15層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第16層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第17層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第18層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第19層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第20層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第21層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第22層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第23層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第24層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第25層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第26層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第27層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第28層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第29層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第30層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第31層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第32層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第33層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第34層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第35層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第36層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第37層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第38層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第39層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第40層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第41層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第42層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第43層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第44層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第45層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第46層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第47層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第48層 10YR2/2 黒色土 ローム状(φ1-2m)腐植層

第49層 1

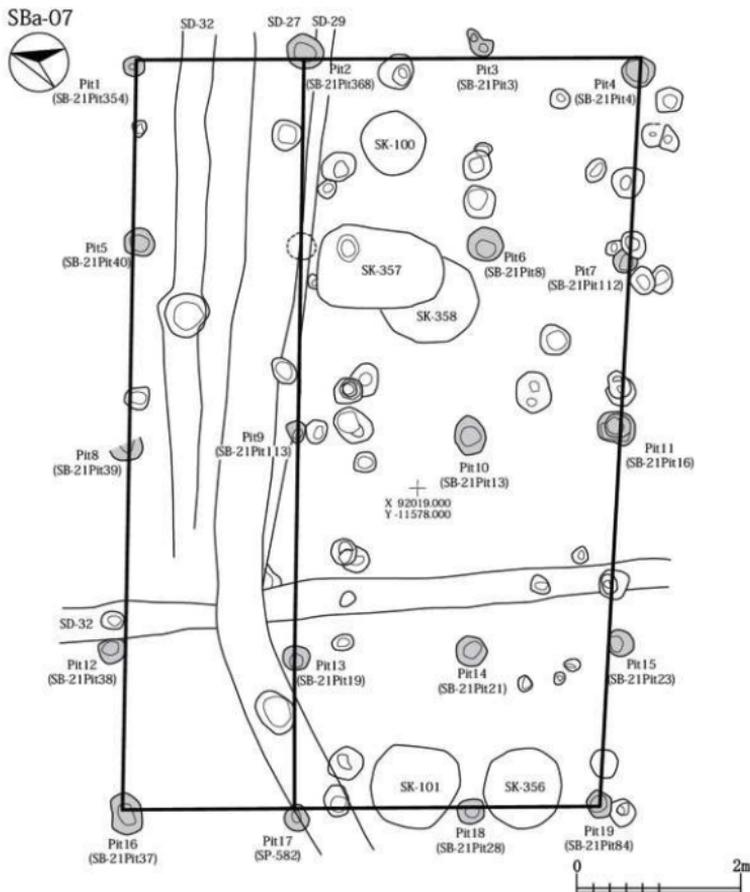


図 2-143 E 区 SBA-5

SBA-07 (図 2-143)

X=92019.645, Y=-11577.684 付近で検出した。Pit1~19 まで認定し、1基推定した。Pit1=SB-21Pit354, Pit2=SB-21Pit68, Pit3=SB-21Pit3, Pit4=SB-21Pit4, Pit5=SB-21Pit40, Pit6=SB-21Pit8, Pit7=SB-21Pit112, Pit8=SB-21Pit39, Pit9=SB-21Pit113, Pit10=SB-21Pit13, Pit11=SB-21Pit16, Pit12=SB-21Pit38, Pit13=SB-21Pit19, Pit14=SB-21Pit21, Pit15=SB-21Pit23, Pit16=SB-21Pit37, Pit17=SP-582, Pit18=SB-21Pit28, Pit19=SB-21Pit84 である。桁桁 4 間、梁行 2 間の東西棟で、主軸方位は $N-7^{\circ}6'-E$ である。北側に庇が 1 間分のびている。本建物の内側で SBA-

a-08 を 1 棟認定している。軸線的に近接した時期の所産の可能性がある。

SBA-08 (図 2-144)

X=92018.542, Y=-11577.236 付近で検出した。Pit1~11 まで認定し、1基推定した。Pit1=SB-21Pit105, Pit2=SB-21Pit106, Pit3=SB-21Pit232, Pit4=SK-357 内 Pit, Pit5=SB-21Pit9, Pit6=SB-21Pit11, Pit7=SB-21Pit150, Pit8=SB-21Pit117・244, Pit9=SB-21Pit22, Pit10=SB-21Pit25, Pit11=SB-21Pit29 である。桁桁 3 間、梁行 2 間で、主軸方位は $N-7^{\circ}3'-E$ である。前述のとおり SBA-07 と重複しており、直接の新旧関係にないものの近

SBa-08

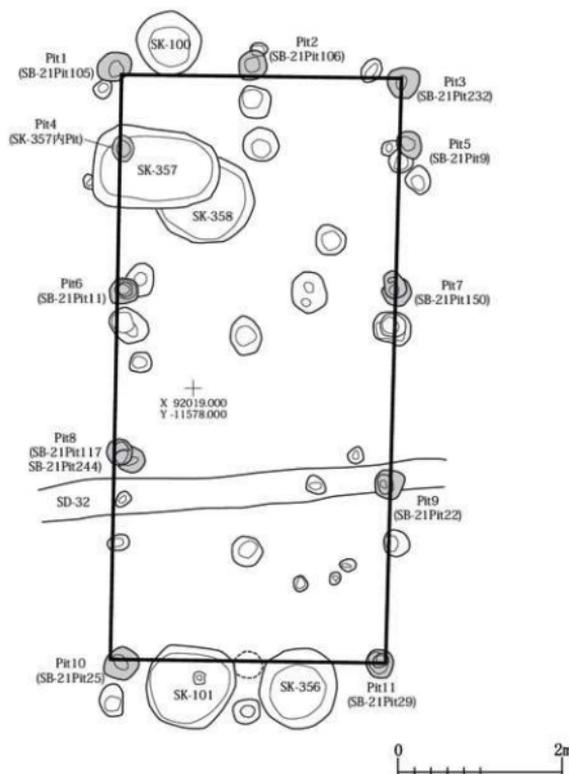


図 2-144 E 区 SBa-6

接した時期に属した可能性がある。

SBa-09 (図2-145・146)

X=92009.610, Y=-11580.953 付近で検出した。Pit1~56Pit8は欠番)まで認定し、2基推定した。Pit1=SB-21Pit90, Pit2=SB-21Pit92, Pit3=SB-21Pit50, Pit4=SB-21Pit49, Pit5=SB-21Pit31・167, Pit6=SB-21Pit125, Pit7=SB-21Pit24, Pit8=SB-21Pit103, Pit9=SB-21Pit10, Pit10=SB-21Pit109, Pit11=SB-21Pit91A・B, Pit12=SB-21Pit89, Pit13=SB-21Pit273, Pit14=SB-21Pit81, Pit15=SB-21Pit75, Pit16=SB-21Pit69, Pit17=SB-21Pit65, Pit18=SB-

21Pit256, Pit19=SB-21Pit271, Pit20=SB-21Pit253, Pit21=SB-21Pit134, Pit22=SB-21Pit133, Pit23=SB-21Pit130, Pit24=SB-21Pit205, Pit25=SB-21Pit57, Pit26=SB-21Pit53, Pit27=SB-21Pit92, Pit28=SB-21Pit93, Pit29=SB-21Pit86, Pit30=SB-21Pit82, Pit31=SB-21Pit76, Pit32=SB-21Pit70, Pit33=SB-21Pit66, Pit34=SB-21Pit64, Pit35=SB-21Pit58, Pit36=SB-21Pit54, Pit37=SB-21Pit94, Pit38=SB-21Pit95, Pit39=SB-21Pit87, Pit40=SB-21Pit83, Pit41=SB-21Pit78, Pit42=SB-21Pit79, Pit43=SB-

SBa-09

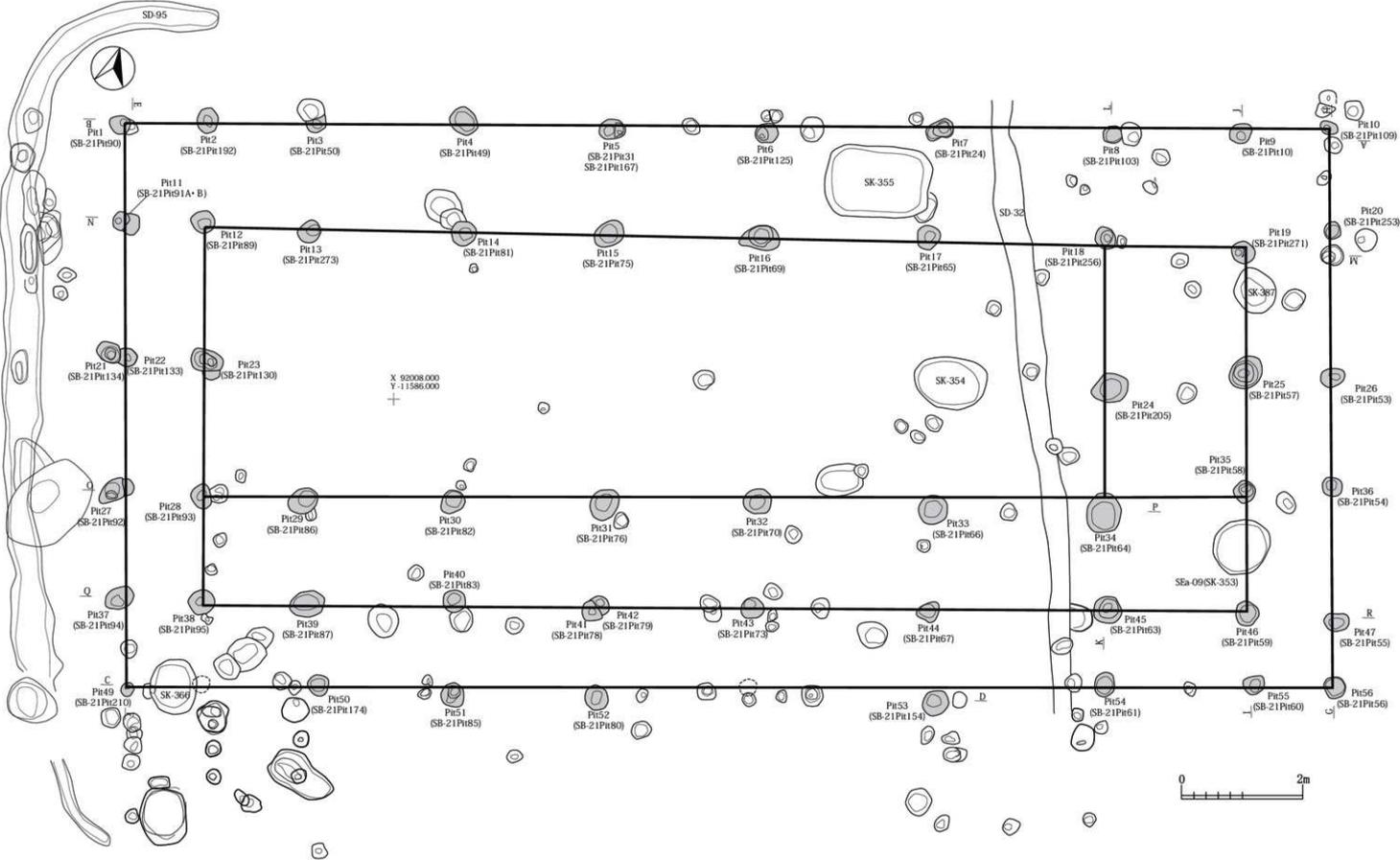


图 2-145 E 区 SBa-7

21Pit73, Pit44=SB-21Pit67, Pit45=SB-21Pit63, Pit46=SB-21Pit59, Pit47=SB-21Pit55, Pit49=SB-21Pit210, Pit50=SB-21Pit174, Pit51=SB-21Pit85, Pit52=SB-21Pit80, Pit53=SB-21Pit154, Pit54=SB-21Pit61, Pit55=SB-21Pit60, Pit56=SB-21Pit56である。桁桁6間、梁行2間に四面庇が付き、南と東に孫庇がつく構造で、主軸はN-7°-Eである。西側にはSD-95とした雨落ち溝が巡っている。また南側にはSBa-10とした掘立柱建物跡が配置し、本遺構と重複関係にある。しかしながら、直接柱穴同士の重複関係は不明で詳細は不明である。

SBa-10 (図2-147・375)

X=9097.666, Y=11588.254 付近で検出した。Pit1~25まで認定し、2基推定した。Pit1=SP-25250, Pit2=SK-365Pit1, Pit3=SB-21Pit184, Pit4=SB-15Pit11, Pit5=SB-15Pit3, Pit6=SB-15Pit7, Pit7=SB-15Pit10, Pit8=SP-1984, Pit9=SB-15Pit6, Pit10=SP-1892, Pit11=SP-1983, Pit12=SB-15Pit2, Pit13=SB-15Pit15, Pit14=SP-1972, Pit15=SP-1971, Pit16=SB-15Pit11, Pit17=SB-15Pit4, Pit18=SB-15Pit9, Pit19=SB-15Pit13, Pit20=SP-1977, Pit21=SP-1976, Pit22=SP-1974, Pit23=SB-15Pit8, Pit24=SB-15Pit12, Pit25=SP-2079である。桁桁5間、梁行2間の南北棟で、東西に庇が1間ずつ付いている。Pit17 (調査時SB-15Pit4) の覆土からE1044に図示した土器器底底部1点が出土している。

SBa-11 (図2-148)

X=92013.675, Y=11559.979 付近で検出した。E区調査区内ではPit1~10 (調査時SB-01Pit1~10) まで認定しており、2基推定した。北東側約半分はA-2区中で精査されたSB-02の柱穴につながる。南西側にSD-35・36とした溝跡が雨落ち溝として巡っている。桁桁3間、梁行2間の南北棟で、四面庇が伴い、南側にさらに1間孫庇が付属する。主軸方位はN-5°-Eである。隣接部にSK-111が配置しており、関連性が想定される。

SBa-12 (図2-149・375)

X=91985.704, Y=11581.183 付近で検出した。Pit1~22まで認定しており、5基のピットを推定した。Pit1=SP-1948, Pit2=SP-1995, Pit3=SP-1954, Pit4=SP-1949, Pit5=SP-1957, Pit6=SP-1955, Pit7=SP-1991, Pit8=SP-1947, Pit9=SP-1994, Pit10=SB-13Pit12, Pit11=SP-1945, Pit12=SP-1944, Pit13=SP-1939, Pit14=SP-1942, Pit15=SP-1970, Pit16=SP-1993, Pit17=SP-1953, Pit18=SP-1992, Pit19=SP-2025, Pit20=SP-1961, Pit21=SP-2002, Pit22=SP-2028である。主軸方位はN-7°-E

の東西棟で、身舎は5×2間で、北側と東側に庇が1間分付いている。Pit1 (調査時SP-1948) から麗美窯の意の体部片が出土しているが、二次被焼が顕著で外面の釉が発泡している。

SBa-13 (図2-150・151)

X=91982.954, Y=11577.302 付近で検出した。Pit1~52まで認定しており、6基推定した。Pit1=SP-2034, Pit2=SB-13Pit18, Pit3=SB-13Pit7, Pit4=SB-13Pit15, Pit5=SB-13Pit2, Pit6=SB-13Pit3, Pit7=SB-13Pit4, Pit8=SB-13Pit5, Pit9=SB-13Pit16, Pit10=SB-13Pit15, Pit11=SB-13Pit14, Pit12=SB-13Pit13, Pit13=SB-13Pit12, Pit14=SB-13Pit11, Pit15=SP-2001, Pit16=SB-13Pit10, Pit17=SB-13Pit9, Pit18=SB-13Pit8, Pit19=SB-13Pit7, Pit20=SB-13Pit6, Pit21=SB-14Pit9, Pit22=SB-14Pit8, Pit23=SB-14Pit7, Pit24=SB-14Pit6, Pit25=SB-14Pit5, Pit26=SB-14Pit4, Pit27=SB-14Pit10, Pit28=SB-14Pit3, Pit29=SB-14Pit2, Pit30=SB-14Pit1, Pit31=SP-2008, Pit32=SP-1900, Pit33=SP-1899, Pit34=SP-2000, Pit35=SP-1898, Pit36=SP-1897, Pit37=SP-1896, Pit38=SP-1887, Pit39=SP-1886, Pit40=SP-1999, Pit41=SP-1937, Pit42=SP-1890, Pit43=SP-1889, Pit44=SP-1888, Pit45=SP-1894, Pit46=SP-1893, Pit47=SP-1882, Pit48=SP-1881, Pit49=SP-1966, Pit50=SP-1997, Pit51=SP-1884, Pit52=SP-1883である。主軸方位はN-8°-Eの東西棟で、南東側の検出状況が悪く詳細は不明であるが、中央が間仕切りされた7×2間の身舎に東側を除く3辺に庇と孫庇が伴う建物である。西側にはSD-81とした溝跡が雨落ち溝として伴っている。

SBa-14 (図2-152)

X=91990.871, Y=11560.349 付近で検出した。東側のA区側の調査区が残存状況が悪く、明確に認定できるピットを検出しておらず、E区側の35基をPitとして認定している。Pit=SB-12Pit1, Pit2=SB-12Pit2, Pit3=SB-12Pit3, Pit4=SB-12Pit4, Pit5=SP-1917, Pit6=SB-12Pit6, Pit7=SP-1923, Pit8=SP-1922, Pit9=SP-1921, Pit10=SP-1909, Pit11=SP-1927, Pit12=SP-1926, Pit13=SP-1925, Pit14=SP-1924, Pit15=SP-1910, Pit16=SP-1903, Pit17=SP-1928, Pit18=SP-1951, Pit19=SP-1904, Pit20=SP-1900, Pit21=SP-1911, Pit22=SP-1905, Pit23=SP-1912, Pit24=SP-1906, Pit25=SP-1913, Pit26=SP-1914, Pit27=SP-1907, Pit28=SP-1915, Pit29=SP-1916, Pit30=SP-1908, Pit31=SP-1920, Pit32=SP-1919, Pit33=SP-1918, Pit34=SP-1929, Pit35=SP-1963である。残存状況から南東方向に延びる建物と推定され、主軸方位はN-4°-Eである。残存部は身舎の周りに庇、孫庇が二重にまわる形で、身舎と庇の間にさらに柱列が確認できる。北西・南西側にSD-77・77Bとした雨落ち溝がある。南西隅にSEa-07 (SK-280) が配置しており、関連性が想定される。

S B a - 1 5 ・ 1 5 b (図2-153)

X = 91940.668, Y = 11550.229 付近で検出した。S B a - 1 6 と重複しており、図2-214中で図示した S B a - 1 6 (S P - 2 0 8 1) セクション中で、S B a - 1 6 P i t 1 とした第1～5層の堆積に切られた S B a - 1 5 P i t 1 0 (S P - 2 0 8 1 B) の堆積土(土層中では第6・7層)が確認できることから S B a - 1 6 側の方が新しい。また、本遺構の柱穴の同一地点に3×2間の別な建物が中村氏によって認定され、S B a - 1 5 b と設定した。

柱穴は S B a - 1 5 例は25基認定し、4基推定した。Pit1=SP-1809, Pit2=SP-1776, Pit3=SP-1778, Pit4=SP-1779, Pit5=SP-1788, Pit6=SP-1786, Pit7=SP-1801, Pit8=SP-1792, Pit9=SP-1800, Pit10=SP-2081B, Pit11=SP-2082, Pit12=SB-11Pit5, Pit13=SB-11Pit4, Pit14=SP-1810, Pit15=SP-1812, Pit16=SP-1773, Pit17=SP-1797, Pit18=SP-1796, Pit19=SB-11Pit1, Pit20=SP-1790, Pit21=SB-11Pit7, Pit22=SB-11Pit6, Pit23=SB-11Pit3, Pit24=SP-1806, Pit25=SB-11Pit2 である。桁折3間、梁行2間の南北棟に四面庇が付く建物で、主軸方位は N - 1 6 ° - W である。西側～南側にかけて S D - 6 5 と S D - 6 4 と取り扱われた溝の一部が雨落ち溝として機能した可能性がある。

S B a - 1 5 b は10基認定し、2基推定した。P i t 9 とした調査時 S P - 1 8 0 3 以外は他の遺構と同一地点の柱穴である。Pit1=SB-11Pit1, Pit2=SP-1789, Pit3=SP-1791, Pit4=SP-1802, Pit5=SP-1826, Pit6=SB-11Pit3, Pit7=SB-11Pit2, Pit8=SP-2082, Pit9=SP-1803, Pit10=SB-11Pit4 である。主軸方位は N - 7 4 ° - E の東西軸である。桁折3間、梁行2間の方形に近い建物である。

S B a - 1 6 (図2-153・375)

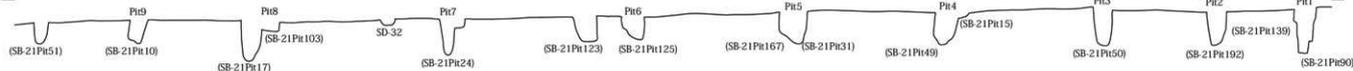
X = 91942.606, Y = 11550.428 付近で検出した。前述のとおり S B a - 1 5 と重複しており、本遺構の方が新しく、連続した建替の可能性はある。柱穴として27基認定し、6基推定した。Pit1=SP-1820, Pit2=SP-1775, Pit3=SP-1814, Pit4=SP-1780, Pit5=SP-1783, Pit6=SP-1784, Pit7=SP-1781, Pit8=SP-1787, Pit9=SP-1793, Pit10=SP-1799, Pit11=SP-2081, Pit12=SP-1824, Pit13=SP-1818, Pit14=SP-1804, Pit15=SP-1816, Pit16=SP-1815, Pit17=SP-1806, Pit18=SP-1821, Pit19=SP-1796, Pit20=SB-11Pit1, Pit21=SP-1789, Pit22=SP-1791, Pit23=SP-1802, Pit24=SP-1826, Pit25=SB-11Pit3, Pit26=SP-1805, Pit27=SB-11Pit2 である。主軸方位は N - 1 6 ° - W で、桁折4、梁行2間の南北棟で、四面庇が付属している。S B a - 1 5 の雨落ち溝とした S D - 6 5 と S D - 6 4 の一部について本遺構にも帰属した可能性はある。出土遺物は、E 1 0 5 2 に図示した P i t 1 4 (調査時 S P - 1 8 0 4) 第1層から珠洲焼壺の体部下半～底部にか

けての資料と、E 1 0 5 3 に図示した P i t 1 3 (調査時 S P - 1 8 1 8) 上層から出土した珠洲焼四耳壺の肩部の資料があり、胎土の特徴が類似していることから同一個体の可能性もある。底部資料の E 1 0 5 2 は、体部下半でやや粗雑ではあるが、面を整え打欠されており、内面に付着しているターレット状の煤状炭化物は破断面にも付着している状況である。また E 1 0 5 3 は煤付着などが認められない資料で、体部に付けられた波状文状の四条の櫛描きは斜め方向で、その櫛描きを跨ぐように耳が付けられている。貼り付け部分の両端は指頭で押さえたように丸みを帯びた形状である。

S B a - 1 7 (図2-154)

X = 91920.199, Y = 11555.797 付近で検出した。調査時は S B - 1 7 として精査された。整理の結果、調査時に P i t 1 としたピットは本遺構の柱穴ではなく、S P - 2 1 1 0 が本遺構に帰属し、P i t 2 1 と取り扱った。柱穴は22基認定しており、6基推定した。主軸方位は N - 6 9 ° - E の東西軸である。桁折3間、梁行2間の身舎に四面庇が巡っている。

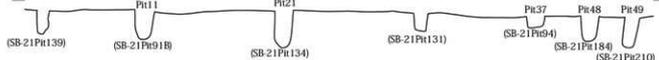
SBa 09Pit1~9(①SB-21Pit10・24・31・49・50・90・103・125・167・192)・SD-32・調査時SB-21Pit15・17・51・123・139エレベーション
 A. 7.700m



SBa 09Pit49~53(①SB-21Pit80・85・154・174・210)・調査時SB-21Pit158・175・196エレベーション
 C. 7.700m



SBa 09Pit11・21・37・48・49(①SB-21Pit91B・94・134・184・210)・調査時SB-21Pit131・139エレベーション
 E. 7.700m



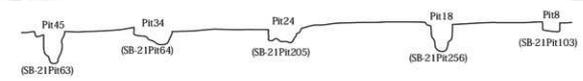
SBa 09Pit26・36・47・56(①SB-21Pit53・54・55・56・109・253)・調査時SB-21Pit51・52エレベーション
 G. 7.700m



SBa 09Pit9・19・25・35・46・55(①SB-21Pit10・57・58・59・60・271)エレベーション
 I. 7.700m



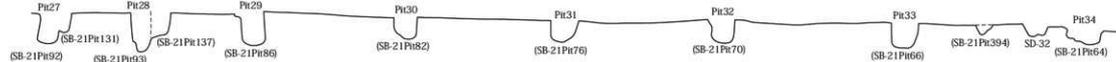
SBa 09Pit8・18・24・34・45(①SB-21Pit63・64・103・205・256)エレベーション
 K. 7.700m



SBa 09Pit11~19(①SB-21Pit65・69・75・81・89・91A・91B・256・271・273)・SD-32・調査時SB-21Pit52エレベーション
 M. 7.700m



SBa 09Pit27~34(①SB-21Pit64・66・70・76・82・86・92・93・131・137・394)・SD-32エレベーション
 O. 7.700m



SBa 09Pit37~40・42~47(①SB-21Pit55・59・63・67・73・79・83・87・94・95)・SD-32エレベーション
 Q. 7.700m

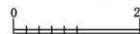
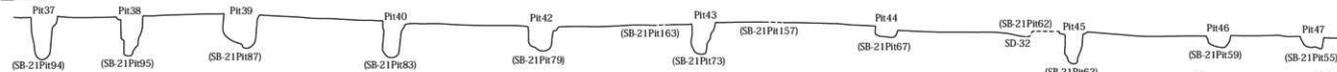


図 2-146 E 区 SBa-8

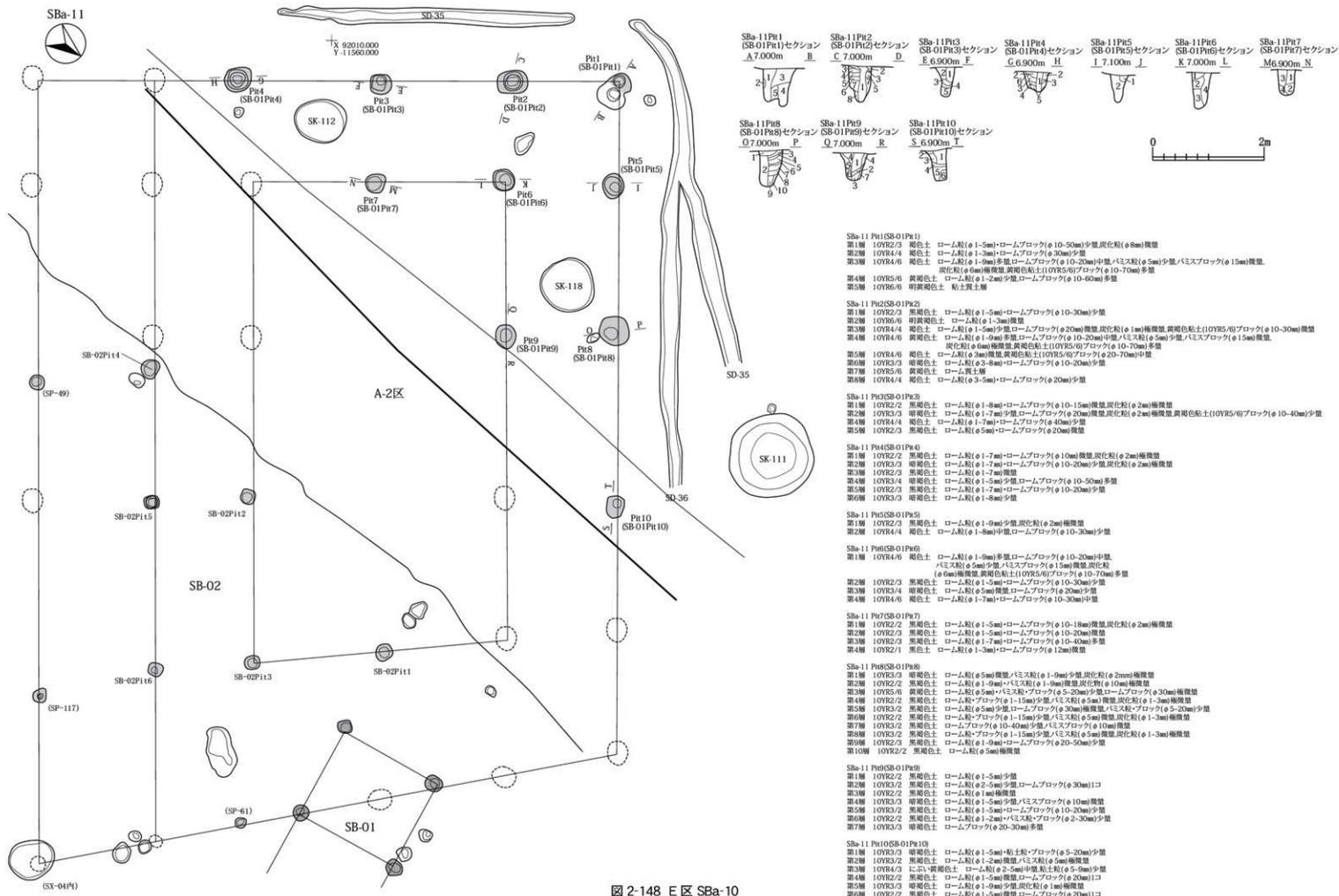


図2-148 E区 SBA-10

SBa-12

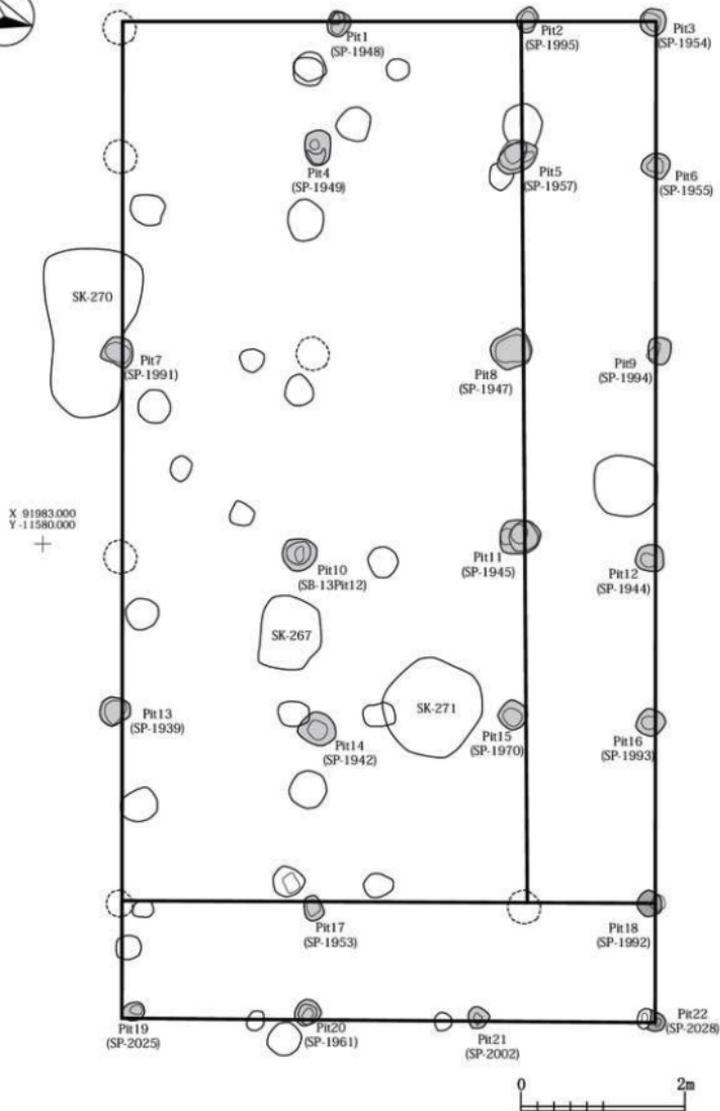
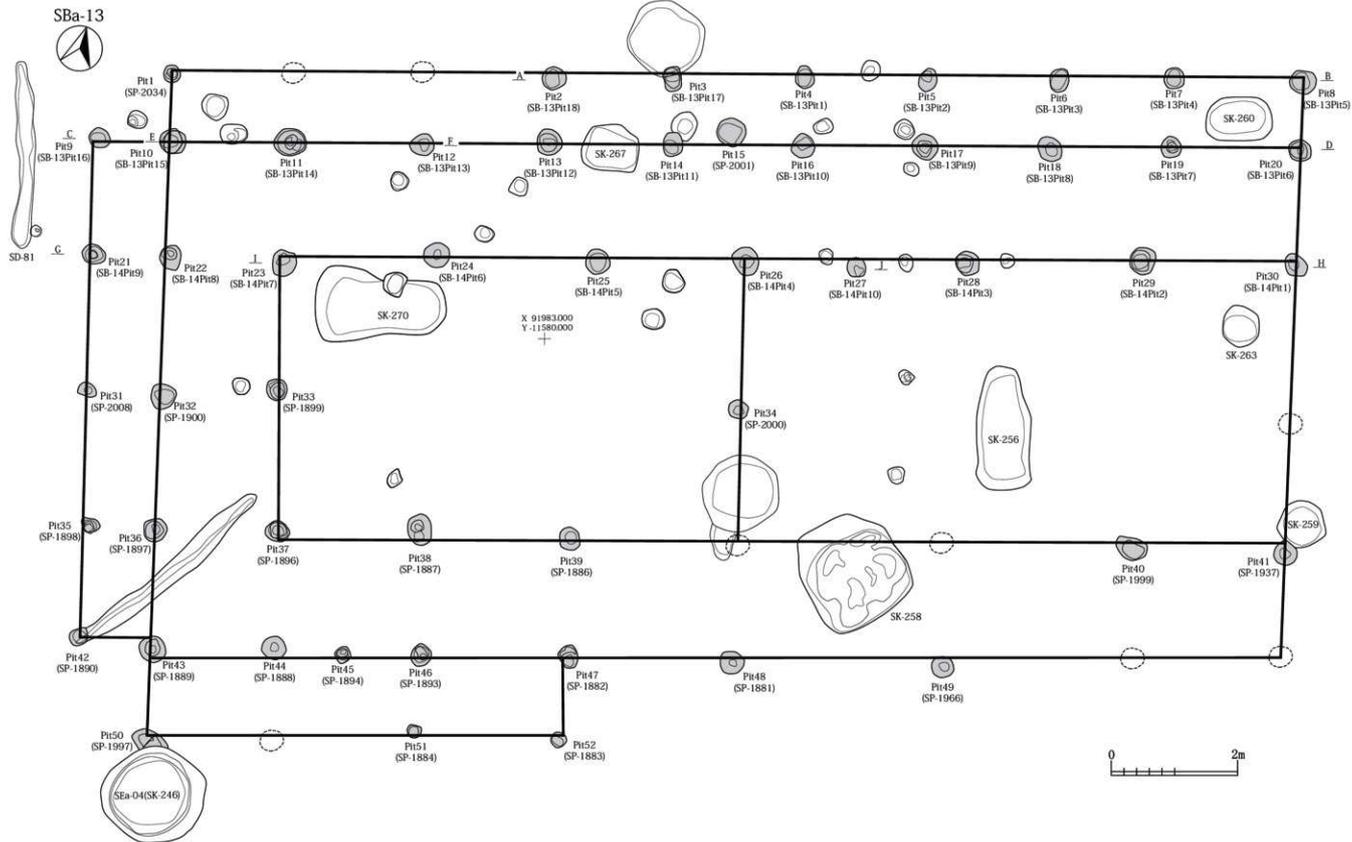
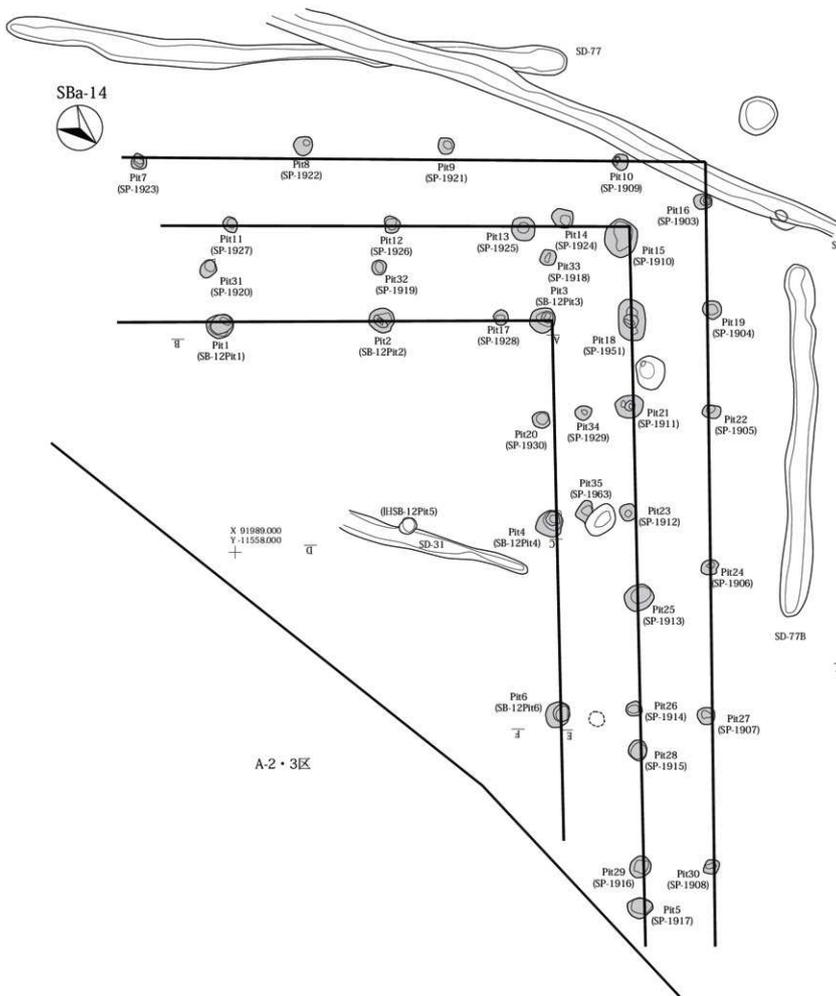


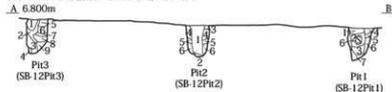
图 2-149 E 区 SBa-11



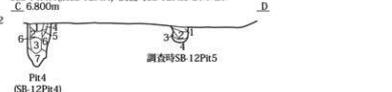
☒ 2-150 E ☒ SBa-12



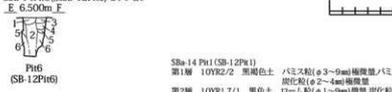
SBa-14 Pit 1-2-3 (HBSB-12 Pit 1-2-3) セクション



SBa-14 Pit 4 (HBSB-12 Pit 4) 調査時 SB-12 Pit 5 セクション



SBa-14 Pit 6 (HBSB-12 Pit 6) セクション



SBa-14 Pit 1 (SB-12 Pit 1)

- | | | | |
|-----|---------|------|---|
| 第1層 | 10YR2/2 | 黒褐色土 | パミズ粒(φ3-9mm)焼遺物・パミズブロック(φ10-12mm)焼遺物・ローム粒(φ1mm)焼遺物・炭化粒(φ2-4mm)焼遺物 |
| 第2層 | 10YR1/7 | 黒色土 | ローム粒(φ1-9mm)焼遺物・ローム粒(φ3-5mm)焼遺物 |
| 第3層 | 10YR1/7 | 黒色土 | パミズ粒(φ3-8mm)焼遺物・ローム粒(φ1-4mm)焼遺物 |
| 第4層 | 10YR2/2 | 黒褐色土 | パミズ粒(φ1-9mm)多量 |
| 第5層 | 10YR1/7 | 黒色土 | パミズ粒(φ1-5mm)焼遺物・炭化粒(φ9mm)焼遺物 |
| 第6層 | 10YR1/7 | 黒色土 | パミズ粒(φ3-2mm)中量・ローム粒(φ1-3mm)中量 |
| 第7層 | 10YR5/4 | 灰色土 | パミズ大層土 |

SBa-14 Pit 2 (SB-12 Pit 2)

- | | | | |
|-----|---------|------|--|
| 第1層 | 10YR1/7 | 黒色土 | ローム粒(φ1-4mm)焼遺物 |
| 第2層 | 10YR2/2 | 黒褐色土 | ローム粒(φ1-3mm)焼遺物・炭化粒(φ1mm)焼遺物 |
| 第3層 | 10YR2/2 | 黒褐色土 | ローム粒(φ1-3mm)焼遺物 |
| 第4層 | 10YR2/1 | 黒色土 | ローム粒(φ1-2mm)少量・ロームブロック(φ20-30mm)焼遺物 |
| 第5層 | 10YR1/7 | 黒色土 | ローム粒(φ1-2mm)少量 |
| 第6層 | 10YR2/1 | 黒色土 | パミズ粒(φ1-2mm)焼遺物・ローム粒(φ1-9mm)焼遺物・炭化粒(φ2-4mm)焼遺物 |
| 第7層 | 10YR2/1 | 黒色土 | パミズ大層土 |

SBa-14 Pit 3 (SB-12 Pit 3)

- | | | | |
|-----|---------|------|-------------------------------------|
| 第1層 | 10YR1/7 | 黒色土 | ローム粒(φ1-3mm)焼遺物・炭化粒(φ1mm)焼遺物 |
| 第2層 | 10YR2/2 | 黒褐色土 | ローム粒(φ1-3mm)少量・ロームブロック(φ10-20mm)焼遺物 |
| 第3層 | 10YR2/1 | 黒色土 | ローム粒(φ1-3mm)少量・ロームブロック(φ20-30mm)焼遺物 |
| 第4層 | 10YR2/2 | 黒褐色土 | ローム粒(φ1-3mm)焼遺物 |
| 第5層 | 10YR1/7 | 黒色土 | ローム粒(φ1-2mm)焼遺物 |
| 第6層 | 10YR2/2 | 黒褐色土 | パミズ大層土 |
| 第7層 | 10YR2/1 | 黒色土 | ローム粒(φ1-3mm)少量 |
| 第8層 | 10YR2/2 | 黒褐色土 | ローム粒(φ1-2mm)多量・ロームブロック(φ10-15mm)焼遺物 |
| 第9層 | 10YR3/2 | 黒褐色土 | ローム粒(φ1-2mm)多量・ロームブロック(φ10-15mm)焼遺物 |

SBa-14 Pit 4 (SB-12 Pit 4)

- | | | | |
|-----|---------|------|-------------------------------------|
| 第1層 | 10YR2/1 | 黒色土 | パミズ大層土 |
| 第2層 | 10YR2/1 | 黒色土 | パミズ大層土 |
| 第3層 | 10YR1/7 | 黒色土 | ローム粒(φ1-3mm)焼遺物 |
| 第4層 | 10YR2/2 | 黒褐色土 | ローム粒(φ1-3mm)少量・ロームブロック(φ10-30mm)焼遺物 |
| 第5層 | 10YR2/2 | 黒褐色土 | パミズ大層土 |
| 第6層 | 10YR2/1 | 黒色土 | パミズ大層土 |
| 第7層 | 10YR2/1 | 黒色土 | パミズ大層土 |

調査時 SB-12 Pit 5

- | | | | |
|-----|---------|-------|--------|
| 第1層 | 10YR2/1 | 黒色土 | パミズ大層土 |
| 第2層 | 10YR2/1 | 黒色土 | パミズ大層土 |
| 第3層 | 10YR2/1 | 黒色土 | パミズ大層土 |
| 第4層 | 10YR6/6 | 明黄褐色土 | パミズ大層土 |

SBa-14 Pit 6 (SB-12 Pit 6)

- | | | | |
|-----|---------|-----|--|
| 第1層 | 10YR2/1 | 黒色土 | ローム粒(φ1-5mm)焼遺物・ロームブロック(φ13mm)焼遺物・炭化粒(φ1-2mm)焼遺物 |
| 第2層 | 10YR2/1 | 黒色土 | ローム粒(φ1-5mm)焼遺物 |
| 第3層 | 10YR2/1 | 黒色土 | ローム粒(φ1-5mm)焼遺物・ロームブロック(φ13mm)焼遺物・炭化粒(φ1-2mm)焼遺物 |
| 第4層 | 10YR2/1 | 黒色土 | ローム粒(φ1-9mm)中量・炭化粒(φ5mm)焼遺物 |
| 第5層 | 10YR1/7 | 黒色土 | パミズ大層土 |
| 第6層 | 10YR1/7 | 黒色土 | パミズ大層土 |

図2-152 E区 SBA-14

SBa-15·15b·16

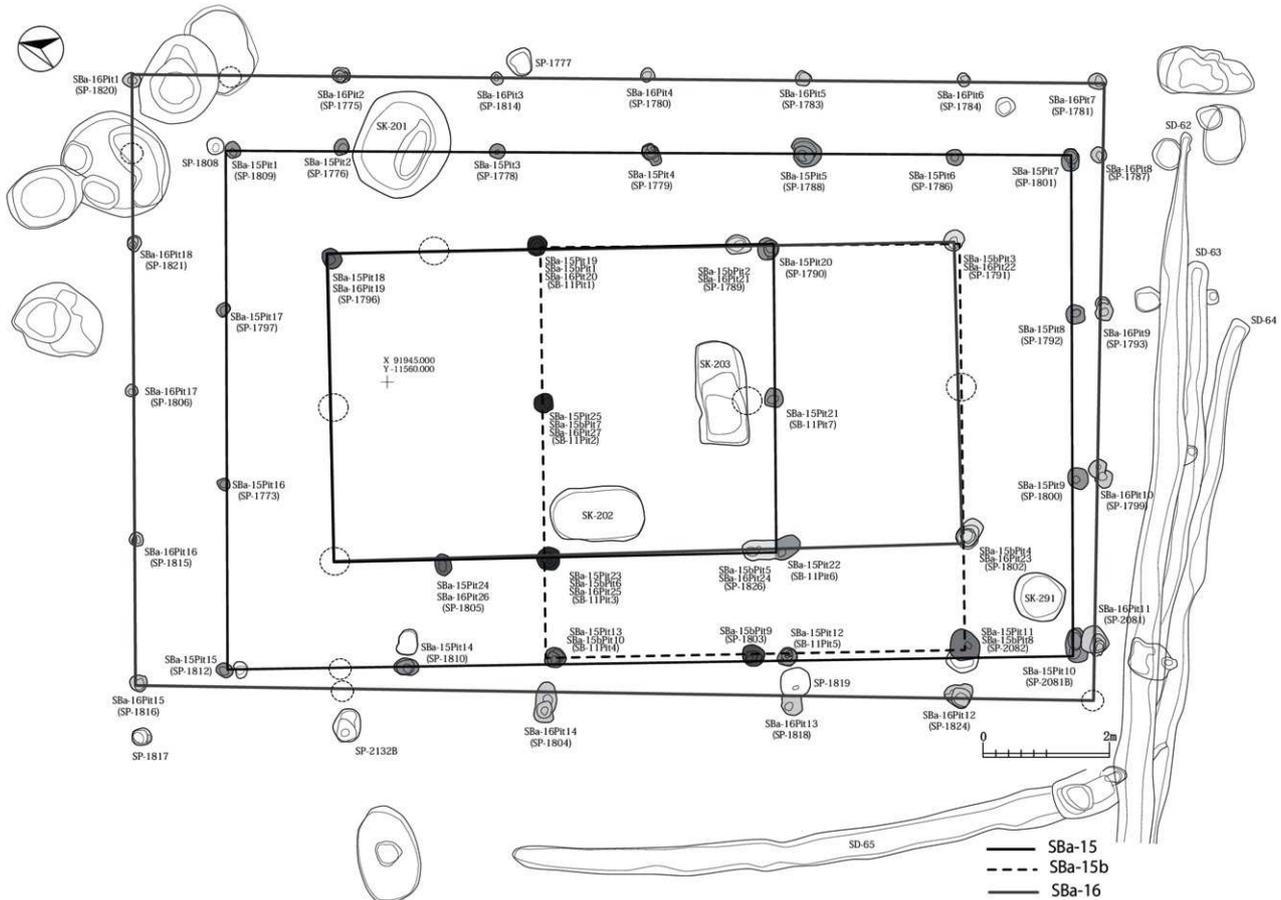


图 2-153 E 区 SBa-15

8. ピット (図2-155～240, 375・376)

地区内から1, 5, 21基検出した。前項のSB a 扱いになった資料も含まれるが、規模等の個別の情報は観察表にまとめ、平面・土層堆積図等の情報は下記区割により分割し掲載した。また、出土遺物は23点図示した。E1045はSP-3127覆土出土の珠洲

焼四耳壺の肩部片で、E1046と同様に外面に灰かぶりが観察される。また耳部分は貼付部分のみ残しており、体部に四条の櫛描きの波状文が施されている。E1053と工具の単位が同様で、本資料およびE1046とE1052は同一資料の可能性ある。E1046は前述のSP-508出土の珠洲焼壺口縁部

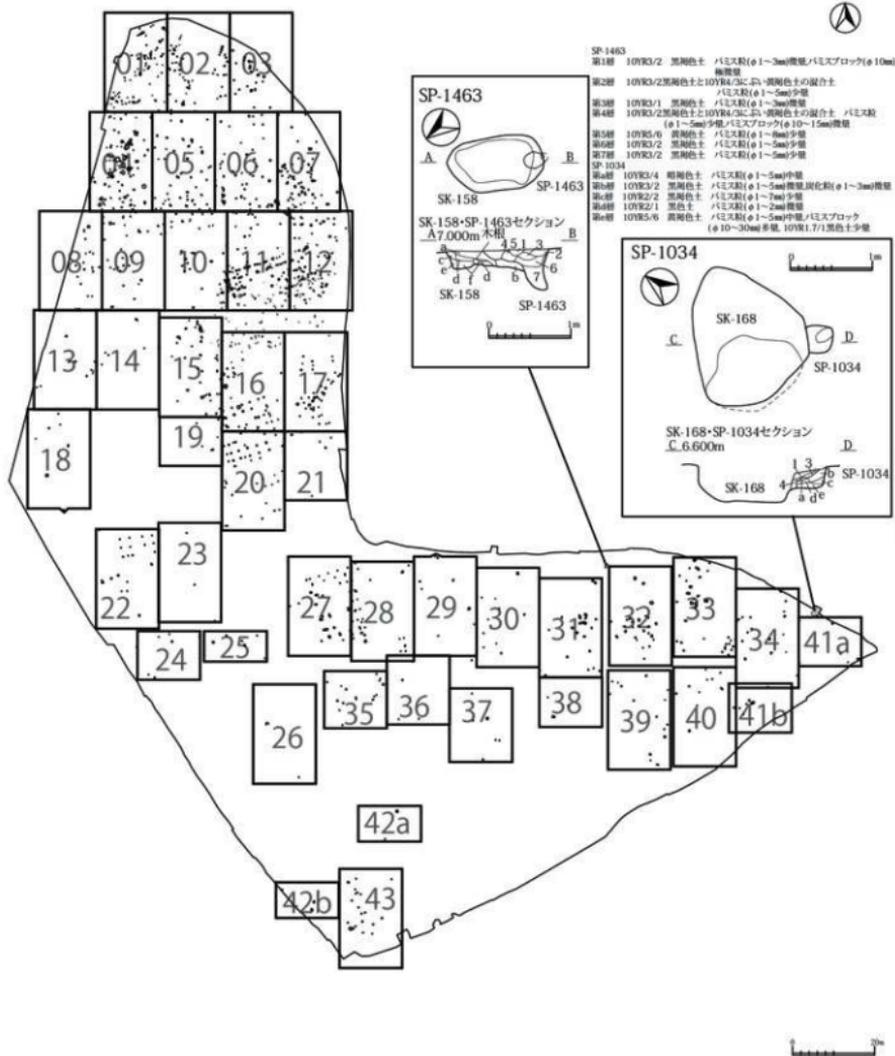


図2-155 E区 SP 分割配置図

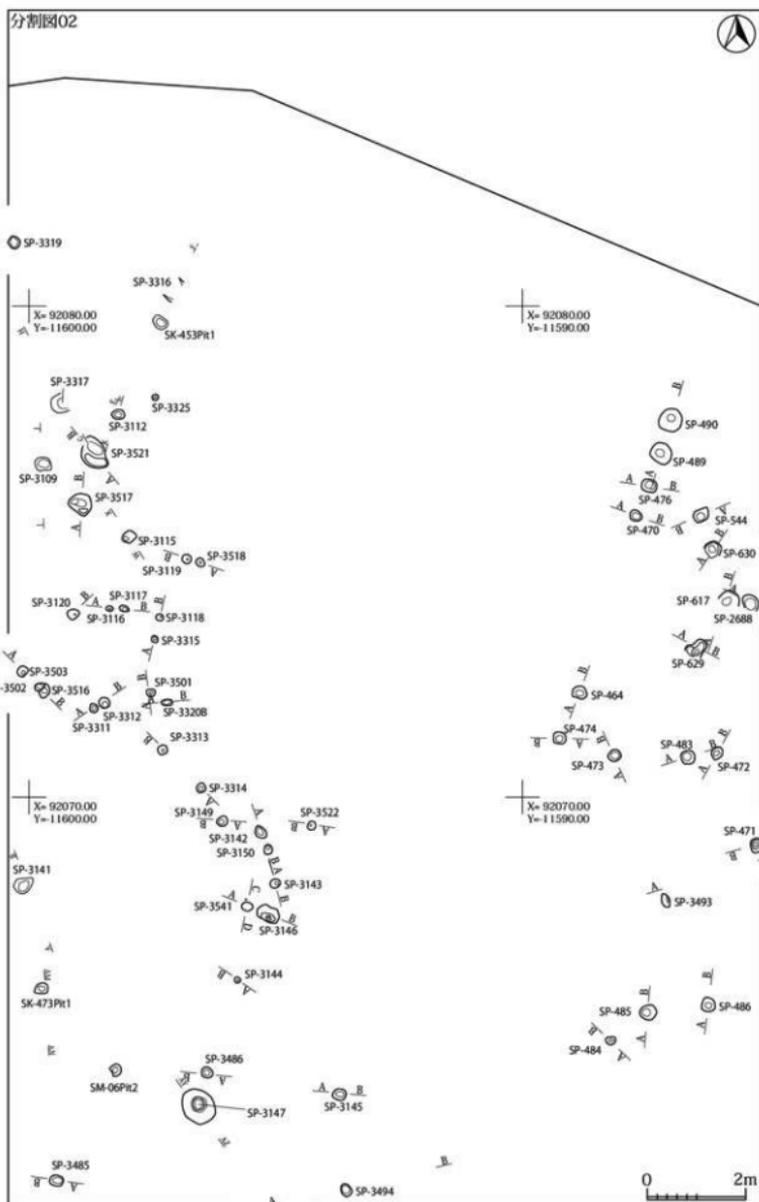


图 2-159 E区 SP-4

02-2セクション図

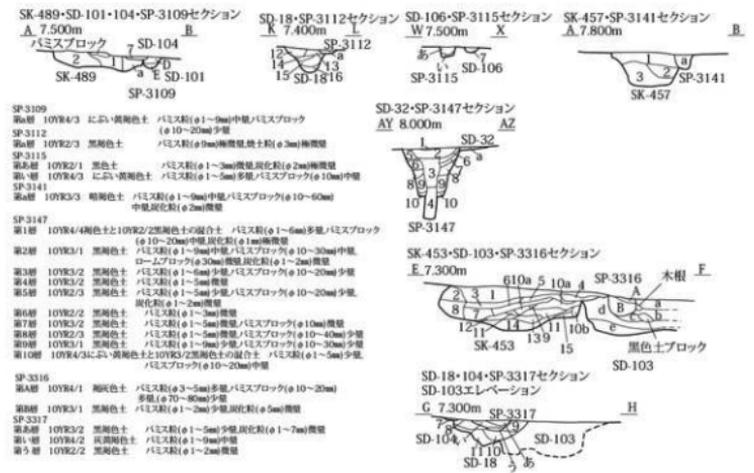
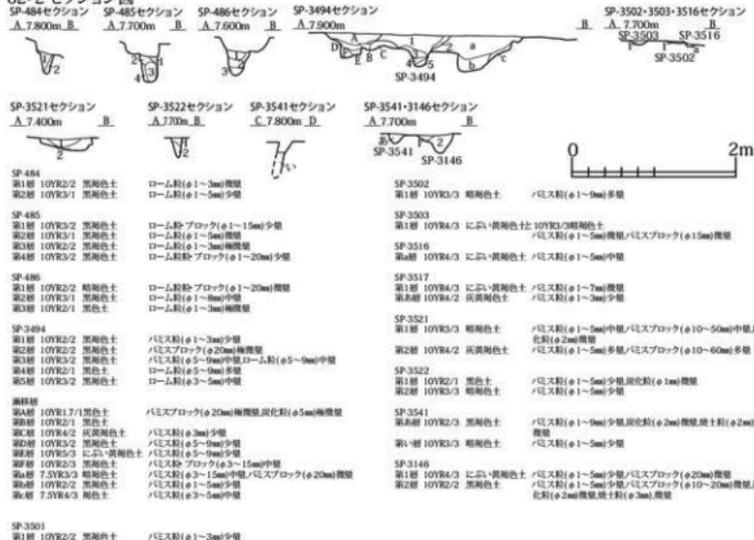


図 2-161 E区 SP-6

で、口径 1.2 cm を測る。外面は灰かぶりで、光沢を帯びた箇所が観察される。E1058はSP-1975出土の縄文土器の頸部直下の体部資料で、外面には灰釉で覆われており、内面は指オサエが顕著である。E1062はSP-2542確認面出土の土師器碗で、口径 1.2 cm、器高 底径 5.8 cm、器口径指数とも 4.7.5 である。赤色粒を多く含む、海綿

骨針を含むやや粘りのある胎土で、淡褐色～櫻褐色を呈する。底部の円柱を多く残し、柱状気味に底部を作出しており、若干外面体部を膨らませるも、引き上げるようにそのまま軽く外反させている。内面の見込み～体部中半にかけて使用痕が顕著で、器壁の一部まで磨耗している。口唇部の一部が軽く打欠されている。また、E1066とE1067はSP-3147下層

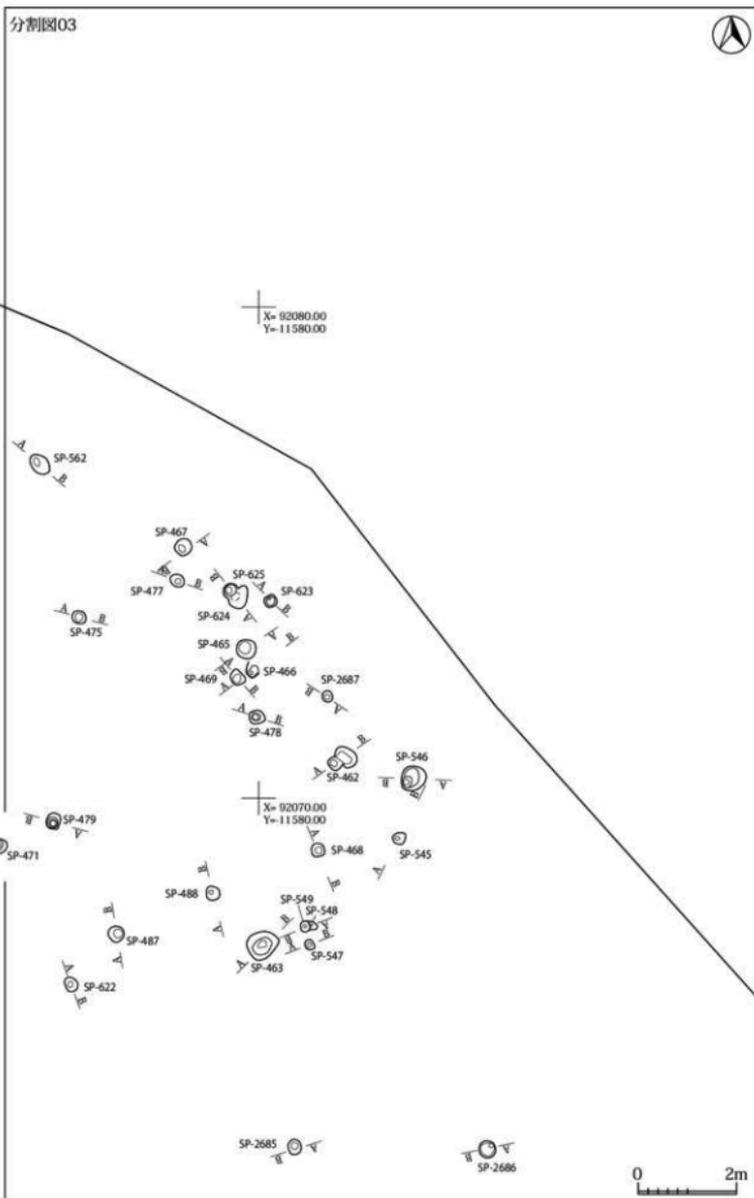


図 2-162 E 区 SP-7

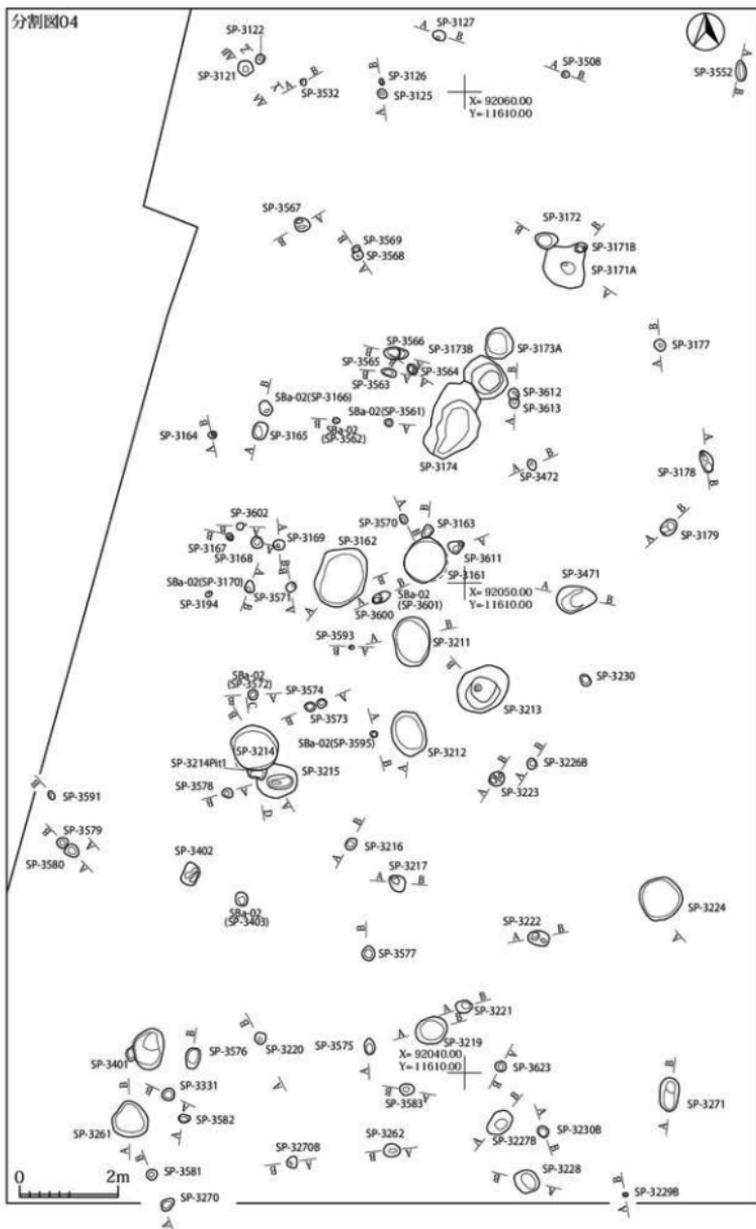


図 2-164 E区 SP-9

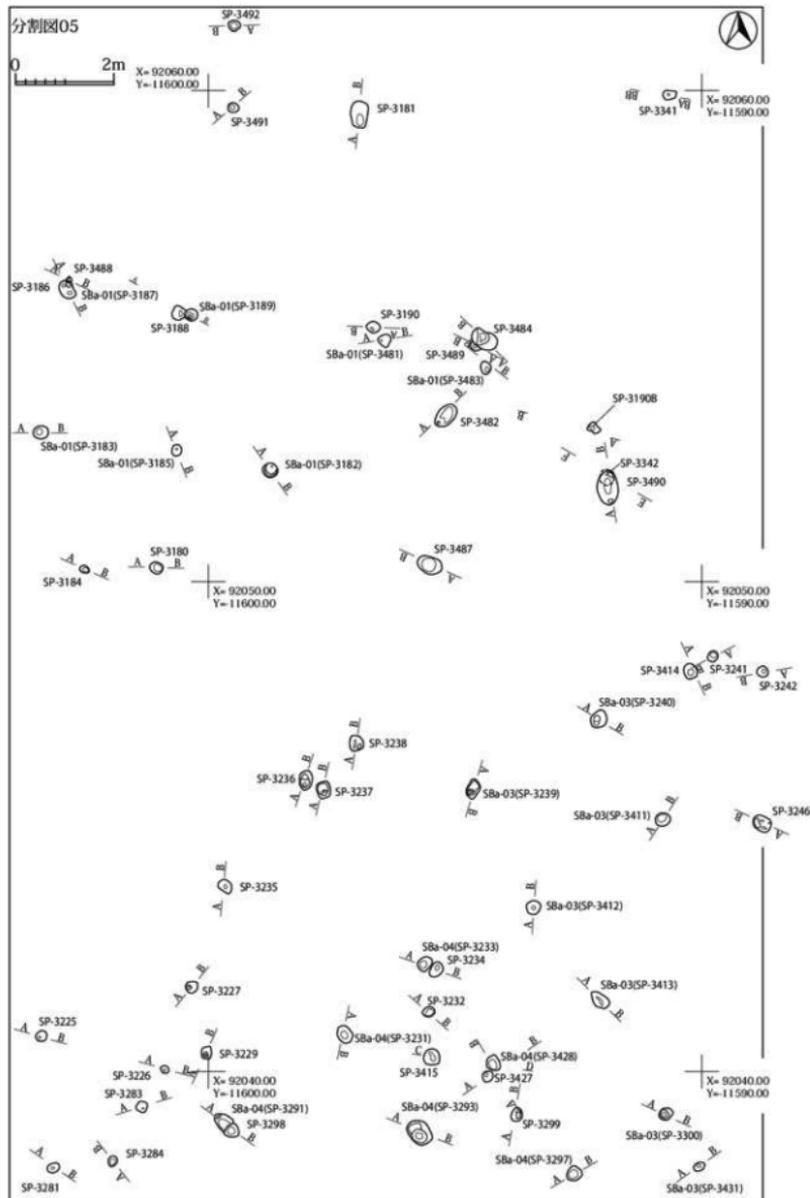


図 2-168 E 区 SP-13

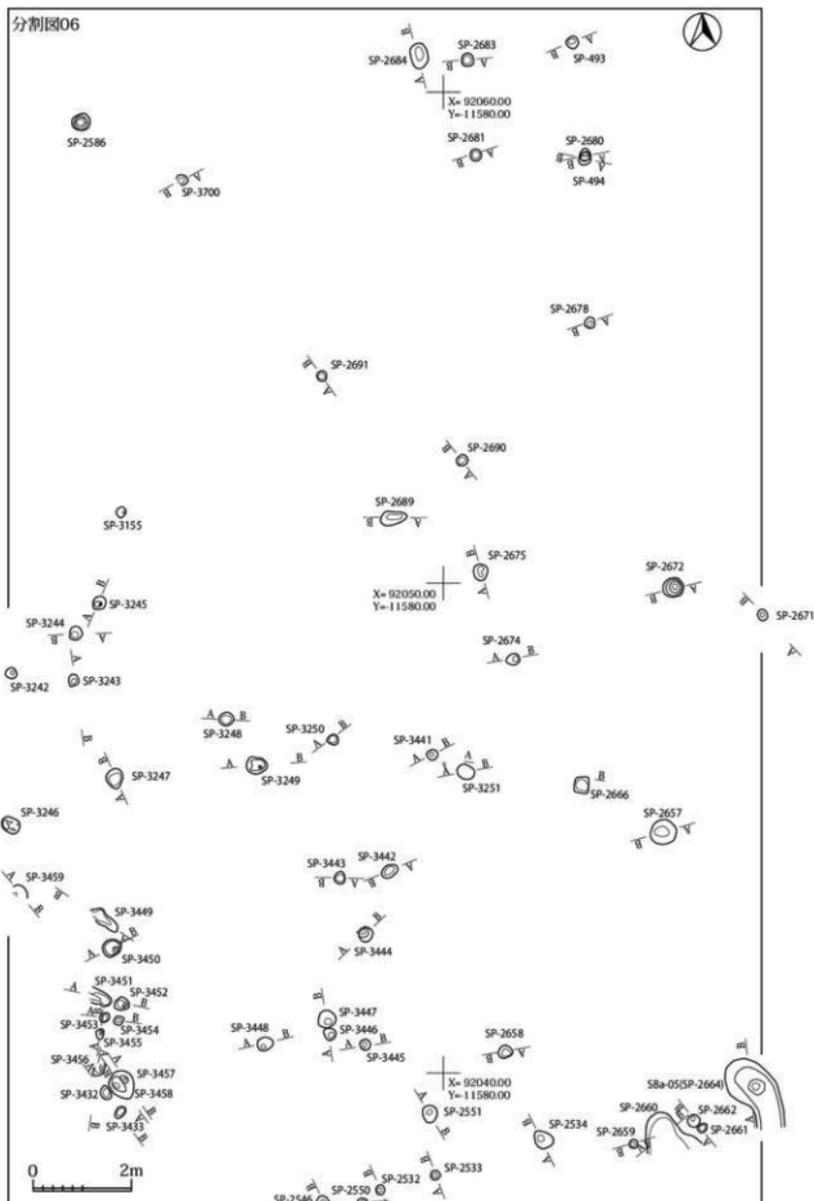
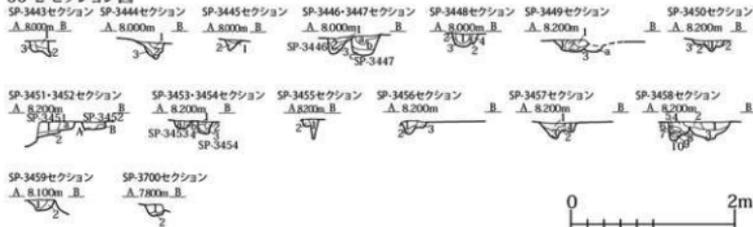


图 2-171 E 区 SP-16

06-2 セクション図



- SP-3443
第1層 10YR3/1 黒褐色土 / 圧スプロック(φ15m)横溝層
第2層 10YR3/2 暗褐色土 / 圧スプロック(φ15m)少層
第3層 10YR3/4 暗褐色土 / 圧スプロック(φ20m)横溝層
- SP-3444
第1層 7.5YR3/3 暗褐色土 / 圧スズ(φ3-5m)少層、圧スプロック(φ20-30m)少層
第2層 10YR3/3 暗褐色土 / 圧スズ(φ3-5m)多層、圧スプロック(φ10-30m)横溝層
第3層 10YR4/3 にい-黄褐色土 / 圧スズ(φ3-5m)多層
- SP-3445
第1層 10YR2/3 暗褐色土 / 圧スズ(φ5-9m)横溝層
第2層 10YR4/3 にい-黄褐色土 / 圧スズ(φ1-5m)多層、圧スプロック(φ10m)横溝層
- SP-3446
第1層 10YR3/2 黒褐色土 / 圧スズ(φ1-3m)多層、圧スプロック(φ10-20m)少層
第2層 10YR2/3 暗褐色土 / 圧スズ(φ1-5m)少層
第3層 10YR6/6 暗褐色土 / 圧スズ(φ1-5m)少層
- SP-3447
第a層 10YR1.7/1 黒色土(クラン) / 圧スズ(φ5-9m)少層
第b層 10YR3/4 暗褐色土 / 圧スズ(φ5-9m)少層
- SP-3448
第1層 10YR3/2 暗褐色土 / 圧スズ(φ1-9m)少層
第2層 10YR4/2 灰褐色土 / 圧スズ(φ5-9m)少層
第3層 10YR3/2 暗褐色土 / 圧スズ(φ1-9m)多層、圧スプロック(φ10-15m)少層
第4層 10YR4/4 褐色土 / 圧スズ(φ5-9m)少層
- SP-3449
第1層 10YR2/3 暗褐色土 / 圧スプロック(φ10-15m)横溝層
第2層 10YR3/4 暗褐色土 / 圧スズ(φ5-9m)横溝層
第3層 10YR4/2 灰褐色土 / 圧スズ(φ5-9m)少層
第a層 10YR3/4 暗褐色土 / 圧スズ(φ3-5m)少層
- SP-3450
第1層 10YR3/3 にい-黄褐色土 / 圧スズ(φ5m)横溝層
第2層 10YR5/4 にい-黄褐色土 / 圧スプロック(φ10-15m)少層
第3層 10YR4/4 褐色土 / 圧スズ(φ1-5m)少層
- SP-3451
第1層 10YR2/3 暗褐色土 / 圧スズ(φ5m)横溝層
第2層 10YR3/2 暗褐色土 / 圧スプロック(φ10-20m)少層
第a層 10YR3/3 暗褐色土 / 圧スズ(φ5-9m)少層
- SP-3452
第a層 10YR2/2 暗褐色土 / 圧スズ(φ1-5m)少層、圧スプロック(φ15-20m)少層
第b層 10YR2/1 黒色土 / 圧スズ(φ1m)横溝層
- SP-3453
第a層 10YR2/2 暗褐色土 / 圧スズ(φ1-5m)横溝層
第b層 7.5YR3/4 暗褐色土 / 圧スズ(φ3-5m)横溝層

- SP-3454
第1層 7.5YR3/3 暗褐色土 / 圧スズ(φ1-3m)少層
第2層 7.5YR3/2 暗褐色土 / 圧スズ(φ5-9m)少層、炭化層(φ3m)少層
第3層 10YR2/3 暗褐色土 / 圧スズ(φ1-3m)横溝層
第4層 10YR3/2 暗褐色土 / 圧スズ(φ3-5m)多層
- SP-3455
第1層 10YR3/2 暗褐色土 / 圧スズ(φ1-3m)少層
第2層 10YR3/3 暗褐色土 / 圧スズ(φ1-3m)少層
- SP-3456
第1層 10YR3/3 暗褐色土 / 圧スズ(φ3-5m)横溝層
第2層 10YR3/4 暗褐色土 / 圧スプロック(φ20m)横溝層
第3層 10YR3/2 暗褐色土 / 圧スズ(φ1-3m)少層
- SP-3457
第1層 10YR4/2 灰褐色土 / 圧スズ(φ1-3m)少層、圧スプロック(φ20m)横溝層
第2層 10YR4/3 にい-黄褐色土 / 圧スズ(φ1-3m)多層
第3層 10YR5/4 にい-黄褐色土 / 圧スズ(φ1-3m)横溝層
第4層 10YR4/2 灰褐色土 / 圧スズ(φ1-3m)少層、圧スプロック(φ15m)
- SP-3458
第1層 10YR4/2 灰褐色土 / 圧スズ(φ5m)横溝層
第2層 10YR3/2 暗褐色土 / 圧スズ(φ3m)横溝層
第3層 10YR3/1 灰褐色土 / 圧スズ(φ5m)横溝層
第4層 10YR4/3 にい-黄褐色土 / 圧スズ(φ5-9m)少層
第5層 10YR4/2 灰褐色土 / 圧スプロック(φ15m)横溝層
第6層 10YR4/3 にい-黄褐色土 / 圧スズ(φ5-9m)少層
第7層 10YR7/6 暗褐色土 / 圧スズ(φ3-5m)少層
- SP-3459
第1層 10YR5/3 にい-黄褐色土 / 圧スズ(φ5m)横溝層
第2層 10YR4/3 にい-黄褐色土 / 圧スズ(φ3-5m)少層
- SP-3700
第1層 10YR2/3 暗褐色土 / 圧スズ(φ1-2m)横溝層、炭化層(φ1-3m)横溝層、炭化層(φ1-4m)少層
第2層 10YR5/6 黄褐色土 / 圧スズ(φ1-9m)多層、圧スプロック(φ20m)横溝層、炭化層(φ1-3m)横溝層

図 2-173 E 区 SP-18

VI-18
SP

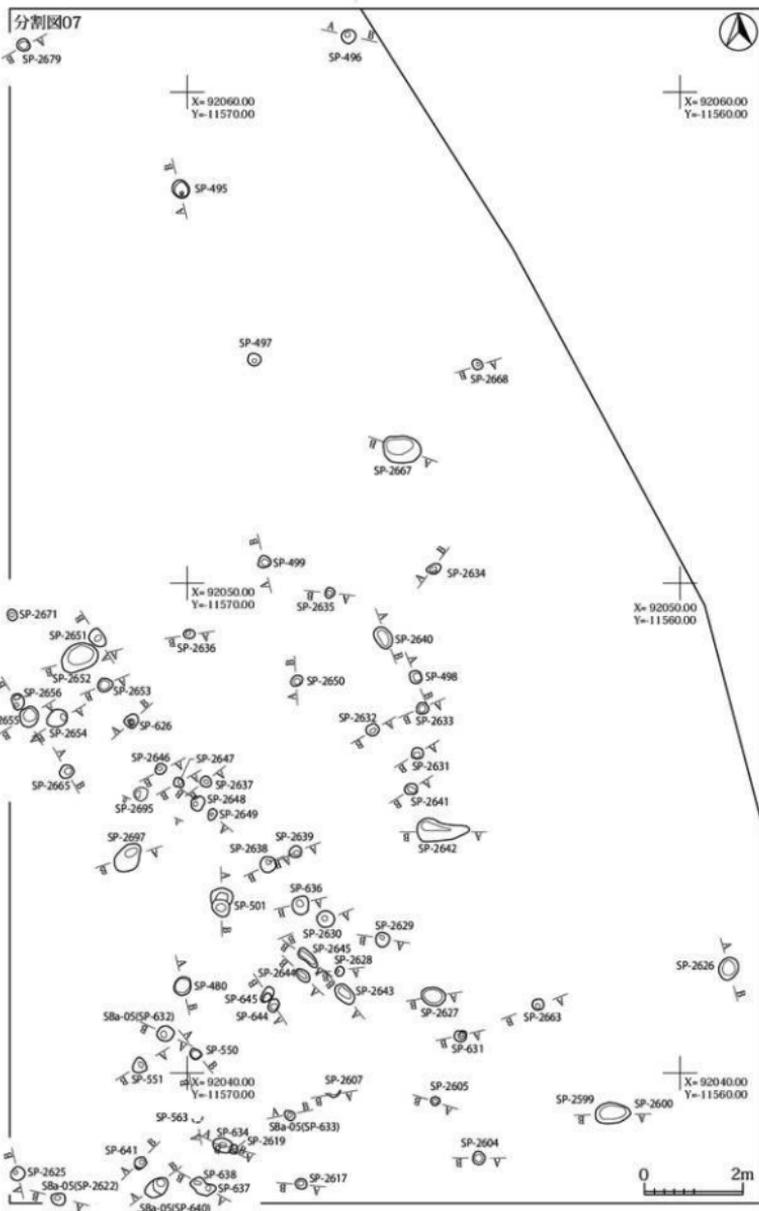


図 2-174 E 区 SP-19

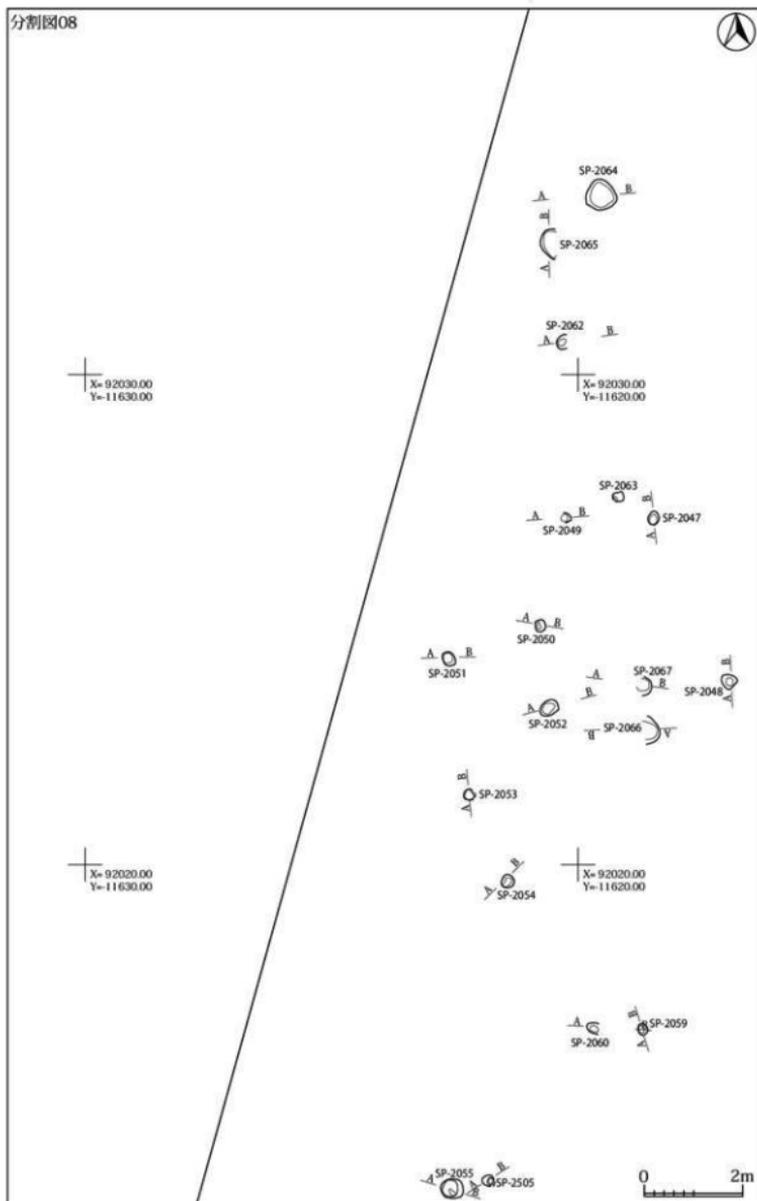
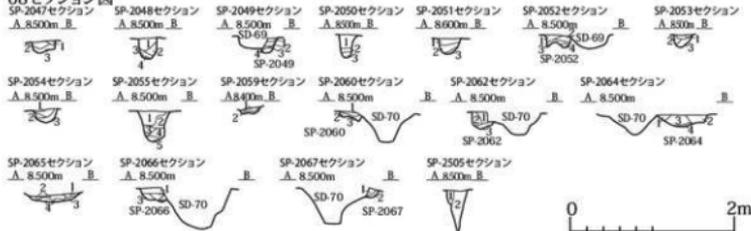


図 2-177 E 区 SP-22

08セクション図



- | | | | | | |
|--|--|--|--|--|---|
| <p>SP-2047
第1層 10YR2/2黒褐色土
第2層 10YR3/3暗褐色土
第3層 10YR2/2黒褐色土
SP-2048
第1層 10YR2/1黒色土
第2層 10YR2/2黒褐色土
第3層 10YR2/1黒色土
第4層 10YR4/4褐色土
SP-2049
第1層 10YR2/1黒色土
第2層 10YR2/2黒褐色土
第3層 10YR3/3暗褐色土
SP-2050
第1層 10YR2/1黒色土
第2層 10YR2/2黒褐色土
第3層 10YR3/3暗褐色土
SP-2051
第1層 10YR2/2黒褐色土
第2層 10YR2/2黒褐色土
第3層 10YR3/3暗褐色土
SP-2052
第1層 10YR2/2黒褐色土
第2層 10YR2/2黒褐色土
第3層 10YR3/3暗褐色土
SP-2053
第1層 10YR2/1黒色土
第2層 10YR2/2黒褐色土
第3層 10YR4/4褐色土
SP-2054
第1層 10YR2/1黒色土
第2層 10YR2/2黒褐色土
第3層 10YR2/1黒色土
SP-2055
第1層 10YR2/1黒色土
第2層 10YR2/2黒褐色土
第3層 10YR2/1黒色土
第4層 10YR4/3に、L.B.暗褐色土
第5層 10YR2/1黒色土</p> | <p>SP-2048セクション
A. 8500m R
SP-2049セクション
A. 8500m R
SP-2055セクション
A. 8500m R
SP-2059セクション
A. 8400m R
SP-2065セクション
A. 8500m R
SP-2066セクション
A. 8500m R
SP-2067セクション
A. 8500m R
SP-2505セクション
A. 8300m R</p> | <p>SP-2049
SP-2049
SP-2060
SP-2060
SP-2062
SP-2062
SP-2064
SP-2064
SP-2066
SP-2066
SP-2067
SP-2067
SP-2067
SP-2067</p> | <p>SP-2050
第1層 10YR2/2黒褐色土
第2層 10YR3/3暗褐色土
SP-2050
第1層 10YR2/1黒色土
第2層 10YR2/2黒褐色土
第3層 10YR4/3に、L.B.暗褐色土
SP-2062
第1層 10YR2/1黒色土
第2層 10YR2/1黒色土
第3層 10YR4/3に、L.B.暗褐色土
SP-2064
第1層 10YR3/2黒褐色土
第2層 10YR3/2黒褐色土
第3層 10YR3/2黒褐色土
第4層 10YR2/3暗褐色土
SP-2065
第1層 10YR2/2黒褐色土
第2層 10YR2/2黒褐色土
第3層 10YR3/3暗褐色土
第4層 10YR4/4褐色土
SP-2066
第1層 10YR2/2黒褐色土
第2層 10YR2/1黒色土
第3層 10YR3/3暗褐色土
第4層 10YR4/4褐色土
SP-2067
第1層 10YR2/1黒色土
第2層 10YR2/2黒褐色土
第3層 10YR3/3暗褐色土
第4層 10YR1/7/1黒色土</p> | <p>ローム状(φ1~5m)少埋
ローム状(φ1~5m)少埋L.B.(φ10~15m)微埋
ローム状(φ1~5m)少埋L.B.(φ10~20m)微埋
ローム状(φ1~5m)微埋L.B.(φ10m)微埋
ローム状(φ1~5m)微埋
ローム状(φ1~5m)少埋L.B.(φ10m)微埋
L.B.(φ20~30m)多埋
ローム状(φ1m)微埋
ローム状(φ1~2m)微埋、炭化灰(φ2m)微埋
ローム状(φ1~9m)少埋L.B.(φ15m)微埋
ローム状(φ1~3m)少埋L.B.(φ10~20m)微埋
ローム状(φ1~5m)少埋L.B.(φ20m)微埋
ローム状(φ1~3m)微埋、炭化灰(φ1m)微埋
ローム状(φ1~3m)少埋L.B.(φ10~20m)微埋
ローム状(φ1~5m)少埋L.B.(φ20m)微埋
ローム状(φ1~3m)微埋、炭化灰(φ2m)微埋
ローム状(φ1m)微埋
ローム状(φ1~5m)少埋L.B.(φ20m)微埋
ローム状(φ1~5m)少埋L.B.(φ10~20m)微埋、炭化灰(φ1m)微埋
ローム状(φ1~5m)少埋L.B.(φ9~15m)微埋
ローム状(φ1m)微埋
ローム状(φ1~5m)少埋L.B.(φ10~20m)少埋、炭化灰(φ1m)微埋
ローム状(φ10~15m)少埋
ローム状(φ1~9m)少埋
ローム状(φ1~9m)少埋
10YR2/1黒色土微埋混入
ローム状(φ1~5m)少埋
L.B.(φ10~20m)多埋
ローム状(φ1~5m)少埋L.B.(φ20m)微埋
ローム状(φ1~9m)少埋L.B.(φ10~30m)少埋
ローム状(φ1~5m)少埋L.B.(φ10~20m)微埋
ローム状(φ1~5m)少埋
L.B.(φ10~20m)多埋
ローム状(φ1~5m)少埋
ローム状(φ1~9m)少埋L.B.(φ10~30m)少埋
ローム状(φ1~5m)少埋L.B.(φ10~20m)微埋
ローム状(φ1~5m)少埋
L.B.(φ10~20m)多埋
ローム状(φ1~5m)少埋</p> | <p>ローム状(φ1~9m)微埋
ローム状(φ1~9m)微埋、炭化灰(φ2m)微埋
ローム状(φ1~2m)微埋、炭化灰(φ1m)微埋
ローム状(φ1m)微埋L.B.(φ10m)微埋
ローム状(φ1~5m)少埋
ローム状(φ1~5m)少埋
ローム状(φ1~9m)微埋
ローム状(φ1~9m)少埋L.B.(φ10~30m)少埋
ローム状(φ1~9m)少埋L.B.(φ10~30m)少埋
ローム状(φ1~2m)微埋
ローム状(φ1~2m)少埋L.B.(φ10~20m)少埋
ローム状(φ1~3m)微埋
ローム状(φ1~9m)少埋L.B.(φ10~50m)少埋
ローム状(φ1~2m)微埋
ローム状(φ1~2m)少埋L.B.(φ10~20m)少埋
L.B.(φ20m)微埋
ローム状
ハズレ状(φ1~2m)微埋
ハズレ状(φ1~3m)微埋、ハズレブロック(φ10m)微埋
ハズレ状(φ1~5m)微埋
ハズレ状(φ1~5m)微埋
ハズレ状(φ1~3m)微埋
ハズレ状(φ1m)微埋</p> |
|--|--|--|--|--|---|

図 2-178 E 区 SP-23

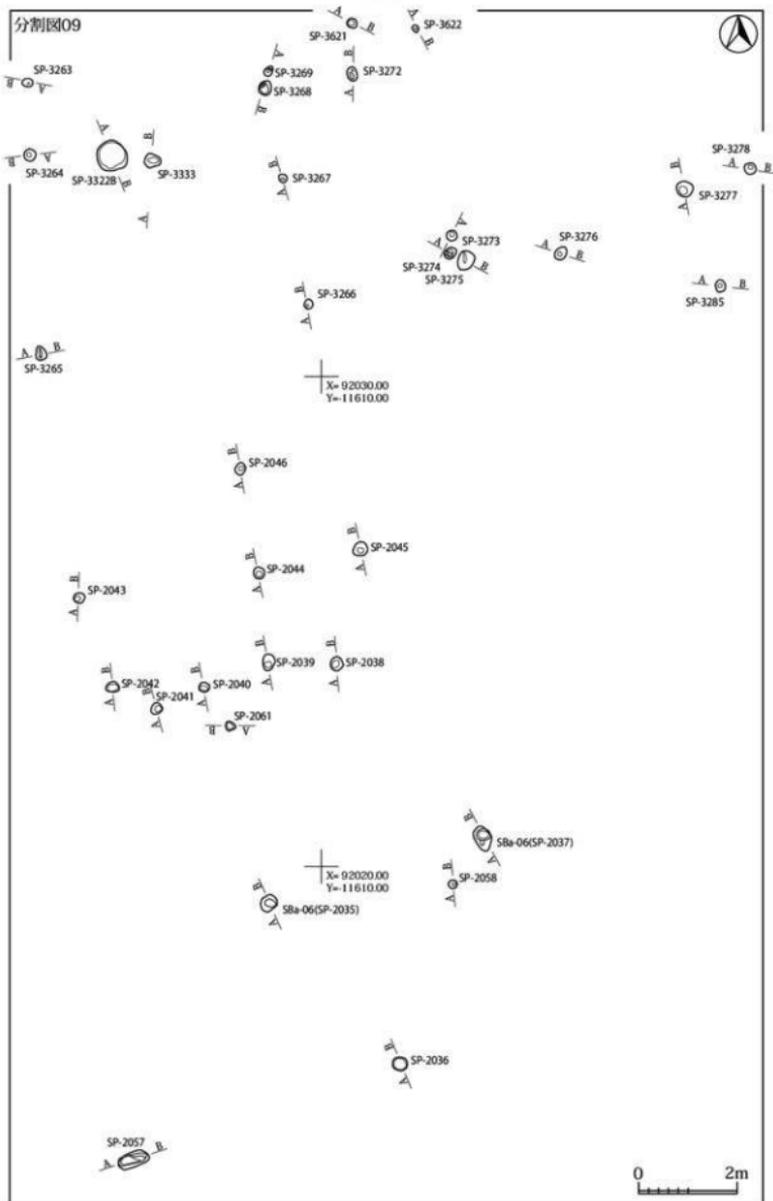


图 2-179 E 区 SP-24

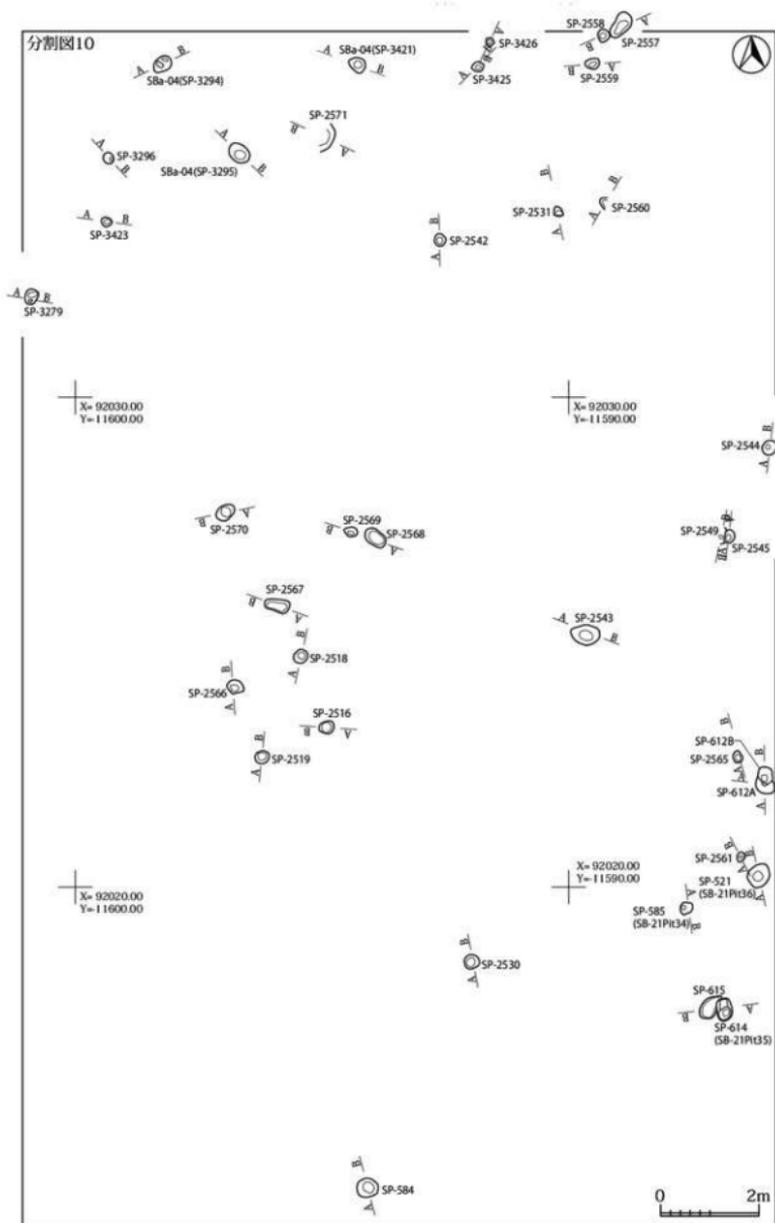


图 2-181 E 区 SP-26

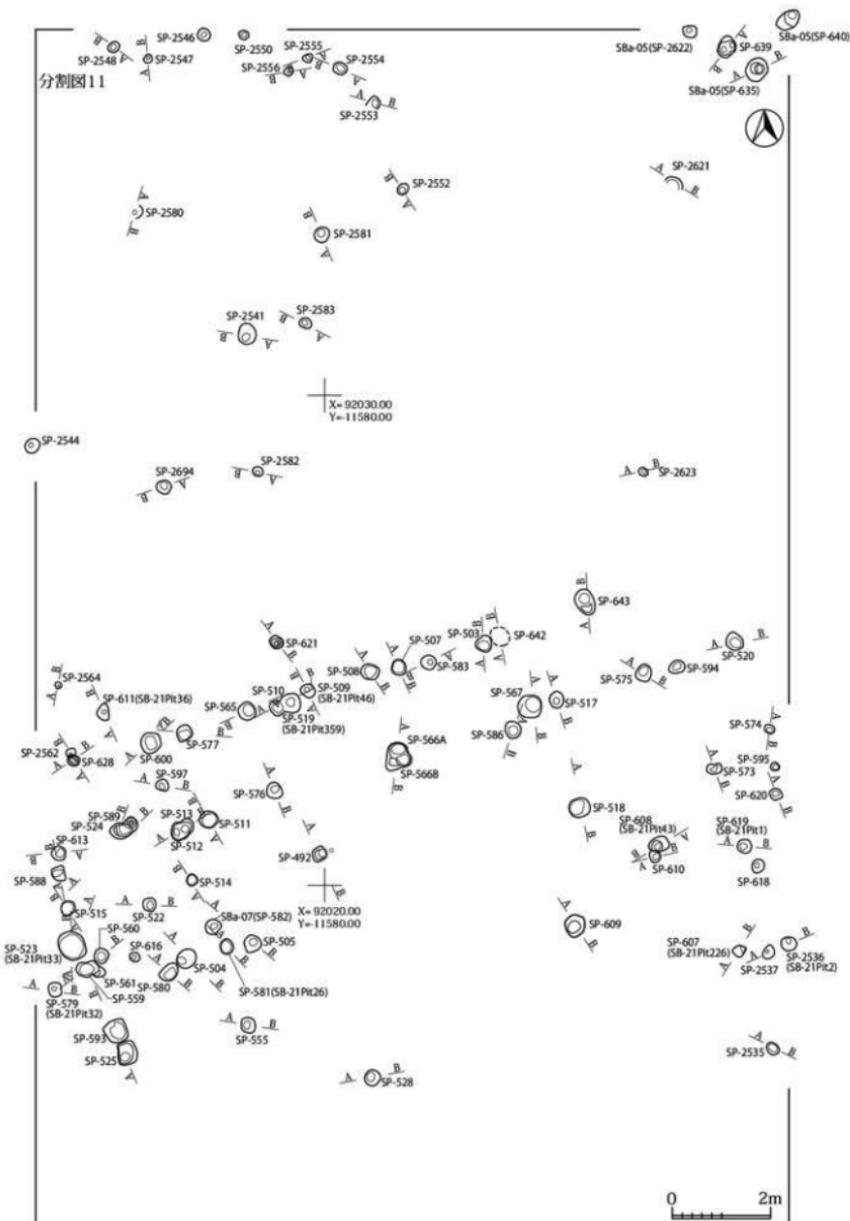


图 2-183 E 区 SP-28

11-3 セクション図

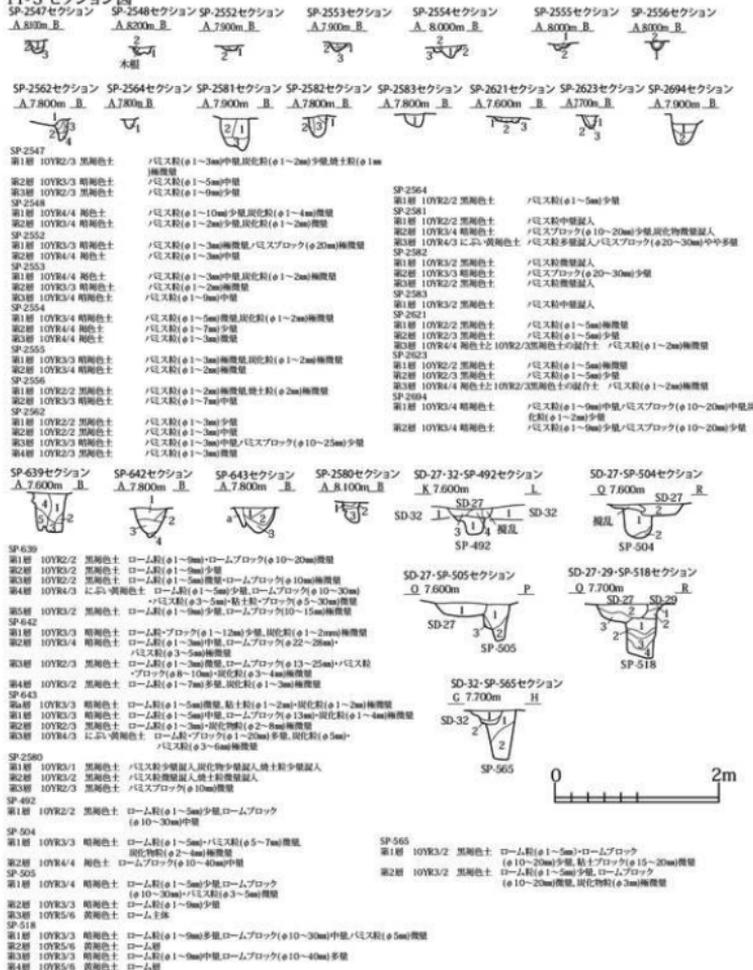


図 2-186 E 区 SP-31

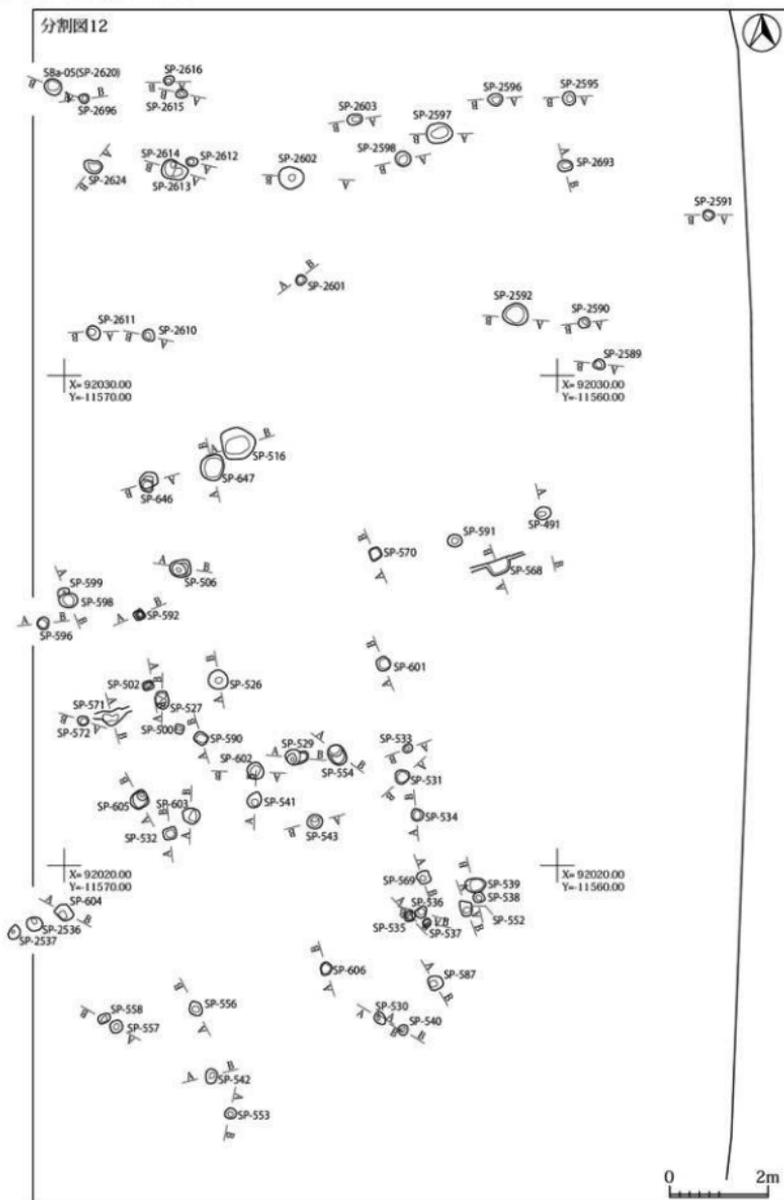


图 2-187 E 区 SP-32

12-2 セクション図

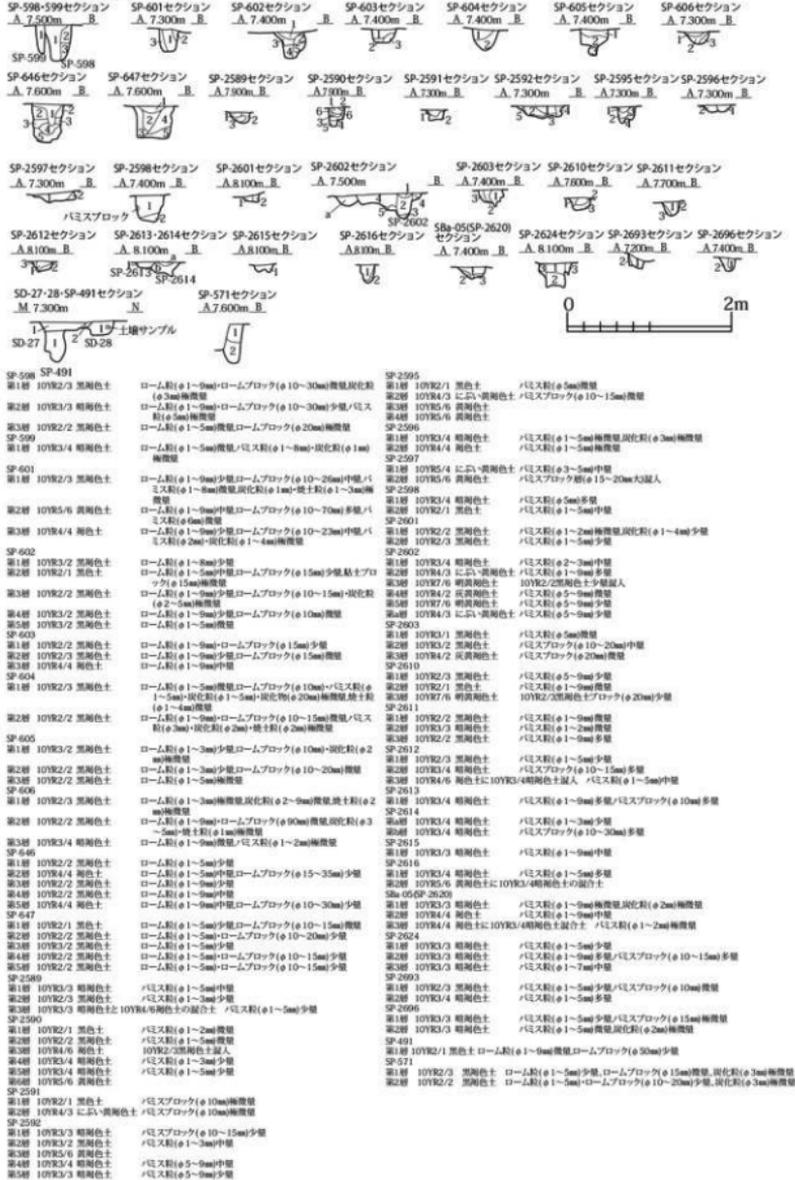


図 2-189 E区 SP-34

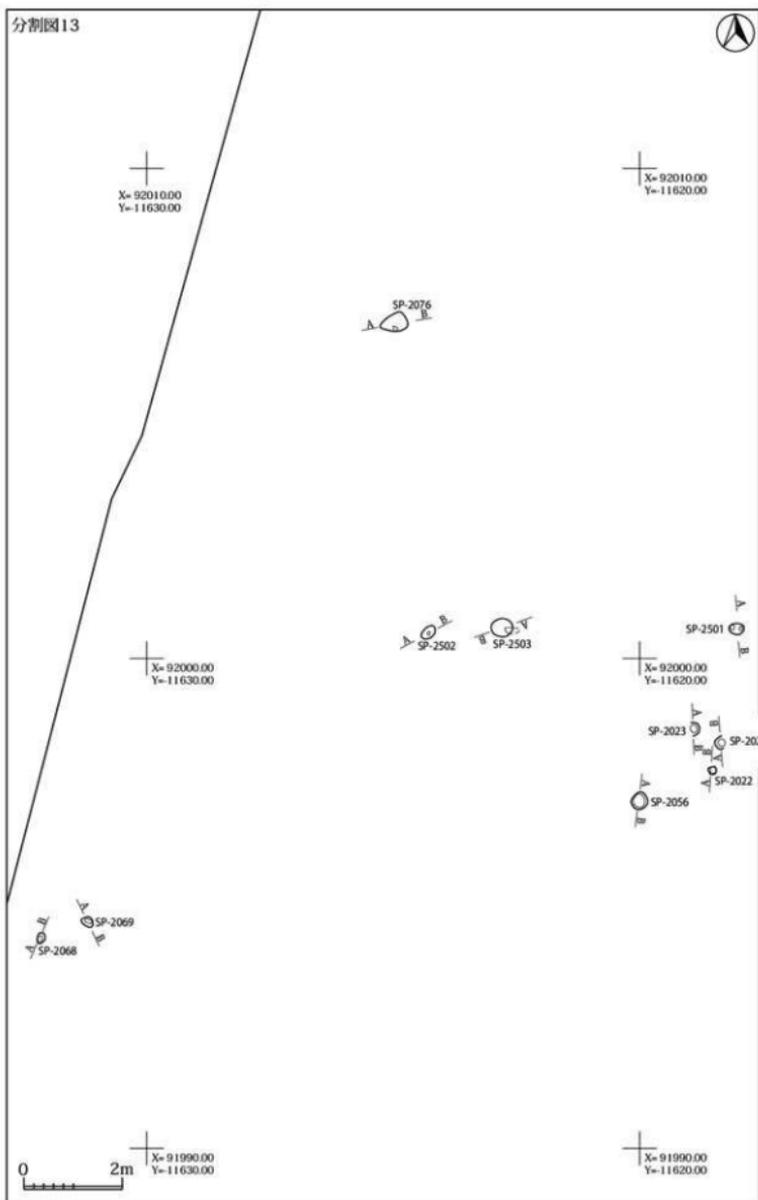
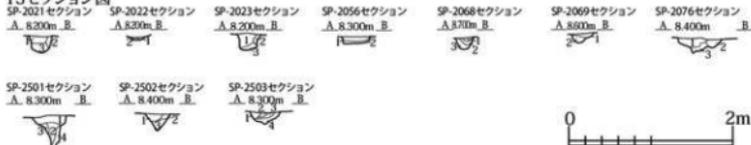


図 2-190 E 区 SP-35

13セクション図



SP-2021 第1層 10YR2/2 黒褐色土 第2層 10YR2/3 黒褐色土 第3層 10YR2/1 黒色土	SP-2022セクション A. 8,300m B. 第1層 10YR2/2 黒褐色土 第2層 10YR3/2 黒褐色土 第3層 10YR2/1 黒色土	SP-2023セクション A. 8,200m B. 第1層 10YR2/1 黒色土 第2層 10YR2/3 黒褐色土 第3層 10YR2/1 黒色土	SP-2056セクション A. 8,300m B. 第1層 10YR2/1 黒色土 第2層 10YR2/2 黒褐色土 第3層 10YR2/1 黒色土
SP-2501セクション A. 8,300m B. 第1層 10YR2/2 黒褐色土 第2層 10YR2/3 黒褐色土 第3層 10YR2/1 黒色土	SP-2502セクション A. 8,400m B. 第1層 10YR2/2 黒褐色土 第2層 10YR2/3 黒褐色土 第3層 10YR2/1 黒色土	SP-2503セクション A. 8,300m B. 第1層 10YR2/2 黒褐色土 第2層 10YR2/3 黒褐色土 第3層 10YR2/1 黒色土	

SP-2056 第1層 10YR2/1 黒色土 第2層 10YR2/1 黒色土 第3層 10YR1.7/1	SP-2068セクション A. 3,700m B. 第1層 10YR2/2 黒褐色土 第2層 10YR2/3 黒褐色土 第3層 10YR2/1 黒色土	SP-2069セクション A. 8,000m B. 第1層 10YR2/2 黒褐色土 第2層 10YR2/3 黒褐色土 第3層 10YR2/1 黒色土	SP-2076セクション A. 8,400m B. 第1層 10YR2/2 黒褐色土 第2層 10YR2/3 黒褐色土 第3層 10YR2/1 黒色土
SP-2501 第1層 10YR3/3 暗褐色土 第2層 10YR3/4 暗褐色土 第3層 10YR3/4 暗褐色土 第4層 10YR3/3 暗褐色土	SP-2502 第1層 10YR2/2 黒褐色土 第2層 10YR2/2 黒褐色土 第3層 10YR2/1 黒色土	SP-2503 第1層 10YR2/2 黒褐色土 第2層 10YR3/2 黒褐色土 第3層 10YR2/2 黒褐色土 第4層 10YR3/2 黒褐色土	

図 2-191 E 区 SP-36

分割図14

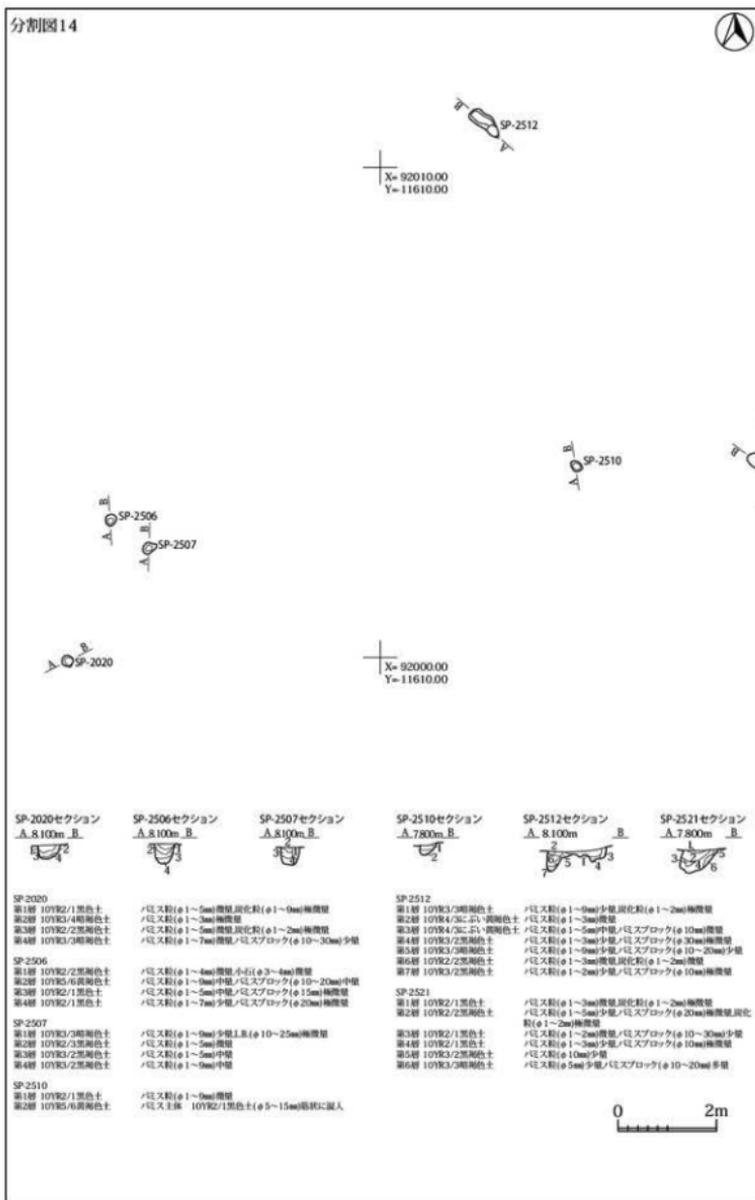


図 2-192 E 区 SP-37

15セクション図

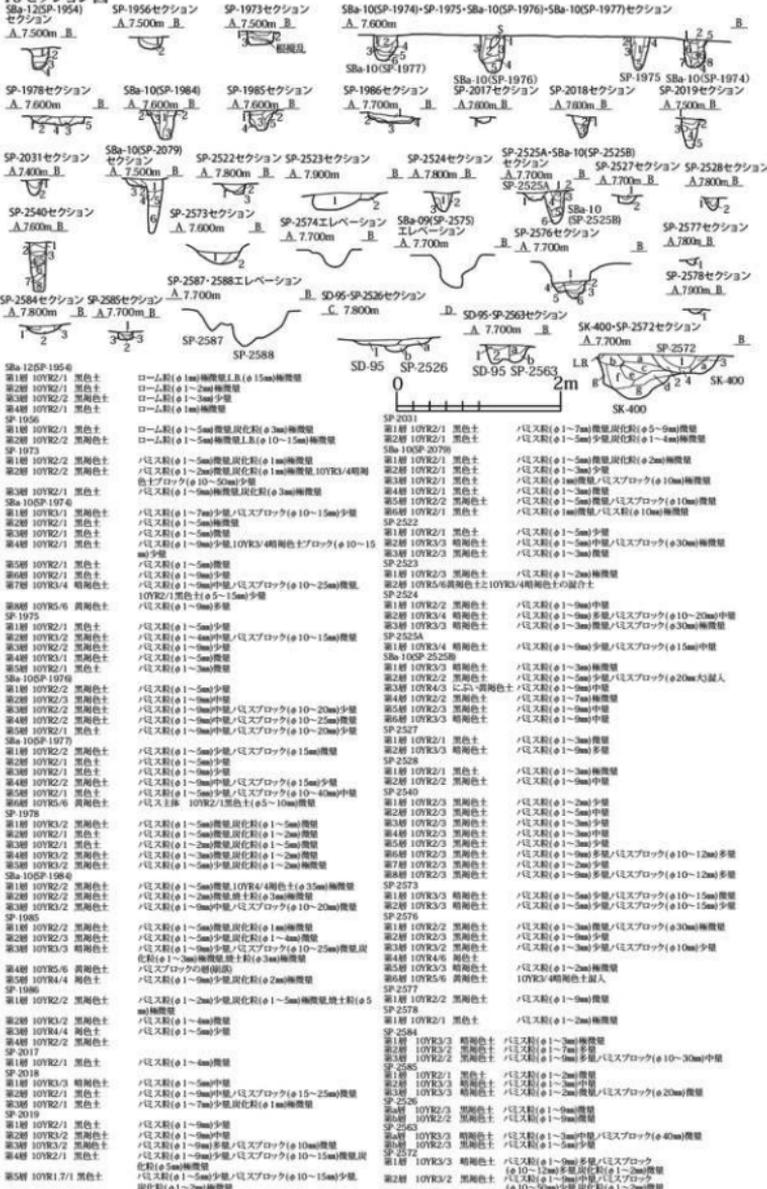


図 2-194 E区 SP-39

分割图16

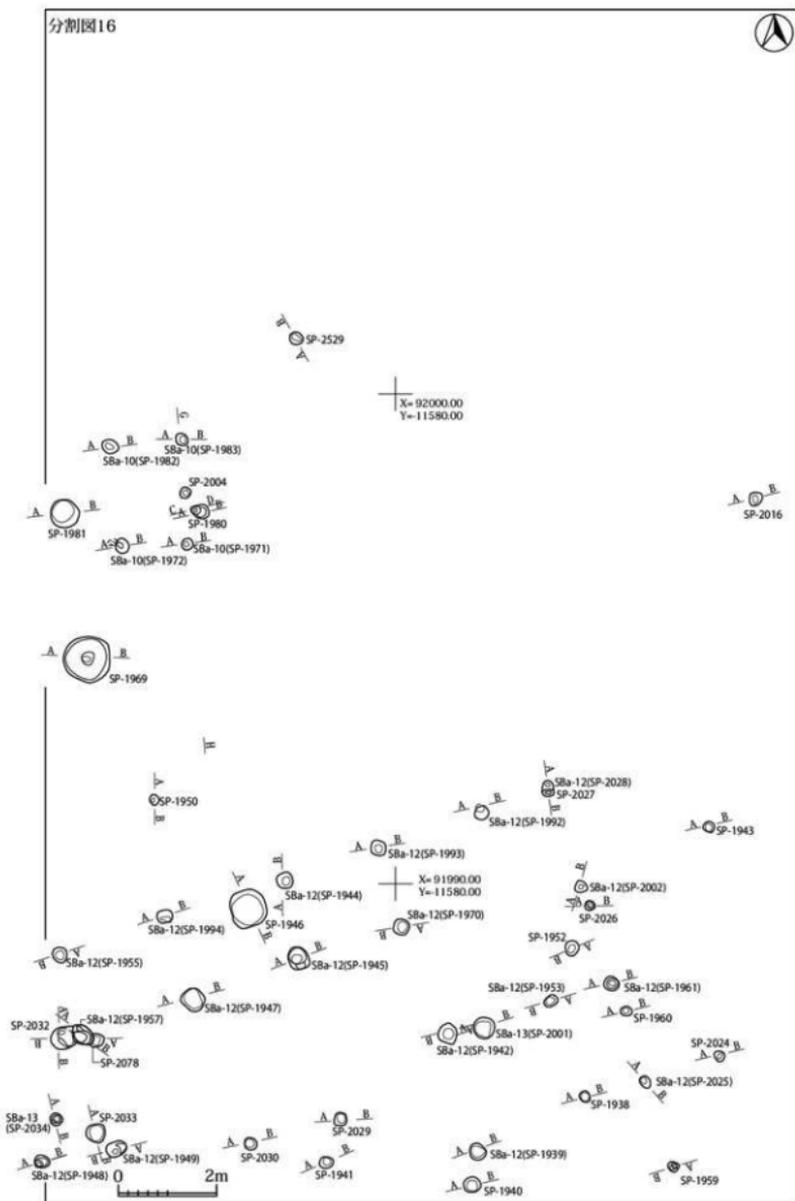
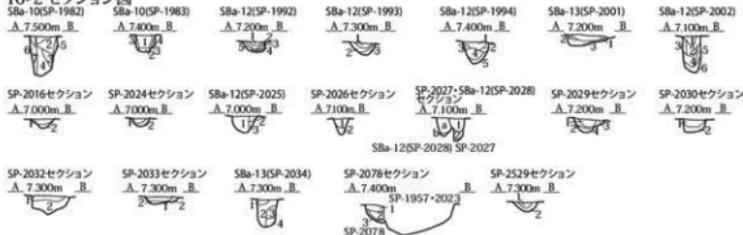


图 2-195 E 区 SP-40

16.2セクション図



Sba-10SP-1982 第1層 10YK2/2 黒褐色土 第2層 10YK2/2 黒褐色土	Sba-10SP-1983 A.7500m B 第1層 10YK2/2 黒褐色土 第2層 10YK2/2 黒褐色土	Sba-12SP-1992 A.7200m B 第1層 10YK2/2 黒褐色土 第2層 10YK2/2 黒褐色土	Sba-12SP-1993 A.7300m B 第1層 10YK2/2 黒褐色土 第2層 10YK2/2 黒褐色土	Sba-12SP-1994 A.7400m B 第1層 10YK2/2 黒褐色土 第2層 10YK2/2 黒褐色土	Sba-13SP-2001 A.7200m B 第1層 10YK2/2 黒褐色土 第2層 10YK2/2 黒褐色土	Sba-12SP-2002 A.7100m B 第1層 10YK2/2 黒褐色土 第2層 10YK2/2 黒褐色土
SP-2016セクション A.7000m B 第1層 10YK2/2 黒褐色土 第2層 10YK2/2 黒褐色土	SP-2024セクション A.7000m B 第1層 10YK2/2 黒褐色土 第2層 10YK2/2 黒褐色土	Sba-12SP-2025 A.7000m B 第1層 10YK2/2 黒褐色土 第2層 10YK2/2 黒褐色土	SP-2026セクション A.7100m B 第1層 10YK2/2 黒褐色土 第2層 10YK2/2 黒褐色土	SP-2027(Sba-12SP-2028) A.7100m B 第1層 10YK2/2 黒褐色土 第2層 10YK2/2 黒褐色土	SP-2029セクション A.7200m B 第1層 10YK2/2 黒褐色土 第2層 10YK2/2 黒褐色土	SP-2030セクション A.7200m B 第1層 10YK2/2 黒褐色土 第2層 10YK2/2 黒褐色土
SP-2032セクション A.7300m B 第1層 10YK2/2 黒褐色土 第2層 10YK2/2 黒褐色土	SP-2033セクション A.7300m B 第1層 10YK2/2 黒褐色土 第2層 10YK2/2 黒褐色土	Sba-13SP-2034 A.7300m B 第1層 10YK2/2 黒褐色土 第2層 10YK2/2 黒褐色土	SP-2078セクション A.7400m B 第1層 10YK2/2 黒褐色土 第2層 10YK2/2 黒褐色土	SP-2529セクション A.7300m B 第1層 10YK2/2 黒褐色土 第2層 10YK2/2 黒褐色土		

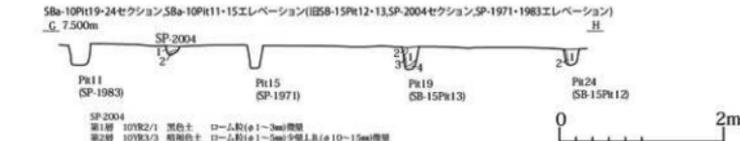


図 2-197 E区 SP-42

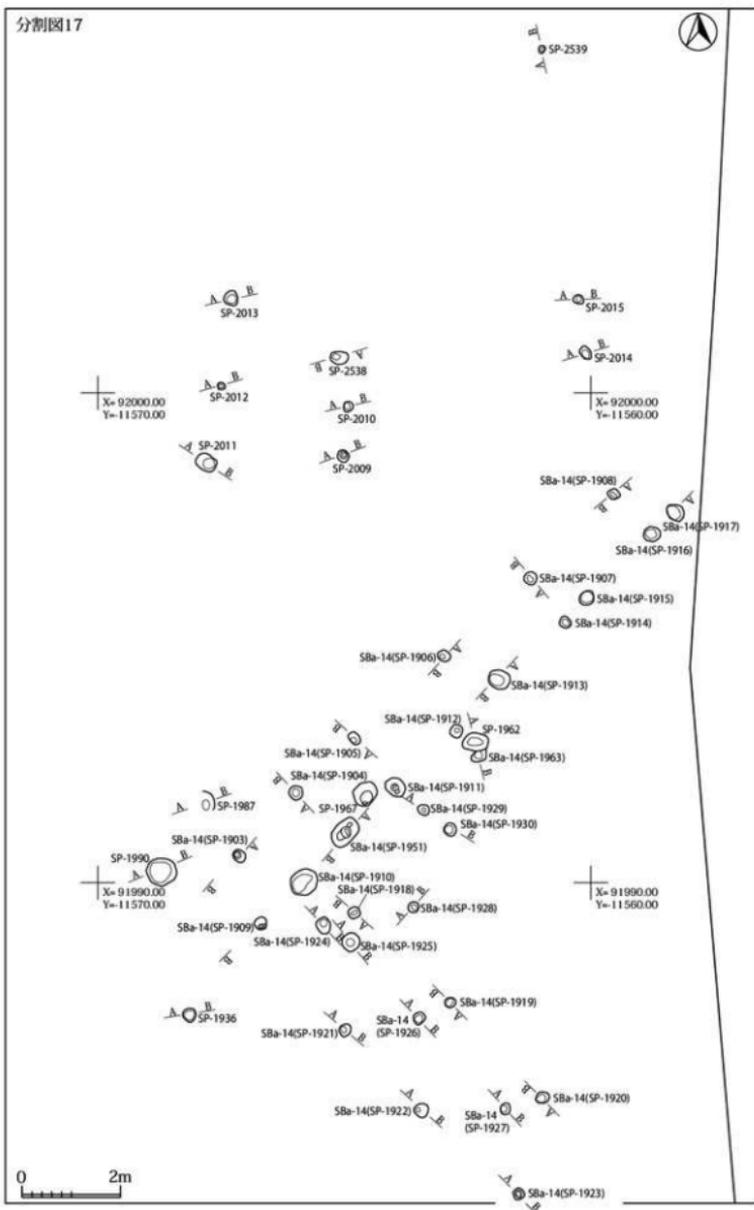


図 2-198 E 区 SP-43

分割図18

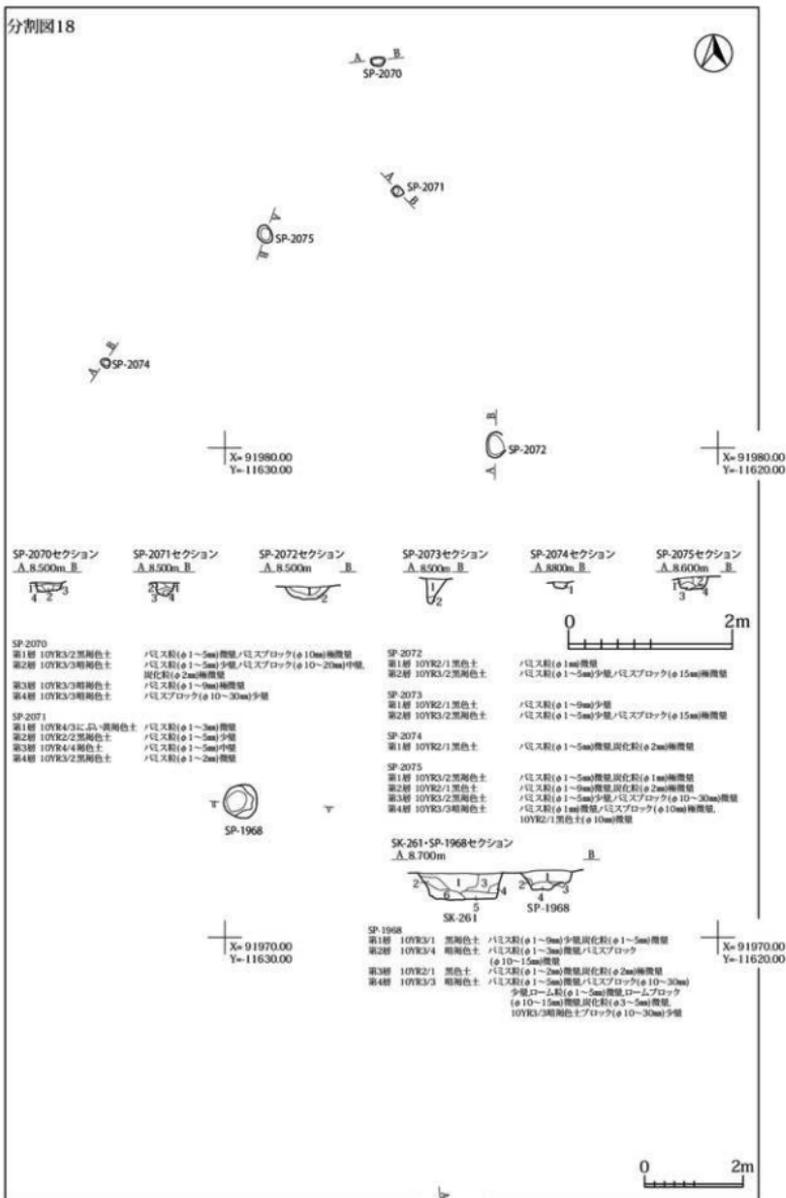
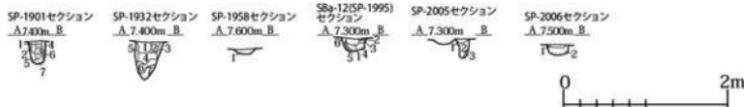
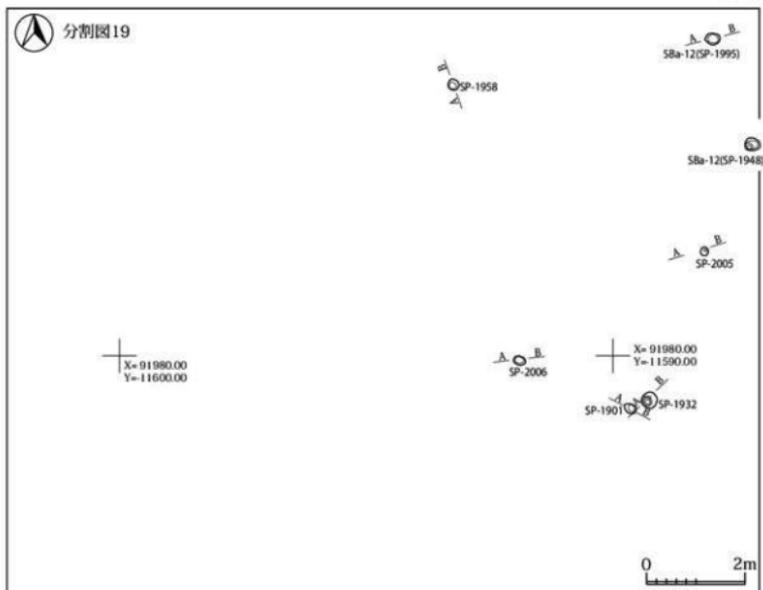


図 2-201 E区 SP-46



SP-1901

- 第1層 10YR4/2 灰黄褐色土 ローム状(φ2~3m)焼燻粘土粒(φ1~0.5m)少量粘土ブロック(φ10~30m)多量
- 第2層 10YR2/2 黒褐色土 粘土粒(φ1~0.5m)少量粘土ブロック(φ10m)少量
- 第3層 10YR2/2 黒褐色土 粘土粒(φ1~0.5m)中量粘土ブロック(φ10m)少量
- 第4層 10YR2/2 黒褐色土 ローム状(φ1~0.5m)少量粘土粒(φ5m)焼燻粘土ブロック(φ10m)少量
- 第5層 10YR2/2 黒褐色土 粘土粒(φ1~0.5m)少量
- 第6層 10YR2/2 黒褐色土 ローム状(φ1~5m)焼燻
- 第7層 10YR5/6 黄褐色土

SP-1932

- 第1層 10YR2/2 黒褐色土 ローム状(φ1~0.5m)少量土層上層(φ10~20m)少量粘土粒(φ1~5m)少量粘土ブロック(φ10m)焼燻
- 第2層 10YR2/3 黒褐色土 ローム状(φ1~5m)焼燻粘土粒(φ2~3m)焼燻粘土ブロック(φ10~30m)少量
- 第3層 10YR2/2 黒褐色土 ローム状(φ1~0.5m)焼燻
- 第4層 10YR2/2 黒褐色土 ローム状(φ1~0.5m)焼燻灰化粒(φ1m)焼燻粘土ブロック(φ10~40m)中量
- 第5層 10YR2/2 黒褐色土 ローム状(φ1~0.5m)焼燻土層上層(φ10~20m)焼燻粘土粒(φ5~10m)少量
- 第6層 10YR2/2 黒褐色土 ローム状(φ1~0.5m)中層上層(φ10m)少量粘土粒(φ10m)焼燻
- 第7層 10YR2/2 黒褐色土 ローム状(φ1~5m)焼燻土層上層(φ10m)焼燻粘土粒(φ5m)焼燻

SP-1958

- 第1層 10YR2/1 黒色土 ローム状(φ1~5m)焼燻

SBA-12SP-1995

- 第1層 10YR2/2 黒褐色土 ローム状(φ1~3m)焼燻灰化粒(φ1~2m)焼燻
- 第2層 10YR2/2 黒褐色土 ローム状(φ1~2m)焼燻
- 第3層 10YR2/2 黒褐色土 ローム状(φ1~5m)焼燻 10YR3/2(暗褐色土(φ20m)焼燻
- 第4層 10YR2/2 黒褐色土 ローム状(φ1~5m)焼燻土層上層(φ10~15m)焼燻
- 第5層 10YR2/2 黒褐色土 ローム状(φ1~2m)焼燻
- 第6層 10YR5/6 黄褐色土 ローム質土層 10YR2/2(黒褐色土(φ10~30m)焼燻

SP-2005

- 第1層 10YR2/2 黒褐色土 ローム状(φ1m)焼燻灰化粒(φ1m)焼燻
- 第2層 10YR2/1 黒色土 ローム状(φ1~2m)焼燻灰化粒(φ1m)焼燻
- 第3層 10YR1.5/1 黒色土

SP-2006

- 第1層 10YR2/2 黒褐色土 ローム状(φ1~4m)焼燻灰化粒(φ1~2m)焼燻焼燻土層上層(φ10~40m)焼燻
- 第2層 10YR2/3 黒褐色土 灰化土層上層(φ15m)焼燻粘土層上層(φ1~0.5m)多量土層上層(φ13m)焼燻灰化粒(φ1~3m)焼燻

図 2-202 E 区 SP-47

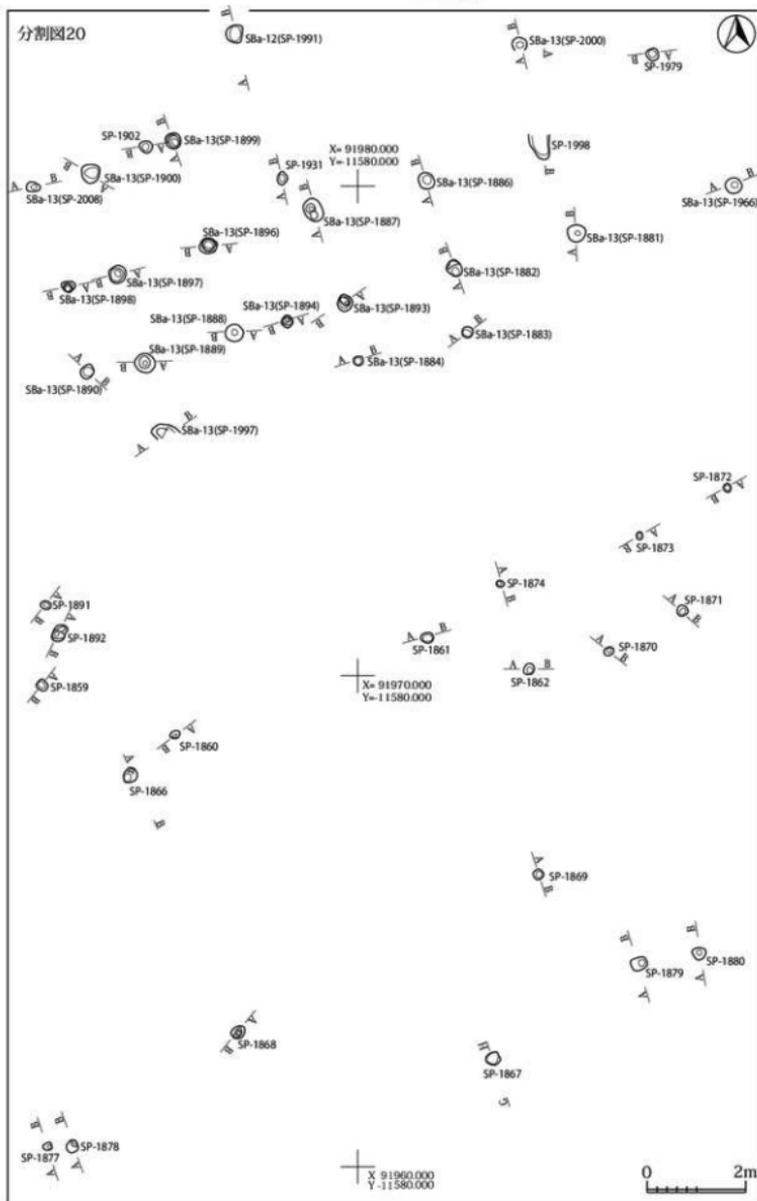
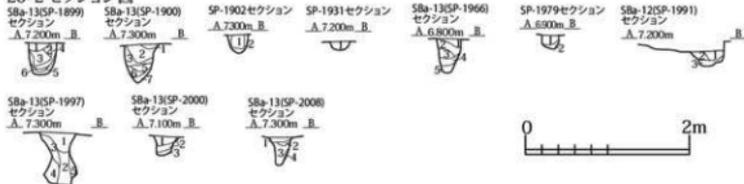


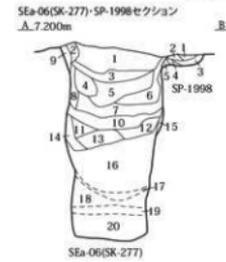
图 2-203 E 区 SP-48

20-2 セクション図



- Sba 13SP-1899
第1層 10YR2/2 黒褐色土
第2層 10YR2/2 黒褐色土
第3層 10YR2/1 黒色土
第4層 10YR2/1 黒色土
第5層 10YR2/1 黒色土
第6層 10YR4.5/1 赤褐色土
Sba 13SP-1900
第1層 10YR3/2 黒褐色土
第2層 10YR3/1 黒褐色土
第3層 10YR2/1 黒色土
第4層 10YR2/1 黒色土
第5層 10YR2/1 黒色土
第6層 10YR2/1 黒色土
第7層 10YR2/2 黒褐色土
SP-1902
第1層 10YR2/2 黒褐色土
第2層 10YR2/2 黒褐色土
SP-1931
第1層 10YR2/2 黒褐色土
第2層 10YR2/2 黒褐色土
Sba 13SP-1966
第1層 10YR2/1 黒色土
第2層 10YR2/1 黒色土
第3層 10YR2/1 黒色土
第4層 10YR2/1 黒色土
第5層 10YR2/1 黒色土
Sba 13SP-1997
第1層 10YR2/2 黒褐色土
第2層 10YR2/2 黒褐色土
Sba 13SP-2000
第1層 10YR2/2 黒褐色土
第2層 10YR2/2 黒褐色土
第3層 10YR2/1 黒色土
第4層 10YR2/1 黒色土
第5層 10YR2/1 黒色土
第6層 10YR2/1 黒色土
第7層 10YR2/2 黒褐色土

- SP-1979
第1層 10YR1.7/1 黒色土
第2層 10YR2/1 黒色土
Sba 12SP-1991
第1層 10YR2/1 黒色土
第2層 10YR2/2 黒褐色土
第3層 10YR2/2 黒褐色土
第4層 10YR2/1 黒色土
第5層 10YR2/1 黒色土
Sba 13SP-2000
第1層 10YR1.7/1 黒色土
第2層 10YR2/1 黒色土
第3層 10YR3/3 暗褐色土
第4層 10YR1.7/1 黒色土
第5層 10YR1.7/1 黒色土
Sba 13SP-2000
第1層 10YR2/2 黒褐色土
第2層 10YR2/2 黒褐色土
第3層 10YR3/3 暗褐色土
第4層 10YR2/1 黒色土
第5層 10YR2/1 黒色土
第6層 10YR2/1 黒色土
第7層 10YR2/1 黒色土
第8層 10YR2/1 黒色土
第9層 10YR2/1 黒色土
第10層 10YR2/1 黒色土
第11層 10YR2/1 黒色土
第12層 10YR2/1 黒色土
第13層 10YR2/1 黒色土
第14層 10YR2/1 黒色土
第15層 10YR2/1 黒色土
第16層 10YR2/1 黒色土
第17層 10YR2/1 黒色土
第18層 10YR2/1 黒色土
第19層 10YR2/1 黒色土
第20層 10YR2/1 黒色土



- SP-1866
第1層 10YR2/2 黒褐色土
第2層 10YR2/2 黒褐色土
SP-1867
第1層 10YR2/2 黒褐色土
第2層 10YR2/2 黒褐色土
SP-1998
第1層 10YR2/2 黒褐色土
第2層 10YR2/2 黒褐色土
第3層 10YR2/1 黒色土
第4層 10YR1.7/1 黒色土
第5層 10YR3/3 暗褐色土

図 2-205 E区 SP-50

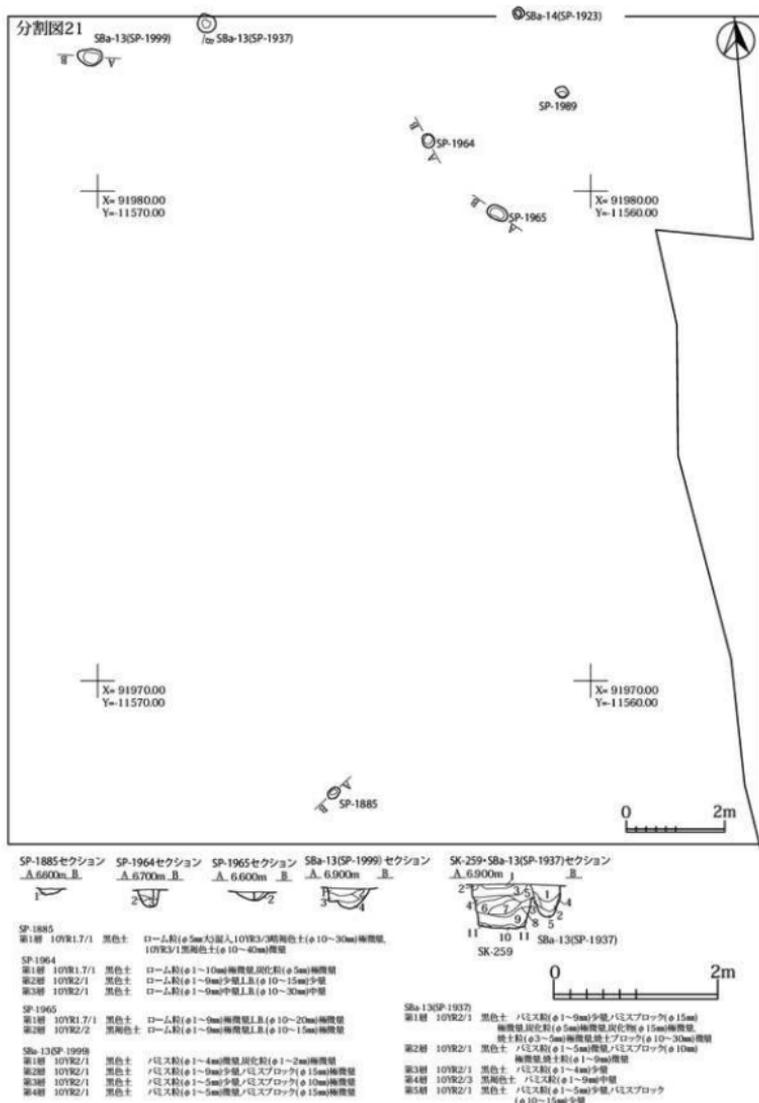


図 2-206 E 区 SP-51

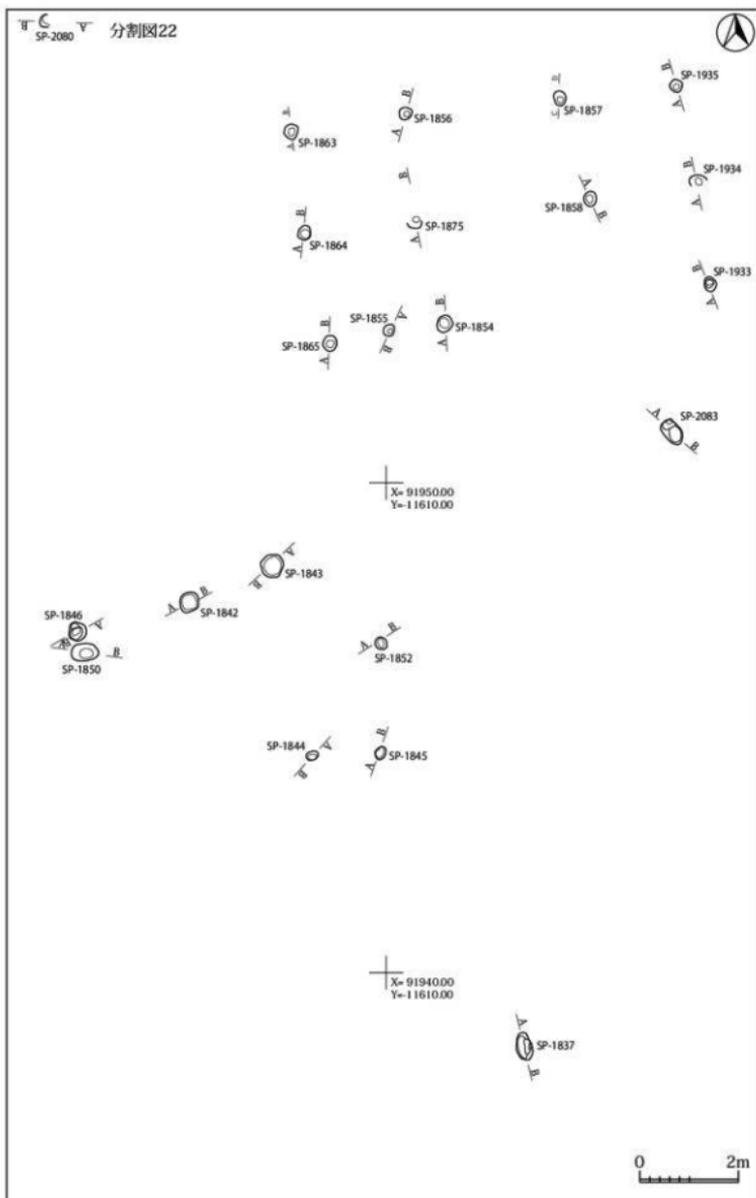


图 2-207 E 区 SP-52

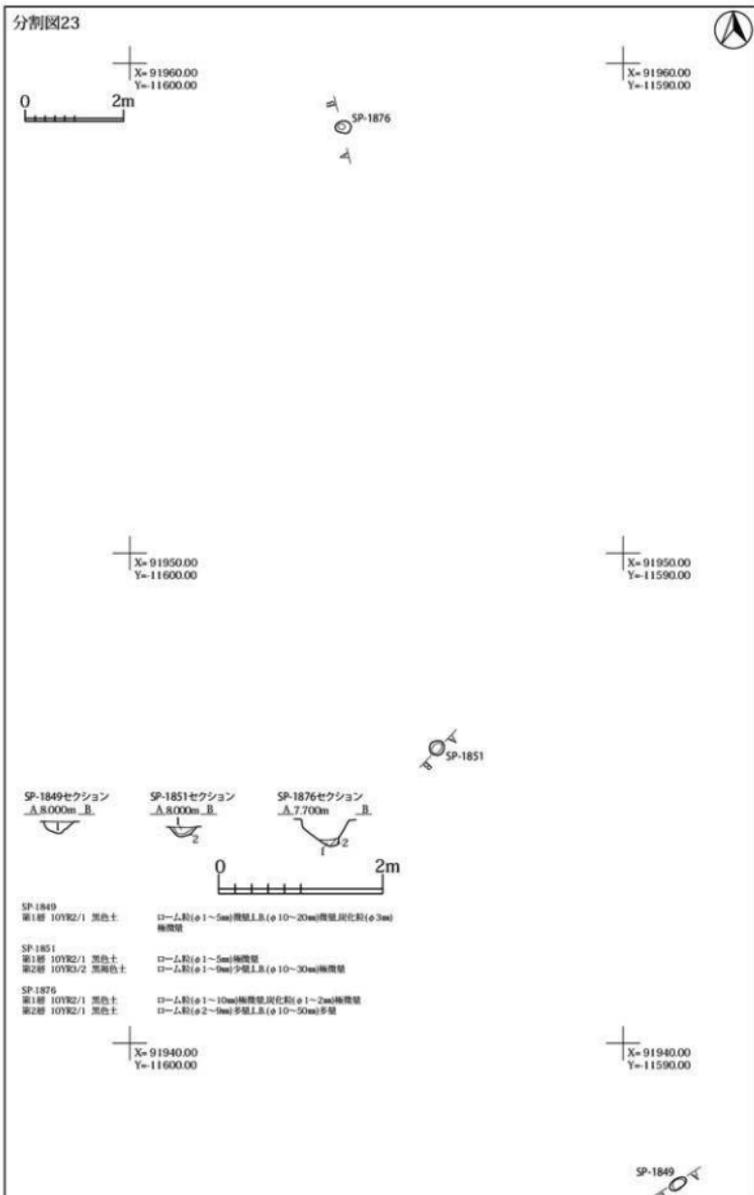


図 2-209 E 区 SP-54

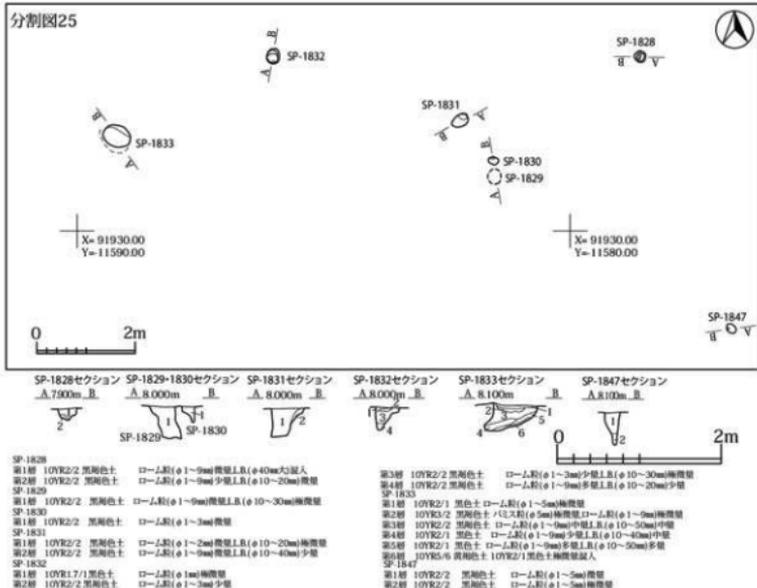
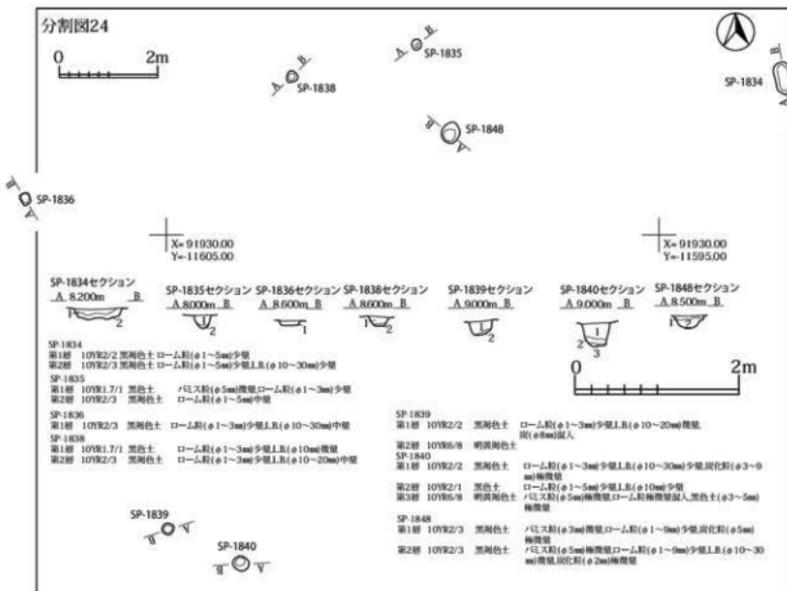


図 2-210 E 区 SP-55

分割図26



X= 91920.00
Y= 11570.00



X= 91910.00
Y= 11570.00

SP-2152セクション
A 9.200m B



SP-2163セクション

A 9.000m B



SP-2152		
第1層 10Y93/3	暗褐色土	ノリス粒(φ1~2mm)微量
第2層 10Y92/2	黒褐色土	ノリス粒(φ1~3mm)少量、ノリスブロック(φ10~20mm)少量
第3層 10Y93/4	暗褐色土	ノリス粒(φ1~10mm)少量
第4層 10Y92/2	黒褐色土	ノリス粒(φ1~5mm)少量、ノリスブロック(φ40mm)少量
SP-2163		
第1層 10Y92/2	黒褐色土	ノリス粒(φ1~5mm)微量、炭化粒(φ1~2mm)微量
第2層 10Y93/4	暗褐色土	ノリス粒(φ1~7mm)少量
第3層 10Y92/2	暗褐色土	ノリス粒(φ1~7mm)少量
第4層 10Y92/6	黒褐色土	ノリス塊

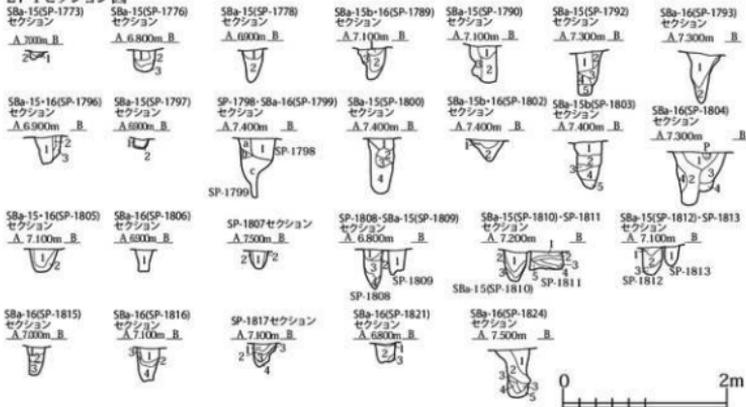
X= 91900.00
Y= 11570.00

SP-2163
A B



図 2-211 E区 SP-56

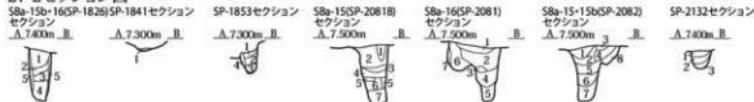
27-1セクション図



SBa-15(SP-1773) 第1層 10YR1.7/1 黒色土 第2層 10YR2/1 黒色土 SBa-15(SP-1776) 第1層 10YR2/1 黒色土 第2層 10YR1.7/1 黒色土 第3層 10YR1.7/1 黒色土	□-L.相(φ1~9cm)微塊 □-L.相(φ1~5cm)微塊上.L.(φ10~30cm)中塊 □-L.相(φ1~9cm)少量上.L.(φ10~20cm)中塊 □-L.相(φ1~9cm)中量上.L.(φ10~40cm)中塊 □-L.相(φ1~9cm)少量上.L.ブロック(φ10~30cm)微塊	SP-1798 SP-1799	SP-1808 第1層 10YR1.7/1 黒色土 第2層 10YR1.7/1 黒色土 第3層 10YR1.7/1 黒色土 第4層 10YR1.7/1 黒色土	□-L.相(φ1~9cm)少量上.L.(φ10~50cm)中塊 □-L.相(φ1~9cm)少量上.L.(φ10~30cm)中塊 □-L.相(φ1~9cm)中量上.L.(φ10~30cm)中塊 □-L.相(φ1~9cm)少量上.L.(φ10~30cm)中塊	SBa-15(SP-1809) 第1層 10YR1.7/1 黒色土 第2層 10YR2/1 黒色土 第3層 10YR2/1 黒色土 第4層 10YR2/1 黒色土	□-L.相(φ1~9cm)微塊 □-L.相(φ1~9cm)少量上.L.(φ10~30cm)中塊 □-L.相(φ1~9cm)少量上.L.(φ10~20cm)少塊 □-L.相(φ1~9cm)少量上.L.(φ10~20cm)中塊	SBa-15(SP-1810)-SP-1811 第1層 10YR1.7/1 黒色土 第2層 10YR2/1 黒色土 第3層 10YR2/1 黒色土 第4層 10YR2/1 黒色土	□-L.相(φ1~9cm)微塊上.L.(φ10~30cm)中塊 □-L.相(φ1~9cm)微塊上.L.(φ10~20cm)中塊 □-L.相(φ1~9cm)少量上.L.(φ10~20cm)中塊 □-L.相(φ1~9cm)微塊	SBa-15(SP-1812)-SP-1813 第1層 10YR1.7/1 黒色土 第2層 10YR2/1 黒色土 第3層 10YR2/1 黒色土	□-L.相(φ1~9cm)微塊上.L.(φ10~20cm)中塊 □-L.相(φ1~9cm)少量上.L.(φ10~20cm)少塊 □-L.相(φ1~2cm)微塊	SBa-16(SP-1815) 第1層 10YR1.7/1 黒色土 第2層 10YR2/1 黒色土 第3層 10YR1.7/1 黒色土 第4層 10YR2/1 黒色土	□-L.相(φ1~9cm)微塊上.L.(φ10~30cm)中塊 □-L.相(φ1~9cm)多量上.L.(φ10~20cm)多塊 □-L.相(φ1~9cm)少量上.L.(φ10~20cm)中塊 □-L.相(φ1~9cm)微塊上.L.(φ10~20cm)微塊	SP-1813 第1層 10YR1.7/1 黒色土 第2層 10YR2/1 黒色土 第3層 10YR2/1 黒色土	□-L.相(φ1~9cm)微塊 □-L.相(φ1~9cm)微塊上.L.(φ10~30cm)中塊 □-L.相(φ1~9cm)多量上.L.(φ10~20cm)多塊 □-L.相(φ1~9cm)少量上.L.(φ10~20cm)中塊	SBa-16(SP-1816) 第1層 10YR1.7/1 黒色土 第2層 10YR2/1 黒色土 第3層 10YR2/1 黒色土 第4層 10YR2/1 黒色土	□-L.相(φ1~2cm)微塊 □-L.相(φ1~2cm)微塊上.L.(φ30cm)微塊 □-L.相(φ1~9cm)中塊、ハイスブロック(φ10~15cm)中塊 ハイス質土層	SP-1817 第1層 10YR2/1 黒色土 第2層 10YR2/1 黒色土 第3層 10YR2/1 黒色土 第4層 10YR2/1 黒色土	□-L.相(φ1~9cm)少量 L.B.(φ10~30cm)多塊 □-L.相(φ1~9cm)少量 □-L.相(φ1~9cm)微塊上.L.(φ30cm)微塊 □-L.相(φ1~9cm)微塊上.L.(φ30cm)微塊 □-L.相(φ1~9cm)少量上.L.(φ10~20cm)中塊 □-L.相(φ1~9cm)中量上.L.(φ10~20cm)中塊 □-L.相(φ1~9cm)多量上.L.(φ10~30cm)多塊	SBa-16(SP-1821) 第1層 10YR1.7/1 黒色土 第2層 10YR2/1 黒色土 第3層 10YR2/1 黒色土 第4層 10YR2/1 黒色土	□-L.相(φ1~9cm)多量上.L.(φ10~20cm)多塊 □-L.相(φ1~9cm)少量上.L.(φ10~20cm)少塊 □-L.相(φ1~9cm)中量上.L.(φ10~20cm)中塊 □-L.相(φ1~9cm)多量上.L.(φ10~30cm)多塊 □-L.相(φ1~9cm)微塊上.L.(φ10~40cm)微塊 □-L.相(φ1~9cm)微塊上.L.(φ10~90cm)中塊 □-L.相(φ1~9cm)微塊上.L.(φ10~30cm)多塊 □-L.相(φ1~5cm)微塊、10YR3/3類似土ブロック(φ10~30cm)多塊	SBa-16(SP-1824) 第1層 10YR1.7/1 黒色土 第2層 10YR2/1 黒色土 第3層 10YR2/1 黒色土 第4層 10YR2/1 黒色土	□-L.相(φ1~9cm)微塊 □-L.相(φ1~9cm)少量上.L.(φ10~40cm)多塊 □-L.相(φ1~9cm)微塊上.L.(φ10~20cm)中塊 □-L.相(φ1~9cm)多量上.L.(φ10~50cm)多塊 □-L.質土層
---	---	--------------------	---	--	---	--	---	--	--	---	---	--	--	--	---	--	---	---	---	---	---	---

図 2-213 E区 SP-58

27-2セクション図



Sba-15b(16SP-182b)

第1層 10YR1.7/1 黒色土	ローム状(φ1~9m)多量上土(φ10~40m)多量
第2層 10YR3/3 暗褐色土	ローム状(φ1~9m)多量上土(φ10~40m)多量
第3層 10YR1.7/1 黒色土	ローム状(φ1~9m)少量上土(φ10~20m)少量
第4層 10YR5/6 黄褐色土	ローム状(φ10YR1.7/1)黒色土(φ10~30m)少量
第5層 10YR4/3 濃い黄褐色土	ローム状(φ1~9m)少量上土(φ10~20m)少量

SP-1841

第1層 10YR2/1 黒色土	ローム状(φ1~9m)少量上土(φ10~20m)少量
-----------------	----------------------------

SP-1853

第1層 10YR2/1 黒色土	ローム状(φ1~9m)少量段状上土(φ1~3m)極微量
第2層 10YR2/1 黒色土	ローム状(φ1~9m)中量上土(φ10~20m)中量
第3層 10YR2/2 暗褐色土	ローム状(φ1~9m)多量上土(φ10~20m)多量
第4層 10YR5/6 黄褐色土	ローム質土層

Sba-15SP-2081b

第1層 10YR2/1 黒色土	パリス灰(φ1~10m)微量段状上土(φ2m)極微量
第2層 10YR2/2 黒褐色土	パリス灰(φ1~10m)中量、パリスブロック(φ10~30m)少量、10YR2/1黒色土少量
第3層 10YR3/2 暗褐色土	パリス灰(φ1~10m)中量、パリスブロック(φ10m)微量
第4層 10YR2/1 黒色土	パリス灰(φ1~10m)中量、パリスブロック(φ10~30m)少量、10YR2/1黒色土少量
第5層 10YR2/1 黒色土	パリス灰(φ1~10m)微量
第6層 10YR3/2 暗褐色土	パリス灰(φ1~10m)中量、パリスブロック(φ10~20m)少量、粘土ブロック(φ10~20m)少量、黒色土(φ5~8m)微量
第7層 10YR3/3 暗褐色土	パリス灰(φ1~10m)少量、パリスブロック(φ10~20m)少量、粘土ブロック(φ10~20m)少量、黒色土(φ5~8m)微量

Sba-16SP-2081

第1層 10YR2/1 黒色土	ローム状(φ1~3m)微量
第2層 10YR2/1 黒色土	ローム状(φ1~5m)少量
第3層 10YR3/1 暗褐色土上10YR5/6黄褐色土の混成土	ローム状(φ1~3m)少量
第4層 10YR2/1 黒色土	ローム状ブロック(φ1~30m)少量
第5層 10YR3/1 黒色土	ローム状ブロック(φ1~20m)少量
第6層 10YR5/6 黄褐色土	ローム土層、10YR2/1黒色土多量
第7層 10YR2/2 暗褐色土	ローム状(φ1~3m)極微量

Sba-15-15b(SP-2082)

第1層 10YR2/1 黒色土	ローム状(φ1~3m)微量
第2層 10YR2/1 黒色土	ローム状(φ1~9m)微量
第3層 10YR2/1 黒色土	ロームブロック(φ10~30m)多量
第4層 10YR5/6 黄褐色土	ローム土層、10YR2/1黒色土少量
第5層 10YR1.7/1 黒色土	ローム状(φ1~3m)少量
第6層 10YR3/2 暗褐色土	ローム状(φ1~3m)微量
第7層 10YR2/2 暗褐色土	ローム状(φ1~3m)少量
第8層 10YR4/4 褐色土	ローム状ブロック(φ1~15m)少量

SP-2132

第1層 10YR2/1 黒色土	パリス灰(φ1~2m)微量段状上土(φ1~2m)極微量
第2層 10YR1.7/1黒色土	パリス灰(φ1~4m)微量、パリスブロック(φ12m)極微量
第3層 10YR2/1 黒色土	パリス灰(φ1~2m)微量、段状上土(φ1m)極微量

Sba-16SP-181b+SP-1819-Sba-15Pb11+20-21セクション



Sba-16SP-181b

第1層 10YR1.7/1 黒色土	ローム状(φ1~9m)微量上土(φ10~15m)極微量
第2層 10YR5/6 黄褐色土	ローム質土層10YR1.7/1黒色土(φ5~9m)少量

SP-1819

第1層 10YR2/3 暗褐色土	ローム状(φ1~9m)多量上土(φ10~20m)多量
第2層 10YR2/3 暗褐色土	ローム状(φ1~9m)少量上土(φ10~20m)少量、10YR4/3に濃い黄褐色土ブロック(φ30m)極微量
第3層 10YR4/6 褐色土	ローム状(φ1~9m)多量上土(φ10~50m)多量

Sba-15Pb11

第1層 10YR1.7/1 黒色土	ローム状(φ1~10m)微量上土(φ15~30m)微量
第2層 10YR4/4 褐色土	ローム質土層 10YR1.7/1黒色土(φ5~9m)微量、黒色土ブロック(φ10~20m)微量
第3層 10YR4/4 褐色土	ローム質土層

Sba-15Pb20

第1層 10YR1.7/1 黒色土	ローム状(φ1~10m)極微量上土(φ15~150m)微量
第2層 10YR2/3 暗褐色土	ローム状(φ1~9m)多量上土(φ10~30m)多量
第3層 10YR2/3 暗褐色土	ローム状(φ1~9m)多量上土(φ10~20m)多量
第4層 10YR1.7/1 黒色土	ローム状(φ1~10m)極微量
第5層 10YR2/3 暗褐色土	ローム状(φ1~9m)多量上土(φ10~20m)多量

図 2-214 E 区 SP-59

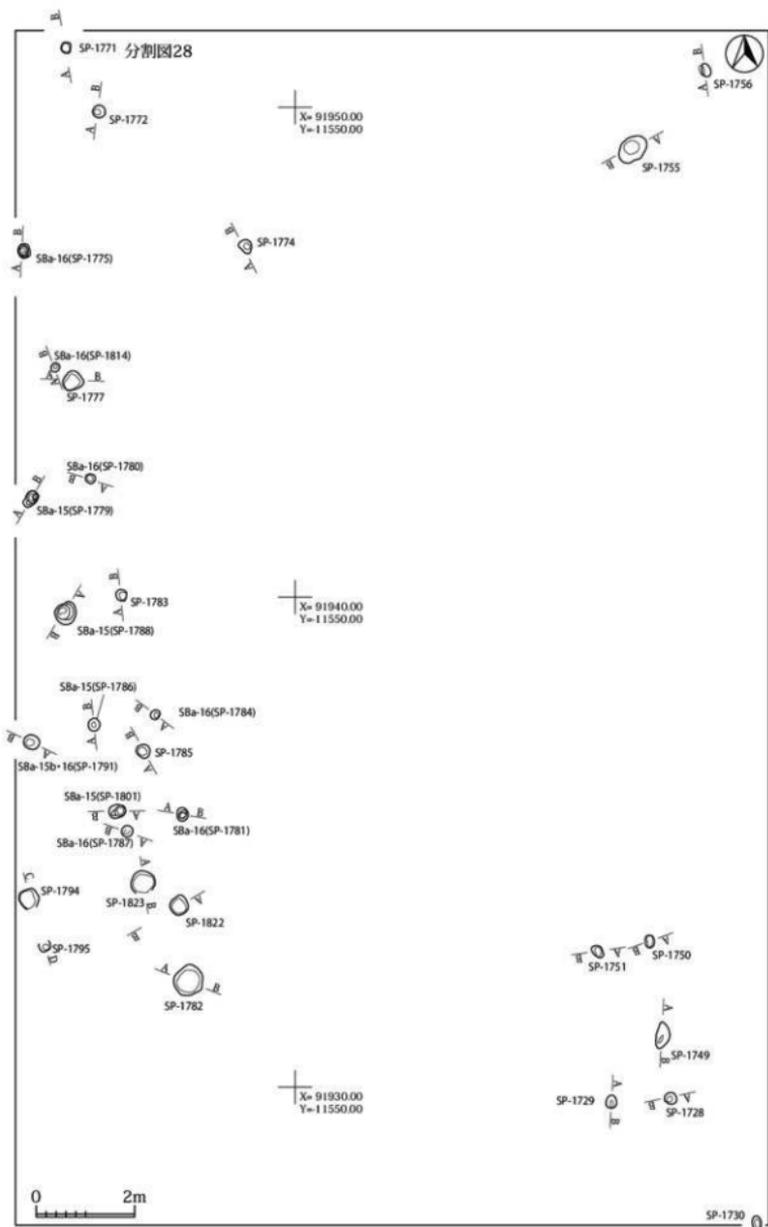


图 2-215 E 区 SP-60

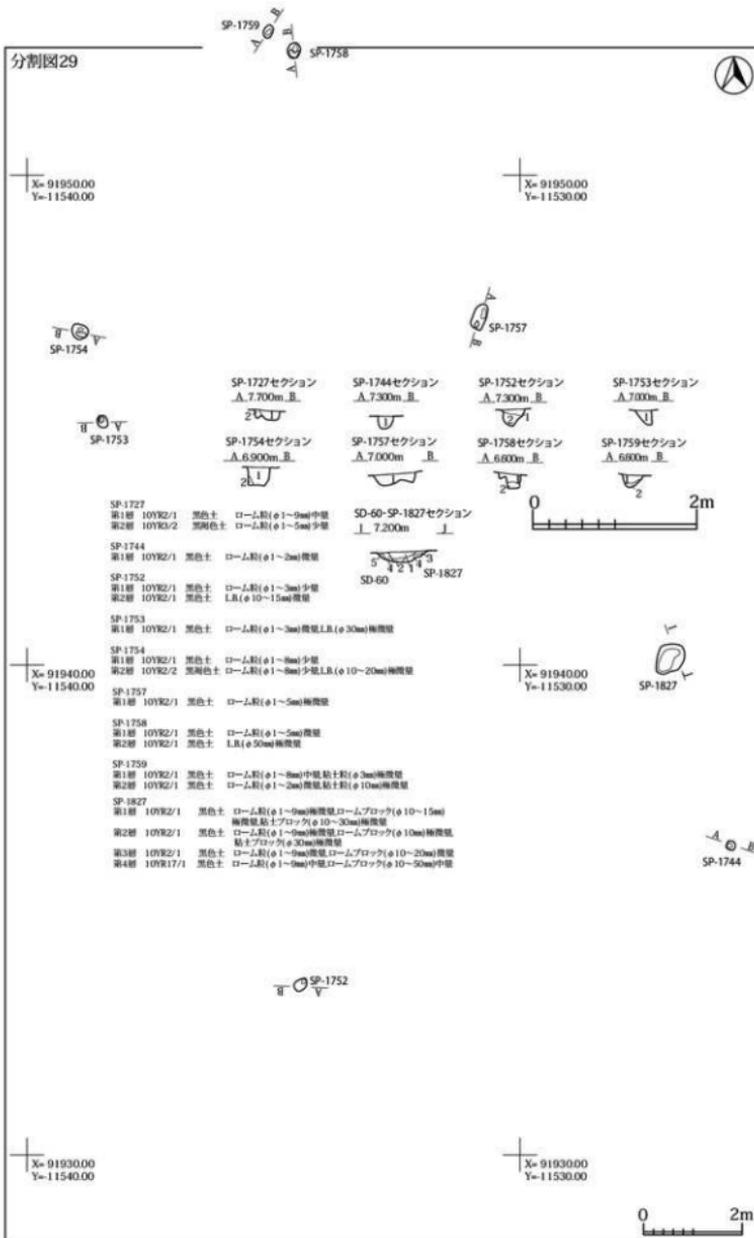


図 2-217 E区 SP-62

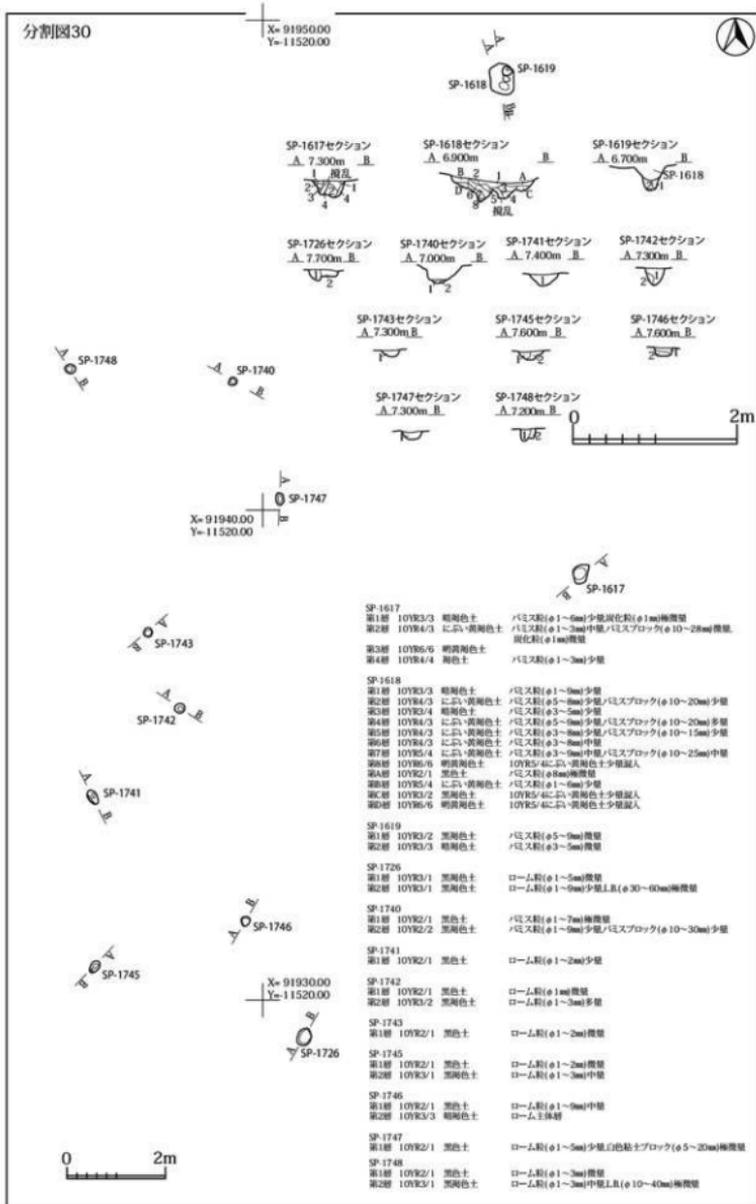


図 2-218 E 区 SP-63

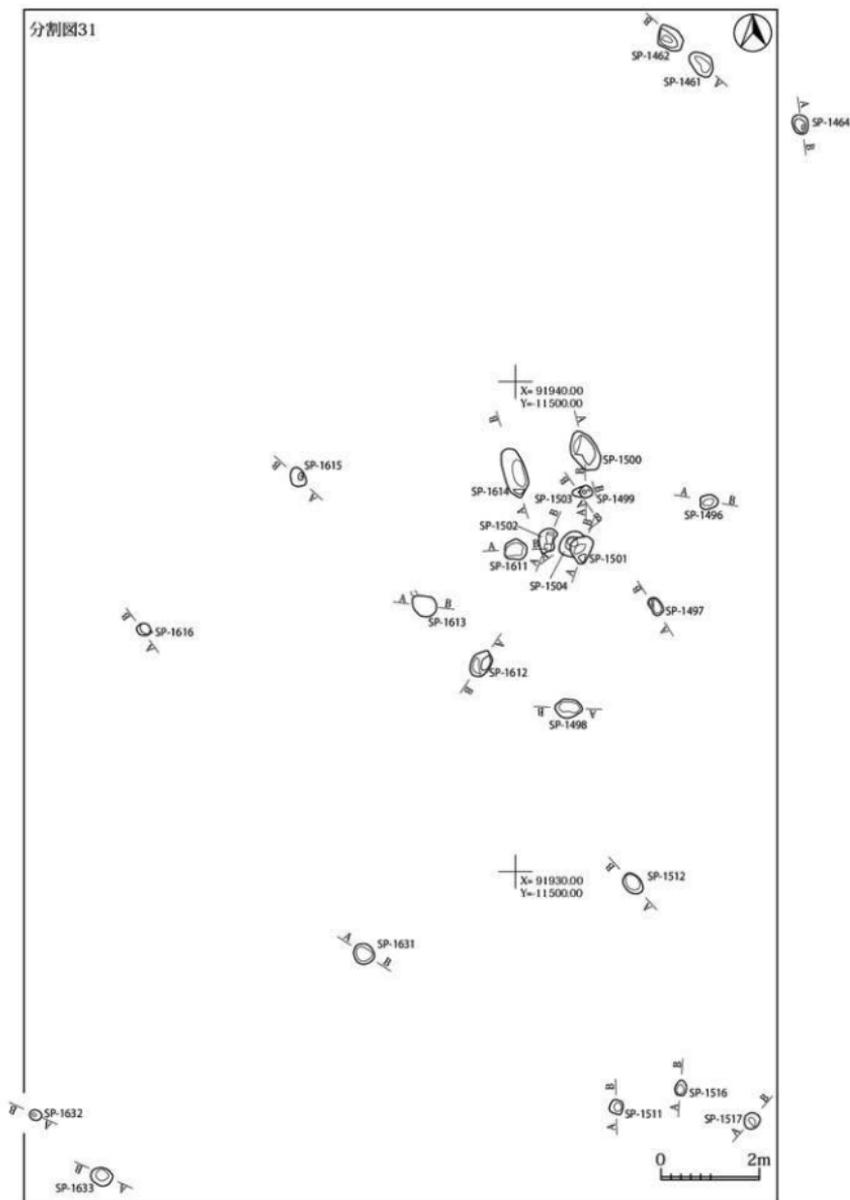


图 2-219 E 区 SP-64

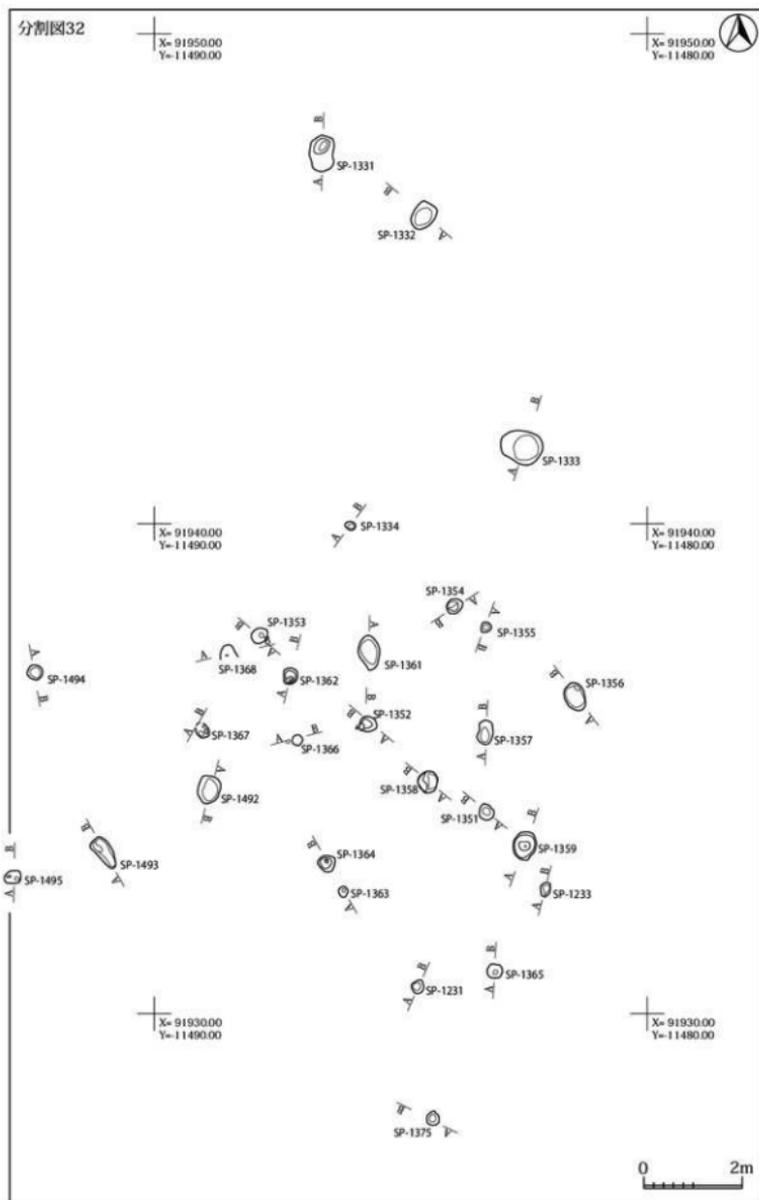
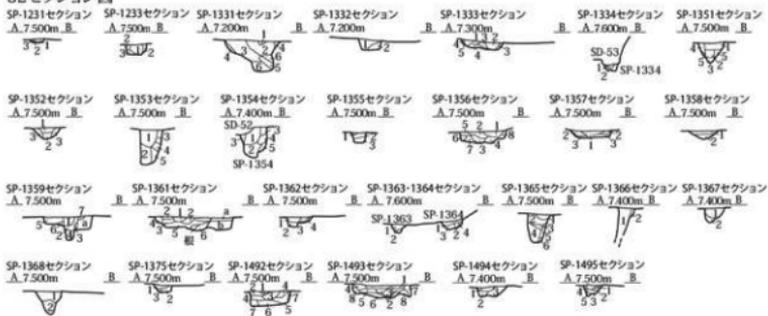


图 2-221 E 区 SP-66

32セクション図



SP-1231 第1層 10YR17/1黒土 第2層 10YR3/3 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1233セクション A.7500m B. A.7500m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1331セクション A.7200m B. A.7200m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1332セクション A.7200m B. A.7200m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1333セクション A.7300m B. A.7300m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1334セクション A.7600m B. A.7600m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1351セクション A.7500m B. A.7500m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土
SP-1352セクション A.7500m B. A.7500m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1353セクション A.7400m B. A.7400m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1355セクション A.7500m B. A.7500m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1356セクション A.7500m B. A.7500m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1357セクション A.7500m B. A.7500m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1358セクション A.7500m B. A.7500m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1359セクション A.7500m B. A.7500m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土
SP-1361セクション A.7500m B. A.7500m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1362セクション A.7500m B. A.7500m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1363-1364セクション A.7600m B. A.7600m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1365セクション A.7500m B. A.7500m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1366セクション A.7400m B. A.7400m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1367セクション A.7400m B. A.7400m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1368セクション A.7500m B. A.7500m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土
SP-1375セクション A.7500m B. A.7500m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1492セクション A.7500m B. A.7500m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1493セクション A.7500m B. A.7500m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1494セクション A.7400m B. A.7400m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土	SP-1495セクション A.7500m B. A.7500m 第1層 10YR2/3 黒褐色土 第2層 10YR3/2 褐色土 第3層 10YR3/4 にふく-黄褐色土		

図 2-222 E 区 SP-67

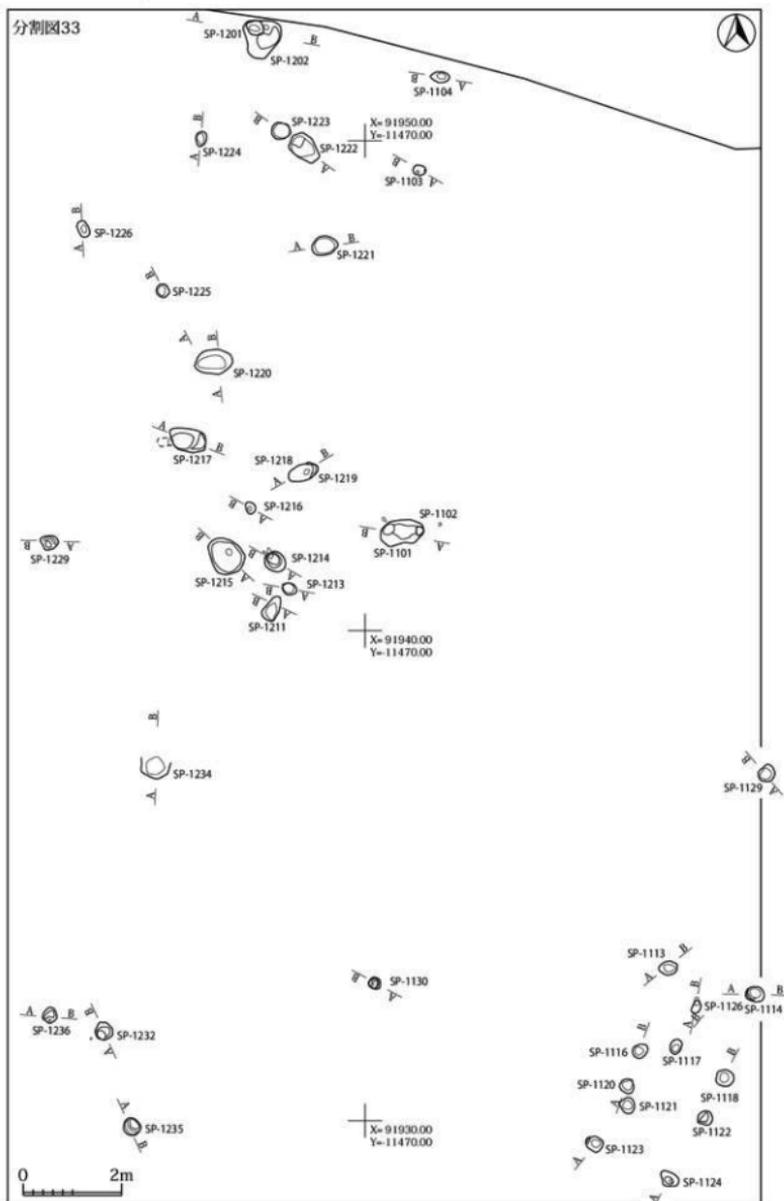
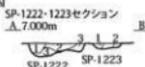


图 2-223 E 区 SP-68

33-2セクション図
SP-1221セクション
△7.000m



SP-1224セクション
△7.000m

SP-1225セクション
△7.000m

SP-1226セクション
△7.000m

SP-1229セクション
△7.200m

SP-1233セクション
△7.500m



SP-1235セクション
△7.500m

SP-1236セクション
△7.500m



- SP-1221
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バスズ鉄(φ1mm)少量/バスブロック(φ20~30mm)多量
第2層 10YR3/3 暗褐色土 バスズ鉄(φ1~5mm)微量
- SP-1222
第1層 10YR2/6 暗褐色土 バスズ鉄(φ5~10mm)微量
第2層 10YR4/4 暗褐色土 バスズ鉄(φ5~10mm)少量
第3層 10YR4/3 にごい-黄褐色土 バスズ鉄(φ5~10mm)少量
- SP-1223
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バスズ鉄(φ1~3mm)中量
第2層 10YR2/2 黒褐色土 バスズ鉄(φ5mm)微量
- SP-1224
第1層 10YR2/3 暗褐色土 バスズ鉄(φ1mm)少量
第2層 10YR4/2 灰黄褐色土 バスズ鉄(φ1mm)微量
- SP-1225
第1層 10YR6/6 明黄褐色土 バスズ鉄(φ5mm)少量
第2層 10YR4/3 にごい-黄褐色土
- SP-1226
第1層 10YR1/7/1 黒色土
第2層 10YR1/7/1 黒色土 バスブロック(φ30mm)少量
- SP-1229
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バスズ鉄(φ5~10mm)少量/炭化灰(φ3mm)微量
第2層 10YR4/3 にごい-黄褐色土 バスブロック(φ10~15mm)微量
第3層 10YR4/3 にごい-黄褐色土 バスズ鉄(φ1~3mm)多量/バスブロック(φ30mm)微量
第4層 10YR2/4 にごい-黄褐色土 バスズ鉄(φ5~10mm)少量

- SP-1232
第1層 10YR4/3 にごい-黄褐色土 バスズ鉄(φ5mm)微量
第2層 10YR3/4 暗褐色土 バスズ鉄(φ1~3mm)中量
第3層 10YR4/2 灰黄褐色土 バスズ鉄(φ1~2mm)少量
第4層 10YR4/2 灰黄褐色土 バスブロック(φ15~20mm)中量
- SP-1234
第1層 7.5YR3/4 暗褐色土 バスズ鉄(φ3mm)微量
第2層 7.5YR3/3 暗褐色土 バスズ鉄(φ1~3mm)少量
第3層 10YR3/3 暗褐色土 バスズ鉄(φ1~5mm)少量/バスブロック(φ15mm)微量
第4層 10YR3/4 暗褐色土 バスズ鉄(φ1~5mm)少量
第5層 10YR3/2 暗褐色土 バスズ鉄(φ1~5mm)少量
第6層 10YR2/2 黒褐色土 バスズ鉄(φ1mm)少量/炭化灰(φ1~5mm)少量
第7層 10YR2/3 暗褐色土 バスズ鉄(φ5~9mm)中量/バスブロック(φ15mm)微量
第8層 10YR2/3 暗褐色土 バスズ鉄(φ1~5mm)少量
- SP-1235
第1層 10YR3/4 暗褐色土 バスズ鉄(φ1~3mm)中量
第2層 7.5YR3/4 暗褐色土 バスズ鉄(φ5~10mm)微量
第3層 7.5YR3/3 暗褐色土 バスブロック(φ15mm)少量
- SP-1236
第1層 10YR3/2 暗褐色土 バスズ鉄(φ1~3mm)微量
第2層 10YR4/3 にごい-黄褐色土 バスズ鉄(φ3~5mm)多量/炭化灰(φ5mm)微量
第3層 10YR4/2 灰黄褐色土 バスズ鉄(φ3~5mm)多量/炭化灰(φ5mm)微量
第4層 10YR3/2 暗褐色土 バスズ鉄(φ5mm)少量
第5層 10YR3/1 暗褐色土 バスブロック(φ10~30mm)大投入
第6層 10YR3/1 暗褐色土 バスブロック(φ20~40mm)少量

※セクション図のみ記録

SP-564セクション
△7.400m

SP-627セクション
△7.600m

SP-2131セクション
△7.200m

SP-3195セクション
△8.000m

SP-3221Bセクション
△8.400m

SP-3323Bセクション
△8.400m



SP-3332セクション
△8.300m

SP-3539セクション
△8.200m

SP-3594セクション
△8.300m



- SP-564
第1層 10YR3/3 暗褐色土 ローム鉄(φ1~9mm)/炭化灰(φ1mm)微量
第2層 10YR3/2 黒褐色土 ローム鉄(φ1~9mm)中量
SP-627
第1層 10YR2/2 黒褐色土 ローム鉄(φ1~3mm)少量/炭化灰(φ1~2mm)微量
SP-2131
第1層 10YR2/1 黒色土 ローム鉄(φ1~6mm)微量/炭化灰(φ1~2mm)微量
第2層 10YR1/7/1 黒色土 ローム鉄(φ1~2mm)微量/炭化灰(φ1~2mm)微量
第3層 10YR1/7/1 黒色土 ローム鉄(φ1~2mm)微量
第4層 10YR2/1 黒色土 ローム鉄(φ1~9mm)多量/炭化灰(φ1~3mm)微量
第5層 10YR2/1 黒色土 ローム鉄(φ1~6mm)微量/炭化灰(φ1~2mm)微量
第6層 10YR1/7/1 黒色土 ローム鉄(φ1~4mm)中量
第7層 10YR1/7/1 黒色土 ローム鉄(φ1~8mm)微量
SP-3195
第1層 10YR2/3 暗褐色土 バスズ鉄(φ2~5mm)多量
第2層 10YR2/1 黒色土 バスブロック(φ20~30mm)中量
第3層 10YR3/4 暗褐色土 バスズ鉄(φ5~9mm)少量
SP-3221B
第1層 10YR3/3 暗褐色土 バスブロック(φ10~12mm)少量
第2層 10YR3/3 暗褐色土 バスズ鉄(φ2~5mm)少量
第3層 10YR3/3 暗褐色土

- SP-3323B
第1層 10YR2/3 暗褐色土 バスズ鉄(φ2~9mm)少量/バスブロック(φ12~15mm)少量
第2層 10YR3/3 暗褐色土 バスブロック(φ20mm)中量
第3層 10YR4/3 にごい-黄褐色土
SP-3332
第1層 10YR3/3 暗褐色土 バスズ鉄(φ2~3mm)少量/バスブロック(φ10mm)微量
第2層 10YR3/2 暗褐色土 バスズ鉄(φ2~5mm)微量
第3層 10YR2/2 黒褐色土 バスズ鉄(φ2~5mm)微量
第4層 10YR3/2 暗褐色土 バスズ鉄(φ2~9mm)中量
第5層 10YR3/3 暗褐色土 バスズ鉄(φ2~5mm)中量
第6層 10YR2/2 黒褐色土 バスズ鉄(φ2~8mm)少量/バスブロック(φ12mm)少量
第7層 10YR3/3 暗褐色土
第8層 10YR4/4 褐色土 バスズ鉄(φ2~6mm)多量
第9層 10YR4/3 にごい-黄褐色土 バスズ鉄(φ2~9mm)中量/バスブロック(φ10mm)少量
第10層 10YR4/3 暗褐色土 バスズ鉄(φ1~5mm)少量/バスブロック(φ30mm)少量/炭化灰(φ2mm)微量
SP-3539
第1層 10YR3/3 暗褐色土 バスズ鉄(φ1~5mm)少量/バスブロック(φ30mm)少量/炭化灰(φ2mm)微量
SP-3594
第1層 10YR3/3 にごい-黄褐色土 バスズ鉄(φ1~2mm)少量/バスブロック(φ10mm)微量/炭化灰(φ1mm)微量

図 2-225 E区 SP-70

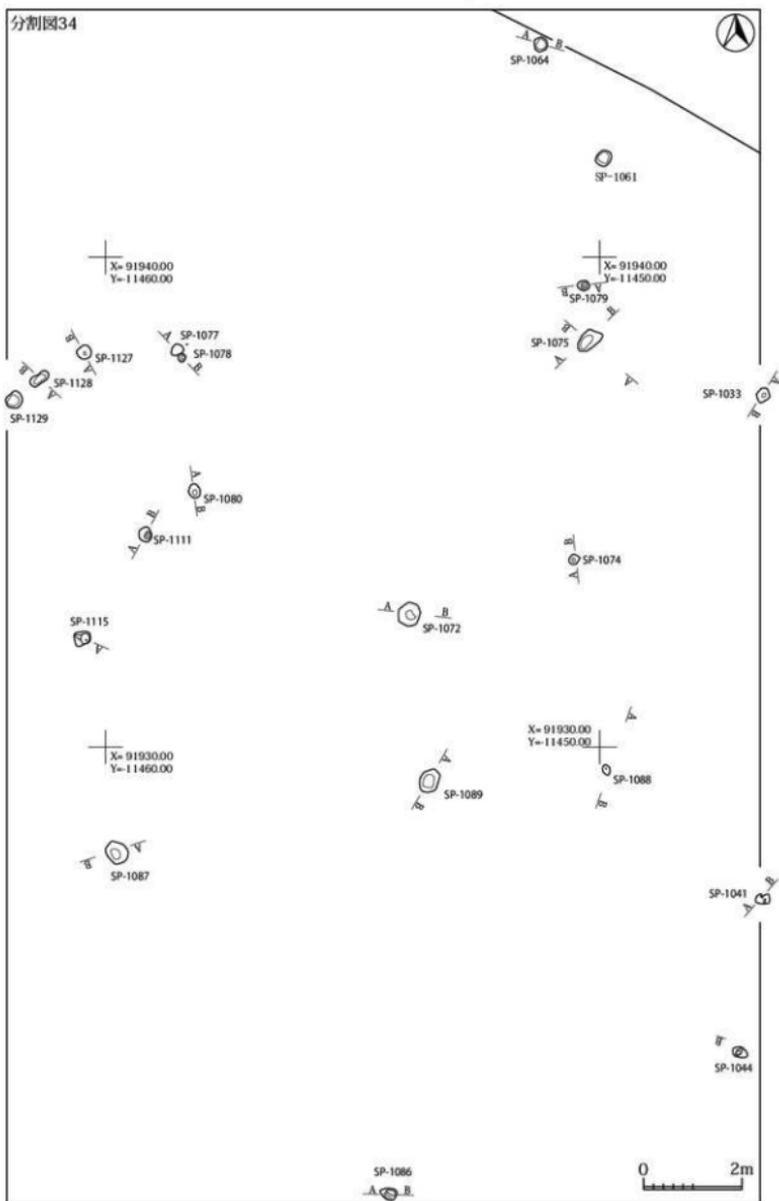
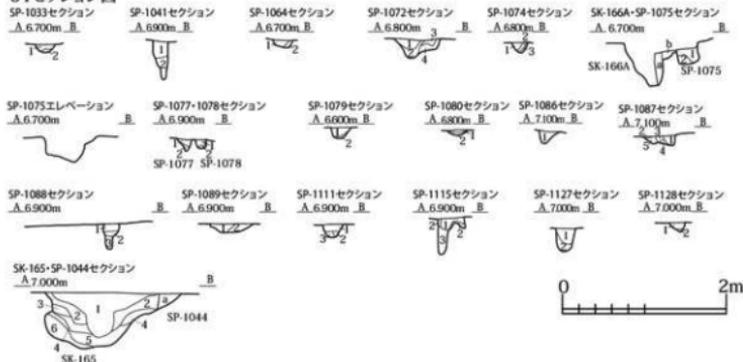


図 2-226 E 区 SP-71

34セクション図



SP-1033 第1層 10YR4/3に多い黄褐色土 第2層 10YR2/3黄褐色土	バリエス層(φ1-5mm)少量 バリエス層(φ1-5mm)多量
SP-1041 第1層 10YR2/3黄褐色土 第2層 10YR3/1黒褐色土	バリエス層(φ1-5mm)薄層/バリエスブロック(φ10-15mm)薄層(φ10-20mm)少量 バリエス層(φ1-2mm)少量
SP-1064 第1層 10YR2/2黒褐色土 第2層 10YR4/6褐色土	バリエス層(φ1-5mm)薄層/バリエスブロック(φ15mm)薄層 バリエス層(φ1-5mm)少量
SP-1072 第1層 10YR2/2黒褐色土 第2層 10YR2/3黄褐色土 第3層 10YR2/2黒褐色土 第4層 10YR3/3暗褐色土	バリエス層(φ1-5mm)薄層/バリエスブロック(φ10mm)薄層 黄褐色土(φ2mm)薄層 バリエス層(φ1-5mm)少量/バリエスブロック(φ10-25mm)少量 黄褐色土(φ2mm)薄層 バリエス層(φ1-2mm)薄層 バリエス層(φ1-5mm)少量/バリエスブロック(φ10-30mm)少量
SP-1074 第1層 10YR4/1 黒褐色土 第2層 10YR2/1 黒褐色土 第3層 10YR4/2 黄褐色土	バリエス層(φ1-2mm)薄層/黄褐色土(φ3mm)薄層 バリエス層(φ1-2mm)薄層 バリエス層(φ1-2mm)薄層
SP-1075 第1層 10YR2/2黒褐色土 第2層 10YR2/3黄褐色土	バリエス層(φ1-3mm)少量/10YR2/3黄褐色土少量混入 バリエス層(φ5mm)薄層
SK-166A 第6a層 10YR2/2黒褐色土 第6b層 10YR2/3黄褐色土 第6c層 10YR3/2黄褐色土	バリエス層(φ1-5mm)薄層/10YR1/7/1黒色土ブロック混入 バリエス層(φ1-5mm)薄層 バリエス層(φ1-5mm)少量
SP-1077 第1層 10YR2/2黒褐色土 第2層 10YR2/2黒褐色土	バリエス層(φ1-3mm)中量/黄褐色土(φ2mm)薄層 バリエス層(φ1-2mm)少量
SP-1078 第1層 10YR3/1 黒褐色土 第2層 10YR2/2 黒褐色土	バリエス層(φ1-2mm)少量/黄褐色土(φ1-2mm)薄層 バリエス層(φ1-3mm)中量/黒褐色土中量混入
SP-1079 第1層 10YR2/2 黒褐色土 第2層 10YR5/4に多い黄褐色土	バリエス層(φ1-3mm)薄層 バリエス層(φ1-9mm)少量
SP-1080 第1層 10YR2/1 黒褐色土 第2層 10YR4/2 黄褐色土	バリエス層(φ1-2mm)薄層 バリエス層(φ1-3mm)薄層

SP-1086 第1層 10YR4/4 褐色土	バリエス層(φ1-9mm)中量/バリエスブロック(φ10-20mm)少量/黄褐色土(φ2mm)薄層
SP-1087 第1層 10YR2/3 黄褐色土 第2層 10YR3/2 黄褐色土 第3層 10YR4/4 褐色土 第4層 10YR3/3 暗褐色土 第5層 10YR4/6 褐色土	バリエス層(φ1-5mm)薄層/黄褐色土(φ3mm)薄層 バリエス層(φ1-2mm)薄層 バリエス層(φ1-2mm)薄層 バリエス層(φ1-3mm)薄層 バリエスブロック(φ10mm)少量
SP-1088 第1層 10YR2/2 黒褐色土 第2層 10YR5/6 黄褐色土と 10YR3/4 暗褐色土 第3層 10YR5/8 黄褐色土	バリエス層(φ1-3mm)少量 バリエス層(φ1-5mm)中量 バリエス層(φ1-5mm)多量
SP-1089 第1層 10YR5/4に多い黄褐色土 第2層 10YR4/4 褐色土	バリエス層(φ1-5mm)多量/黄褐色土(φ1-3mm)薄層 バリエス層(φ1-6mm)多量/黄褐色土(φ1-2mm)薄層
SP-1111 第1層 10YR3/1 黒褐色土 第2層 10YR2/1 黒褐色土 第3層 10YR2/1 黒褐色土	バリエス層(φ1-5mm)薄層 バリエス層(φ1-9mm)少量 バリエス層(φ1-9mm)中量/バリエスブロック(φ10-15mm)中量
SP-1115 第1層 10YR2/3 黄褐色土 第2層 10YR4/3に多い黄褐色土 第3層 10YR4/4 褐色土	バリエス層(φ1-3mm)薄層/バリエスブロック(φ10-20mm)薄層 バリエス層(φ1-5mm)中量/バリエスブロック(φ10-15mm)少量 バリエス層(φ1-5mm)少量/バリエスブロック(φ10-15mm)薄層
SP-1127 第1層 10YR2/3 黄褐色土 第2層 10YR2/1 黒褐色土	バリエス層(φ1-5mm)薄層/バリエスブロック(φ20-30mm)少量 バリエスブロック(φ10-15mm)少量
SP-1128 第1層 10YR2/3 黄褐色土 第2層 10YR3/3 暗褐色土	バリエス層(φ5-9mm)少量 バリエス層(φ5-9mm)薄層
SP-1044 第1層 10YR3/4 暗褐色土	バリエス層(φ1-5mm)少量/黒色土(φ5mm)薄層

図 2-227 E区 SP-72

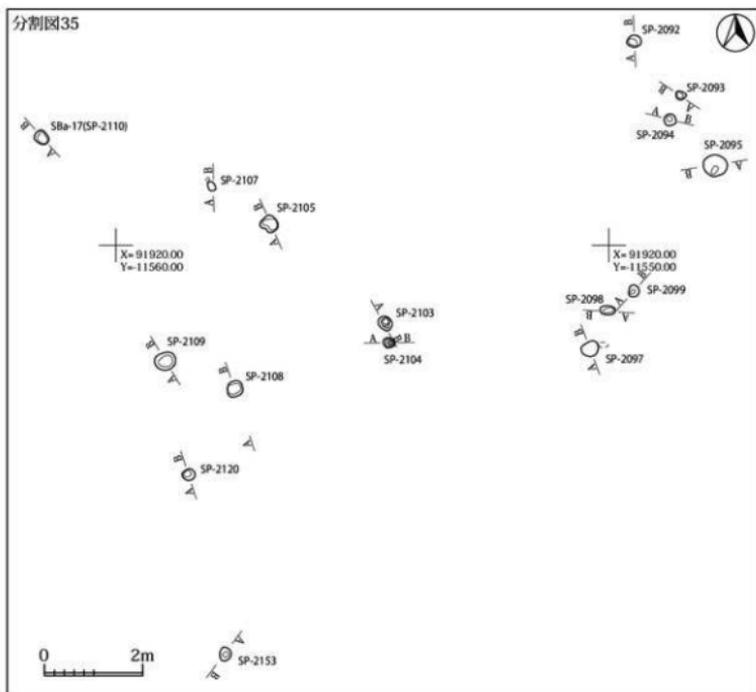


図 2-228 E 区 SP-73

35セクション図

SP-2092セクション
A 7.700m B



SP-2093セクション
A 7.900m B



SP-2094セクション
A 7.900m B



SP-2095セクション
A 7.900m B



SP-2097セクション
A 8.100m B



SP-2098セクション
A 8.000m B



SP-2099セクション
A 7.900m B



SP-2103セクション
A 8.200m B



SP-2104セクション
A 8.200m B



SP-2105セクション
A 7.900m B



SP-2107セクション
A 7.900m B



SP-2108セクション
A 8.200m B



SP-2109セクション
A 8.200m B



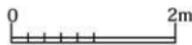
SbA-17(SP-2110)セクション
A 8.000m B



SP-2120セクション
A 8.200m B



SP-2153セクション
A 8.400m B



SP-2092
第1層 10YR2/1 黒色土
第2層 10YR1.7/1 黒色土
第3層 10YR1.7/1 黒色土

バースト(φ1~9m)少量,炭化剤(φ1~2m)極微量
バースト(φ1~9m)微量,炭化剤(φ1~2m)微量
バースト(φ1~5m)少量,炭化剤(φ1~2m)極微量

SP-2104
第1層 10YR3/4 暗褐色土
第2層 10YR2/1 黒色土
第3層 10YR4/4 褐色土
第4層 10YR5-6 黄褐色土

バースト(φ1~3m)極微量,炭化剤(φ1~2m)極微量
10YR2/1黒色土+フロック(φ10~20m)少量
バースト(φ1~3m)極微量
バースト(φ1~5m)微量
バースト(φ1~9m)中量

SP-2093
第1層 10YR2/1 黒色土
第2層 10YR5/4 紅,黄,褐色土
第3層 10YR3/2 黒褐色土

バースト(φ1~3m)極微量,土上(φ15m)極微量,炭化剤(φ1~2m)極微量
ローム土層 10YR2/1黒色土(φ10~20m)少量
バースト(φ1~9m)少量

SP-2105
第1層 10YR3/4 暗褐色土
第2層 10YR5/6 黄褐色土
第3層 10YR3/2 黒褐色土

バースト(φ1~9m)微量,ローム層(φ1~9m)微量,土上(φ20~35m)微量
バースト(φ1~9m)中量
バースト(φ1~5m)少量,炭化剤(φ1~4m)極微量

SP-2094
第1層 10YR2/1 黒色土
第2層 10YR1.7/1 黒色土
第3層 10YR2/1 黒色土
第4層 10YR2/1 黒色土

バースト(φ1m)微量,ローム層(φ1~3m)微量
バースト(φ1~3m)微量
バースト(φ1~5m)少量
バーストフロック(φ15m)極微量

SP-2107
第1層 10YR2/1 黒色土

バースト(φ1~5m)極微量,炭化剤(φ1~5m)微量

SP-2095
第1層 10YR2/2 黒褐色土
第2層 10YR4/4 褐色土
第3層 10YR2/1 黒色土
第4層 10YR3/2 黒褐色土

バースト(φ1~5m)少量,バーストフロック(φ15m)極微量
バースト(φ1~5m)微量,10YR2/1黒色土+フロック(φ15~20m)微量
バースト(φ1~5m)微量
バースト(φ1~4m)微量,10YR4/4褐色土+フロック(φ20m)極微量

SP-2108
第1層 10YR2/1 黒色土
第2層 10YR2/2 黒褐色土
第3層 10YR2/1 黒色土
第4層 10YR2/2 黒褐色土
第5層 10YR3/4 暗褐色土
第6層 10YR2/1 黒色土
第7層 10YR3/2 黒褐色土
第8層 10YR2/1 黒色土

バースト(φ1~5m)極微量,炭化剤(φ1~5m)極微量
バースト(φ1~7m)少量
バースト(φ1~3m)極微量,バーストフロック(φ15m)極微量
バースト(φ1~9m)少量
バースト(φ1~3m)極微量
バースト(φ1~5m)微量
バースト(φ1~5m)微量,バーストフロック(φ15~20m)微量
バースト(φ1~5m)微量,炭化剤(φ1~9m)微量

第5層 10YR2/2 黒褐色土
第6層 10YR3/2 黒褐色土

バースト(φ1~9m)中量,バーストフロック(φ15m)微量
バースト(φ1~9m)中量

SP-2109
第1層 10YR2/1 黒色土
第2層 10YR2/1 黒色土
第3層 10YR2/1 黒色土

バースト(φ1~3m)極微量,炭化剤(φ1~2m)微量
バースト(φ1~2m)極微量,炭化剤(φ1~2m)極微量
バースト(φ1~2m)微量,炭化剤(φ1~2m)極微量,10YR3/4暗褐色土+フロック(φ10~15m)微量

SP-2097
第1層 10YR2/1 黒色土
第2層 10YR3/4 暗褐色土
第3層 10YR2/3 黒褐色土

バースト(φ1~7m)微量,炭化剤(φ1~3m)極微量
バースト(φ1~5m)微量
バースト(φ1~9m)微量,炭化剤(φ1~2m)極微量

SbA-17(SP-2110)
第1層 10YR2/1 黒色土
第2層 10YR3/3 暗褐色土
第3層 10YR3/3 暗褐色土
第4層 10YR3/4 暗褐色土

バースト(φ1~5m)微量
バースト(φ1~9m)少量
バースト(φ1~5m)少量
バースト(φ1~9m)少量,バーストフロック(φ15~20m)微量

SP-2098
第1層 10YR2/3 黒褐色土

バースト(φ1~3m)極微量,バーストフロック(φ20~60m)微量

SP-2120
第1層 10YR2/1 黒色土
第2層 10YR2/1 黒色土

バースト(φ1~5m)微量,バーストフロック(φ10~15m)極微量,炭化剤(φ1~3m)極微量
バースト(φ1~9m)多量,バーストフロック(φ10~25m)中量
バースト土層 10YR2/1黒色土(φ10~20m)少量
バースト(φ1~9m)少量,炭化剤(φ10~20m)少量

SP-2103
第1層 10YR3/1 黒褐色土
第2層 10YR1.7/1 黒色土
第3層 10YR5/6 黄褐色土

バースト(φ1m)極微量,炭化剤(φ1~5m)微量
バースト(φ1~9m)極微量,炭化剤(φ1~7m)中量
ローム層(φ1~5m)微量
バースト(φ1~5m)微量,炭化剤(φ1~3m)極微量
バースト(φ1~5m)少量,炭化剤(φ1~3m)極微量
バースト(φ1~9m)少量,炭化剤(φ1~4m)極微量

SP-2104
第1層 10YR2/1 黒色土
第2層 10YR2/1 黒色土
第3層 10YR2/1 黒色土
第4層 10YR2/3 暗褐色土
第5層 10YR5/4 紅,黄,褐色土

ローム層(φ1~3m)極微量,炭化剤(φ1~5m)極微量
ローム層(φ1m)極微量,土上(φ15m)極微量,炭化剤(φ1~2m)極微量
ローム層(φ1~5m)微量
ローム層(φ1~5m)微量,土上(φ20m)極微量
ローム層(φ1~4m)多量

第1層 10YR3/1 黒褐色土
第2層 10YR1.7/1 黒色土
第3層 10YR5/6 黄褐色土
第4層 10YR3/2 黒褐色土
第5層 10YR3/2 黒褐色土
第6層 10YR2/3 黒褐色土

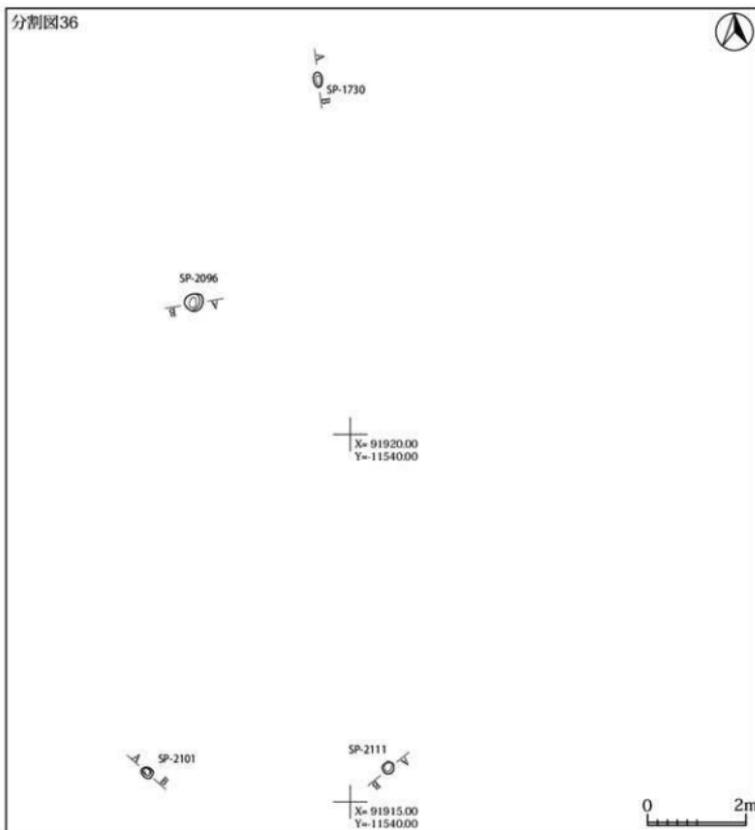
バースト(φ1~9m)少量,炭化剤(φ1~4m)極微量

SP-2153
第1層 10YR2/2 黒褐色土

バースト(φ1~2m)微量,バーストフロック(φ10~20m)少量

図 2-229 E区 SP-74

分割図36



SP-1730セクション
A.7600m B



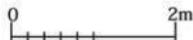
SP-2096セクション
A.7800m B



SP-2101セクション
A.8300m B



SP-2111セクション
A.8300m B



SP-1730

第1層 10YR2/2 黒褐色土 ローム状(φ1~3m)中級L.B.(φ10m)横溝壁,屈化状(φ1~2m)横溝壁

第2層 10YR2/2 黒褐色土

SP-2096

第1層 10YR1.7/1黒色土 片瓦土胎(φ1~2m)横溝壁,屈化状(φ1~3m)横溝壁

第2層 10YR1.7/1黒色土 片瓦土胎(φ1~5m)横溝壁,屈化状(φ1~2m)横溝壁

第3層 10YR2/1 灰白色 片瓦土胎(φ1~9m)横溝壁,10YR3/3明褐色土ブロック(φ10m)横溝壁

第4層 10YR3/3 暗褐色土 片瓦土胎(φ1~5m)横溝壁

SP-2101

第1層 10YR2/2 黒褐色土 片瓦土胎(φ1~5m)横溝壁

第2層 10YR4/4 褐色土 片瓦土胎(φ1~5m)少壁

第3層 10YR3/3 暗褐色土 片瓦土胎(φ1~9m)横溝壁

第4層 10YR3/3 暗褐色土 片瓦土胎(φ1~9m)少壁

第5層 10YR4/4 褐色土 片瓦土胎(φ1~5m)少壁

第6層 10YR3/3 暗褐色土 片瓦土胎(φ1~9m)少壁

SP-2111

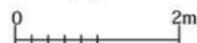
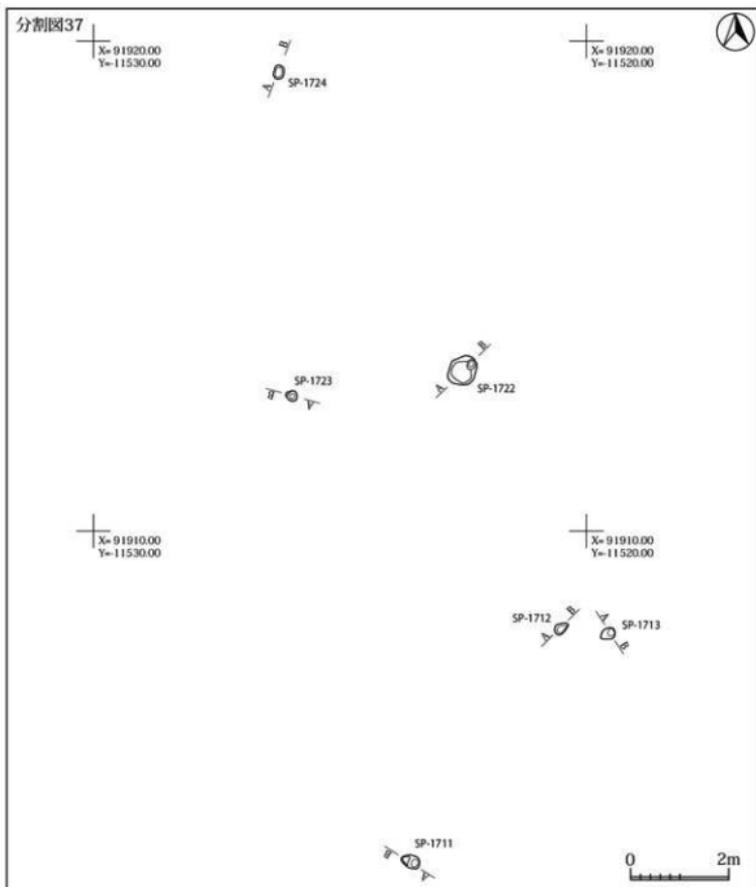
第1層 10YR2/1 黒色土 片瓦土胎(φ1~4m)横溝壁,屈化状(φ4m)横溝壁

第2層 10YR3/2 灰褐色土 片瓦土胎(φ1~2m)横溝壁

第3層 10YR3/3 暗褐色土 片瓦土胎(φ1~3m)横溝壁

第4層 10YR3/3 暗褐色土 片瓦土胎(φ1~9m)少壁L.B.(φ10~30m)横溝壁

図 2-230 E 区 SP-75



- SP-1711
 第1層 10VR2/2 黒褐色土 ハズス状(φ1~2m)横溝壁,炭化状(φ1~3m)横溝壁
 第2層 10VR1.7/1黒色土 ハズス状(φ2~9m)横溝壁,炭化状(φ2~4m)横溝壁
 第3層 10VR2/2 黒褐色土 ハズス状(φ1~9m)横溝壁,ハズスブロック(φ10~13m)横溝壁
 第4層 10VR3/4 暗褐色土 ハズス状(φ1~4m)少壁,炭化状(φ1m)横溝壁

- SP-1712
 第1層 10VR2/2 黒褐色土 ハズス状(φ1m)横溝壁,炭化状(φ1m)横溝壁
 第2層 10VR4/4 褐色土 ハズス状(φ2~4m)少壁,ハズスブロック(φ40m)横溝壁
 第3層 10VR4/6 褐色土 ハズス状(φ2~4m)少壁

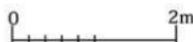
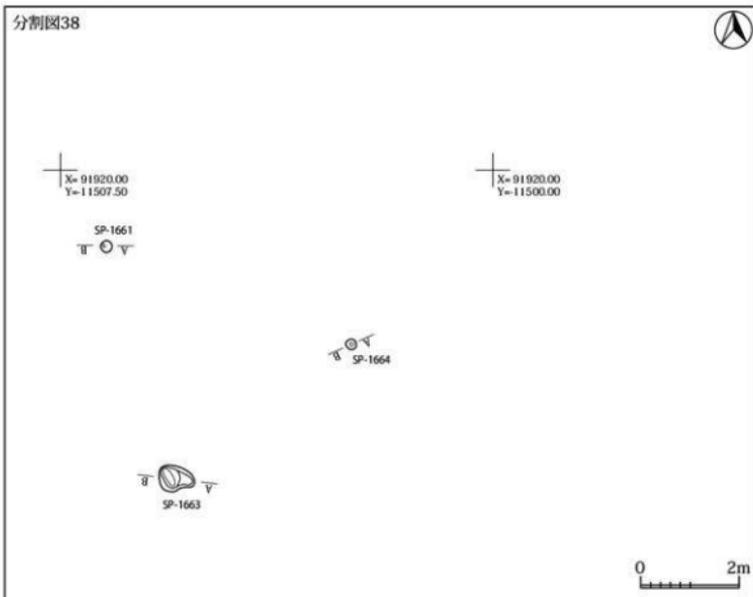
- SP-1713
 第1層 10VR3/3 暗褐色土 ハズス状(φ1~9m)少壁,ハズスブロック(φ10~20m)少壁,炭化状(φ3~5m)横溝壁
 第2層 10VR2/3 黒褐色土 ハズス状(φ1~3m)横溝壁,炭化状(φ1~2m)横溝壁
 第3層 10VR2/3 黒褐色土 ハズス状(φ3~7m)少壁

- SP-1722
 第1層 10VR2/2 黒褐色土 ハズスブロック(φ10~30m)多壁
 第2層 10VR5/6 黄褐色土 ハズスブロック土床,ハズスブロック(φ50~80m)多壁

- SP-1723
 第1層 10VR2/2 黒褐色土 ハズス状(φ1~3m)横溝壁,炭化状(φ1~2m)横溝壁
 第2層 10VR4/4 褐色土 ハズス状(φ1m)横溝壁
 第3層 10VR1.7/1黒色土 ハズス状(φ1m)横溝壁,炭化状(φ2~3m)横溝壁
 第4層 10VR1.7/1黒色土

- SP-1724
 第1層 10VR3/3 暗褐色土 ハズス状(φ2~3m)横溝壁,炭化状(φ2~4m)横溝壁
 第2層 10VR3/4 暗褐色土 ハズス状(φ5~7m)横溝壁
 第3層 10VR4/4 褐色土 ハズス状(φ1~3m)少壁,炭化状(φ2~4m)横溝壁
 第4層 10VR2/3 黒褐色土 ハズス状(φ1~7m)少壁

図 2-231 E 区 SP-76



- SP-1661
 第1層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 ローム状少量埋入L.B.(φ20mm)埋残
 第2層 10YR3/3 暗褐色土 ローム状埋残埋入L.B.(φ10mm)少量
 第3層 10YR2/1 黒色土 ローム状埋残
- SP-1664
 第1層 10YR2/3 黒褐色土 円瓦ス状(φ1~5mm)埋残ローム状(φ5~9mm)中埋L.B.(φ10~20mm)中埋
 第2層 10YR5/6 黄褐色土

分割図39

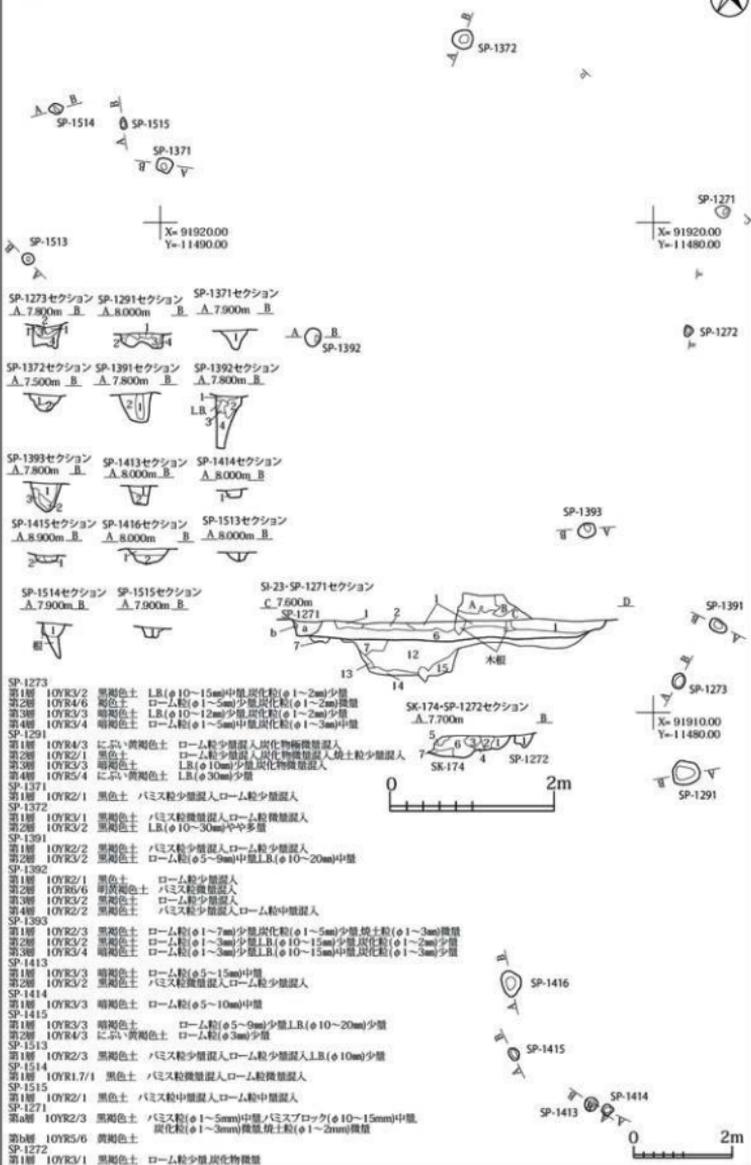


図 2-233 E区 SP-78

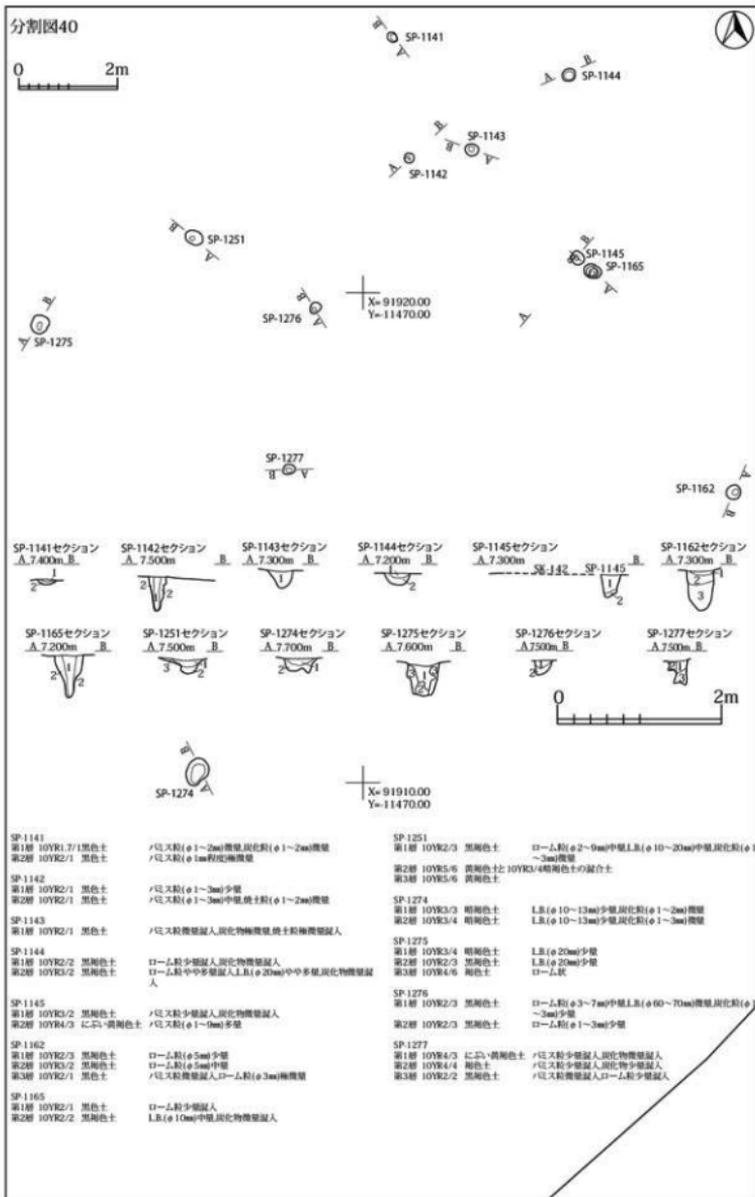


図 2-234 E 区 SP-79

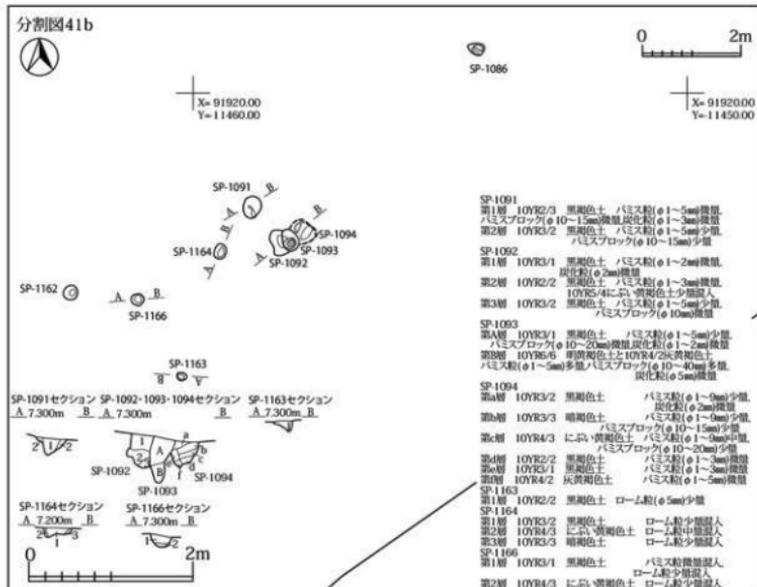
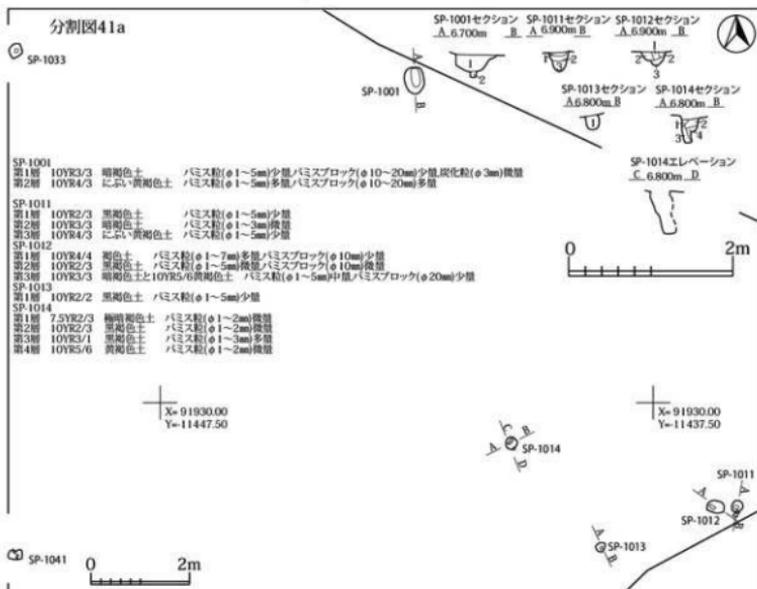
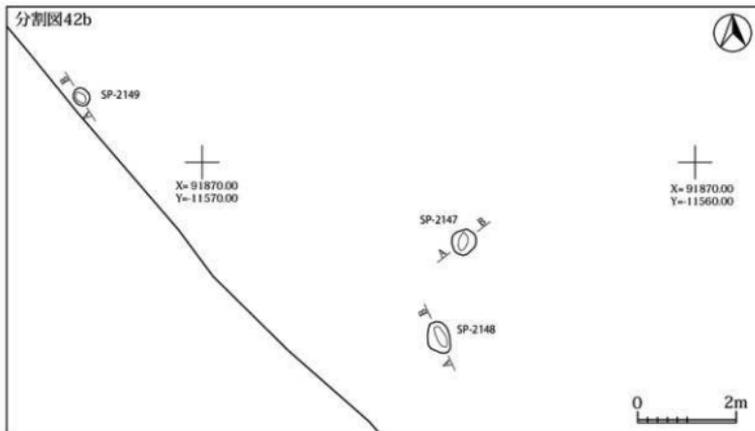
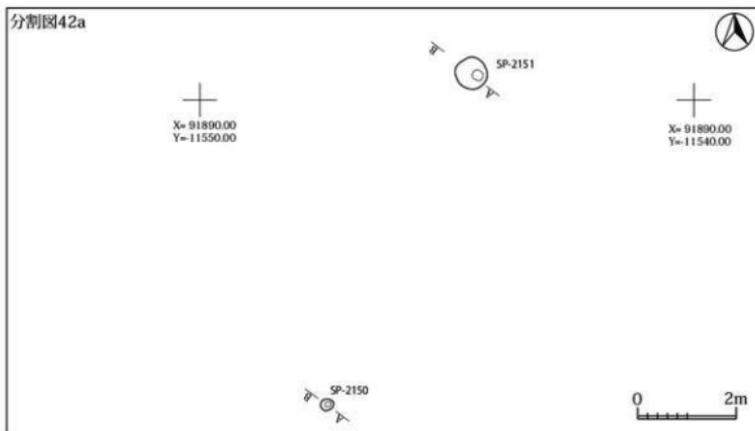


図 2-235 E区 SP-80



分割図42a

SP-2150セクション
A. 8.900m B.



SP-2151セクション
A. 8.900m B.



分割図42b

SP-2147セクション
A. 9.200m B.



SP-2148セクション
A. 9.200m B.



SP-2149セクション
A. 9.400m B.



SP-2150

第1層 10YR2/2 黄褐色土 パリス灰(φ1~5m)中層

SP-2151

第1層 10YR2/2 黄褐色土 パリス灰(φ1~2m)少量
第2層 10YR2/2 黄褐色土 パリス灰(φ1~10m)中層
第3層 10YR2/2 黄褐色土 パリス灰(φ1~5m)中層,パリスブロック(φ20cm)附的少量
第4層 10YR3/3 黄褐色土 パリス灰(φ1~9m)少量
第5層 10YR3/6 黄褐色土 パリス灰(φ1~5m)中層,パリスブロック(φ15~20m)中層

SP-2147

第1層 10YR2/3 黄褐色土 パリス灰(φ1~5m)少量,炭化灰(φ1~2m)少量
第2層 10YR2/3 黄褐色土 パリス灰(φ1~5m)少量,炭化灰(φ1~2m)少量
第3層 10YR3/3 黄褐色土 パリス灰(φ1~5m)中層,炭化灰(φ1~2m)少量
第4層 10YR3/4 黄褐色土 パリス灰(φ1~5m)少量,パリスブロック(φ20~40cm)少量

SP-2148

第1層 10YR2/1 灰色土 パリス灰(φ1~5m)少量,炭化灰(φ1~2m)少量
第2層 10YR2/2 黄褐色土 パリス灰(φ1~5m)少量,炭化灰(φ1~2m)少量
第3層 10YR4/4 褐色土 パリス灰(φ1~9m)中層,パリスブロック(φ10~20m)少量

SP-2149

第1層 10YR3/3 黄褐色土 パリス灰(φ1~5m)少量
第2層 10YR2/2 黄褐色土 パリス灰(φ1~9m)少量,炭化灰(φ1~2m)少量
第3層 10YR2/2 黄褐色土 パリス灰(φ1~5m)少量,炭化灰(φ1~2m)少量,炭化土(φ2m)少量

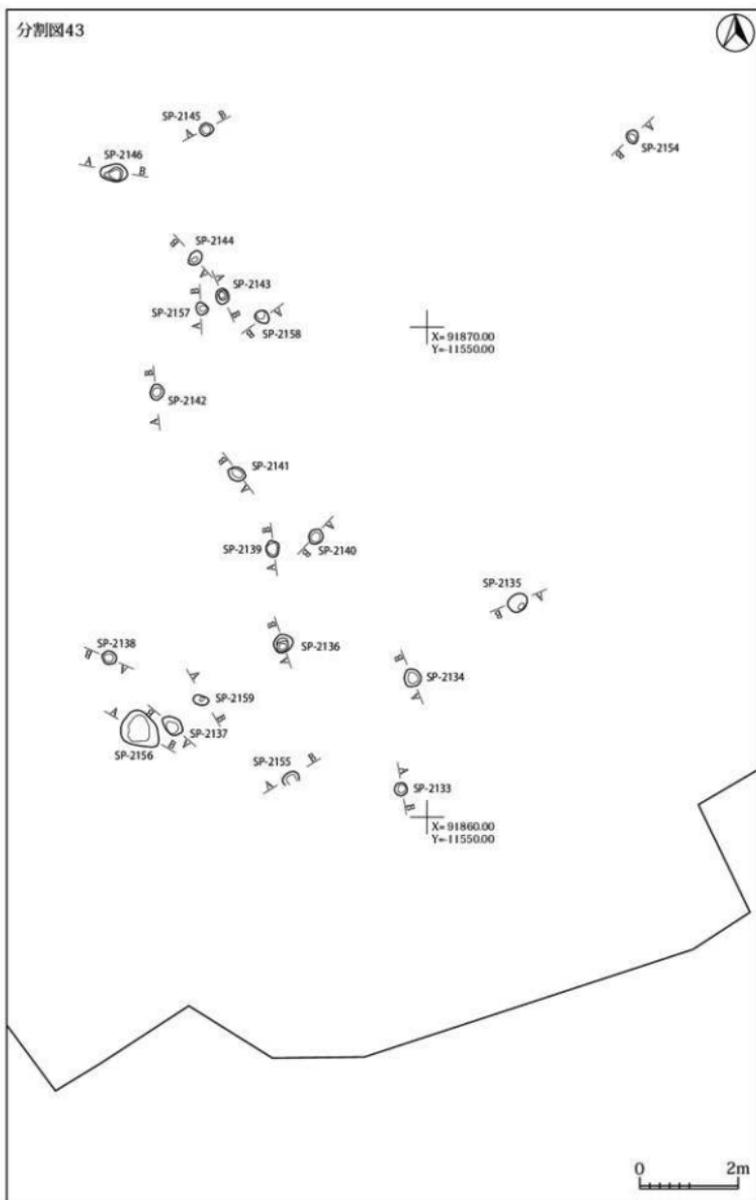
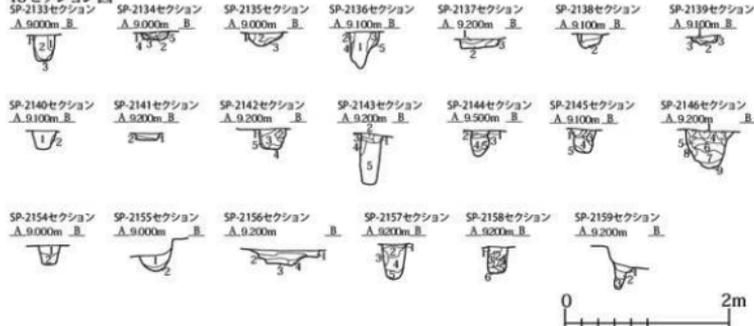


图 2-237 E区 SP-82

43セクション図



SP-2133 第1期 10YR3/4 暗褐色土 第2期 10YR2/2 黒褐色土 第3期 10YR3/4 暗褐色土	SP-2134セクション A.9000m B. 1 1 2 2	SP-2135セクション A.9000m B. 1 1 2	SP-2136セクション A.9100m B. 1 1 2	SP-2137セクション A.9200m B. 1 1 2	SP-2138セクション A.9100m B. 1 1 2	SP-2139セクション A.9100m B. 1 1 2
SP-2140セクション A.9100m B. 1 1 2	SP-2141セクション A.9200m B. 1 1 2	SP-2142セクション A.9200m B. 1 1 2	SP-2143セクション A.9200m B. 1 1 2	SP-2144セクション A.9500m B. 1 1 2	SP-2145セクション A.9100m B. 1 1 2	SP-2146セクション A.9200m B. 1 1 2
SP-2154セクション A.9000m B. 1 1 2	SP-2155セクション A.9000m B. 1 1 2	SP-2156セクション A.9200m B. 1 1 2	SP-2157セクション A.9000m B. 1 1 2	SP-2158セクション A.9200m B. 1 1 2	SP-2159セクション A.9200m B. 1 1 2	
SP-2133 第1期 10YR3/4 暗褐色土 第2期 10YR2/2 黒褐色土 第3期 10YR3/4 暗褐色土	SP-2134 第1期 10YR7/3 に赤・黄褐色土 第2期 10YR7/4 に赤・黄褐色土 第3期 10YR2/2 暗褐色土 第4期 10YR3/4 暗褐色土 第5期 10YR4/4 褐色土	SP-2135 第1期 10YR2/2 暗褐色土 第2期 10YR2/1 暗褐色土 第3期 10YR2/3 暗褐色土	SP-2136 第1期 10YR3/2 暗褐色土 第2期 10YR3/4 暗褐色土 第3期 10YR3/4 暗褐色土 第4期 10YR3/3 暗褐色土 第5期 10YR3/4 暗褐色土	SP-2137 第1期 10YR2/2 暗褐色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土 第3期 10YR3/3 暗褐色土	SP-2138 第1期 10YR2/1 黒色土 第2期 10YR2/2 黒褐色土	SP-2139 第1期 10YR2/2 暗褐色土 第2期 10YR2/1 暗褐色土 第3期 10YR2/2 暗褐色土
SP-2140 第1期 10YR3/1 暗褐色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土	SP-2141 第1期 10YR2/2 暗褐色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土	SP-2142 第1期 10YR3/1 暗褐色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土 第3期 10YR2/2 暗褐色土 第4期 10YR3/2 暗褐色土 第5期 10YR3/2 暗褐色土	SP-2143 第1期 10YR2/2 暗褐色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土 第3期 10YR2/2 暗褐色土 第4期 10YR2/2 暗褐色土 第5期 10YR2/2 暗褐色土	SP-2144 第1期 10YR2/2 暗褐色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土 第3期 10YR2/2 暗褐色土 第4期 10YR2/2 暗褐色土 第5期 10YR2/2 暗褐色土	SP-2145 第1期 10YR2/3 黒褐色土 第2期 10YR2/2 黒褐色土 第3期 10YR2/3 黒褐色土 第4期 10YR2/2 黒褐色土 第5期 10YR4/4 褐色土	SP-2146 第1期 10YR2/3 黒褐色土 第2期 10YR2/3 黒褐色土 第3期 10YR2/2 黒褐色土 第4期 10YR2/1 黒色土 第5期 10YR2/2 黒褐色土 第6期 10YR2/2 黒褐色土 第7期 10YR2/2 黒褐色土 第8期 10YR4/4 褐色土 第9期 10YR4/4 褐色土
SP-2154 第1期 10YR2/1 黒色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土	SP-2155 第1期 10YR2/1 暗褐色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土	SP-2156 第1期 10YR2/1 黒色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土	SP-2157 第1期 10YR2/1 黒色土 第2期 10YR2/1 暗褐色土	SP-2158 第1期 10YR2/1 黒色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土	SP-2159 第1期 10YR2/1 暗褐色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土 第3期 10YR2/2 暗褐色土 第4期 10YR2/2 暗褐色土	
SP-2140 第1期 10YR2/2 暗褐色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土 第3期 10YR2/3 暗褐色土	SP-2141 第1期 10YR2/2 暗褐色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土	SP-2142 第1期 10YR3/1 暗褐色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土 第3期 10YR2/2 暗褐色土 第4期 10YR3/2 暗褐色土 第5期 10YR3/2 暗褐色土	SP-2143 第1期 10YR2/2 暗褐色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土 第3期 10YR3/1 暗褐色土 第4期 10YR3/2 暗褐色土 第5期 10YR3/2 暗褐色土	SP-2144 第1期 10YR2/2 暗褐色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土 第3期 10YR2/2 暗褐色土 第4期 10YR2/2 暗褐色土 第5期 10YR2/2 暗褐色土	SP-2145 第1期 10YR2/3 黒褐色土 第2期 10YR2/2 黒褐色土 第3期 10YR2/3 黒褐色土 第4期 10YR2/2 黒褐色土 第5期 10YR4/4 褐色土	SP-2146 第1期 10YR2/3 黒褐色土 第2期 10YR2/3 黒褐色土 第3期 10YR2/2 黒褐色土 第4期 10YR2/1 黒色土 第5期 10YR2/2 黒褐色土 第6期 10YR2/2 黒褐色土 第7期 10YR2/2 黒褐色土 第8期 10YR4/4 褐色土 第9期 10YR4/4 褐色土
SP-2154 第1期 10YR2/1 黒色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土	SP-2155 第1期 10YR2/1 暗褐色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土	SP-2156 第1期 10YR2/1 黒色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土	SP-2157 第1期 10YR2/1 黒色土 第2期 10YR2/1 暗褐色土	SP-2158 第1期 10YR2/1 黒色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土	SP-2159 第1期 10YR2/1 暗褐色土 第2期 10YR2/2 暗褐色土 第3期 10YR2/2 暗褐色土 第4期 10YR2/2 暗褐色土	

図 2-238 E 区 SP-83

調査時SB-21扱いはット

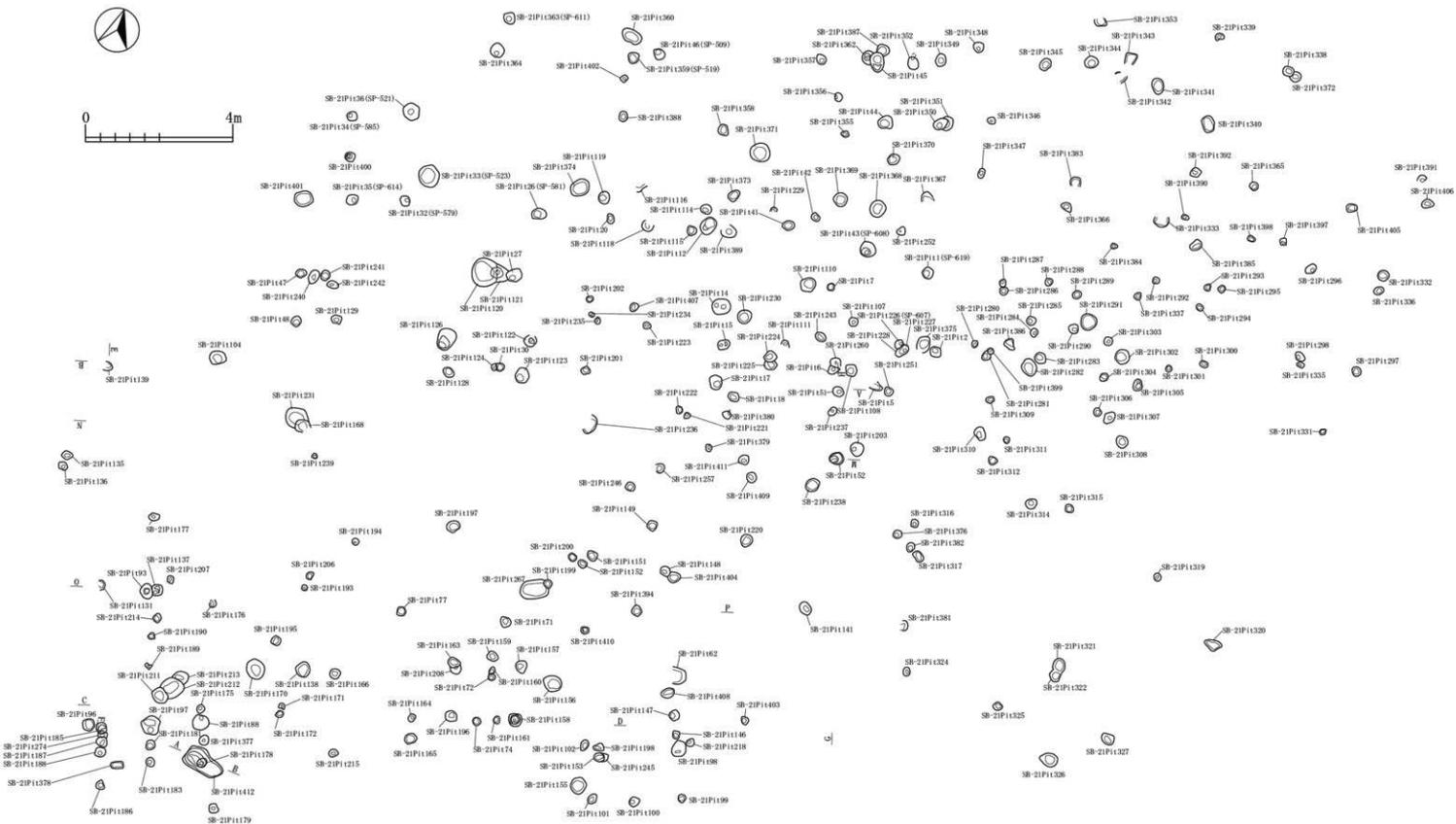
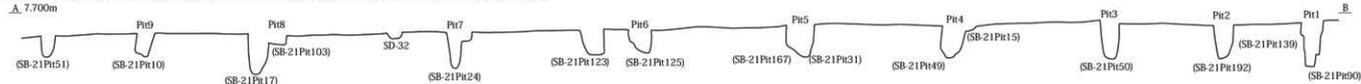
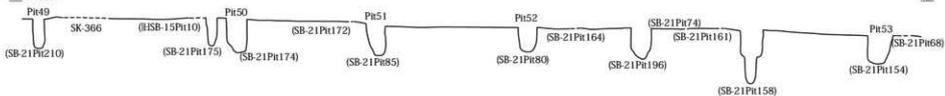


図 2-239 E区調査時SB-21ピット-1

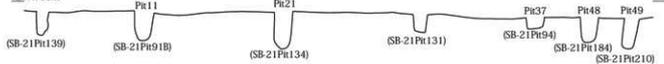
SBa-09Pit1~9(①HSB-21Pit10-24-31-49-50-90-103-125-167-192)・SD-32・調査時SB-21Pit15・17-51・123・139エレベーション
 A 7.700m



SBa-09Pit49~53(①HSB-21Pit80-85-154-174-210)・調査時SB-21Pit158・175-196エレベーション
 C 7.700m



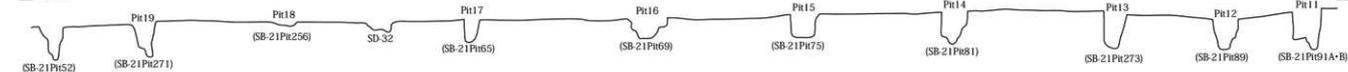
SBa-09Pit11-21-37-48-49(①HSB-21Pit91B-94-134-184-210)・調査時SB-21Pit131・139エレベーション
 E 7.700m



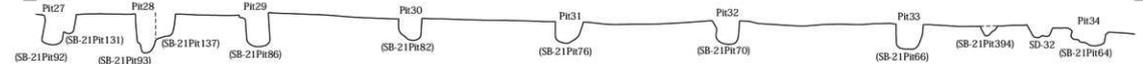
SBa-09Pit26-36-47-56(①HSB-21Pit53-54-55-56-109-253)・調査時SB-21Pit51・52エレベーション
 G 7.700m



SBa-09Pit11~19(①HSB-21Pit65-69-75-81-89-91A-91B-256-271-273)・SD-32・調査時SB-21Pit52エレベーション
 M 7.700m



SBa-09Pit27~34(①HSB-21Pit64-66-70-76-82-86-92-93-131-137-394)・SD-32エレベーション
 Q 7.700m



SB-21Pit1412セクション



SB-21Pit1412
 表層 10RZ/2 黒褐色土 バミズ灰(φ1~5mm)少量,バミズブロック(φ30~100mm)少量
 裏層 10RZ/1 黒色土 バミズ灰(φ1~10mm)多量



図 2-240 E区調査時SB-21ピット-2

9. 溝跡 (図2-241～297, 376～379)

調査区内から90条検出した。一部の溝は掘立柱建物跡の雨落ち溝として機能したと考えられる資料で、掘立柱建物跡S B aの項目で若干触れた資料もある。また、隣接する調査区へつながるものがあり、遺構名

が別に付された遺構も含まれる。各遺構の計測情報については遺構観察表に統括して掲載し、本項では特記事項の含まれる溝跡について触れることとする。

なお、掘立柱建物跡S B aに関連した溝跡としては、次のとおりである。

高間(1) 遺跡E区SD分割図 S-1/1200



図2-241 E区SD分割配置図

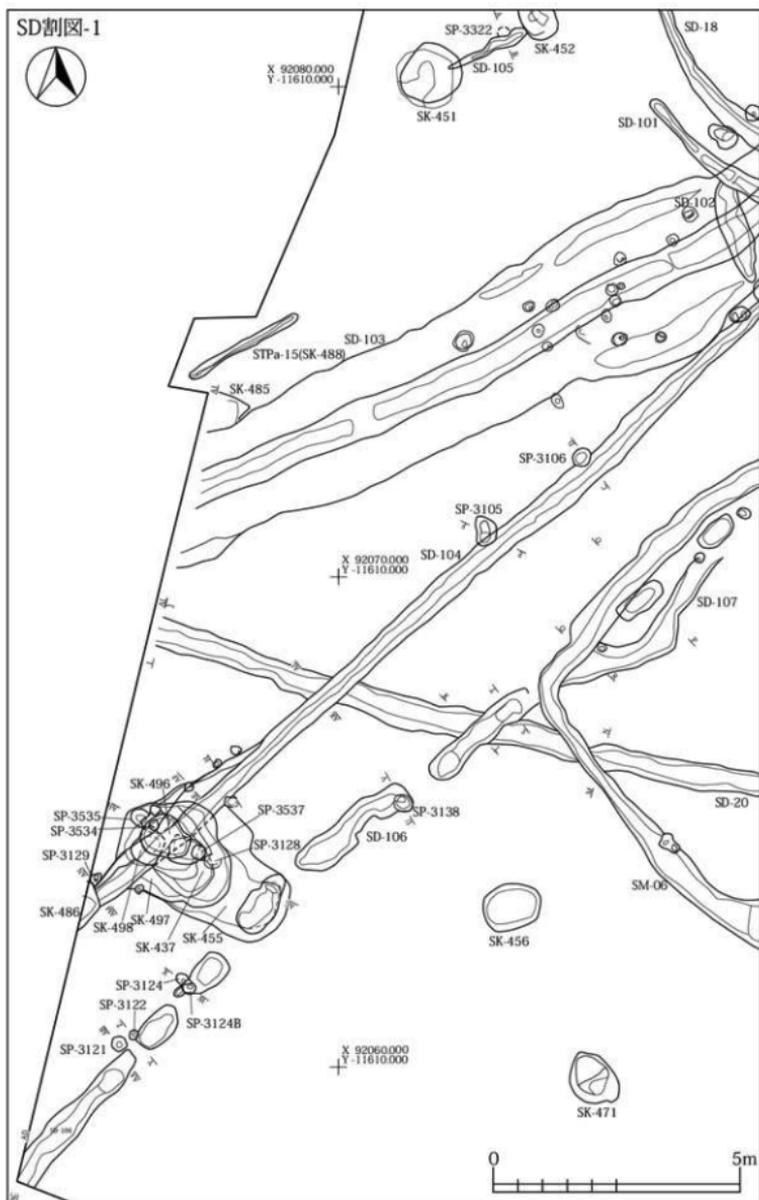


図 2-242 E 区 SD-1

SD割図-1セクション図

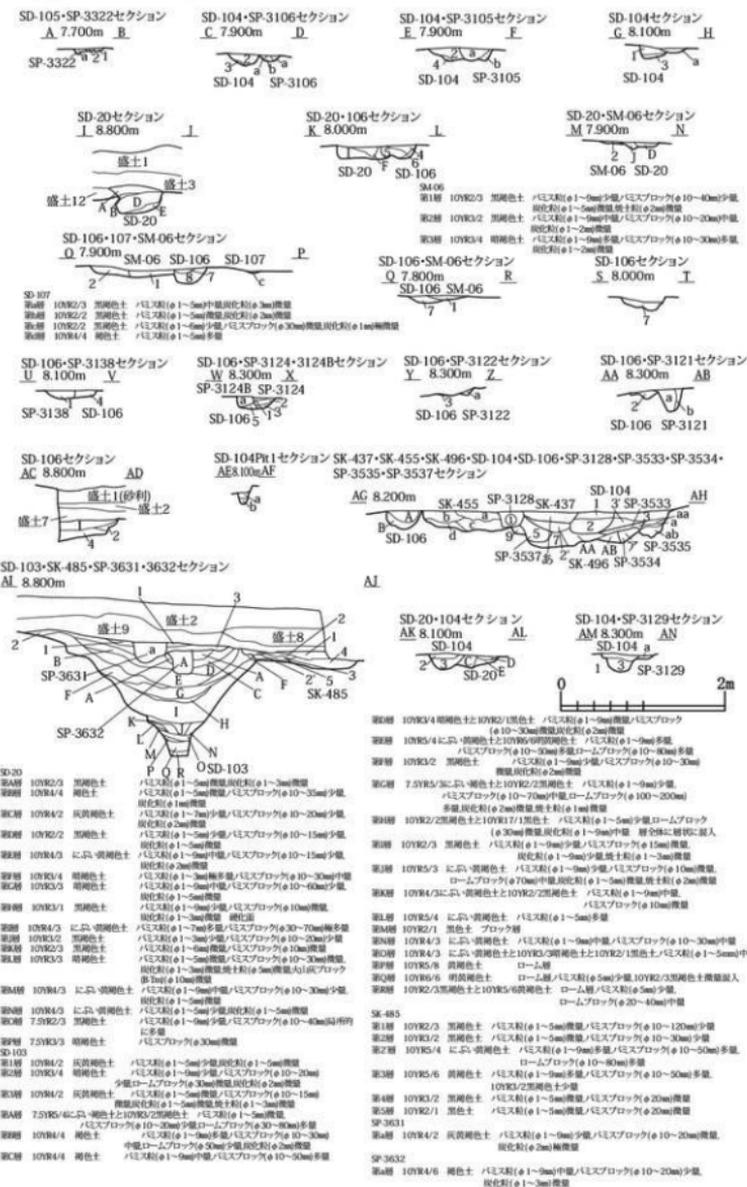


図 2-243 E区 SD-2

SD-104					
第1層	10YR2/3	黒褐色土	ハズス(φ1~5cm)少量,ハズスブロック(φ10~20cm)多数,炭化(φ1~3cm)散見		
第2層	10YR2/3	黒褐色土	ハズス(φ1~5cm)多数,炭化(φ1~2cm)散見		
第3層	10YR2/3	黒褐色土	ハズス(φ1~5cm)少量,ハズスブロック(φ10~20cm)少量		
第4層	10YR2/2	黒褐色土	ハズス(φ1~1cm)少量		
第5層	10YR4/3	にぶい・黄褐色土	ハズス(φ1~5cm)少量,炭化(φ2cm)多数		
第6層	10YR3/2	黒褐色土	ハズス(φ1~5cm)少量,ハズスブロック(φ10~15cm)少量,炭化(φ2cm)散見		
第7層	10YR3/2	黒褐色土	ハズス(φ1~5cm)少量,炭化(φ2cm)散見		
第8層	10YR2/3	黒褐色土	ハズス(φ1~3cm)少量,ハズスブロック(φ10~20cm)多数,炭化(φ1~3cm)散見		
SP-105					
第10層	10YR3/2	黒褐色土	ハズス(φ1~8cm)中量,ハズスブロック(φ10~25cm)少量		
第11層	10YR3/3	暗褐色土	ハズス(φ1~6cm)中量,ハズスブロック(φ10~30cm)少量,炭化(φ1~3cm)散見		
SP-106					
第10層	10YR3/2	黒褐色土	ハズス(φ1~6cm)散見		
第11層	10YR4/3	にぶい・黄褐色土	ハズス(φ1~1cm)中量,ハズスブロック(φ10~30cm)中量		
SD-104 附1					
第1層	10YR3/1	黒褐色土	ハズス(φ1~3cm)少量		
第2層	10YR4/3	にぶい・黄褐色土	ハズス(φ1~3cm)少量,ハズスブロック(φ10cm)多数		
SD-104					
第1層	10YR2/3	黒褐色土	ハズス(φ1~3cm)多数,炭化(φ1~2cm)少量		
第2層	10YR2/2	黒褐色土	ハズス(φ1~1.5cm)少量		
第3層	10YR2/3	黒褐色土	ハズス(φ1~1.5cm)少量,ハズスブロック(φ10~20cm)少量,炭化(φ2cm)散見		
第4層	10YR2/3	黒褐色土	ハズス(φ1~7cm)多数,ハズスブロック(φ10cm)散見,炭化(φ2cm)散見		
第5層	10YR3/3	暗褐色土	ハズス(φ1~5cm)少量,ハズスブロック(φ10~15cm)少量,黒土の可能性がある		
第6層	10YR4/3	にぶい・黄褐色土	ハズスブロック(φ30~50cm)多量		
SD-106					
第10層	10YR3/1	黒褐色土	ハズス(φ2~5cm)少量,ハズスブロック(φ15cm)多数		
第11層	10YR2/3	黒褐色土	ハズス(φ1~3cm)少量,ハズスブロック(φ20~40cm)中量		
SK-437					
第1層	10YR3/4	暗褐色土	ハズス(φ1~3cm)多量,炭化(φ3~5cm)散見		
SK-438					
第10層	10YR3/2	黒褐色土	ハズス(φ1~10cm)多量,炭化(φ30~50cm)少量,炭土(φ5cm)散見		
第11層	10YR3/3	暗褐色土	ハズスブロック(φ10~60cm)少量		
SK-439					
第10層	10YR5/8	黄褐色土	ハズス(φ1~10cm)少量,炭化(φ1~5cm)散見		
第11層	10YR5/8	黄褐色土	ハズス(φ1~10cm)少量,炭化(φ1~5cm)散見		
SK-437					
第10層	10YR5/8	黄褐色土	ハズス(φ1~10cm)少量,炭化(φ1~5cm)散見		
第11層	10YR5/8	黄褐色土	ハズス(φ1~10cm)少量,炭化(φ1~5cm)散見		
SK-437					
第10層	10YR3/4	暗褐色土	ハズス(φ1~5cm)少量,ハズスブロック(φ10cm)多数,炭化(φ1~5cm)散見		
第11層	10YR4/3	にぶい・黄褐色土	ハズス(φ1~5cm)少量,炭化(φ1~5cm)散見		
SP-328					
第10層	10YR4/3	にぶい・黄褐色土	ハズス(φ1~3cm)多量,黒土(φ3cm)散見		
SP-333					
第10層	10YR2/2	黒褐色土	ハズス(φ1~5cm)少量,ハズスブロック(φ10~20cm)少量,炭化(φ1~3cm)散見		
SP-334					
第7層	10YR3/2	黒褐色土	ハズス(φ1~5cm)少量,ハズスブロック(φ10~20cm)少量,炭化(φ3cm)散見		
SP-335					
第10層	10YR4/2	灰褐色土	ハズス(φ1~5cm)少量,炭化(φ2cm)散見		
第11層	10YR3/3	暗褐色土	ハズス(φ1~3cm)少量,ハズスブロック(φ70~80cm)中量		
SP-337					
第10層	10YR3/4	暗褐色土	ハズス(φ3~5cm)中量,ハズスブロック(φ10~20cm)少量		
SD-105					
第1層	10YR2/3	黒褐色土	ハズス(φ1~5cm)多数,ハズスブロック(φ10cm)多数,炭化(φ1~5cm)散見		
第2層	10YR2/3	黒褐色土	ハズス(φ1~5cm)多数,ロームブロック(φ10~30cm)少量,炭化(φ1~5cm)散見,炭土(φ1cm)散見		
SP-332					
第10層	10YR3/1	黒褐色土	ハズス(φ1~5cm)少量,ハズスブロック(φ10~25cm)少量,炭化(φ2cm)散見		
SD-106					
第1層	10YR2/2	黒褐色土	ハズス(φ3~5cm)多数		
第2層	10YR4/3	にぶい・黄褐色土	ハズス(φ5~9cm)多数,ハズスブロック(φ15~20cm)多数		
第3層	10YR3/2	暗褐色土	ハズス(φ3~5cm)多数		
第4層	10YR2/1	黒褐色土	ハズス(φ1~3cm)多数,ハズスブロック(φ20~40cm)多量		
第5層	10YR2/3	黒褐色土	ハズス(φ1~3cm)多数,ハズスブロック(φ10~15cm)多数		
第6層	10YR3/1	黒褐色土	ハズス(φ2~5cm)少量,ハズスブロック(φ15cm)多数		
第7層	10YR2/3	黒褐色土	ハズス(φ2~5cm)少量,ハズスブロック(φ15cm)多数		
第8層	10YR3/4	暗褐色土	ハズス(φ1~3cm)多量,ハズスブロック(φ15cm)多数		
第9層	10YR2/2	黒褐色土	ハズス(φ1~3cm)少量,炭化(φ3cm)散見		
第10層	10YR2/3	黒褐色土	ハズス(φ1~7cm)少量,ハズスブロック(φ10cm)少量,炭化(φ2cm)散見		
第11層	10YR2/3	黒褐色土	ハズス(φ1~5cm)少量,炭化(φ1cm)散見		
第12層	10YR2/3	黒褐色土	ハズス(φ1~5cm)少量,ハズスブロック(φ10~30cm)中量		
SP-312					
第10層	10YR2/3	黒褐色土	ハズス(φ3~5cm)少量		
第11層	10YR3/3	暗褐色土	ハズス(φ3~5cm)少量,ハズスブロック(φ30~50cm)少量		
SP-312					
第10層	10YR2/1	黒褐色土	ハズス(φ3~5cm)中量		
SP-314					
第1層	10YR5/4	にぶい・黄褐色土	ハズス(φ1~5cm)多量		
第2層	10YR4/3	にぶい・黄褐色土	ハズス(φ1~5cm)少量,炭化(φ1~3cm)多量		
第3層	10YR4/3	にぶい・黄褐色土	ハズス(φ1~5cm)少量		
SP-312					
第10層	10YR3/2	黒褐色土	ハズス(φ3~5cm)散見		
SP-312					
第10層	10YR3/2	黒褐色土	ハズス(φ1~5cm)中量,ハズスブロック(φ10~15cm)少量,炭化(φ2cm)散見		
SP-313					
第1層	10YR3/2	黒褐色土	ハズス(φ1~3cm)少量,ハズスブロック(φ10~15cm)少量		

・SBa-04 : SD-33=SD-33の北端部がSBa-04の梁行側の軸線と平行するように向きが変更されており、構築にあたって意識した作りであることが想定される。

・SBa-05 : SD-17~SM-07の一部~SD-31はSBa-14を縦断する形で構築されており、若干湾曲しながらも北側に向かっているものSBa-05を境に角度が大幅に変更となり、北西側に向きが変更になっている。北側のSD-17部分と平行する溝は東側でL字状に屈曲しているSD-22である。

・SBa-06 : SD-91=重複関係が少なく、特記事項はないが、SD-91とSD-92、SD-92とSBa-06はそれぞれ重複関係にあり、SD-92が古い関係になる。

・SBa-07 : SD-40=周辺には東方向に走るSD-27が所在しており、SBa-07とSD-27は同時並存は不可能である。併存が可能な構築は北西側に所在するSD-40のみとなり、東西軸の建物の多くが西側に雨落ち溝を配置している状況などからも整合性がある。その場合、掘立柱建物の柱穴として認定されなかったSP-600-SP-565-SP-508-SP-503についても本遺構に属する可能性が有する。

・SBa-08 : SD-27=同位置の外周に所在するSBa-07はSD-27と重複し、同時併存は不可能であるが、本遺構の配置箇所と重複はなく、本遺構の北西側からSD-27の軸線が若干変わるなど配置に意識されていた可能性がある。

・SBa-09 : SD-95=特記事項はなく、明確に帰属すると認定できる資料である。

・SBa-11 : SD-35・36=SD-35と36には新旧関係があり、SD-35の方が新しい関係である。SD-35の延長線上にはSK-111が所在しており、本建物跡とSK-111は関連した可能性が考慮でき、井戸の配置にも意識した配置換えである可能性がある。

・SBa-14 : SD-77・77B・(78)=SBa-14はSBa-11と類似した軸線で、溝の配置状況についてもSBa-11側のSD-35・36の部分に弧状を呈するのに対し、SD-77は直線的である点が異なるが、北西隅が開く作り方は類似している。また、軸線が異なるが、SBa-14の南側にSD-78が弧状に配置しており、SBa-14と関連

SD-18

SD-18・101・102セクション

SD-18

SD-18・104・SP-3317セクション

SD-18

SD-18・106・106Bセクション

SD-18

SK-453・SD-103セクション

SD-106・SM-06セクション

SD-106

SD-110セクション

SD-110セクション

SK-473・473Pr1・SD-20セクション

SD-20

SK-459・SD-20セクション

SD-20

SD-20・34セクション

SD-20

SD-111セクション

SD-32・SP-3147セクション

SD-32

SD-34・SP-3341セクション

SD-34

SK-482・SD-34セクション

SD-34

SK-84・SD-16セクション

SD-16

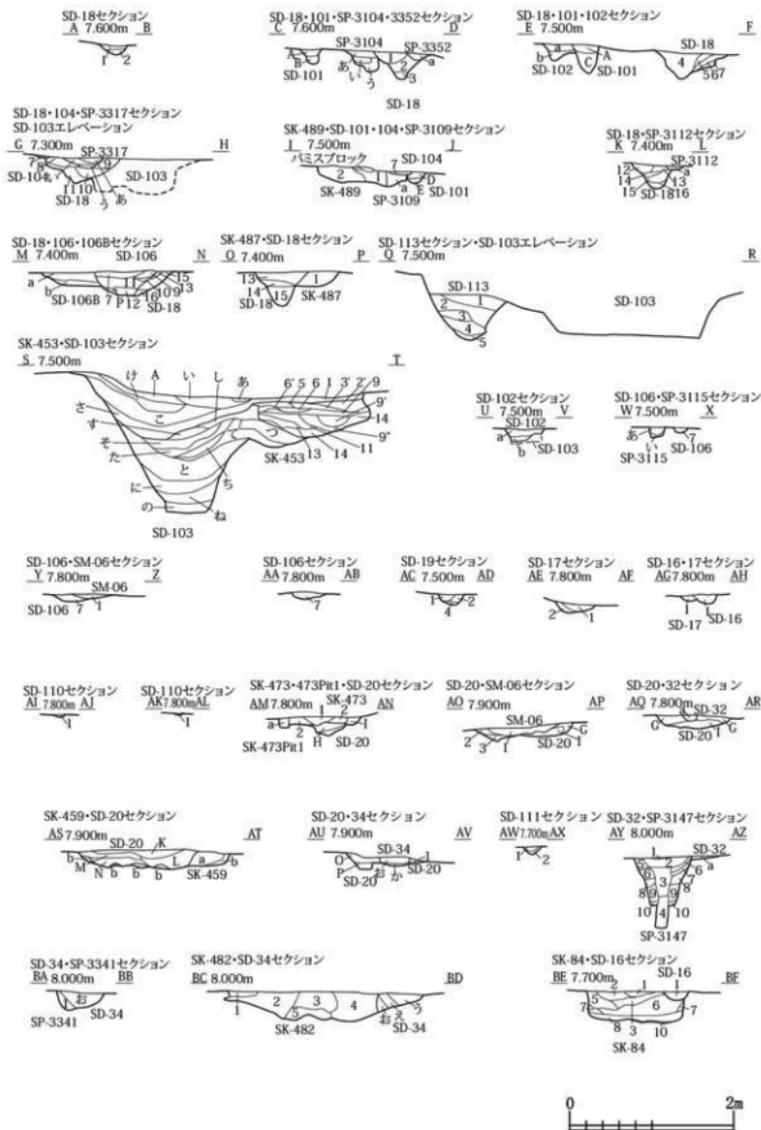


図 2-245 E 区 SD-4

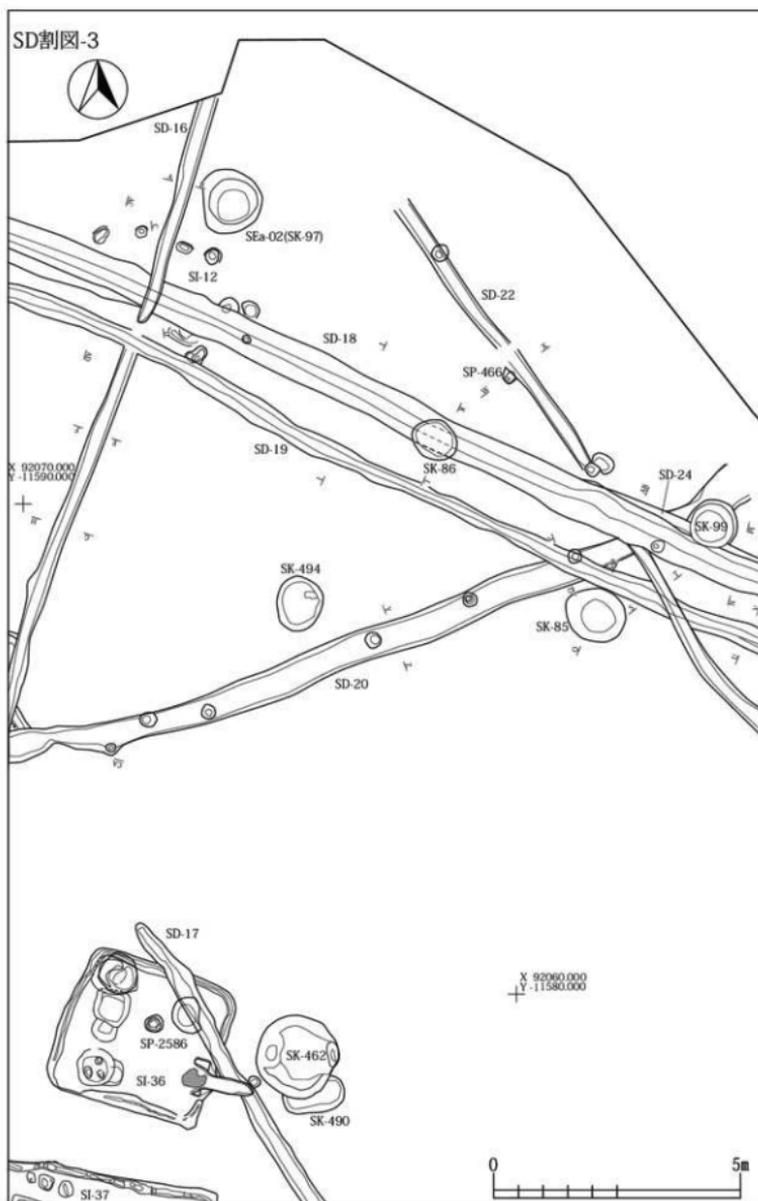
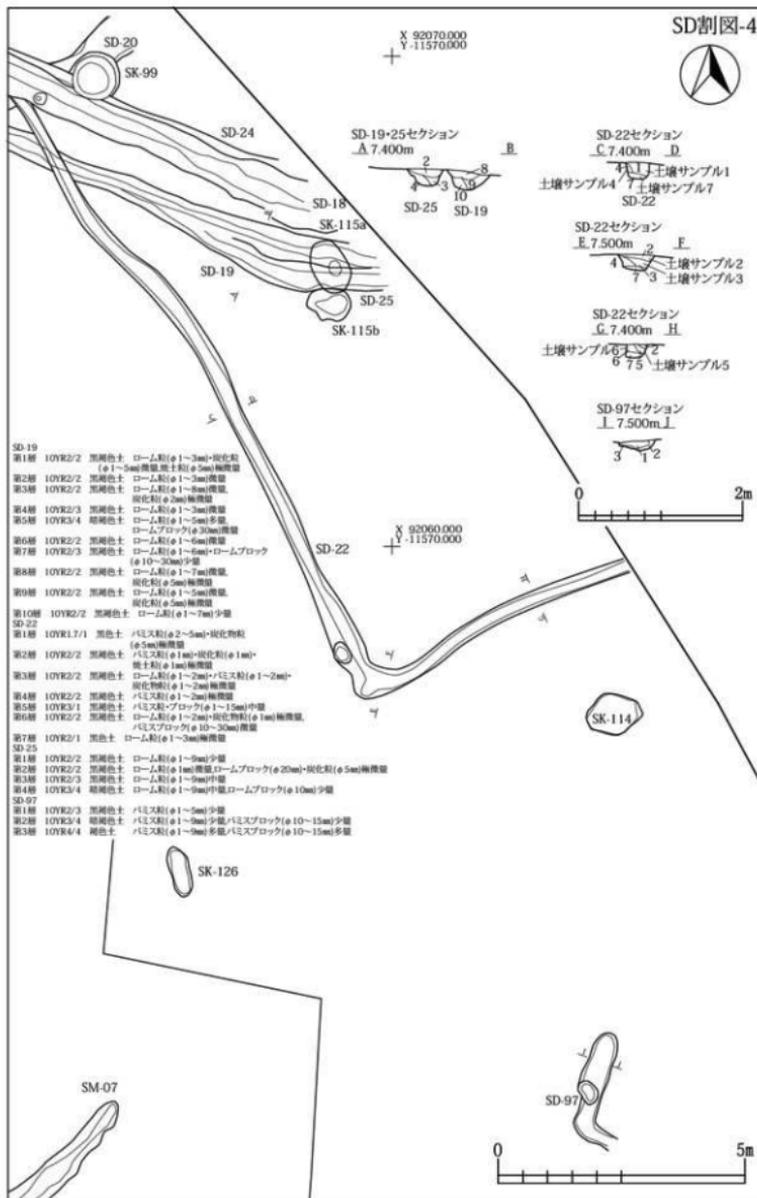


图 2-246 E区 SD-5



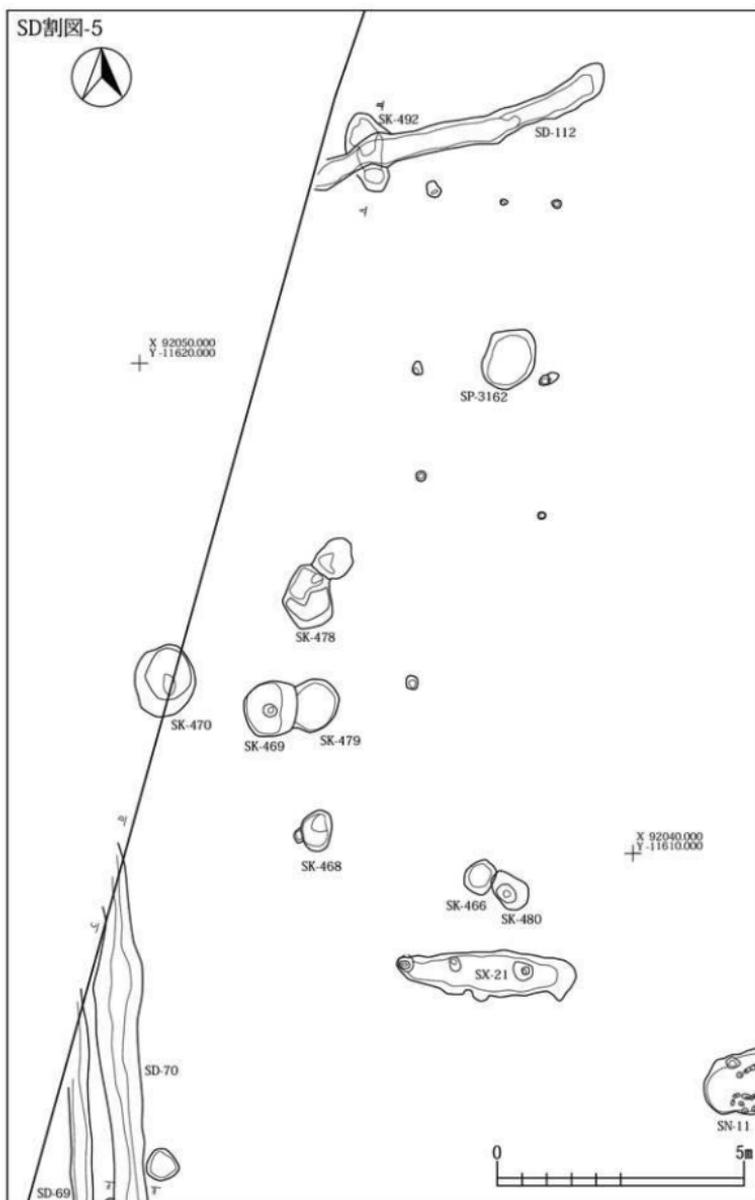
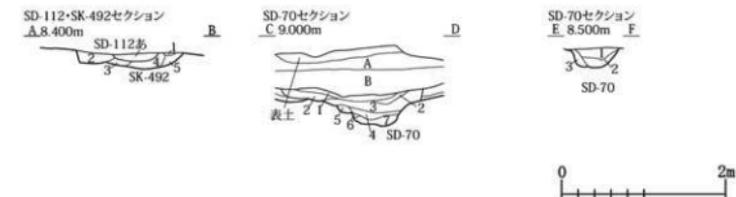


図 2-249 E 区 SD-8

SD剖面-5セクション図



SK-492			
第1層	10YR3/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ2mm)微量
第2層	10YR3/3	暗褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量
第3層	10YR4/2	灰黄褐色土	バミス粒(φ1~7mm)少量,炭化粒(φ2mm)微量
第4層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)少量,バミスブロック(φ20mm)微量,炭化粒(φ2mm)微量
第5層	10YR4/3	灰黄-黄褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ10~20mm)少量,炭化粒(φ2mm)微量
SD-112			
第6層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)微量
SD-70			
第1層	10YR1/7/1	黒色土	バミス粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量,焼土粒(φ1~6mm)極微量,小礫(φ5~15mm)少量
第2層	10YR2/1	黒色土	バミス粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,小礫(φ2~10mm)少量
第3層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~4mm)少量,バミスブロック(φ10~20mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,焼土粒(φ1~2mm)微量,小礫(φ2~10mm)少量
第4層	10YR2/1	黒色土	バミス粒(φ1~2mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,小礫(φ3~12mm)微量
第5層	10YR2/3	黒褐色土	バミス粒(φ1~8mm)中量,炭化粒(φ1mm)極微量,小礫(φ2~4mm)極微量
第6層	10YR5/6	黄褐色土	バミス土層
第7層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~4mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,小礫(φ3~5mm)極微量
第8層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第9層	10YR2/1	黒色土	バミス粒(φ1~3mm)中量,バミスブロック(φ10~15mm)極微量
第10層	10YR2/1	黒色土	バミス粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第11層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第12層	10YR1/7/1	黒色土	バミス粒(φ1mm)極微量
第13層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第14層	10YR2/1	黒色土	バミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第14B層	10YR2/1	黒色土	バミス粒(φ1~2mm)微量
第15層	10YR1/7/1	黒色土	バミス粒(φ1~4mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第16層	10YR2/1	黒色土	バミス粒(φ1~2mm)中量,バミスブロック(φ12mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第17層	10YR4/6	黒色土	バミス粒(φ1~6mm)少量
第18層	10YR3/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~8mm)少量,炭化粒(φ2~3mm)極微量
第A層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~2mm)極微量,小礫(φ2~10mm)中量
第B層	10YR2/2	黒褐色土	バミス粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~3mm)微量,小礫(φ2~14mm)多量
SD-70			
第1層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第2層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1~5mm)多量,炭化粒(φ1mm)極微量
第3層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ2~5mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第4層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)中量,ロームブロック(φ10~15mm)微量,炭化粒(φ2~8mm)極微量
第5層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~2mm)微量,ロームブロック(φ10~12mm)極微量
第6層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1mm)極微量
第7層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第8層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1~3mm)微量,ロームブロック(φ13mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第9層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)微量,ロームブロック(φ10mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第10層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1mm)微量,炭化粒(φ1mm)微量
第11層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1~2mm)極微量,ロームブロック(φ30mm)極微量,炭化粒(φ1~5mm)極微量
第12層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)少量(φ3~7mm)極微量,炭化粒(φ2~4mm)微量,焼土粒(φ1~3mm)微量
第13層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)極微量,焼土粒(φ1mm)極微量
第14層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量,焼土粒(φ1mm)極微量
第15層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ13mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)微量,焼土粒(φ1~3mm)微量
第16層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~3mm)多量,ロームブロック(φ10mm)中量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,焼土粒(φ1~2mm)極微量
第17層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,焼土粒(φ2~3mm)極微量
第18層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~2mm)極微量,ロームブロック(φ20~30mm)極微量
SD-70SK-02			
第19層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~4mm)少量,炭化粒(φ1mm)極微量,焼土粒(φ1mm)極微量
第20層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1mm)中量
第21層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ2~4mm)微量,ロームブロック(φ30mm)極微量
SD-70			
第22層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1~3mm)微量,ロームブロック(φ10~13mm)極微量
第23層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1~9mm)中量,ロームブロック(φ10~25mm)中量

図 2-250 E区 SD-9

出土のE1139は珠洲焼の鉢で底径8.6cmを測る。海綿骨針を含み濃灰色を呈する胎土で、薄手な作りで、底面は静止糸切で糸切部分が摩滅している。また、内面は磨り痕が顕著で播鉢として使用されていたものと考えられる。節目がない特徴からI期に属する可能性がある。外面体部下半に刻書がある。E1148は、SD-104覆土から出土した照寧元寶である。

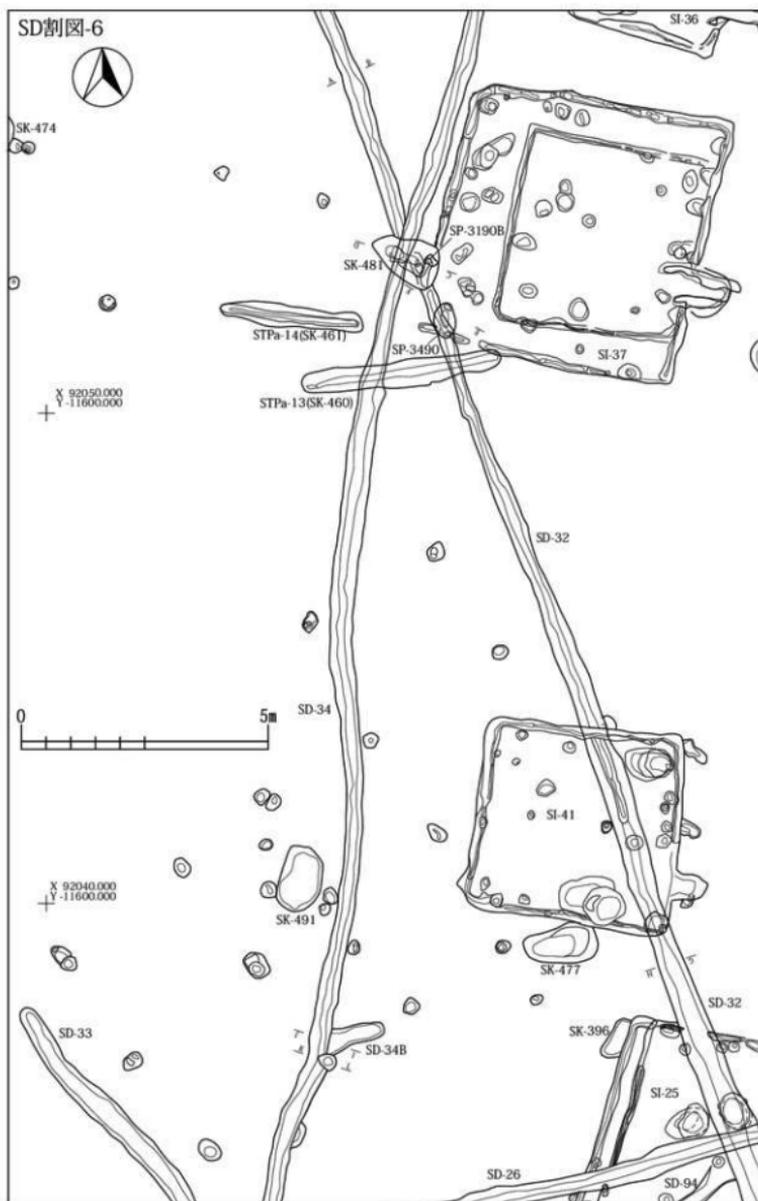


図 2-251 E 区 SD-10

SD剖面-6セクション図



SD-32			
第1層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒少量,炭化物微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミスブロック(φ20mm)極微量,炭化物少量
第a層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~7mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)微量,炭土粒(φ2mm)極微量
第b層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ2mm)微量
第c層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~8mm)少量,パミスブロック(φ13mm)微量,炭化粒(φ1~7mm)微量
第d層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ10~20mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)微量,炭土粒(φ2mm)極微量
SK-481			
第1層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~7mm)少量,パミスブロック(φ10~15mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)微量
第2層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ10mm)微量
第3層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ10~20mm)少量,炭化粒(φ2mm)微量
第4層	10YR3/4	暗褐色土	パミスブロック(φ10~20mm)多量
第5層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1mm)微量
第6層	10YR3/3暗褐色土と10YR2/2黒褐色土の混合土		パミス粒(φ1~5mm)中量,パミスブロック(φ10~20mm)少量
SP-3190B			
第A層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)中量,パミスブロック(φ10~25mm)少量,炭化粒(φ2mm)微量
SD-34			
第a層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ3~8mm)微量
第i層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ3~8mm)中量,パミスブロック(φ10mm)少量
SP-3342			
第A層	10YR4/2	灰黄褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量,パミスブロック(φ10~20mm)少量,炭化粒(φ1mm)微量,炭土粒(φ2mm)微量
Sba-04Pt6(SP-3421)			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	
第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ2~8mm)少量
第3層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ2~8mm)少量
第4層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ2~3mm)微量
第5層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ2~8mm)中量
第6層	10YR5/6	黄褐色土	パミス粒(φ2~5mm)少量
第7層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ2~9mm)少量
SD-34			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ5~9mm)微量
第2層	10YR2/3	黒褐色土	
第3層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ2~7mm)少量
第4層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ5~9mm)少量,パミスブロック(φ15mm)少量
SD-34b			
第a層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ2~9mm)中量
第i層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ2~3mm)少量

図 2-252 E区 SD-11

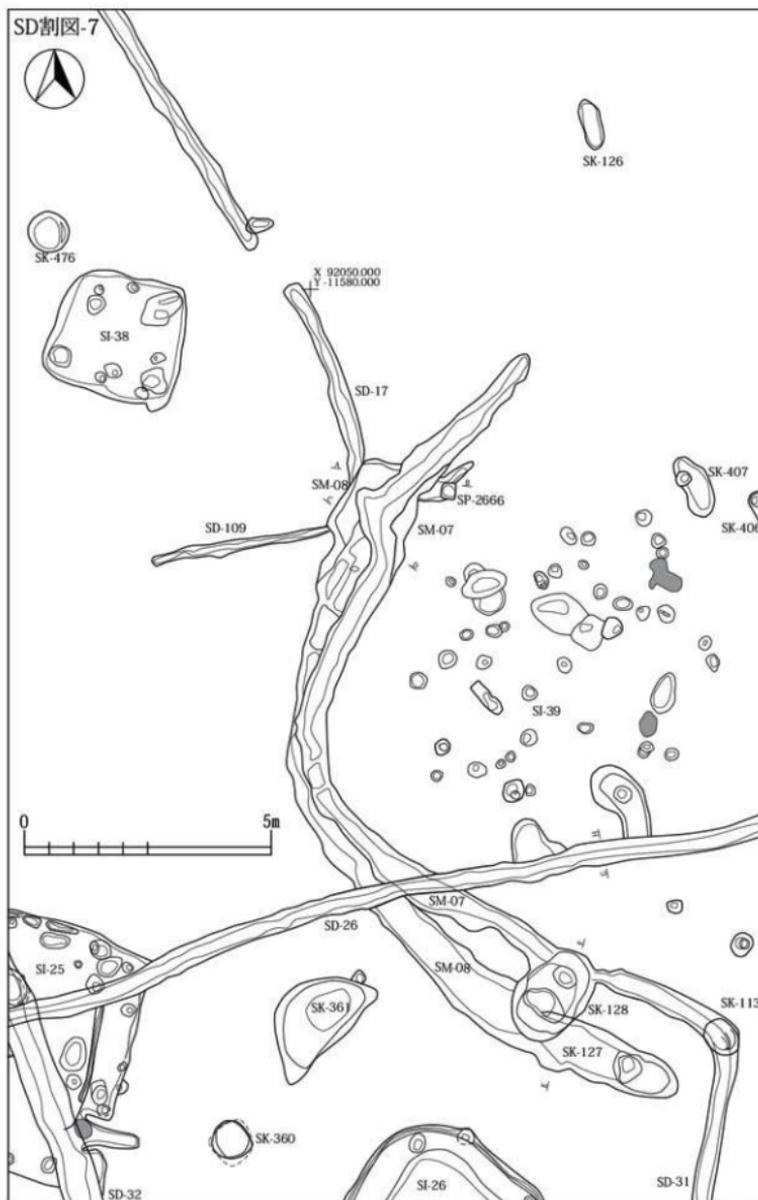
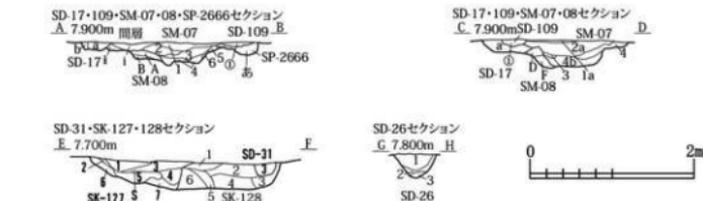


図 2-253 E 区 SD-12

SD剖面-7セクション図



SD-17			
第a層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ5~9mm)中量
第b層	10YR5/4	にぶい黄褐色土	パミス粒(φ5~9mm)微量
SD-109			
第①層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1mm)少量,ローム粒(φ3~5mm)微量
SP-2666			
第a層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒(φ5~9mm)少量,パミスブロック(φ20~30mm)微量
SM-07			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量,パミスブロック(φ10~15mm)少量
第1a層	7.5YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1mm)中量
第2層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1mm)中量,パミスブロック(φ1.5mm)極微量,炭化粒(φ5mm)極微量
第2a層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ15~30mm)多量
第3層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量,パミスブロック(φ10~20mm)少量
第4層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒(φ1~5mm)極多量
第4b層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒(φ1~5mm)極多量
第4c層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)多量,パミスブロック(φ20~40mm)中量
第4d層	10YR7/6	暗黄褐色土	パミスブロック(φ20~30mm)極多量
第5層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量
第6層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミスブロック(φ10~15mm)中量
SM-08			
第A層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ3~5mm)少量
第B層	10YR2/4	暗褐色土	炭土粒(φ5mm)微量
第C層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ5mm)少量
第D層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量,パミスブロック(φ10~40mm)中量
第E層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ5~9mm)少量
第F層	7.5YR4/4	褐色土	ロームブロック層(φ30~50mm)大断面
間隔			
第1層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ5mm),パミスブロック(φ15~20mm)微量
第II層	10YR5/4	にぶい黄褐色土	パミスブロック(φ10~15mm)少量
SK-127			
第1層	10YR3/3	暗褐色土	ローム粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm),炭化粒(φ1~2mm)微量
第3層	10YR2/3	暗褐色土	ローム粒(φ1~5mm),ロームブロック(φ10~15mm),炭化粒(φ1~3mm)少量
第4層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,ローム粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ11~20mm)中量,炭化粒(φ1~3mm)微量
第5層	10YR2/3	暗褐色土	ローム粒(φ1~9mm)多量,ロームブロック(φ10~50mm)中量,炭化粒(φ1~7mm)少量
第6層	10YR3/3	暗褐色土	ローム粒(φ1~9mm),ロームブロック(φ10~15mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)微量
第7層	10YR5/6	黄褐色土	ローム粒 黒褐色土(10YR2/3)少量含む
SK-128			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量,ローム粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)微量
第2層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量,ローム粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(10~15mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)微量
第3層	10YR3/4	暗褐色土	ローム粒(φ1~9mm)少量,パミス粒(φ1~3mm),炭化粒(φ1~2mm) 微量
第4層	10YR2/3	暗褐色土	ローム粒(φ1~9mm),ロームブロック(φ10~15mm),炭化粒(φ1~3mm)少量
第5層	10YR2/3	暗褐色土	ローム粒(φ1~9mm),炭化粒(φ1~3mm)少量
第6層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~3mm)微量,ローム粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~20mm)中量,炭化粒(φ1~3mm)微量
SD-31			
第3層	10YR3/3	暗褐色土	ローム粒(φ1~2mm)少量,ロームブロック(φ13~20mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
SD-26			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm),炭化粒(φ1mm)極微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~9mm)少量
第3層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~9mm),ロームブロック(φ10~30mm)中量
第4層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~3mm)微量
第5層	10YR3/3	暗褐色土	ローム粒(φ1~5mm)多量
第6層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~9mm)少量
第7層	10YR3/2	黒褐色土	ローム(φ1~9mm),ロームブロック(φ10~20mm)中量

図 2-254 E区 SD-13

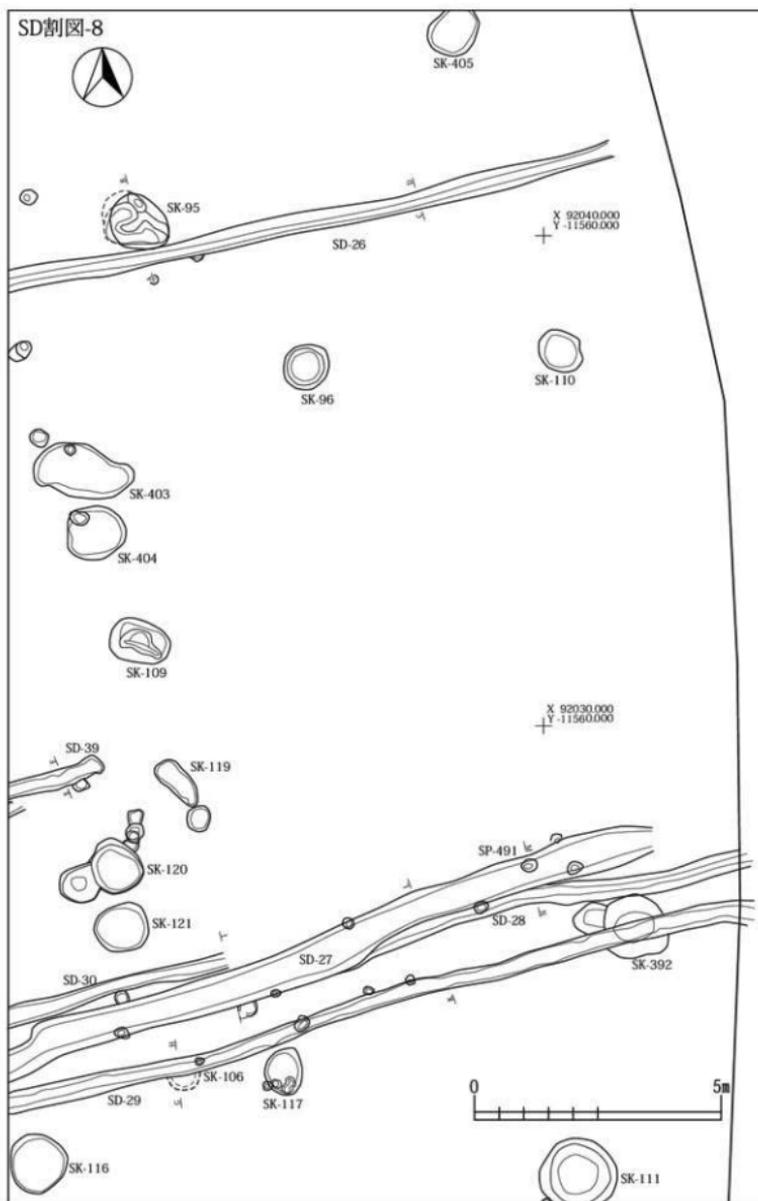
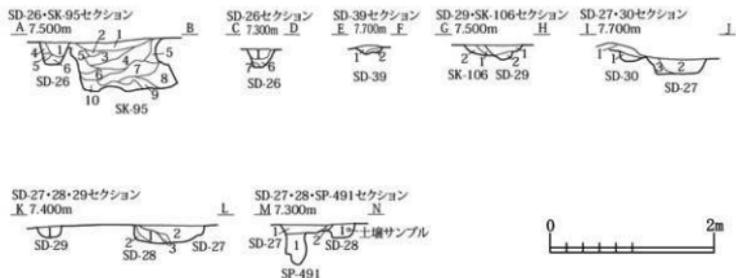


図 2-255 E 区 SD-14

SD割図-8セクション図



SK-95	第1層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~2mm)極微量	
	第2層	10YR3/1	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)中量	
	第3層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~2mm)少量	
	第4層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(1~3mm)中量,パミスブロック(φ20mm)極微量	
	第5層	10YR3/2	暗褐色土	ローム粒(φ1~5mm)多量,パミス粒(φ5mm)微量	
	第6層	10YR4/6	にじみ黄褐色土	ローム粒(1~5mm),パミス粒(φ2~5mm)微量	
	第7層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~9mm),ロームブロック(φ10~20mm)多量,パミス粒(φ3~5mm)微量	
	第8層	10YR3/2	暗褐色土	ローム粒(φ1~9mm)中量,パミス粒(φ2~5mm)微量	
	第9層	10YR5/6	黄褐色土	ローム層	
	第10層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~9mm),炭化粒(φ2~3mm)微量	
	SD-26	第1層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm),炭化粒(φ1mm)極微量
		第2層	10YR3/2	暗褐色土	ローム粒(φ1~9mm)少量
		第3層	10YR3/2	暗褐色土	ローム粒(φ1~9mm),ロームブロック(φ10~30mm)中量
		第4層	10YR2/2	暗褐色土	ローム粒(φ1~3mm)微量
		第5層	10YR3/3	暗褐色土	ローム粒(φ1~5mm)多量
		第6層	10YR2/2	暗褐色土	ローム粒(φ1~9mm)少量
		第7層	10YR3/2	暗褐色土	ローム(φ1~9mm),ロームブロック(φ10~20mm)中量
	SD-39	第1層	10YR2/2	暗褐色土	ローム粒(φ1~2mm)極微量
		第2層	10YR3/3	暗褐色土	ローム粒(φ2~3mm)少量
	SK-106	第1層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~5mm)少量
		第2層	10YR3/1	黒褐色土	ローム粒(φ1~9mm)中量,炭化粒(φ2mm)極微量
	SD-29	第1層	10YR3/2	暗褐色土	ローム粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~15mm)極微量
		第2層	10YR3/3	暗褐色土	ローム粒(φ1~5mm),ロームブロック(φ10~30mm)少量
	SD-27	第1層	10YR1.7/1	黒色土	ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10mm)微量
		第2層	10YR2/2	暗褐色土	ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ30~40mm)微量
		第3層	10YR2/2	暗褐色土	ローム粒(φ1~5mm),ロームブロック(φ10~40mm)少量
		第4層	10YR3/2	暗褐色土	ローム粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~20mm)多量(SP-492の堆積土と近似)
		第5層	10YR2/2	暗褐色土	ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10mm)微量
		第6層	10YR2/2	暗褐色土	ローム粒(φ1~5mm)中量
	SD-30	第1層	10YR3/2	暗褐色土	ローム粒(φ1~5mm)少量,パミス粒(φ5mm)微量,炭化粒(φ1~2mm),焼土粒(φ2~4mm)極微量
		第2層	10YR3/2	暗褐色土	ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10~15mm)微量
		第3層	10YR2/2	暗褐色土	ローム粒(φ1~2mm),パミス粒(φ5mm)微量
		第4層	10YR4/3	にじみ黄褐色土	ローム粒(φ1~2mm)少量,パミス粒(φ1~3mm)微量
	SD-28	第1層	10YR2/2	暗褐色土	ローム粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~50mm)微量
		第2層	10YR3/4	暗褐色土	ローム粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10mm)微量,暗褐色土(10YR4/4)ブロック(φ10~20mm)中量
	SP-491	第1層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~9mm)微量,ロームブロック(φ50mm)少量

図 2-256 E区 SD-15

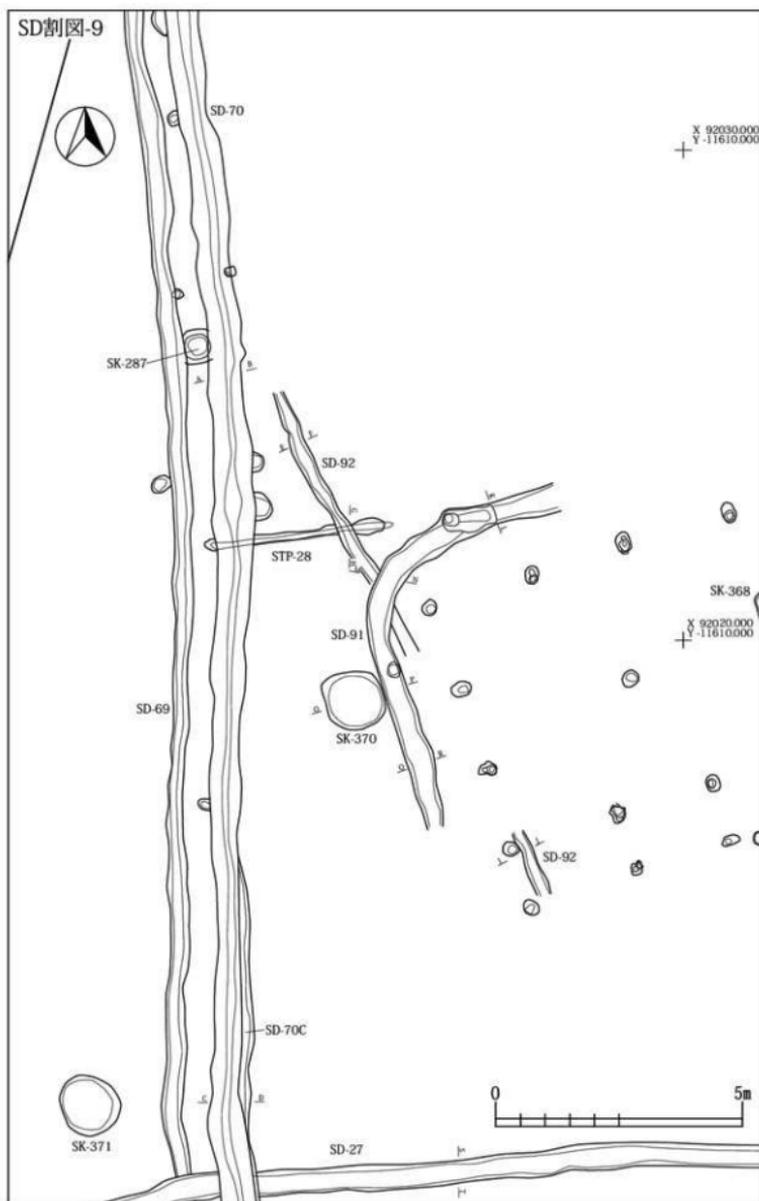
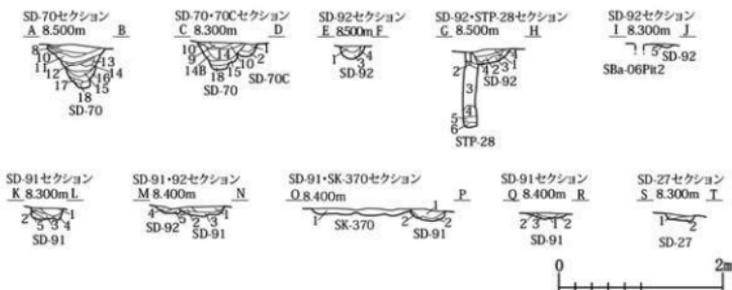


図 2-257 E 区 SD-16

SD-9セクション図



SD-70			
第1層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量,粘土粒(φ1~6mm)極微量,小礫(φ5~15mm)少量
第2層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,小礫(φ2~10mm)少量
第3層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~4mm)少量,パミスブロック(φ10~20mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第4層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,小礫(φ2~4mm)極微量
第5層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~8mm)中量,炭化粒(φ1mm)極微量,小礫(φ2~4mm)極微量
第6層	10YR5/6	灰褐色土	パミス質土の層
第7層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~4mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,小礫(φ3~5mm)極微量
第8層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第9層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~3mm)中量,パミスブロック(φ10~15mm)極微量
第10層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第12層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1mm)極微量
第13層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第14層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第14B層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)微量
第15層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~4mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第16層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)中量,パミスブロック(φ12mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第17層	10YR4/6	褐色土	パミス粒(φ1~9mm)多量
第18層	10YR3/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~8mm)少量,炭化粒(φ2~3mm)極微量
第A層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量,小礫(φ2~19mm)中量
第B層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~3mm)微量,小礫(φ2~14mm)多量
SD-70C			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第3層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~8mm)多量,パミスブロック(φ25mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第4層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
SD-91			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~6mm)微量,炭化粒(φ4mm)極微量
第3層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~8mm)少量,パミスブロック(φ10~30mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第4層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1mm)極微量,パミスブロック(φ14mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第5層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1mm)極微量,パミスブロック(φ10mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
SD-92			
第1層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~4mm)少量,パミスブロック(φ10~30mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第2層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)微量,パミスブロック(φ12~30mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第3層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ10~40mm)多量
第4層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1mm)極微量
第5層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ2mm)極微量,ローム粒(φ1mm)微量,ロームブロック(φ15mm)微量
STP-28			
第1層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~9mm)微量
第2層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)少量
第3層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ10~20mm)極微量
第4層	10YR4/2	灰黄褐色土	パミス粒(φ2~9mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第5層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量
第6層	10YR4/2	灰黄褐色土	粘土(φ10~20mm)極微量
SK-370			
第1層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ10mm)少量
SD-27			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量,パミスブロック(φ10~12mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)微量
第2層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ10~15mm)中量,炭化粒(φ1~2mm)微量

図 2-258 E区 SD-17

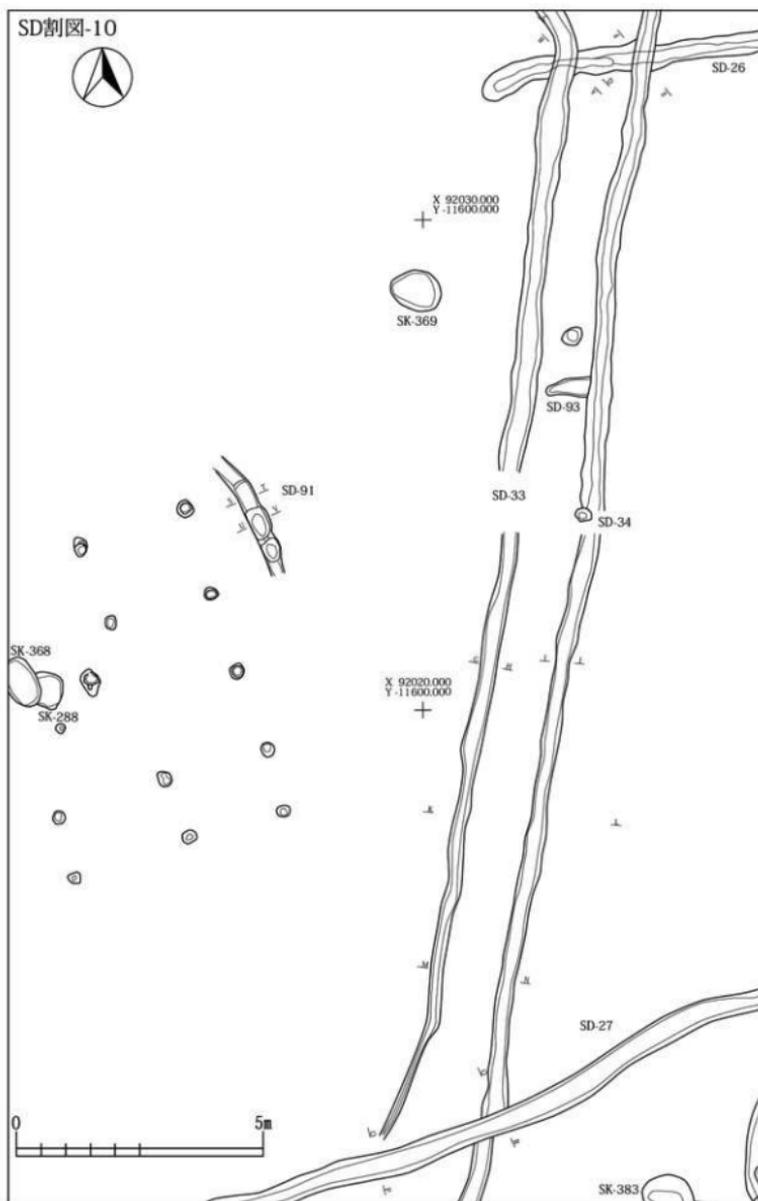
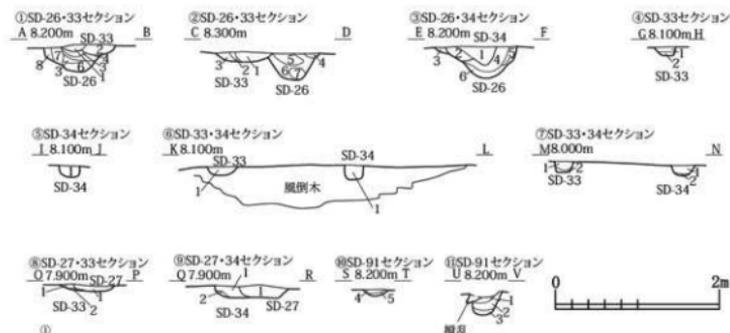


図 2-259 E 区 SD-18

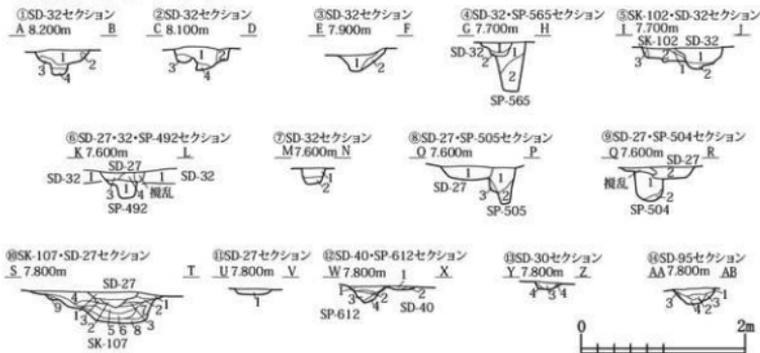
SD剖面-10セクション図



①	SD-33	第1層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)極微量	
		第2層	10YR3/3 <td>暗褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(中量)</th>	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(中量)	
	SD-26	第3層	10YR4/3 <td>にぶい・黄褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ1~9mm)微量</th>	にぶい・黄褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ1~9mm)微量	
		第4層	10YR4/4 <td>褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~9mm)中量,炭化粒(φ1~9mm)微量</th>	褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,炭化粒(φ1~9mm)微量	
		第5層	10YR3/2 <td>黒褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1~9mm)中量</th>	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ1~9mm)中量	
		第6層	10YR3/3 <td>暗褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ10~50mm)極多量</th>	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ10~50mm)極多量	
		第7層	10YR4/3 <td>にぶい・黄褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~9mm)多量,パミスブロック(φ30~50mm)大層入</th>	にぶい・黄褐色土	パミス粒(φ1~9mm)多量,パミスブロック(φ30~50mm)大層入	
		第8層	10YR3/4 <td>暗褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ10~20mm)中量,炭化粒(φ1~9mm)少量</th>	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ10~20mm)中量,炭化粒(φ1~9mm)少量	
	②	SD-33	第1層	10YR2/3 <td>黒褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(少量)</th>	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(少量)
		第2層	10YR4/3 <td>にぶい・黄褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~9mm)中量,炭化粒(微量)</th>	にぶい・黄褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,炭化粒(微量)	
		第3層	10YR3/2 <td>黒褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~9mm)多量,炭化粒(少量)</th>	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)多量,炭化粒(少量)	
		SD-26	第4層	10YR2/2 <td>黒褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~9mm)微量</th>	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)微量
		第5層	10YR3/3 <td>暗褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(少量)</th>	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(少量)	
		第6層	10YR3/4 <td>暗褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~9mm)多量,パミスブロック(φ10~15mm)中量,炭化粒(微量)</th>	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)多量,パミスブロック(φ10~15mm)中量,炭化粒(微量)	
		第7層	10YR2/2 <td>黒褐色土</td> <th>パミス粒(中量),パミスブロック(φ10~20mm)中量,炭化粒(少量)</th>	黒褐色土	パミス粒(中量),パミスブロック(φ10~20mm)中量,炭化粒(少量)	
	③	SD-34	第1層	10YR2/3 <td>黒褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ10mm)極微量</th>	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ10mm)極微量
		第2層	10YR3/3 <td>暗褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~9mm)多量,パミスブロック(φ10~15mm)少量,炭化粒(φ20~22mm)微量</th>	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)多量,パミスブロック(φ10~15mm)少量,炭化粒(φ20~22mm)微量	
		SD-26	第3層	10YR4/4 <td>褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~3mm)多量,パミスブロック(φ10~15mm)少量,炭化粒(φ1~9mm)中量</th>	褐色土	パミス粒(φ1~3mm)多量,パミスブロック(φ10~15mm)少量,炭化粒(φ1~9mm)中量
		第4層	10YR3/4 <td>暗褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ10~15mm)少量,炭化粒(φ1~9mm)少量</th>	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ10~15mm)少量,炭化粒(φ1~9mm)少量	
		第5層	10YR4/3 <td>にぶい・黄褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ10~15mm)少量,炭化粒(φ1~9mm)微量</th>	にぶい・黄褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ10~15mm)少量,炭化粒(φ1~9mm)微量	
		第6層	10YR3/3 <td>にぶい・黄褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~3mm)多量,パミスブロック(φ10~12mm)少量,炭化粒(φ1~9mm)中量</th>	にぶい・黄褐色土	パミス粒(φ1~3mm)多量,パミスブロック(φ10~12mm)少量,炭化粒(φ1~9mm)中量	
	④-⑦	SD-33	第1層	10YR2/1 <td>黒色土</td> <th>ローム粒(φ1~2mm)少量</th>	黒色土	ローム粒(φ1~2mm)少量
		第2層	10YR3/2 <td>黒褐色土</td> <th>ローム粒(φ1~9mm)中量</th>	黒褐色土	ローム粒(φ1~9mm)中量	
		SD-34	第1層	10YR2/1 <td>黒色土</td> <th>ローム粒(φ1~5mm)少量</th>	黒色土	ローム粒(φ1~5mm)少量
		第2層	10YR2/2 <td>黒褐色土</td> <th>ローム粒(φ1~5mm)極微量</th>	黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)極微量	
	⑧-⑩	SD-27	第1層	10YR1.7/1 <td>黒色土</td> <th>ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10mm)微量</th>	黒色土	ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10mm)微量
		第2層	10YR2/2 <td>黒褐色土</td> <th>ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ30740mm)微量</th>	黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ30740mm)微量	
		第3層	10YR2/2 <td>黒褐色土</td> <th>ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10~40mm)少量</th>	黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10~40mm)少量	
		第4層	10YR3/2 <td>黒褐色土</td> <th>ローム粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~20mm)多量,ISP-492の埋土上付近</th>	黒褐色土	ローム粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~20mm)多量,ISP-492の埋土上付近	
		第5層	10YR2/2 <td>黒褐色土</td> <th>ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10mm)微量</th>	黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10mm)微量	
		第6層	10YR2/2 <td>黒褐色土</td> <th>ローム粒(φ1~5mm)中量</th>	黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)中量	
	⑪	SD-91	第1層	10YR2/2 <td>黒褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量</th>	黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
		第2層	10YR2/2 <td>黒褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~6mm)微量,炭化粒(φ4mm)極微量</th>	黒褐色土	パミス粒(φ1~6mm)微量,炭化粒(φ4mm)極微量	
		第3層	10YR3/3 <td>暗褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~8mm)少量,パミスブロック(φ10~30mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量</th>	暗褐色土	パミス粒(φ1~8mm)少量,パミスブロック(φ10~30mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量	
		第4層	10YR1.7/1 <td>黒色土</td> <th>パミス粒(φ1mm)極微量,パミスブロック(φ14mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量</th>	黒色土	パミス粒(φ1mm)極微量,パミスブロック(φ14mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量	
		第5層	10YR2/3 <td>黒褐色土</td> <th>パミス粒(φ1mm)極微量,パミスブロック(φ10mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量</th>	黒褐色土	パミス粒(φ1mm)極微量,パミスブロック(φ10mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量	
	⑫	SD-91	第1層	10YR2/2 <td>黒褐色土</td> <th>パミス粒(φ1mm)極微量,ローム粒(φ1~2mm)微量</th>	黒褐色土	パミス粒(φ1mm)極微量,ローム粒(φ1~2mm)微量
		第2層	10YR2/2 <td>黒褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~5mm)微量,パミスブロック(φ20mm)極微量,ローム粒(φ1mm)微量</th>	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量,パミスブロック(φ20mm)極微量,ローム粒(φ1mm)微量	
		第3層	10YR2/2 <td>黒褐色土</td> <th>パミス粒(φ1~9mm)微量,ローム粒(φ1~3mm)極微量</th>	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)微量,ローム粒(φ1~3mm)極微量	

図 2-260 E区 SD-19

SD断面-11セクション図



- ①SD-32
第1層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)微量,焼土粒(φ1~2mm)微量
第2層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ1~2mm)少量
第3層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)微量
第4層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~2mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)微量
②SD-32
第1層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)少量,焼土粒(φ1~2mm)微量
第2層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)少量
第3層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~3mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)少量
第4層 10YR3/3 暗褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ10~20mm)少量,炭化粒(φ1~3mm)少量

- ③SD-32
第1層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~2mm)少量,焼土粒(φ1~2mm)少量
第2層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量,ローム粒(φ1~5mm)少量
④SP-565
第1層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒(φ1~5mm)微量
第2層 10YR3/3 暗褐色土 ロームブロック(φ10~15mm)少量
⑤SP-565
第1層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)+ロームブロック(φ10~20mm)少量,粘土ブロック(φ15~20mm)微量
第2層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10~20mm)微量,炭化物粒(φ3mm)極微量

- ⑥SK-102
第1層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~3mm)極微量
第2層 10YR2/2 暗褐色土 ローム粒(φ1~9mm)微量,炭化粒(φ3mm)極微量
第3層 10YR3/4 暗褐色土 ロームブロック(φ10~30mm)微量
⑦SP-492
第1層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10~30mm)中量

- ⑧S-⑩~⑬SD-27
第1層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ30~40mm)微量
第2層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ30~40mm)微量
第3層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)+ロームブロック(φ10~40mm)少量
第4層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~20mm)多量,SP-492の堆積土と近接
第5層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10mm)微量
第6層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)中量

- ⑭SD-32
第1層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~2mm)微量,焼土粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第2層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1~5mm)少量
⑮SP-505
第1層 10YR3/4 暗褐色土 ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10~30mm)+バミス粒(φ3~5mm)微量
第2層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒(φ1~9mm)少量
第3層 10YR5/6 黄褐色土 ローム主体
⑯SP-504
第1層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒(φ1~5mm)+バミス粒(φ5~7mm)微量,炭化物粒(φ2~4mm)極微量
第2層 10YR4/4 褐色土 ロームブロック(φ10~40mm)中量

- ⑩SK-107
第1層 10YR4/3 赤い黄褐色土 ローム粒+ブロック(φ2~30mm)少量,バミス粒(φ5mm)微量
第2層 10YR4/4 褐色土 ローム粒+ブロック(φ2~15mm)少量,バミス粒(φ2~3mm)微量
第3層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~10mm)少量
第4層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒+ブロック(φ1~15mm)中量
第5層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒+ブロック(φ1~10mm)中量
第6層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒+ブロック(φ1~30mm)少量
第7層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒+ブロック(φ2~50mm)少量
第8層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒+ブロック(φ2~30mm)中量
第9層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒(φ1~5mm)少量,バミス粒(φ5mm)微量
⑫SP-612
第1層 10YR2/3 暗褐色土 ローム粒(φ1~7mm)少量,ロームブロック(φ10~15mm)+バミス粒(φ1~3mm)+炭化粒(φ1~2mm)+焼土粒(φ1~2mm)微量
第2層 10YR2/3 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ2mm)極微量
第3層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒(φ1~7mm)中量,ロームブロック(φ10~14mm)微量,バミス粒(φ1~2mm)少量
第4層 10YR3/4 暗褐色土 ローム粒(φ1~8mm)少量,ロームブロック(φ10~30mm)中量,バミス粒(φ1~3mm)微量

- ⑬SD-40
第1層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~5mm)少量
第2層 10YR4/3 赤い黄褐色土 バミス粒+ブロック(φ1~20mm)少量
⑭SD-30
第1層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)少量,バミス粒(φ5mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)+焼土粒(φ2~4mm)極微量
第2層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ10~15mm)微量
第3層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~2mm)+バミス粒(φ5mm)微量
第4層 10YR4/3 赤い黄褐色土 ローム粒(φ1~2mm)少量,バミス粒(φ1~3mm)微量
⑮SD-95
第1層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~4mm)少量
第2層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒(φ1~7mm)少量,バミスブロック(φ10~12mm)微量
第3層 10YR5/6 黄褐色土 バミスブロック少量
第4層 10YR2/3 黒褐色土 バミス粒(φ1~9mm)中量,バミスブロック(φ10~12mm)中量

図 2-262 E区 SD-21

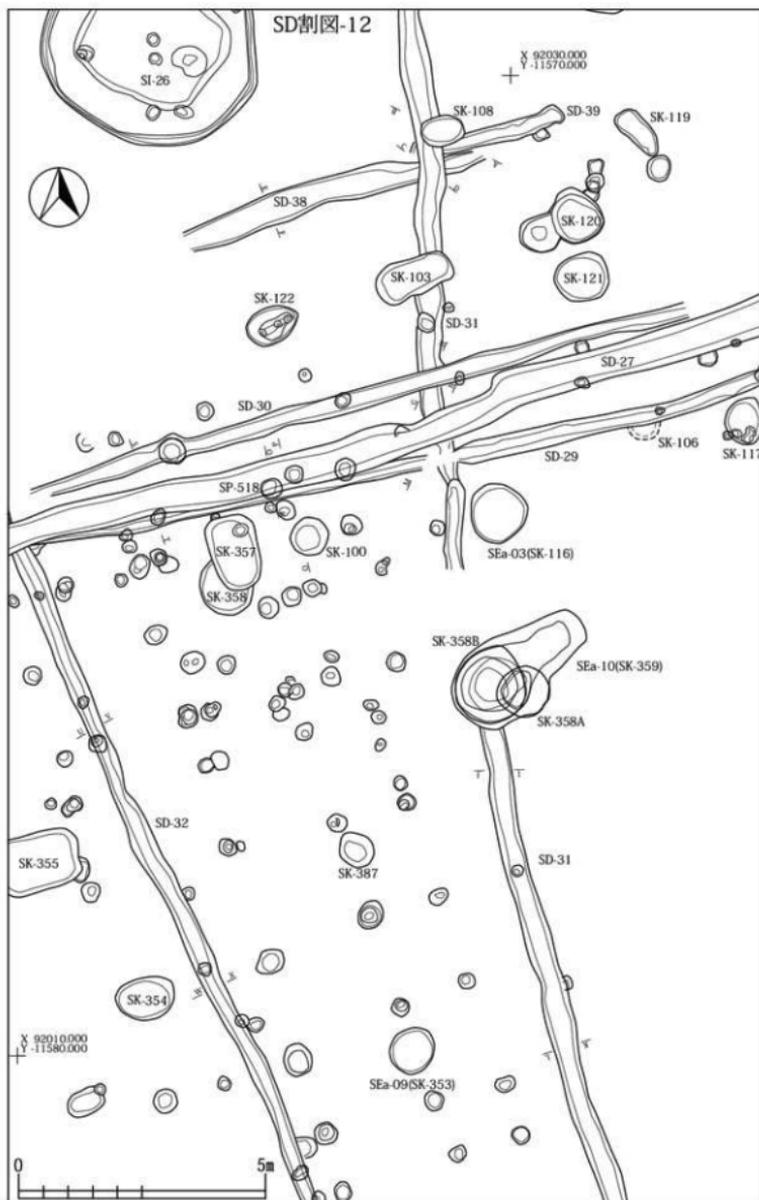
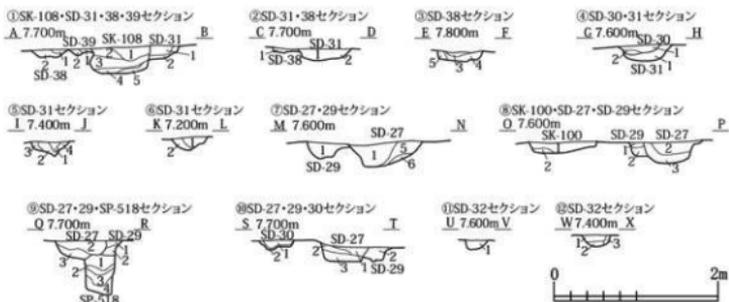


図 2-263 E 区 SD-22

SD剖面-12セクション図



①SK-108

- 第1層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~9mm)・ロームブロック(φ10~70mm)少量
- 第2層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~9mm)少量・ロームブロック(φ15mm)微量
- 第3層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~9mm)・ロームブロック(φ10~30mm)少量
- 第4層 10YR4/4 褐色土 ローム粒(φ1~9mm)・ローム 中量
- 第5層 10YR5/6 黄褐色土 ローム 主株

①-②<SD-31

- 第1層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~2mm)・パミス粒(φ2~4mm)極微量
- 第2層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒(φ1~4mm)・ロームブロック(φ10mm)・パミス粒(φ5mm)微量・炭化粒(φ4mm)極微量
- 第3層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒(φ1~2mm)少量・ロームブロック(φ13~20mm)・炭化粒(φ1mm)極微量

①-③SD-38

- 第1層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~2mm)・ローム・パミス粒(φ2~5mm)微量
- 第2層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1mm)極微量・パミス粒(φ2~5mm)微量
- 第3層 10YR2/2 黒褐色土 パミス粒(φ1~2mm)極微量
- 第4層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~8mm)微量・パミス粒(φ2~5mm)極微量
- 第5層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒(φ1mm)極微量・ロームブロック(φ50mm)1コ

①-④SD-39

- 第1層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~2mm)極微量
- 第2層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒(φ2~3mm)少量

⑤SD-31

- 第1層 10YR2/3 黒褐色土 パミス粒(φ1~2mm)中量(φ3~5mm)微量・炭化粒(φ1~2mm)中量
- 第2層 10YR2/3 黒褐色土 パミス粒(φ1~2mm)中量(φ3~7mm)少量・炭化粒(φ1~2mm)中量
- 第3層 10YR2/3 黒褐色土 パミス粒(φ1~3mm)多量・炭化粒(φ1~2mm)少量
- 第4層 10YR2/3 黒褐色土 パミス粒(φ1~3mm)少量・パミスブロック(φ30mm)大混入

⑥SD-31

- 第1層 10YR2/3 黒褐色土 パミス粒(φ1~2mm)少量・炭化粒(φ1~2mm)微量
- 第2層 10YR2/3 黒褐色土 パミス粒(φ1~7mm)少量・炭化粒(φ1~2mm)少量

⑦-⑧SD-27

- 第1層 10Y11/7/1 黒色土 ローム粒(φ1~5mm)少量・ロームブロック(φ10mm)微量
- 第2層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)少量・ロームブロック(φ30~40mm)微量
- 第3層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)・ロームブロック(φ10~40mm)少量
- 第4層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~9mm)少量・ロームブロック(φ10~20mm)多量(SP-492の堆積土と近似)
- 第5層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)少量・ロームブロック(φ10mm)微量
- 第6層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)中量

⑦-⑧SD-29

- 第1層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~9mm)少量・ロームブロック(φ10~15mm)極微量
- 第2層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒(φ1~5mm)・ロームブロック(φ10~30mm)少量

⑧SK-100

- 第1層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒・ブロック(φ1~20mm)少量・炭化粒(φ5mm)極微量

⑧SP-518

- 第1層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒(φ1~9mm)多量・ロームブロック(φ10~30mm)中量・パミス粒(φ5mm)微量
- 第2層 10YR5/6 黄褐色土 ローム層
- 第3層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒(φ1~9mm)中量・ロームブロック(φ10~40mm)多量
- 第4層 10YR5/6 黄褐色土 ローム層

①-⑧SD-30

- 第1層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)少量・パミス粒(φ5mm)微量・炭化粒(φ1~2mm)・粘土粒(φ2~4mm)極微量
- 第2層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)少量・ロームブロック(φ10~15mm)微量
- 第3層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~2mm)・パミス粒(φ5mm)微量
- 第4層 10YR4/3 にぶい黄褐色土 ローム粒(φ1~2mm)少量・パミス粒(φ1~3mm)微量

①SD-32

- 第1層 10YR2/2 黒褐色土 パミス粒(φ1~5mm)少量・炭化粒(φ1~2mm)微量

第1層

- 10YR2/1 黒色土 炭化粒(φ1~2mm)少量

第2層

- 10YR2/2 黒褐色土 パミスブロック(φ10~12mm)中量・炭化粒(φ1~2mm)微量

第3層

- 10YR4/4 褐色土 パミスブロック(φ10~15mm)少量

図 2-264 E区 SD-23

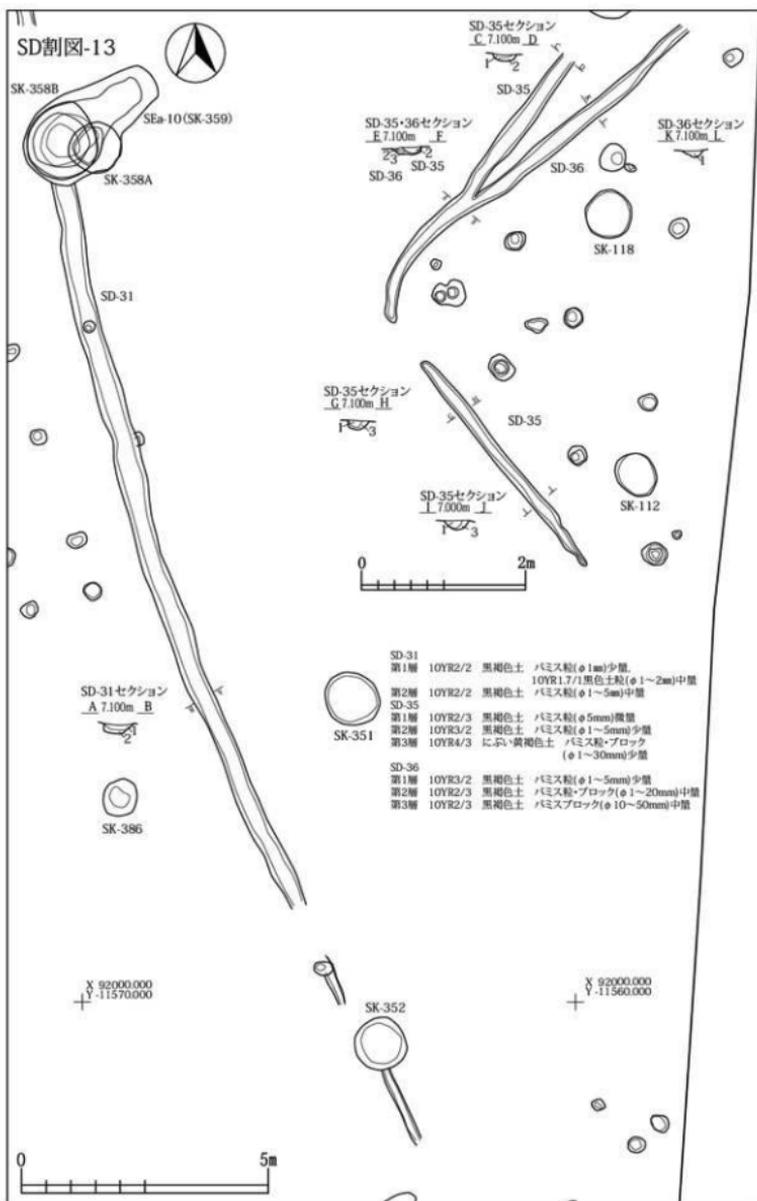


図 2-265 E 区 SD-24

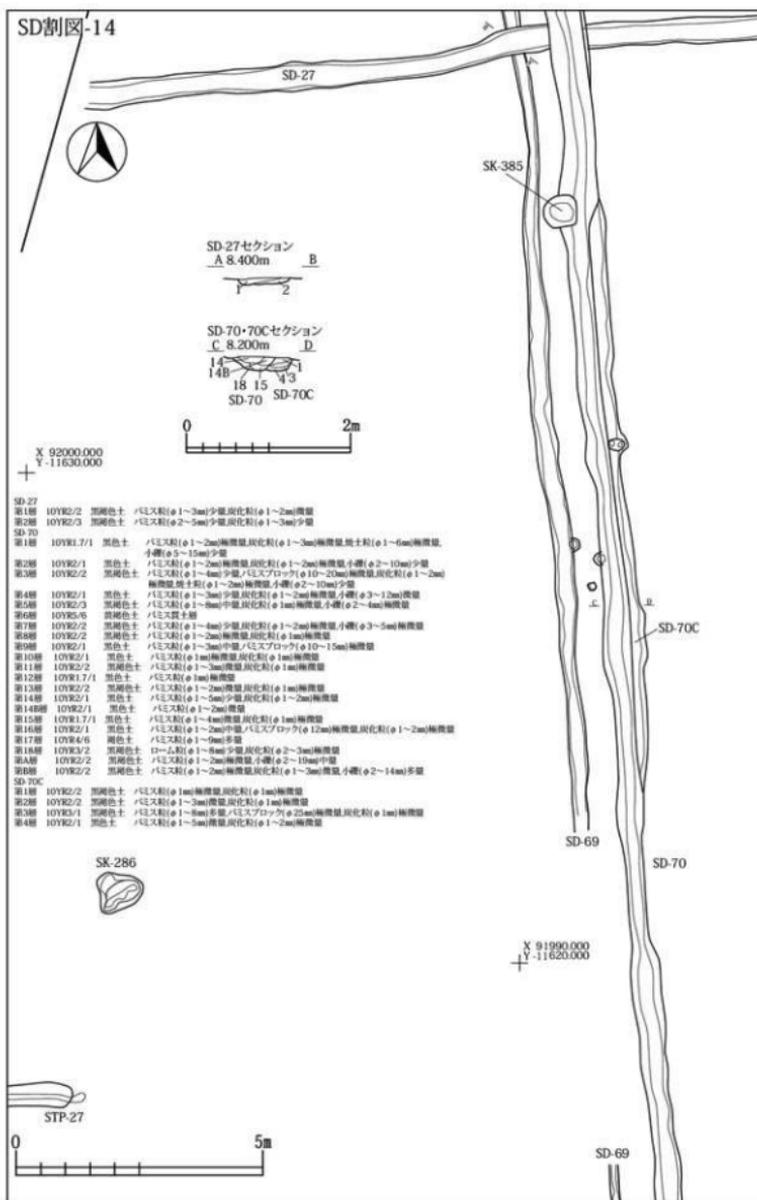


図 2-266 E 区 SD-25

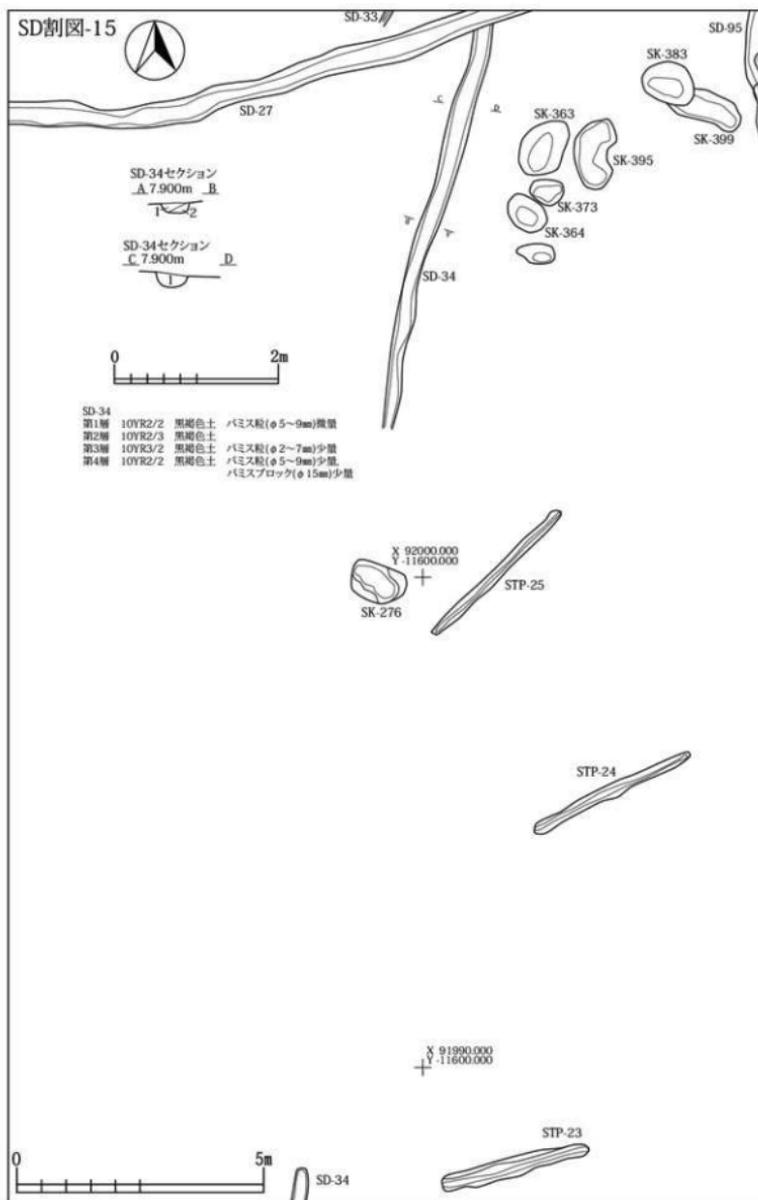


図 2-267 E 区 SD-26

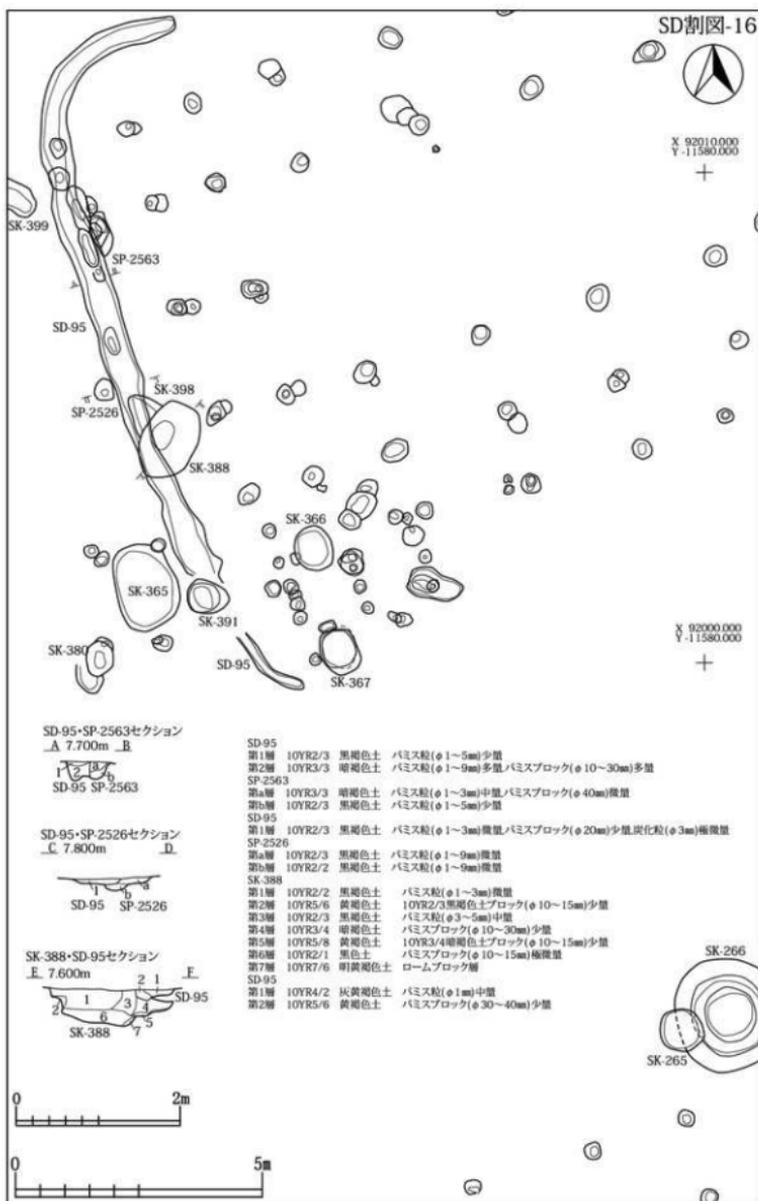


図 2-268 E区 SD-27

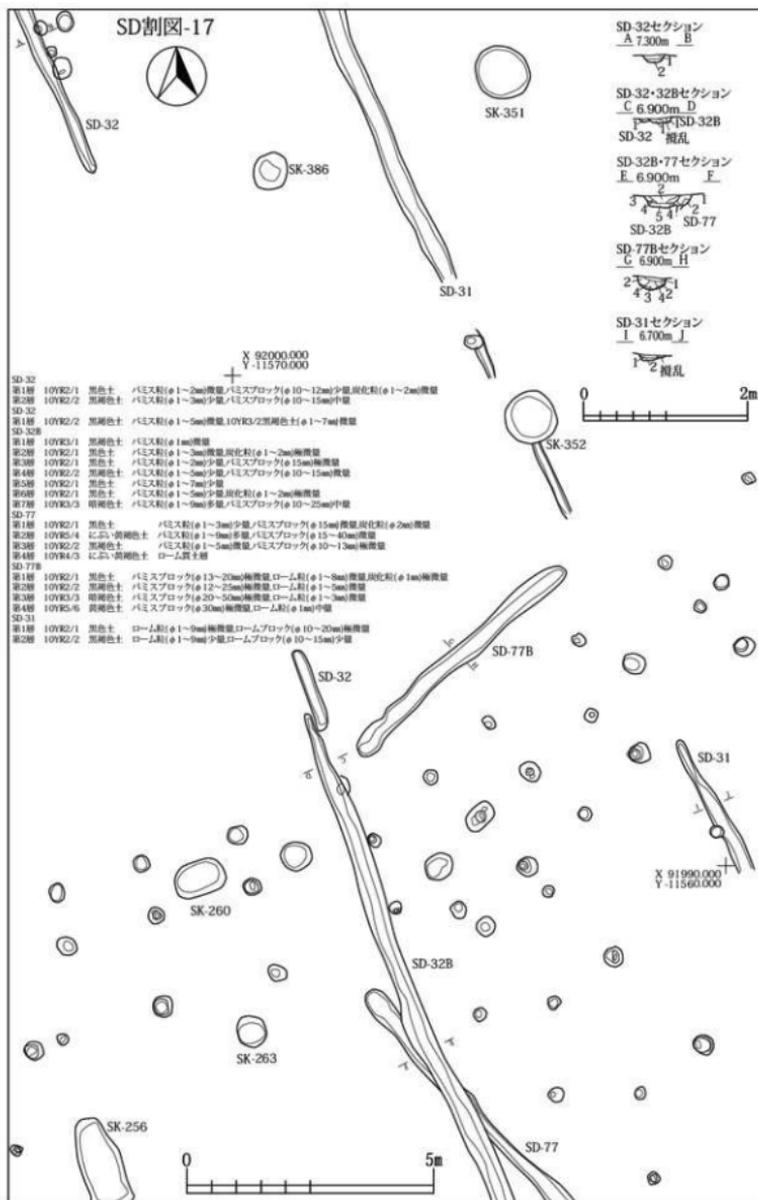


図 2-269 E 区 SD-28

SD剖面-18

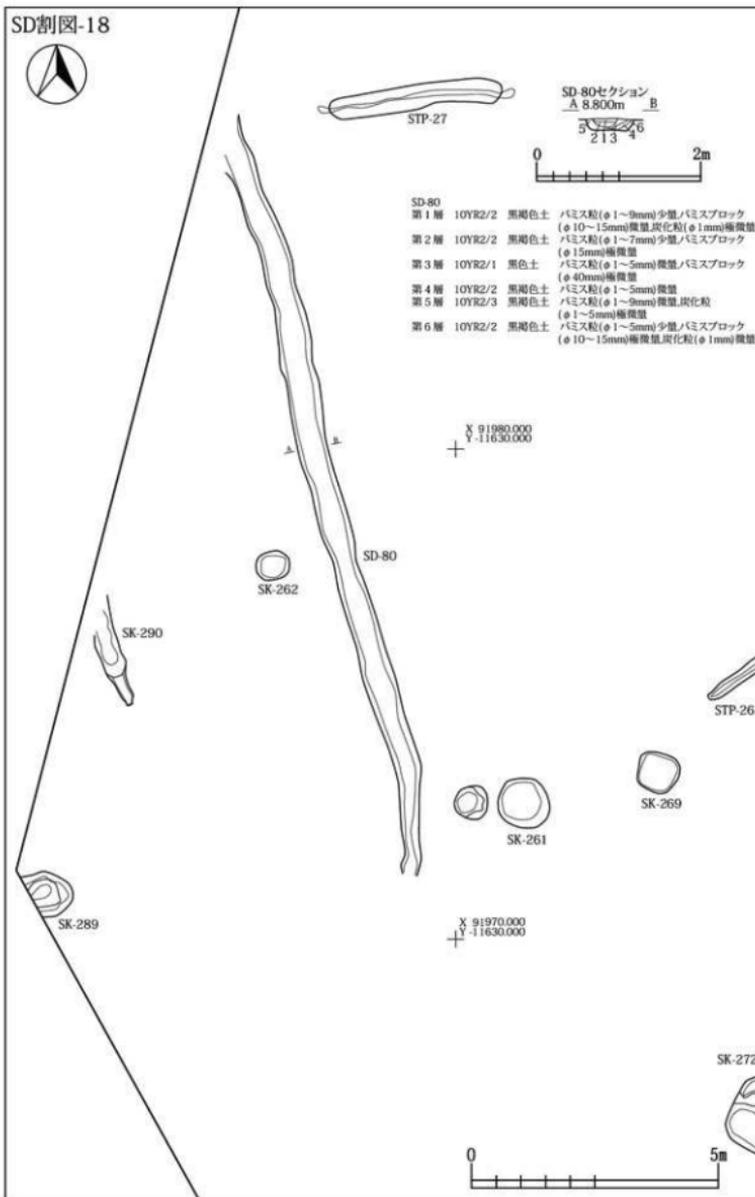


図 2-270 E区 SD-29

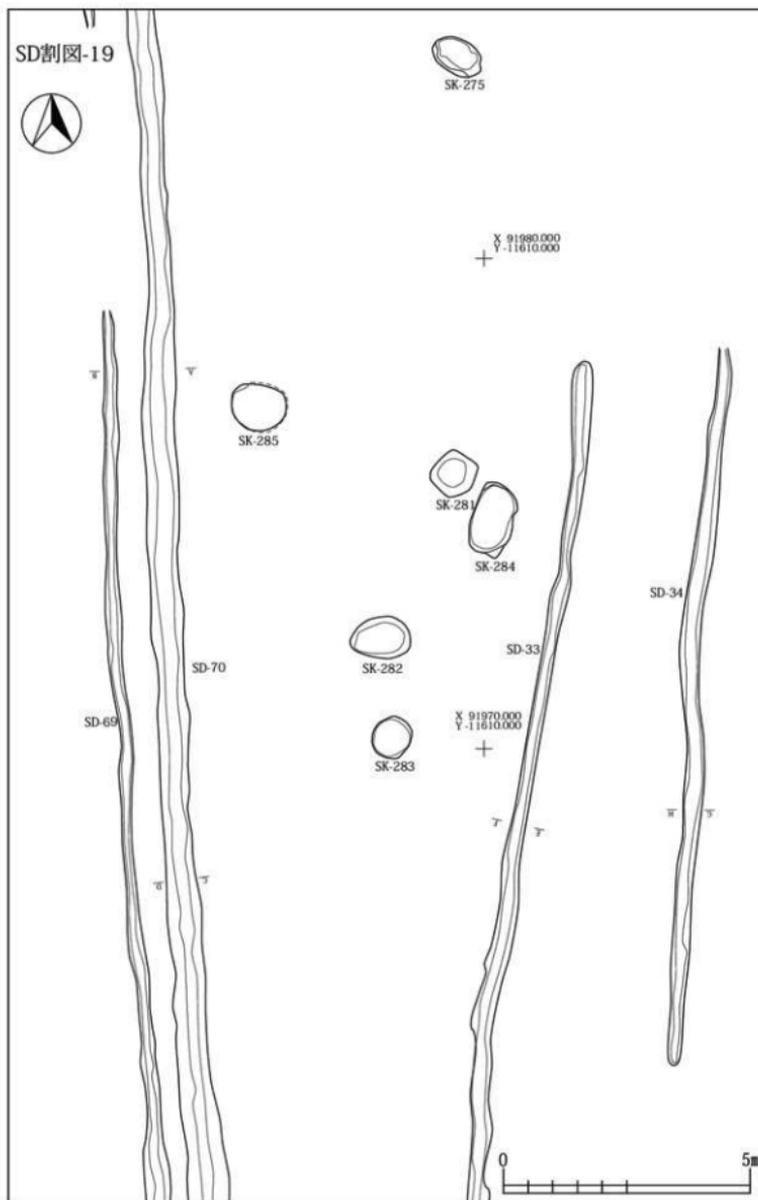
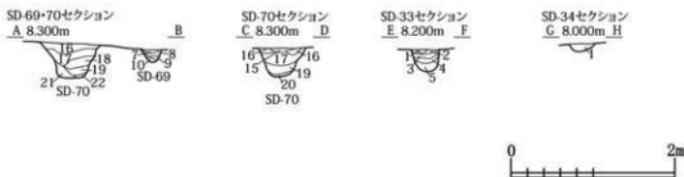


図 2-271 E 区 SD-30

SD割図-19セクション図



SD-69			
第7層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1mm)極微量
第8層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)微量
第9層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量パミスブロック(φ10~15mm)微量
第10層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量
SD-70			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)中量・(φ7mm)極微量炭化粒(φ1mm)極微量・焼土粒(φ2mm)極微量
第2層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1mm)微量
第3層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~3mm)少量
第4層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量炭化粒(φ2mm)極微量
第5層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)中量・ロームブロック(φ15mm)極微量
第6層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~7mm)中量・パミスブロック(φ10~20mm)微量・炭化粒(φ2mm)極微量
第7層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量炭化粒(φ2mm)極微量
第8層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~3mm)微量炭化粒(φ1~4mm)少量
第9層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)少量
第10層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量炭化粒(φ1mm)極微量
第11層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~3mm)多量・10YR2/2黒褐色土ブロック(φ15mm)微量
第12層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量・ロームブロック(φ10~20mm)微量
第13層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量・ロームブロック(φ10mm)微量
第14層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量・ロームブロック(φ10mm)微量
第15層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~4mm)微量炭化粒(φ1~2mm)極微量・焼土粒(φ2mm)極微量
第16層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量炭化粒(φ1~2mm)極微量
第17層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~4mm)微量炭化粒(φ1~4mm)極微量
第18層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)極微量
第19層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)微量・ロームブロック(φ20mm)極微量
第20層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量・ロームブロック(φ10~30mm)微量
第21層	10YR2/2	黒褐色土	ロームブロック(φ10~30mm)微量
第22層	10YR2/2	黒褐色土	ロームブロック(φ10mm)極微量
SD-33			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)微量炭化粒(φ2mm)極微量
第2層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量・パミスブロック(φ10~15mm)微量炭化粒(φ2mm)極微量
第3層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量
第4層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量・パミスブロック(φ25mm)極微量
第5層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量・パミスブロック(φ10~30mm)少量
SD-34			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量炭化粒(φ2mm)極微量

図 2-272 E区 SD-31

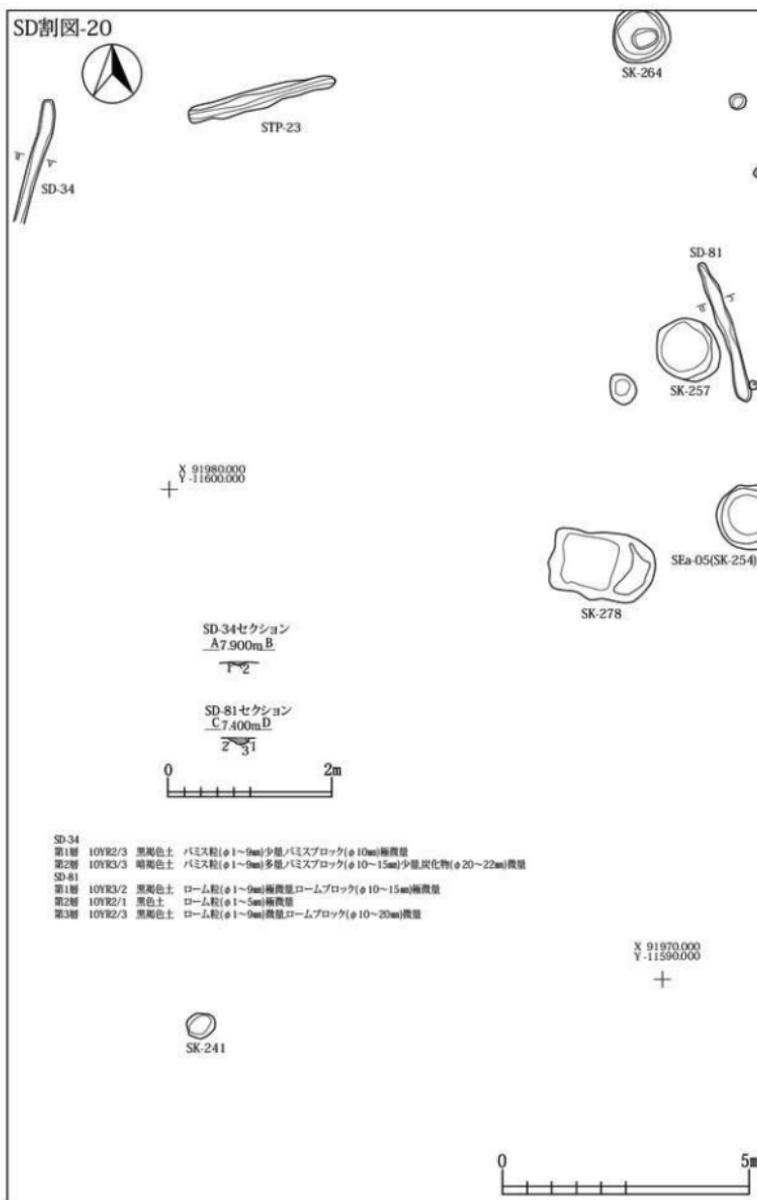


図 2-273 E 区 SD-32

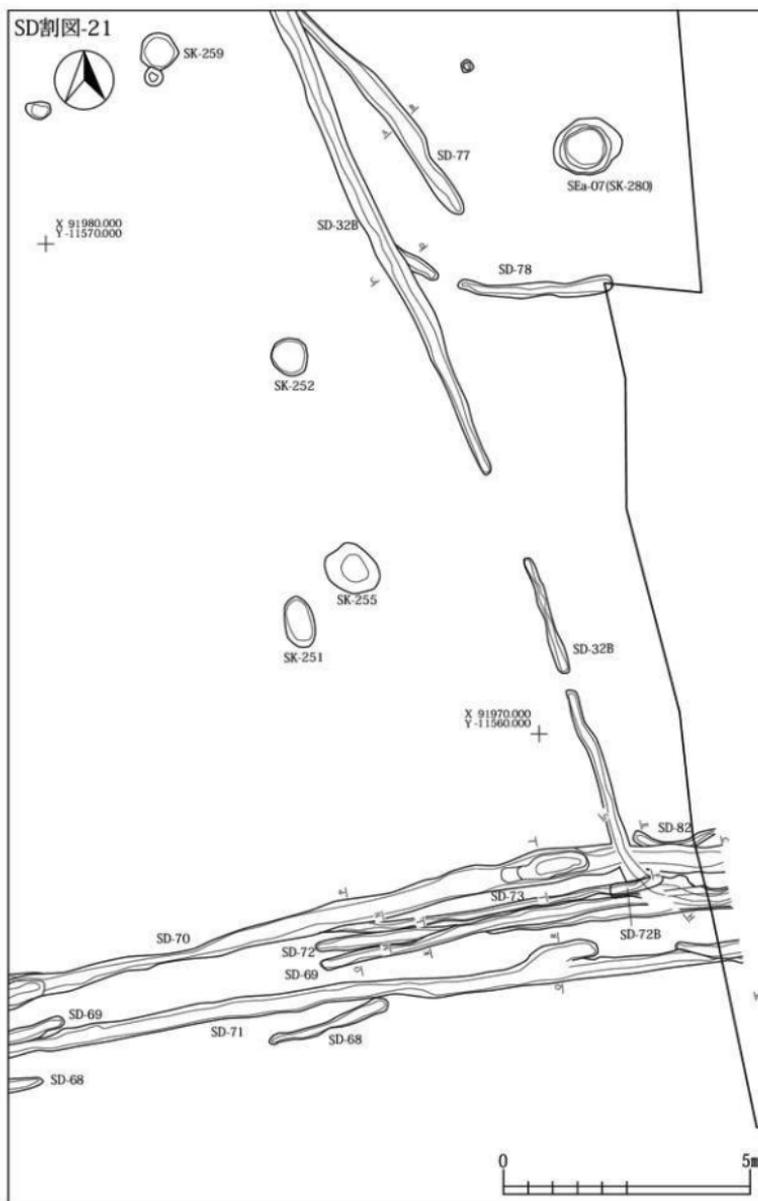
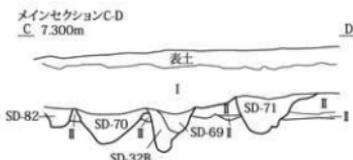
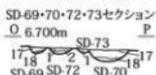
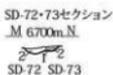
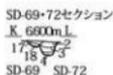
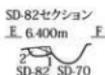


图 2-274 E 区 SD-33

SD-77セクション



- SD-77
第1層 10YR2/1 黒色土 パリス灰(φ1~3cm)少量/パリスブロック(φ15cm)焼燐灰化状(φ2cm)焼燐
第2層 10YR5/4 濃い黄褐色土 パリス灰(φ1~1.9cm)多量/パリスブロック(φ15~40cm)焼燐
第3層 10YR2/2 黒褐色土 パリス灰(φ1~5cm)焼燐/パリスブロック(φ10~13cm)焼燐
第4層 10YR6/3 濃い黄褐色土 ローム質土層
SD-32B
第1層 10YR2/1 黒褐色土 パリス灰(φ1cm)焼燐
第2層 10YR2/1 黒色土 パリス灰(φ1~3cm)焼燐/灰化状(φ1~2cm)焼燐
第3層 10YR2/1 黒色土 パリス灰(φ1~2cm)少量/パリスブロック(φ15cm)焼燐
第4層 10YR2/2 黒褐色土 パリス灰(φ1~5cm)少量/パリスブロック(φ10~12cm)焼燐
第5層 10YR2/1 黒色土 パリス灰(φ1~7cm)少量
第6層 10YR2/1 黒色土 パリス灰(φ1~5cm)少量/灰化状(φ1~2cm)焼燐
第7層 10YR3/3 暗褐色土 パリス灰(φ1~9cm)少量/パリスブロック(φ10~25cm)少量
SD-78
第1層 10YR2/1 黒色土 パリス灰(φ1~7cm)焼燐
第2層 10YR2/2 黒褐色土 パリス灰(φ1~5cm)中量
SD-82
第1層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~9cm)焼燐/ロームブロック(φ10~30cm)焼燐
第2層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~9cm)焼燐/ロームブロック(φ10~15cm)焼燐
SD-32B
第1層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~9cm)焼燐/ロームブロック(φ15cm)焼燐
第2層 10YR2/1 黒色土 パリスブロック(φ10~15cm)焼燐/ローム灰(φ1~3cm)焼燐
第3層 10YR6/3 暗褐色土 パリス質土層
第4層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~2cm)焼燐/ロームブロック(φ10~12cm)焼燐
第5層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~9cm)中量/ロームブロック(φ10~25cm)中量
第6層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~3cm)焼燐
第7層 10YR1.7/1 黒色土 パリスブロック(φ15cm)焼燐/ローム灰(φ1~2cm)少量
第8層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ3~5cm)焼燐
第9層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~2cm)焼燐/灰化状(φ1~2cm)焼燐
第10層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~5cm)焼燐/焼燐土(φ5cm)焼燐
SD-70SK-01
第1層 10YR1.7/1 黒色土 パリスブロック(φ20cm)焼燐/ローム灰(φ1cm)焼燐
第2層 10YR2/1 黒色土 ローム灰(φ1~4cm)焼燐/ロームブロック(φ15cm)焼燐
焼燐土(φ1cm)焼燐
第3層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~9cm)中量/灰化状(φ3~4cm)焼燐
第4層 10YR1.7/1 黒色土 ロームブロック(φ10~50cm)多量
第5層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ2~9cm)多量
SD-69
第6層 10YR1.7/1 黒色土 パリスブロック(φ15cm)焼燐/ローム灰(φ1~2cm)少量
第7層 10YR2/1 黒色土 ローム灰(φ1~3cm)焼燐/灰化状(φ10~50cm)少量
第8層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~5cm)中量/ロームブロック(φ20~40cm)焼燐
焼燐土(φ15cm)焼燐
第9層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~5cm)中量/ロームブロック(φ10~15cm)焼燐
SD-72
第10層 10YR2/1 黒色土 ローム灰(φ1~3cm)焼燐/凝灰状/砂粒混入
第11層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~2cm)焼燐
第12層 10YR1.7/1 黒色土 パリス灰(φ1~7cm)焼燐/ローム灰(φ1~3cm)焼燐
第13層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~5cm)焼燐
第14層 10YR2/1 黒色土 ローム灰(φ1~6cm)多量
第15層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~8cm)多量/焼燐土(φ2cm)焼燐
SD-73
第16層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~8cm)多量/焼燐土(φ2cm)焼燐
第17層 10YR2/1 黒色土 ローム灰(φ1~8cm)中量
第18層 10YR2/1 黒色土 パリス灰(φ1~3cm)焼燐/凝灰状/砂粒混入
SD-73
第19層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~5cm)少量/焼燐土(φ2cm)焼燐

- SD-68
第1層 10YR2/1 黒色土 ローム灰(φ1~2cm)焼燐/ロームブロック(φ10~12cm)焼燐
SD-69
第17層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~2cm)焼燐/灰化状(φ1~2cm)焼燐/焼燐土(φ4cm)焼燐
第18層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~5cm)焼燐/焼燐土(φ5cm)焼燐
SD-70
第17層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1cm)焼燐/灰化状(φ1~2cm)焼燐/焼燐土(φ2~3cm)焼燐
SD-71
第18層 10YR2/1 黒色土 ローム灰(φ1~2cm)焼燐/ロームブロック(φ20~30cm)焼燐
SD-72
第14層 10YR2/1 黒色土 パリスブロック(φ15cm)焼燐/ローム灰(φ1cm)焼燐
第15層 10YR2/1 黒色土 ローム灰(φ1~5cm)焼燐
第16層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~7cm)少量
SD-72
第1層 10YR2/1 黒色土 ローム灰(φ1~5cm)焼燐
第2層 10YR2/1 黒色土 ローム灰(φ1~2cm)少量/ロームブロック(φ15~40cm)焼燐
灰化状(φ2~4cm)焼燐
SD-73
第3層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ1~7cm)焼燐
第4層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ2~4cm)焼燐
SD-73
第1層 10YR1.7/1 黒色土 ローム灰(φ3~7cm)焼燐
第2層 10YR4/4 褐色土 ローム質土層
メインセクション
第1層 10YR2/1 黒色土 パリス灰(φ1~3cm)焼燐/灰化状(φ1~4cm)焼燐
第2層 10YR1.7/1 黒色土 パリス灰(φ1~5cm)焼燐/灰化状(φ1~4cm)焼燐
第3層 10YR3/3 暗褐色土 パリス灰(φ1~5cm)焼燐/10YR2/1黒色土ブロック(φ10~50cm)少量
第4層 10YR2/3 暗褐色土 パリス灰(φ1~9cm)少量/ロームブロック(φ20~30cm)少量
第5層 10YR3/3 暗褐色土

図 2-275 E 区 SD-34

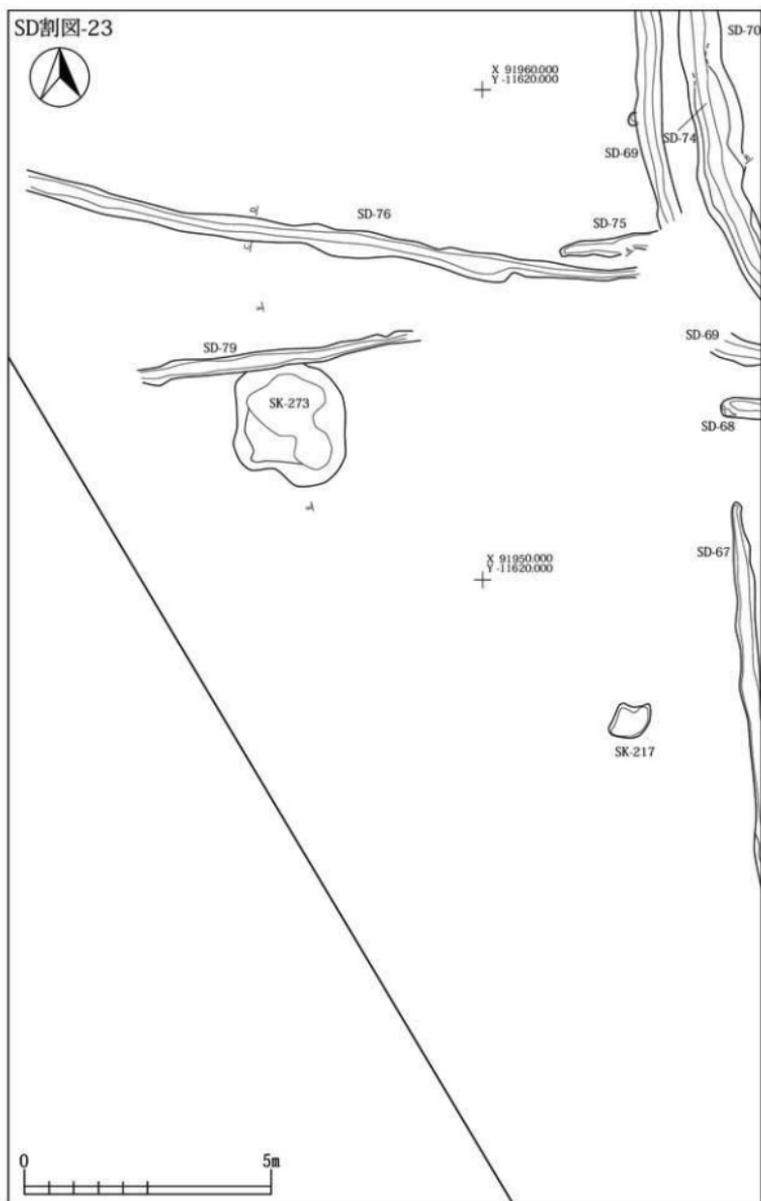
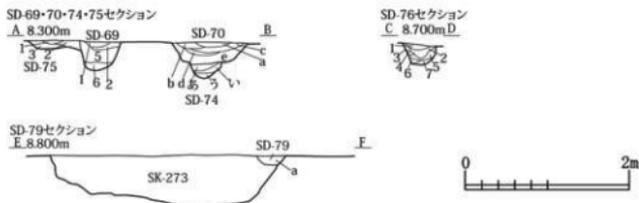


图 2-276 E区 SD-35

SD-23セクション図



SD-69			
第1層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~4mm)微量
第2層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~4mm)少量
第3層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~9mm)微量,パミスブロック(φ60mm)極微量
第4層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~3mm)微量
第5層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ20mm)極微量
第6層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~7mm)中量,パミスブロック(φ40mm)極微量,ロームブロック(φ50mm)極微量
第7層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1mm)極微量
第8層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)微量
第9層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量,パミスブロック(φ10~15mm)微量
第10層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~3mm)微量
SD-70			
第a層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~7mm)少量,炭化粒(φ2mm)極微量
第b層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量
第c層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~4mm)少量,炭化粒(φ1mm)極微量
第d層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ4mm)極微量
第e層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,炭化粒(φ2mm)極微量
SD-74			
第a層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,炭化粒(φ1mm)極微量
第b層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量,ロームブロック(φ10mm)微量
第c層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10mm)微量
SD-75			
第1層	10YR3/3	暗褐色土	ローム粒(φ1mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミスブロック(φ12~20mm)極微量,ローム粒(φ1~2mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第3層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1mm)極微量
SD-76			
第1層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)微量
第2層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第3層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1mm)微量
第4層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量,褐色土粒・ブロック(φ5~15mm)少量
第5層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~7mm)微量,炭化粒(φ2mm)極微量
第6層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ12mm)微量,炭化粒(φ2mm)極微量
第7層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量,パミスブロック(φ10~15mm)少量
SD-79			
第a層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量

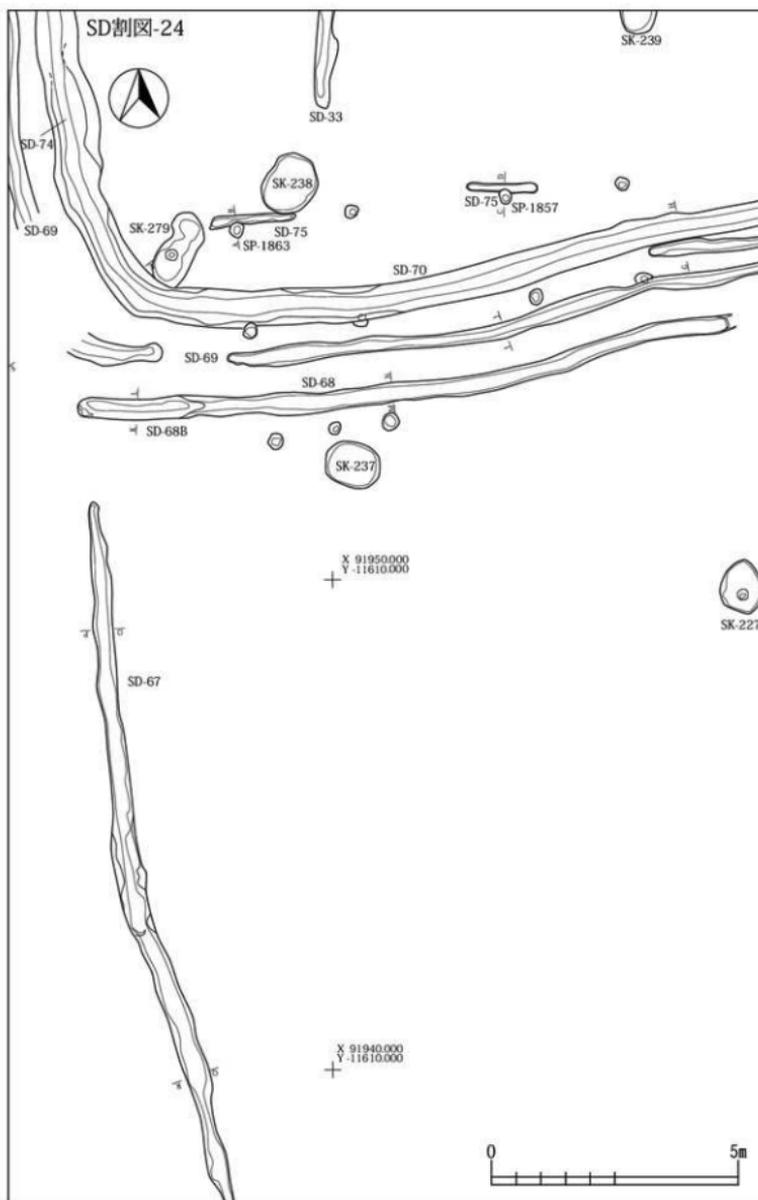
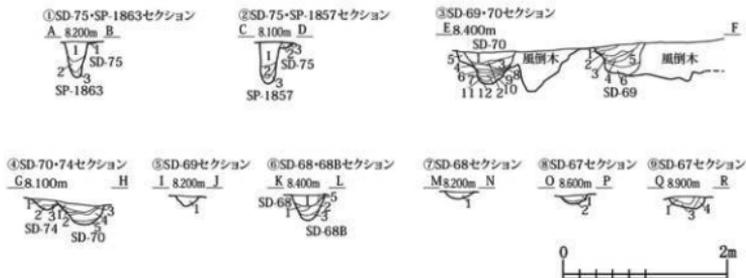


图 2-278 E 区 SD-37

SD剖面-24セクション図



①-②SD-75	第1層 10YR2/3 黒褐色土	ローム層(φ1m)焼成炭化(φ1-2m)焼成層
	第2層 10YR2/2 黒褐色土	パミスブロック(φ12-20m)焼成層、ローム層(φ1-2m)少量炭化(φ1-2m)焼成層
③SP-1857	第1層 10YR1.7/1 黒色土	パミスブロック(φ10-15m)焼成層、ローム層(φ1-2m)焼成炭化(φ1-5m)焼成層
	第2層 10YR1.7/1 黒色土	パミス層(φ1-5m)少量、パミスブロック(φ20-40m)少量
	第3層 10YR2/1 黒色土	パミスブロック(φ15-30m)焼成層
④SP-1863	第1層 10YR2/1 黒色土	パミス層(φ2-4m)焼成層、ローム層(φ1m)焼成炭化(φ1-1.5m)焼成層
	第2層 10YR2/1 黒色土	パミス層(φ1-4m)焼成層
	第3層 10YR1.7/1 黒色土	ローム層(φ1-2m)焼成層
⑤-⑥SD-69	第1層 10YR2/1 黒色土	パミス層(φ1-4m)焼成層
	第2層 10YR2/1 黒色土	パミス層(φ1-4m)少量
	第3層 10YR2/1 黒色土	パミス層(φ1-2m)焼成層、パミスブロック(φ60m)焼成層
	第4層 10YR1.7/1 黒色土	パミス層(φ1-3m)焼成層
	第5層 10YR2/2 黒褐色土	パミス層(φ1-5m)少量、パミスブロック(φ20m)焼成層
	第6層 10YR2/2 黒褐色土	パミス層(φ1-7m)中量、パミスブロック(φ40m)焼成層、ロームブロック(φ50m)焼成層
⑦SD-70	第1層 10YR2/2 黒褐色土	パミス層(φ1-7m)中量、炭化(φ1m)焼成層、炭土(φ2m)焼成層
	第2層 10YR2/1 黒色土	パミス層(φ1m)焼成層
	第3層 10YR2/1 黒色土	パミス層(φ1-3m)少量
	第4層 10YR2/2 黒褐色土	パミス層(φ1-5m)中量、炭化(φ2m)焼成層
	第5層 10YR3/2 黒褐色土	パミス層(φ1-9m)中量、ロームブロック(φ15m)焼成層
	第6層 10YR2/2 黒褐色土	パミス層(φ1-7m)中量、パミスブロック(φ10-20m)焼成層、炭化(φ2m)焼成層
	第7層 10YR2/2 黒褐色土	パミス層(φ1-5m)少量、炭化(φ2m)焼成層
	第8層 10YR2/1 黒色土	パミス層(φ1-3m)焼成炭化(φ1-4m)少量
	第9層 10YR2/1 黒色土	パミス層(φ1-3m)少量
	第10層 10YR2/2 黒褐色土	パミス層(φ1-5m)少量、炭化(φ1m)焼成層
	第11層 10YR3/4 黒褐色土	パミス層(φ1-3m)少量、10YR2/2黒褐色土(φ15m)焼成層
	第12層 10YR2/2 黒褐色土	パミス層(φ1-5m)少量、ロームブロック(φ10-20m)焼成層
⑧-⑨SD-70	第1層 10YR1.7/1 黒色土	ローム層(φ1m)焼成層、炭化(φ1-2m)焼成層
	第2層 10YR1.7/1 黒色土	ローム層(φ1-5m)少量、炭化(φ1m)焼成層
	第3層 10YR2/1 黒色土	ローム層(φ2-3m)焼成層、炭化(φ1-2m)焼成層
	第4層 10YR2/2 黒褐色土	ローム層(φ1-2m)中量、ロームブロック(φ10-15m)焼成層、炭化(φ2-8m)焼成層
	第5層 10YR2/1 黒色土	ローム層(φ1-2m)焼成層、ロームブロック(φ10-12m)焼成層
⑩SD-74	第1層 10YR1.7/1 黒色土	ローム層(φ1m)焼成層、ロームブロック(φ11m)焼成層、炭化(φ1m)焼成層
	第2層 10YR2/2 黒褐色土	ローム層(φ1-7m)焼成層
	第3層 10YR1.7/1 黒色土	ローム層(φ1-7m)焼成層

⑪-⑫SD-68	第1層 10YR2/2 黒褐色土	ローム層(φ1m)焼成層
	第2層 10YR2/1 黒色土	ローム層(φ4m)焼成層
	第3層 10YR2/2 黒褐色土	パミス層(φ1-2m)少量、パミスブロック(φ9-20m)焼成層、炭化(φ1m)焼成層、炭土(φ1m)焼成層
	第4層 10YR2/1 黒色土	パミス層(φ1-2m)焼成層
	第5層 10YR2/1 黒色土	パミス層(φ1-2m)焼成層、炭化(φ1m)焼成層
	第6層 10YR2/1 黒色土	ローム層(φ1-2m)焼成層、ロームブロック(φ10-12m)焼成層
⑬SD-68B	第1層 10YR2/2 黒褐色土	ローム層(φ1-5m)焼成炭化(φ1-2m)焼成層
	第2層 10YR2/2 黒褐色土	パミスブロック(φ20-30m)焼成層、ローム層(φ1-2m)少量、炭化(φ2-3m)焼成層、3層に比べて若干薄い、パミスブロック(φ20m)焼成層、ローム層(φ1-3m)焼成層、ロームブロック(φ20m)焼成層
	第3層 10YR2/2 黒褐色土	ローム層(φ1-3m)焼成層
⑭-⑯SD-67	第1層 10YR2/2 黒褐色土	ローム層(φ1-2m)焼成炭化(φ1m)焼成層
	第2層 10YR2/3 黒褐色土	ローム層(φ1-4m)焼成層
	第3層 10YR2/2 黒褐色土	ローム層(φ1-2m)焼成層、ロームブロック(φ20m)焼成層、炭化(φ2-4m)焼成層
	第4層 10YR2/3 黒褐色土	ローム層(φ1-2m)焼成層、ロームブロック(φ20-40m)焼成層

図 2-279 E 区 SD-38

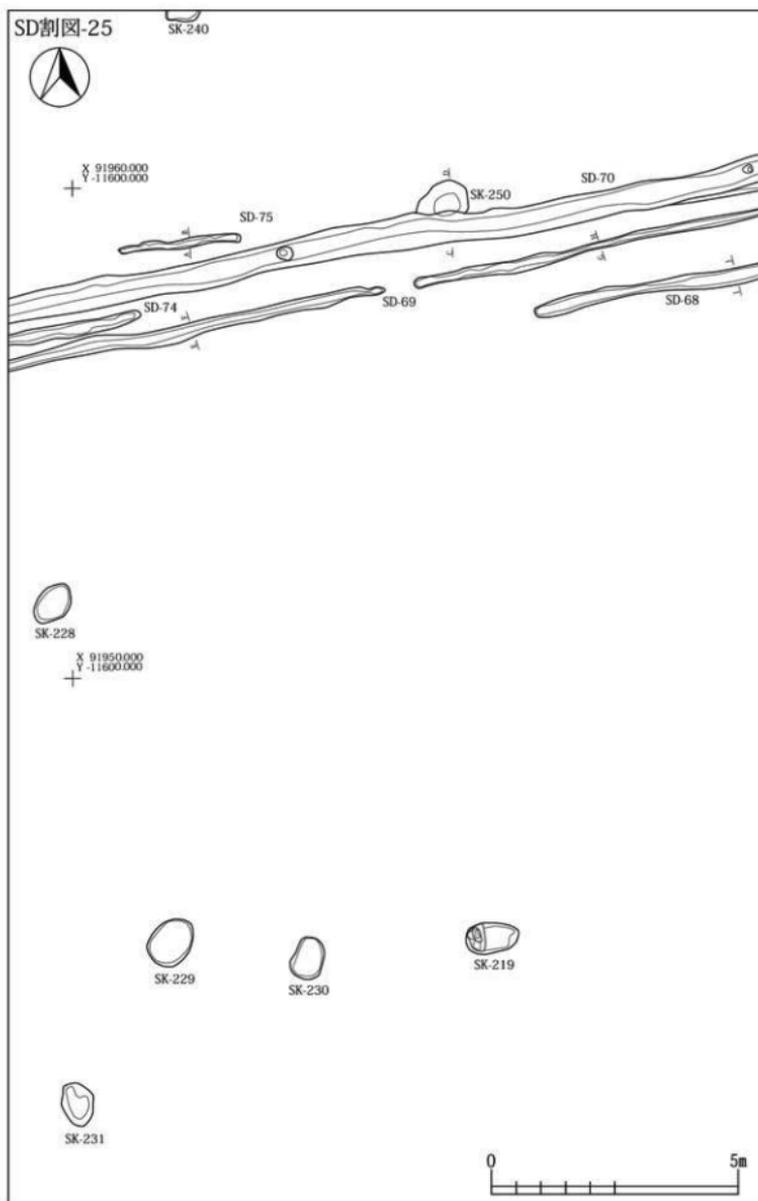
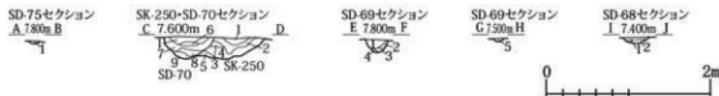


图 2-280 E 区 SD-39

SD剖面-25セクション図



SD-75

- 第1層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒(φ1mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)極微量
 第2層 10YR2/2 黒褐色土 パミズブロック(φ12~20mm)極微量,ローム粒(φ1~2mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
 第3層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1mm)極微量

SD-69

- 第1層 10YR2/3 黒褐色土 ローム粒(φ1~2mm)少量,炭化粒(φ1mm)極微量
 第2層 10YR2/2 黒褐色土 ロームブロック(φ20~30mm)極微量
 第3層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ5~8mm)極微量
 第4層 10YR3/2 黒褐色土 ロームブロック(φ20~30mm)微量
 第5層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)極微量,炭土粒(φ2mm)極微量
 第6層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1mm)極微量,φ4~7mm)極微量,炭化粒(φ2mm)極微量,炭土粒(φ2mm)極微量
 第7層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,火山灰粒(φ3~4mm)極微量
 第8層 10YR4/2 灰黄褐色土 ローム粒(φ4mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
 第9層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,炭土粒(φ1~2mm)極微量
 第10層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
 第11層 10YR2/2 黒褐色土 パミズブロック(φ10~15mm)極微量,ローム粒(φ1mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,炭土粒(φ1~2mm)極微量
 第12層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~3mm)中量,ロームブロック(φ13mm)極微量
 第13層 10YR2/2 黒褐色土 パミズブロック(φ30~40mm)極微量,ローム粒(φ1~3mm)中量,ロームブロック(φ20~30mm)極微量
 第14層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量,炭土粒(φ1mm)極微量
 第15層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1mm)極微量
 第16層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(φ3~5mm)極微量
 第17層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,炭土粒(φ4mm)極微量
 第18層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(φ1~5mm)極微量,炭土粒(φ5mm)極微量

SD-70

- 第1層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
 第2層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(φ1~5mm)多量,炭化粒(φ1mm)極微量
 第3層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ2~5mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
 第4層 10YR2/1 黒褐色土 ローム粒(φ1~2mm)中量,ロームブロック(φ10~15mm)微量,炭化粒(φ2~8mm)極微量
 第5層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~2mm)微量,ロームブロック(φ10~12mm)極微量
 第6層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(φ1mm)極微量
 第7層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量
 第8層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(φ1~3mm)微量,ロームブロック(φ13mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
 第9層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~2mm)微量,ロームブロック(φ10mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
 第10層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
 第11層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(φ1~2mm)極微量,ロームブロック(φ30mm)極微量,炭化粒(φ1~5mm)極微量
 第12層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~2mm)少量,φ3~7mm)極微量,炭化粒(φ2~4mm)微量,炭土粒(φ1~3mm)微量
 第13層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~2mm)極微量,炭土粒(φ1mm)極微量
 第14層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量,炭土粒(φ1mm)極微量
 第15層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ13mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)微量,炭土粒(φ1~3mm)微量
 第16層 10YR2/1 黒褐色土 ローム粒(φ1~3mm)多量,ロームブロック(φ10mm)中量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,炭土粒(φ1~2mm)極微量
 第17層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,炭土粒(φ2~3mm)極微量
 第18層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~2mm)極微量,ロームブロック(φ20~30mm)極微量

SD-70SK-02

- 第19層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~4mm)少量,炭化粒(φ1mm)極微量,炭土粒(φ1mm)極微量
 第20層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1mm)中量
 第21層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ2~4mm)微量,ロームブロック(φ30mm)極微量

SK-250

φSD-70D(注)見通し

- 第1層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
 第2層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
 第3層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~2mm)微量
 第4層 10YR3/3 暗褐色土 ローム粒(φ1~3mm)少量,ロームブロック(φ20~30mm)極微量,
 炭土粒(φ1mm)極微量
 第5層 10YR4/4 褐色土 パミズ粒(φ1~5mm)少量,パミズブロック(φ15~30mm)極微量,
 炭土粒(φ3mm)極微量
 SD-68
 第1層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1mm)微量
 第2層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1mm)微量
 第3層 10YR2/2 黒褐色土 パミズ粒(φ1~2mm)少量,パミズブロック(φ9~20mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量,炭土粒(φ1mm)極微量
 第4層 10YR2/1 黒色土 パミズ粒(φ1~2mm)極微量
 第5層 10YR4/3 紅灰黄褐色土 ローム粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量
 第6層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~2mm)微量,ロームブロック(φ10~12mm)極微量

図 2-281 E区 SD-40

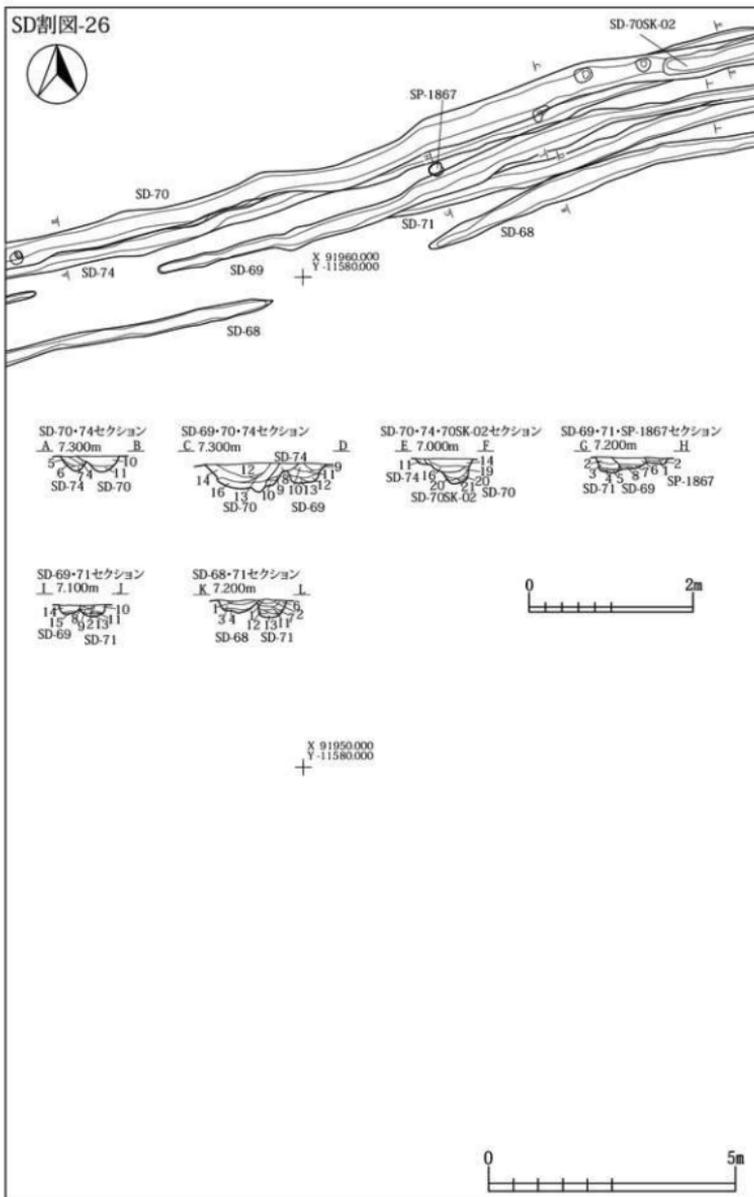


図 2-282 E 区 SD-41

SD-69			
第1層	10YR2/3	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)少量,炭化粒(φ1mm)極微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	ロームブロック(φ20~30mm)極微量
第3層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ5~8mm)極微量
第4層	10YR3/2	黒褐色土	ロームブロック(φ20~30mm)微量
第5層	10YR3/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)極微量,炭化粒(φ2mm)極微量
第6層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ4~7mm)極微量,炭化粒(φ2mm)極微量,炭化粒(φ2mm)極微量
第7層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,火山灰粒(φ3~4mm)極微量
第8層	10YR4/2	灰黄褐色土	ローム粒(φ4mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第9層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第10層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第11層	10YR2/2	黒褐色土	ハミスブロック(φ10~15mm)極微量,ローム粒(φ1mm)少量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第12層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~3mm)中量,ロームブロック(φ13mm)極微量
第13層	10YR2/2	黒褐色土	ハミスブロック(φ30~40mm)極微量,ローム粒(φ1~3mm)中量,ロームブロック(φ20~30mm)極微量
第14層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第15層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第16層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ3~5mm)極微量
第17層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ4mm)極微量
第18層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1~5mm)極微量,炭化粒(φ5mm)極微量
SD-70			
第1層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第2層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1~5mm)多量,炭化粒(φ1mm)極微量
第3層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ2~5mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第4層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)中量,ロームブロック(φ10~15mm)微量,炭化粒(φ2~8mm)極微量
第5層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~2mm)微量,ロームブロック(φ10~12mm)極微量
第6層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1mm)極微量
第7層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第8層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1~3mm)微量,ロームブロック(φ13mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第9層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)微量,ロームブロック(φ10mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第10層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第11層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1~2mm)微量,ロームブロック(φ30mm)極微量,炭化粒(φ1~5mm)極微量
第12層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)少量(φ3~7mm)極微量,炭化粒(φ2~4mm)微量,炭化粒(φ1~3mm)微量
第13層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第14層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第15層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)少量,ロームブロック(φ13mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~3mm)微量
第16層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~3mm)多量,ロームブロック(φ10mm)中量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第17層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ2~3mm)極微量
第18層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~2mm)極微量,ロームブロック(φ20~30mm)極微量
SD-70SK2			
第19層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~4mm)少量,炭化粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第20層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1mm)中量
第21層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ2~4mm)微量,ロームブロック(φ30mm)極微量
SD-70			
第22層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1~3mm)微量,ロームブロック(φ10~13mm)極微量
第23層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1~9mm)中量,ロームブロック(φ10~25mm)中量
SD-74			
第1層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1mm)微量,ロームブロック(φ11mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ3~7mm)極微量
第3層	10YR4/4	褐色土	ローム質土層
第4層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第5層	10YR1/7/1	黒色土	ハミスブロック(φ15~30mm)極微量,ローム粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ2~3mm)極微量
第6層	10YR1/7/1	黒色土	ハミス粒(φ3~5mm)極微量,ロームブロック(φ20mm)極微量
第7層	10YR6/9	黄褐色土	ハミスブロック層(φ40~80mm)大断面
第8層	10YR3/2	黒褐色土	ハミスブロック(φ10~40mm)少量,ローム粒(φ1~3mm)微量
第9層	10YR2/2	黒褐色土	ハミス粒(φ1~4mm)微量,ローム粒(φ1~4mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第10層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1~3mm)少量
第11層	10YR1/7/1	黒色土	ハミスブロック(φ10~13mm)微量
SD-71			
第1層	10YR2/1	黒色土	ハミスブロック(φ10~55mm)多量
第2層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第3層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)少量,ロームブロック(φ10mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第4層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ3~5mm)微量,ロームブロック(φ10~30mm)極微量
第5層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第6層	10YR2/2	黒褐色土	ハミス粒(φ5~9mm)極微量,ハミスブロック(φ10~13mm)極微量,ローム粒(φ1mm)少量,炭化粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第7層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)中量,炭化粒(φ1mm)極微量
第8層	10YR2/2	黒褐色土	ハミス粒(φ2~5mm)極微量,ハミスブロック(φ20mm)極微量
第9層	10YR1/7/1	黒色土	ハミス粒(φ3~9mm)極微量,ハミスブロック(φ10~20mm)極微量,炭化粒(φ2~3mm)極微量
第10層	10YR2/2	黒褐色土	ハミス粒(φ1~5mm)中量,炭化粒(φ2~4mm)極微量
第11層	10YR1/7/1	黒色土	ハミスブロック(φ10~30mm)多量,ロームブロック(φ10~20mm)多量
第12層	10YR2/2	黒褐色土	ハミスブロック(φ10~20mm)中量
第13層	10YR1/7/1	黒色土	ハミス粒(φ3~9mm)極微量,ハミスブロック(φ30mm)極微量
第14層	10YR2/1	黒色土	ハミスブロック(φ15mm)極微量,ローム粒(φ1mm)極微量
第15層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~5mm)微量
第16層	10YR1/7/1	黒色土	ローム粒(φ1~7mm)少量
SP-1867			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
第2層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ2~3mm)極微量
SD-68			
第1層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1mm)微量
第2層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1mm)微量
第3層	10YR2/2	黒褐色土	ハミス粒(φ1~2mm)少量,ハミスブロック(φ9~20mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第4層	10YR2/1	黒色土	ハミス粒(φ1~2mm)極微量
第5層	10YR4/3	にぶい黄褐色土	ローム粒(φ1~5mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量
第6層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~2mm)微量,ロームブロック(φ10~12mm)極微量

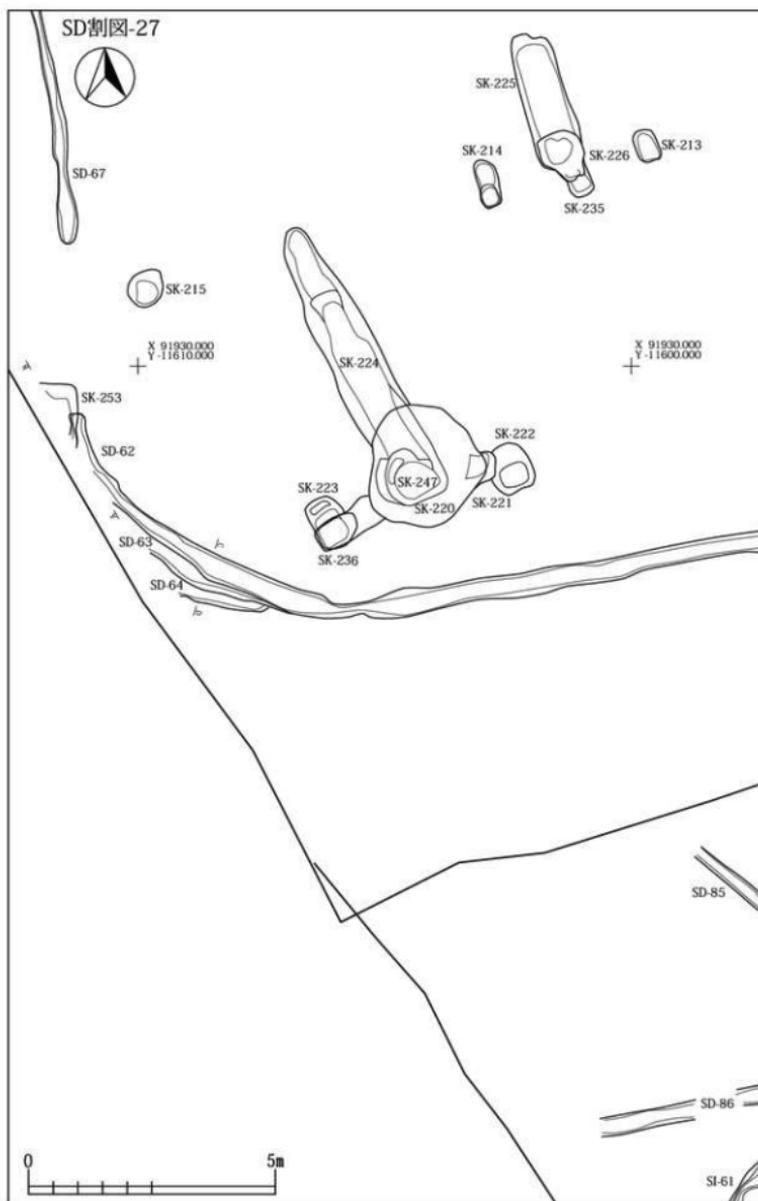
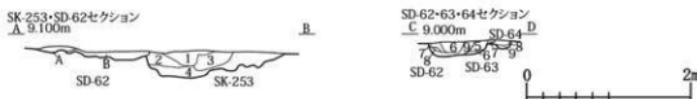


图 2-283 E区 SD-42

SD剖面-27セクション図



SK-253

- 第1層 10YR2/2 黒褐色土 パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ10~40mm)少量,炭化粒(φ3mm)極微量
 第2層 10YR3/3 暗褐色土 パミス粒(φ1~9mm)中量,ロームブロック(φ15mm)極微量,炭化粒(φ4mm)極微量
 第3層 10YR3/3 暗褐色土 パミス粒(φ1~9mm)中量,ローム粒(φ5~9mm)少量,ロームブロック(φ25~40mm)微量,炭化粒(φ1~4mm)微量
 第4層 10YR3/3 暗褐色土 パミス粒(φ1~9mm)少量,パミスブロック(φ10~40mm)中量,ローム粒(φ1~9mm)少量,
 10YR2/2黒褐色土ブロック(φ15~40mm)微量

SD-62

- 第1層 10YR2/3 黒褐色土 パミス粒(φ1~9mm)少量,ローム粒(φ1~5mm)少量
 第2層 10YR2/2 黒褐色土 パミス粒(φ1~9mm)中量,パミスブロック(φ10~30mm)微量,炭化粒(φ2mm)極微量

SD-62

- 第1層 10YR1.7/1 黒色土 パミス粒(φ2mm)極微量
 第2層 10YR2/2 黒褐色土 パミス粒(φ1~2mm)微量,ローム粒(φ1~2mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
 第3層 10YR1.7/1 黒色土 ローム粒(φ1mm)極微量
 第4層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~3mm)微量,火山灰(φ13mm)極微量
 第5層 10YR2/2 黒褐色土 パミス粒(φ5~7mm)極微量,ローム粒(φ1~3mm)微量,ロームブロック(φ50mm)極微量
 第6層 10YR4/4 褐色土 パミス粒(φ1~3mm)多量,パミスブロック(φ9~18mm)多量,炭化粒(φ2~4mm)極微量
 第7層 10YR2/3 黒褐色土 パミス粒(φ1~8mm)微量,炭化粒(φ2mm)極微量
 第8層 10YR4/6 褐色土 パミス粒(φ1~5mm)少量
 第9層 10YR3/4 暗褐色土 パミス粒(φ1~3mm)中量,パミスブロック(φ10~30mm)中量,炭化粒(φ1~2mm)極微量

SD-63

- 第1層 10YR2/2 黒褐色土 パミスブロック(φ30mm)極微量,ローム粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
 (他の部分で炭化粒,炭化物(φ5~15mm)微量混入している所有)

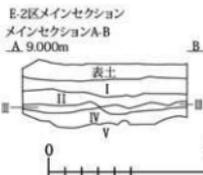
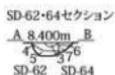
- 第2層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~15mm)少量
 第3層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~7mm)微量,炭化粒(φ3mm)極微量
 第4層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~20mm)少量,炭化粒(φ2mm)極微量
 第5層 10YR3/4 暗褐色土 パミス粒(φ1~9mm)中量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
 第6層 10YR3/4 暗褐色土 パミス粒(φ1~2mm)少量
 第7層 10YR4/4 褐色土 パミス粒(φ1mm)極微量,パミスブロック(φ40mm)極微量

SD-64

- 第1層 10YR2/1 黒色土 ローム粒(φ1~3mm)微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
 第2層 10YR3/2 黒褐色土 ローム粒(φ5~8mm)極微量
 第3層 10YR2/2 黒褐色土 パミスブロック(φ30mm)極微量,ローム粒(φ1~2mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
 (他の部分で炭化粒,炭化物(φ5~15mm)微量混入している所有)
 第4層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~9mm)少量,ロームブロック(φ10~15mm)少量
 第5層 10YR2/2 黒褐色土 ローム粒(φ1~4mm)微量,炭化粒(φ1mm)極微量
 第6層 10YR1.7/1 黒色土 ロームブロック(φ15mm)極微量,炭化粒(φ1~2mm)極微量
 第7層 10YR5/6 黄褐色土 パミス質土層 ロームブロック(φ10~15mm)極微量
 第8層 10YR3/4 暗褐色土 パミス粒(φ2~9mm)少量,炭化粒(φ2~4mm)極微量
 第9層 10YR5/6 黄褐色土 パミス質土層

図 2-284 E 区 SD-43

SD-28



SD-62	第1層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ2mm)極微量
	第2層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量、ローム粒(φ1~2mm)微量、炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第3層	10YR1.7/1	黒色土	ローム粒(φ1mm)極微量
	第4層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~3mm)微量、火山灰(φ13mm)極微量
	第5層	10YR2/2	黒褐色土	パミス粒(φ5~7mm)極微量、ローム粒(φ1~3mm)微量、ロームブロック(φ50mm)極微量
	第6層	10YR4/4	褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量、パミスブロック(φ9~18mm)少量、炭化粒(φ2~4mm)極微量
	第7層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~8mm)微量、炭化粒(φ2mm)極微量
	第8層	10YR4/6	褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量
	第9層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量、パミスブロック(φ10~30mm)少量、炭化粒(φ1~2mm)極微量
SD-64	第1層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~3mm)微量、炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第2層	10YR3/2	黒褐色土	ローム粒(φ5~8mm)極微量
	第3層	10YR2/2	黒褐色土	パミスブロック(φ30mm)極微量、ローム粒(φ1~2mm)極微量、炭化粒(φ1~2mm)極微量 (他の部分で炭化粒・炭化物(φ5~15mm)微量混入している所有)
	第4層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~9mm)少量、ロームブロック(φ10~15mm)少量
	第5層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~4mm)微量、炭化粒(φ1mm)極微量
	第6層	10YR1.7/1	黒色土	ロームブロック(φ15mm)極微量、炭化粒(φ1~2mm)極微量
	第7層	10YR5/6	黄褐色土	パミス粒上の層、ロームブロック(φ10~15mm)極微量
	第8層	10YR3/4	暗褐色土	パミス粒(φ2~9mm)少量、炭化粒(φ2~4mm)極微量
メインセクション	第1層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~3mm)極微量、炭化粒(φ1~4mm)極微量
	第2層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)極微量、炭化粒(φ1~4mm)極微量
	第3層	10YR2/3	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)微量、10YR2/1黒色土ブロック(φ30~50mm)少量
	第4層	10YR3/3	暗褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量、ロームブロック(φ30~50mm)少量
	第5層	10YR5/6	黄褐色土	

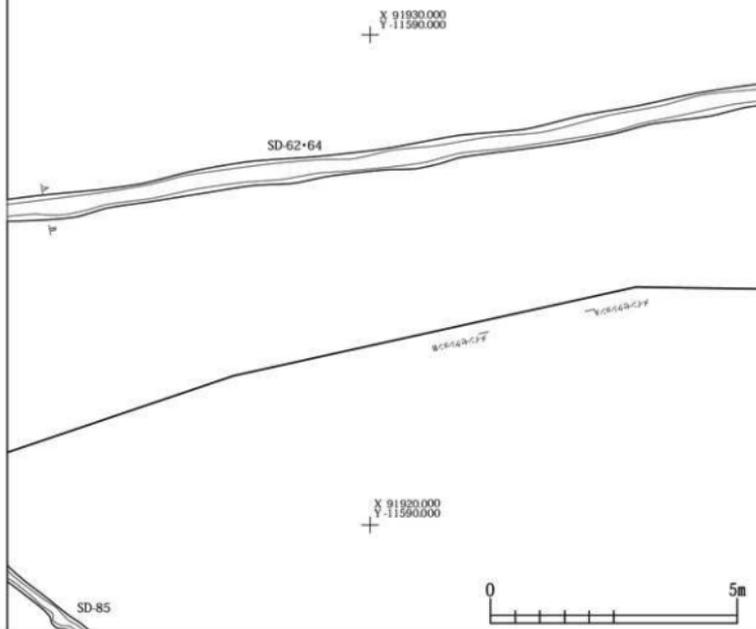


図 2-285 E 区 SD-44

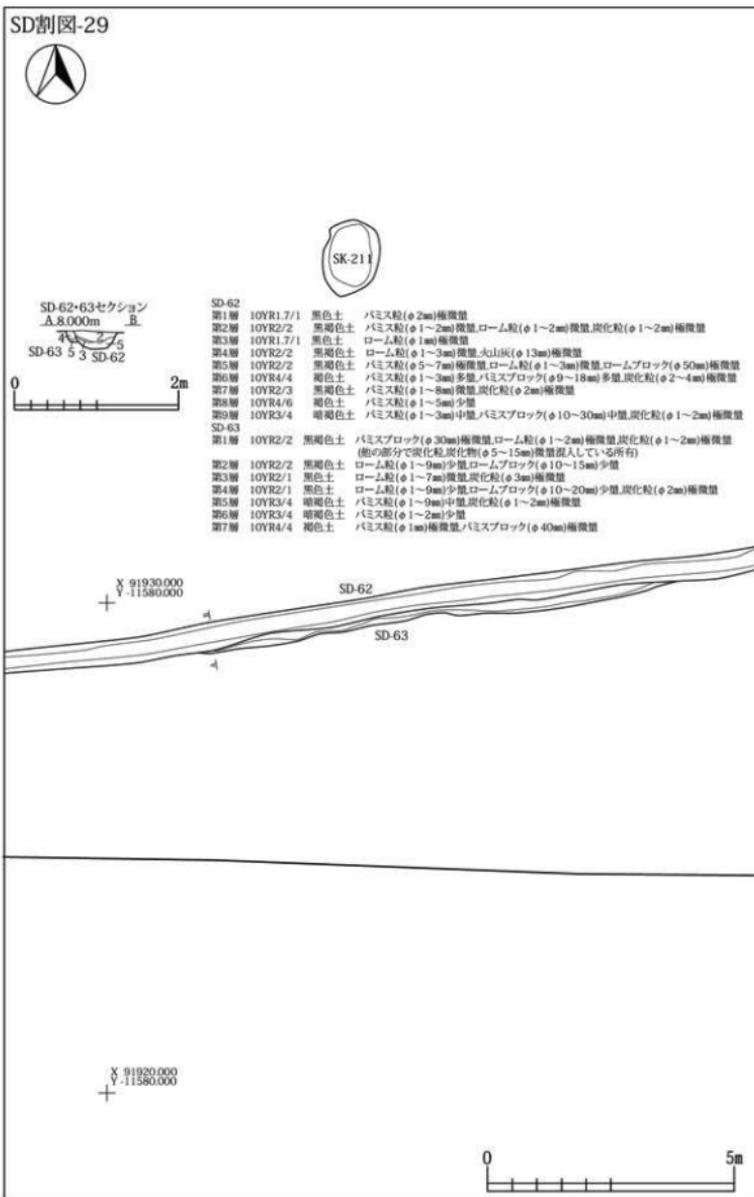


図 2-286 E 区 SD-45

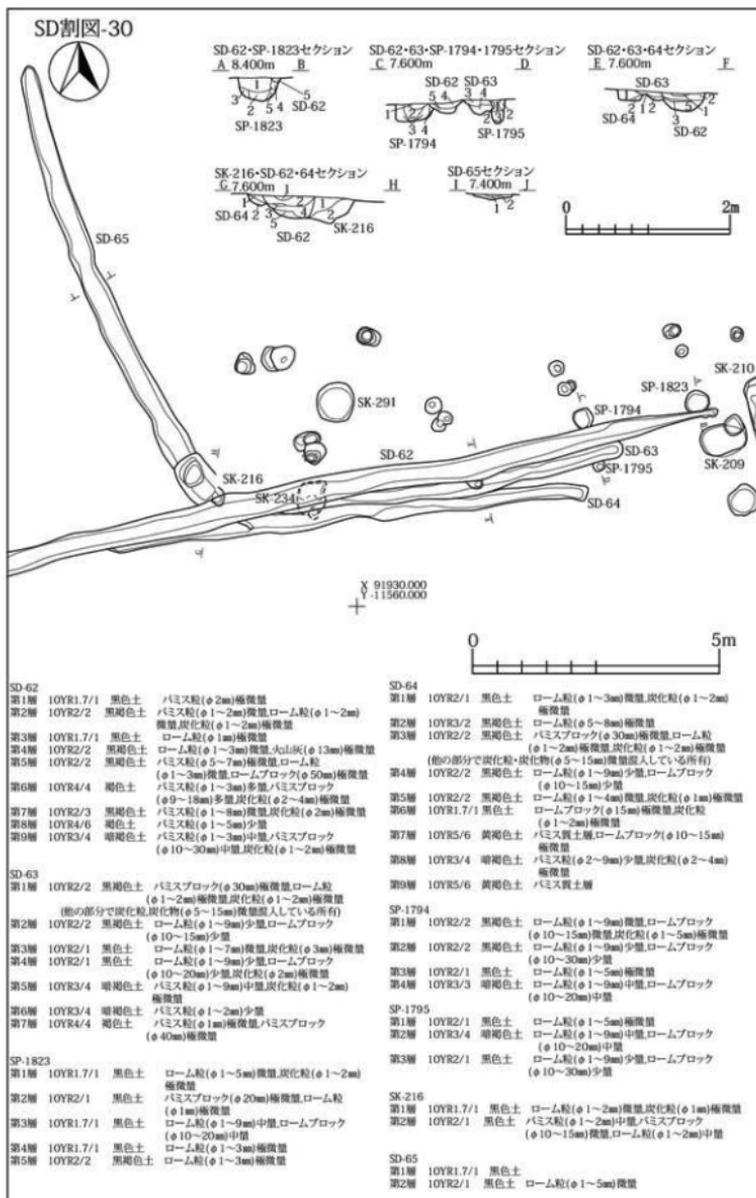


図 2-287 E区 SD-46

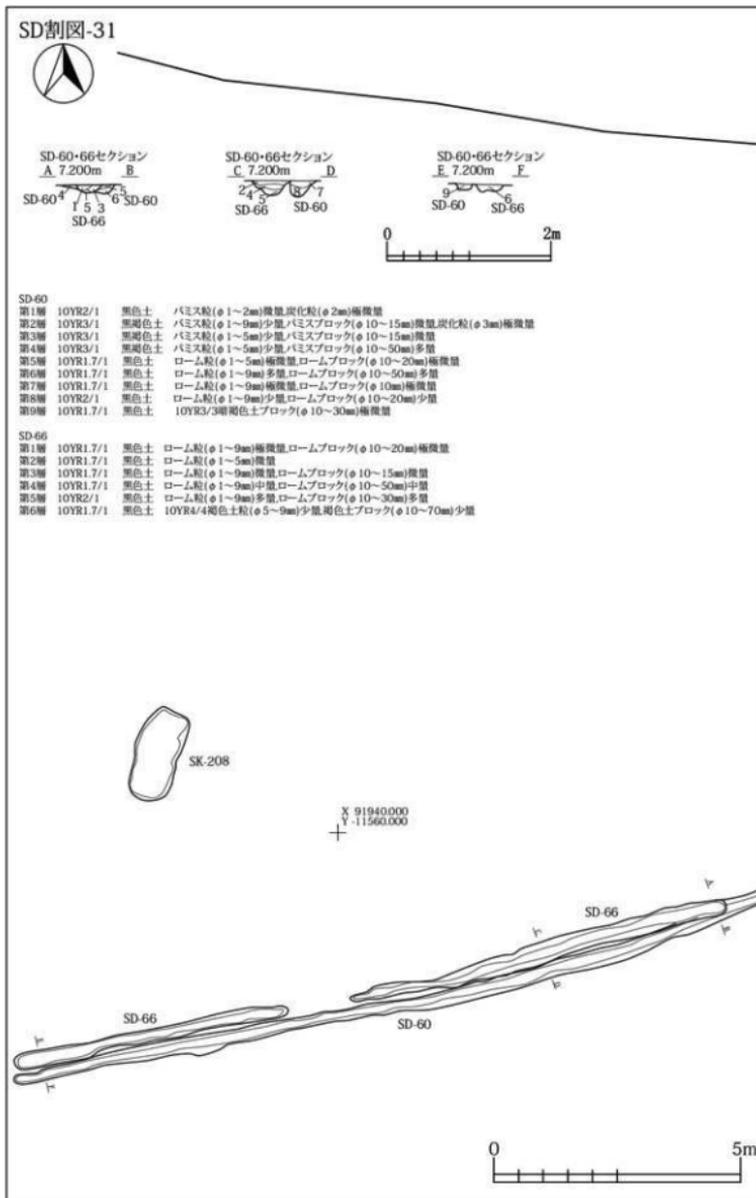


図 2-288 E 区 SD-47

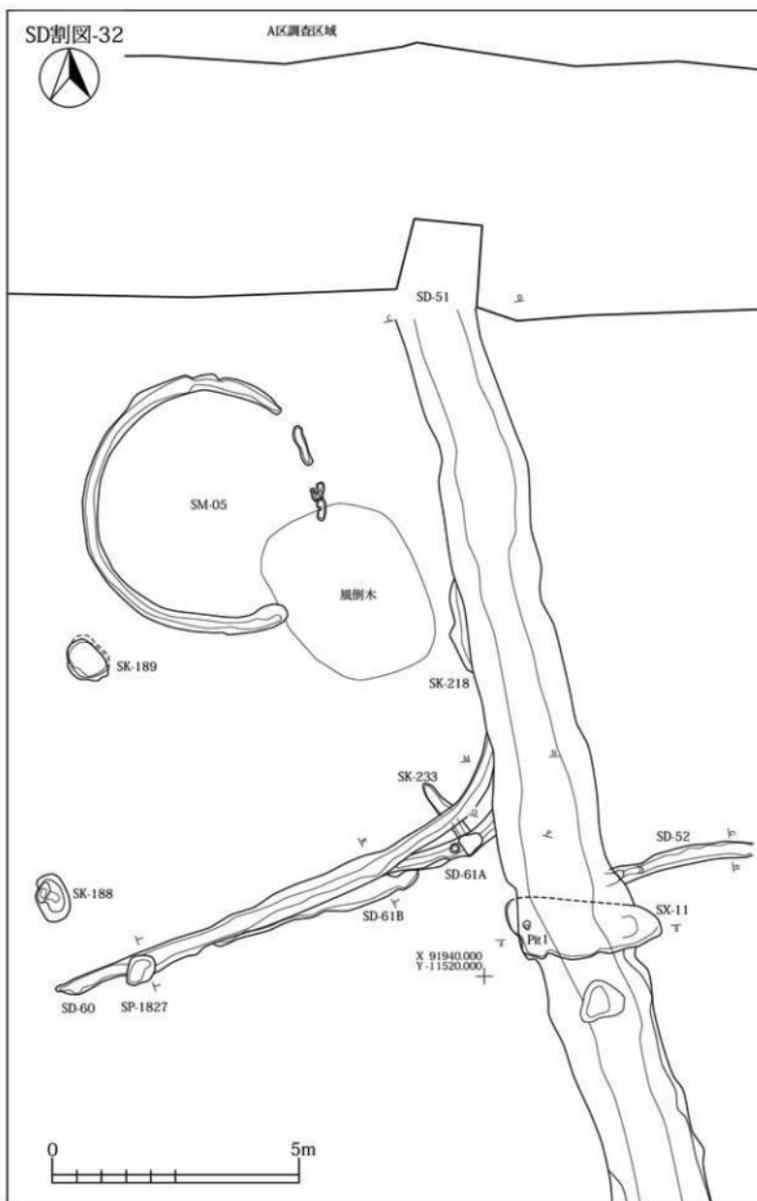
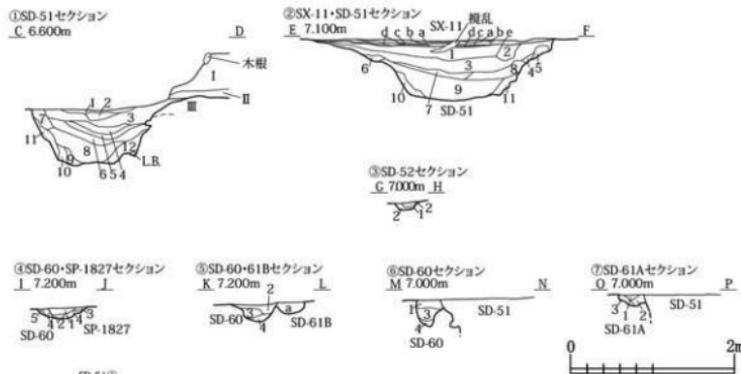


图 2-289 E 区 SD-48

SD割図-32セクション



SD-51①

第1層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)散置
第2層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)少量/パミスブロック(φ10mm)極微量、炭化粒(φ1mm)極微量、炭土粒(φ1mm)極微量
第3層	10YR2/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量/パミスブロック(φ10mm)極微量
第4層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~4mm)散置
第5層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~4mm)散置
第6層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~4mm)散置
第7層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)散置
第8層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~7mm)少量/パミスブロック(φ10mm)極微量
第9層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)少量/パミスブロック(φ10~30mm)少量
第10層	10YR1.7/1	黒色土	パミス粒(φ1~3mm)散置
第11層	10YR3/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~9mm)中量
第12層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~3mm)散置、炭化粒(φ1~5mm)中量、ロームブロック(φ10~15mm)微量、炭化粒(φ2mm)極微量

①基本順序

第1層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)微量、炭化粒(φ1~2mm)極微量
第2層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1mm)微量
第3層	10YR3/2	黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)少量

②SX-11

第a層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1mm)少量
第b層	10YR2/2	黒褐色土	10YR3/2黒褐色土砂質土中量/パミス粒(φ1~3mm)中量、炭土粒(φ1~2mm)微量
第c層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)少量、パミスブロック(φ10mm)極微量
第d層	10YR2/2	黒褐色土	10YR3/2黒褐色土砂質土少量、パミス粒(φ1mm)少量
第e層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量

③SD-51

第1層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~3mm)微量、ローム粒(φ1~3mm)微量、炭化粒(φ1~3mm)微量、炭土粒(φ1~5mm)微量
第2層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)極微量
第3層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量、パミスブロック(φ10~50mm)少量
第4層	10YR2/2	黒褐色土	ローム粒(φ1~9mm)微量、10YR3/3暗褐色土ブロック(φ30mm)中量
第5層	10YR3/4	暗褐色土	ローム粒(φ1~5mm)少量、ロームブロック(φ10~25mm)中量
第6層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~9mm)少量、パミスブロック(φ10~30mm)中量
第7層	10YR3/1	黒褐色土	ローム粒(φ1~5mm)中量、ロームブロック(φ10~50mm)少量、炭化粒(φ3mm)極微量
第8層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~9mm)少量、ロームブロック(φ10mm)微量
第9層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~9mm)中量、ロームブロック(φ10~50mm)少量
第10層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)少量、パミスブロック(φ30~50mm)少量、ロームブロック(φ30mm)極微量
第11層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~9mm)少量、ロームブロック(φ10~25mm)少量

④SD-52

第1層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1mm)微量、炭化粒(φ5mm)極微量
第2層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~9mm)少量

⑤~⑦SD-60

第1層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~2mm)微量、炭化粒(φ2mm)極微量
第2層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量、パミスブロック(φ10~15mm)微量、炭化粒(φ3mm)極微量
第3層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量、パミスブロック(φ10~15mm)微量
第4層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)少量、パミスブロック(φ10~50mm)多量
第5層	10YR1.7/1	黒色土	ローム粒(φ1~5mm)極微量、ロームブロック(φ10~20mm)極微量
第6層	10YR3/1	黒褐色土	ローム粒(φ1~9mm)少量、ロームブロック(φ10~50mm)多量
第7層	10YR1.7/1	黒色土	ローム粒(φ1~9mm)極微量、ロームブロック(φ10mm)極微量
第8層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~9mm)少量、ロームブロック(φ10~20mm)少量
第9層	10YR1.7/1	黒色土	10YR3/3暗褐色土ブロック(φ10~30mm)極微量

⑧SP-1827

第1層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~9mm)極微量、ロームブロック(φ10~15mm)極微量、粘土ブロック(φ10~30mm)極微量
第2層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~9mm)極微量、ロームブロック(φ10mm)極微量、粘土ブロック(φ30mm)極微量
第3層	10YR2/1	黒色土	ローム粒(φ1~9mm)微量、ロームブロック(φ10~20mm)微量
第4層	10YR1.7/1	黒色土	ローム粒(φ1~9mm)中量、ロームブロック(φ10~50mm)中量

⑨SD-61B

第a層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量、パミスブロック(φ10~30mm)少量
-----	---------	------	------------------------------------

⑩SD-61A

第1層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~9mm)少量
第2層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~5mm)中量、パミスブロック(φ10~30mm)少量
第3層	10YR3/1	黒褐色土	パミス粒(φ1~2mm)微量、炭化粒(φ10~20mm)極微量
第3層	10YR2/1	黒色土	パミス粒(φ1~5mm)微量、ローム粒(φ1~5mm)少量、ロームブロック(φ10~50mm)少量※地点により

図 2-290 E区 SD-49

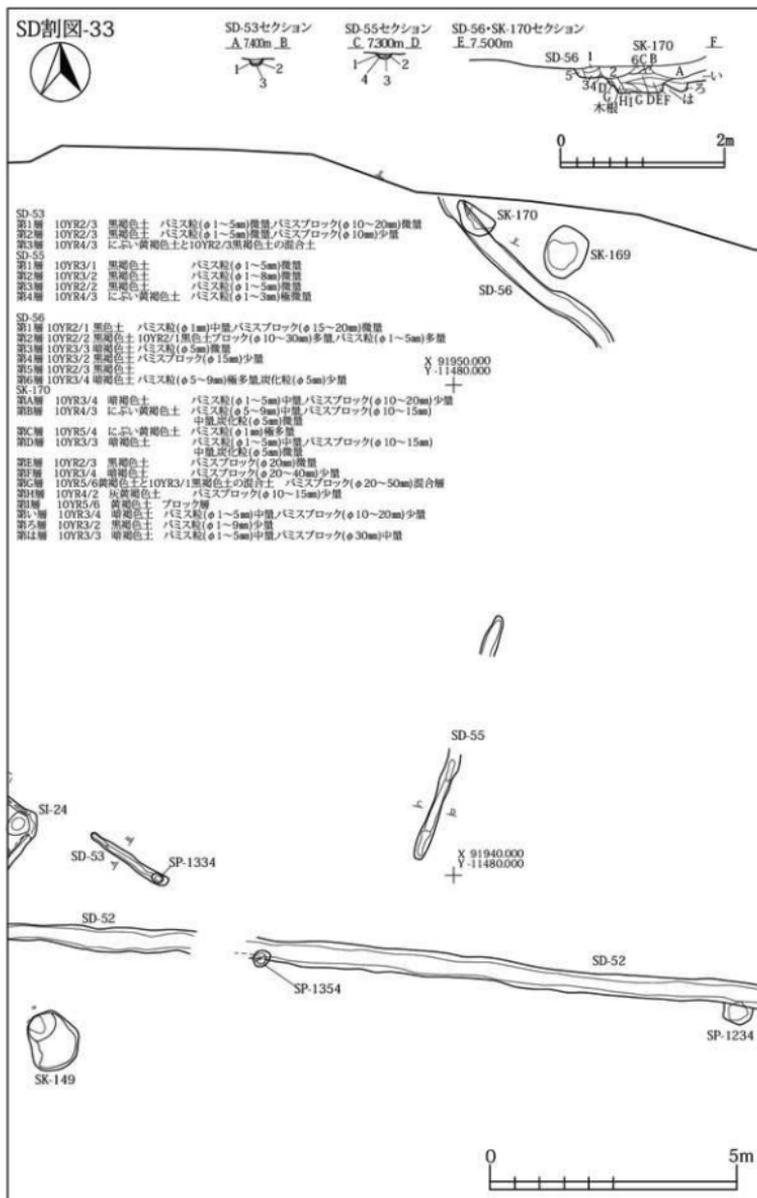


図 2-291 E区 SD-50

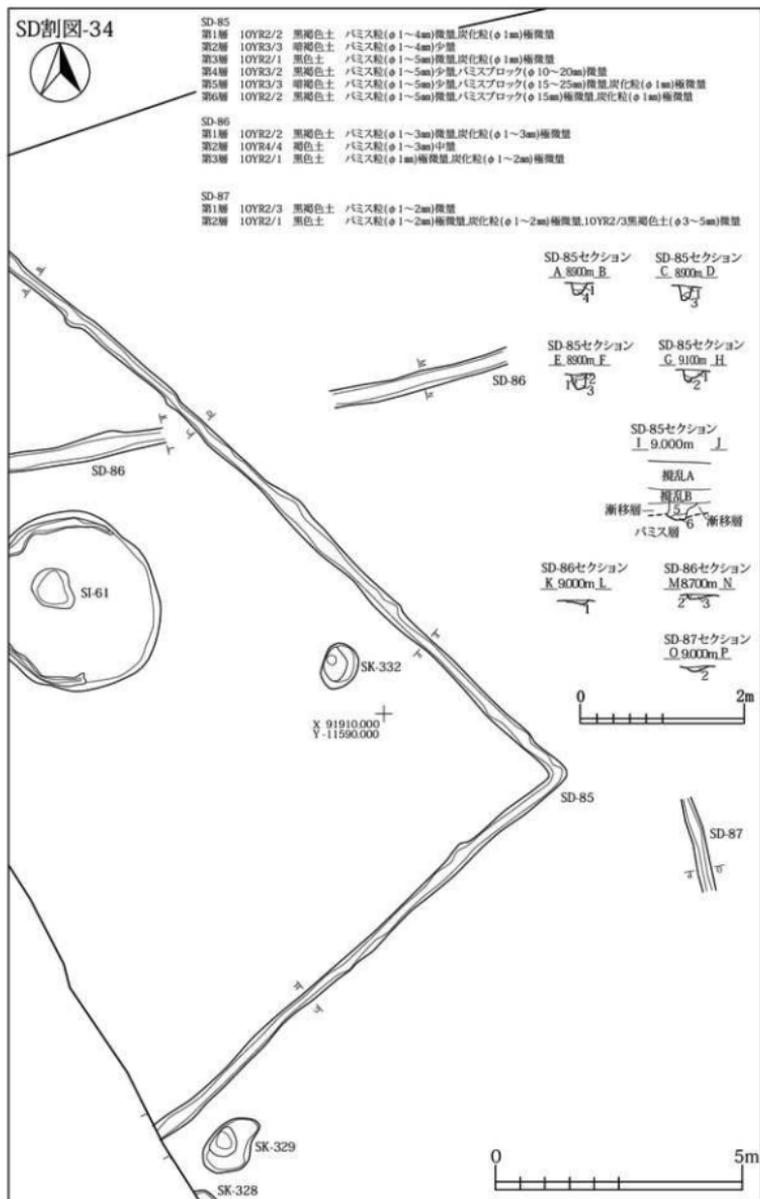


図 2-292 E 区 SD-51

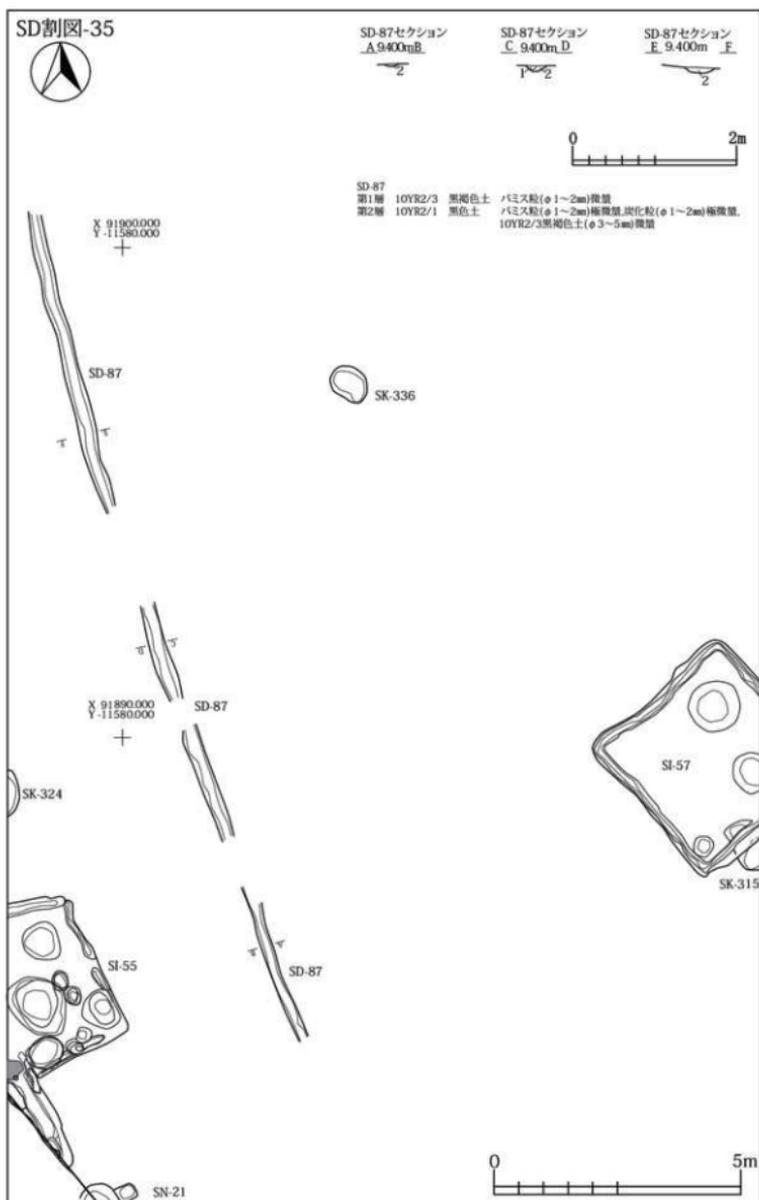


図 2-293 E 区 SD-52

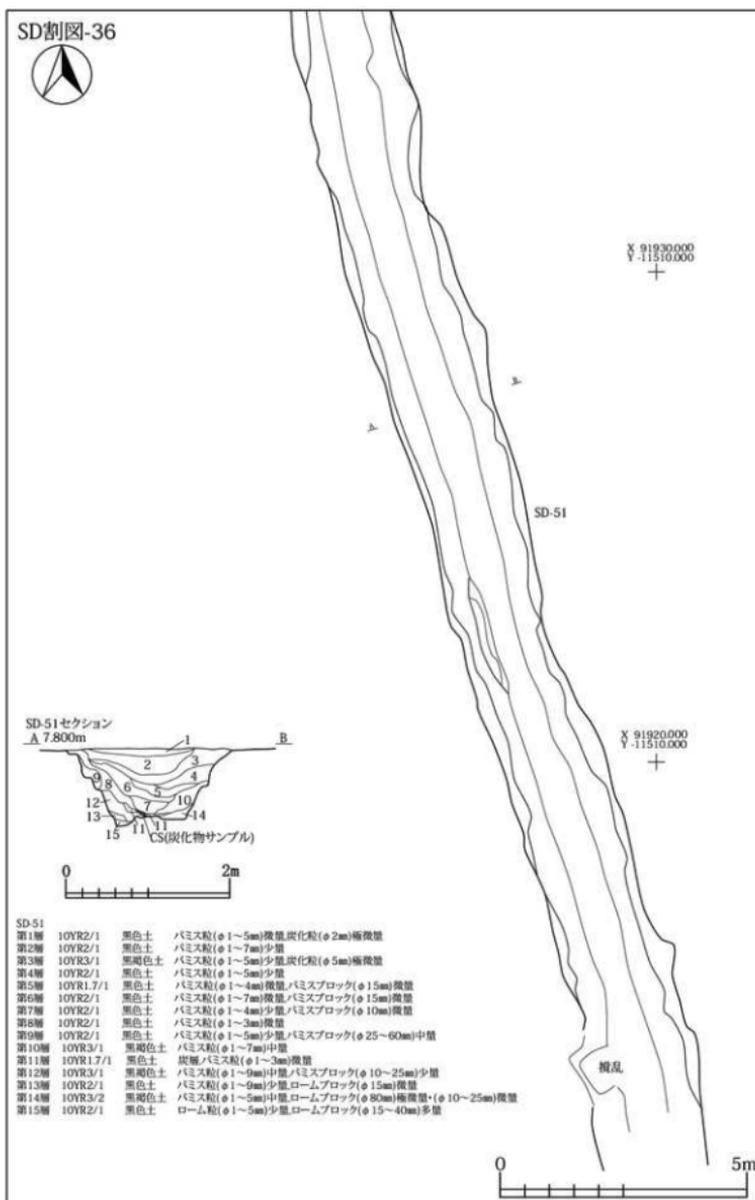


図 2-294 E 区 SD-53

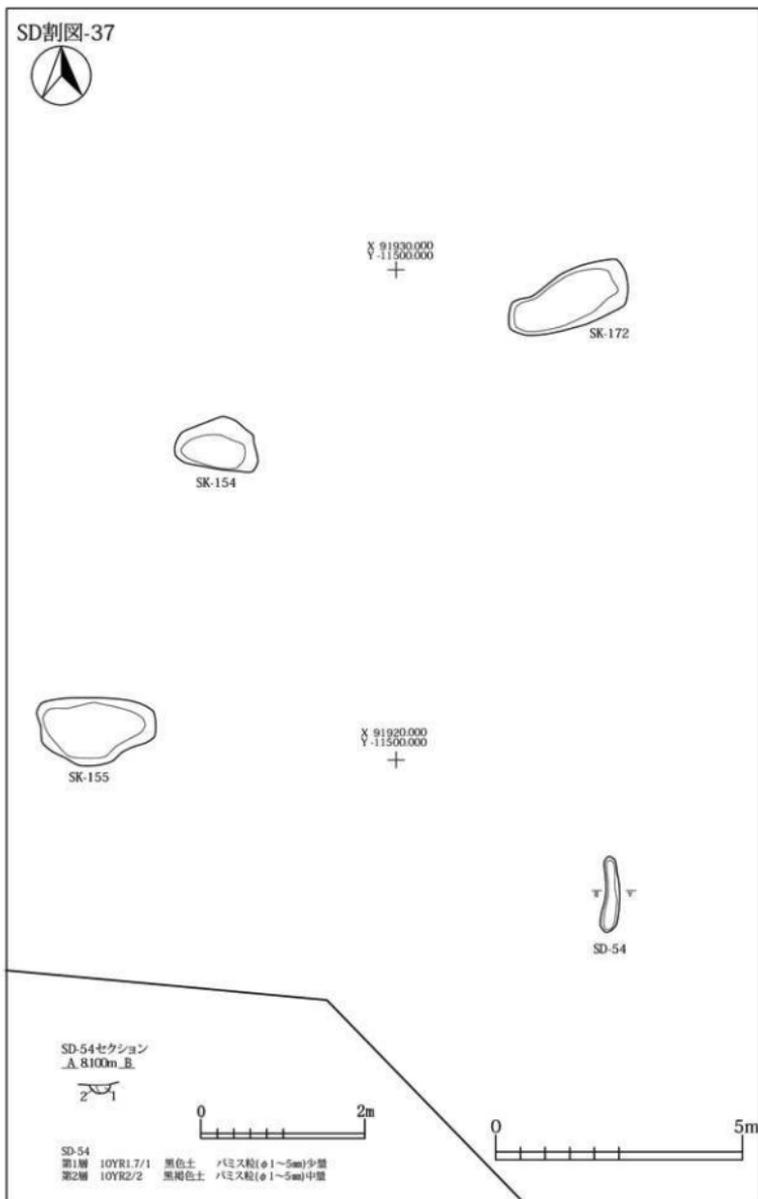


図 2-295 E 区 SD-54

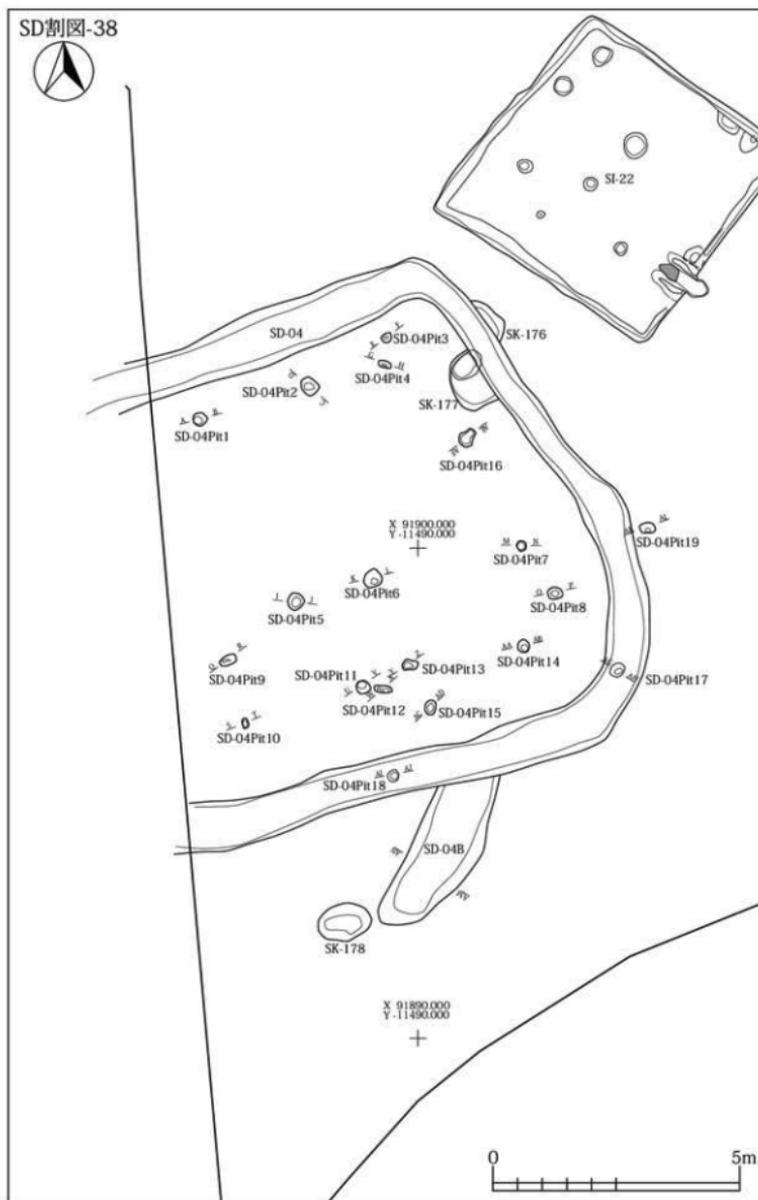
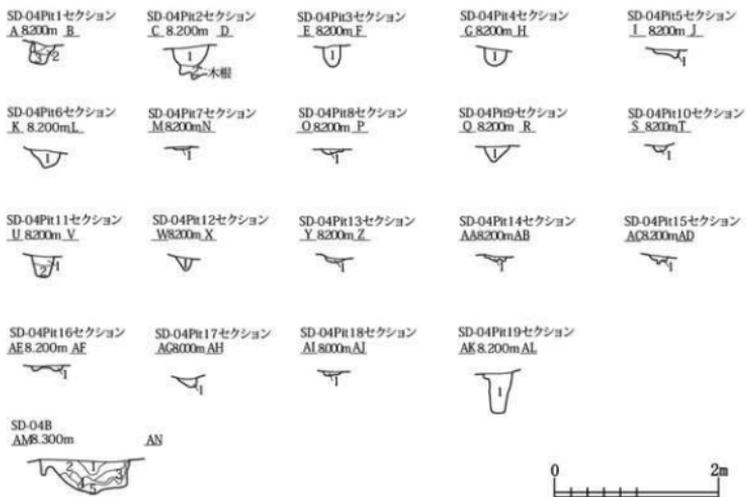


図 2-296 E 区 SD-55

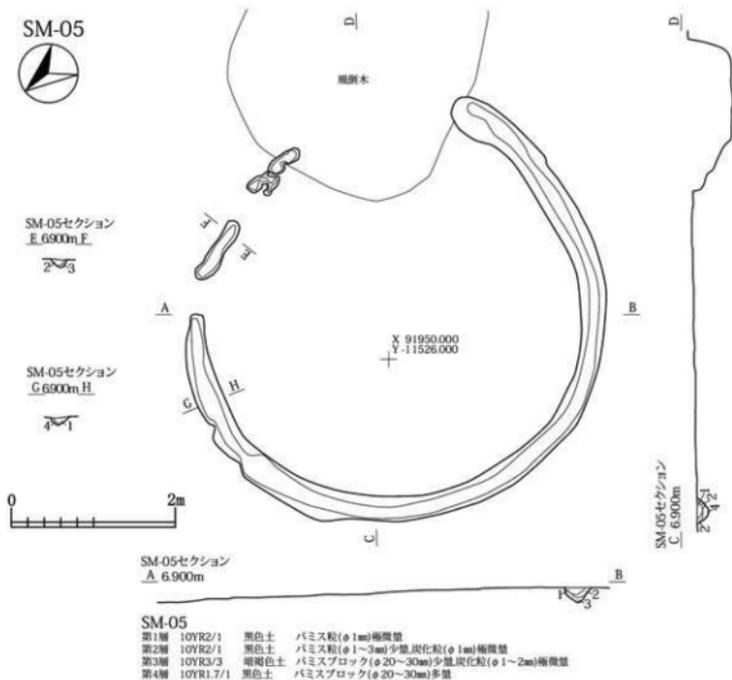
SD割図-38セクション図



- SD-04 Pit 1
 第1層 10YR3/1 黒褐色土 バミス粒少量
 第2層 10YR4/6 褐色土 バミスブロック(φ20~30m)多量
 第3層 10YR3/4 暗褐色土 バミスブロック(φ30m)多量
- SD-04 Pit 2
 第1層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒多量、バミスブロック(φ10~30m)やや多量
 第2層 10YR2/1 黒色土 バミス粒少量
- SD-04 Pit 3
 第1層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒少量、炭化物微量
- SD-04 Pit 4
 第1層 10YR4/3 に深い黄褐色土 バミス粒やや多量、炭化物少量
- SD-04 Pit 5
 第1層 10YR3/2 黒褐色土 バミスブロック(φ10~30m)少量、炭化物少量
- SD-04 Pit 6
 第1層 10YR5/6 黄褐色土 バミスブロック(φ20~40m)多量
- SD-04 Pit 7
 第1層 10YR4/3 に深い黄褐色土 バミス粒少量、炭化物微量
- SD-04 Pit 8
 第1層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒少量、炭化物微量
- SD-04 Pit 9
 第1層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒少量、炭化物少量

- SD-04 Pit 10
 第1層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒少量
- SD-04 Pit 11
 第1層 10YR3/2 黒褐色土 バミスブロック(φ20m)微量、炭化物微量、粘土粒微量
- 第2層 10YR4/3 に深い黄褐色土 バミス粒少量、バミスブロック(φ20m)少量
- SD-04 Pit 12
 第1層 10YR3/1 黒褐色土 バミスブロック(φ30m)極微量
- SD-04 Pit 13
 第1層 10YR3/2 黒褐色土 バミスブロック(φ30m)極微量
- SD-04 Pit 14
 第1層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒少量、炭化物微量
- SD-04 Pit 15
 第1層 10YR2/1 黒色土 バミス粒極微量
- SD-04 Pit 16
 第1層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒少量
- SD-04 Pit 17
 第1層 10YR2/2 黒褐色土 バミスブロック(φ20m)微量
- SD-04 Pit 18
 第1層 10YR3/2 黒褐色土 バミスブロック(φ20m)少量
- SD-04 Pit 19
 第1層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒少量
- SD-04B
 第1層 10YR2/2 黒褐色土 バミス粒少量
 第2層 10YR4/3 に深い黄褐色土 バミス粒少量、バミスブロック微量、炭化物極微量
 第3層 10YR3/2 黒褐色土 バミス粒少量、バミスブロック少量
 第4層 10YR2/1 黒色土 バミスブロック少量
 第5層 10YR5/6 黄褐色土 バミス層

図 2-297 E区 SD-56



10. 円・方形周溝状遺構

散発的ではあるが、円形あるいは方形(馬蹄形)を呈する溝を検出した。円形のものについては北側に所在する新田(1)遺跡の市教委調査区B-5区でSM-0001・0002(青森市教育委員会2010)、新田(2)遺跡の市教委調査区からSX-028・046を検出している(青森市教育委員会2011)。また、国道7号青森西バイパスの北側の新田(1)遺跡の青森県埋蔵文化財調査センター調査のC区からは方形周溝とした円形や馬蹄形を呈する溝跡が重複して検出している(青森県教育委員会2009)。

SM-05 (図2-298)

X=91949.365, Y=-11525.069付近で検出した。平面形は円形の溝状を呈し、5.44.4×4.92.3×2.1.3cmを測る。溝そのものは幅1.6~3.7cm程度で、東側が断続しており、風倒木と切り合っている部分に相当する南東側は開口している。主軸方位はN-115°-Eである。南東側が開口するのは本市の平安時代の円形周溝と同様である。堆積土は4層に分層し、最下層の第4層にはパミスブロック混じりの黒色土が堆積している箇所がある。中央から土坑等の施設は検出

していない。

SM-06 (図2-299・379)

X=92067.755, Y=-11601.104付近で検出した。平面形は隅丸方形である馬蹄形の溝状呈し、8.68.9×8.63.1×1.7.9cmを測る。溝そのものは幅3.2~1.33cm程度で、幅に差があり、馬蹄形の開口側の幅が広めである。SD-20・106・107・111などと重複しているが、記録上は本遺構が新しい取り扱いとなっている。また、中央付近にSK-457が所在しているが、土坑墓のような規模や堆積状況ではなく、本遺構との関連性は見出せない状況である。馬蹄形の開口部が東側より北寄りの側を向いており、主軸方位はN-50°-Eである。県調査の新田(1)遺跡の方形周溝扱いの遺構についてもこの向きは存在しておらず、時間的に下る要素が高く、別系統の遺構である可能性がある。出土遺物はE1150に図示した土師器柄の体部破片で、体部には浅い沈線が二条施されている。

SM-07・08 (図2-300・301・379)

X=92038.365, Y=-11577.164付近で検出した。既に

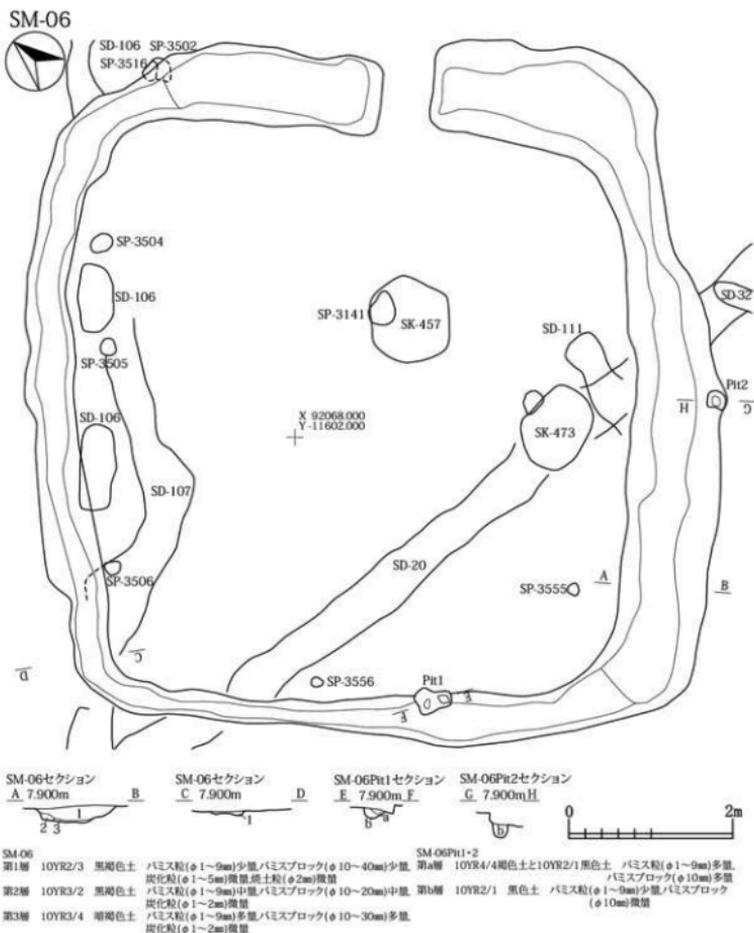
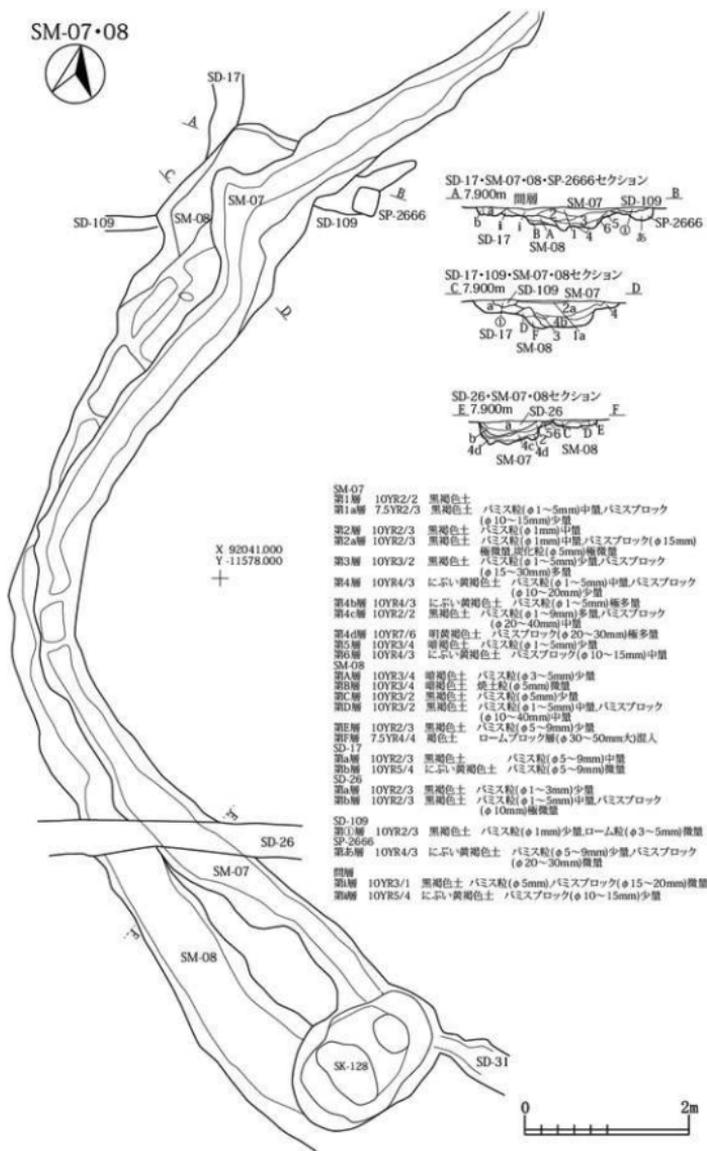


図 2-299 E区 SM-2

SI-39、SBa-05、溝跡の部分で記述しているが、本遺構はSI-39の外周溝、SBa-05の雨落ち溝、SD-17・31に連結する溝跡として機能した部分を持っている。SM-07は長さ16.7m、幅122.0cm、深さ28.2cm、SM-08は長さ16.0m、幅123.0cm、深さ11.4cmを測る。いずれも南西方向で弧状を呈しており、元々の溝としては類似した軸線の一部重複しているなど、掘り換えなどを含めた変遷であるものと考えられる。さらにSM-07については図2-298中のセクションA-

B・C-Dラインいずれも2回以上再堆積した堆積状況であることが認められ、建物の連続性は直接認められないにせよ、その後のSD-17・31に連結する時点で、SM-07部分が利用されているのは明らかである。出土遺物はSM-07出土4点、SM-08出土3点を図2-377に図示したが、このほかSI-41のE179にSM-08との接合資料の土師器甕を図示している。いずれも土師器主体で縄文土器が混入している状況である。

SM-07・08



- | | | |
|---------|----------|--|
| SM-07 | | |
| 第1層 | 10YR2/2 | 黒褐色土 |
| 第1a層 | 7.5YR2/3 | バミス粒(φ1~5mm)中量,バミスブロック(φ10~15mm)少量 |
| 第2層 | 10YR2/3 | 黒褐色土 |
| 第2a層 | 10YR2/3 | バミス粒(φ1mm)中量,バミスブロック(φ15mm)極微量,細粒(φ5mm)極微量 |
| 第3層 | 10YR3/2 | 黒褐色土 |
| 第3a層 | 10YR3/2 | バミス粒(φ1~5mm)少量,バミスブロック(φ15~30mm)多量 |
| 第4層 | 10YR4/3 | にぶい黄褐色土 |
| 第4a層 | 10YR4/3 | バミス粒(φ1~5mm)中量,バミスブロック(φ10~20mm)少量 |
| 第4b層 | 10YR4/3 | にぶい黄褐色土 |
| 第4c層 | 10YR2/2 | 黒褐色土 |
| 第4d層 | 10YR7/6 | 明黄褐色土 |
| 第5層 | 10YR3/4 | 暗褐色土 |
| 第5a層 | 10YR4/3 | にぶい黄褐色土 |
| SM-08 | | |
| 第1層 | 10YR3/4 | 暗褐色土 |
| 第2層 | 10YR3/2 | 黒褐色土 |
| 第2a層 | 10YR3/2 | バミス粒(φ1~5mm)中量,バミスブロック(φ10~40mm)中量 |
| 第3層 | 10YR2/3 | 黒褐色土 |
| 第3a層 | 10YR2/3 | バミス粒(φ5~9mm)少量 |
| 第3b層 | 7.5YR4/4 | 褐色土 |
| SD-17 | | |
| 第1a層 | 10YR2/3 | 黒褐色土 |
| 第1b層 | 10YR5/4 | にぶい黄褐色土 |
| SD-26 | | |
| 第1a層 | 10YR2/3 | 黒褐色土 |
| 第1b層 | 10YR2/3 | バミス粒(φ1~3mm)少量 |
| 第1c層 | 10YR2/3 | バミス粒(φ1~5mm)中量,バミスブロック(φ10mm)極微量 |
| SD-109 | | |
| 第1層 | 10YR2/3 | 黒褐色土 |
| 第1a層 | 10YR4/3 | にぶい黄褐色土 |
| SP-2666 | | |
| 第1層 | 10YR4/3 | にぶい黄褐色土 |
| 間層 | | |
| 第1層 | 10YR3/1 | 黒褐色土 |
| 第2層 | 10YR5/4 | にぶい黄褐色土 |

図 2-300 E区 SM-3

SM-07·08周边图



图 2-301 E区 SM-4

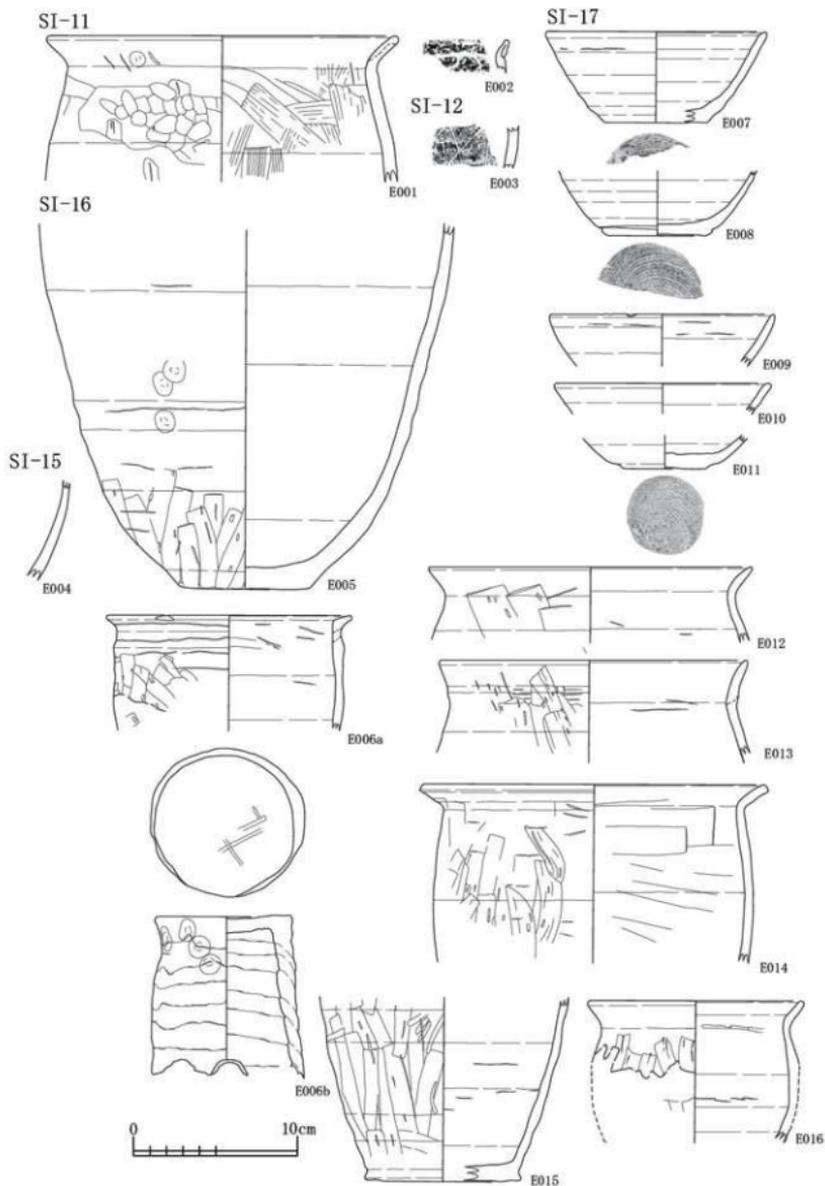


図 2-302 E区出土遺物-1

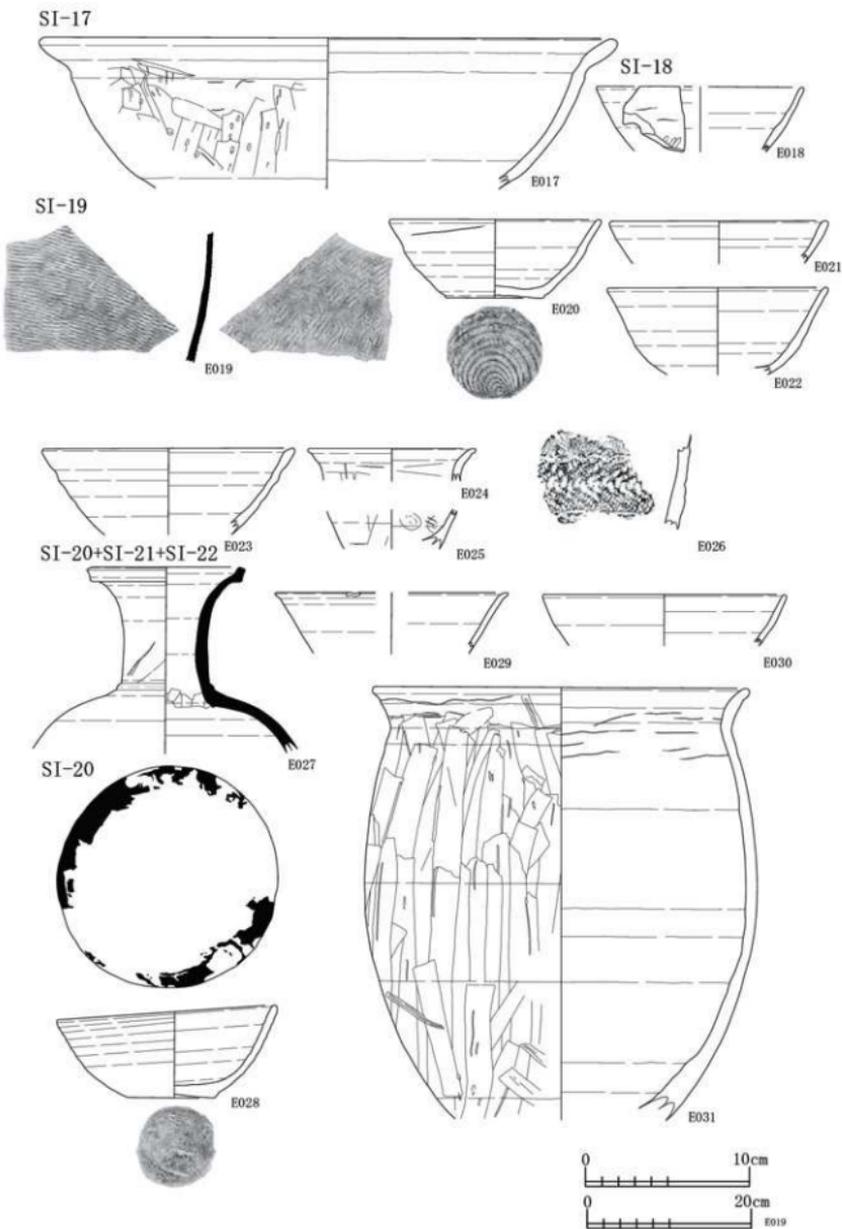


图 2-303 E区出土器物-2

SI-20

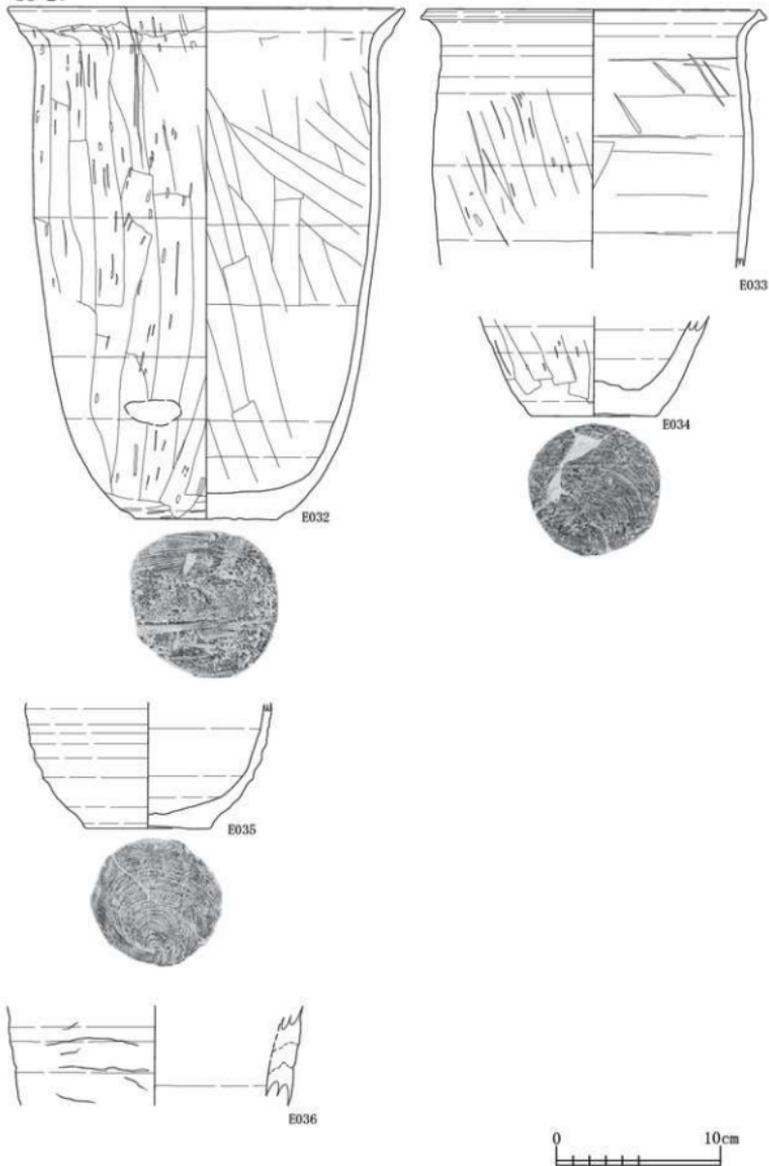
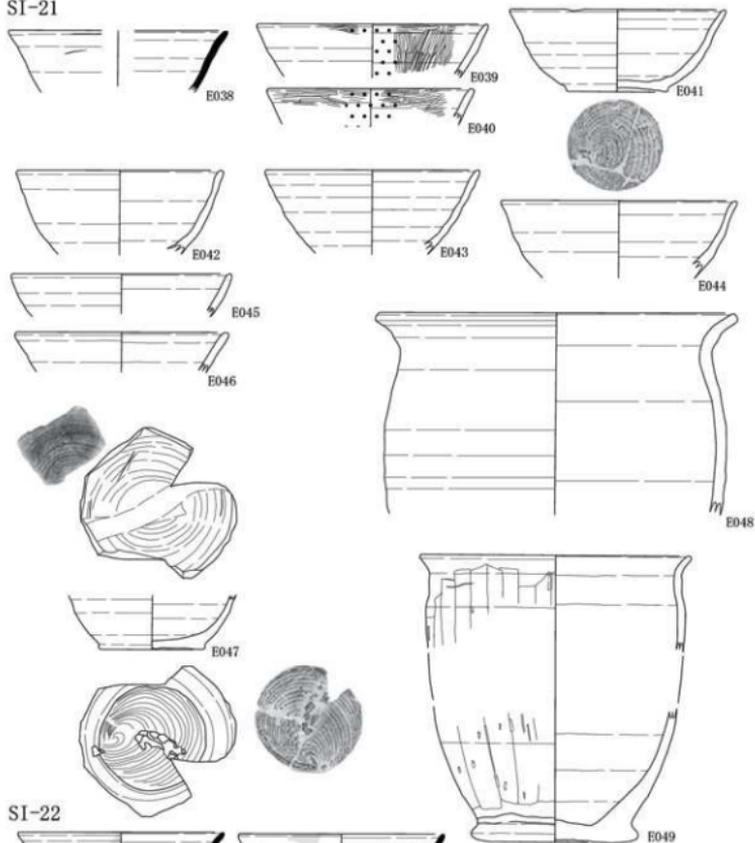


図 2-304 E区出土遺物-3

SI-21



SI-22

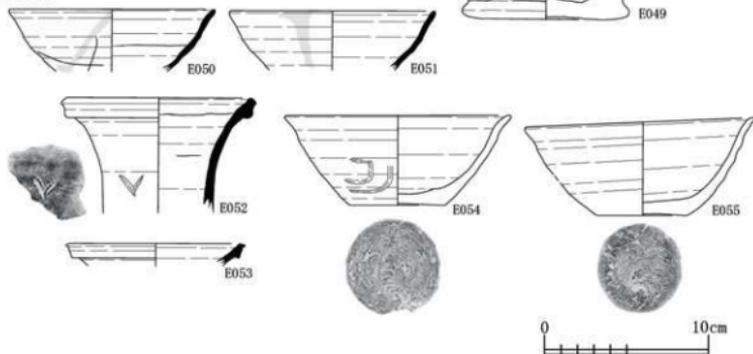


图 2-305 E区出土遗物-4

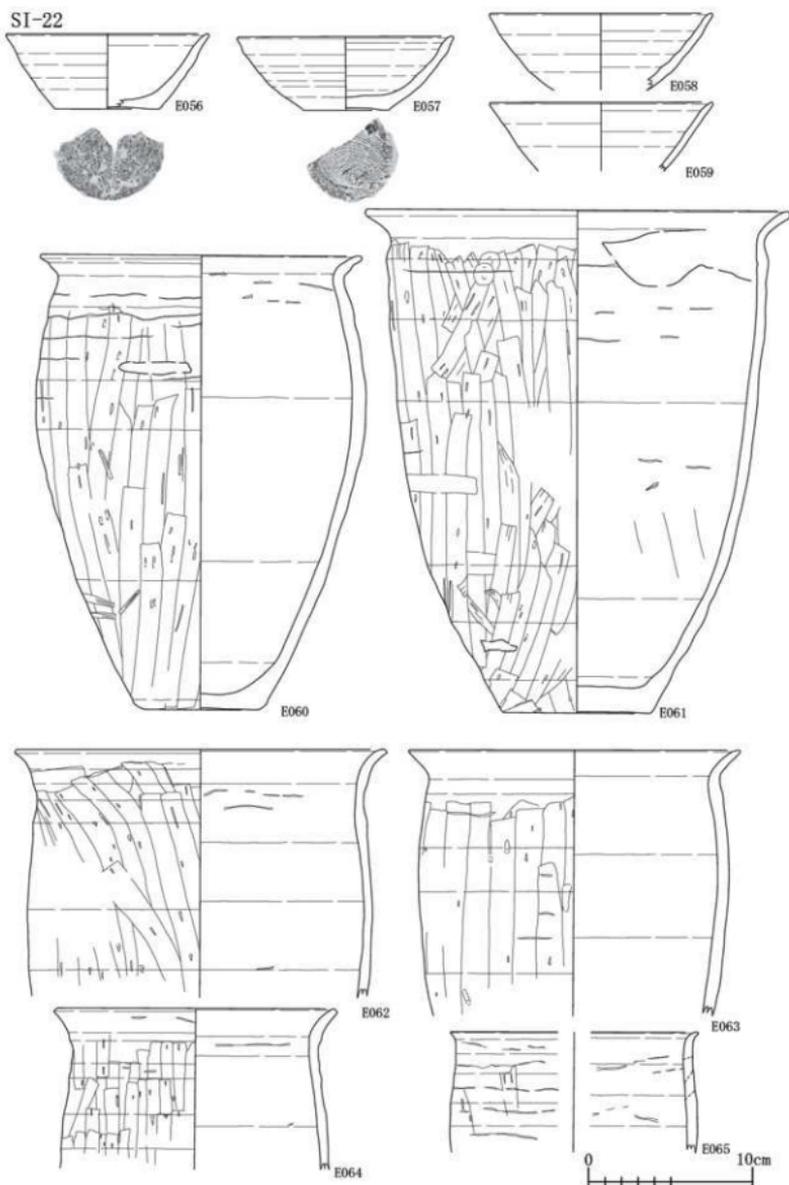
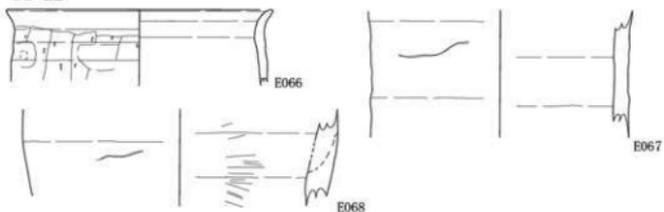


図 2-306 E 区出土遺物 -5

SI-22



SI-23

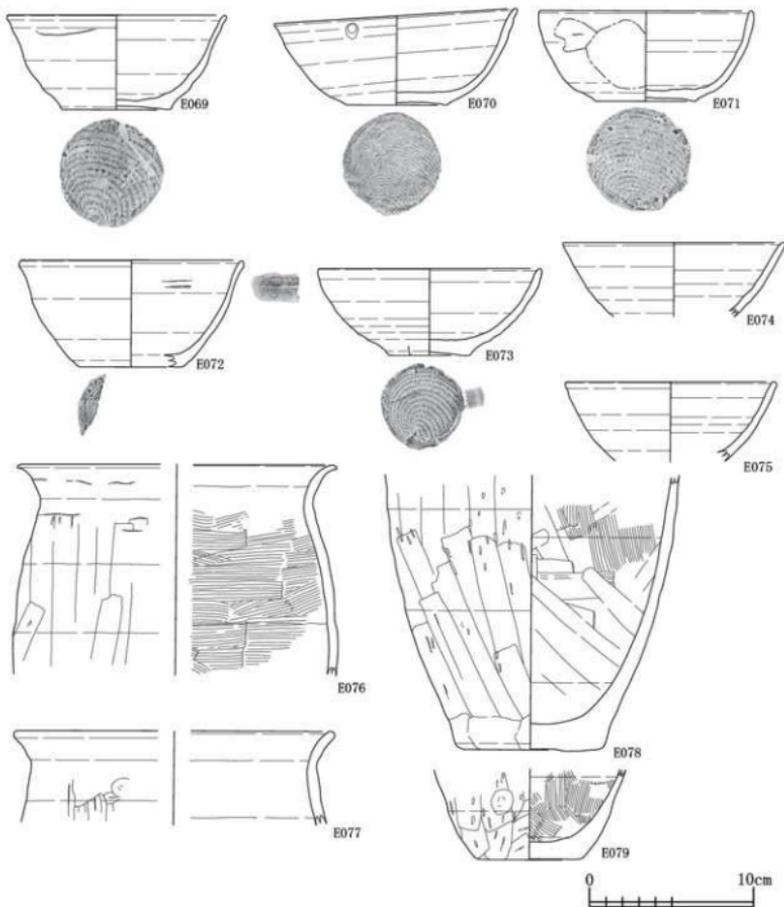


图 2-307 E区出土遗物-6

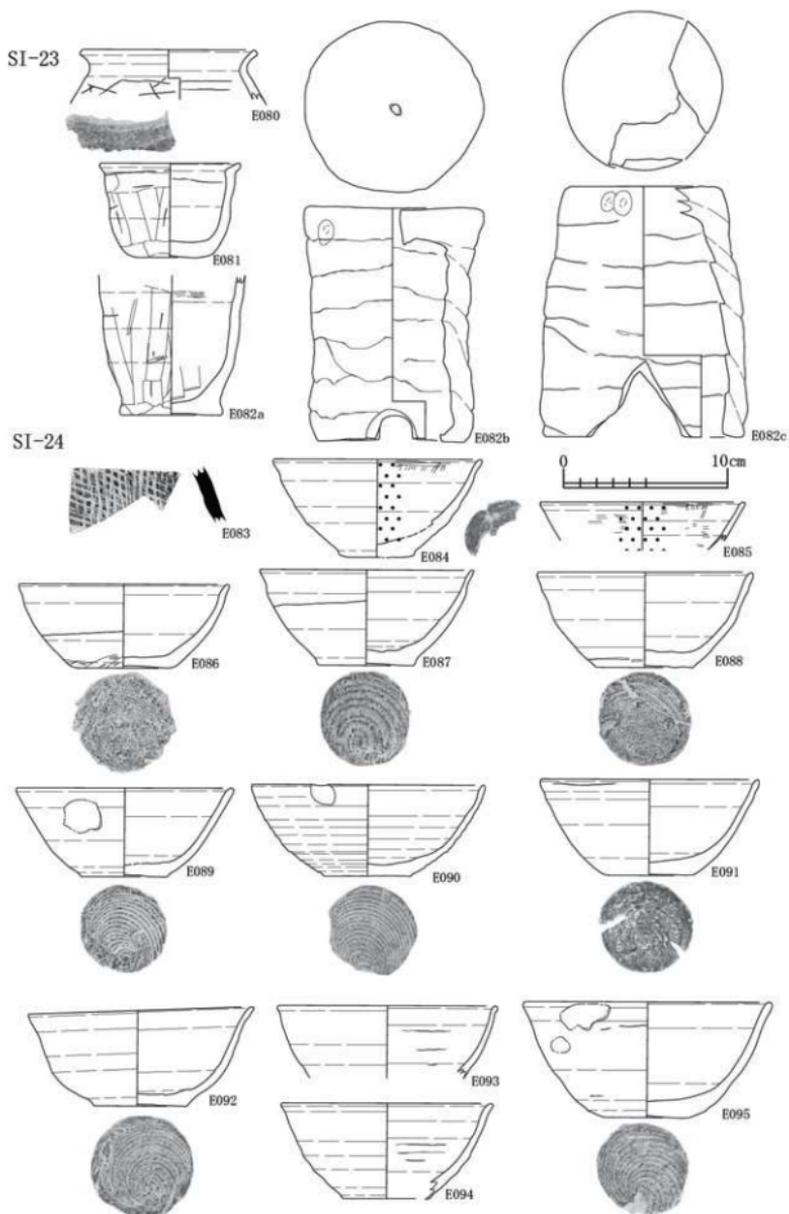


図 2-308 E 区出土遺物 -7

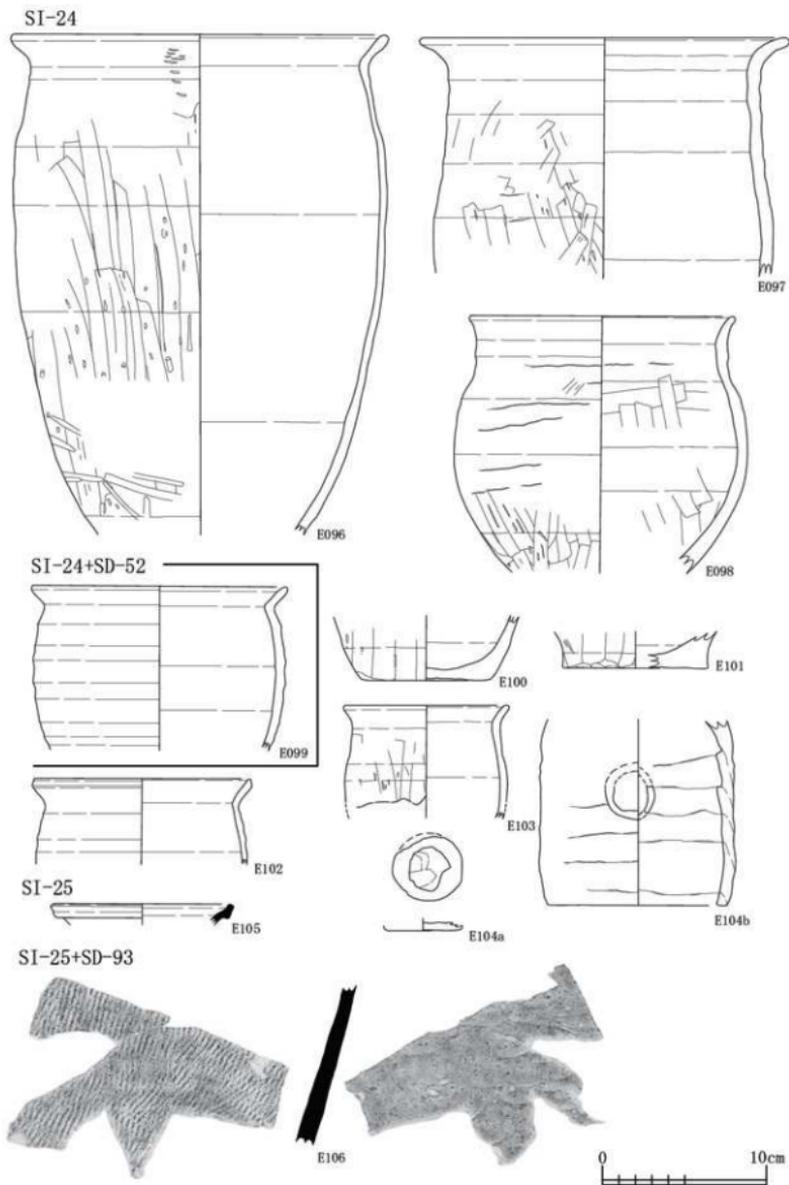


图 2-309 E区出土遗物-8

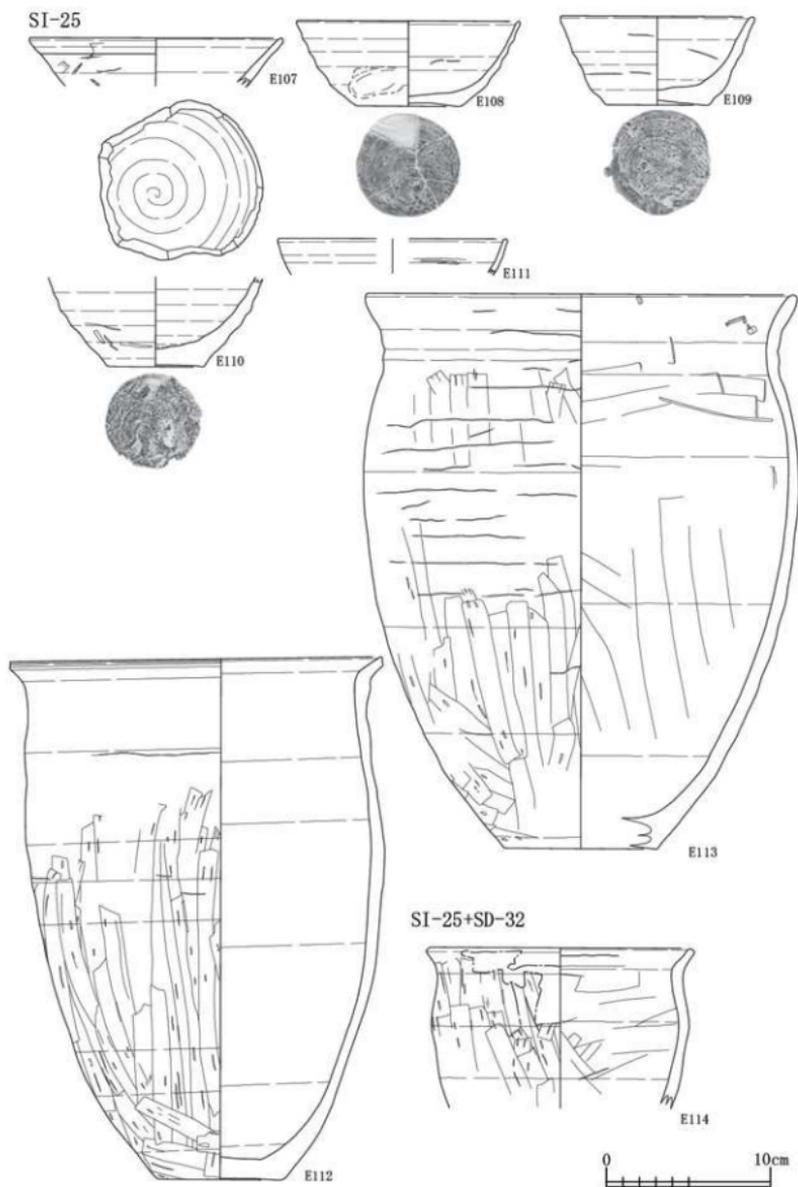


図 2-310 E区出土遺物-9

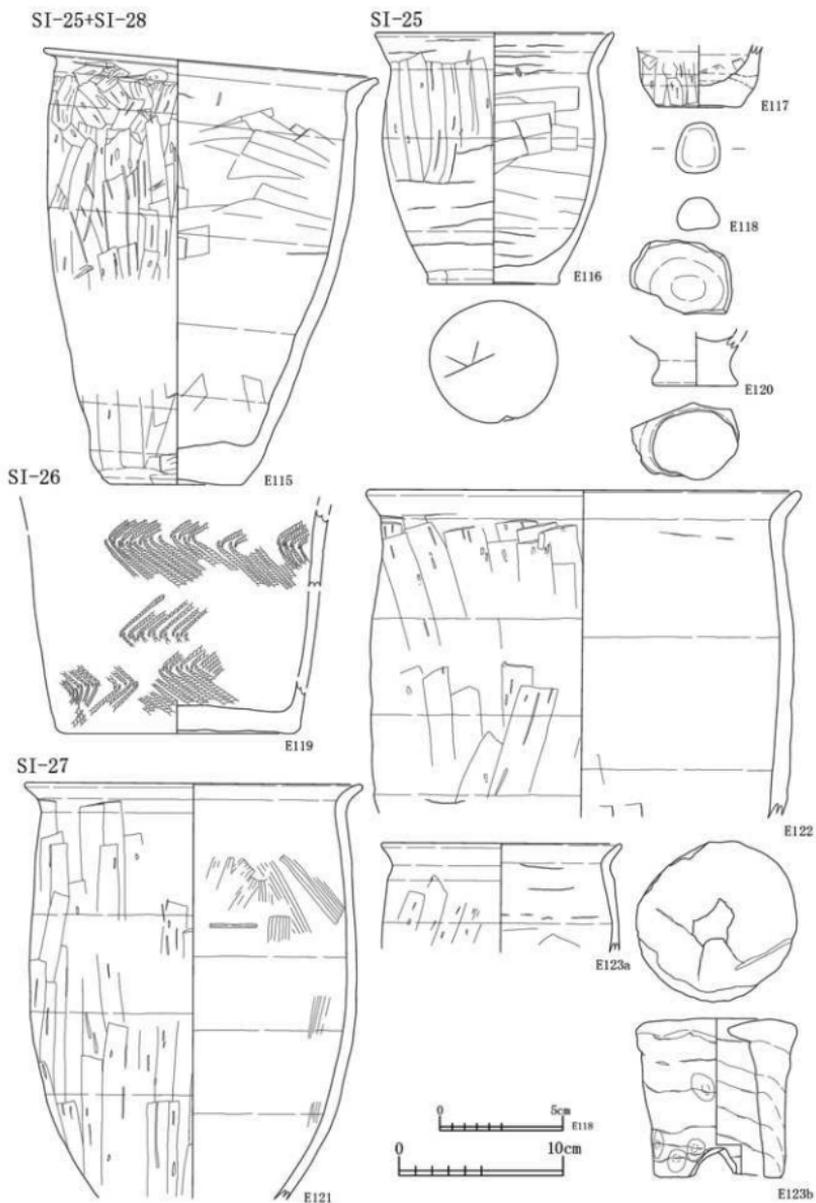


图 2-311 E区出土遺物-10

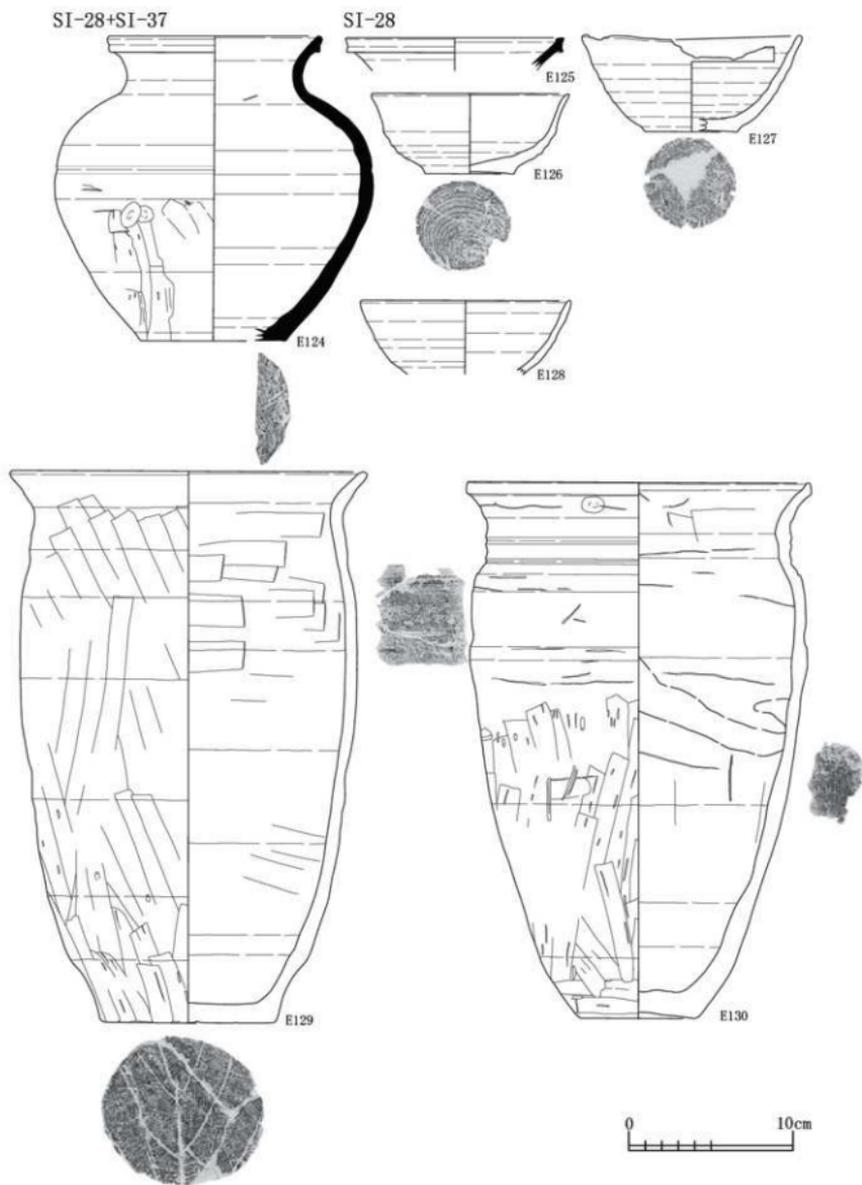


図 2-312 E区出土遺物-11

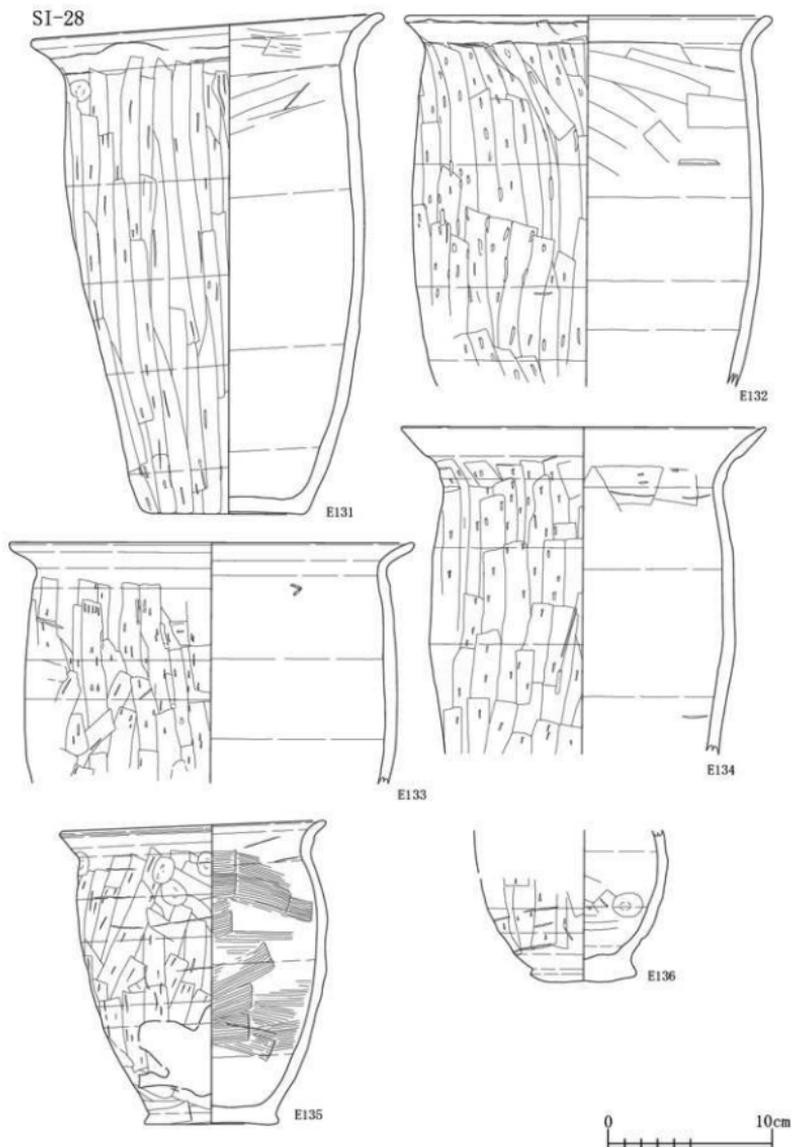
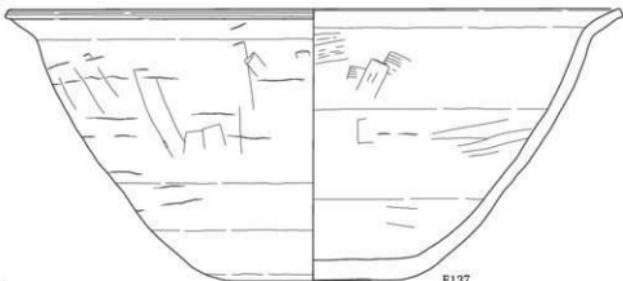
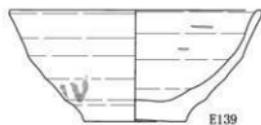
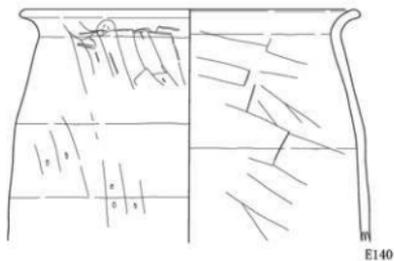
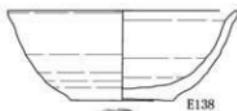


图 2-313 E区出土器物-12

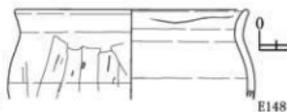
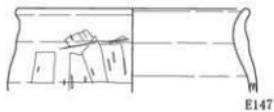
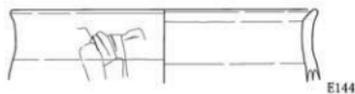
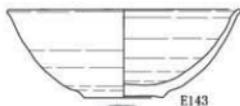
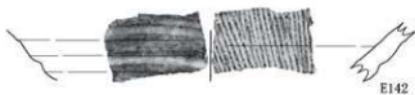
SI-28



SI-29



SI-36



0 10cm

図2-314 E区出土遺物-13

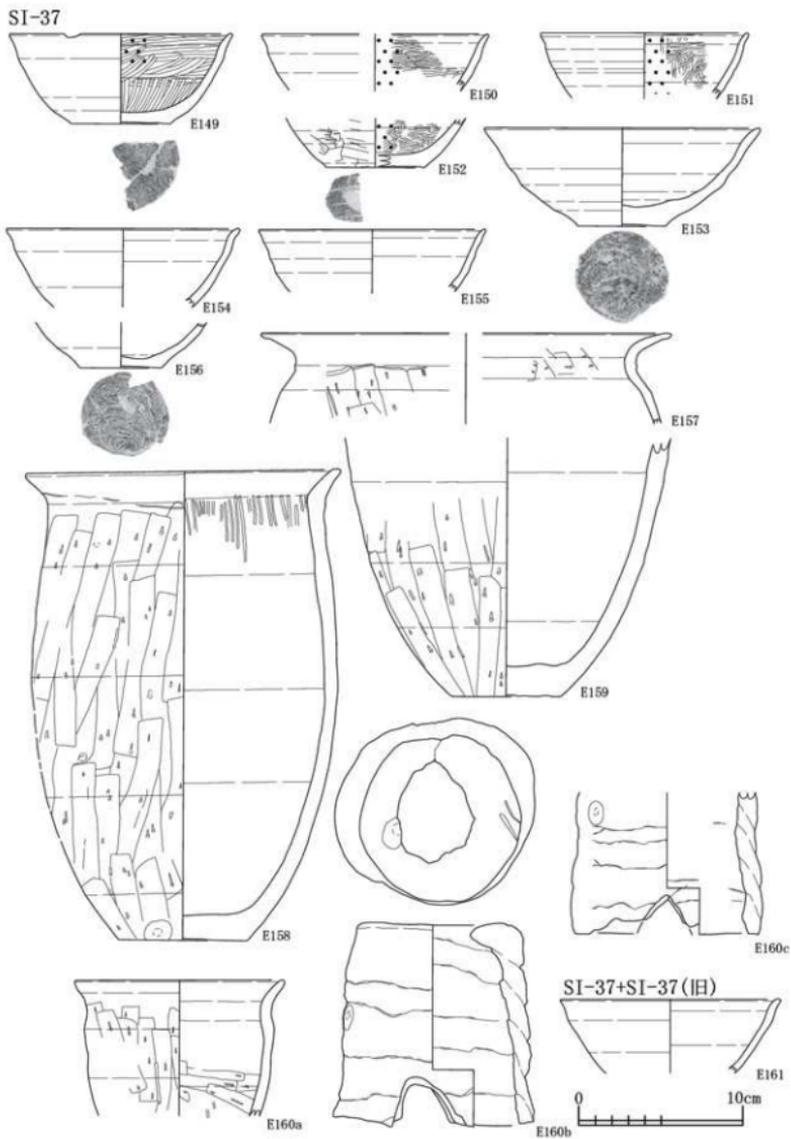
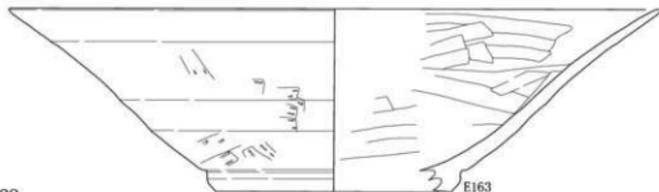
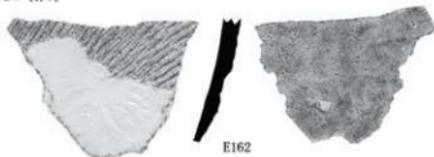
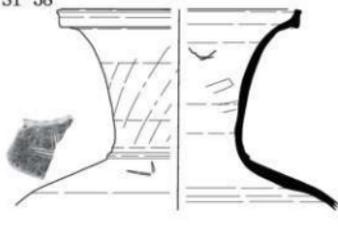


图 2-315 E区出土遗物-14

SI-37(旧)



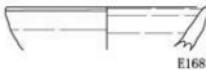
SI-38



SI-39



SI-39Pit2



SI-41

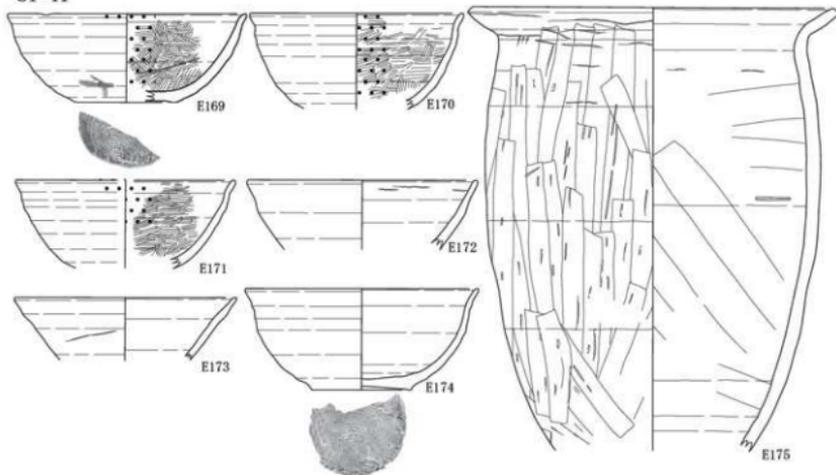


図 2-316 E区出土遺物-15

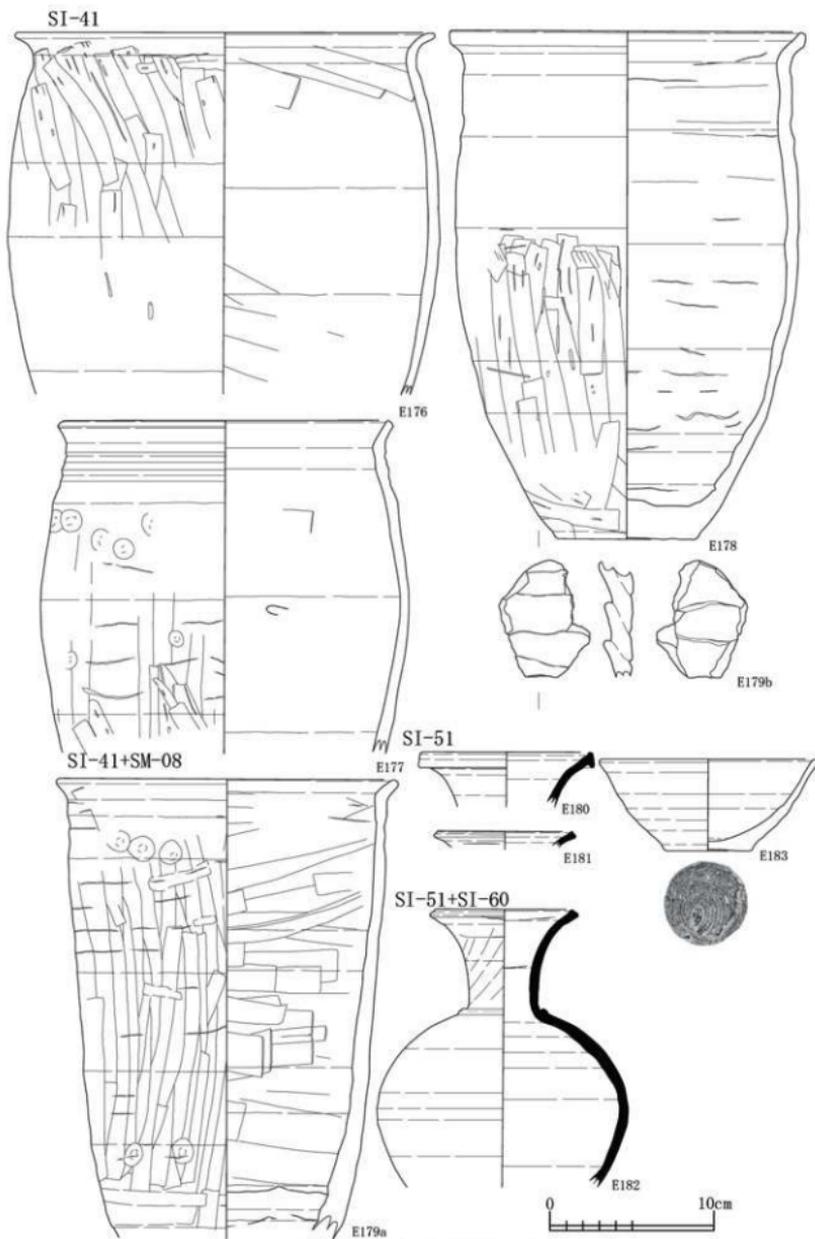


图 2-317 E区出土遗物-16

SI-51

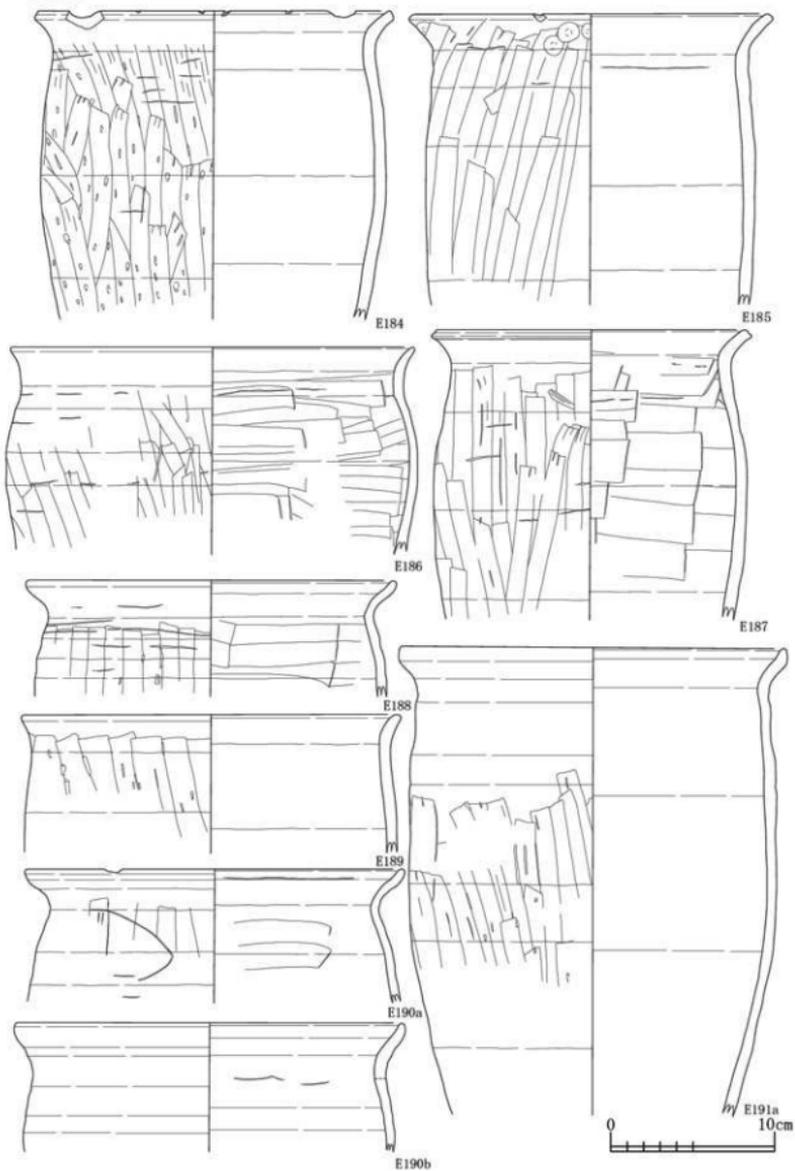


図 2-318 E区出土遺物-17

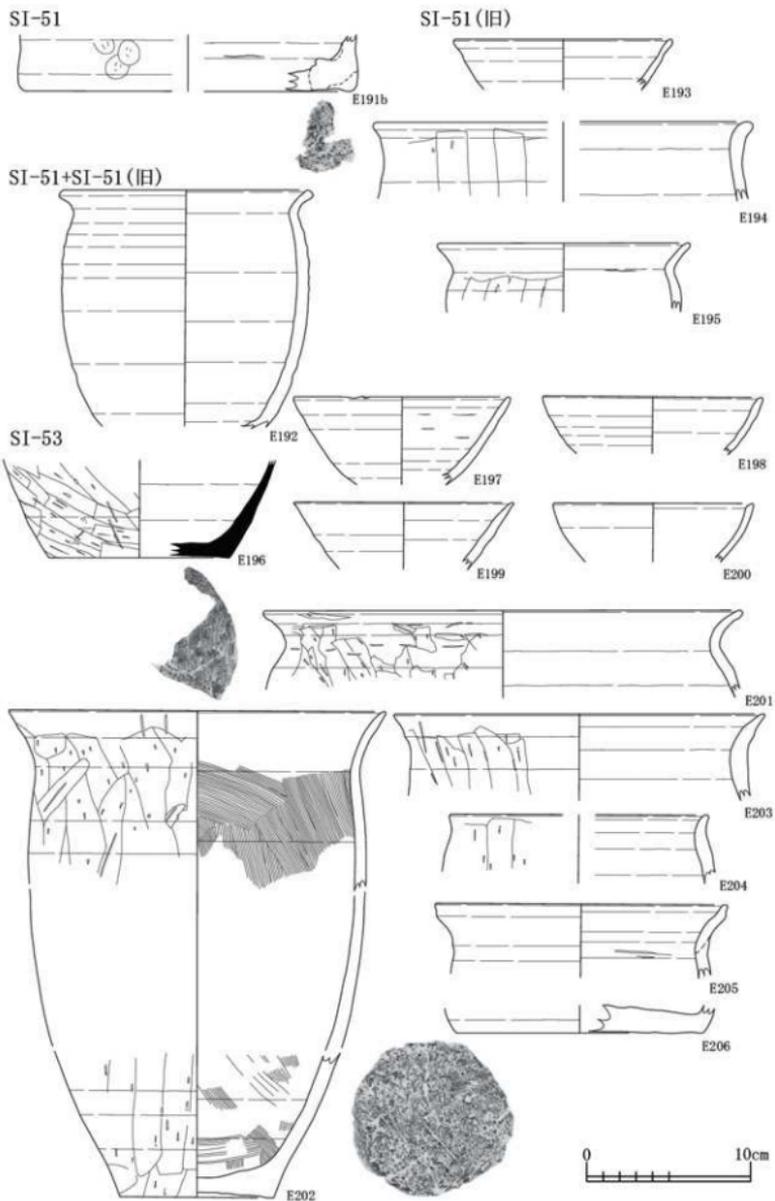


图 2-319 E区出土遗物-18

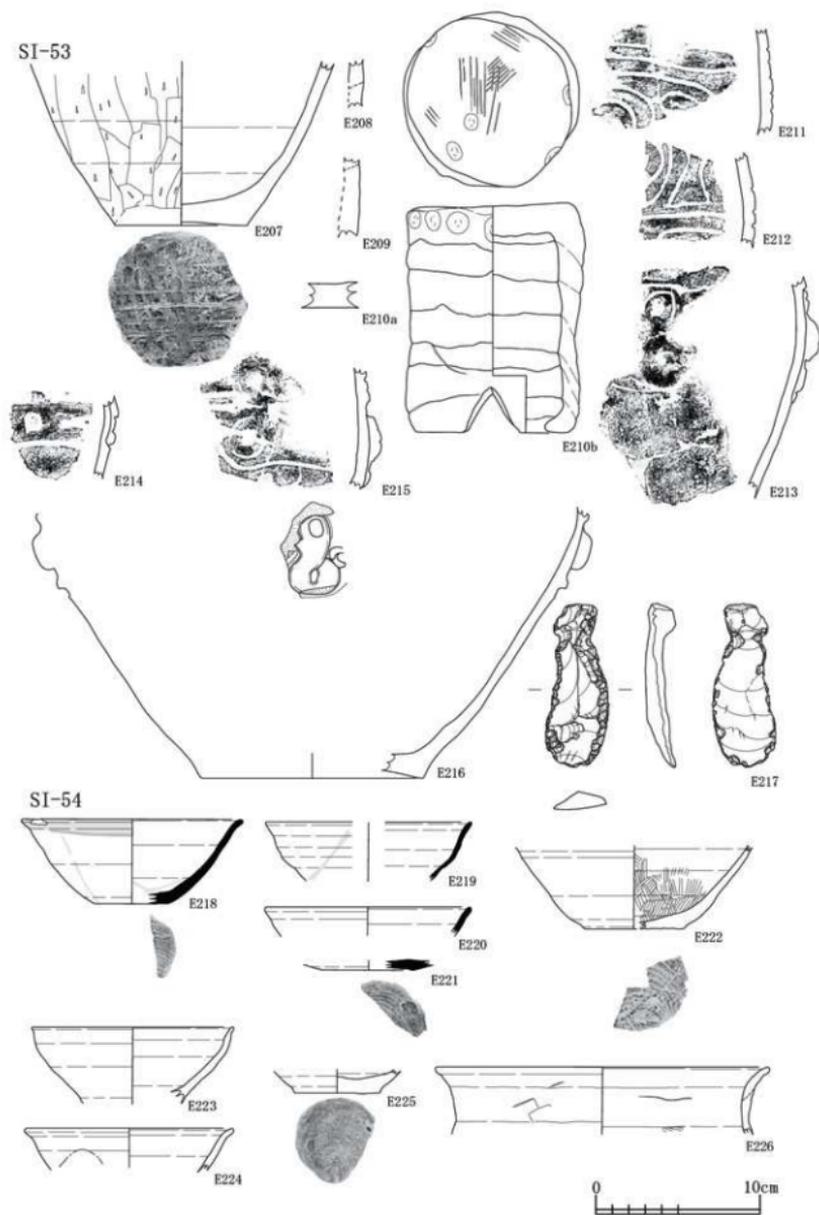
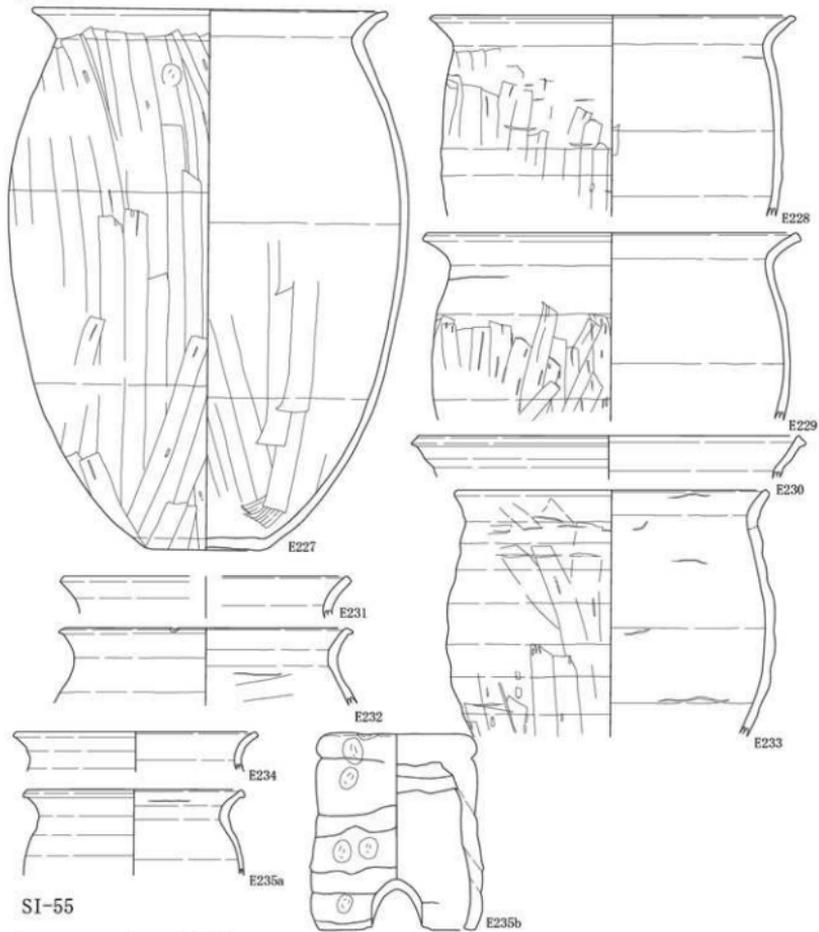


図 2-320 E 区出土遺物 -19

SI-54



SI-55



图 2-321 E区出土遺物-20

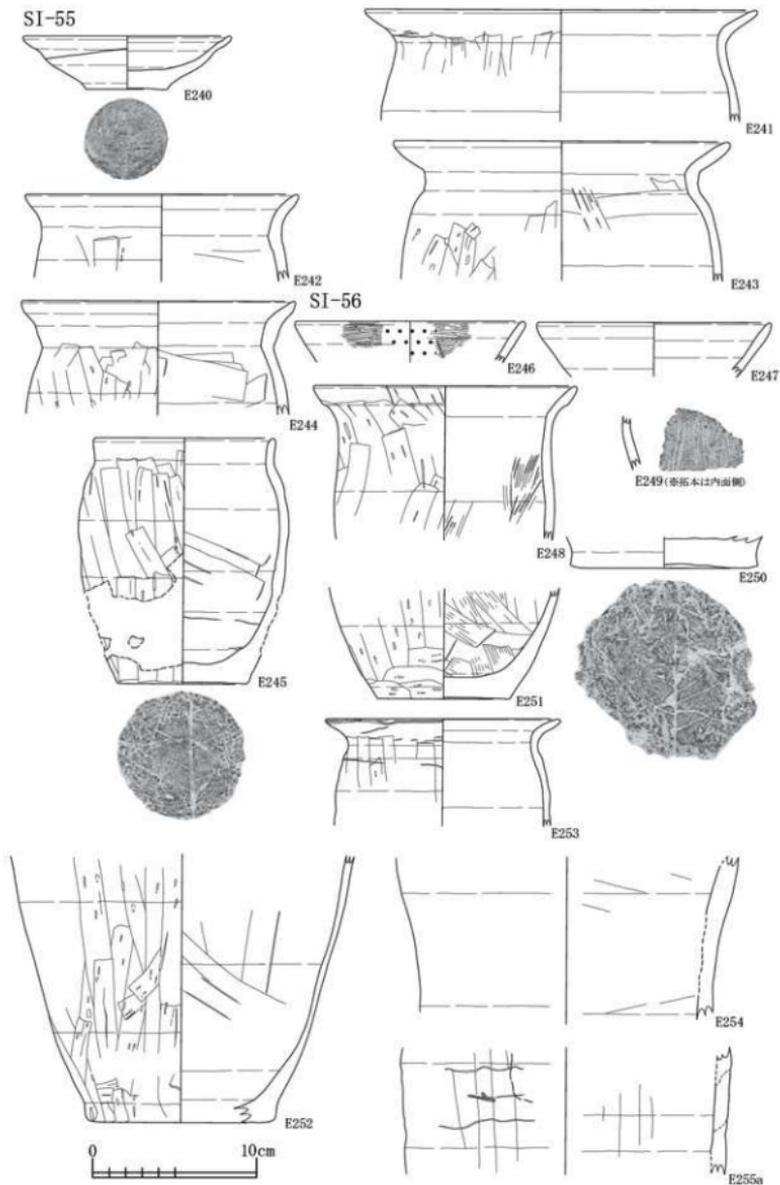


図 2-322 E 区出土遺物 -21

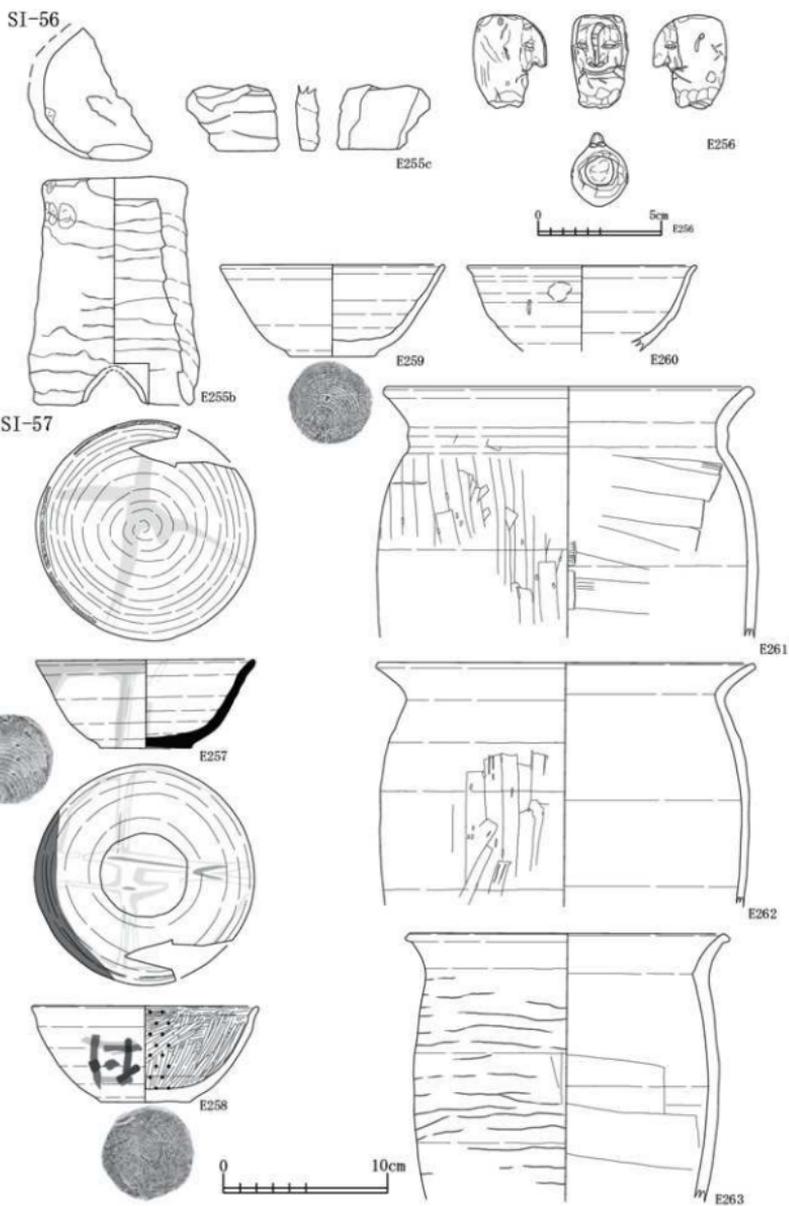


图 2-323 E区出土遗物-22

SI-57

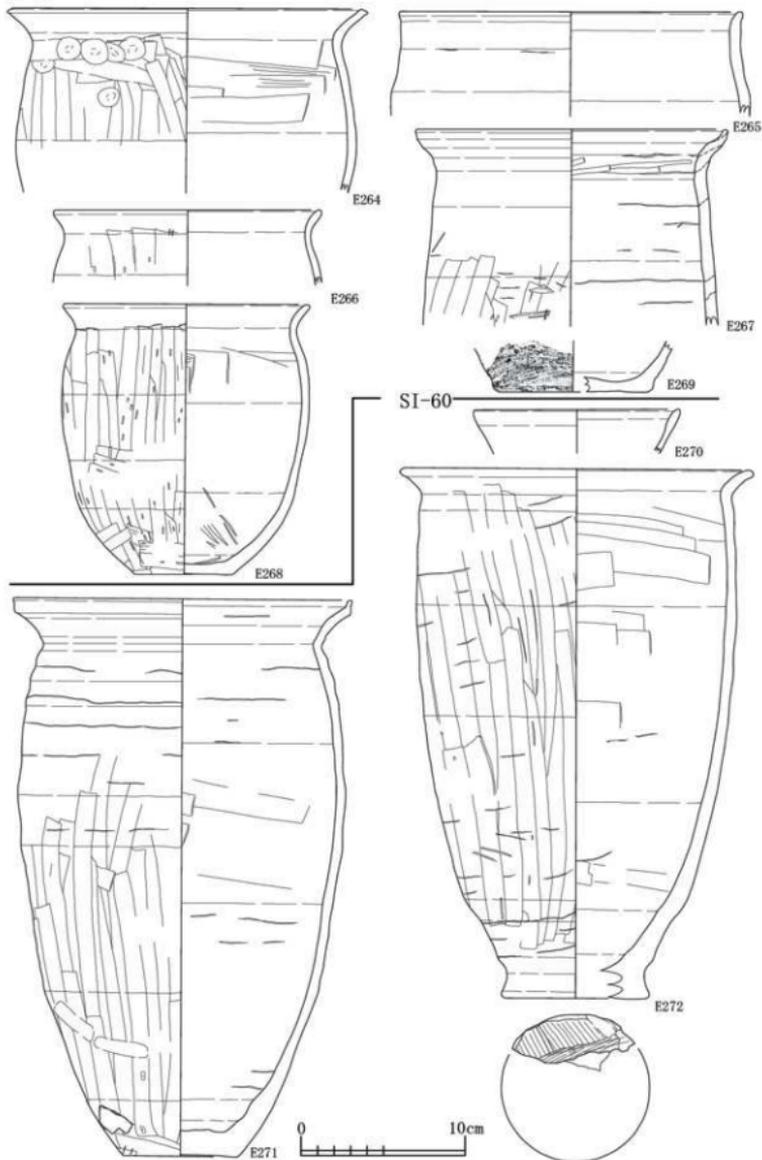
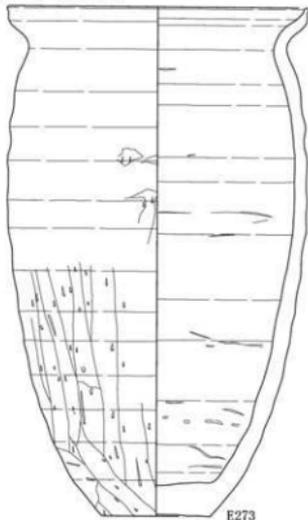


図 2-324 E区出土遺物-23

SI-60+SK-264



E273

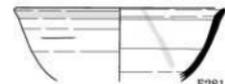


E277



E278

SK-84



E281

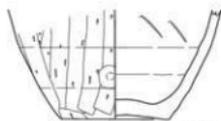


E282

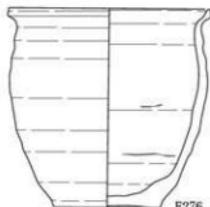
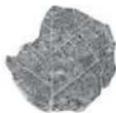
SI-60



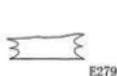
E274



E275



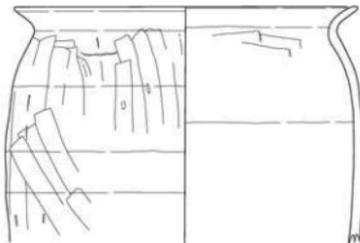
E276



E279



E280



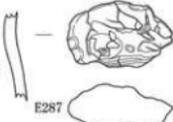
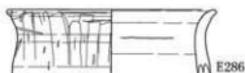
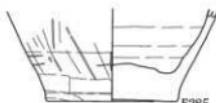
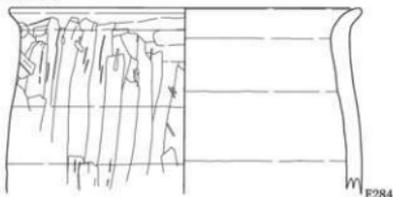
E283



10cm

图 2-325 E区出土遺物-24

SK-84



SK-85



SK-95



SK-99



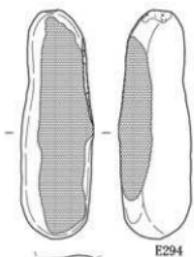
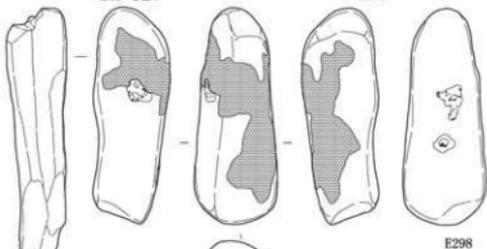
SK-105



SK-111



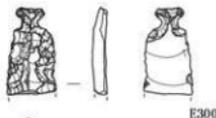
SK-127



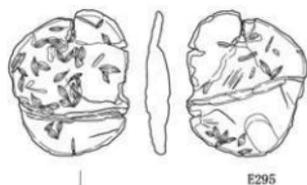
SK-143



SK-149



SK-168



SK-119

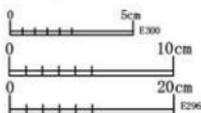


図 2-326 E 区出土遺物 -25

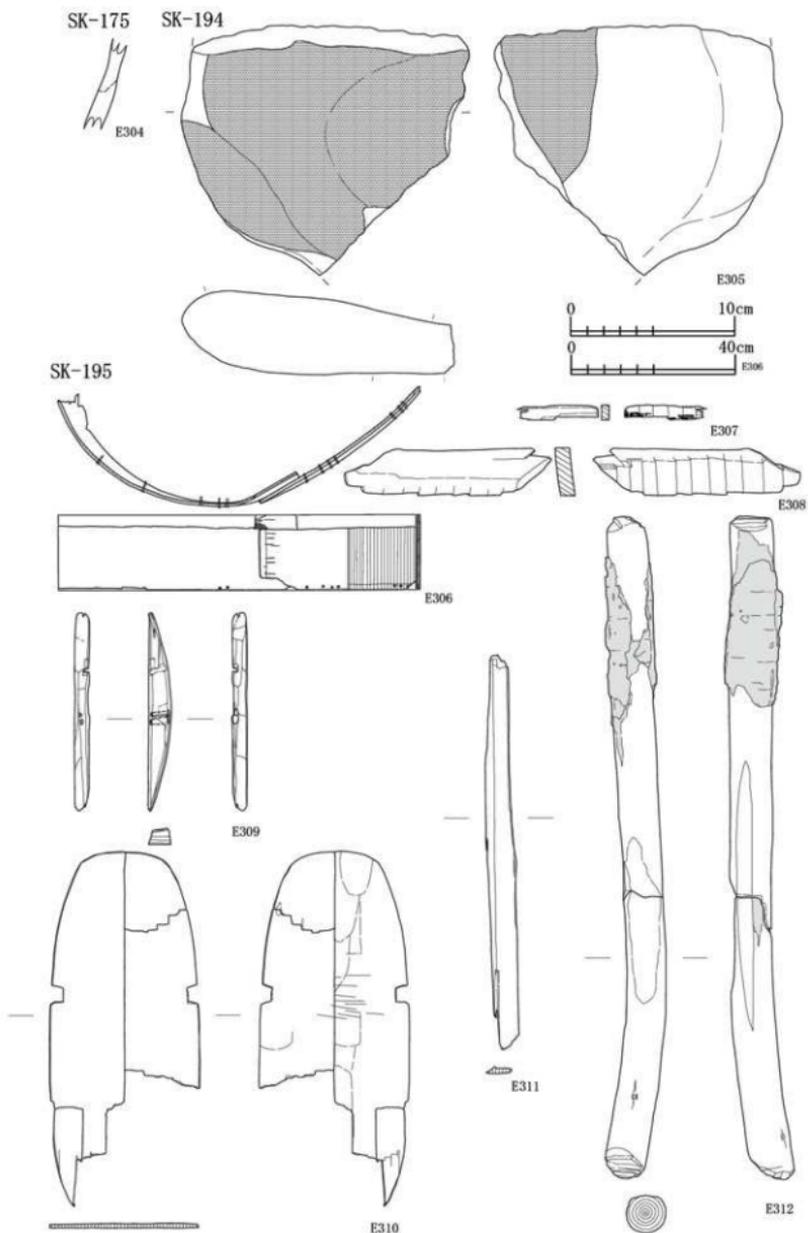


图 2-327 E区出土遺物-26

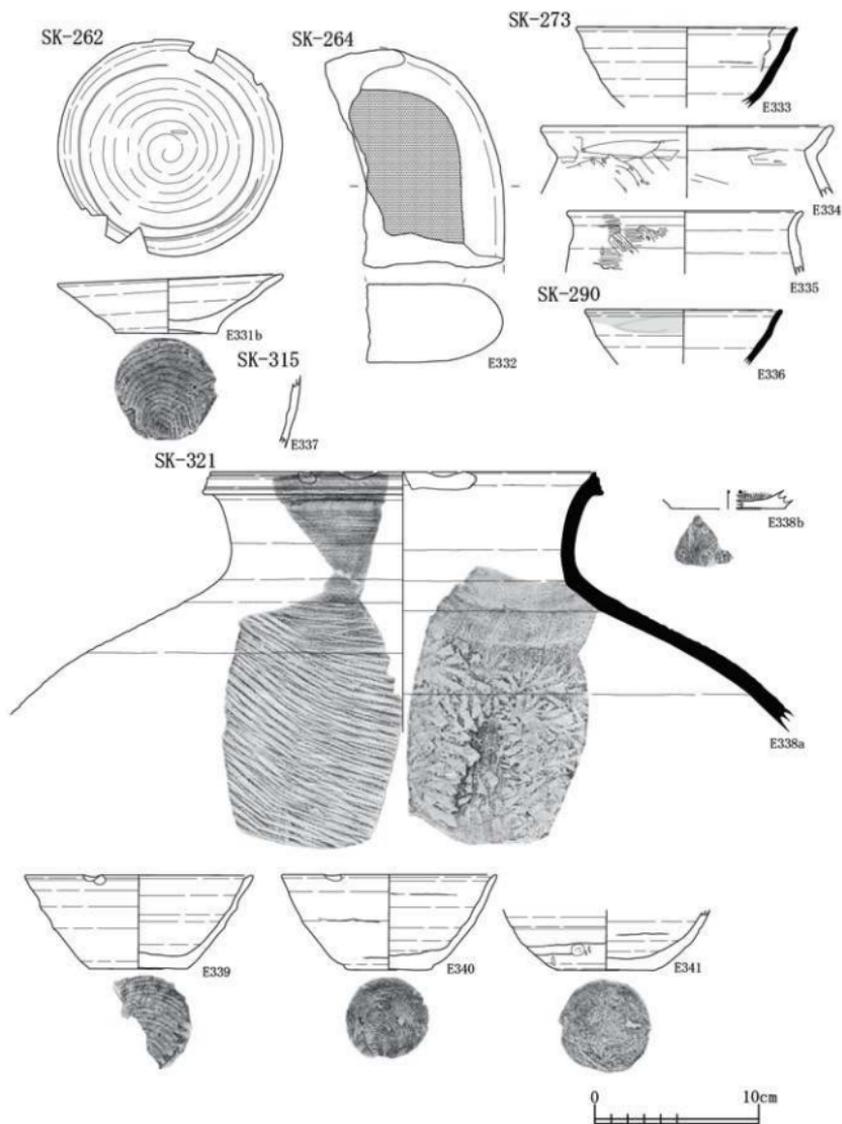


图 2-329 E区出土遗物-28

SK-321

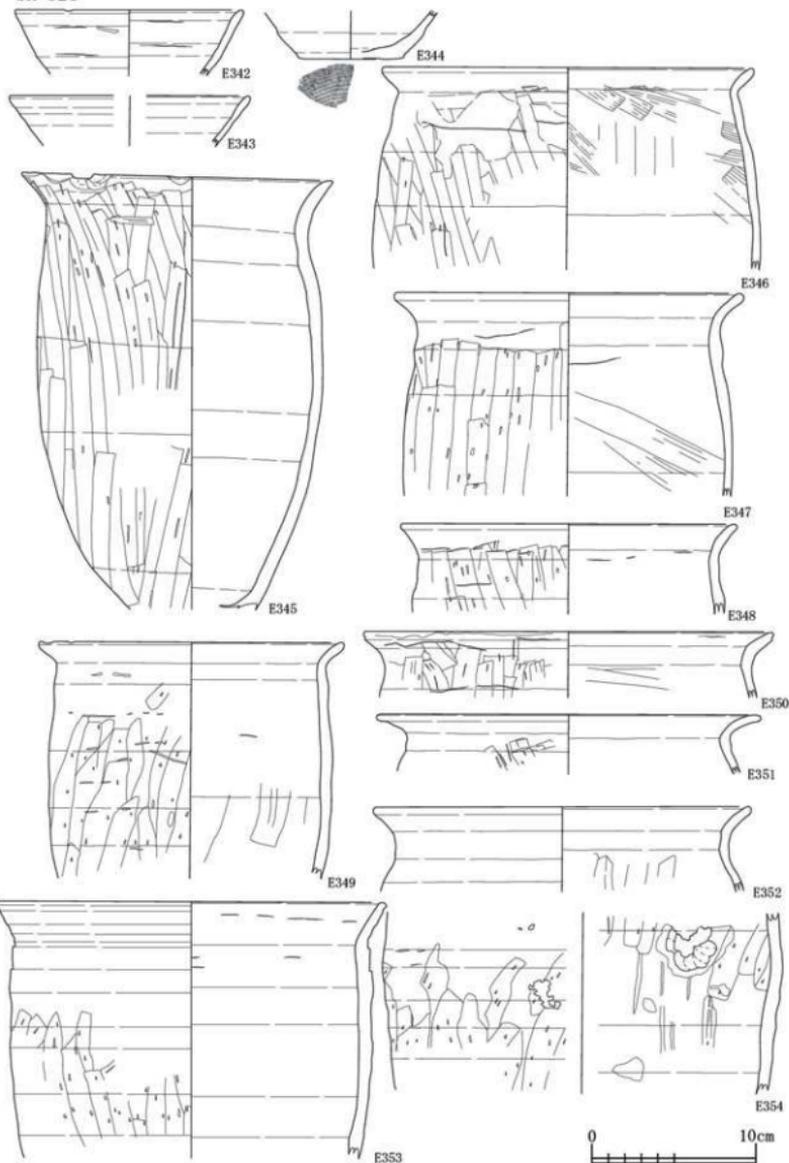


図 2-330 E区出土遺物-29

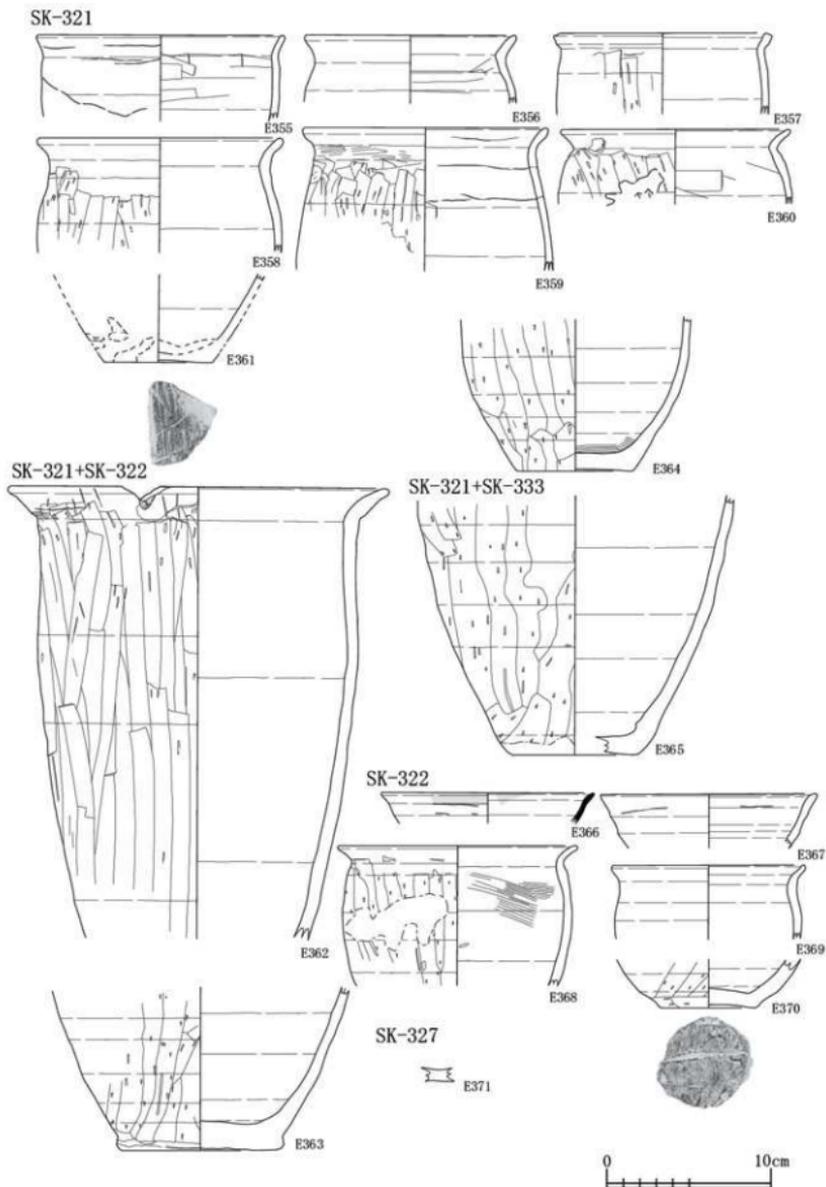


图 2-331 E区出土遺物-30

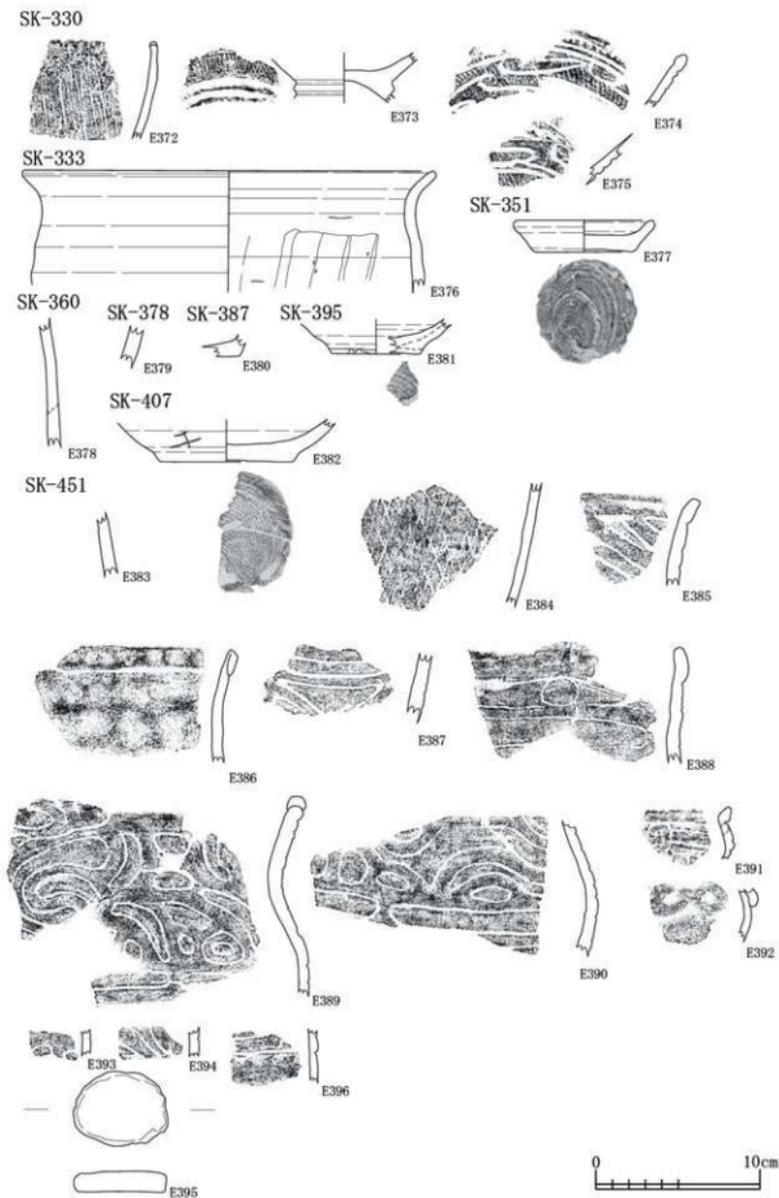


図 2-332 E 区出土遺物 -31

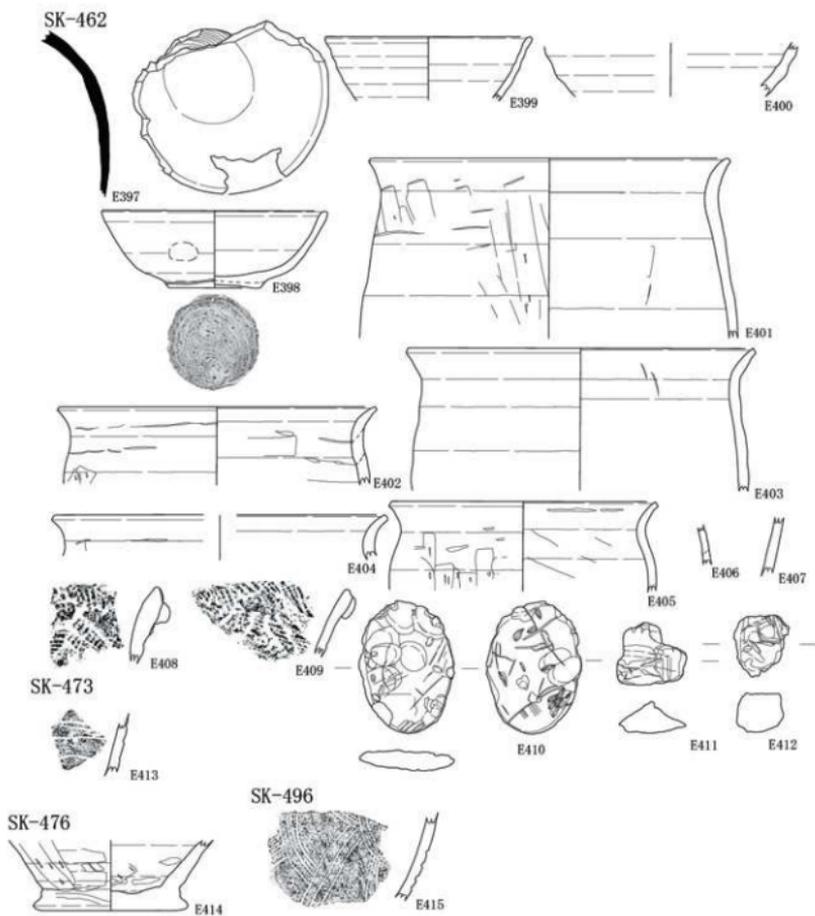
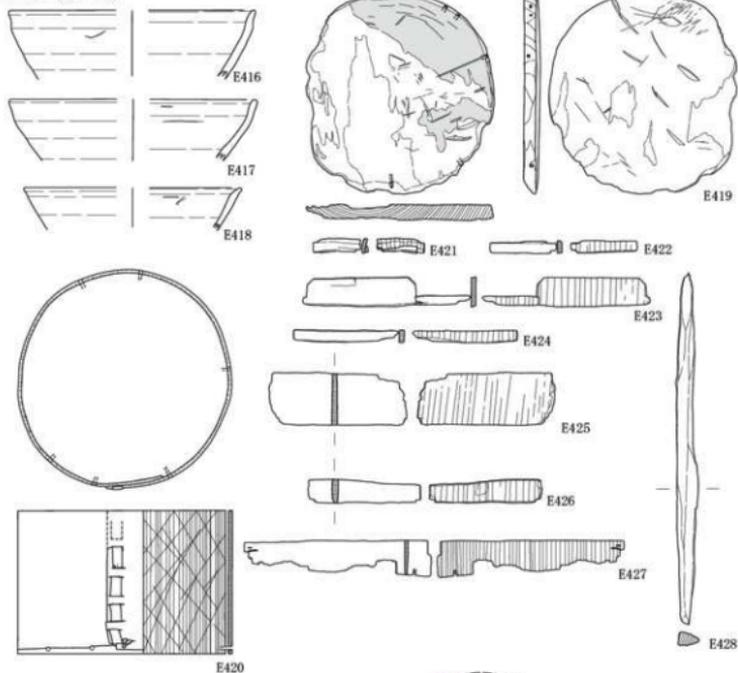


图 2-333 E区出土遺物-32

SEa-01 (SK-96)



SEa-02 (SK-97)

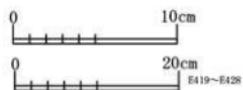
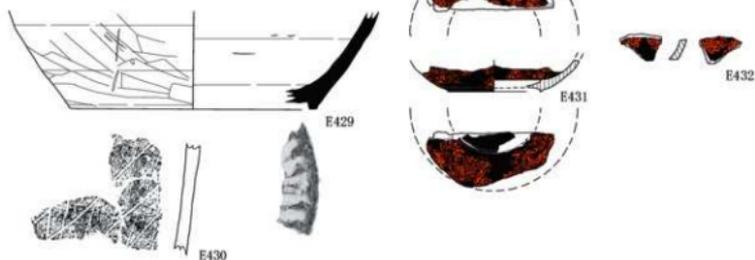


図 2-334 E区出土遺物-33

SEa-02 (SK-97)

图 2-35
SEa
出土遗物



E437



E433



E434



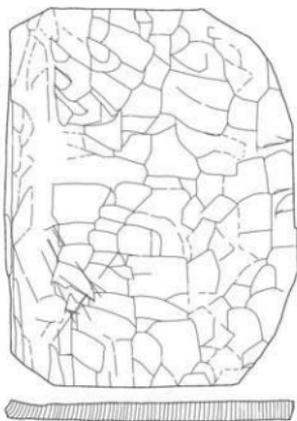
E438



E436



E439



E440



图 2-335 E区出土遗物-34

SEa-02 (SK-97)

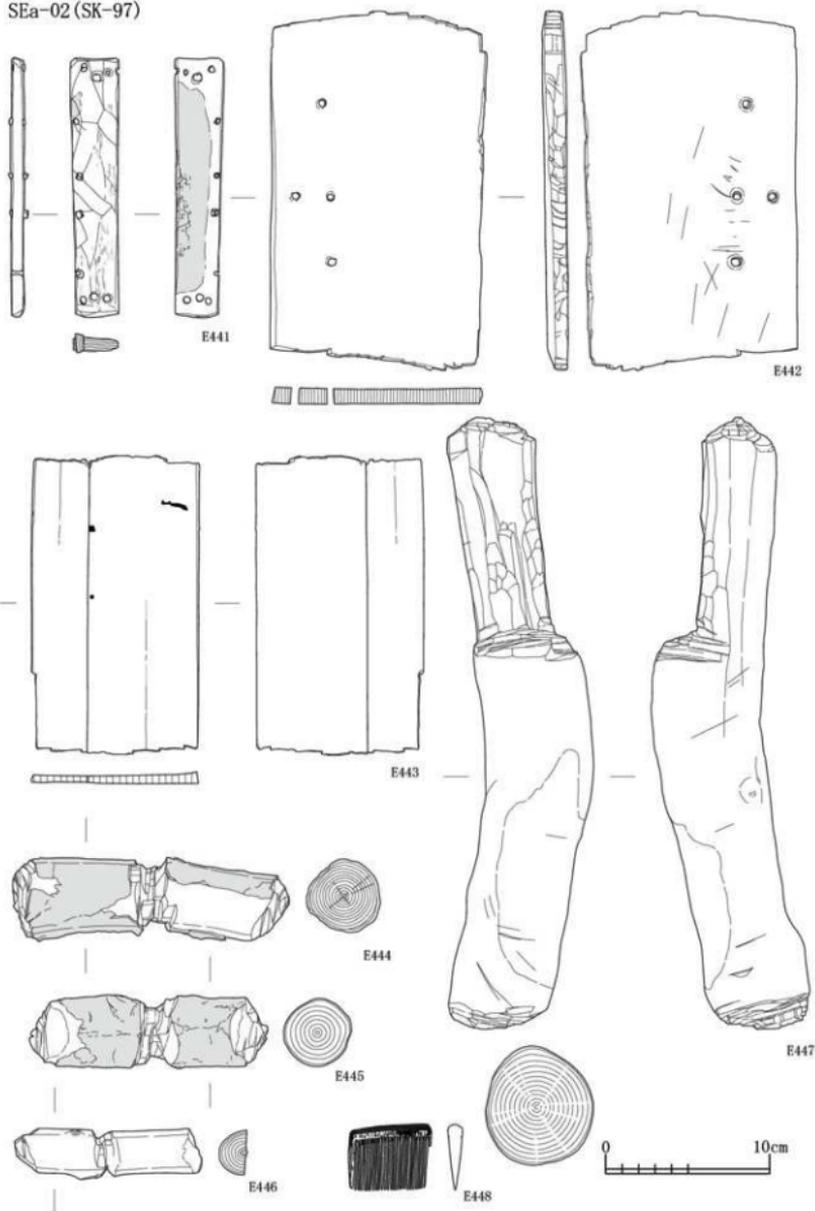


図 2-336 E 区出土遺物 -35

SEa-02 (SK-97)

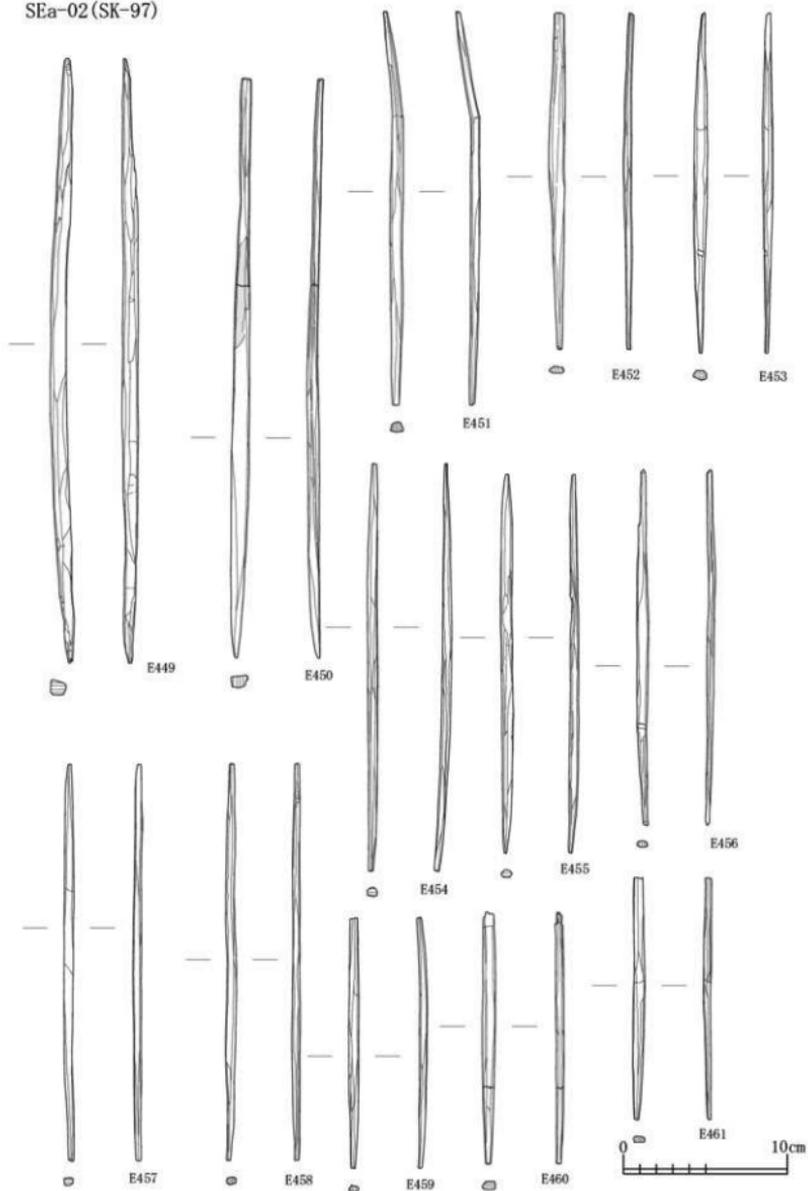


图 2-337 E区出土遺物-36

SEa-02(SK-97)

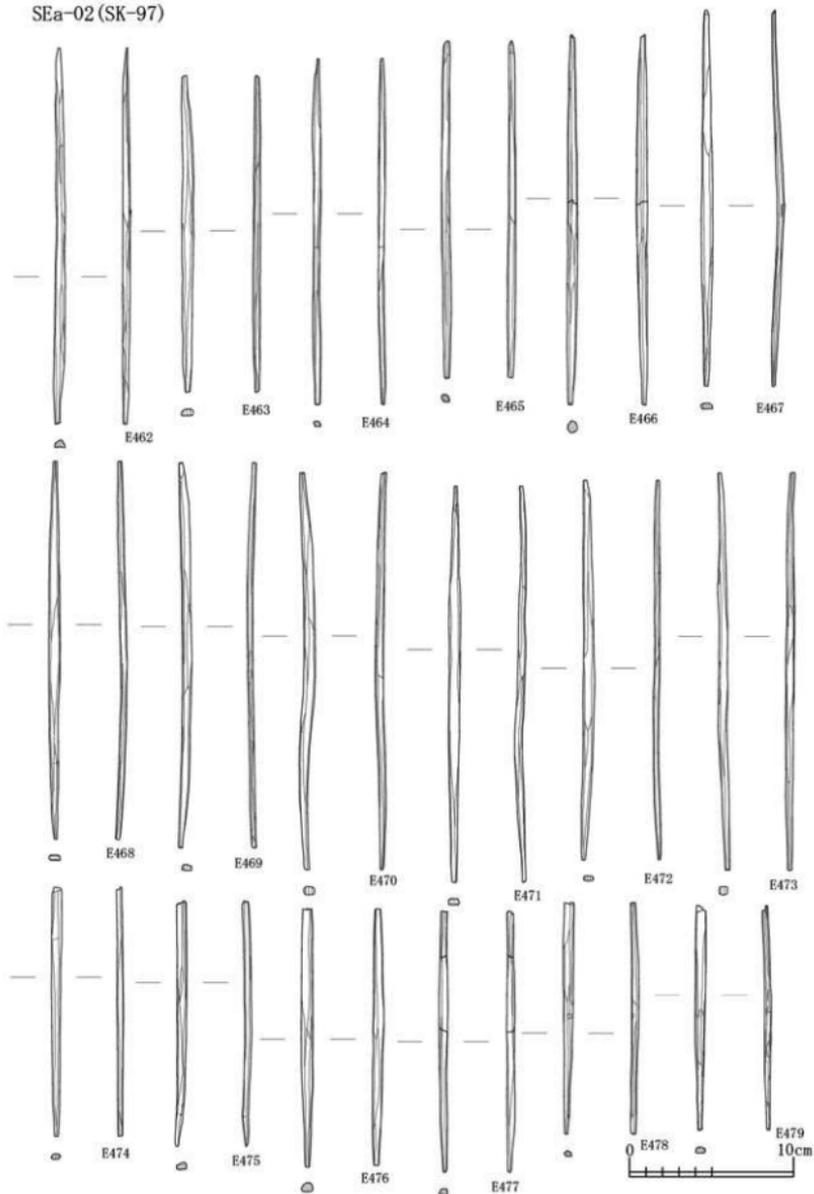


図 2-338 E区出土遺物-37

SEa-02(SK-97)

VI-3-3
SEa
出土遺物

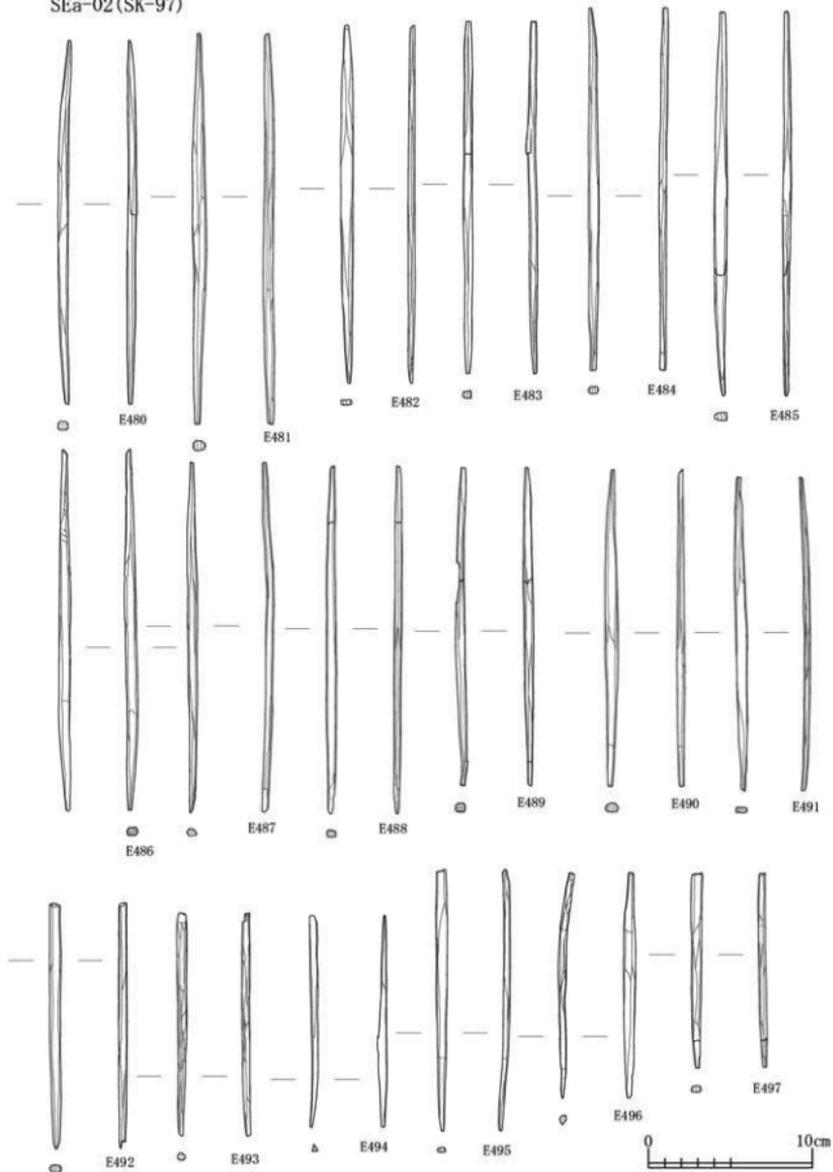


图 2-339 E区出土遺物-38

SEa-02(SK-97)

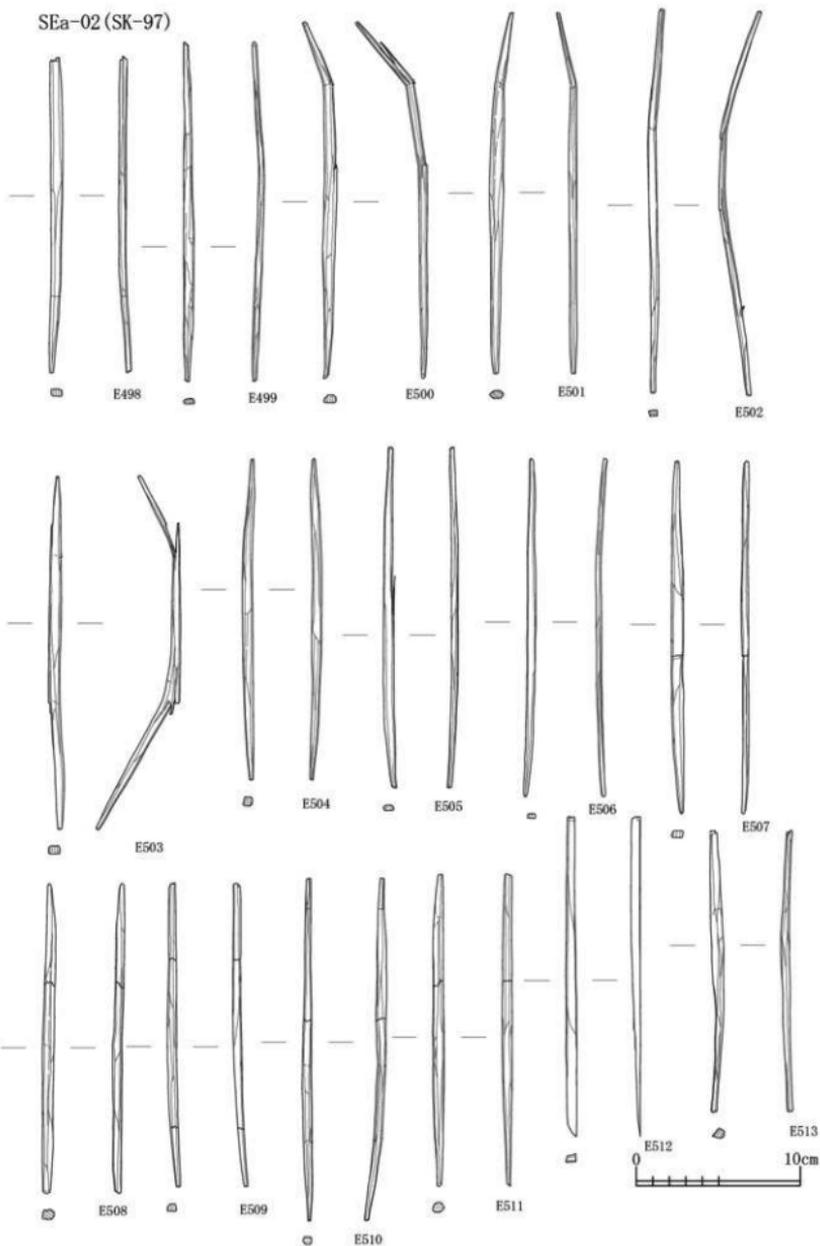


図 2-340 E区出土遺物-39

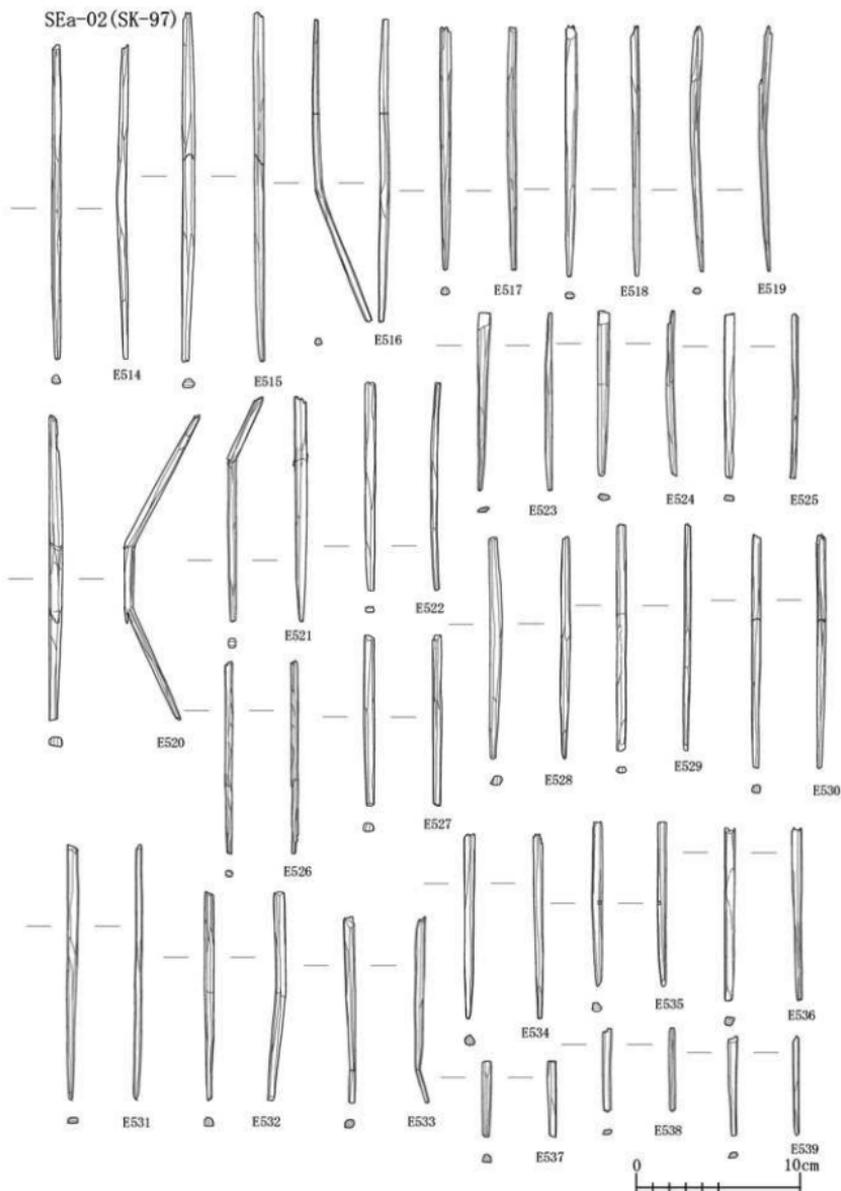


图 2-341 E区出土遺物-40

SEa-02(SK-97)

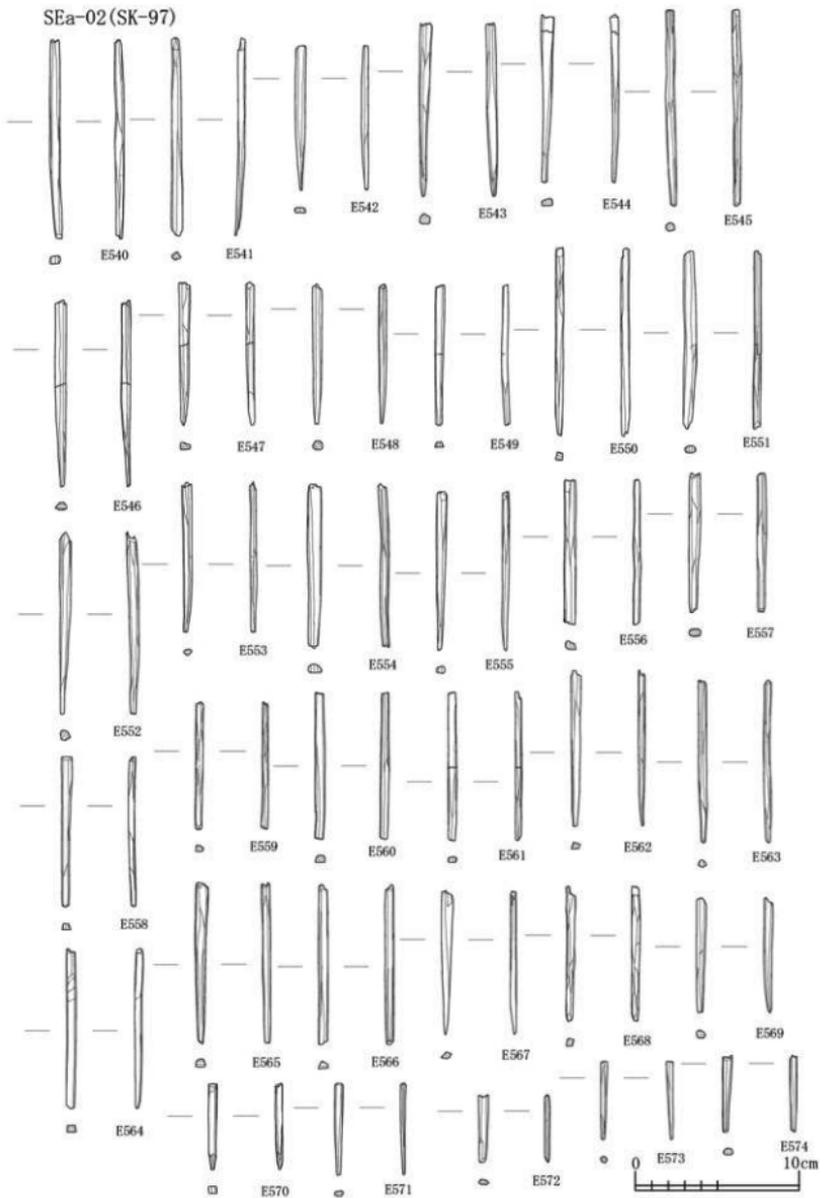


図 2-342 E 区出土遺物 -41

SEa-02(SK-97)

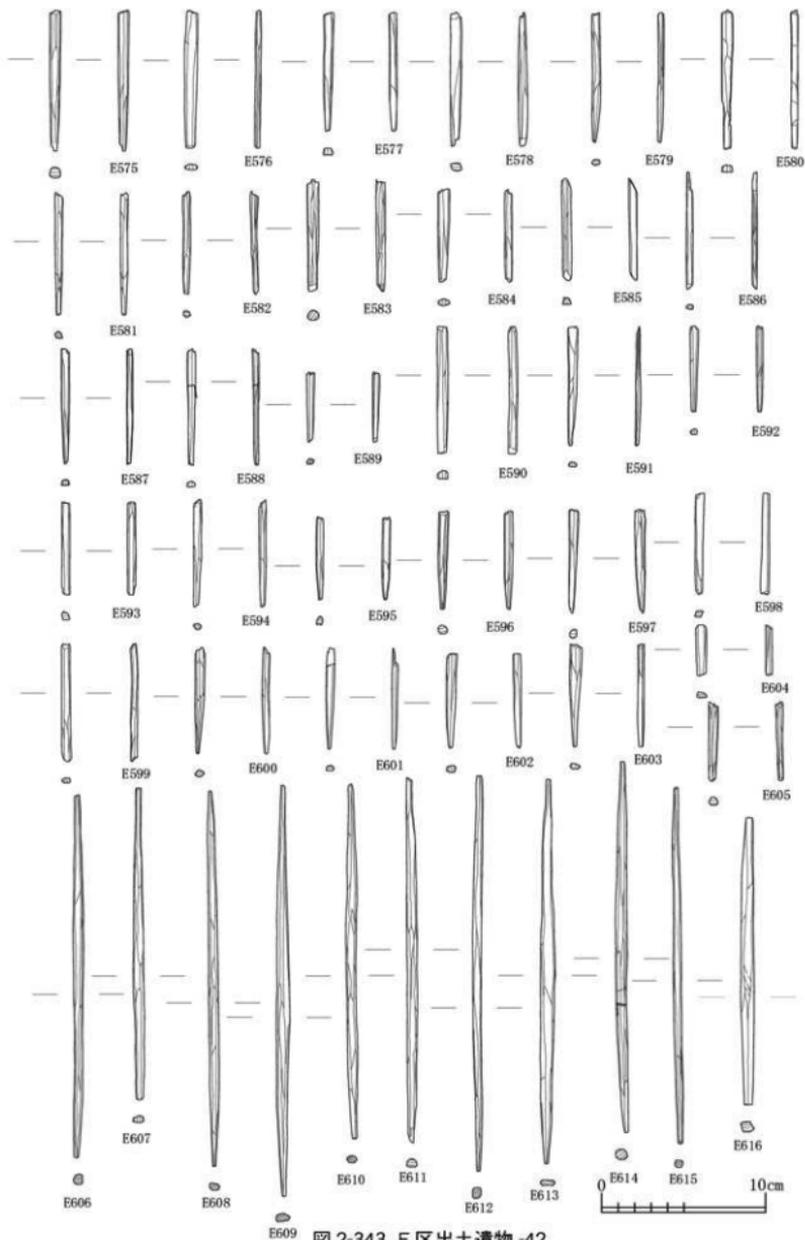


图 2-343 E区出土遗物-42

SEa-02(SK-97)

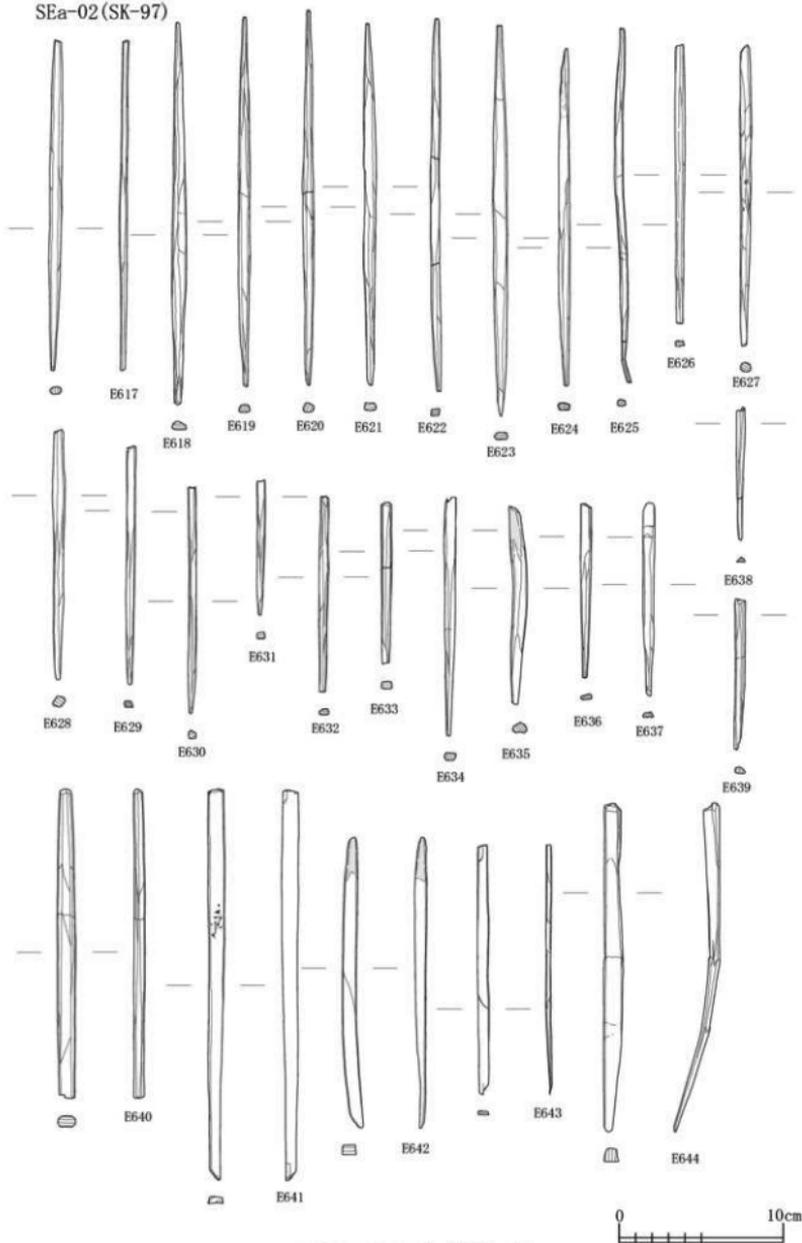


図 2-344 E区出土遺物-43

SEa-02(SK-97)

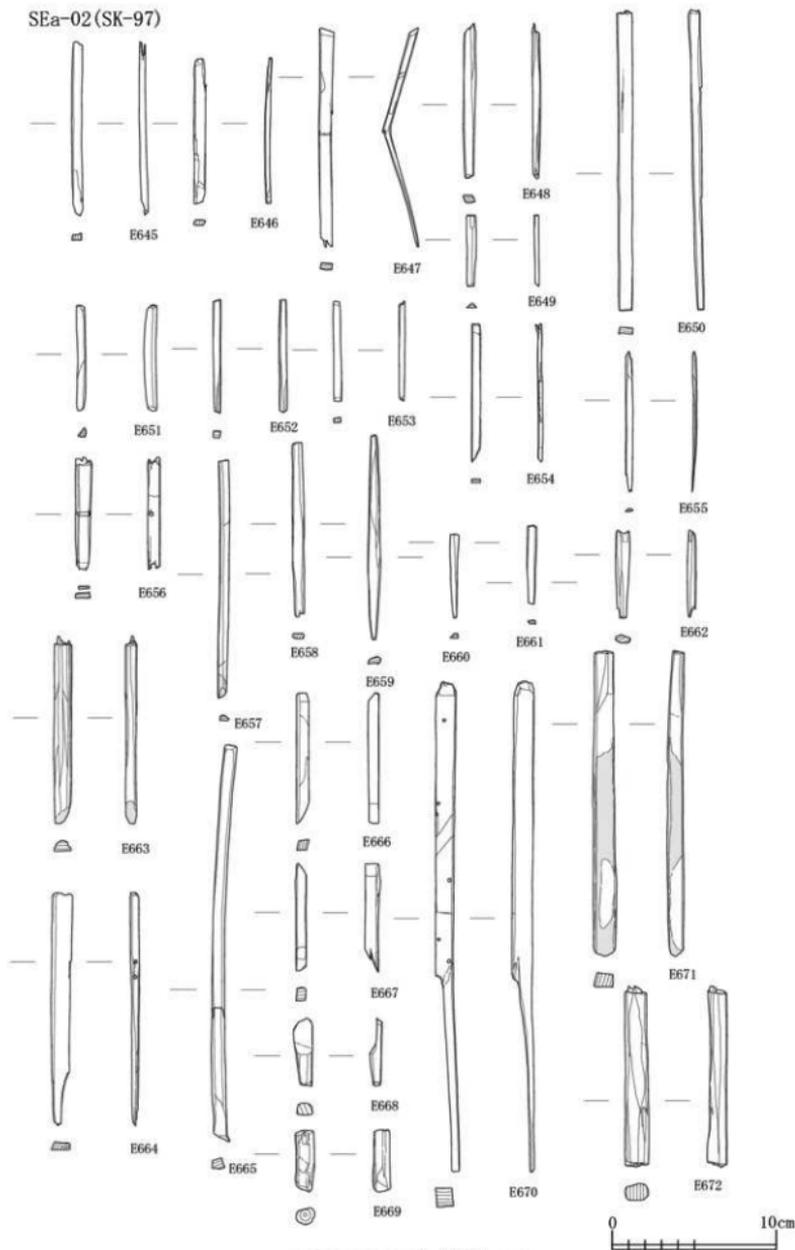


图 2-345 E区出土遗物-44

SEa-02(SK-97)

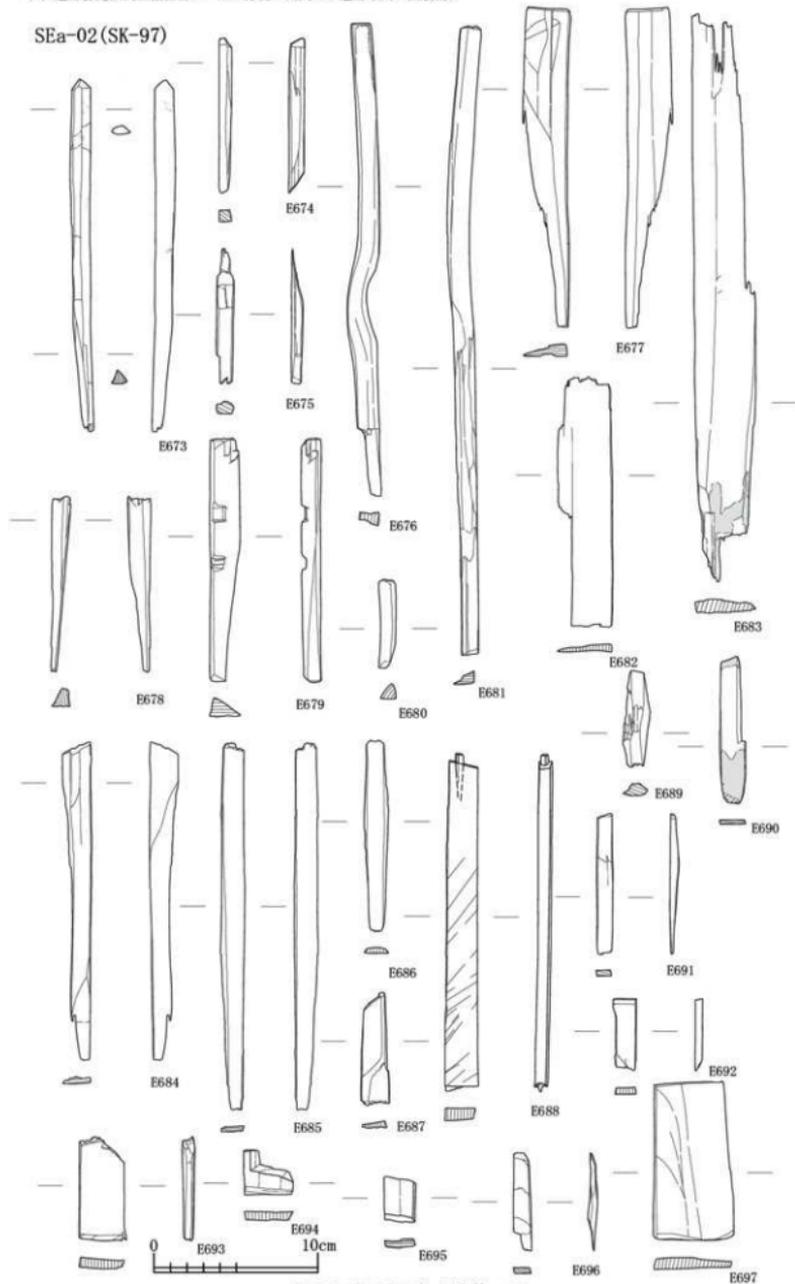


图 2-346 E 区出土遺物 -45

SEa-02(SK-97)

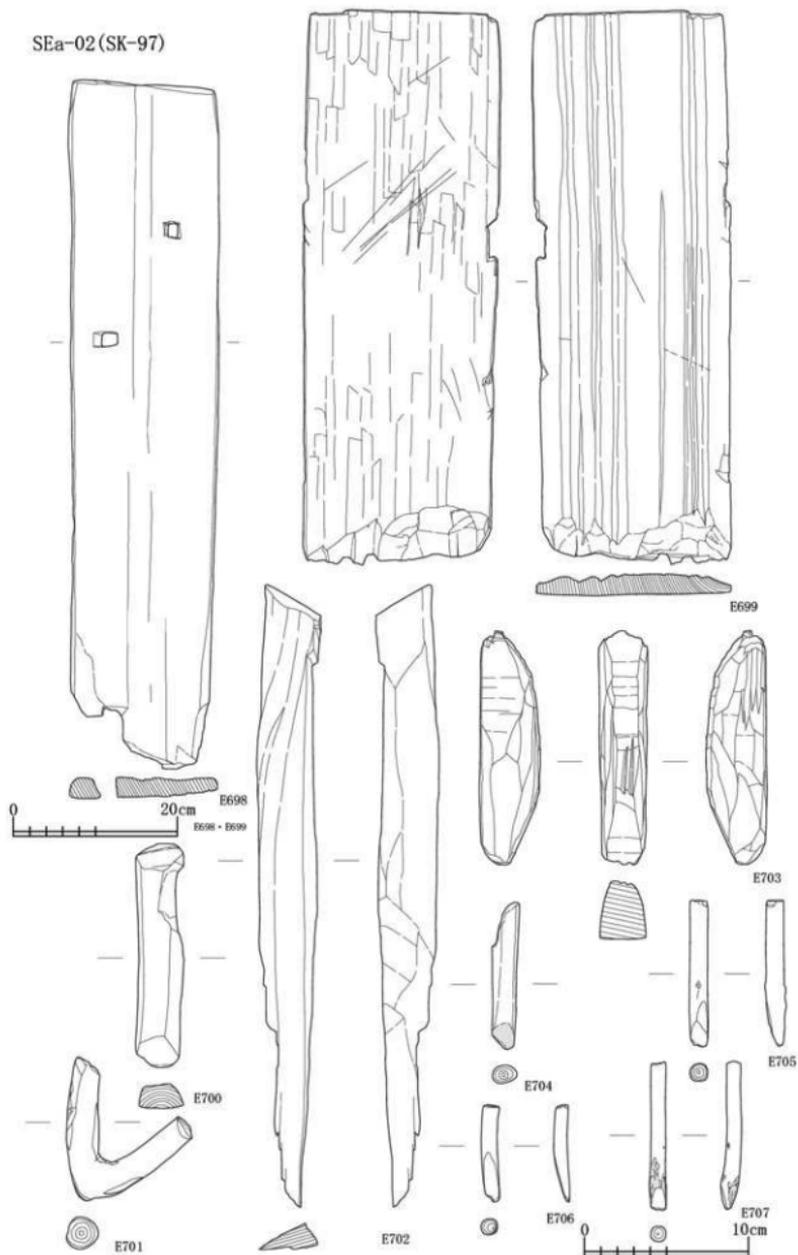
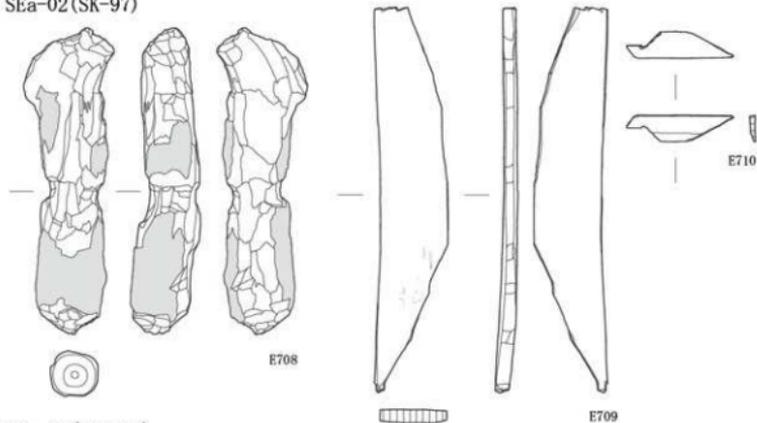


图 2-347 E区出土遗物-46

SEa-02(SK-97)



SEa-03(SK-116)

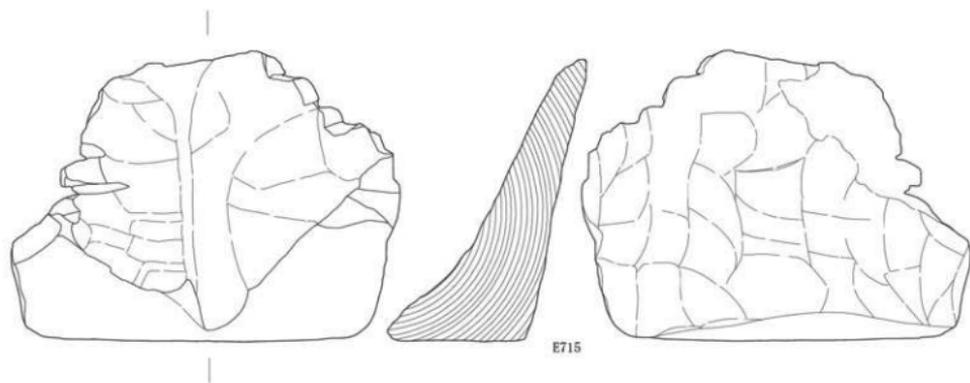
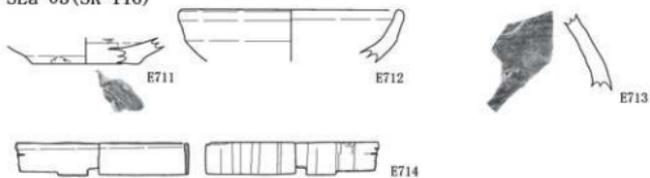


図 2-348 E区出土遺物-47

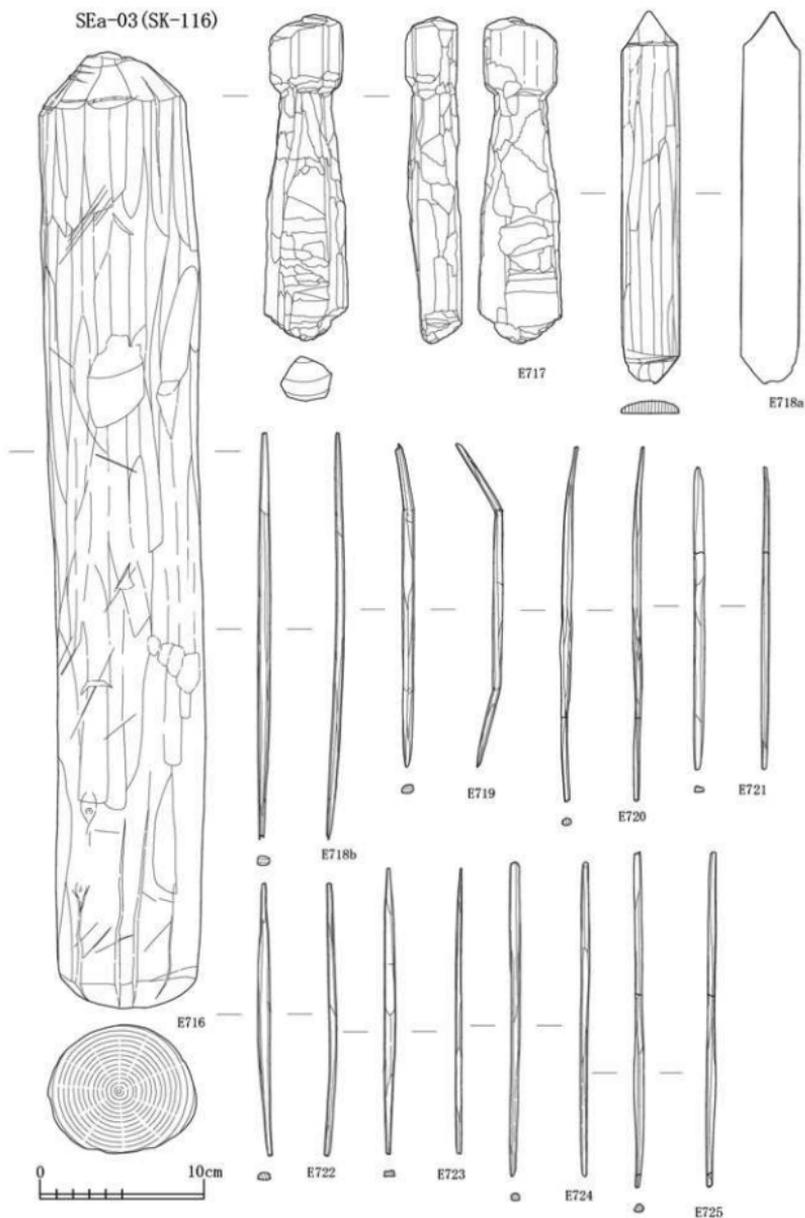


图 2-349 E区出土遺物-48

SEa-03(SK-116)

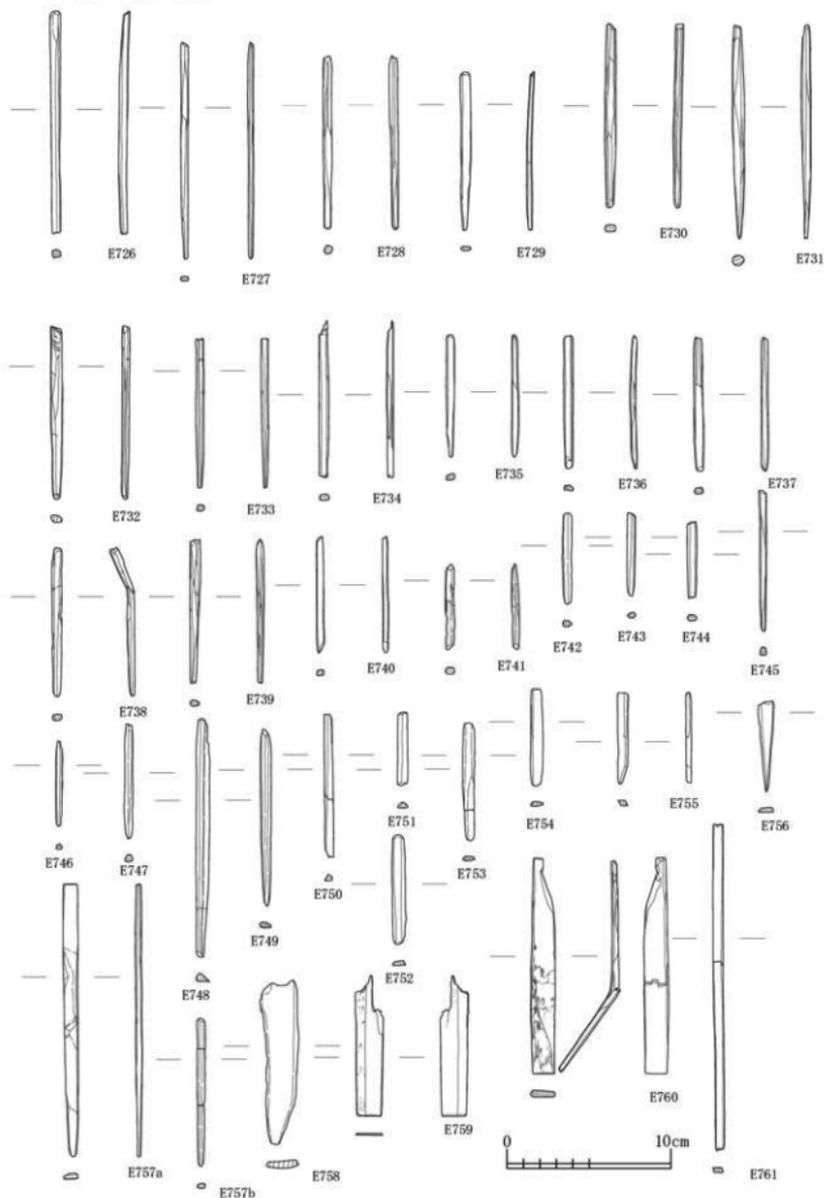


図 2-350 E 区出土遺物 -49

SEa-03(SK-116)

VI-3-3
SEa
出土遺物

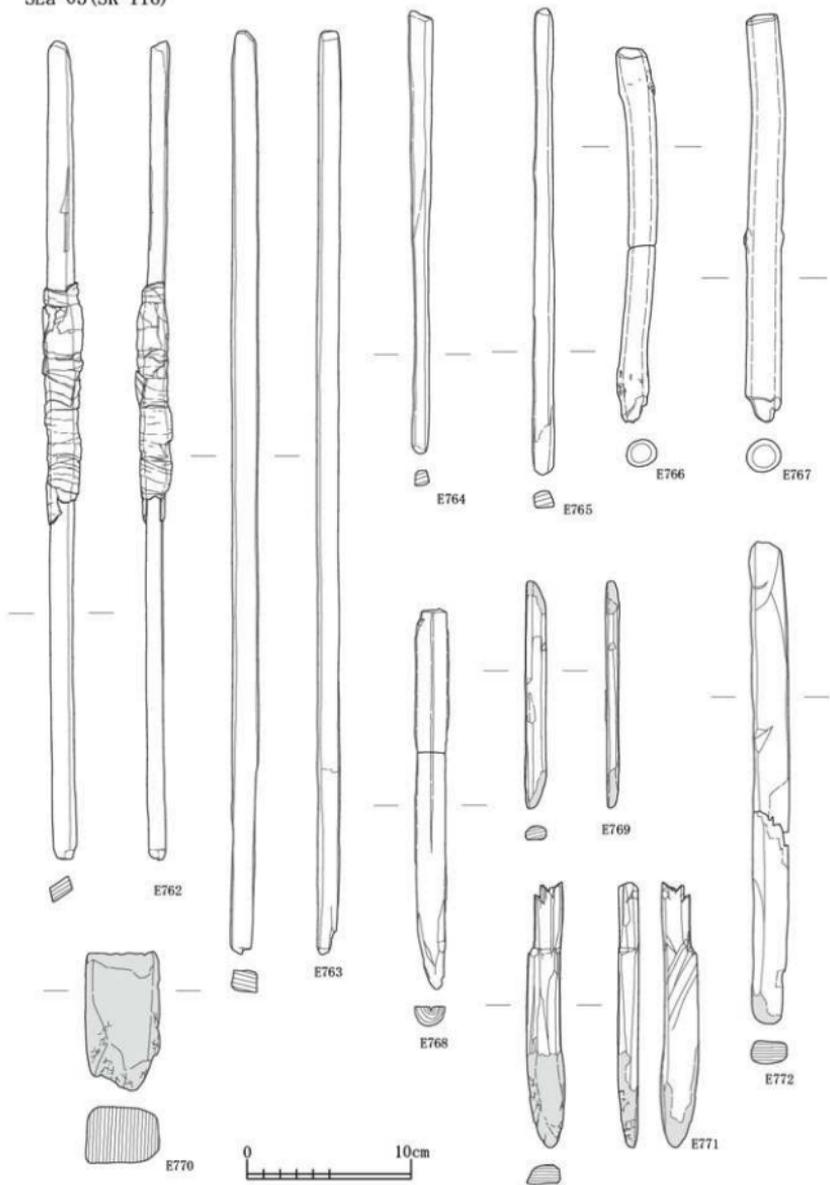


图 2-351 E区出土遺物-50

SEa-03(SK-116)

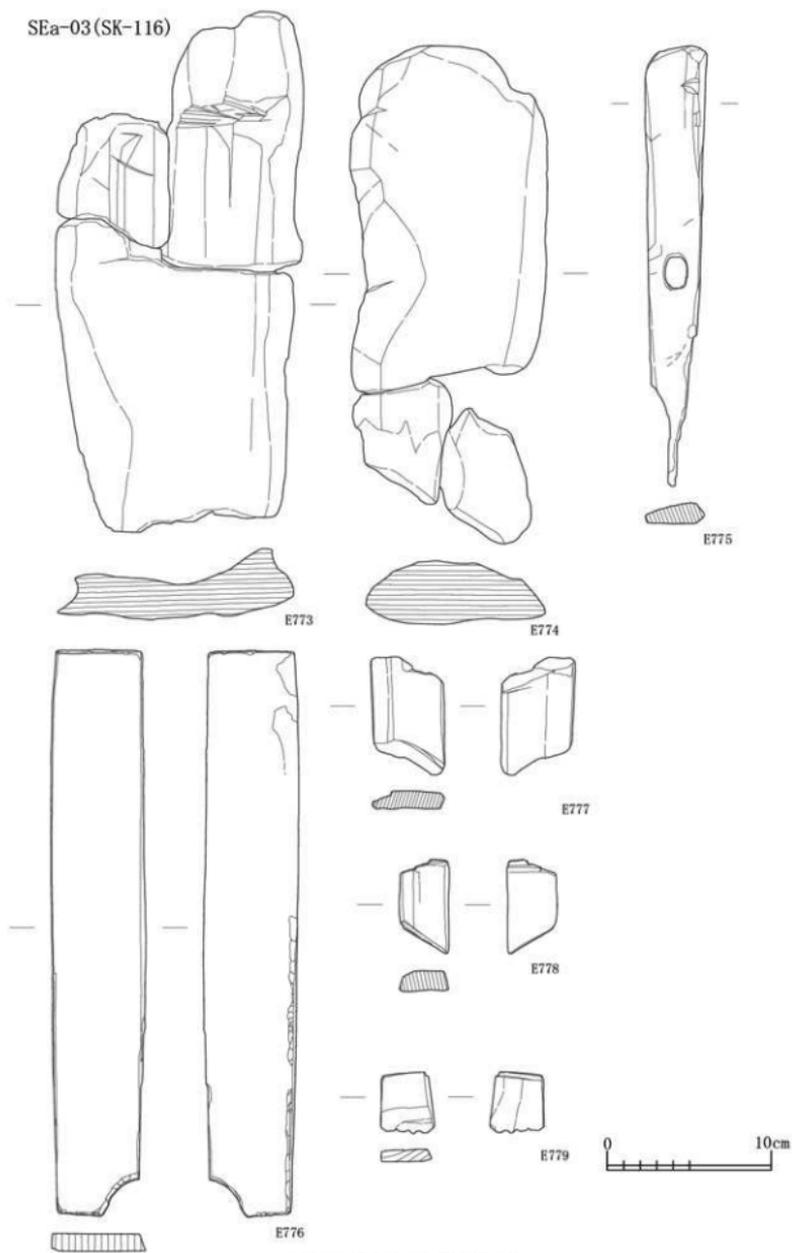
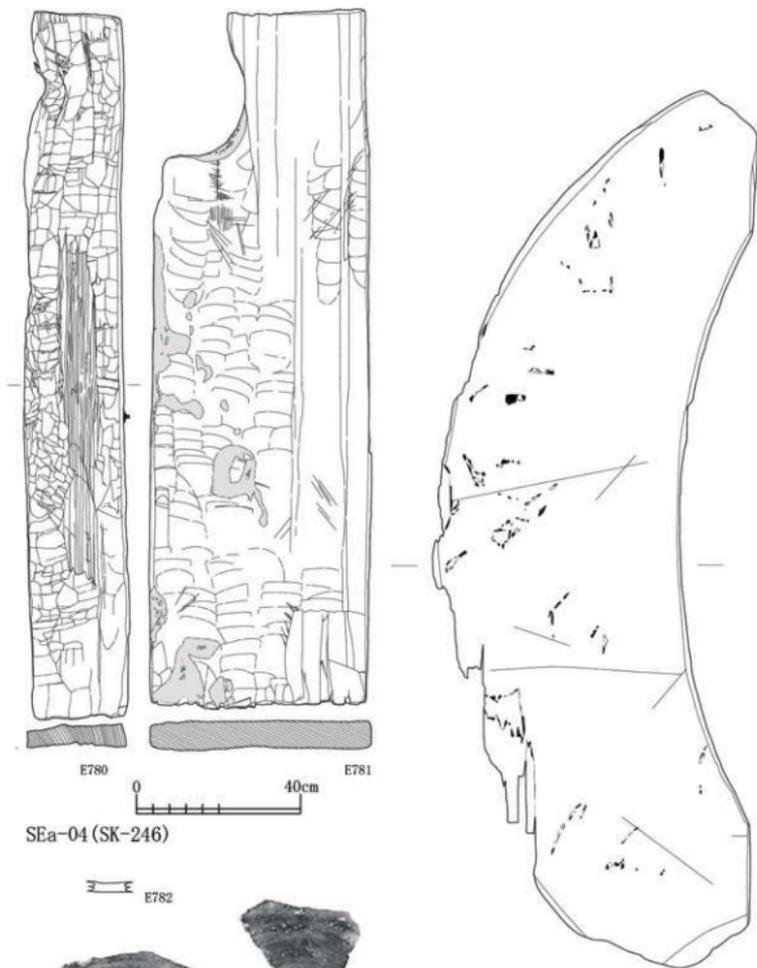


图 2-352 E区出土遺物-51

SEa-03(SK-116)



SEa-04(SK-246)

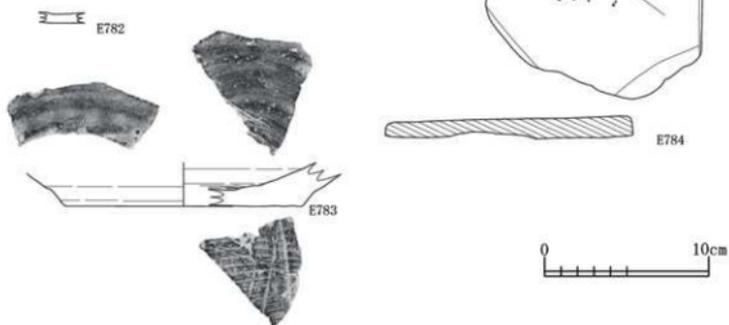


图 2-353 E区出土遗物-52

SEa-04(SK-246)

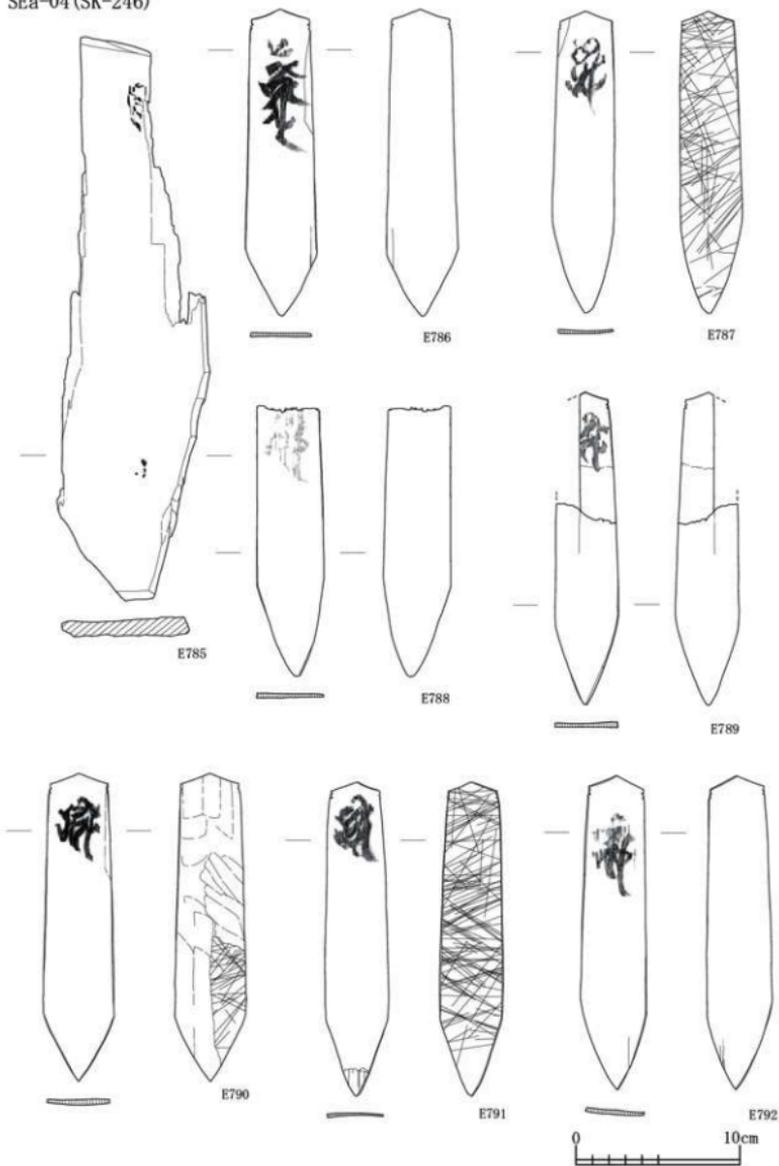


図 2-354 E区出土遺物-53

SEa-04 (SK-246)

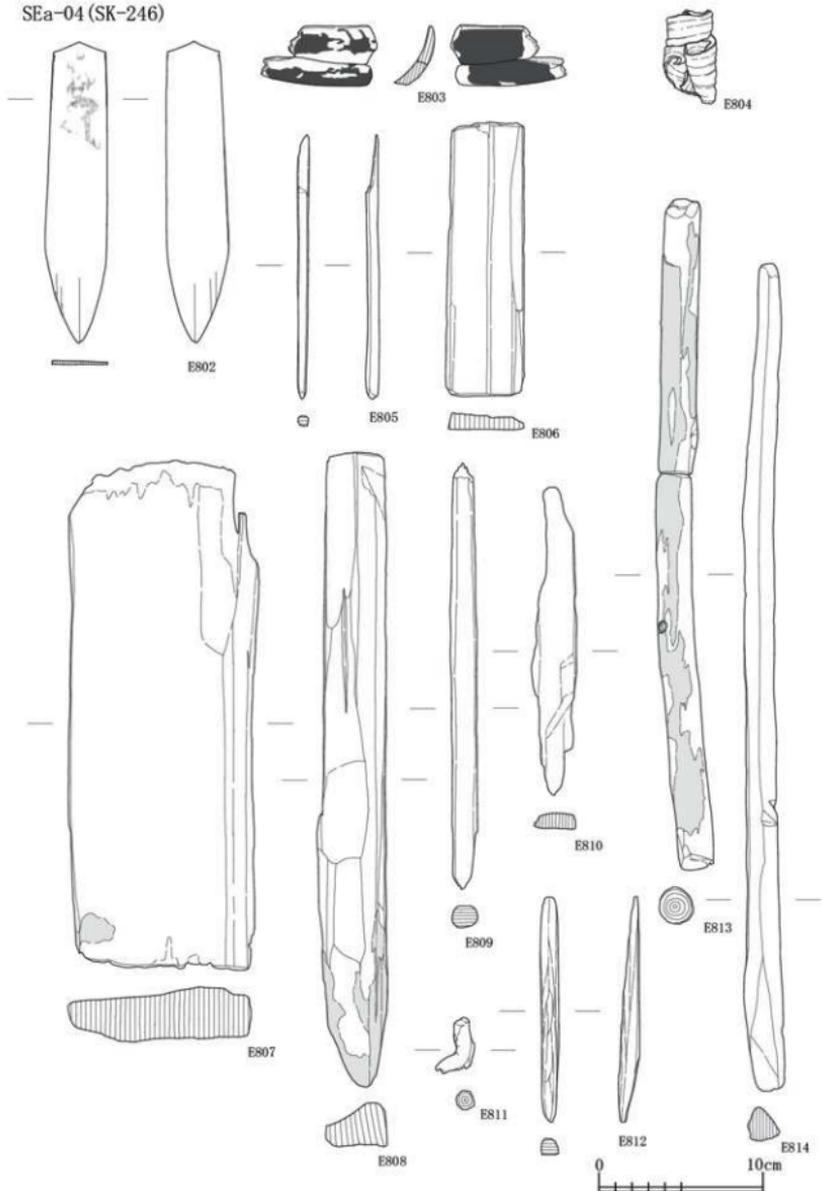


図 2-356 E区出土遺物-55

SEa-04 (SK-246)

SEa-05 (SK-254)

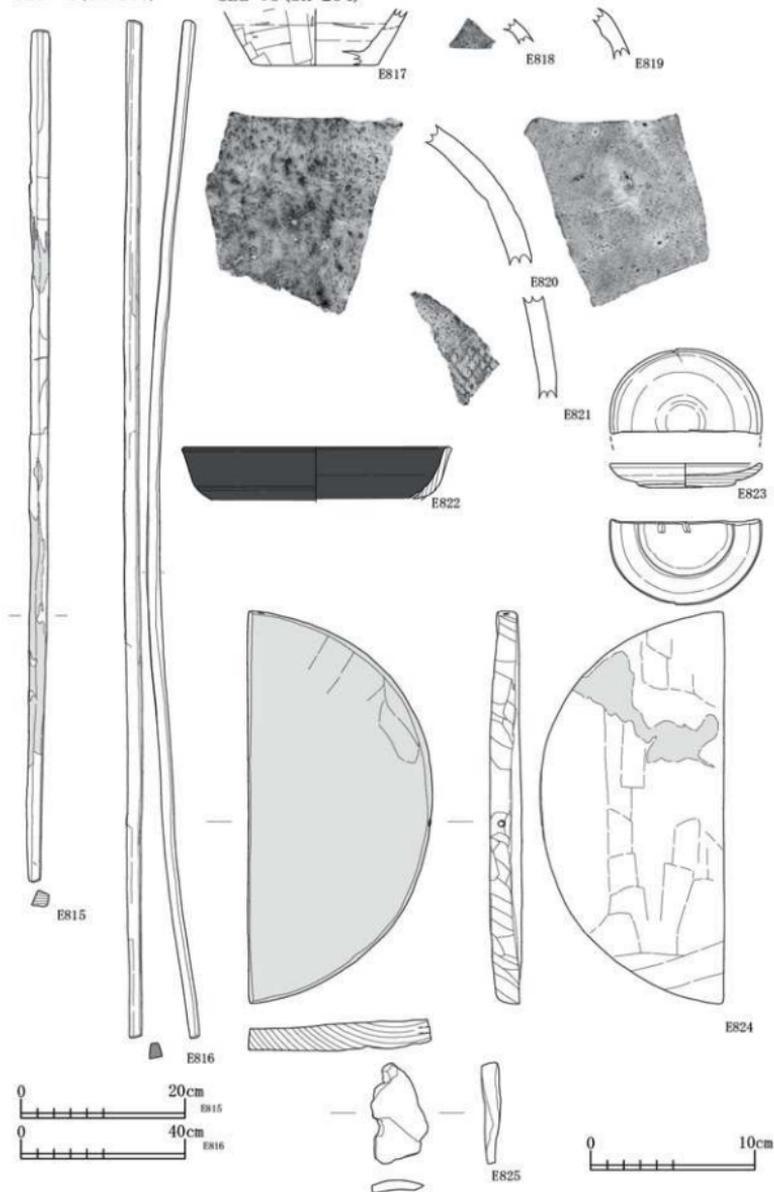


图 2-357 E区出土遺物-56

SEa-05(SK-254)

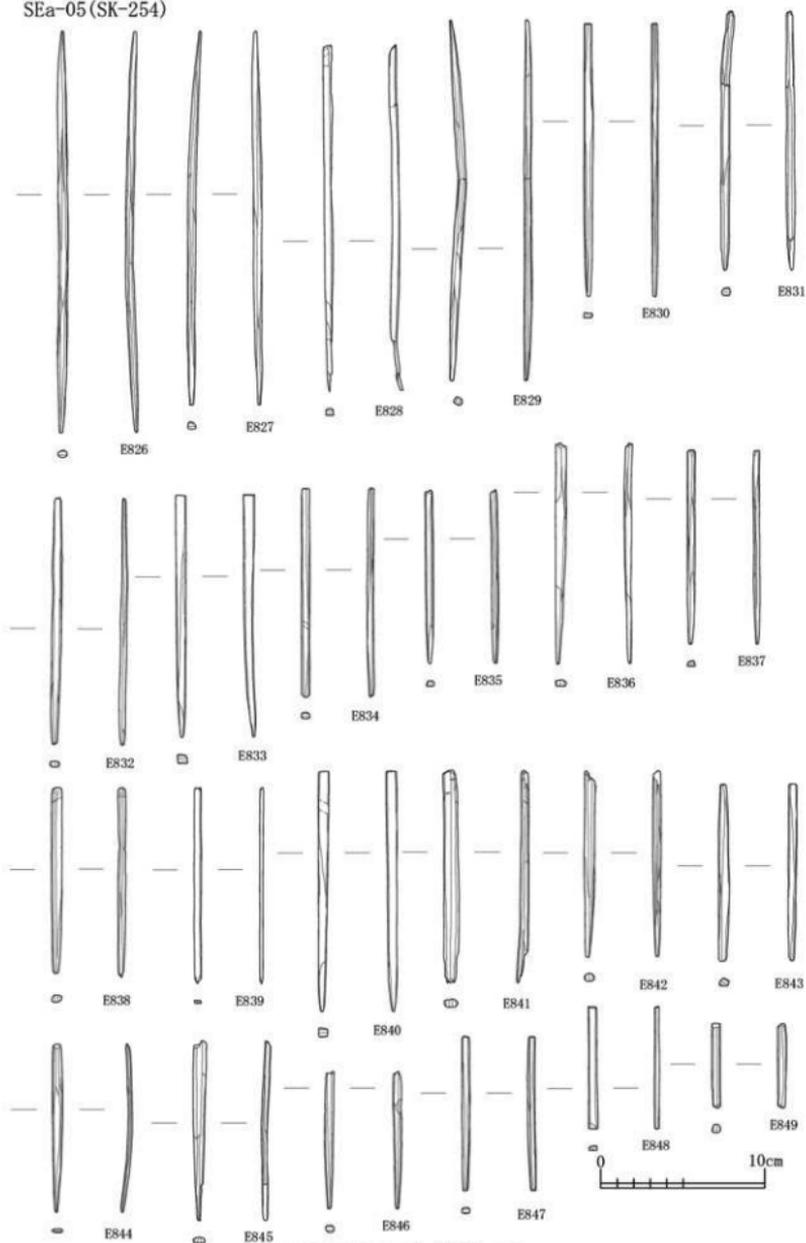


图 2-358 E区出土遺物-57

SEa-05 (SK-254)

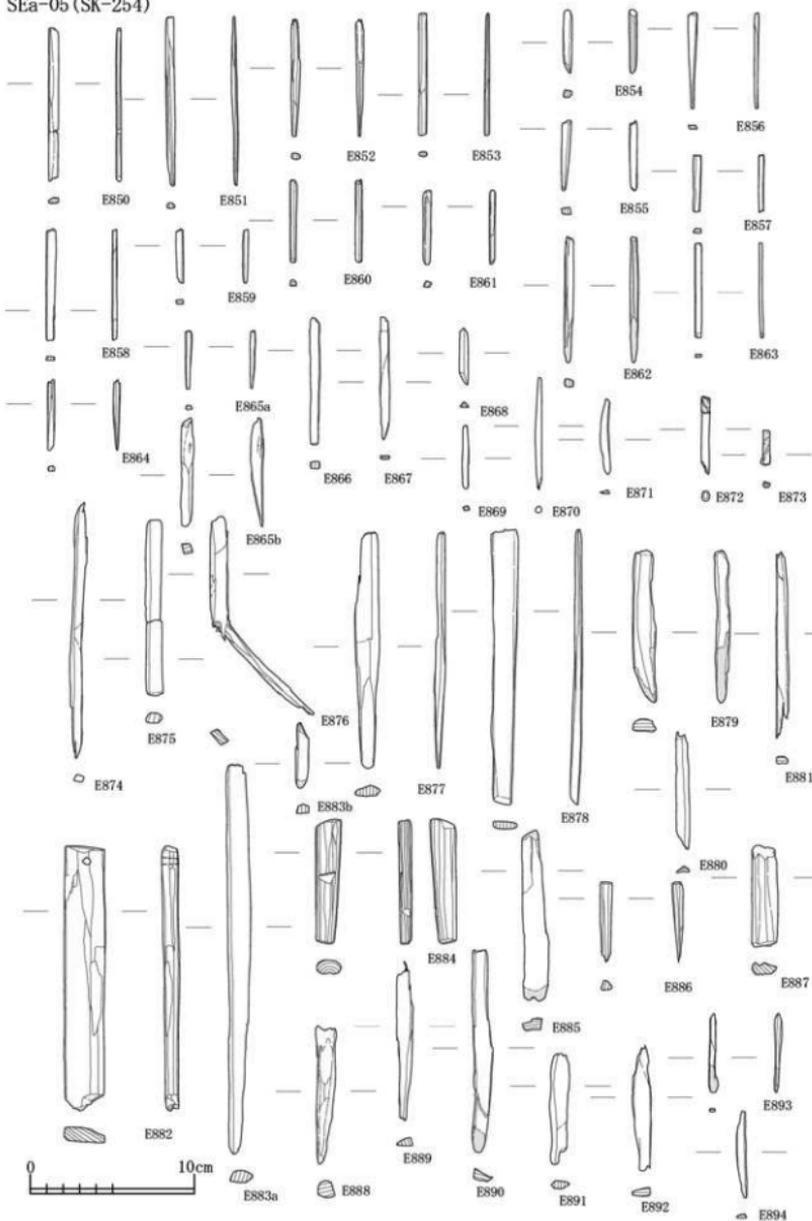


图 2-359 E区出土遗物-58

SEa-05(SK-254)

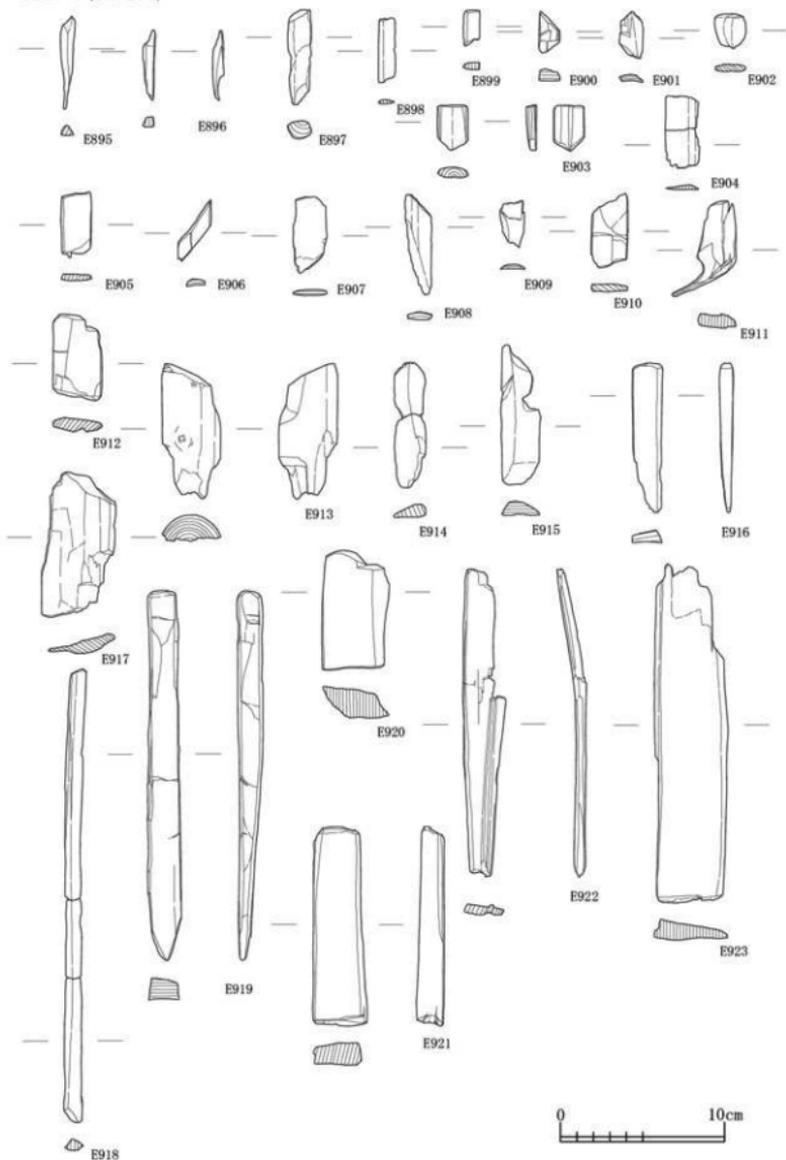


図 2-360 E 区出土遺物 -59

SEa-05 (SK-254)

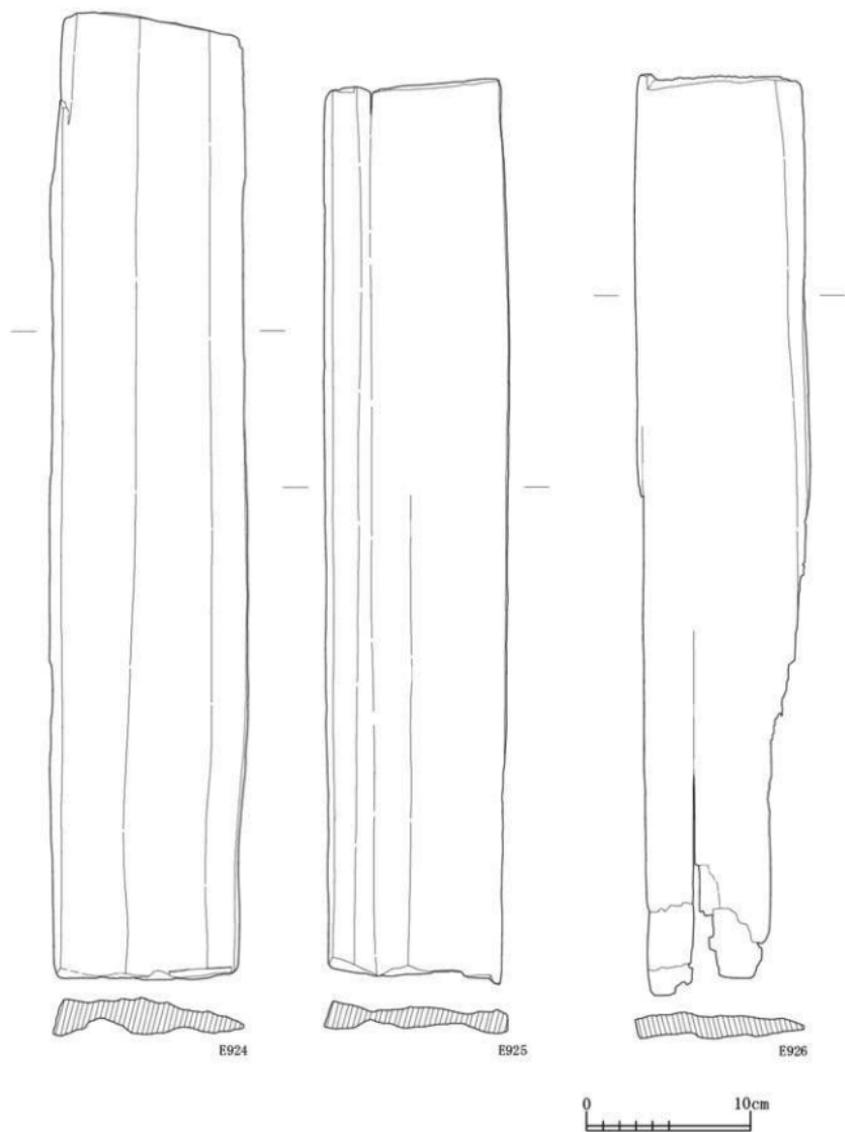
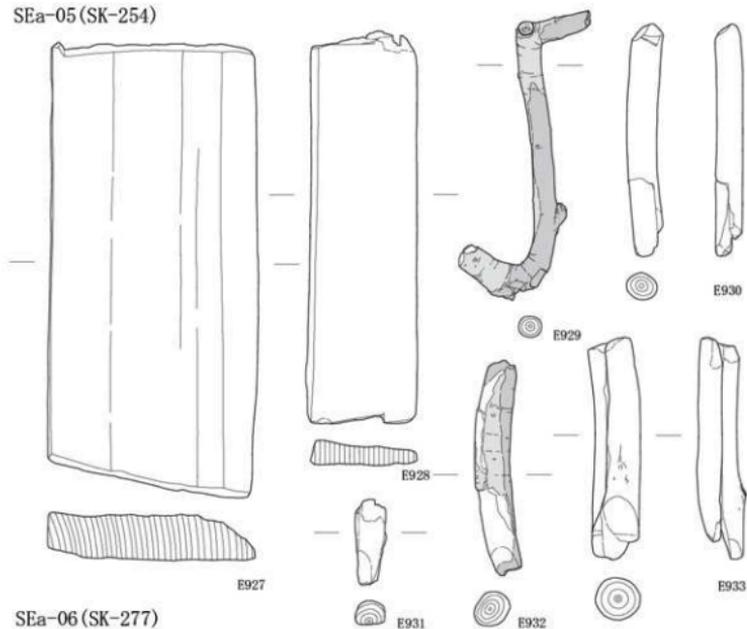


图 2-361 E区出土遺物-60

SEa-05 (SK-254)



SEa-06 (SK-277)

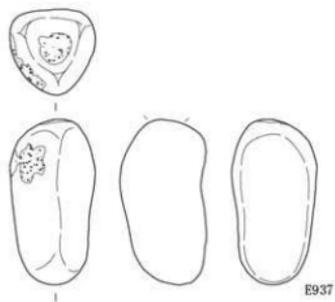


図 2-362 E 区出土遺物 -61

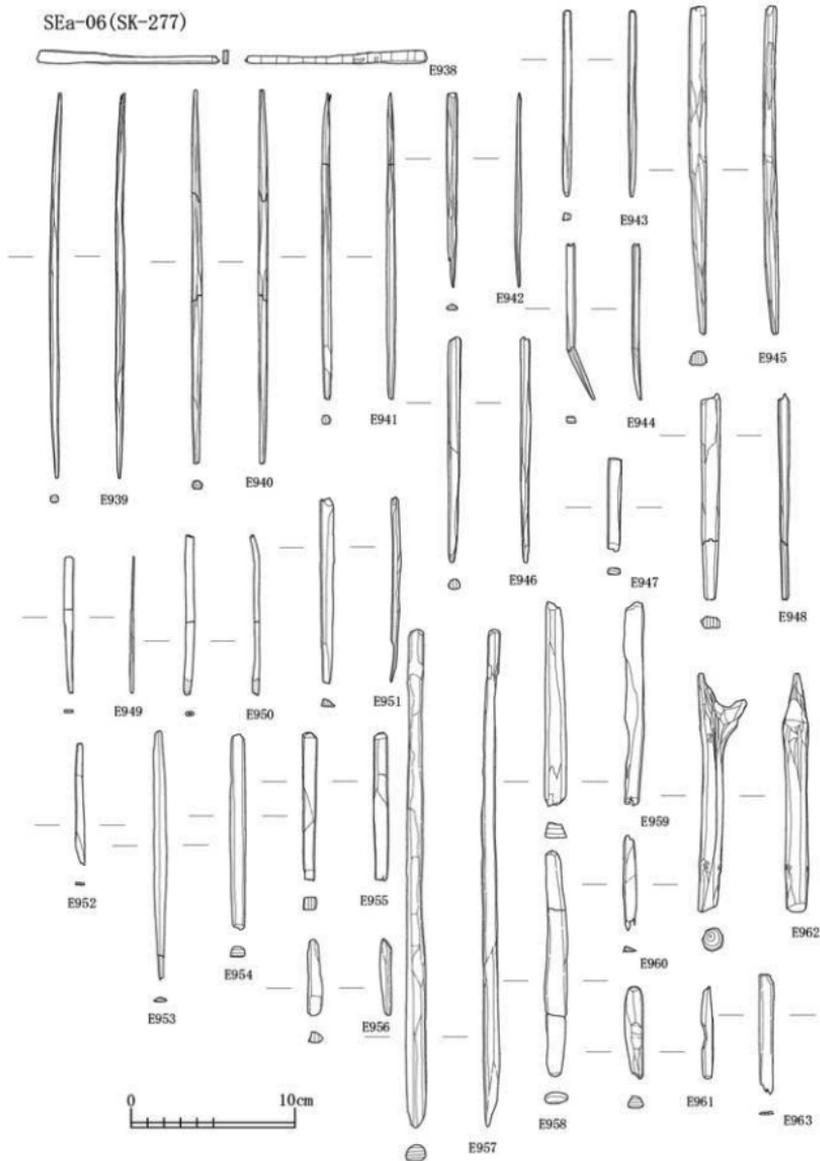
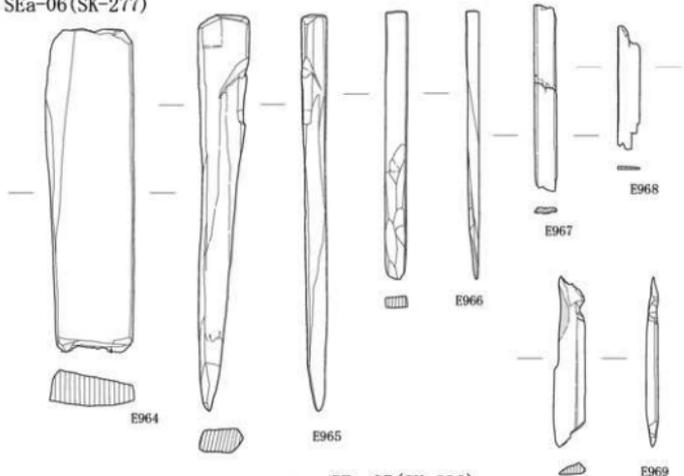


图 2-363 E区出土遺物-62

SEa-06 (SK-277)



SEa-07 (SK-280)

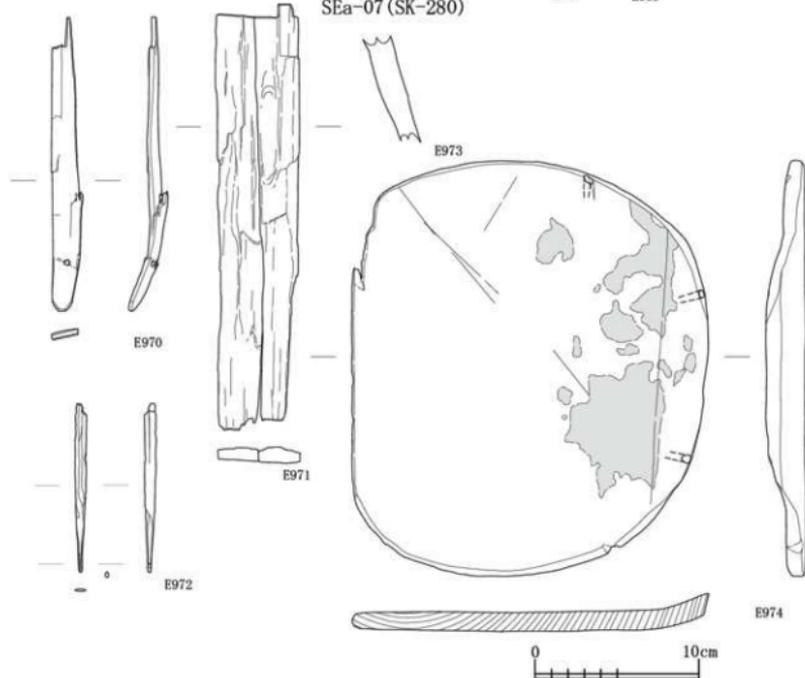


図 2-364 E 区出土遺物 -63

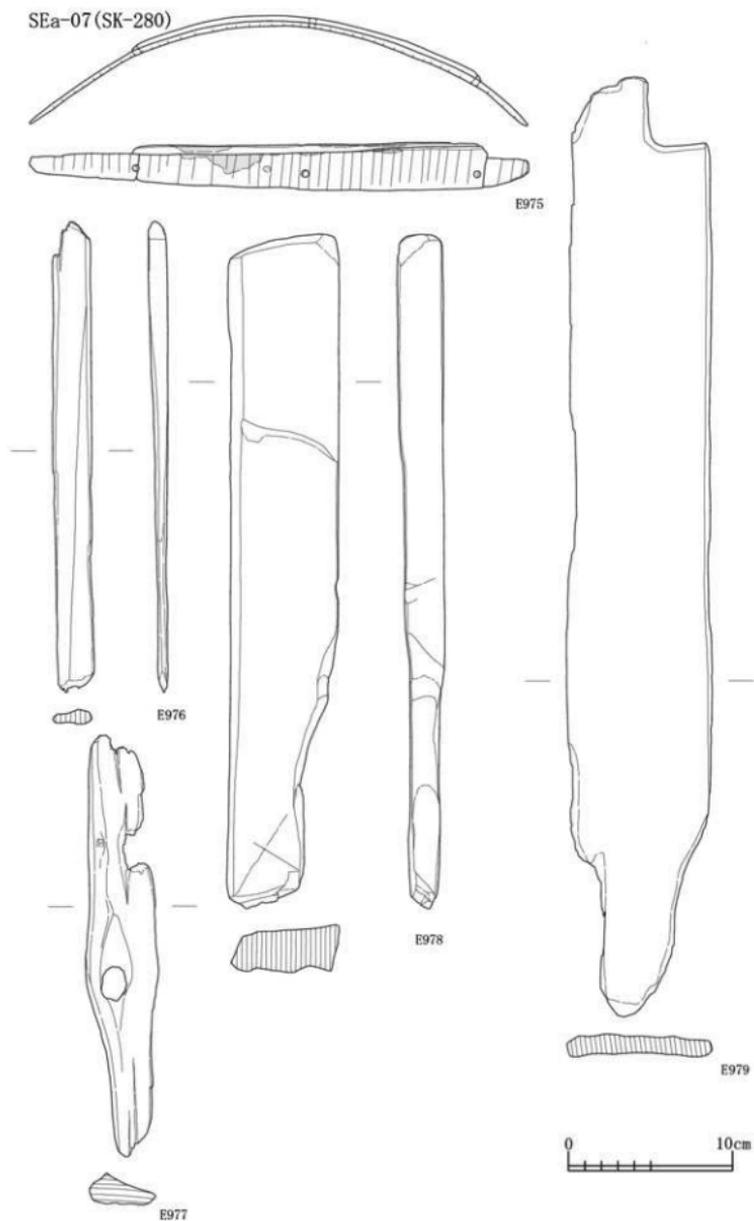
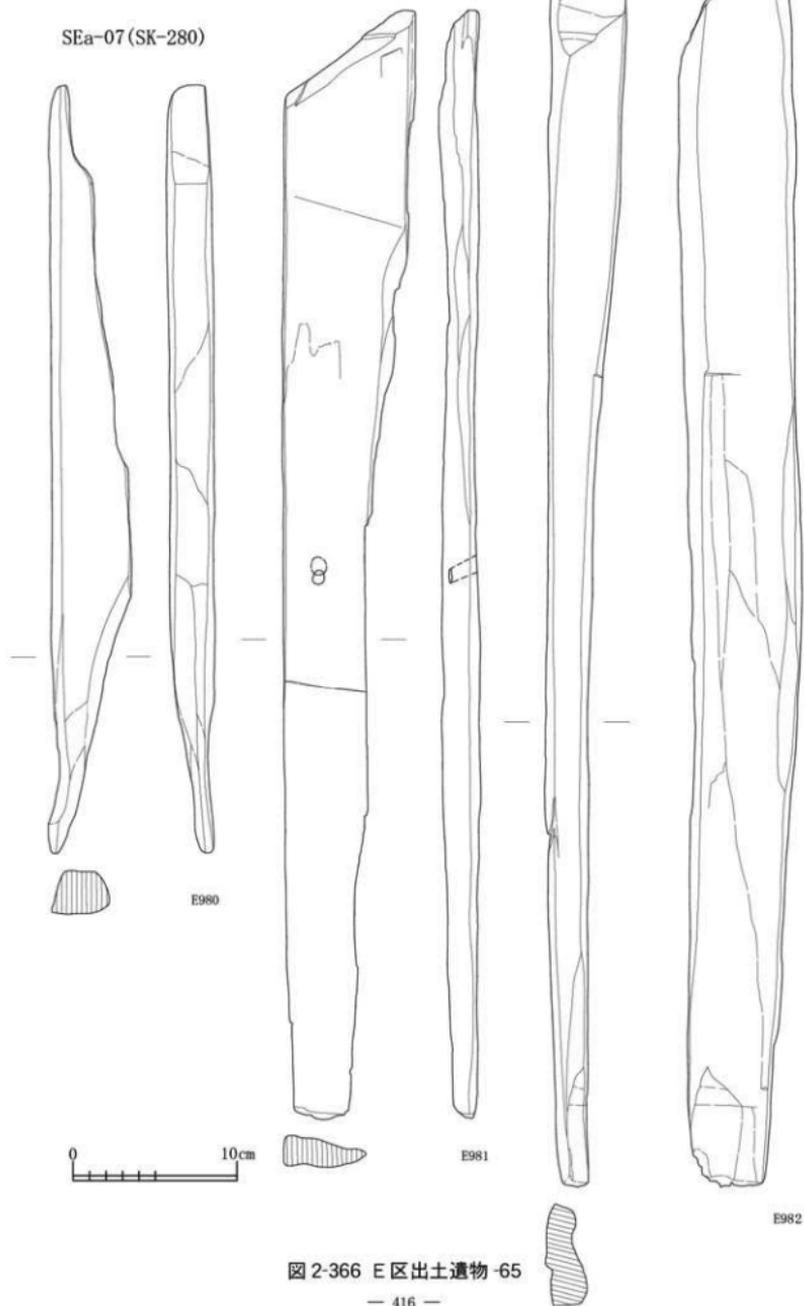


图 2-365 E区出土遺物-64

SEa-07(SK-280)



SEa-07 (SK-280)

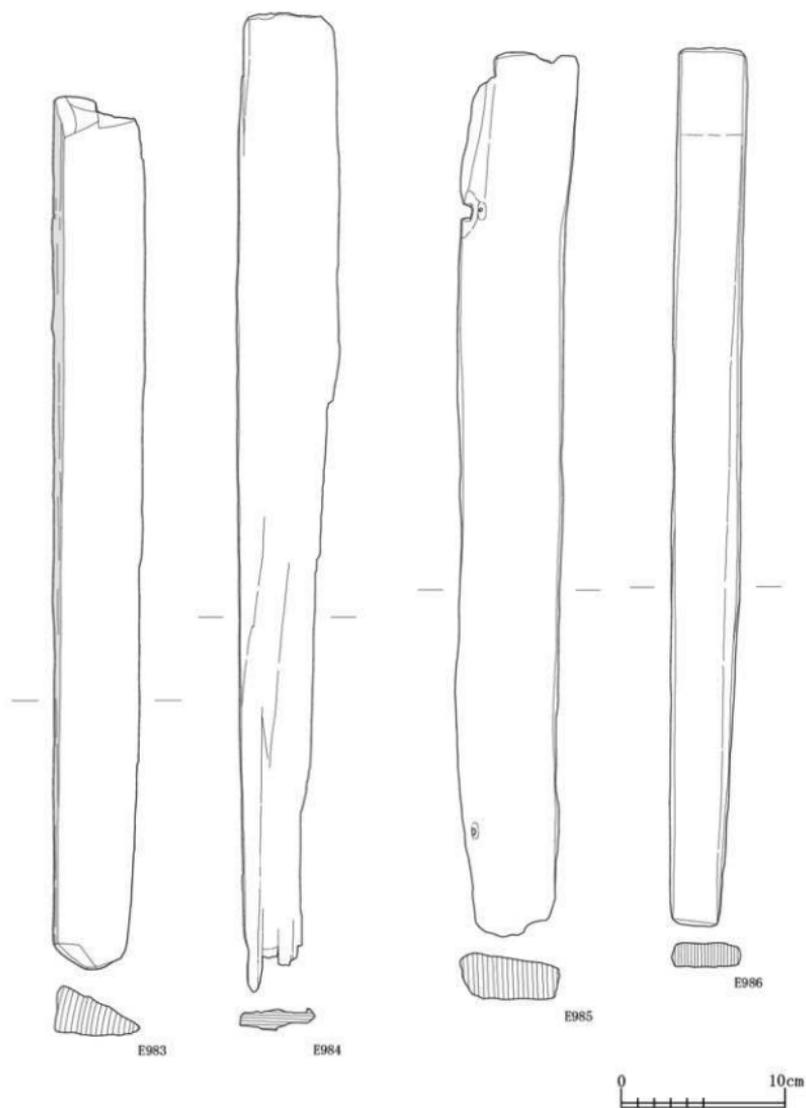


图 2-367 E区出土遺物-66

SEa-07(SK-280)

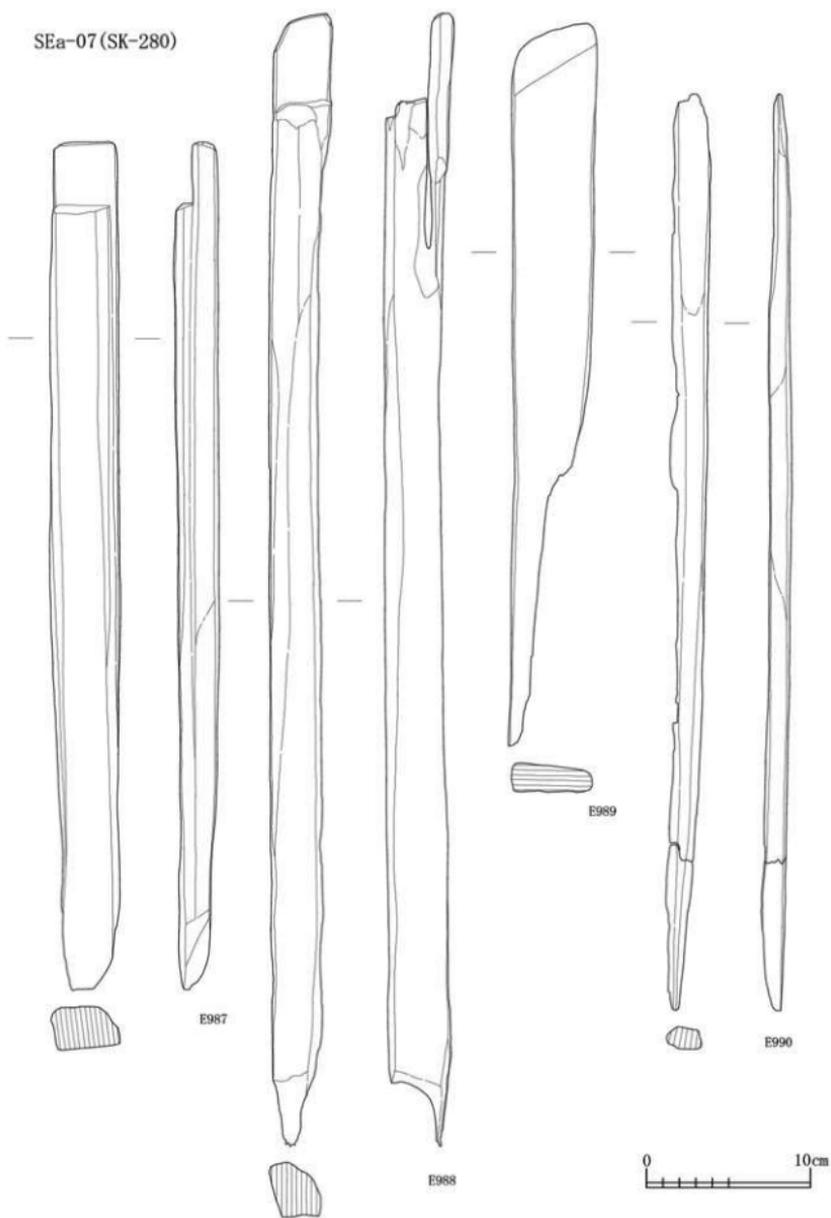
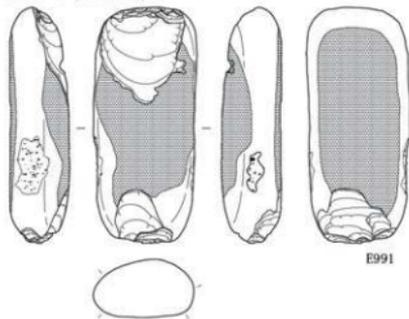


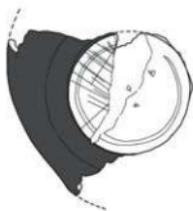
図 2-368 E区出土遺物-67

SEa-08 (SK-299)



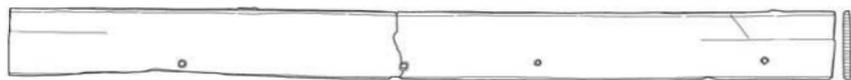
E991

E992

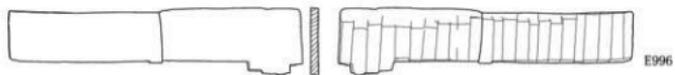


E993

E994



E995

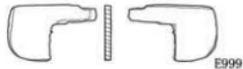


E996

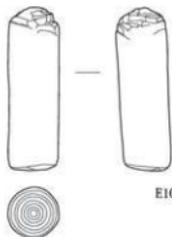
E997



E998



E999



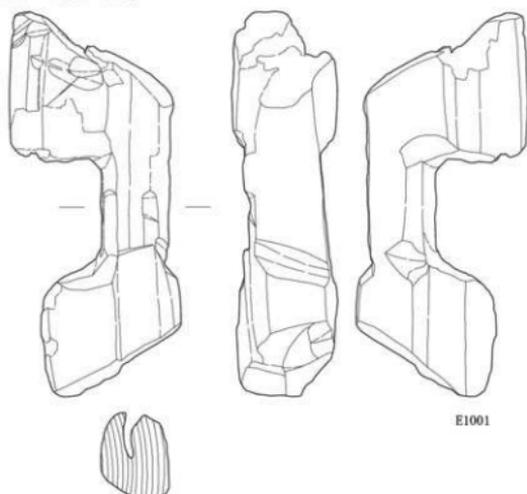
E1000



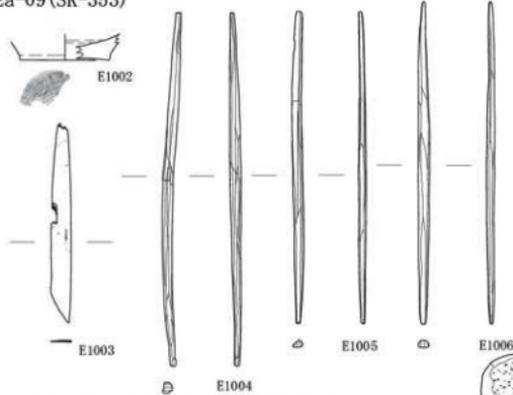
10cm

图 2-369 E区出土遗物-68

SEa-08 (SK-299)



SEa-09 (SK-353)



SEa-10 (SK-359, 出土遺物はSK-358抜い)

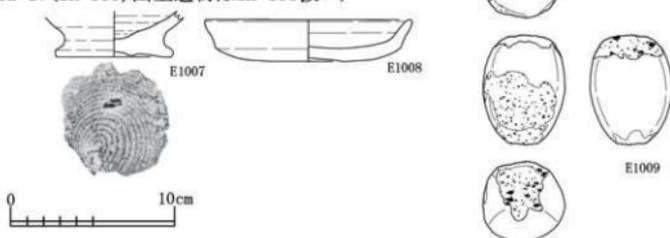


図2-370 E区出土遺物-69

SEa-10 (SK-359, 出土遺物はSK-358扱い)

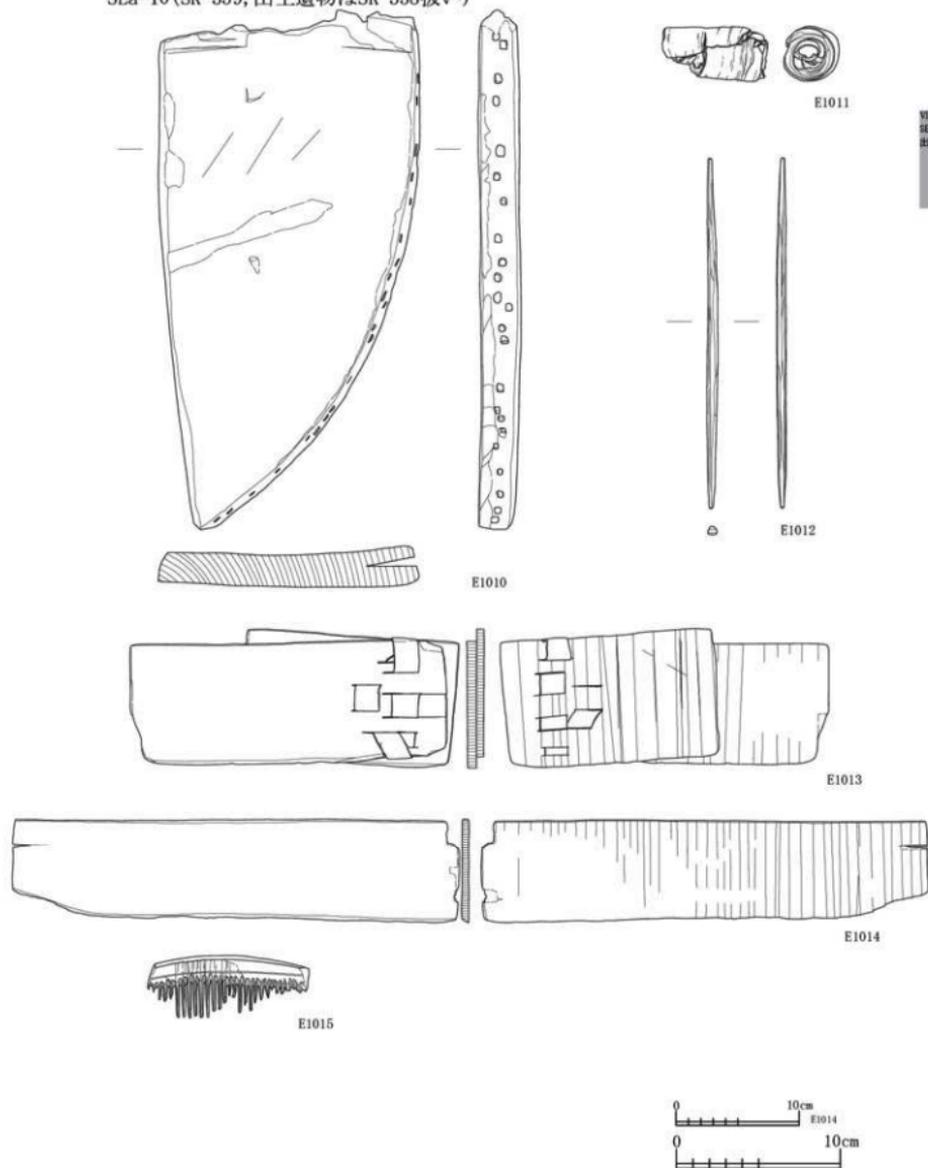


図 2-371 E区出土遺物-70

SEa-10(SK-359, 出土遺物はSK-358扱い)

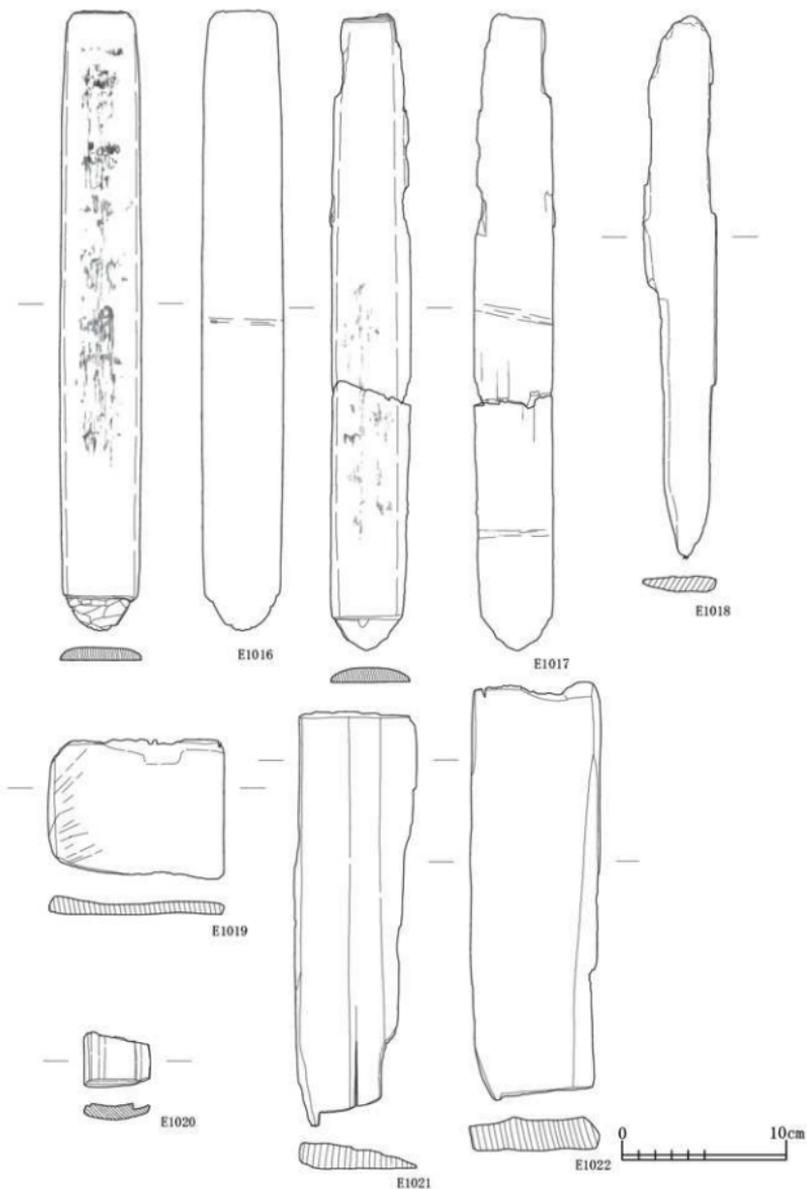


図 2-372 E区出土遺物-71

SEa-10(SK-359, 出土遺物はSK-358扱い)

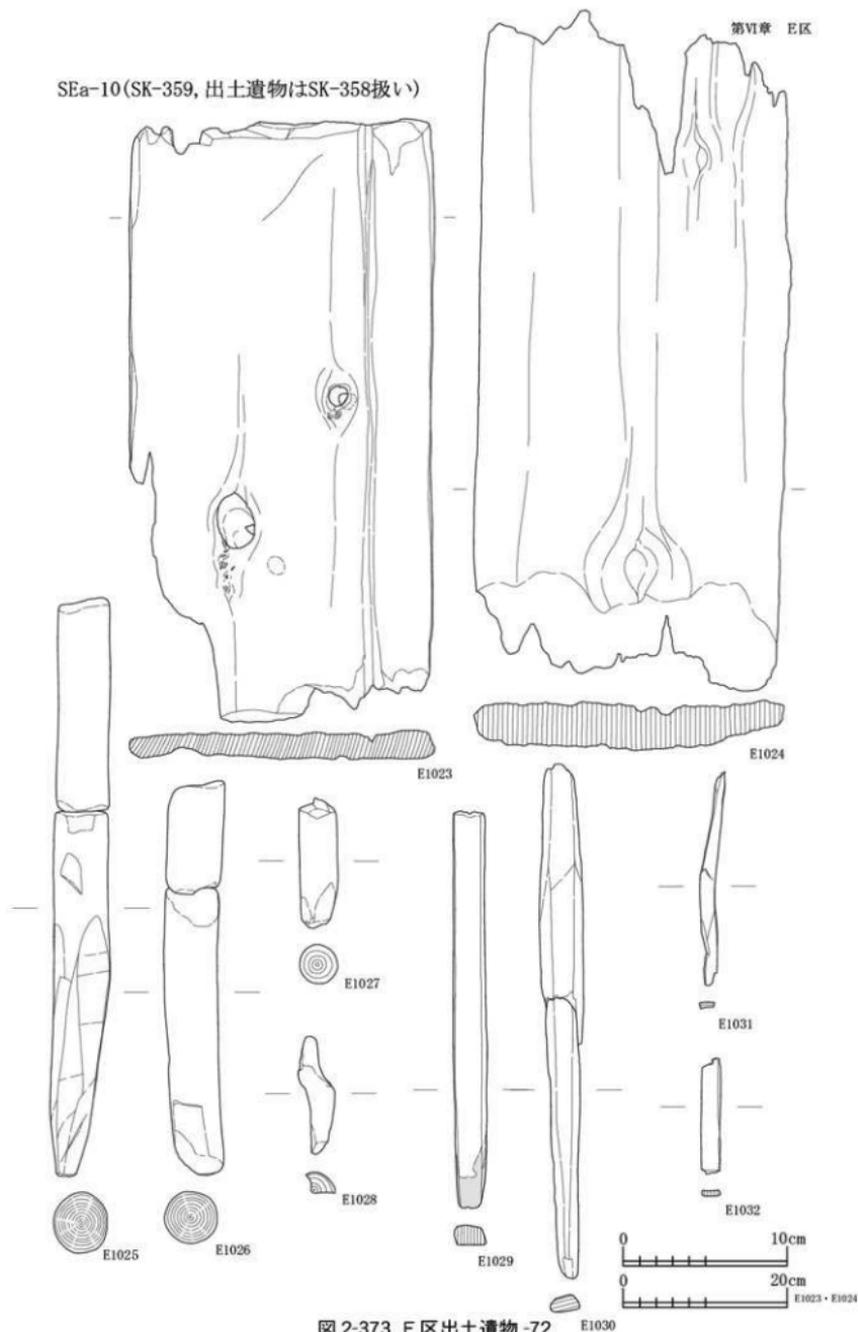


図 2-373 E区出土遺物-72 E1030

SEa-10(SK-359, 出土遺物はSK-358扱い)

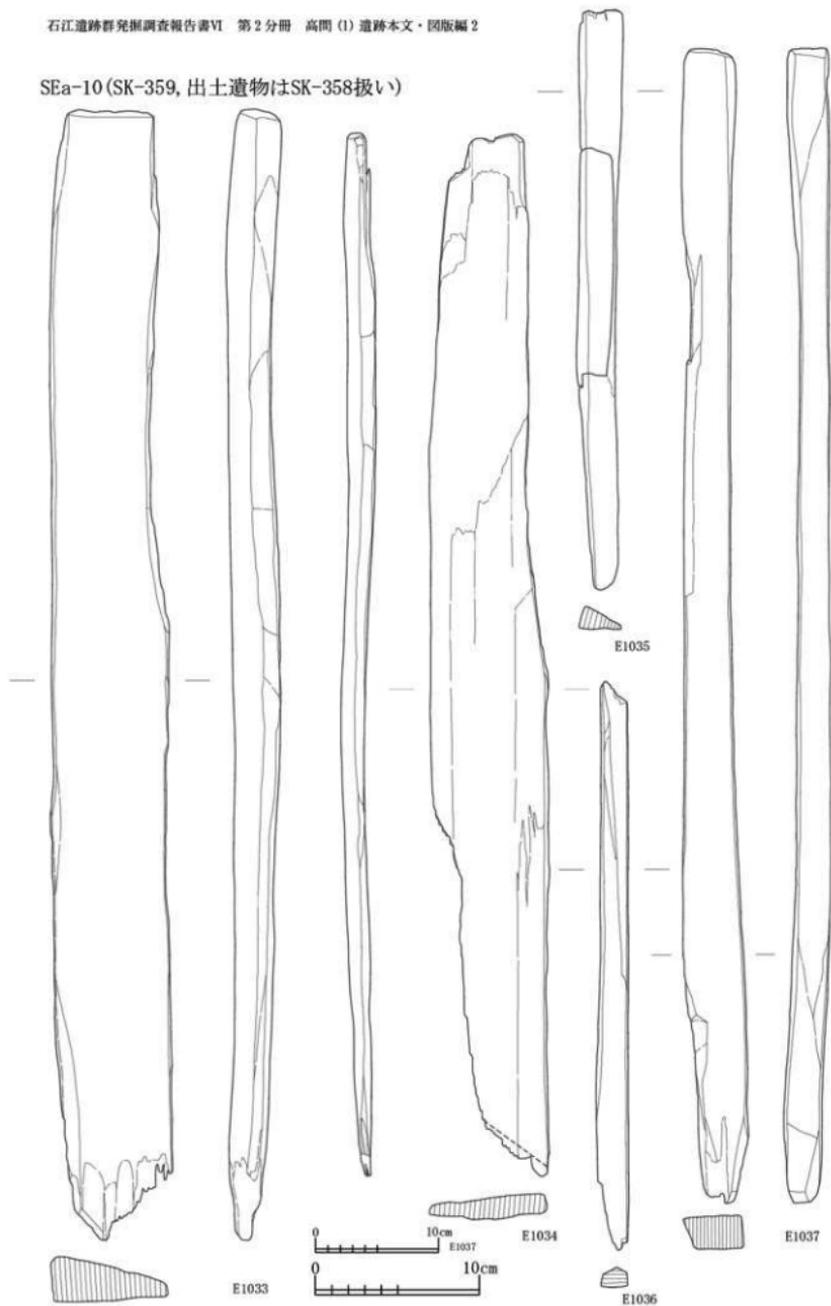


図2-374 E区出土遺物-73

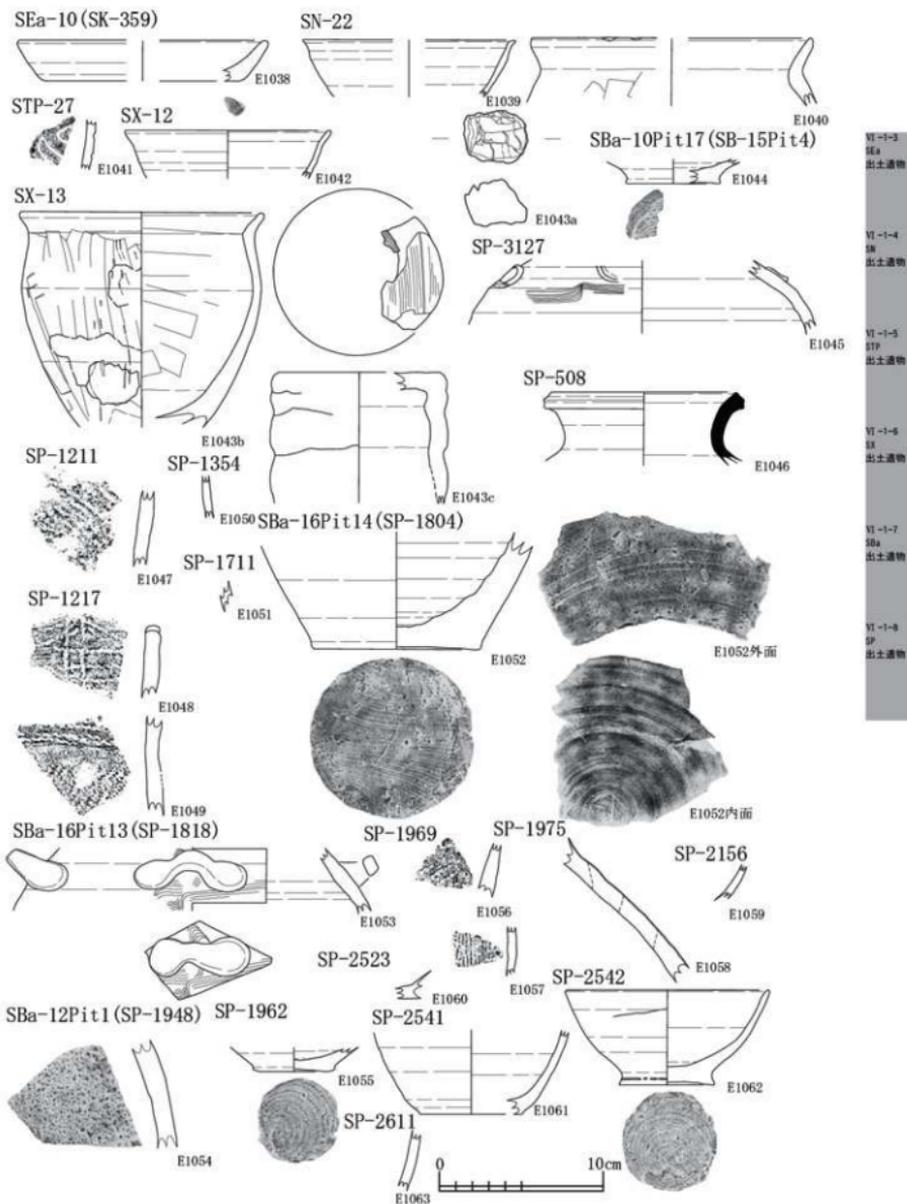
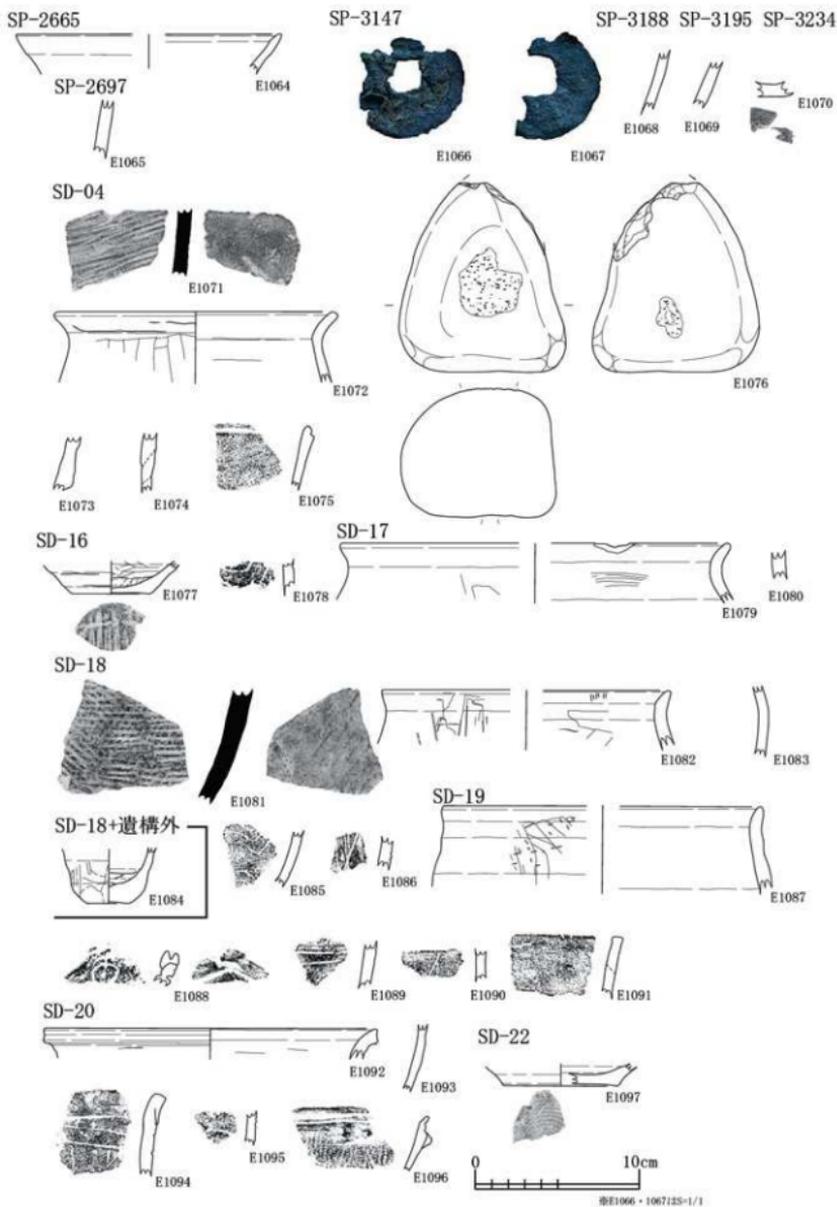


图 2-375 E区出土遗物-74



VI-1-6
SP
出土遺物

VI-1-8
SD
出土遺物

図 2-376 E区出土遺物-75

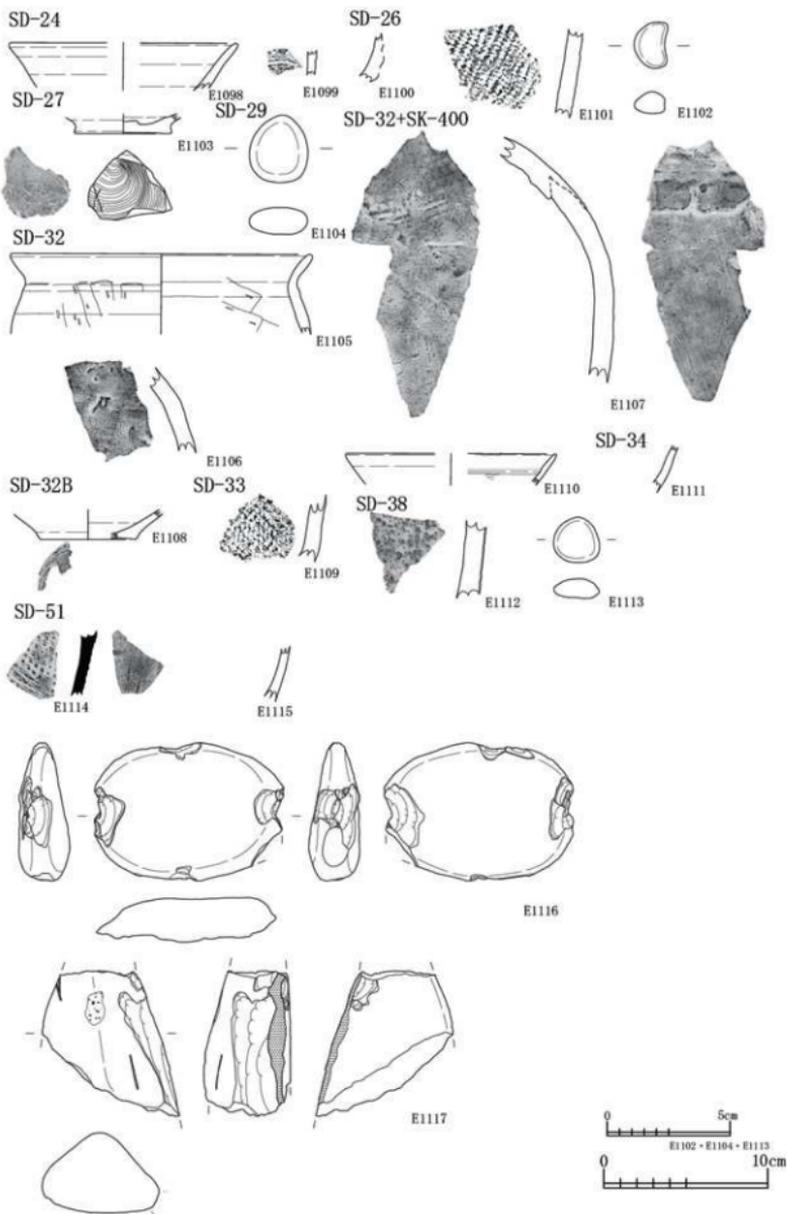


图 2-377 E区出土遺物-76

SD-52

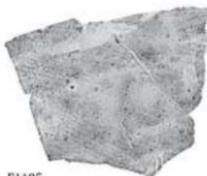


E1124

SD-62+SP-2525+D区SD-14



E1125



SD-63



E1126

SD-67



E1127

E1128

SD-68



SD-69



E1129

SD-70



E1130

SD-74



E1131



E1132



E1133



E1134

SD-74



E1135

SD-80



E1136

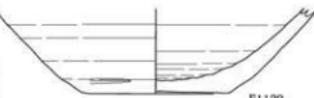


E1137

SD-91



E1138



E1139



SD-103



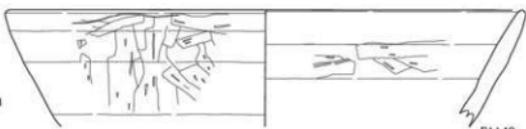
E1140



E1141



E1142



E1143

図2-378 E区出土遺物-77



图 2-379 E区出土遺物-78

遺構外出土遺物

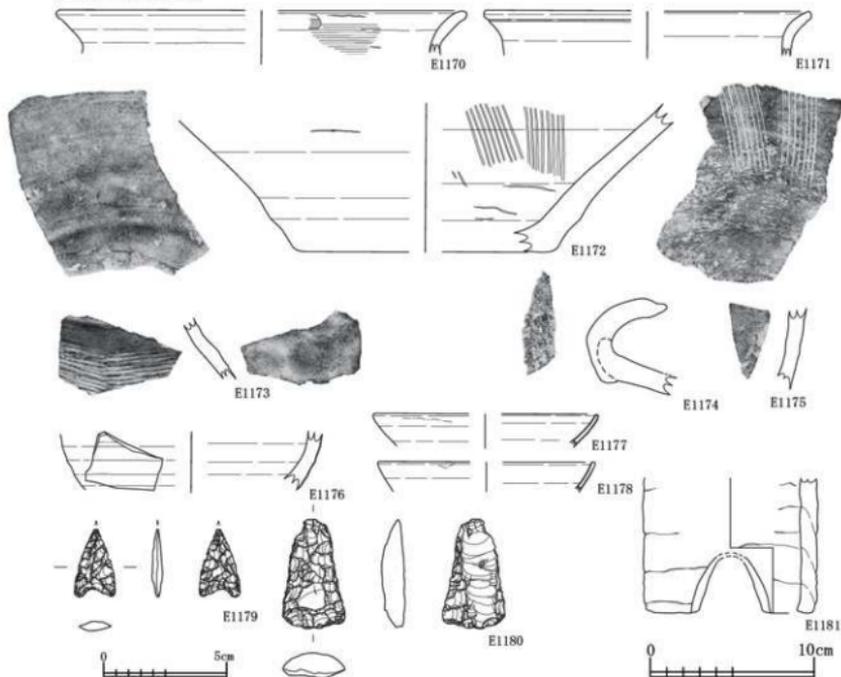


図2-380 E区出土遺物-79

第2節 遺構外出土遺物 (図2-379・380)

風倒木出土資料を含め23点図示した。E1158は風倒木出土の縄文時代後期前葉十腰内I式の深鉢で、口径17.5cm、器高17.9cm、底径8.0cmを測る。海綿骨針を含む粘りのある胎土で、外面体部下半が被熱により若干色調が橙褐色気味に変色している部分が見られるが、基本的には褐色を呈している。また、外面は煤付着、内面は煤以外に褐色付着物が見られ、暗褐色気味の色調を呈する箇所が多い。口唇部は山形突起が現存で5箇所、均等配置で復元すると6箇所配置しており、体部上半がやや張った形状で、外面の沈線文は体部下半まで及んでいる。底面は無調整であるが、ナデツケ気味に粘土が付けれ隆起した部分が見られる。遺構外出土扱いの資料のうち、E1159・E1160は縄文時代中期円筒上層d式、E1161～E1163は縄文時代後期十腰内I式の資料である。E1166は黒色土器碗の口縁部資料で、口径13.2cmを測る。海綿骨針を含む粘りのある胎土で、外面の口縁部も黒色化していない部分も含めて磨かれて

いる。E1167～E1169は土師器食膳具、E1170・E1171は煮炊具で、E1171は口唇部系で外面口唇直下に沈線状の線が一条入っている。E1172は珠洲焼播鉢で底径15.4cmを測る。海綿骨針を含む胎土で、焼成が若干甘く、外面は淡橙褐色気味に色調を呈している。また、内面は8条一単位の節目が施されているが、体部下半で施文が止まっている。また、見込み部分の使用痕が顕著で、破断面には及んでいない煤付着が観察される。E1173は珠洲焼甕破片、E1174・E1175は淵美窯の壺破片である。E1174は口縁部片に該当し、内外面とも灰軸が付着している。二段接合で、内面頸部直下は粘土紐の接合痕が剥き出しで残存している。口唇部は寝せるような反り返りを見せている。E1176は近代以降の陶器でE1176は褐軸の壺、E1177・E1178は類似した資料で外面が白軸、外面口唇部～内面が青軸がかけられた陶器である。E1179・E1180は縄文時代の石器で、E1179の石簇、E1180の石鏝とも珪質頁岩が使用されている。

報告書抄録

ふりがな	いしえいせきぐんはつくつちょうさほうくしよろく たかまかつこいしえきほんぶん・ずんへんに
書名	石江遺跡群発掘調査報告書VI 高間(1)遺跡本文・図版編2
副書名	石江土地区画整理事業に伴う発掘調査
シリーズ名	青森市埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第113集-2
編著者名	木村淳一
編集機関	青森市教育委員会
所在地	〒038-8505 青森県青森市柳川二丁目1番1号 TEL017-761-4796
発行年月日	西暦2013年3月29日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		世界測地系 (JGD2000)		調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号	北緯	東経			
たかまかつこいしえき 高間(1)遺跡 (E区)	あおもりけんあおもりし 石江 青森県青森市大字石江 あぶらかほ 字高間105ほか	00201	01070	40° 49' 51"	140° 41' 32"	(第一区) 20040811～ 20051119 (第二区) 20060421～ 20051111 (全体面積 98,505㎡)	22,180	土地区画 整理事業
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
高間(1)遺跡 (E区)	集落跡	縄文時代 平安時代 中世 近・現代	竪穴住居跡 30軒 土坑 278基 井戸跡 10基 溝状土坑 13基 掘立柱建物跡 17棟 ビット 1520基 溝跡 80条		縄文土器・石器・ 土師器・須恵器・ かむらけ・陶磁器・ 鉄製品・鉄滓 ・木製品・土製品・ 石製品・(焼夷弾)		井戸跡から塔婆 17点出土のうち1点 は、「寛喜三年二月 十七日」の紀年銘有	

要約	<p>青森市西部に所在する石江遺跡群のうち高間(1)遺跡のE区の調査成果について所収した。高間(1)遺跡は新城(新田)川の右岸標高4.8～12.2mの丘陵上に位置する。北側には新田(1)・(2)遺跡、南東側に高間(6)遺跡が隣接している。</p> <p>発掘調査は、土地区画整理事業施工地内98,505㎡を対象に実施し、E区と設定した調査区の調査面積は22,180㎡である。E区の調査区内からは縄文時代の竪穴住居跡・フラスコ状土坑・溝状土坑(Tビット)、平安時代の竪穴住居跡・土坑・鉄生産関連物、中世の掘立柱建物跡・井戸跡・溝跡などを検出し、縄文時代の縄文土器・石器、古代の土師器・須恵器・鉄製品・鉄滓・羽目・土製品、中世のかむらけ・漆器、木製品などが出土した。</p> <p>このうち、中世の資料は本調査区内検出の溝が大部分を占めるが、南北2.28m、東西1.58mを圍繞した溝跡が検出し、その中に布面図による区画が行われ、掘立柱建物跡や井戸跡が配置している。井戸跡の一つからは縄文土器や水埴光背とともに梵字の記入された塔婆が17枚出土し、うち一枚には梵字とともに「寛喜三年二月十七日」の紀年銘がある。寛喜三年は西暦1231年に相当する。</p>
----	--

既刊埋蔵文化財関係報告書一覧

青森市の文化財	1962	『三内遺跡発掘調査報告書』	青森市埋蔵文化財調査報告書		
★	2	1967	『三内遺跡発掘調査報告書Ⅱ』	★	第21集 2008 『大久保野田 (1) 遺跡発掘調査報告書』
★	3	1967	『三内遺跡発掘調査報告書Ⅲ』	★	第22集 2008 『三内遺跡発掘調査報告書Ⅱ』
★	4	1975	『三内遺跡発掘調査報告書Ⅳ』	★	第23集 2008 『小牧野遺跡発掘調査報告書Ⅱ』
★	5	1977	『野木遺跡発掘調査報告書』	★	第24集 2008 『大久保野田 (1) 遺跡発掘調査報告書Ⅱ』
★	6	1977	『赤松遺跡発掘調査報告書Ⅱ』	★	第25集 2008 『鶴山遺跡発掘調査報告書Ⅱ』
★	7	1977	『大淵遺跡発掘調査報告書』	★	第26集 2008 『鶴山遺跡発掘調査報告書Ⅲ』
★	8	1977	『磯六遺跡発掘調査報告書』	★	第27集 2008 『三内遺跡発掘調査報告書Ⅲ』
		1979	『磯六遺跡Ⅱ』	★	第28集 2008 『鶴山遺跡発掘調査報告書Ⅳ』
		1980	『四戸輪遺跡調査報告書』	★	第29集 2008 『宮古川 (1) ～ (7) 遺跡発掘調査報告書』
青森市の埋蔵文化財	1983	『石野野遺跡』	★	第30集 2008 『鶴山遺跡発掘調査報告書Ⅴ』	
		1985	『高森遺跡発掘調査報告書』	★	第31集 2008 『磯六 (3) 遺跡発掘調査報告書』
		1986	『石丸寺野遺跡発掘調査報告書』	★	第32集 2008 『北野遺跡発掘調査報告書』
		1987	『磯六埋蔵文化財調査報告書』	★	第33集 2008 『三内遺跡発掘調査報告書Ⅳ』
		1988	『三内丸山 (1) 遺跡発掘調査報告書』	★	第34集 2008 『小牧野遺跡発掘調査報告書Ⅲ』
青森市埋蔵文化財調査報告書				★	第35集 2008 『鶴山遺跡発掘調査報告書Ⅵ』
★	第16集	1991	『古沢 (1) 遺跡発掘調査報告書』	★	第36集 2008 『三内丸山 (2) 遺跡発掘調査報告書』
★	第17集	1992	『埋蔵文化財出土土器調査報告書』	★	第37集 2008 『三内丸山 (3) 遺跡発掘調査報告書』
★	第18集	1993	『三内丸山 (2) 遺跡発掘調査報告書』	★	第38集 2008 『三内丸山 (4) 遺跡発掘調査報告書』
★	第19集	1993	『三内丸山 (3) 遺跡発掘調査報告書』	★	第39集 2008 『三内丸山 (5) 遺跡発掘調査報告書』
★	第20集	1994	『三内丸山 (4) 遺跡発掘調査報告書』	★	第40集 2008 『三内丸山 (6) 遺跡発掘調査報告書』
★	第21集	1994	『三内丸山 (5) 遺跡発掘調査報告書』	★	第41集 2008 『三内丸山 (7) 遺跡発掘調査報告書』
★	第22集	1994	『三内丸山 (8) 遺跡発掘調査報告書』	★	第42集 2008 『三内丸山 (9) 遺跡発掘調査報告書』
★	第23集	1994	『三内丸山 (10) 遺跡発掘調査報告書』	★	第43集 2008 『三内丸山 (11) 遺跡発掘調査報告書』
★	第24集	1995	『磯六埋蔵文化財調査報告書Ⅱ』	★	第44集 2008 『三内丸山 (12) 遺跡発掘調査報告書』
★	第25集	1995	『磯六埋蔵文化財調査報告書Ⅲ』	★	第45集 2008 『三内丸山 (13) 遺跡発掘調査報告書』
★	第26集	1995	『磯六埋蔵文化財調査報告書Ⅳ』	★	第46集 2008 『三内丸山 (14) 遺跡発掘調査報告書』
★	第27集	1996	『磯六埋蔵文化財調査報告書Ⅴ』	★	第47集 2008 『三内丸山 (15) 遺跡発掘調査報告書』
★	第28集	1996	『三内丸山 (16) 遺跡発掘調査報告書』	★	第48集 2008 『三内丸山 (16) 遺跡発掘調査報告書Ⅱ』
★	第29集	1996	『三内丸山 (17) 遺跡発掘調査報告書』	★	第49集 2008 『三内丸山 (17) 遺跡発掘調査報告書Ⅲ』
★	第30集	1996	『三内丸山 (18) 遺跡発掘調査報告書』	★	第50集 2008 『三内丸山 (18) 遺跡発掘調査報告書Ⅳ』
★	第31集	1997	『三内丸山 (19) 遺跡発掘調査報告書』	★	第51集 2008 『三内丸山 (19) 遺跡発掘調査報告書Ⅴ』
★	第32集	1997	『磯六埋蔵文化財調査報告書Ⅵ』	★	第52集 2008 『三内丸山 (20) 遺跡発掘調査報告書』
★	第33集	1997	『三内丸山 (21) 遺跡発掘調査報告書』	★	第53集 2008 『三内丸山 (21) 遺跡発掘調査報告書Ⅱ』
★	第34集	1997	『三内丸山 (22) 遺跡発掘調査報告書』	★	第54集 2008 『三内丸山 (22) 遺跡発掘調査報告書Ⅲ』
★	第35集	1997	『三内丸山 (23) 遺跡発掘調査報告書』	★	第55集 2008 『三内丸山 (23) 遺跡発掘調査報告書Ⅳ』
★	第36集	1997	『三内丸山 (24) 遺跡発掘調査報告書』	★	第56集 2008 『三内丸山 (24) 遺跡発掘調査報告書Ⅴ』
★	第37集	1998	『三内丸山 (25) 遺跡発掘調査報告書』	★	第57集 2008 『三内丸山 (25) 遺跡発掘調査報告書Ⅵ』
★	第38集	1998	『野木遺跡Ⅱ』	★	第58集 2008 『三内丸山 (26) 遺跡発掘調査報告書』
★	第39集	1998	『三内丸山 (27) 遺跡発掘調査報告書』	★	第59集 2008 『三内丸山 (27) 遺跡発掘調査報告書Ⅱ』
★	第40集	1998	『三内丸山 (28) 遺跡発掘調査報告書』	★	第60集 2008 『三内丸山 (28) 遺跡発掘調査報告書Ⅲ』
★	第41集	1998	『野木遺跡Ⅲ』	★	第61集 2008 『三内丸山 (29) 遺跡発掘調査報告書』
★	第42集	1998	『磯六埋蔵文化財調査報告書Ⅶ』	★	第62集 2008 『三内丸山 (30) 遺跡発掘調査報告書』
★	第43集	1999	『三内丸山 (31) 遺跡発掘調査報告書』	★	第63集 2008 『三内丸山 (31) 遺跡発掘調査報告書Ⅱ』
★	第44集	1999	『三内丸山 (32) 遺跡発掘調査報告書』	★	第64集 2008 『三内丸山 (32) 遺跡発掘調査報告書Ⅲ』
★	第45集	1999	『三内丸山 (33) 遺跡発掘調査報告書』	★	第65集 2008 『三内丸山 (33) 遺跡発掘調査報告書Ⅳ』
★	第46集	1999	『三内丸山 (34) 遺跡発掘調査報告書』	★	第66集 2008 『三内丸山 (34) 遺跡発掘調査報告書Ⅴ』
★	第47集	1999	『三内丸山 (35) 遺跡発掘調査報告書』	★	第67集 2008 『三内丸山 (35) 遺跡発掘調査報告書Ⅵ』
★	第48集	1999	『三内丸山 (36) 遺跡発掘調査報告書』	★	第68集 2008 『三内丸山 (36) 遺跡発掘調査報告書Ⅶ』
★	第49集	2000	『三内丸山 (37) 遺跡発掘調査報告書』	★	第69集 2008 『三内丸山 (37) 遺跡発掘調査報告書Ⅷ』
★	第50集	2000	『三内丸山 (38) 遺跡発掘調査報告書』	★	第70集 2008 『三内丸山 (38) 遺跡発掘調査報告書Ⅸ』
★	第51集	2000	『三内丸山 (39) 遺跡発掘調査報告書』	★	第71集 2008 『三内丸山 (39) 遺跡発掘調査報告書Ⅹ』
★	第52集	2000	『三内丸山 (40) 遺跡発掘調査報告書』	★	第72集 2008 『三内丸山 (40) 遺跡発掘調査報告書Ⅺ』
★	第53集	2000	『三内丸山 (41) 遺跡発掘調査報告書』	★	第73集 2008 『三内丸山 (41) 遺跡発掘調査報告書Ⅻ』
★	第54集	2001	『三内丸山 (42) 遺跡発掘調査報告書』	★	第74集 2008 『三内丸山 (42) 遺跡発掘調査報告書Ⅼ』
★	第55集	2001	『三内丸山 (43) 遺跡発掘調査報告書』	★	第75集 2008 『三内丸山 (43) 遺跡発掘調査報告書Ⅽ』
★	第56集	2001	『三内丸山 (44) 遺跡発掘調査報告書』	★	第76集 2008 『三内丸山 (44) 遺跡発掘調査報告書Ⅾ』
★	第57集	2001	『三内丸山 (45) 遺跡発掘調査報告書』	★	第77集 2008 『三内丸山 (45) 遺跡発掘調査報告書Ⅿ』

青森市埋蔵文化財調査報告書第113集-2

石江遺跡群発掘調査報告書Ⅶ

—石江土地区画整理事業に伴う発掘調査—

第2分冊 高間(1)遺跡本文・図版編2

発行年月日 2013年(平成25年)3月29日

編集 青森市教育委員会
〒038-8505 青森県青森市柳川二丁目1番1号
TEL 017-761-4796

印刷 青森オフセット印刷株式会社
〒030-0802 青森市本町二丁目11番16号
TEL 017-775-1431